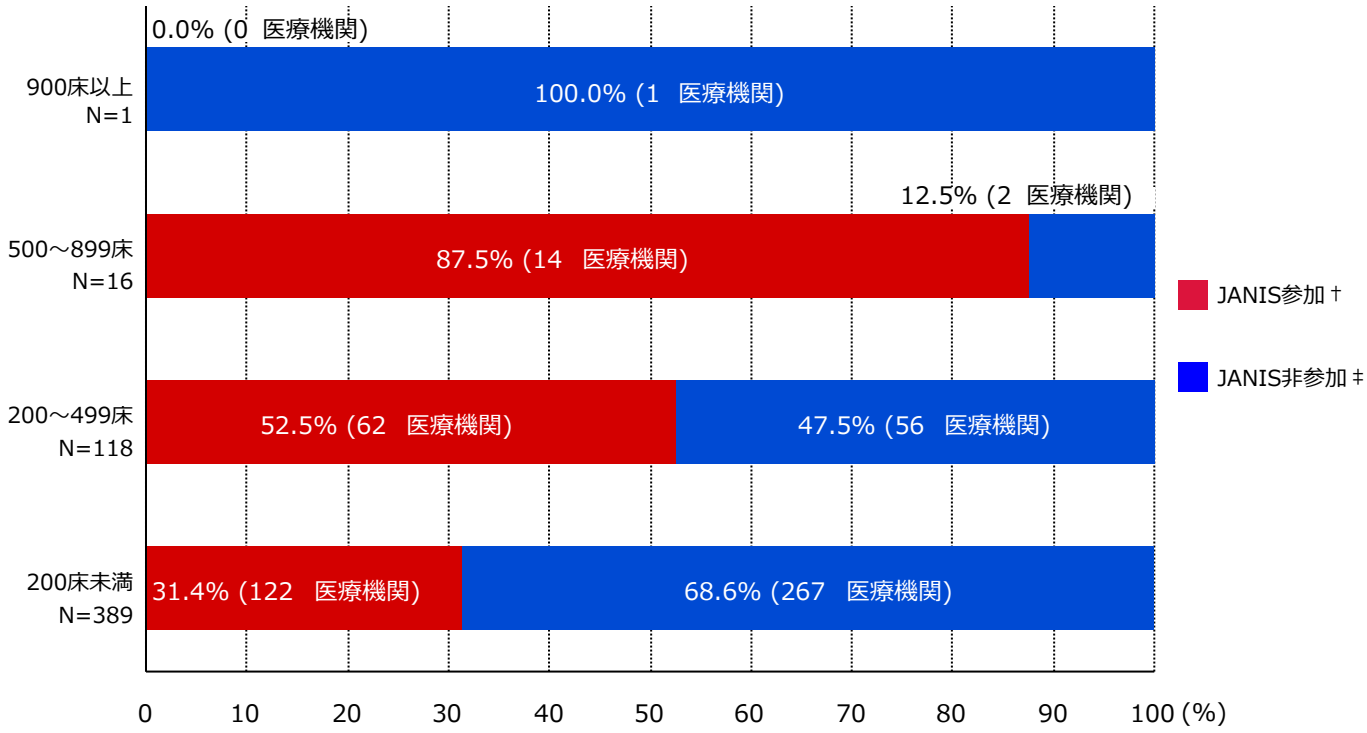
(北海道)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(198医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 (0.0%)
500～899床	16	14 (87.5%)
200～499床	118	62 (52.5%)
200床未満	389	122 (31.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	524	198 (37.8%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

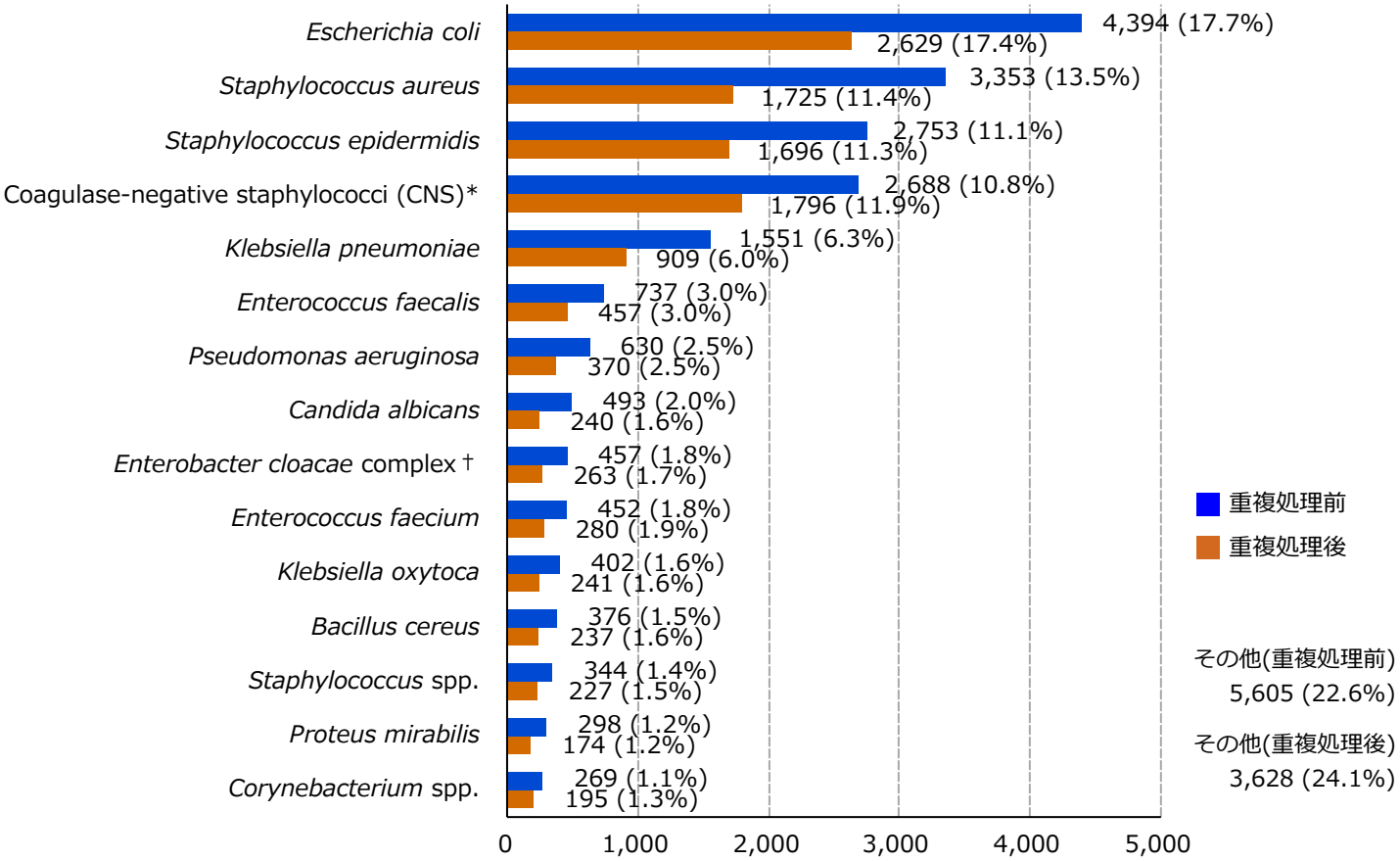
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	196	100,405	65,877	68,191	48,942	137,581	111,530
尿検体	197	76,884	61,272	49,714	41,111	77,130	68,185
便検体	185	22,514	17,717	13,227	10,619	27,350	22,667
血液検体	195	165,846	72,872	22,569	12,827	24,802	15,067
髄液検体	90	2,978	2,302	117	95	127	104
その他	197	64,590	41,622	30,689	21,871	54,554	43,369
合計	198	433,217	261,662	184,507	135,465	321,544	260,922

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



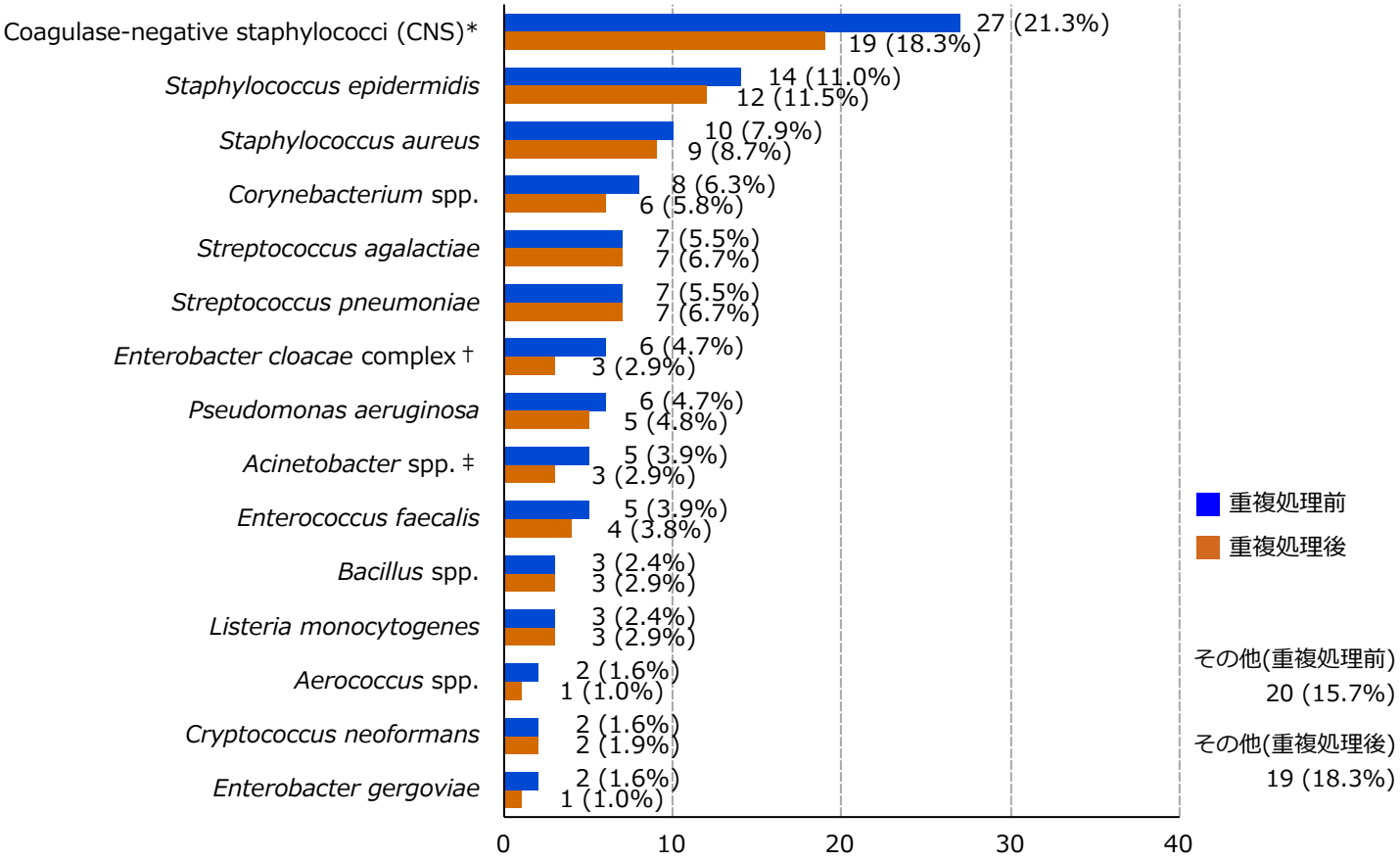
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



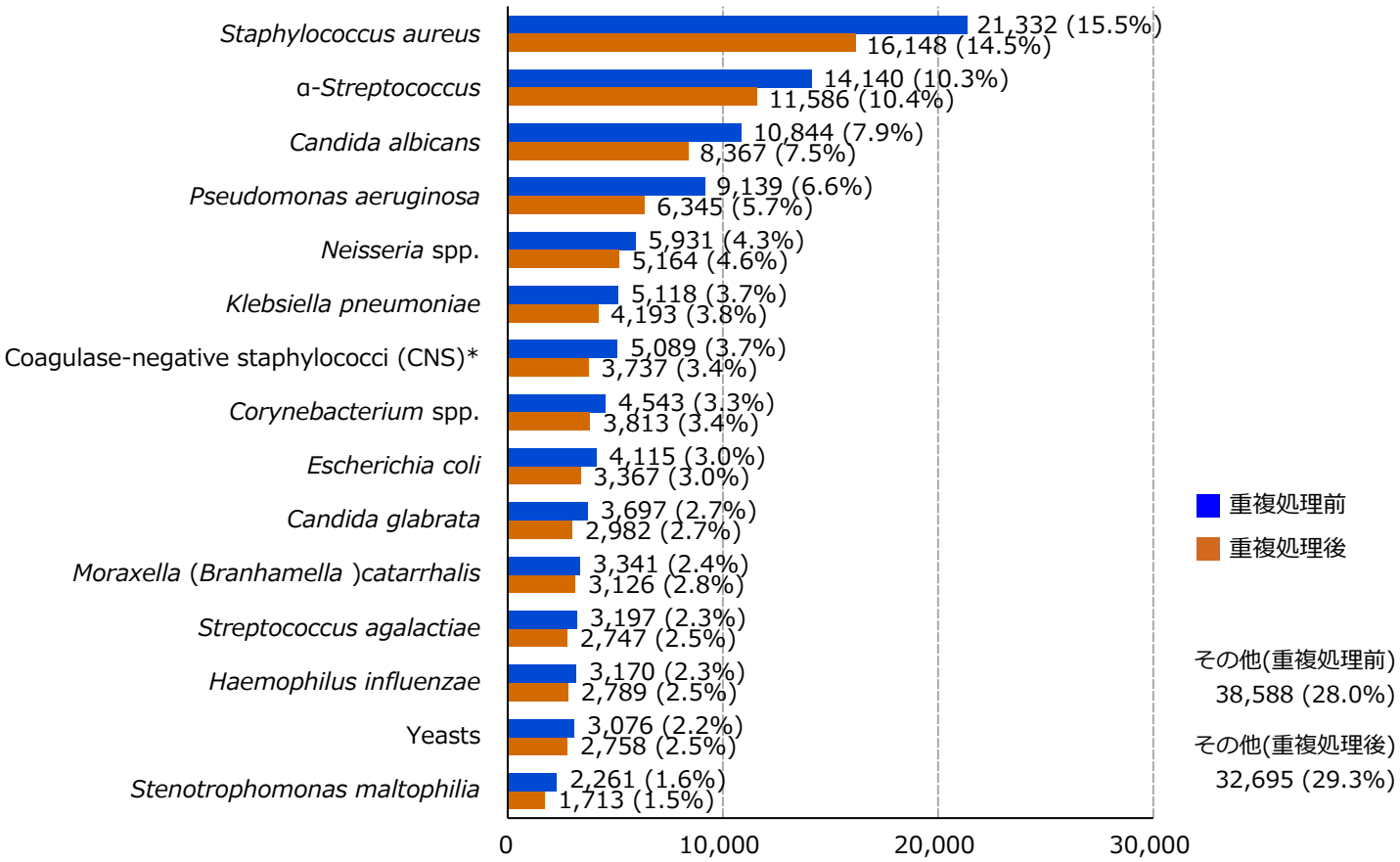
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
‡菌名コード：4400～4403と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

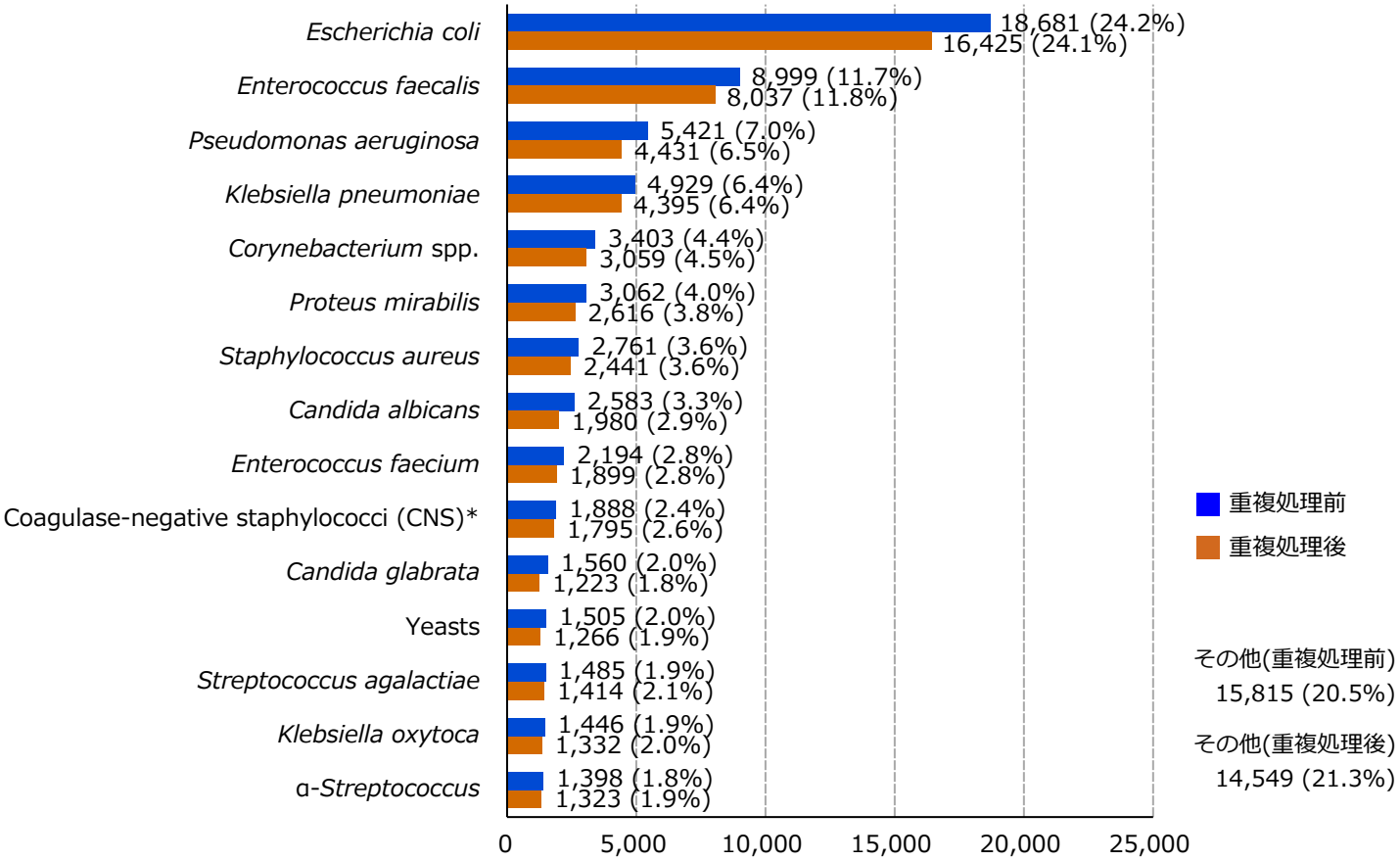
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	138,550人 (364.1)	140,084人 (363.3)	161,016人 (378.9)	161,633人 (376.2)	162,798人 (370.1)※	
S. aureus	19,228人 (13.88%)	19,741人 (14.09%)	22,537人 (14.00%)	22,884人 (14.16%)	23,291人 (14.31%)	0.00 15.81 53.98
S. epidermidis	5,559人 (4.01%)	5,385人 (3.84%)	6,110人 (3.79%)	6,198人 (3.83%)	6,153人 (3.78%)	0.00 3.29 25.49
S. pneumoniae	1,611人 (1.16%)	1,228人 (0.88%)	1,942人 (1.21%)	1,656人 (1.02%)	1,583人 (0.97%)	0.00 0.16 8.88
E. faecalis	10,260人 (7.41%)	10,264人 (7.33%)	11,414人 (7.09%)	11,262人 (6.97%)	12,084人 (7.42%)	0.00 7.00 44.13
E. faecium	3,579人 (2.58%)	3,387人 (2.42%)	3,920人 (2.43%)	3,941人 (2.44%)	3,854人 (2.37%)	0.00 1.91 8.02
E. coli	23,786人 (17.17%)	24,914人 (17.79%)	27,710人 (17.21%)	27,396人 (16.95%)	28,422人 (17.46%)	0.00 18.67 40.53
K. pneumoniae	8,278人 (5.97%)	8,461人 (6.04%)	10,230人 (6.35%)	10,763人 (6.66%)	11,269人 (6.92%)	0.00 6.84 31.35
E. cloacae complex	3,907人 (2.82%)	3,825人 (2.73%)	4,477人 (2.78%)	4,375人 (2.71%)	4,517人 (2.77%)	0.00 2.32 9.25
K. aerogenes	1,498人 (1.08%)	1,693人 (1.21%)	2,107人 (1.31%)	2,151人 (1.33%)	2,203人 (1.35%)	0.00 1.22 5.80
Enterobacterales	43,489人 (31.39%)	44,552人 (31.80%)	50,958人 (31.65%)	50,874人 (31.48%)	52,864人 (32.47%)	0.00 35.37 86.15
P. aeruginosa	8,970人 (6.47%)	9,609人 (6.86%)	10,967人 (6.81%)	11,108人 (6.87%)	11,826人 (7.26%)	0.00 6.15 78.40
Acinetobacter spp.	1,451人 (1.05%)	1,272人 (0.91%)	1,587人 (0.99%)	1,376人 (0.85%)	1,434人 (0.88%)	0.00 0.69 11.03

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	138,550人 (364.1)	140,084人 (363.3)	161,016人 (378.9)	161,633人 (376.2)	162,798人 (370.1)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	8,319人 (6.00%)	8,457人 (6.04%)	9,263人 (5.75%)	9,879人 (6.11%)	10,292人 (6.32%)	0.00 6.45 42.05
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	7人 (0.01%)	7人 (0.00%)	3人 (0.00%)	8人 (0.00%)	6人 (0.00%)	0.00 0.00 0.14
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	608人 (0.44%)	540人 (0.39%)	722人 (0.45%)	678人 (0.42%)	118人 (0.07%)	0.00 0.00 3.75
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	29人 (0.02%)	21人 (0.01%)	21人 (0.01%)	14人 (0.01%)	21人 (0.01%)	0.00 0.00 0.54
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	319人 (0.23%)	373人 (0.27%)	422人 (0.26%)	414人 (0.26%)	161人 (0.10%)	0.00 0.00 4.51
カルバペネム耐性緑膿菌	1,067人 (0.77%)	1,134人 (0.81%)	1,308人 (0.81%)	1,284人 (0.79%)	1,738人 (1.07%)	0.00 0.56 30.52
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	832人 (0.60%)	935人 (0.67%)	1,265人 (0.79%)	1,400人 (0.87%)	1,574人 (0.97%)	0.00 0.50 18.08
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	4,767人 (3.44%)	5,366人 (3.83%)	5,706人 (3.54%)	6,082人 (3.76%)	6,616人 (4.06%)	0.00 3.97 25.71
フルオロキノロン耐性大腸菌	7,167人 (5.17%)	7,723人 (5.51%)	8,679人 (5.39%)	8,699人 (5.38%)	9,475人 (5.82%)	0.00 5.82 35.00

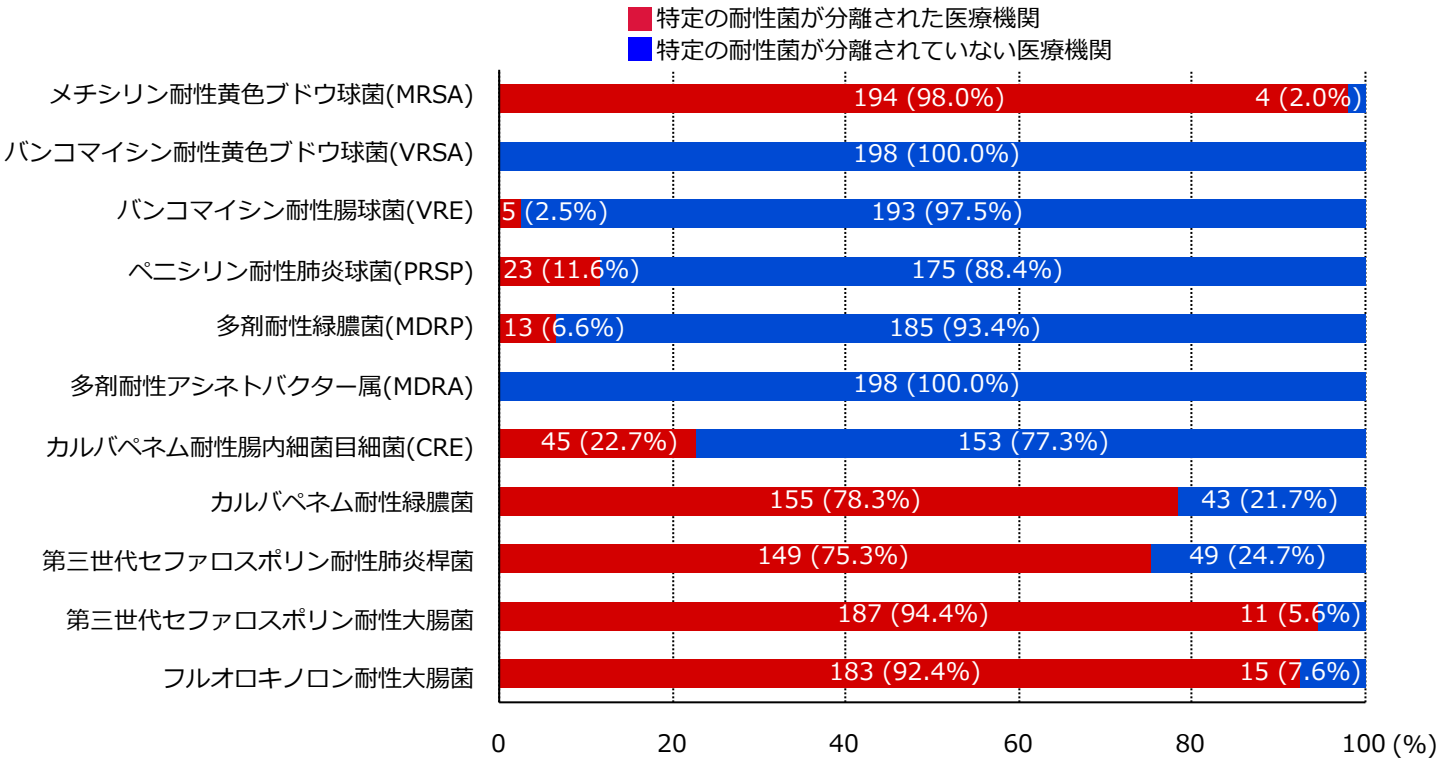
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=198)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	143	148	177	186	198
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	99.3%	98.0%	96.6%	98.9%	98.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	4.9%	2.0%	1.7%	3.2%	2.5%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	37.8%	37.8%	35.6%	32.3%	11.6%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	11.2%	8.8%	6.2%	4.8%	6.6%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	38.5%	38.5%	29.9%	30.6%	22.7%
カルバペネム耐性緑膿菌	72.7%	72.3%	67.8%	68.8%	78.3%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	74.1%	72.3%	75.7%	78.0%	75.3%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	97.2%	94.6%	95.5%	94.6%	94.4%
フルオロキノロン耐性大腸菌	95.1%	94.6%	94.4%	91.9%	92.4%

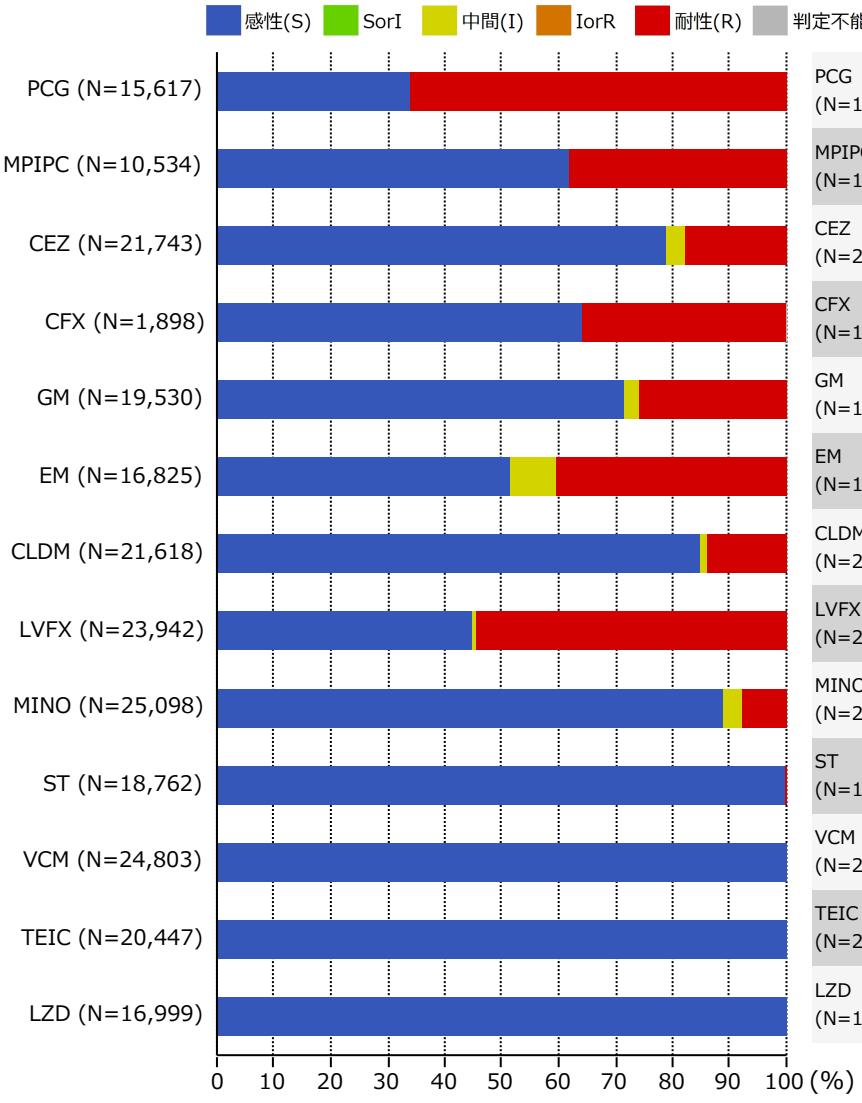
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

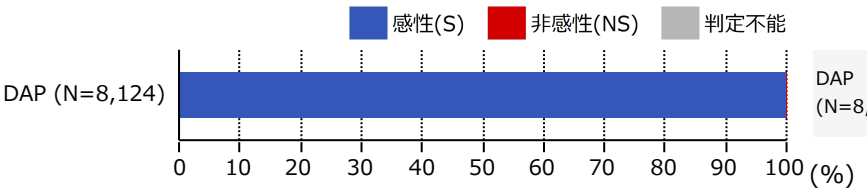
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=15,617)	5,290 (33.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10,326 (66.1%)	1 (0.0%)
MPIPC (N=10,534)	6,509 (61.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4,024 (38.2%)	1 (0.0%)
CEZ (N=21,743)	17,121 (78.7%)	0 (0.0%)	736 (3.4%)	1 (0.0%)	3,885 (17.9%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,898)	1,217 (64.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	680 (35.8%)	1 (0.1%)
GM (N=19,530)	13,926 (71.3%)	0 (0.0%)	528 (2.7%)	1 (0.0%)	5,075 (26.0%)	0 (0.0%)
EM (N=16,825)	8,641 (51.4%)	0 (0.0%)	1,350 (8.0%)	1 (0.0%)	6,833 (40.6%)	0 (0.0%)
CLDM (N=21,618)	18,315 (84.7%)	0 (0.0%)	246 (1.1%)	1 (0.0%)	3,056 (14.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=23,942)	10,741 (44.9%)	0 (0.0%)	150 (0.6%)	0 (0.0%)	13,051 (54.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=25,098)	22,255 (88.7%)	0 (0.0%)	890 (3.5%)	1 (0.0%)	1,952 (7.8%)	0 (0.0%)
ST (N=18,762)	18,709 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	53 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=24,803)	24,803 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=20,447)	20,447 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=16,999)	16,996 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=8,124)	8,108 (99.8%)	16 (0.2%)	0 (0.0%)

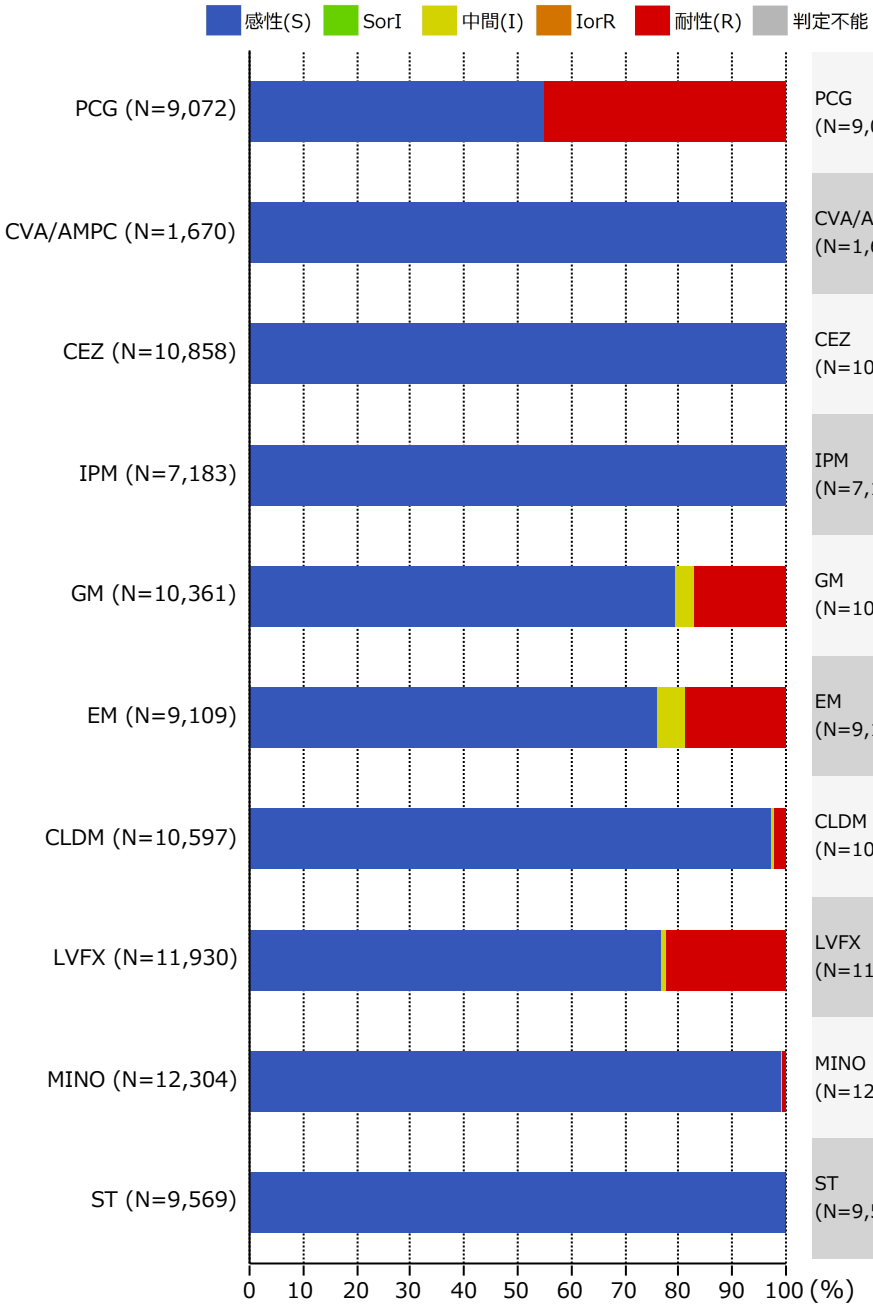
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=9,072)	4,969 (54.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4,102 (45.2%)	1 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,670)	1,669 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=10,858)	10,853 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=7,183)	7,181 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=10,361)	8,213 (79.3%)	0 (0.0%)	365 (3.5%)	1 (0.0%)	1,782 (17.2%)	0 (0.0%)
EM (N=9,109)	6,924 (76.0%)	0 (0.0%)	471 (5.2%)	0 (0.0%)	1,714 (18.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=10,597)	10,297 (97.2%)	0 (0.0%)	69 (0.7%)	0 (0.0%)	231 (2.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=11,930)	9,147 (76.7%)	0 (0.0%)	114 (1.0%)	0 (0.0%)	2,669 (22.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=12,304)	12,183 (99.0%)	0 (0.0%)	39 (0.3%)	0 (0.0%)	82 (0.7%)	0 (0.0%)
ST (N=9,569)	9,551 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (0.2%)	0 (0.0%)

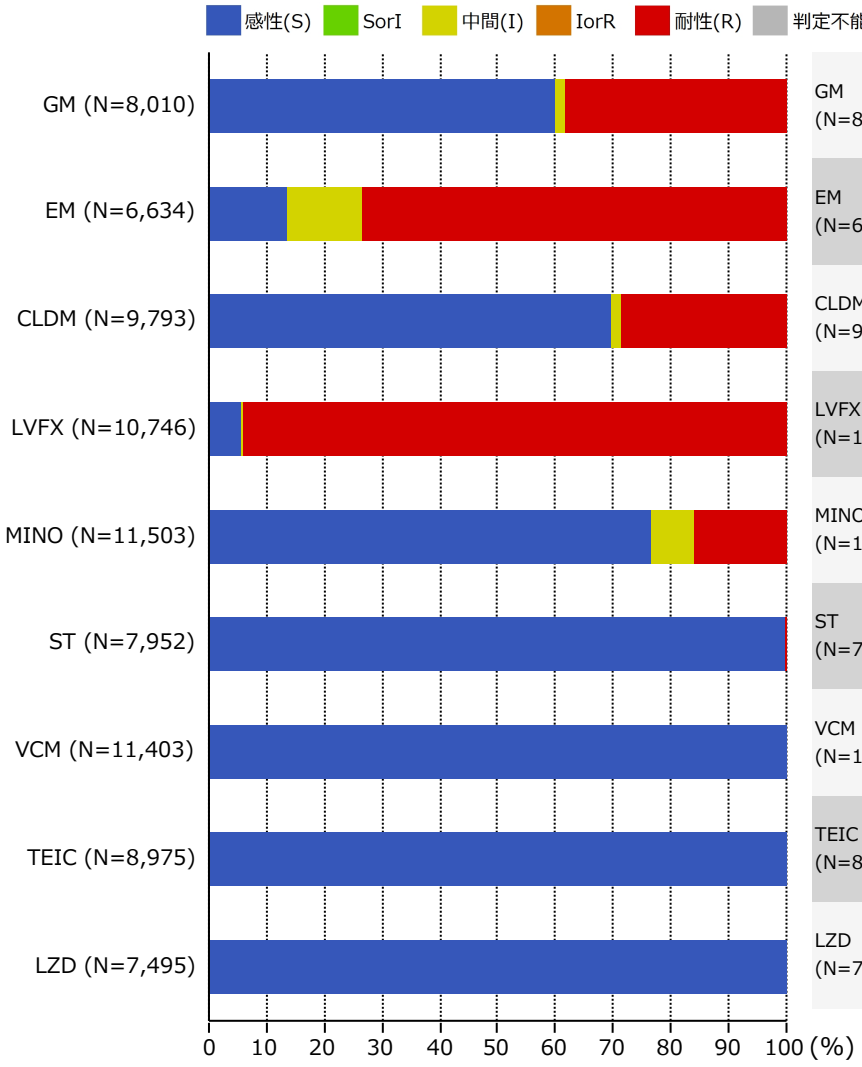
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

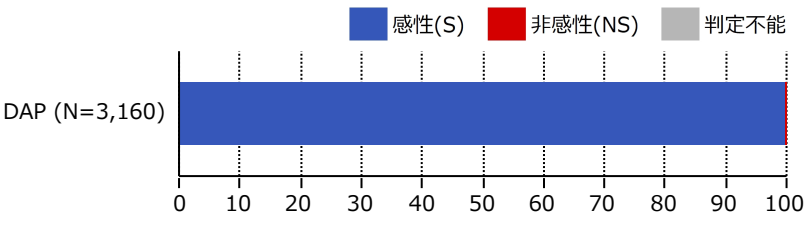
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=8,010)	4,804 (60.0%)	0 (0.0%)	139 (1.7%)	0 (0.0%)	3,067 (38.3%)	0 (0.0%)
EM (N=6,634)	896 (13.5%)	0 (0.0%)	864 (13.0%)	1 (0.0%)	4,873 (73.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=9,793)	6,808 (69.5%)	0 (0.0%)	175 (1.8%)	1 (0.0%)	2,809 (28.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=10,746)	606 (5.6%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)	10,111 (94.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=11,503)	8,796 (76.5%)	0 (0.0%)	849 (7.4%)	1 (0.0%)	1,857 (16.1%)	0 (0.0%)
ST (N=7,952)	7,922 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	30 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=11,403)	11,403 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=8,975)	8,975 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=7,495)	7,493 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=3,160)	3,151 (99.7%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)

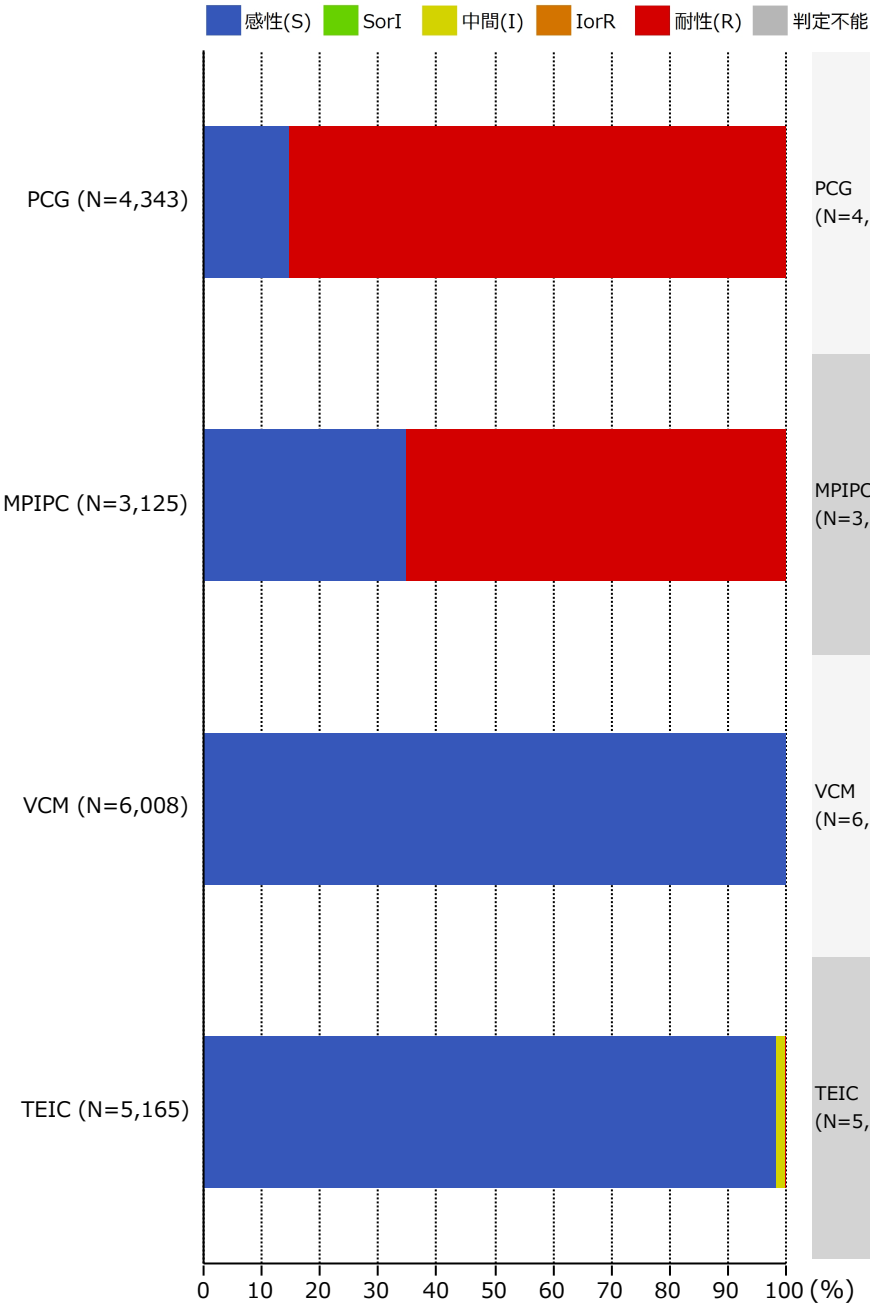
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

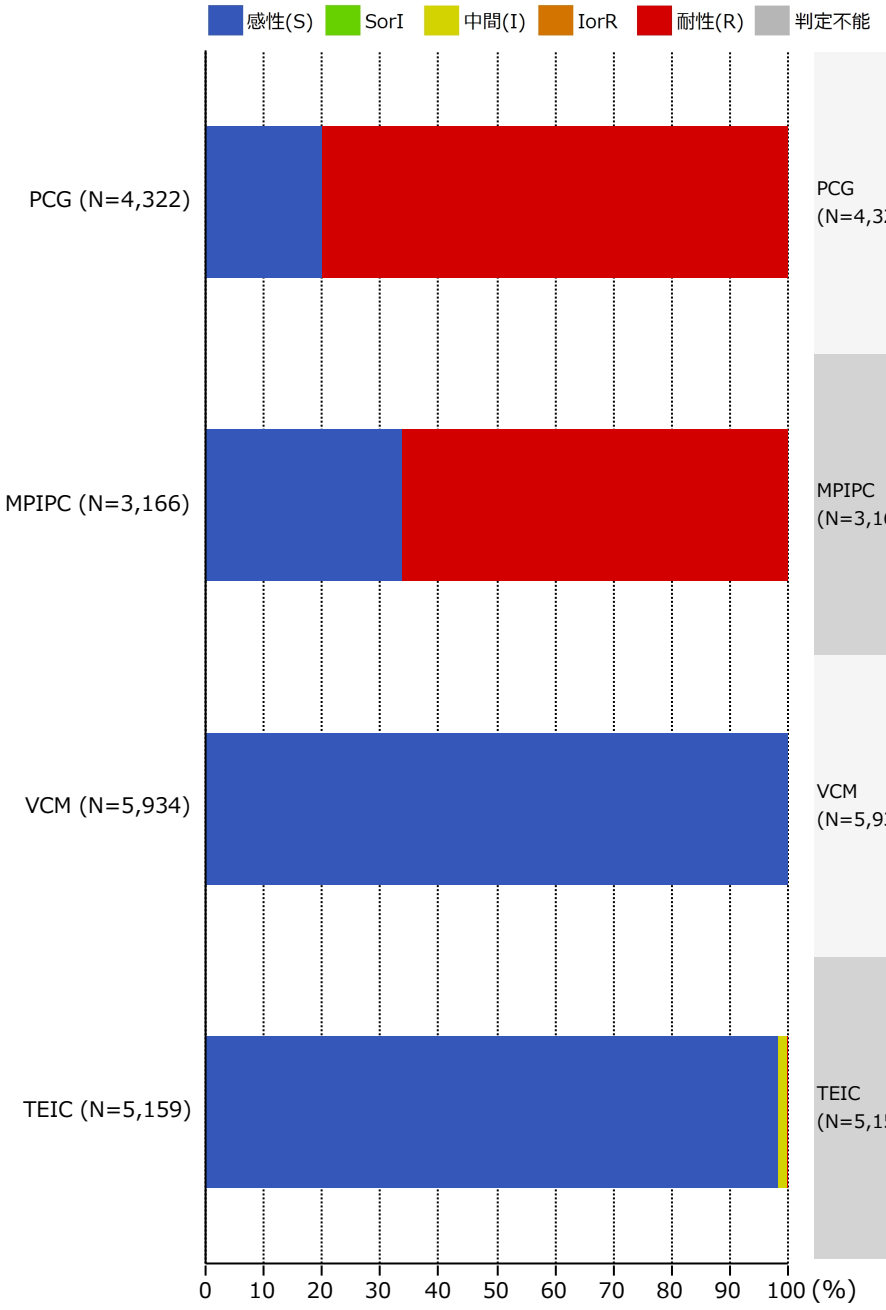


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=4,343)	643 (14.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,700 (85.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,125)	1,092 (34.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,033 (65.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=6,008)	6,008 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=5,165)	5,075 (98.3%)	0 (0.0%)	80 (1.5%)	0 (0.0%)	10 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

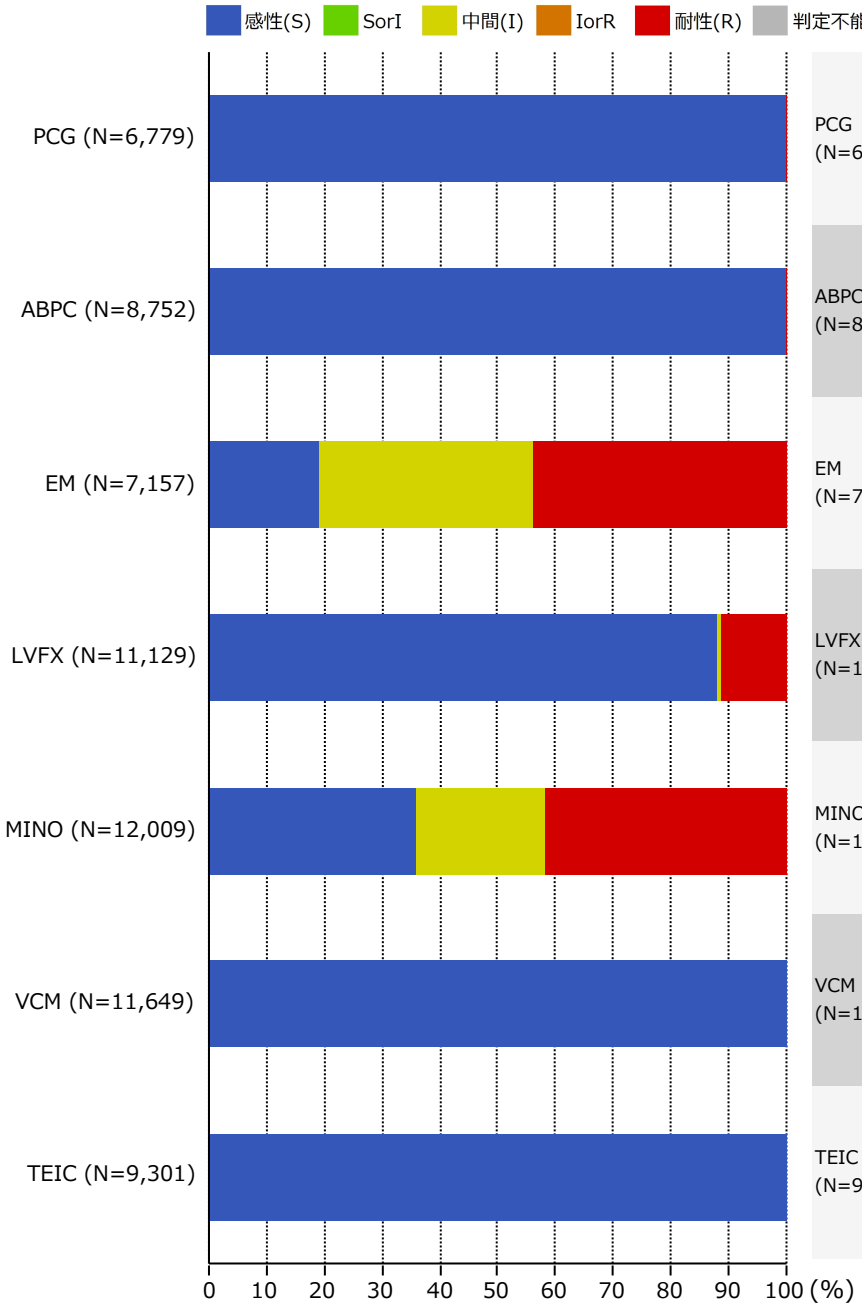


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=4,322)	865 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,457 (80.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,166)	1,071 (33.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,094 (66.1%)	1 (0.0%)
VCM (N=5,934)	5,932 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=5,159)	5,071 (98.3%)	0 (0.0%)	77 (1.5%)	0 (0.0%)	11 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

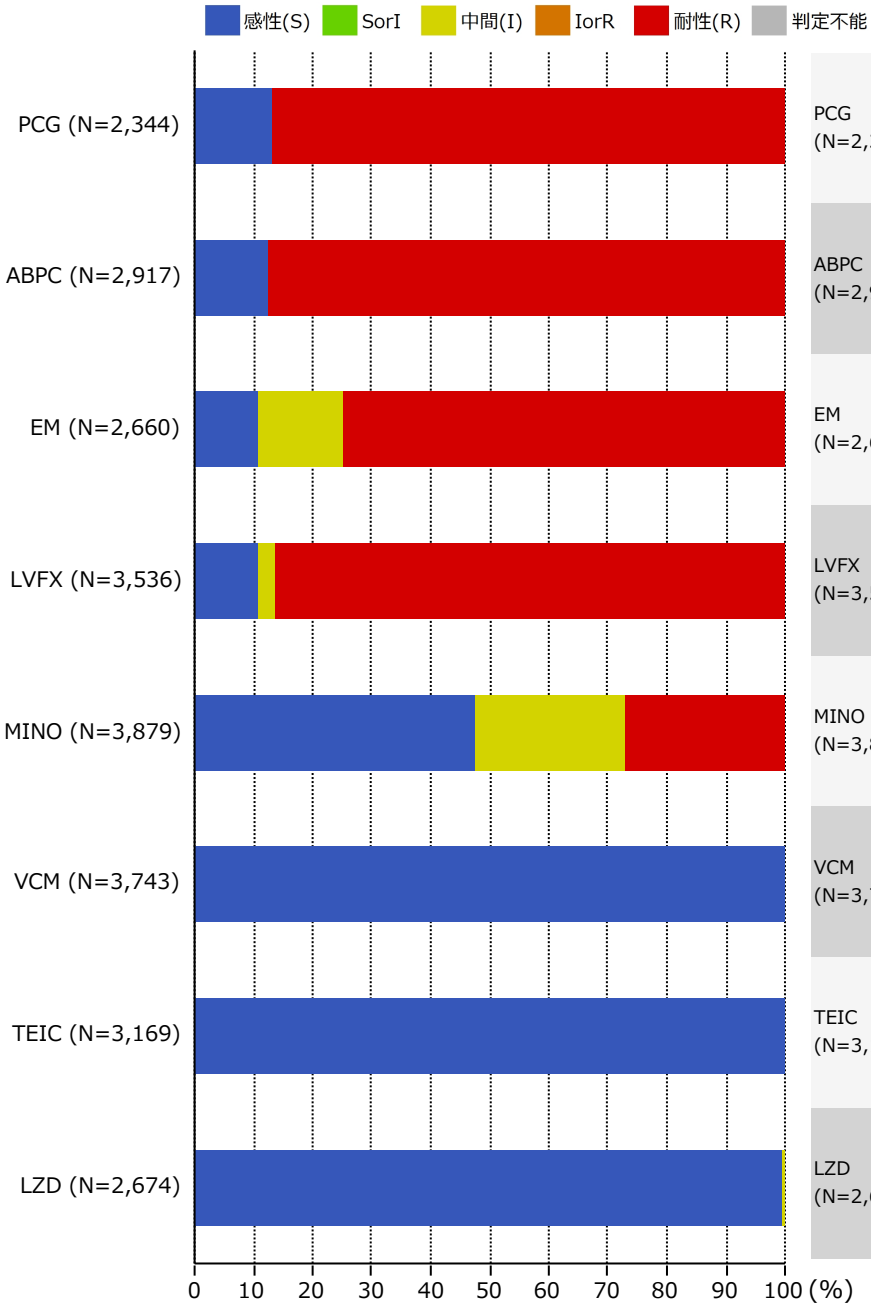


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=6,779)	6,764 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.2%)	1 (0.0%)
ABPC (N=8,752)	8,744 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	1 (0.0%)
EM (N=7,157)	1,375 (19.2%)	0 (0.0%)	2,641 (36.9%)	2 (0.0%)	3,139 (43.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=11,129)	9,785 (87.9%)	0 (0.0%)	77 (0.7%)	0 (0.0%)	1,267 (11.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=12,009)	4,308 (35.9%)	0 (0.0%)	2,681 (22.3%)	0 (0.0%)	5,020 (41.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=11,649)	11,647 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=9,301)	9,300 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,344)	309 (13.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,035 (86.8%)	0 (0.0%)
ABPC (N=2,917)	366 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,551 (87.5%)	0 (0.0%)
EM (N=2,660)	286 (10.8%)	0 (0.0%)	387 (14.5%)	0 (0.0%)	1,987 (74.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,536)	382 (10.8%)	0 (0.0%)	101 (2.9%)	0 (0.0%)	3,053 (86.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,879)	1,843 (47.5%)	0 (0.0%)	981 (25.3%)	0 (0.0%)	1,055 (27.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=3,743)	3,740 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,169)	3,167 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,674)	2,661 (99.5%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)

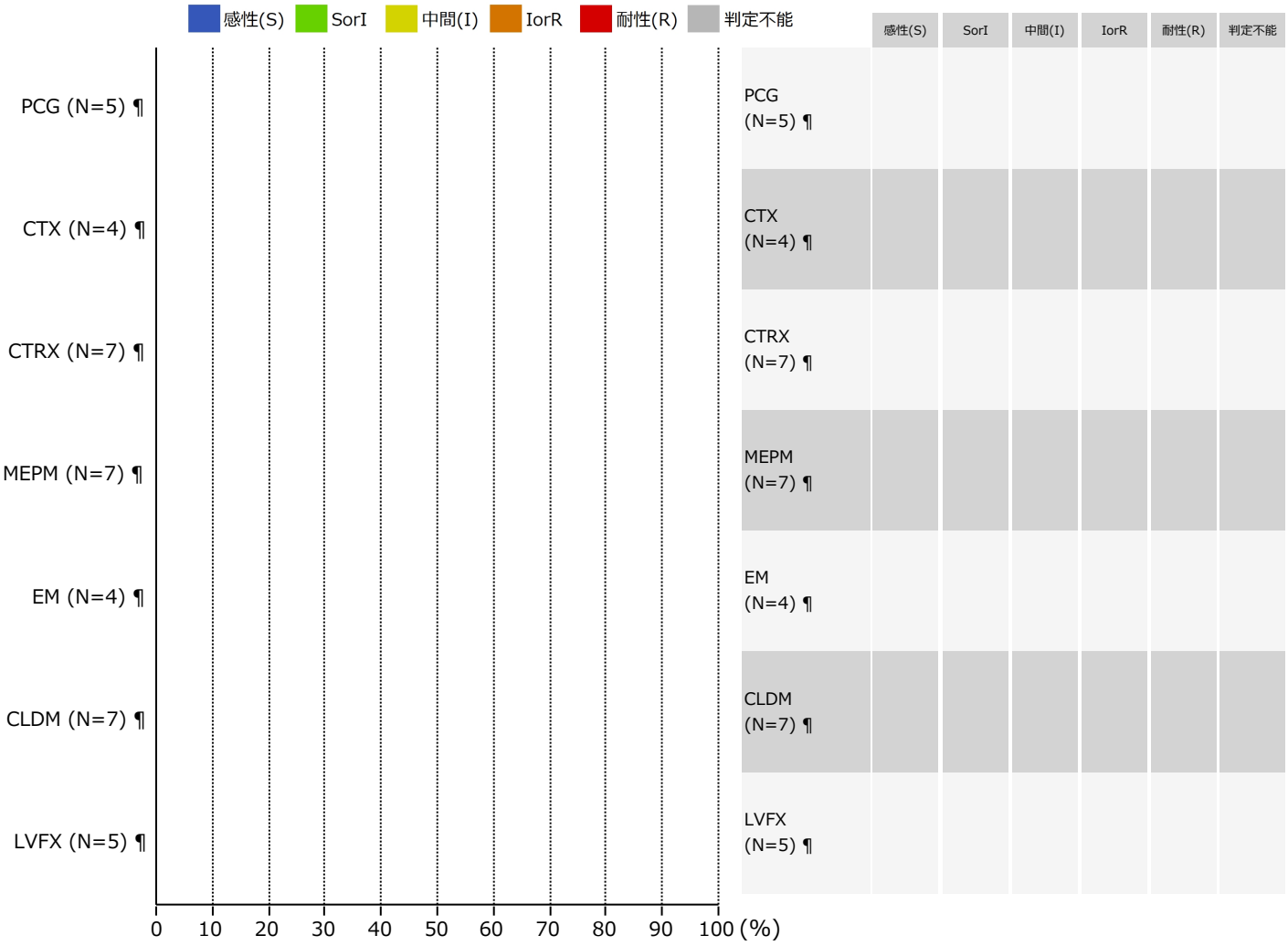
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

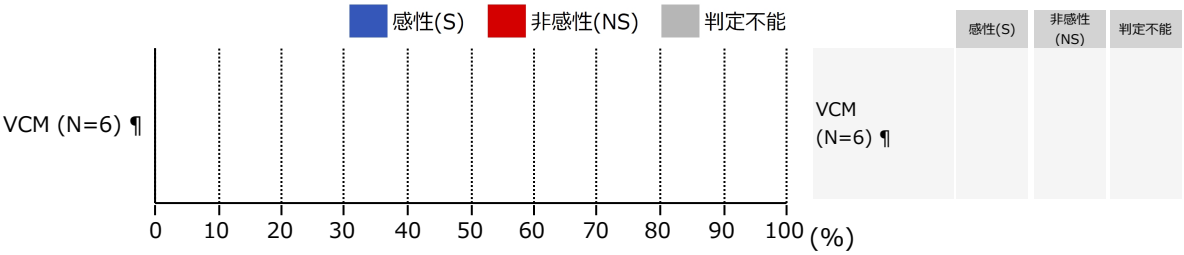
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †





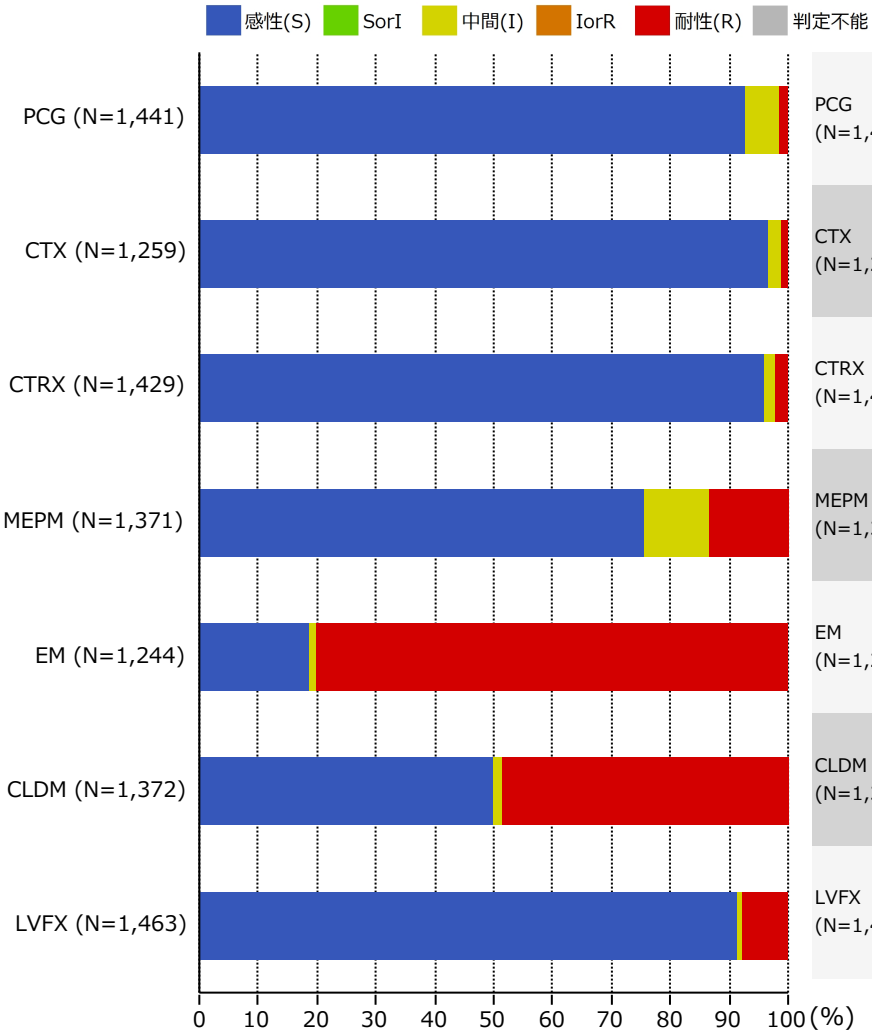
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

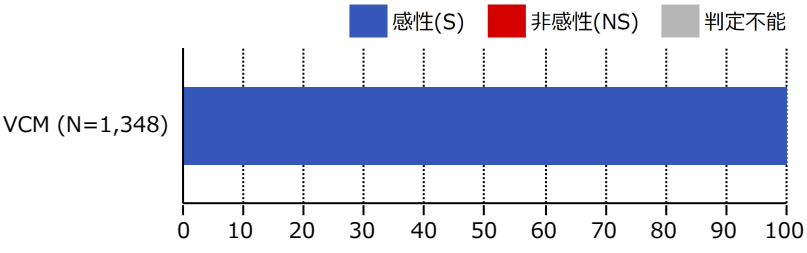
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,441)	1,334 (92.6%)	0 (0.0%)	84 (5.8%)	0 (0.0%)	23 (1.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,259)	1,217 (96.7%)	0 (0.0%)	26 (2.1%)	0 (0.0%)	16 (1.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,429)	1,369 (95.8%)	0 (0.0%)	27 (1.9%)	0 (0.0%)	33 (2.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,371)	1,035 (75.5%)	0 (0.0%)	149 (10.9%)	0 (0.0%)	187 (13.6%)	0 (0.0%)
EM (N=1,244)	231 (18.6%)	0 (0.0%)	16 (1.3%)	0 (0.0%)	997 (80.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,372)	685 (49.9%)	0 (0.0%)	20 (1.5%)	0 (0.0%)	667 (48.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,463)	1,334 (91.2%)	0 (0.0%)	13 (0.9%)	0 (0.0%)	116 (7.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=1,348)	1,348 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

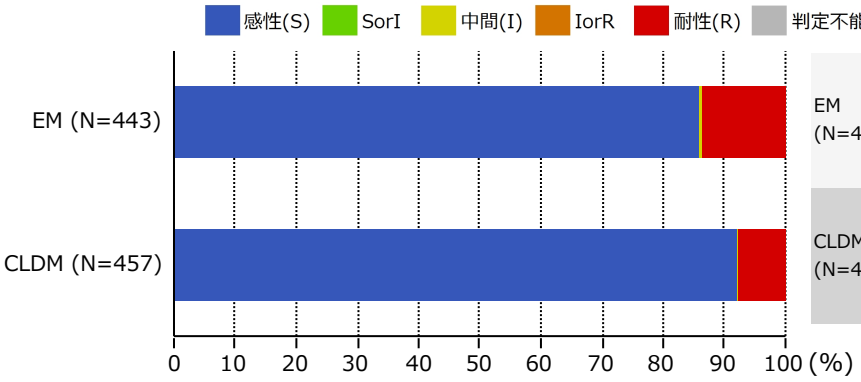
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

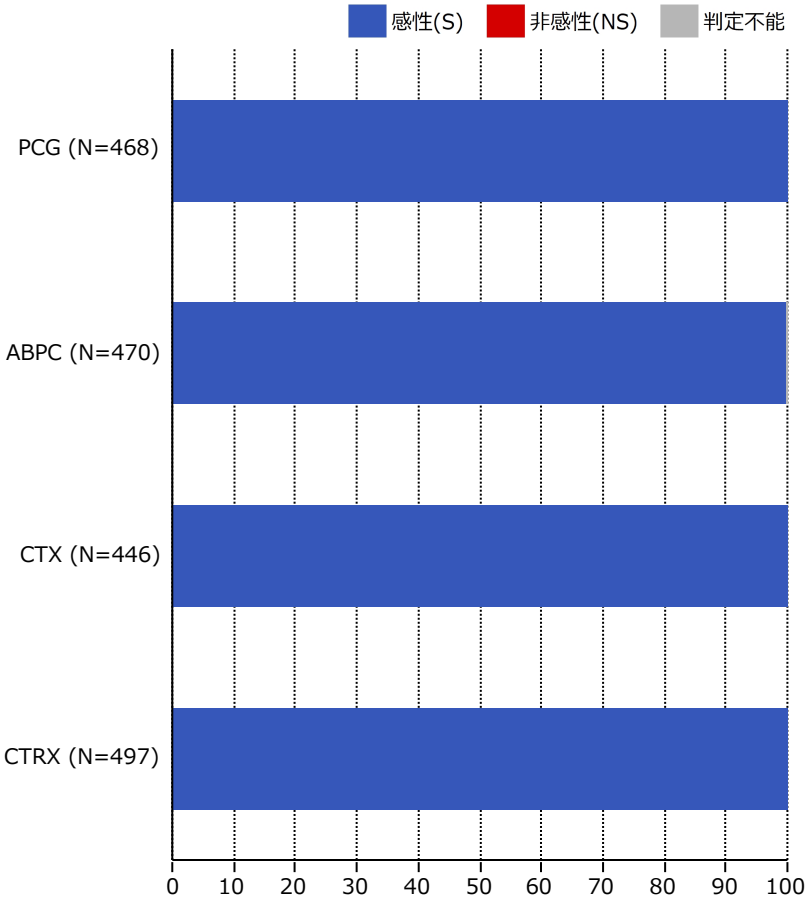
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=443)	380 (85.8%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	61 (13.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=457)	420 (91.9%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	36 (7.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=468)	468 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=470)	469 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)
CTX (N=446)	446 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=497)	497 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

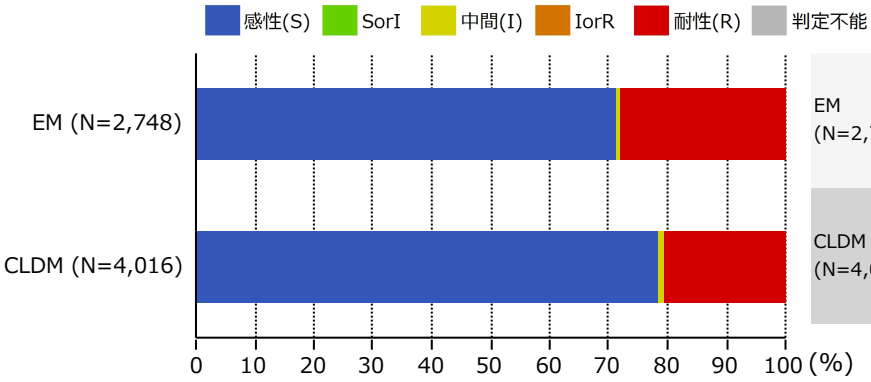
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

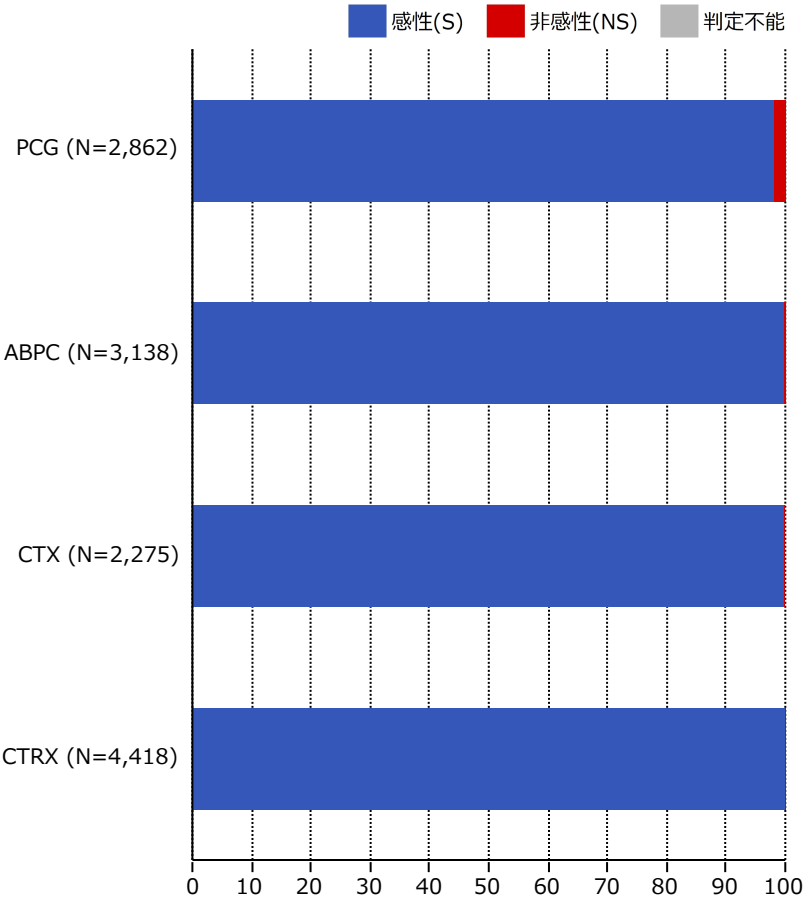
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=2,748)	1,957 (71.2%)	0 (0.0%)	19 (0.7%)	0 (0.0%)	772 (28.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,016)	3,147 (78.4%)	0 (0.0%)	43 (1.1%)	0 (0.0%)	826 (20.6%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=2,862)	2,808 (98.1%)	53 (1.9%)	1 (0.0%)
ABPC (N=3,138)	3,132 (99.8%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,275)	2,269 (99.7%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=4,418)	4,413 (99.9%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)

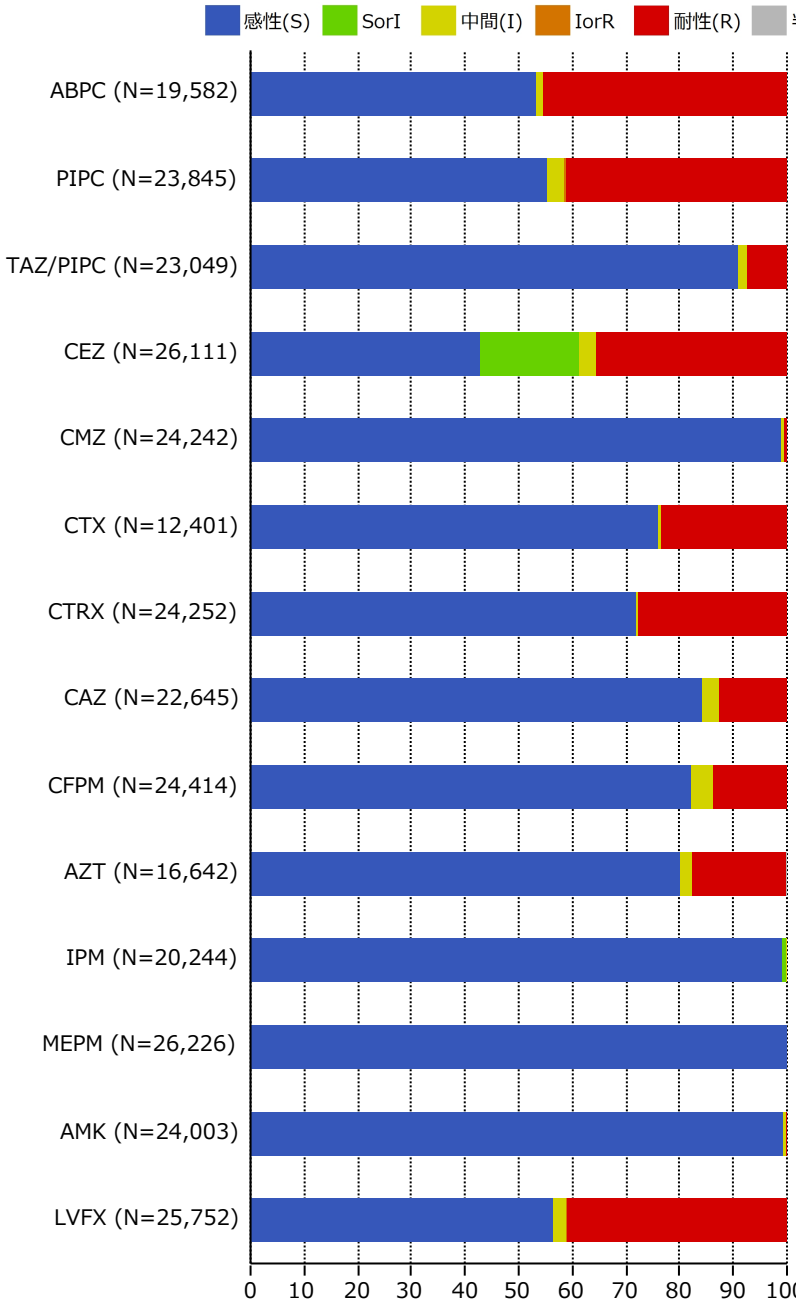
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=19,582)	10,425 (53.2%)	0 (0.0%)	261 (1.3%)	7 (0.0%)	8,889 (45.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=23,845)	13,171 (55.2%)	0 (0.0%)	722 (3.0%)	96 (0.4%)	9,856 (41.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=23,049)	20,929 (90.8%)	0 (0.0%)	417 (1.8%)	0 (0.0%)	1,703 (7.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=26,111)	11,174 (42.8%)	4,809 (18.4%)	838 (3.2%)	0 (0.0%)	9,290 (35.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=24,242)	23,963 (98.8%)	0 (0.0%)	144 (0.6%)	0 (0.0%)	135 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=12,401)	9,414 (75.9%)	0 (0.0%)	70 (0.6%)	4 (0.0%)	2,913 (23.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=24,252)	17,432 (71.9%)	1 (0.0%)	54 (0.2%)	4 (0.0%)	6,761 (27.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=22,645)	19,039 (84.1%)	0 (0.0%)	735 (3.2%)	2 (0.0%)	2,869 (12.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=24,414)	20,039 (82.1%)	0 (0.0%)	975 (4.0%)	32 (0.1%)	3,367 (13.8%)	1 (0.0%)
AZT (N=16,642)	13,337 (80.1%)	0 (0.0%)	359 (2.2%)	5 (0.0%)	2,916 (17.5%)	25 (0.2%)
IPM (N=20,244)	20,070 (99.1%)	138 (0.7%)	18 (0.1%)	0 (0.0%)	17 (0.1%)	1 (0.0%)
MEPM (N=26,226)	26,205 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=24,003)	23,828 (99.3%)	0 (0.0%)	106 (0.4%)	0 (0.0%)	69 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=25,752)	14,544 (56.5%)	0 (0.0%)	593 (2.3%)	67 (0.3%)	10,548 (41.0%)	0 (0.0%)

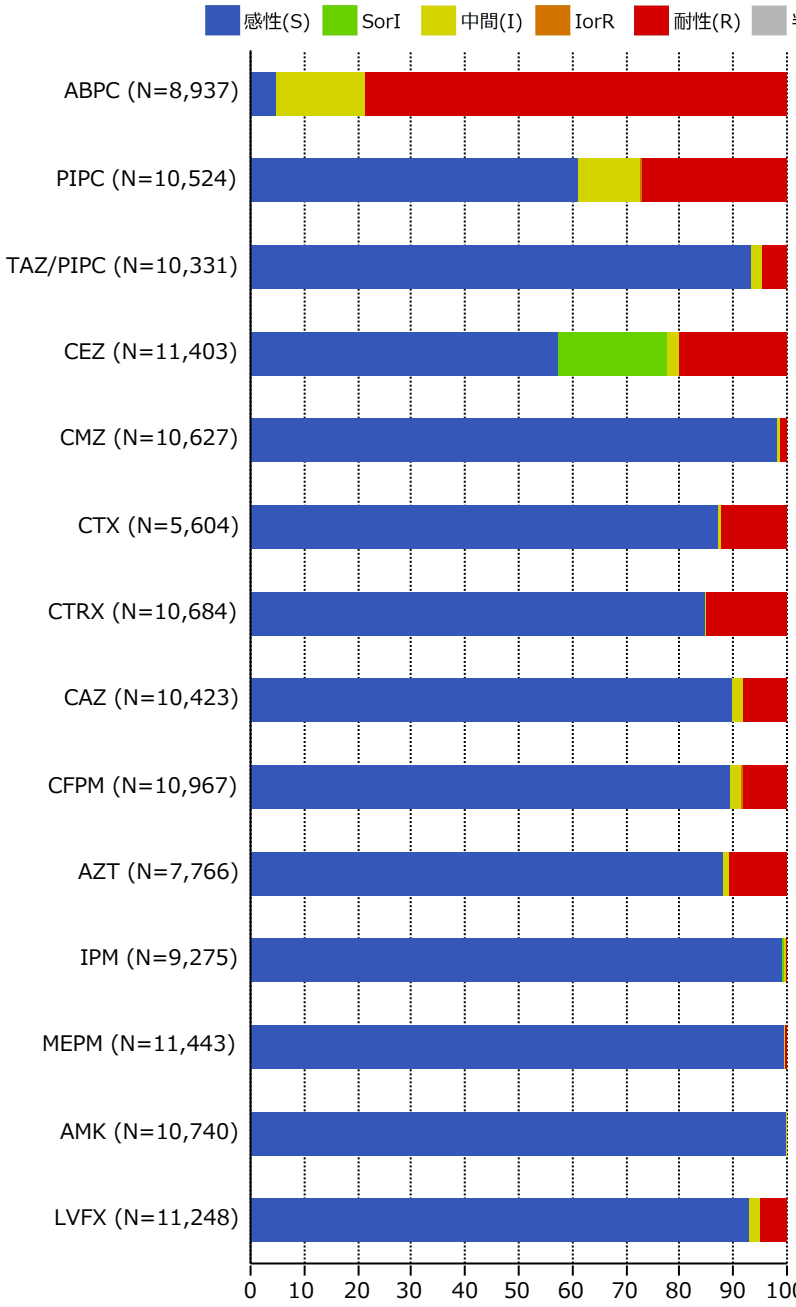
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=8,937)	441 (4.9%)	0 (0.0%)	1,485 (16.6%)	2 (0.0%)	7,009 (78.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=10,524)	6,421 (61.0%)	0 (0.0%)	1,210 (11.5%)	54 (0.5%)	2,839 (27.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=10,331)	9,640 (93.3%)	0 (0.0%)	210 (2.0%)	0 (0.0%)	481 (4.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=11,403)	6,538 (57.3%)	2,299 (20.2%)	270 (2.4%)	0 (0.0%)	2,296 (20.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=10,627)	10,427 (98.1%)	0 (0.0%)	54 (0.5%)	0 (0.0%)	146 (1.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=5,604)	4,887 (87.2%)	0 (0.0%)	26 (0.5%)	0 (0.0%)	691 (12.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=10,684)	9,044 (84.6%)	0 (0.0%)	23 (0.2%)	0 (0.0%)	1,617 (15.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=10,423)	9,355 (89.8%)	0 (0.0%)	198 (1.9%)	0 (0.0%)	870 (8.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=10,967)	9,797 (89.3%)	0 (0.0%)	226 (2.1%)	44 (0.4%)	900 (8.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=7,766)	6,838 (88.1%)	0 (0.0%)	79 (1.0%)	0 (0.0%)	846 (10.9%)	3 (0.0%)
IPM (N=9,275)	9,186 (99.0%)	31 (0.3%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=11,443)	11,388 (99.5%)	0 (0.0%)	10 (0.1%)	0 (0.0%)	45 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=10,740)	10,727 (99.9%)	0 (0.0%)	7 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=11,248)	10,455 (92.9%)	0 (0.0%)	218 (1.9%)	7 (0.1%)	568 (5.0%)	0 (0.0%)

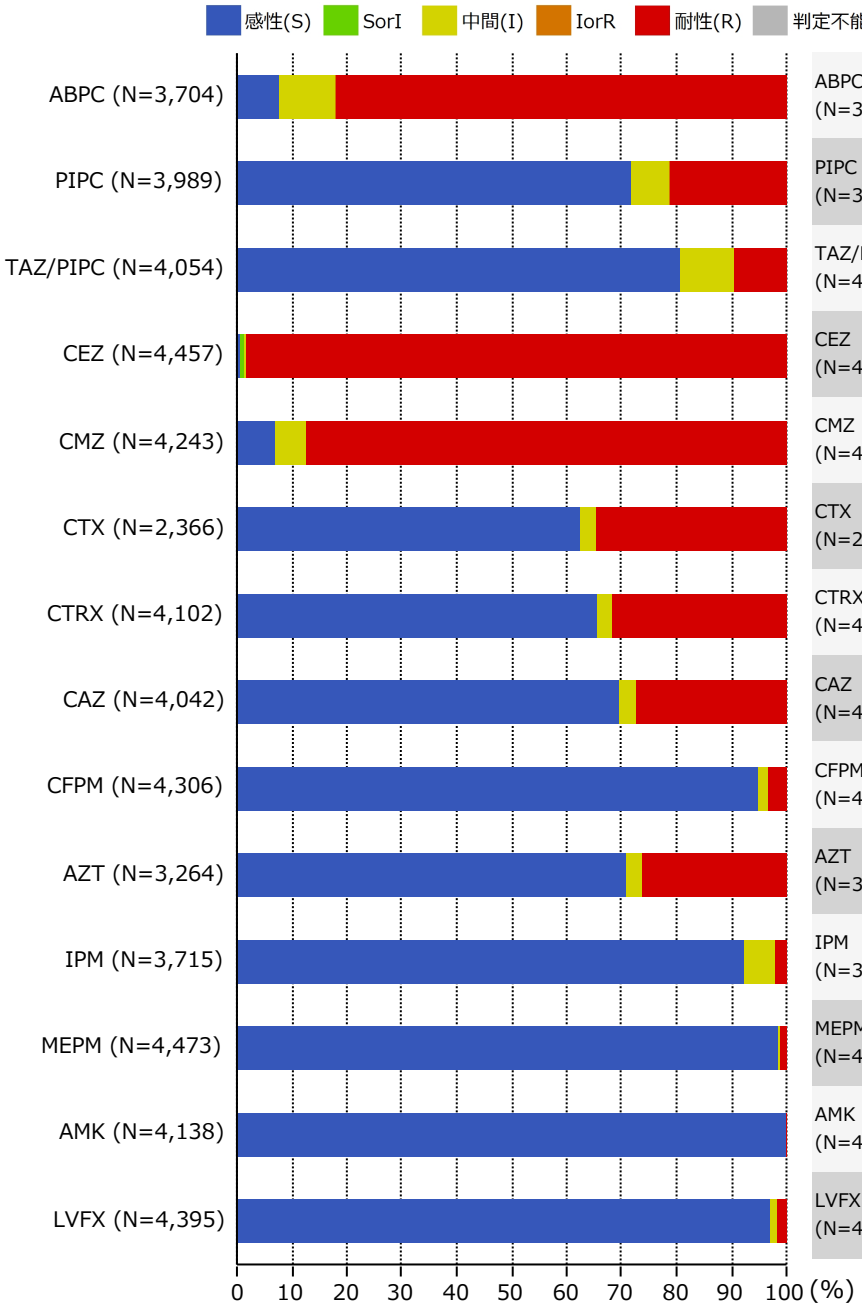
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,704)	287 (7.7%)	0 (0.0%)	379 (10.2%)	2 (0.1%)	3,036 (82.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,989)	2,862 (71.7%)	0 (0.0%)	275 (6.9%)	2 (0.1%)	850 (21.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,054)	3,265 (80.5%)	0 (0.0%)	399 (9.8%)	0 (0.0%)	390 (9.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,457)	23 (0.5%)	41 (0.9%)	13 (0.3%)	0 (0.0%)	4,380 (98.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,243)	293 (6.9%)	0 (0.0%)	236 (5.6%)	2 (0.0%)	3,712 (87.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,366)	1,478 (62.5%)	0 (0.0%)	66 (2.8%)	2 (0.1%)	820 (34.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=4,102)	2,686 (65.5%)	0 (0.0%)	108 (2.6%)	0 (0.0%)	1,308 (31.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,042)	2,805 (69.4%)	0 (0.0%)	131 (3.2%)	0 (0.0%)	1,106 (27.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,306)	4,078 (94.7%)	0 (0.0%)	84 (2.0%)	1 (0.0%)	143 (3.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,264)	2,308 (70.7%)	0 (0.0%)	93 (2.8%)	0 (0.0%)	863 (26.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,715)	3,421 (92.1%)	0 (0.0%)	213 (5.7%)	1 (0.0%)	80 (2.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,473)	4,397 (98.3%)	0 (0.0%)	22 (0.5%)	0 (0.0%)	54 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,138)	4,132 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,395)	4,259 (96.9%)	0 (0.0%)	62 (1.4%)	0 (0.0%)	74 (1.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

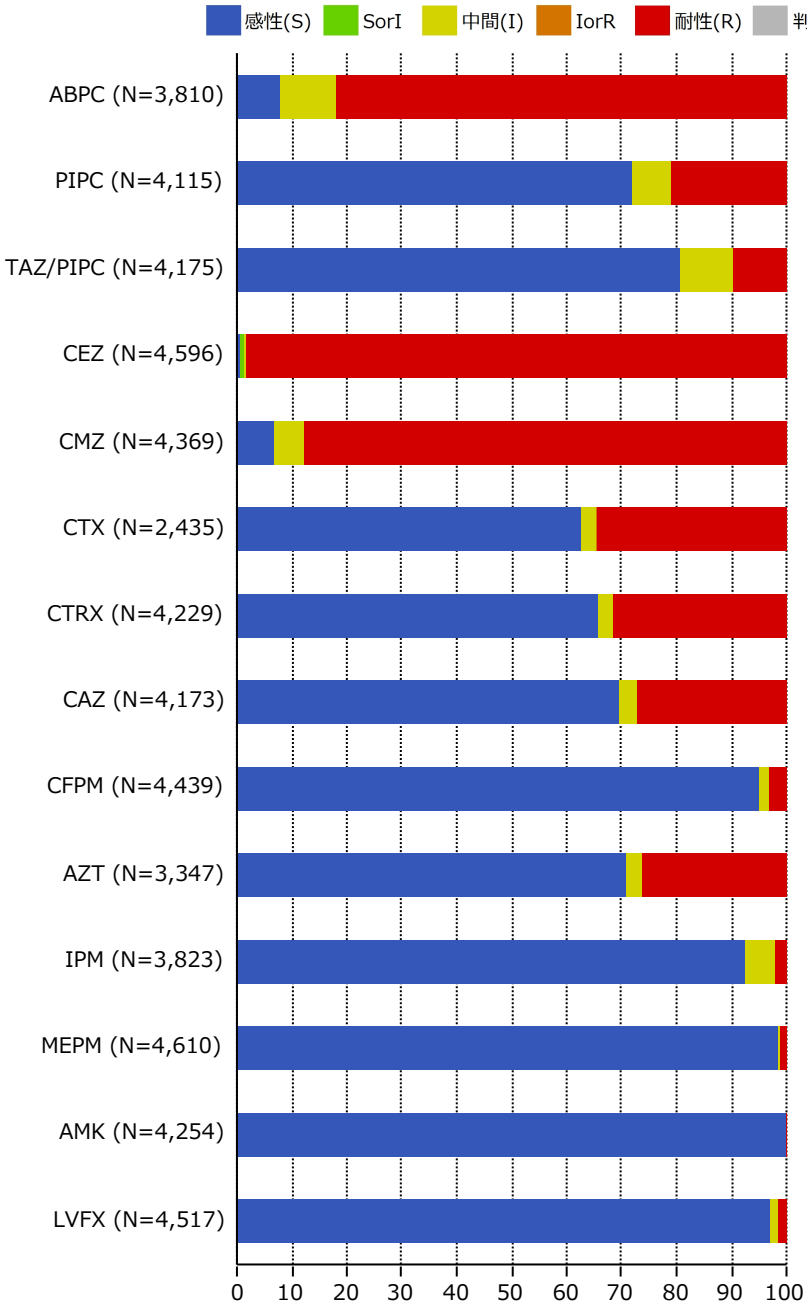
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †



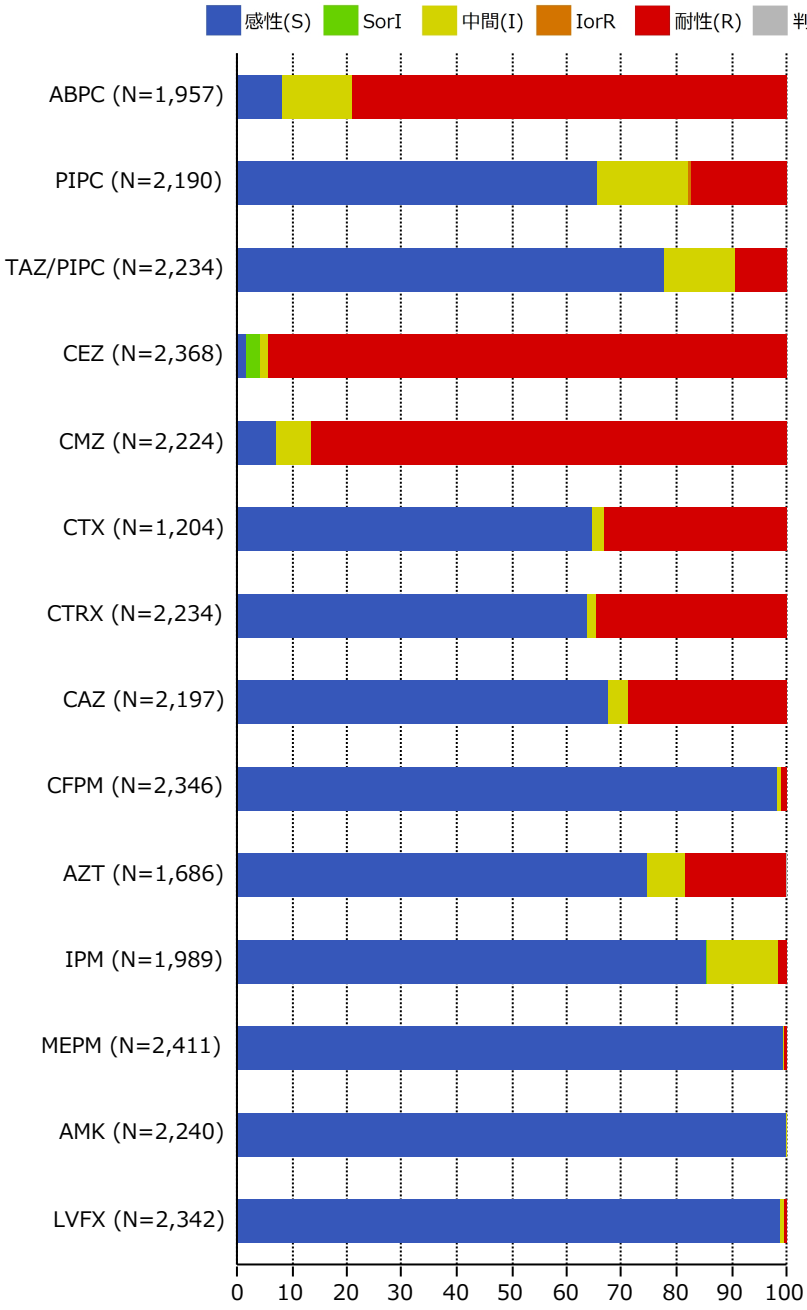
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,810)	298 (7.8%)	0 (0.0%)	389 (10.2%)	2 (0.1%)	3,121 (81.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=4,115)	2,955 (71.8%)	0 (0.0%)	289 (7.0%)	2 (0.0%)	869 (21.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=4,175)	3,363 (80.6%)	0 (0.0%)	409 (9.8%)	0 (0.0%)	403 (9.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,596)	24 (0.5%)	41 (0.9%)	14 (0.3%)	0 (0.0%)	4,517 (98.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,369)	298 (6.8%)	0 (0.0%)	238 (5.4%)	2 (0.0%)	3,831 (87.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,435)	1,525 (62.6%)	0 (0.0%)	66 (2.7%)	2 (0.1%)	842 (34.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=4,229)	2,777 (65.7%)	0 (0.0%)	110 (2.6%)	0 (0.0%)	1,342 (31.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,173)	2,900 (69.5%)	0 (0.0%)	133 (3.2%)	0 (0.0%)	1,140 (27.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,439)	4,210 (94.8%)	0 (0.0%)	85 (1.9%)	1 (0.0%)	143 (3.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,347)	2,368 (70.7%)	0 (0.0%)	97 (2.9%)	0 (0.0%)	882 (26.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,823)	3,528 (92.3%)	0 (0.0%)	214 (5.6%)	1 (0.0%)	80 (2.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=4,610)	4,534 (98.4%)	0 (0.0%)	22 (0.5%)	0 (0.0%)	54 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=4,254)	4,248 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,517)	4,380 (97.0%)	0 (0.0%)	63 (1.4%)	0 (0.0%)	74 (1.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,957)	161 (8.2%)	0 (0.0%)	248 (12.7%)	1 (0.1%)	1,547 (79.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,190)	1,432 (65.4%)	0 (0.0%)	364 (16.6%)	14 (0.6%)	380 (17.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,234)	1,734 (77.6%)	0 (0.0%)	291 (13.0%)	0 (0.0%)	209 (9.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,368)	41 (1.7%)	62 (2.6%)	33 (1.4%)	0 (0.0%)	2,232 (94.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,224)	157 (7.1%)	0 (0.0%)	143 (6.4%)	1 (0.0%)	1,923 (86.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,204)	778 (64.6%)	0 (0.0%)	25 (2.1%)	1 (0.1%)	400 (33.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,234)	1,423 (63.7%)	0 (0.0%)	36 (1.6%)	0 (0.0%)	775 (34.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,197)	1,483 (67.5%)	0 (0.0%)	79 (3.6%)	0 (0.0%)	635 (28.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,346)	2,304 (98.2%)	0 (0.0%)	16 (0.7%)	1 (0.0%)	25 (1.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,686)	1,257 (74.6%)	0 (0.0%)	118 (7.0%)	0 (0.0%)	310 (18.4%)	1 (0.1%)
IPM (N=1,989)	1,695 (85.2%)	6 (0.3%)	257 (12.9%)	0 (0.0%)	31 (1.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,411)	2,392 (99.2%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	14 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,240)	2,237 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,342)	2,314 (98.8%)	0 (0.0%)	13 (0.6%)	0 (0.0%)	15 (0.6%)	0 (0.0%)

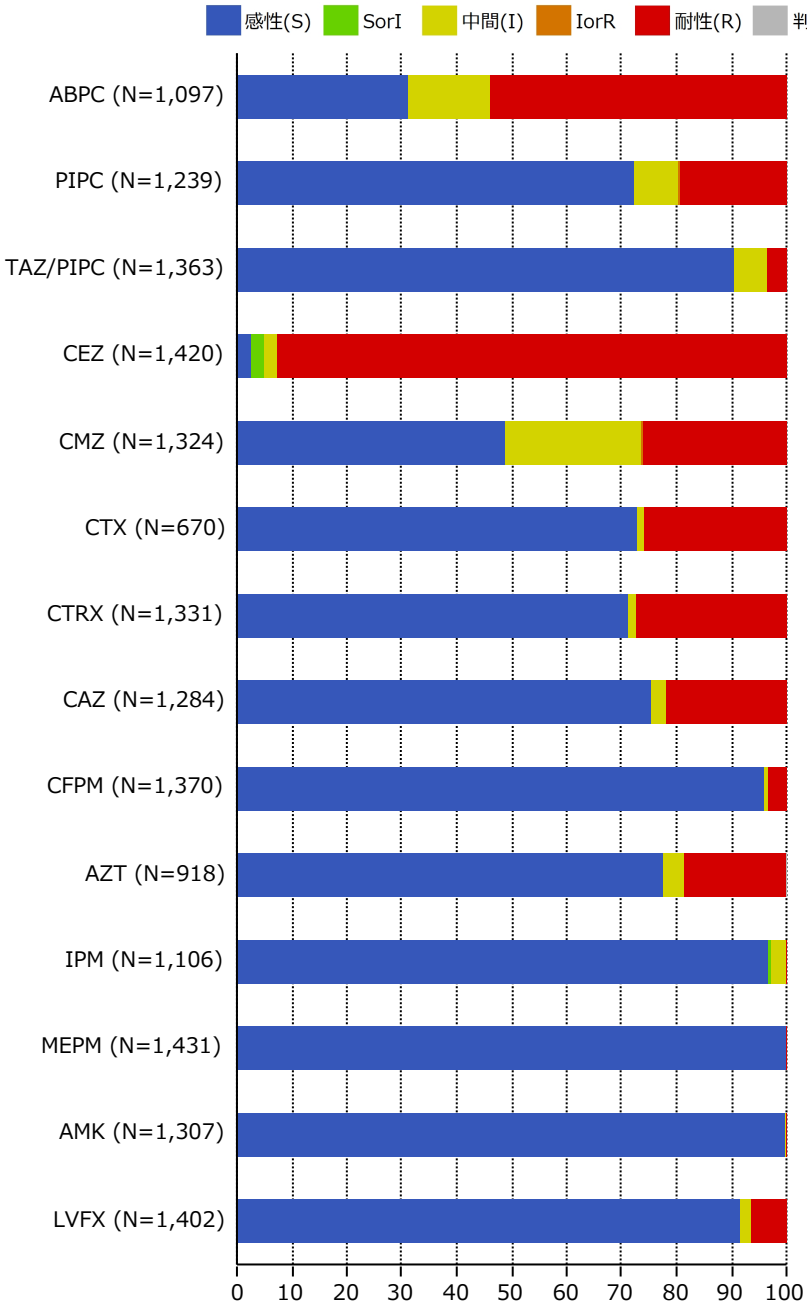
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

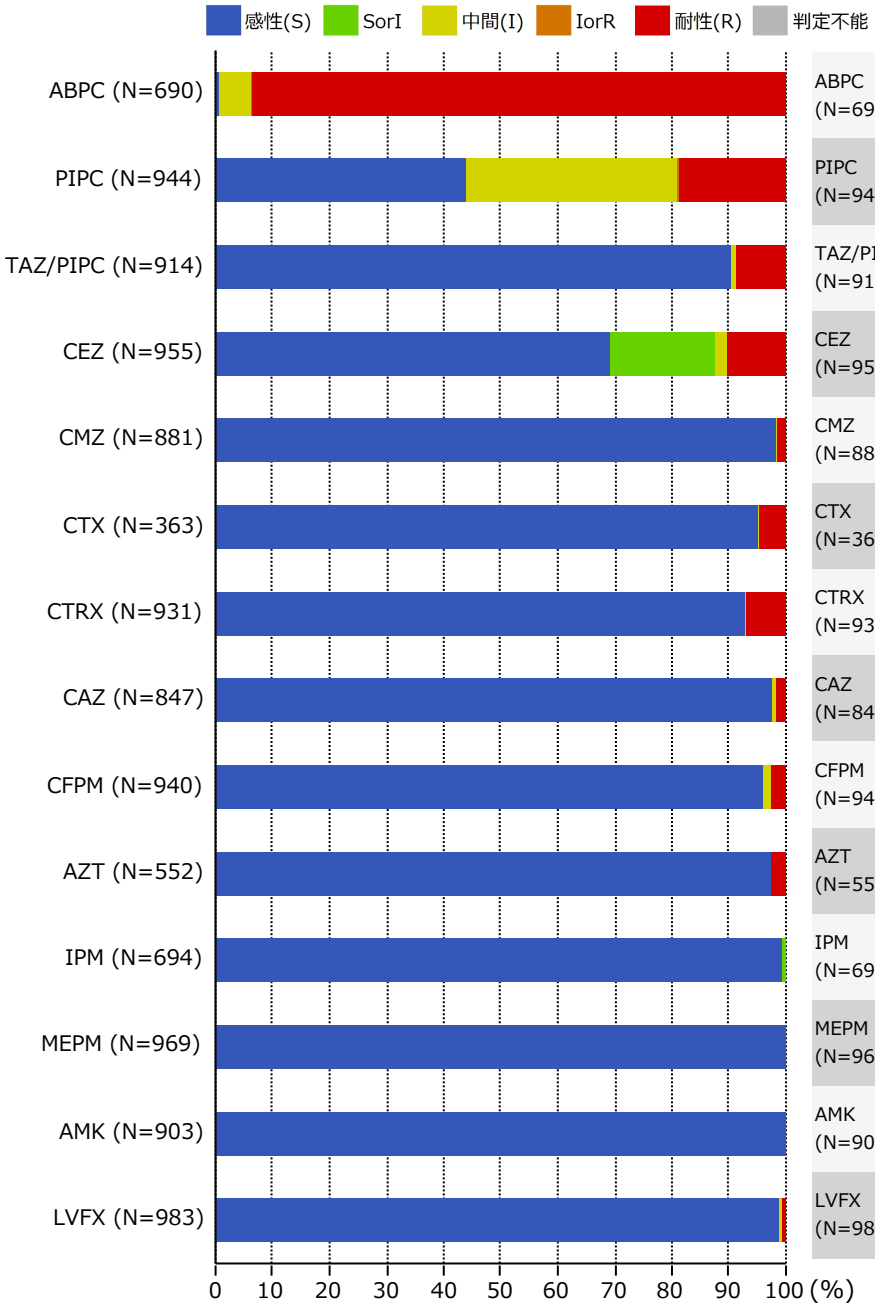


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,097)	341 (31.1%)	0 (0.0%)	163 (14.9%)	0 (0.0%)	593 (54.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,239)	894 (72.2%)	0 (0.0%)	99 (8.0%)	4 (0.3%)	242 (19.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,363)	1,232 (90.4%)	0 (0.0%)	80 (5.9%)	0 (0.0%)	51 (3.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,420)	38 (2.7%)	31 (2.2%)	33 (2.3%)	0 (0.0%)	1,318 (92.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,324)	646 (48.8%)	0 (0.0%)	327 (24.7%)	4 (0.3%)	347 (26.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=670)	487 (72.7%)	0 (0.0%)	9 (1.3%)	0 (0.0%)	174 (26.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,331)	946 (71.1%)	0 (0.0%)	19 (1.4%)	0 (0.0%)	366 (27.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,284)	966 (75.2%)	0 (0.0%)	36 (2.8%)	0 (0.0%)	282 (22.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,370)	1,315 (96.0%)	0 (0.0%)	9 (0.7%)	0 (0.0%)	46 (3.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=918)	710 (77.3%)	0 (0.0%)	36 (3.9%)	0 (0.0%)	170 (18.5%)	2 (0.2%)
IPM (N=1,106)	1,067 (96.5%)	7 (0.6%)	30 (2.7%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,431)	1,429 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,307)	1,303 (99.7%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,402)	1,283 (91.5%)	0 (0.0%)	27 (1.9%)	0 (0.0%)	92 (6.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=690)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	39 (5.7%)	1 (0.1%)	646 (93.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=944)	414 (43.9%)	0 (0.0%)	349 (37.0%)	4 (0.4%)	177 (18.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=914)	827 (90.5%)	0 (0.0%)	7 (0.8%)	0 (0.0%)	80 (8.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=955)	661 (69.2%)	175 (18.3%)	21 (2.2%)	0 (0.0%)	98 (10.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=881)	866 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	14 (1.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=363)	345 (95.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	17 (4.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=931)	863 (92.7%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	65 (7.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=847)	827 (97.6%)	0 (0.0%)	6 (0.7%)	0 (0.0%)	14 (1.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=940)	903 (96.1%)	0 (0.0%)	12 (1.3%)	0 (0.0%)	25 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=552)	537 (97.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (2.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=694)	689 (99.3%)	4 (0.6%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=969)	969 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=903)	903 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=983)	971 (98.8%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)

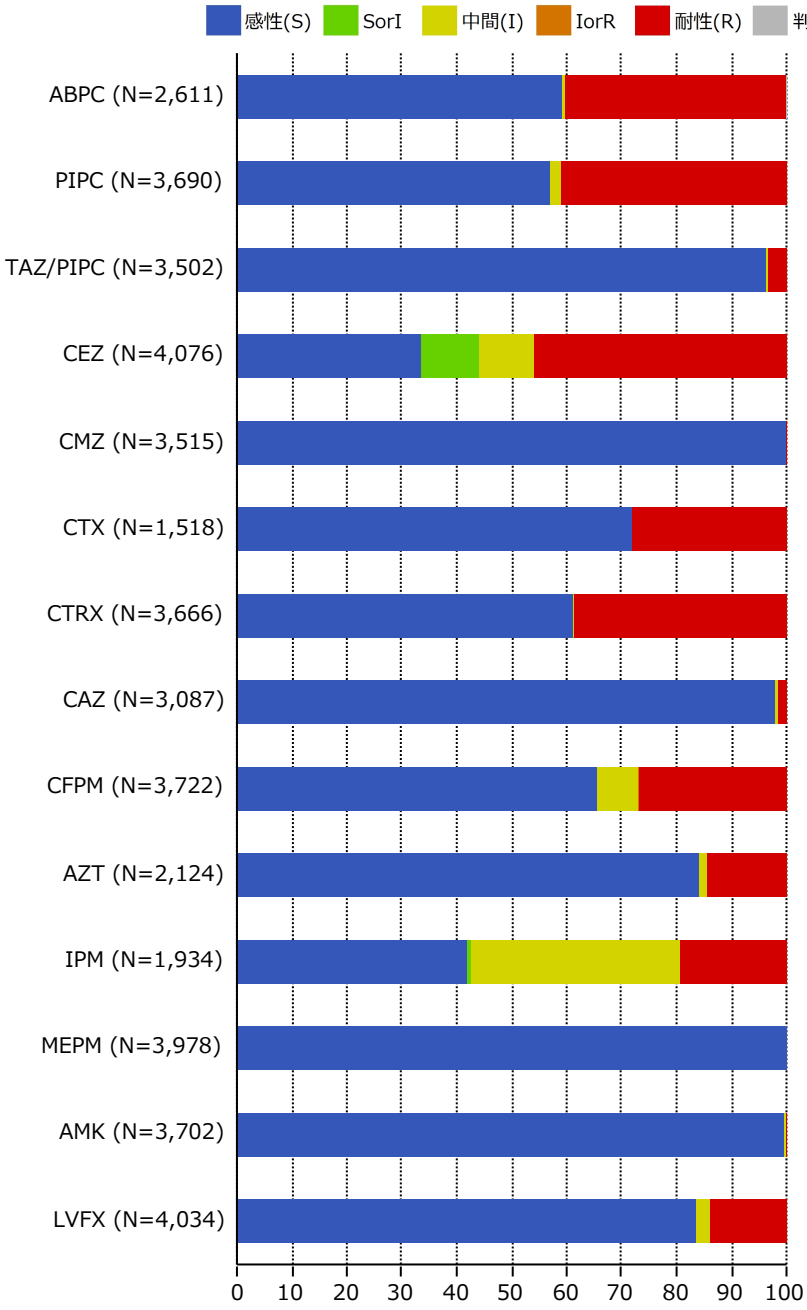
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,611)	1,548 (59.3%)	0 (0.0%)	11 (0.4%)	0 (0.0%)	1,049 (40.2%)	3 (0.1%)
PIPC (N=3,690)	2,104 (57.0%)	0 (0.0%)	69 (1.9%)	4 (0.1%)	1,513 (41.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,502)	3,365 (96.1%)	0 (0.0%)	14 (0.4%)	0 (0.0%)	123 (3.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,076)	1,371 (33.6%)	423 (10.4%)	407 (10.0%)	0 (0.0%)	1,875 (46.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=3,515)	3,506 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,518)	1,090 (71.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	426 (28.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,666)	2,241 (61.1%)	0 (0.0%)	9 (0.2%)	0 (0.0%)	1,416 (38.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,087)	3,018 (97.8%)	0 (0.0%)	23 (0.7%)	0 (0.0%)	46 (1.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,722)	2,433 (65.4%)	0 (0.0%)	281 (7.5%)	7 (0.2%)	1,001 (26.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,124)	1,784 (84.0%)	0 (0.0%)	35 (1.6%)	0 (0.0%)	305 (14.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,934)	812 (42.0%)	11 (0.6%)	735 (38.0%)	0 (0.0%)	376 (19.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,978)	3,977 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,702)	3,685 (99.5%)	0 (0.0%)	11 (0.3%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,034)	3,367 (83.5%)	0 (0.0%)	107 (2.7%)	1 (0.0%)	559 (13.9%)	0 (0.0%)

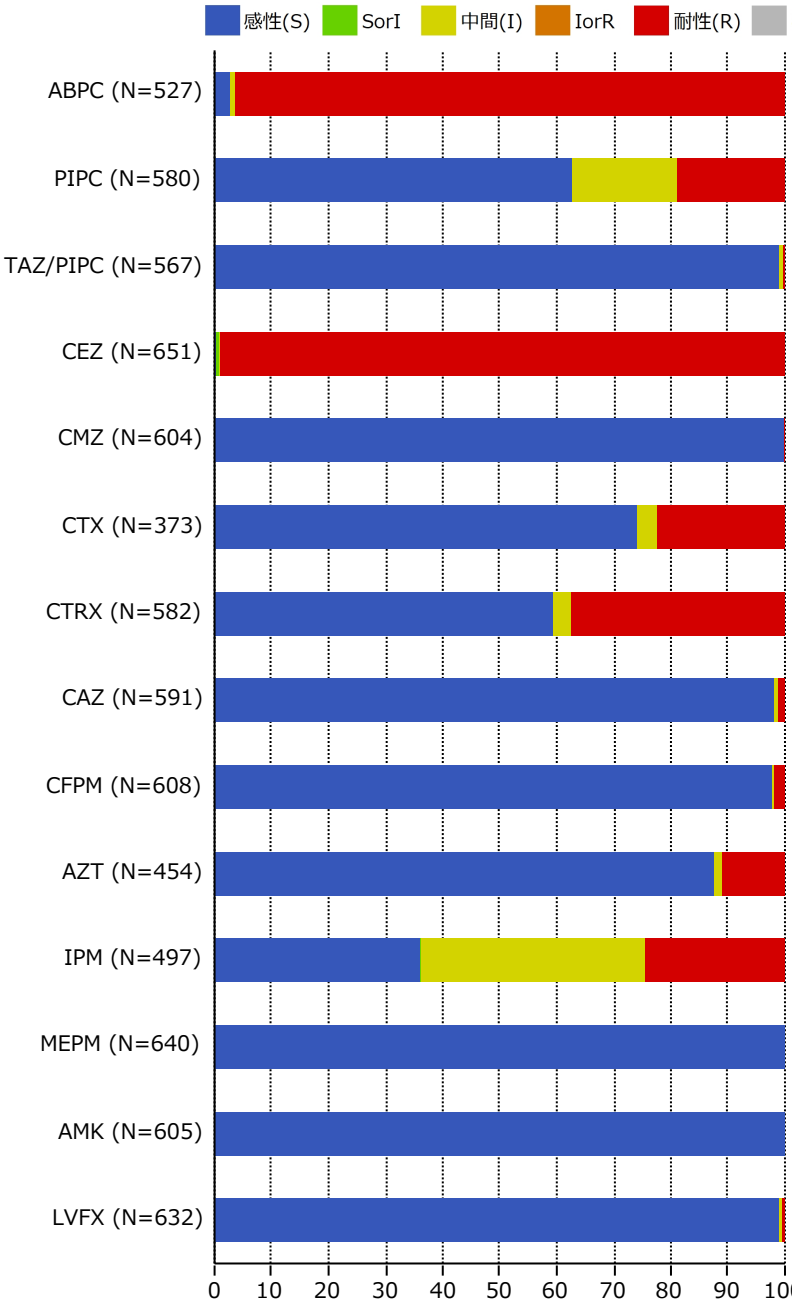
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=527)	14 (2.7%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)	508 (96.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=580)	363 (62.6%)	0 (0.0%)	107 (18.4%)	0 (0.0%)	110 (19.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=567)	561 (98.9%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=651)	2 (0.3%)	3 (0.5%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	644 (98.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=604)	603 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=373)	276 (74.0%)	0 (0.0%)	13 (3.5%)	0 (0.0%)	84 (22.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=582)	346 (59.5%)	0 (0.0%)	18 (3.1%)	0 (0.0%)	218 (37.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=591)	579 (98.0%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	0 (0.0%)	7 (1.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=608)	594 (97.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	12 (2.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=454)	397 (87.4%)	0 (0.0%)	7 (1.5%)	0 (0.0%)	50 (11.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=497)	179 (36.0%)	1 (0.2%)	195 (39.2%)	0 (0.0%)	122 (24.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=640)	640 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=605)	605 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=632)	626 (99.1%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)

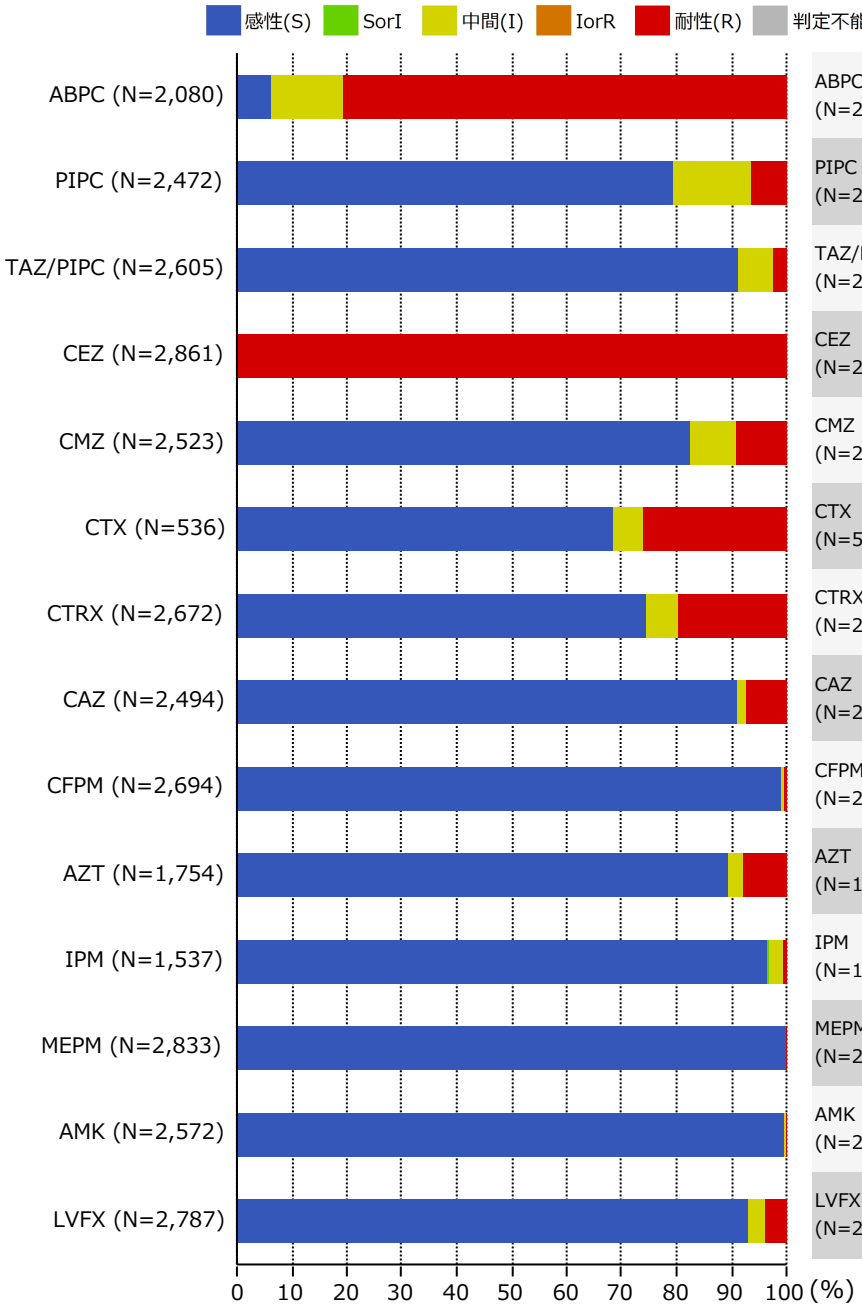
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †

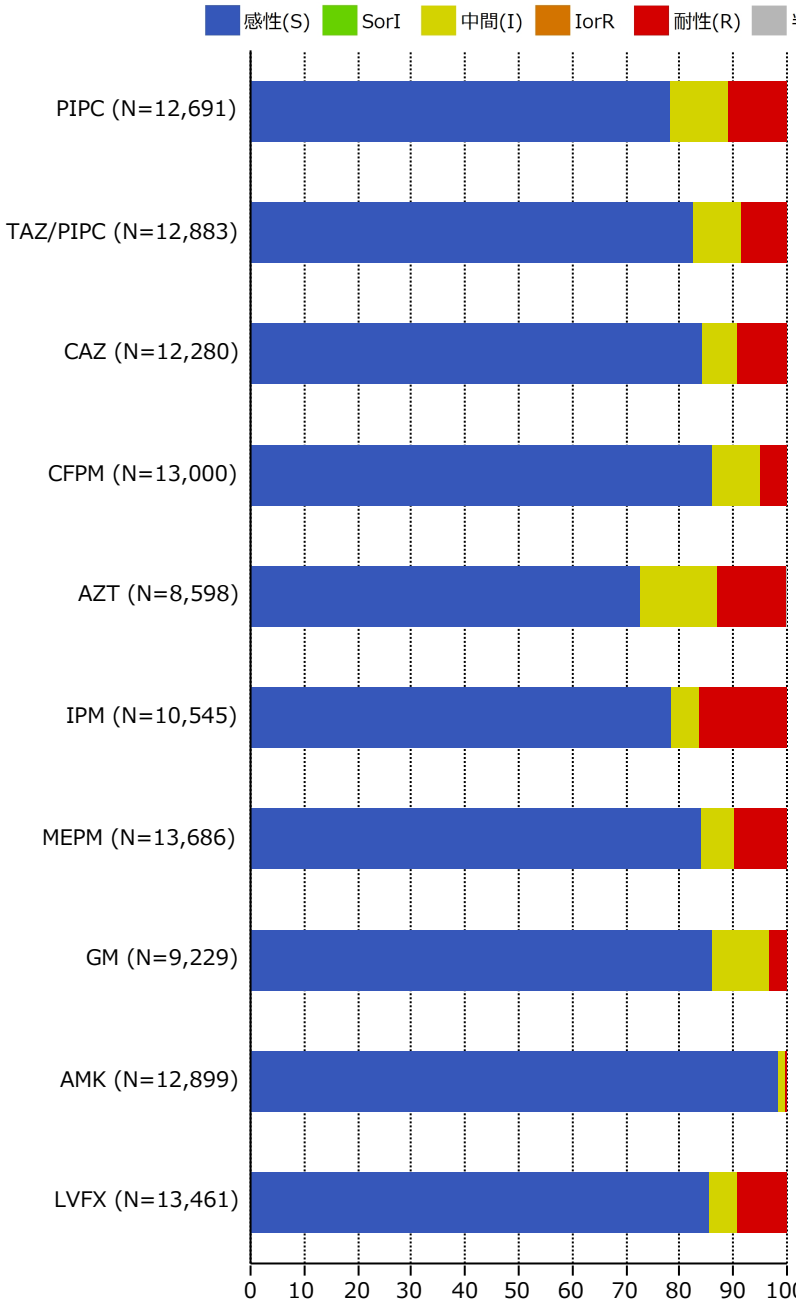


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,080)	130 (6.3%)	0 (0.0%)	270 (13.0%)	1 (0.0%)	1,679 (80.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,472)	1,956 (79.1%)	0 (0.0%)	352 (14.2%)	0 (0.0%)	164 (6.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,605)	2,374 (91.1%)	0 (0.0%)	166 (6.4%)	0 (0.0%)	65 (2.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,861)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,857 (99.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,523)	2,077 (82.3%)	0 (0.0%)	212 (8.4%)	2 (0.1%)	232 (9.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=536)	366 (68.3%)	0 (0.0%)	30 (5.6%)	0 (0.0%)	140 (26.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,672)	1,987 (74.4%)	0 (0.0%)	156 (5.8%)	0 (0.0%)	529 (19.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,494)	2,268 (90.9%)	0 (0.0%)	38 (1.5%)	0 (0.0%)	188 (7.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,694)	2,665 (98.9%)	0 (0.0%)	16 (0.6%)	0 (0.0%)	13 (0.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,754)	1,565 (89.2%)	0 (0.0%)	48 (2.7%)	0 (0.0%)	141 (8.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,537)	1,481 (96.4%)	6 (0.4%)	39 (2.5%)	0 (0.0%)	11 (0.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,833)	2,826 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,572)	2,560 (99.5%)	0 (0.0%)	8 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,787)	2,592 (93.0%)	0 (0.0%)	83 (3.0%)	0 (0.0%)	112 (4.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=12,691)	9,920 (78.2%)	0 (0.0%)	1,356 (10.7%)	0 (0.0%)	1,415 (11.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=12,883)	10,627 (82.5%)	0 (0.0%)	1,140 (8.8%)	0 (0.0%)	1,116 (8.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=12,280)	10,325 (84.1%)	0 (0.0%)	804 (6.5%)	1 (0.0%)	1,150 (9.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=13,000)	11,181 (86.0%)	0 (0.0%)	1,153 (8.9%)	0 (0.0%)	666 (5.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=8,598)	6,236 (72.5%)	0 (0.0%)	1,230 (14.3%)	1 (0.0%)	1,103 (12.8%)	28 (0.3%)
IPM (N=10,545)	8,269 (78.4%)	0 (0.0%)	538 (5.1%)	0 (0.0%)	1,738 (16.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=13,686)	11,500 (84.0%)	0 (0.0%)	823 (6.0%)	0 (0.0%)	1,363 (10.0%)	0 (0.0%)
GM (N=9,229)	7,935 (86.0%)	0 (0.0%)	971 (10.5%)	0 (0.0%)	323 (3.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=12,899)	12,694 (98.4%)	0 (0.0%)	144 (1.1%)	0 (0.0%)	61 (0.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=13,461)	11,488 (85.3%)	0 (0.0%)	720 (5.3%)	0 (0.0%)	1,253 (9.3%)	0 (0.0%)

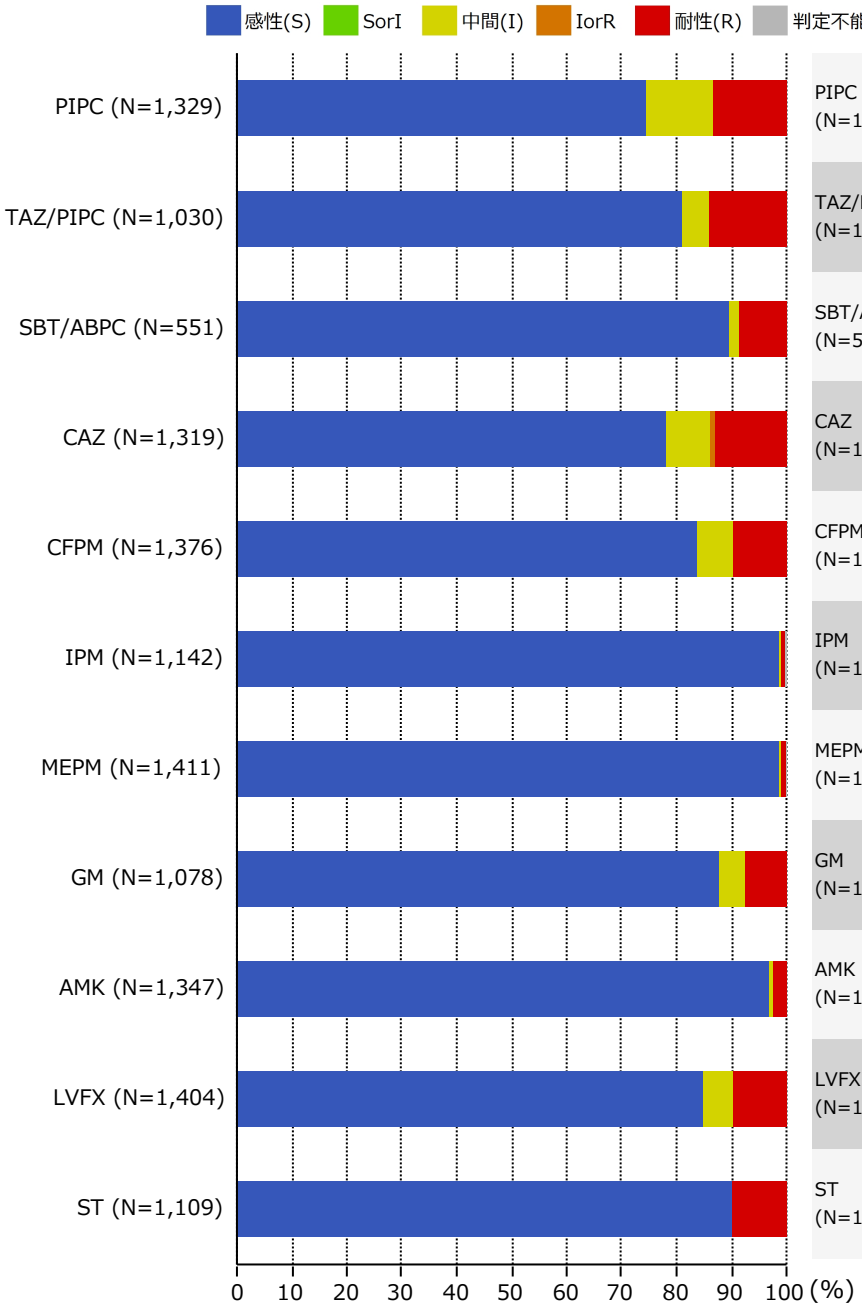
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=1,329)	987 (74.3%)	0 (0.0%)	164 (12.3%)	0 (0.0%)	178 (13.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,030)	833 (80.9%)	0 (0.0%)	51 (5.0%)	0 (0.0%)	146 (14.2%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=551)	493 (89.5%)	0 (0.0%)	10 (1.8%)	0 (0.0%)	48 (8.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,319)	1,029 (78.0%)	0 (0.0%)	107 (8.1%)	10 (0.8%)	173 (13.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,376)	1,152 (83.7%)	0 (0.0%)	88 (6.4%)	0 (0.0%)	136 (9.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,142)	1,127 (98.7%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	3 (0.3%)
MEPM (N=1,411)	1,391 (98.6%)	0 (0.0%)	6 (0.4%)	0 (0.0%)	13 (0.9%)	1 (0.1%)
GM (N=1,078)	944 (87.6%)	0 (0.0%)	53 (4.9%)	0 (0.0%)	81 (7.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,347)	1,302 (96.7%)	0 (0.0%)	12 (0.9%)	0 (0.0%)	33 (2.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,404)	1,190 (84.8%)	0 (0.0%)	78 (5.6%)	0 (0.0%)	136 (9.7%)	0 (0.0%)
ST (N=1,109)	997 (89.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	112 (10.1%)	0 (0.0%)

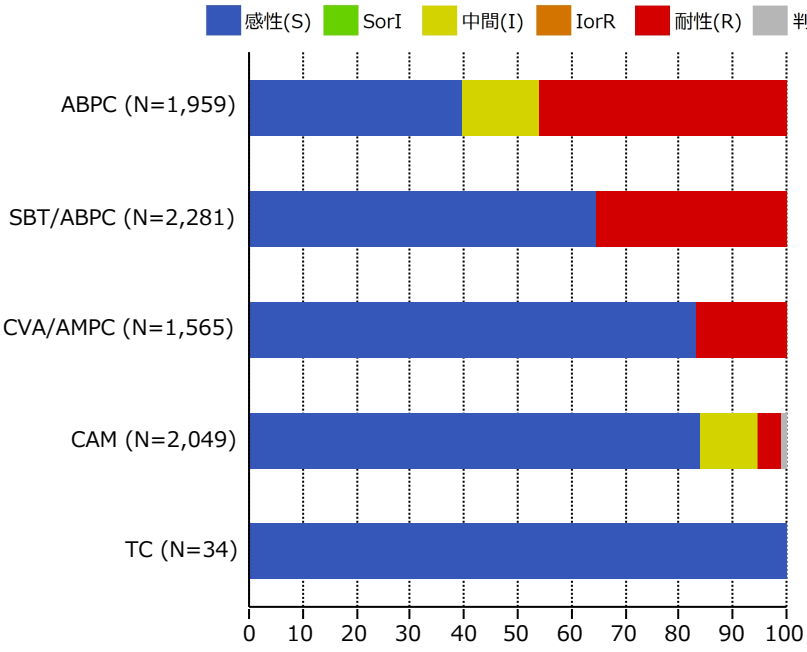
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

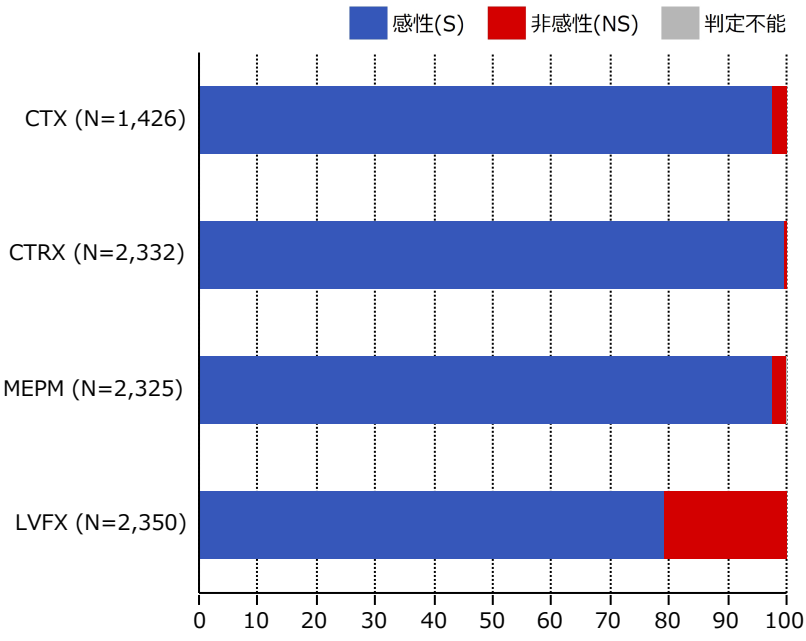
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,959)	778 (39.7%)	0 (0.0%)	280 (14.3%)	0 (0.0%)	901 (46.0%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=2,281)	1,471 (64.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	810 (35.5%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=1,565)	1,300 (83.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	265 (16.9%)	0 (0.0%)
CAM (N=2,049)	1,718 (83.8%)	0 (0.0%)	215 (10.5%)	4 (0.2%)	91 (4.4%)	21 (1.0%)
TC (N=34)	34 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=1,426)	1,389 (97.4%)	37 (2.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,332)	2,321 (99.5%)	11 (0.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,325)	2,268 (97.5%)	55 (2.4%)	2 (0.1%)
LVFX (N=2,350)	1,856 (79.0%)	494 (21.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

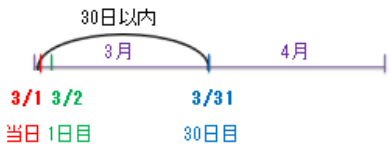
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

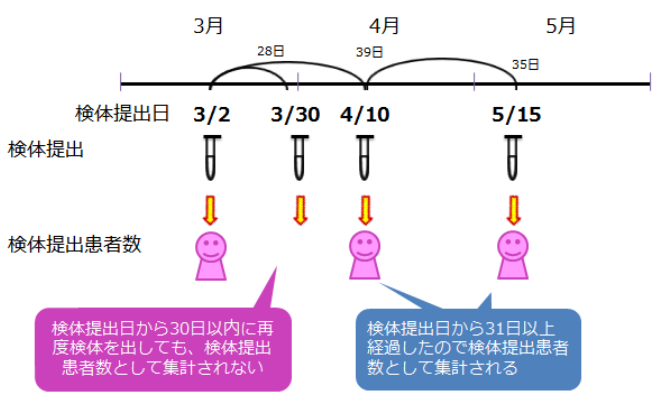
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

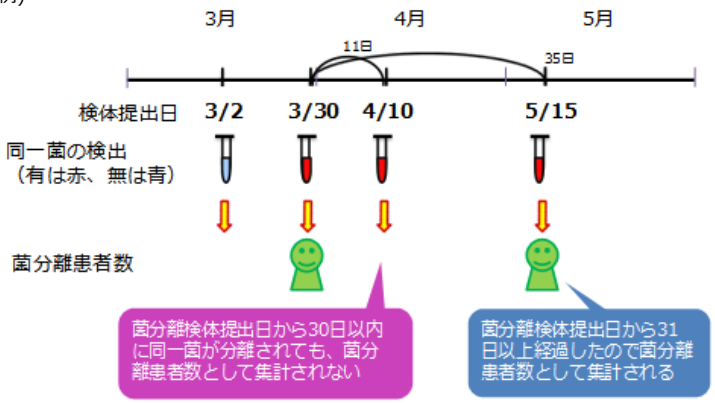
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

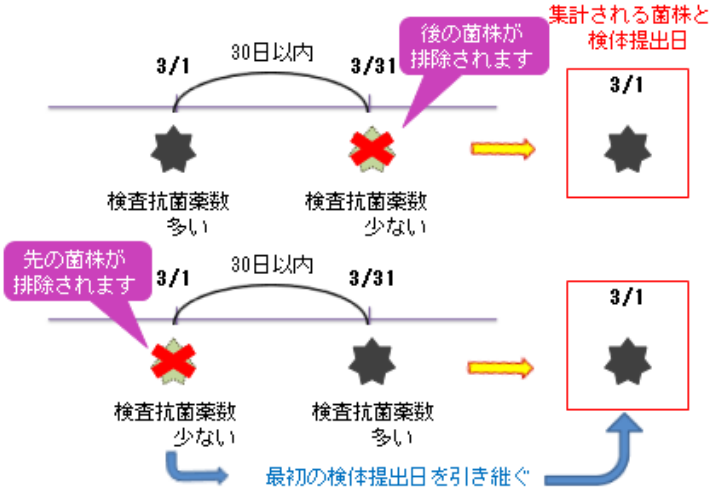
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

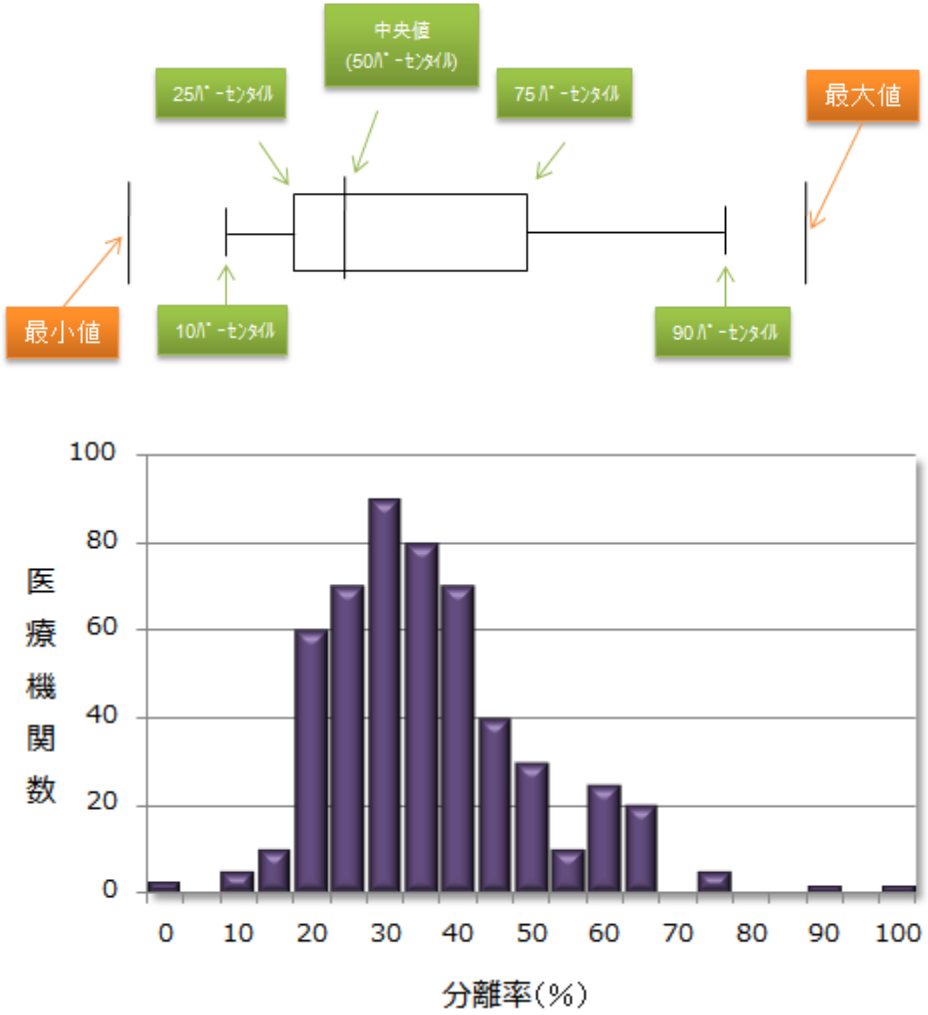
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

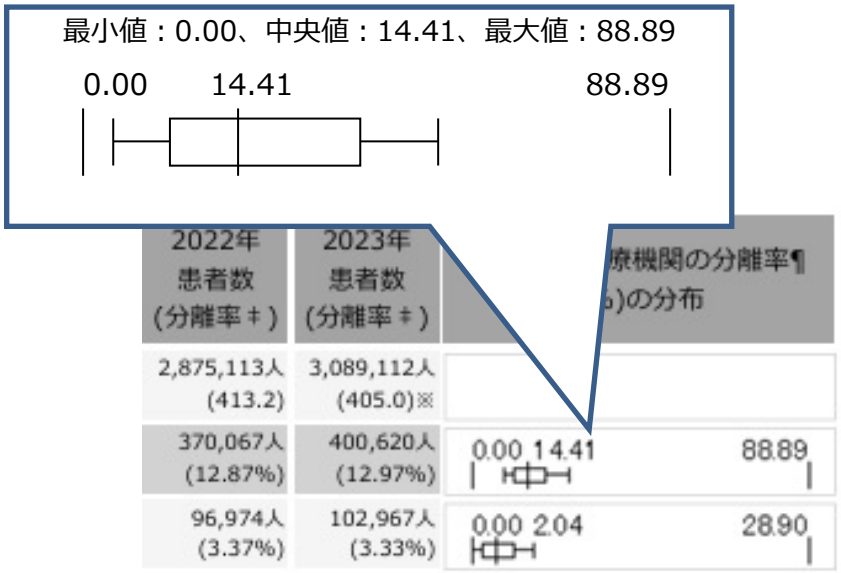
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

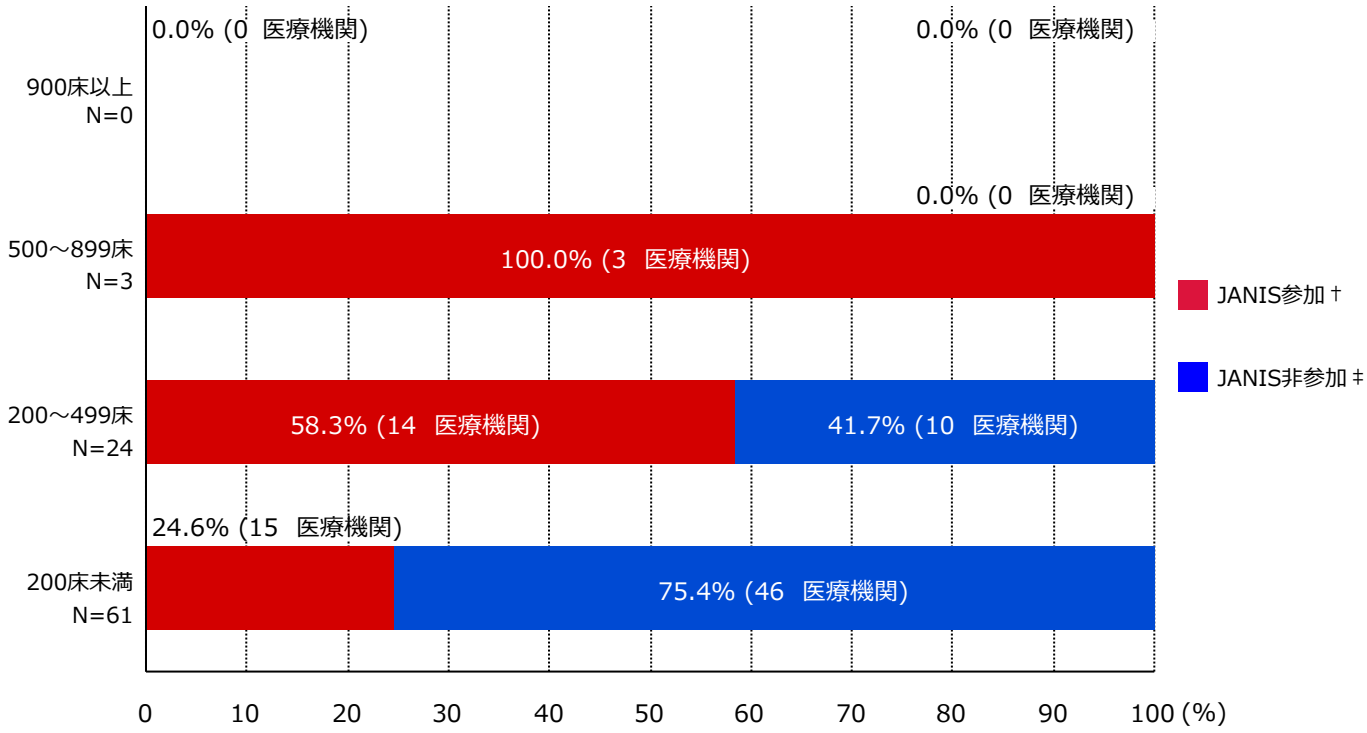
2.　公開情報の箱ひげ図



(青森県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(32医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	3	3 (100.0%)
200～499床	24	14 (58.3%)
200床未満	61	15 (24.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	88	32 (36.4%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

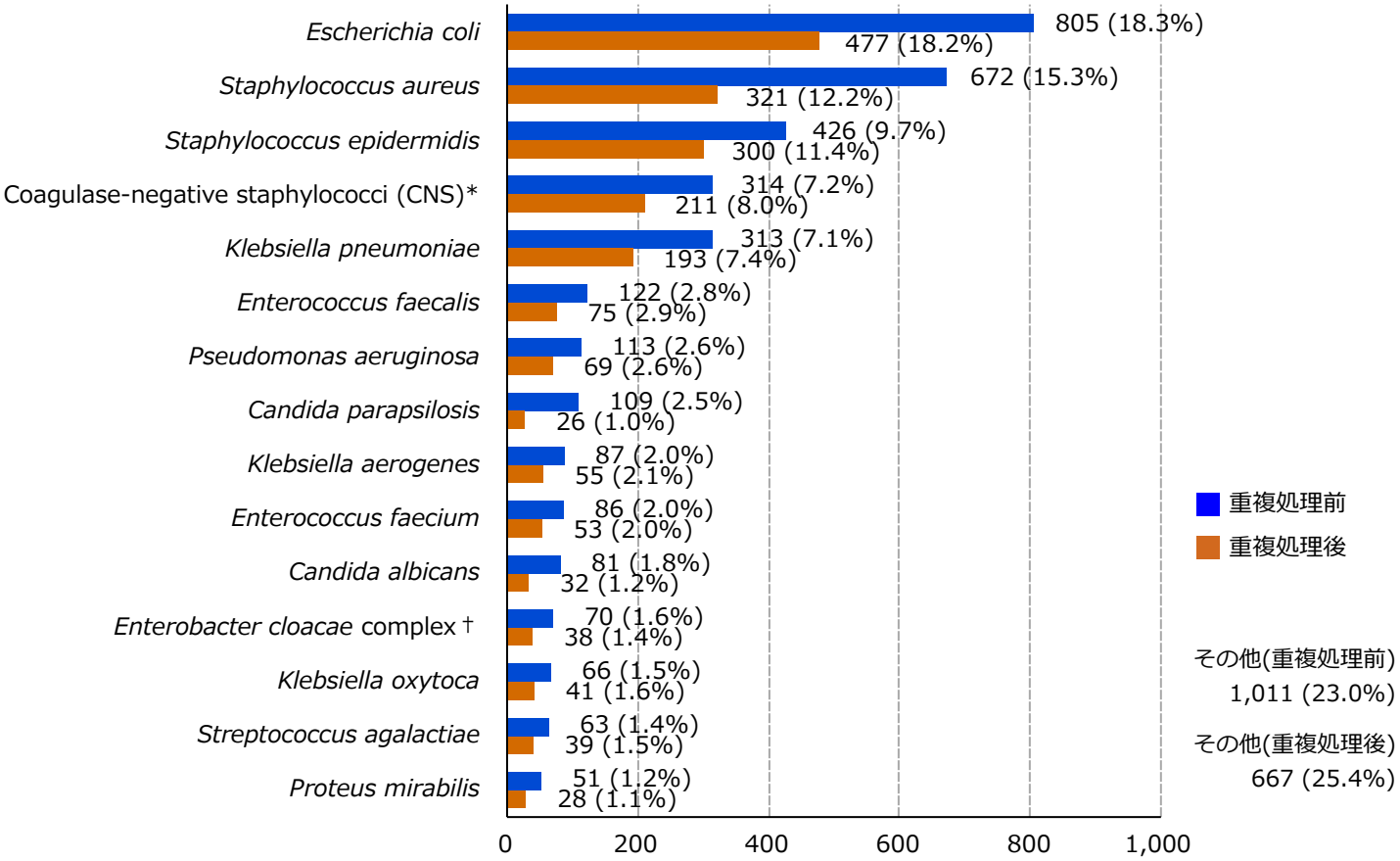
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	32	21,348	14,342	15,369	11,090	32,305	26,657
尿検体	32	13,277	10,536	8,695	7,218	13,827	12,252
便検体	29	3,963	2,491	2,871	1,694	6,526	4,380
血液検体	32	28,849	12,132	3,970	2,259	4,389	2,625
髄液検体	16	709	479	32	24	33	25
その他	32	11,481	7,407	5,224	3,754	9,600	7,892
合計	32	79,627	47,387	36,161	26,039	66,680	53,831

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

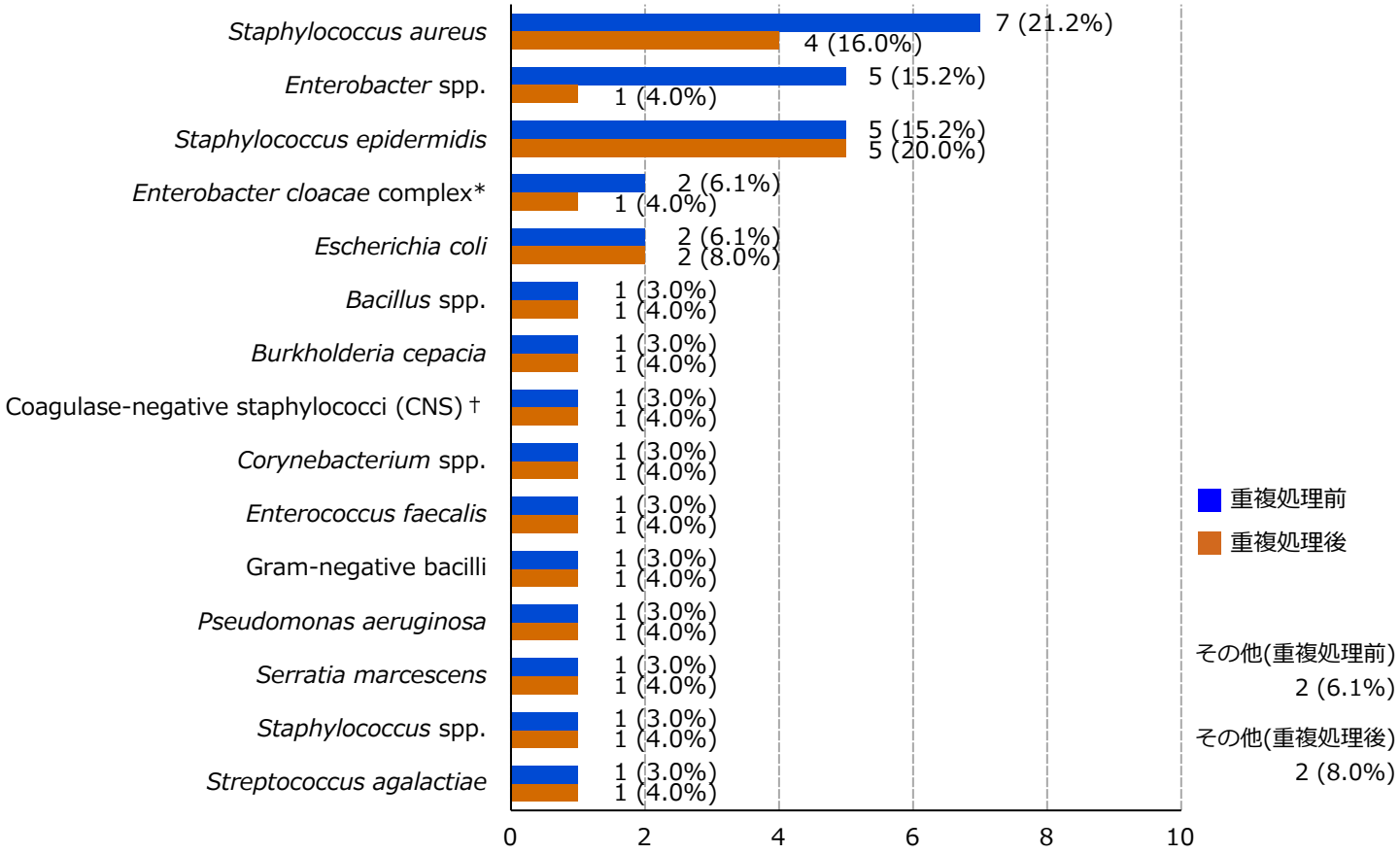
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
†菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

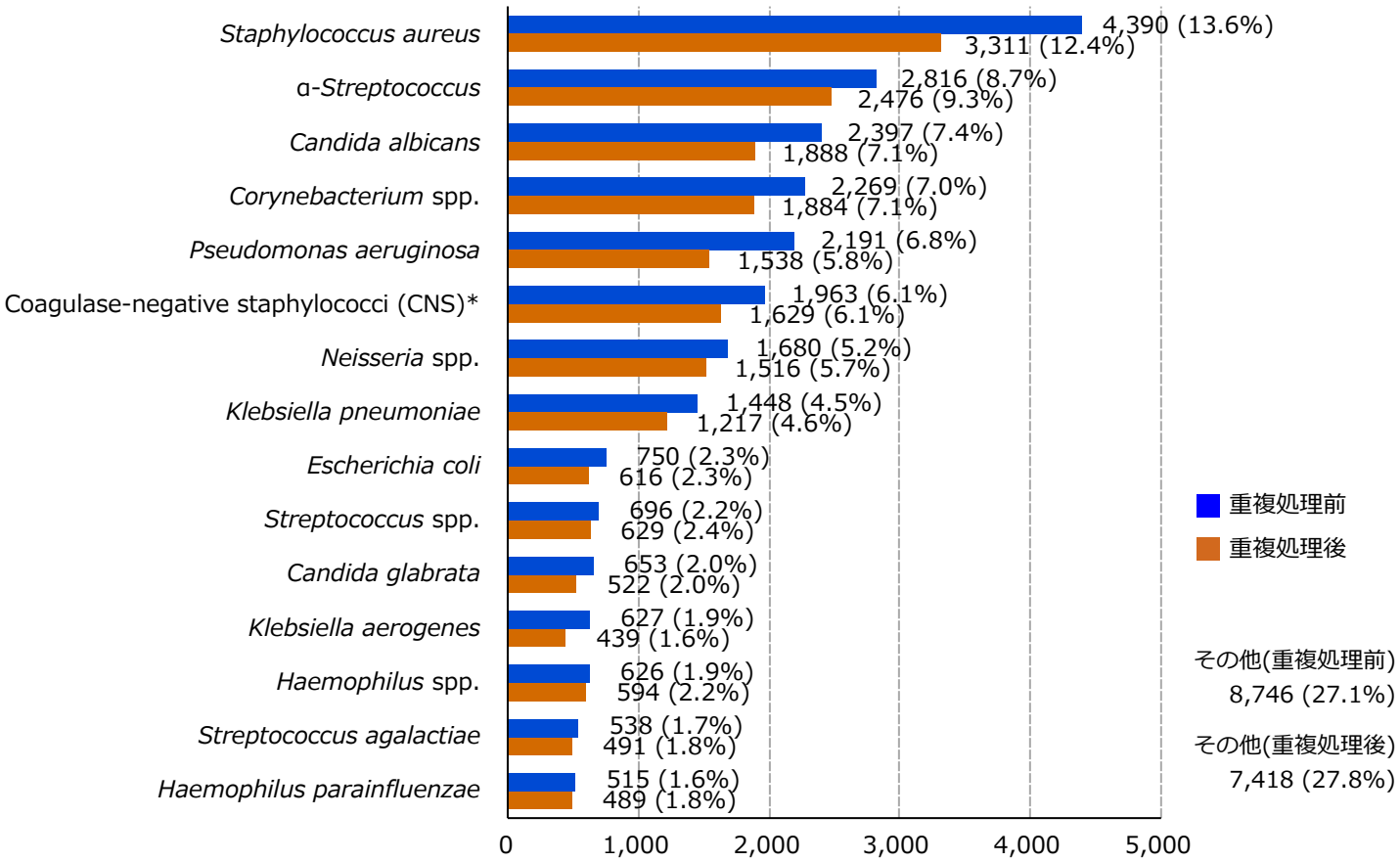
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

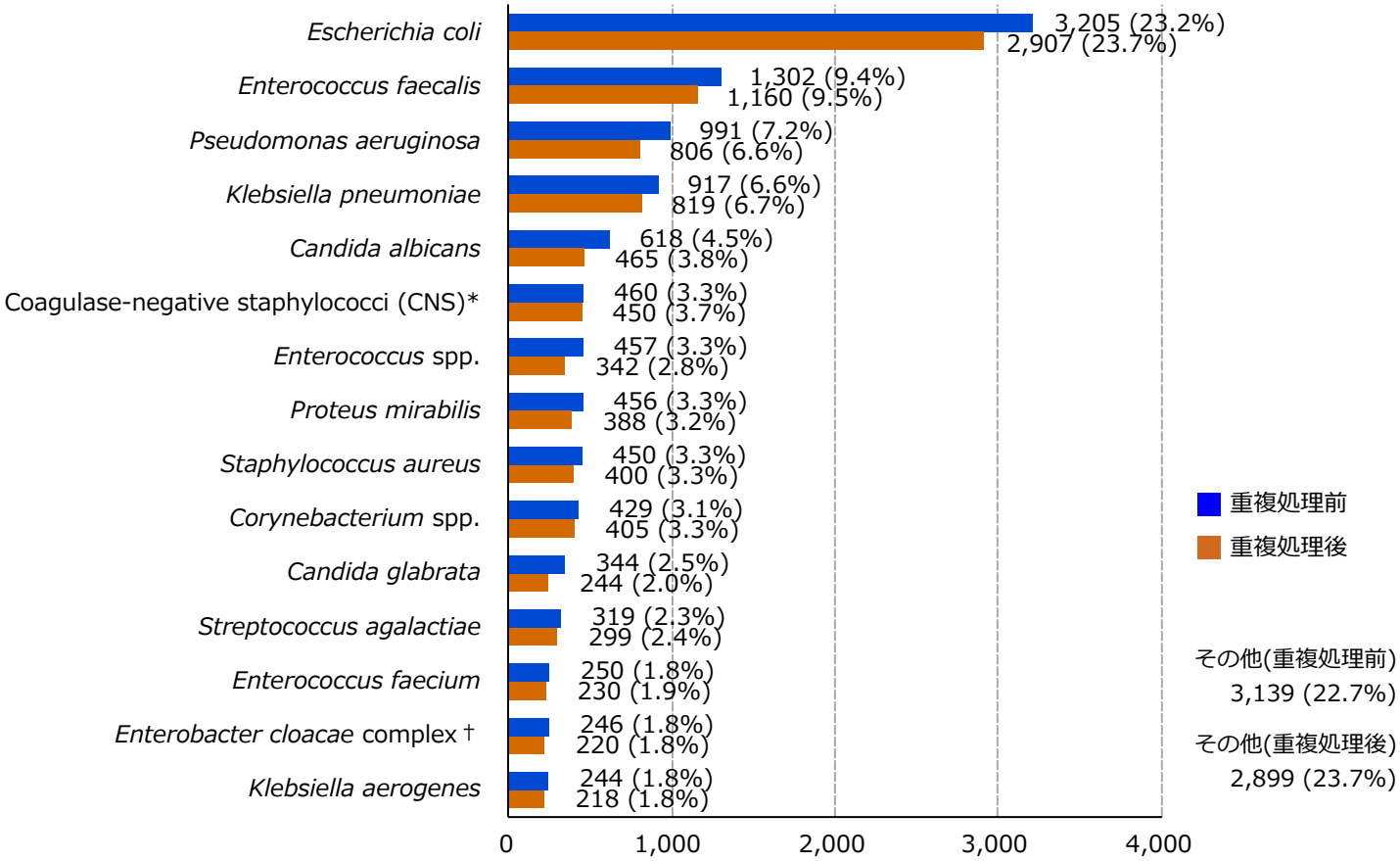
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	35,581人 (417.8)	30,506人 (368.3)	32,433人 (384.8)	29,702人 (354.1)	30,424人 (364.1)※	
S. aureus	4,240人 (11.92%)	3,972人 (13.02%)	4,498人 (13.87%)	4,219人 (14.20%)	4,317人 (14.19%)	3.45 13.97 42.74
S. epidermidis	826人 (2.32%)	784人 (2.57%)	865人 (2.67%)	814人 (2.74%)	826人 (2.71%)	0.00 2.19 7.41
S. pneumoniae	254人 (0.71%)	197人 (0.65%)	267人 (0.82%)	192人 (0.65%)	200人 (0.66%)	0.00 0.56 3.47
E. faecalis	1,591人 (4.47%)	1,667人 (5.46%)	1,861人 (5.74%)	1,846人 (6.22%)	1,858人 (6.11%)	0.00 4.91 20.00
E. faecium	540人 (1.52%)	535人 (1.75%)	559人 (1.72%)	500人 (1.68%)	479人 (1.57%)	0.00 1.17 4.82
E. coli	5,070人 (14.25%)	4,895人 (16.05%)	4,988人 (15.38%)	4,824人 (16.24%)	5,019人 (16.50%)	8.11 16.67 35.74
K. pneumoniae	2,289人 (6.43%)	2,147人 (7.04%)	2,422人 (7.47%)	2,305人 (7.76%)	2,515人 (8.27%)	3.55 7.97 23.53
E. cloacae complex	644人 (1.81%)	551人 (1.81%)	682人 (2.10%)	710人 (2.39%)	806人 (2.65%)	0.32 2.42 8.27
K. aerogenes	538人 (1.51%)	590人 (1.93%)	698人 (2.15%)	765人 (2.58%)	806人 (2.65%)	0.00 1.67 7.55
Enterobacterales	9,909人 (27.85%)	9,503人 (31.15%)	10,069人 (31.05%)	9,840人 (33.13%)	10,253人 (33.70%)	15.52 32.44 63.93
P. aeruginosa	2,552人 (7.17%)	2,404人 (7.88%)	2,609人 (8.04%)	2,446人 (8.24%)	2,478人 (8.14%)	1.89 7.09 43.70
Acinetobacter spp.	252人 (0.71%)	218人 (0.71%)	260人 (0.80%)	211人 (0.71%)	272人 (0.89%)	0.00 0.35 8.89

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	35,581人 (417.8)	30,506人 (368.3)	32,433人 (384.8)	29,702人 (354.1)	30,424人 (364.1)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,670人 (4.69%)	1,492人 (4.89%)	1,646人 (5.08%)	1,750人 (5.89%)	1,868人 (6.14%)	0.86 4.91 32.46
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	6人 (0.02%)	2人 (0.01%)	4人 (0.01%)	6人 (0.02%)	1人 (0.00%)	0.00 0.00 0.22
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	77人 (0.22%)	76人 (0.25%)	82人 (0.25%)	65人 (0.22%)	8人 (0.03%)	0.00 0.00 0.19
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	17人 (0.05%)	13人 (0.04%)	27人 (0.08%)	6人 (0.02%)	4人 (0.01%)	0.00 0.00 0.23
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	117人 (0.33%)	79人 (0.26%)	76人 (0.23%)	67人 (0.23%)	15人 (0.05%)	0.00 0.00 0.25
カルバペネム耐性緑膿菌	279人 (0.78%)	277人 (0.91%)	259人 (0.80%)	193人 (0.65%)	279人 (0.92%)	0.00 0.57 6.71
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	195人 (0.55%)	213人 (0.70%)	189人 (0.58%)	239人 (0.80%)	296人 (0.97%)	0.00 0.36 15.52
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	819人 (2.30%)	813人 (2.67%)	857人 (2.64%)	798人 (2.69%)	864人 (2.84%)	0.00 2.87 17.34
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,239人 (3.48%)	1,175人 (3.85%)	1,170人 (3.61%)	990人 (3.33%)	1,110人 (3.65%)	0.00 3.33 19.96

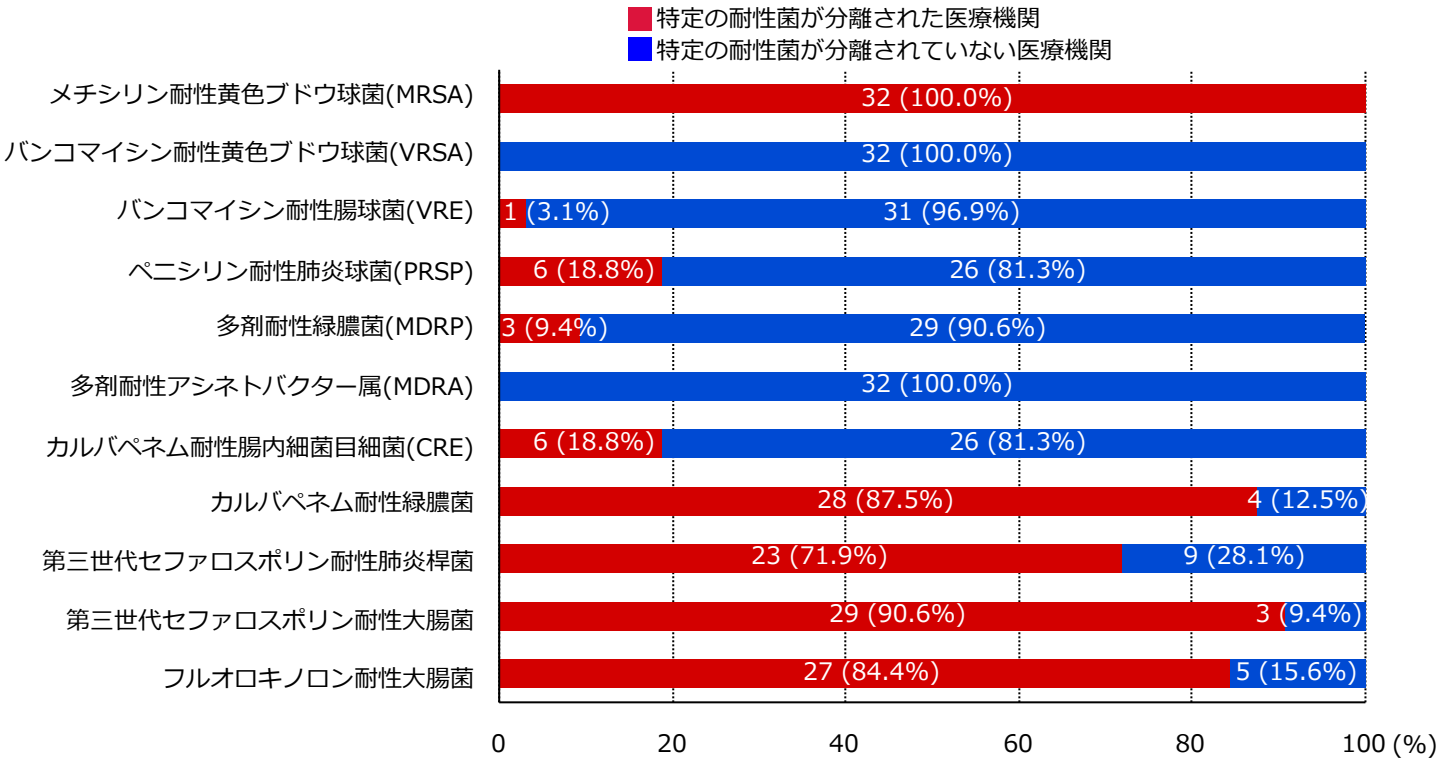
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=32)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	28	27	29	29	32
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	10.7%	3.7%	10.3%	13.8%	3.1%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	57.1%	59.3%	51.7%	55.2%	18.8%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	25.0%	14.8%	17.2%	10.3%	9.4%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	42.9%	51.9%	44.8%	44.8%	18.8%
カルバペネム耐性緑膿菌	92.9%	88.9%	82.8%	79.3%	87.5%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	71.4%	77.8%	58.6%	65.5%	71.9%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	96.4%	92.6%	93.1%	93.1%	90.6%
フルオロキノロン耐性大腸菌	96.4%	96.3%	93.1%	86.2%	84.4%

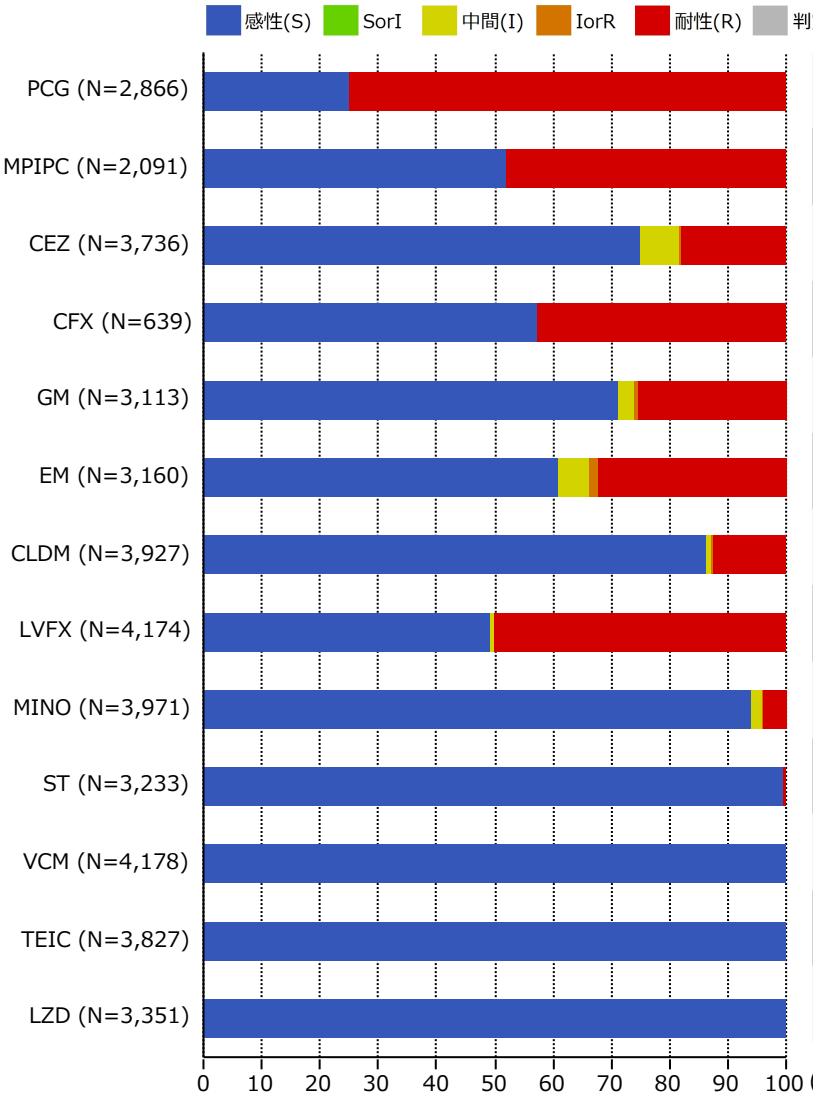
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

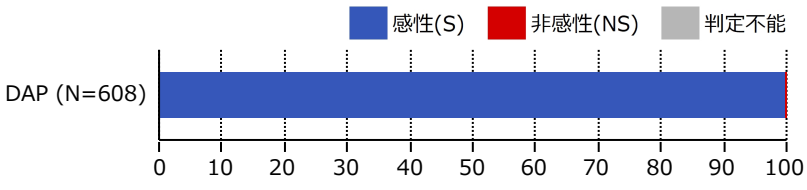
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,866)	719 (25.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,147 (74.9%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,091)	1,087 (52.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,004 (48.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,736)	2,800 (74.9%)	0 (0.0%)	247 (6.6%)	11 (0.3%)	678 (18.1%)	0 (0.0%)
CFX (N=639)	366 (57.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	273 (42.7%)	0 (0.0%)
GM (N=3,113)	2,217 (71.2%)	0 (0.0%)	80 (2.6%)	25 (0.8%)	791 (25.4%)	0 (0.0%)
EM (N=3,160)	1,921 (60.8%)	0 (0.0%)	167 (5.3%)	50 (1.6%)	1,022 (32.3%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,927)	3,384 (86.2%)	0 (0.0%)	37 (0.9%)	8 (0.2%)	496 (12.6%)	2 (0.1%)
LVFX (N=4,174)	2,056 (49.3%)	0 (0.0%)	24 (0.6%)	0 (0.0%)	2,094 (50.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,971)	3,731 (94.0%)	0 (0.0%)	77 (1.9%)	6 (0.2%)	157 (4.0%)	0 (0.0%)
ST (N=3,233)	3,213 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (0.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,178)	4,177 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,827)	3,827 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,351)	3,351 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=608)	606 (99.7%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)

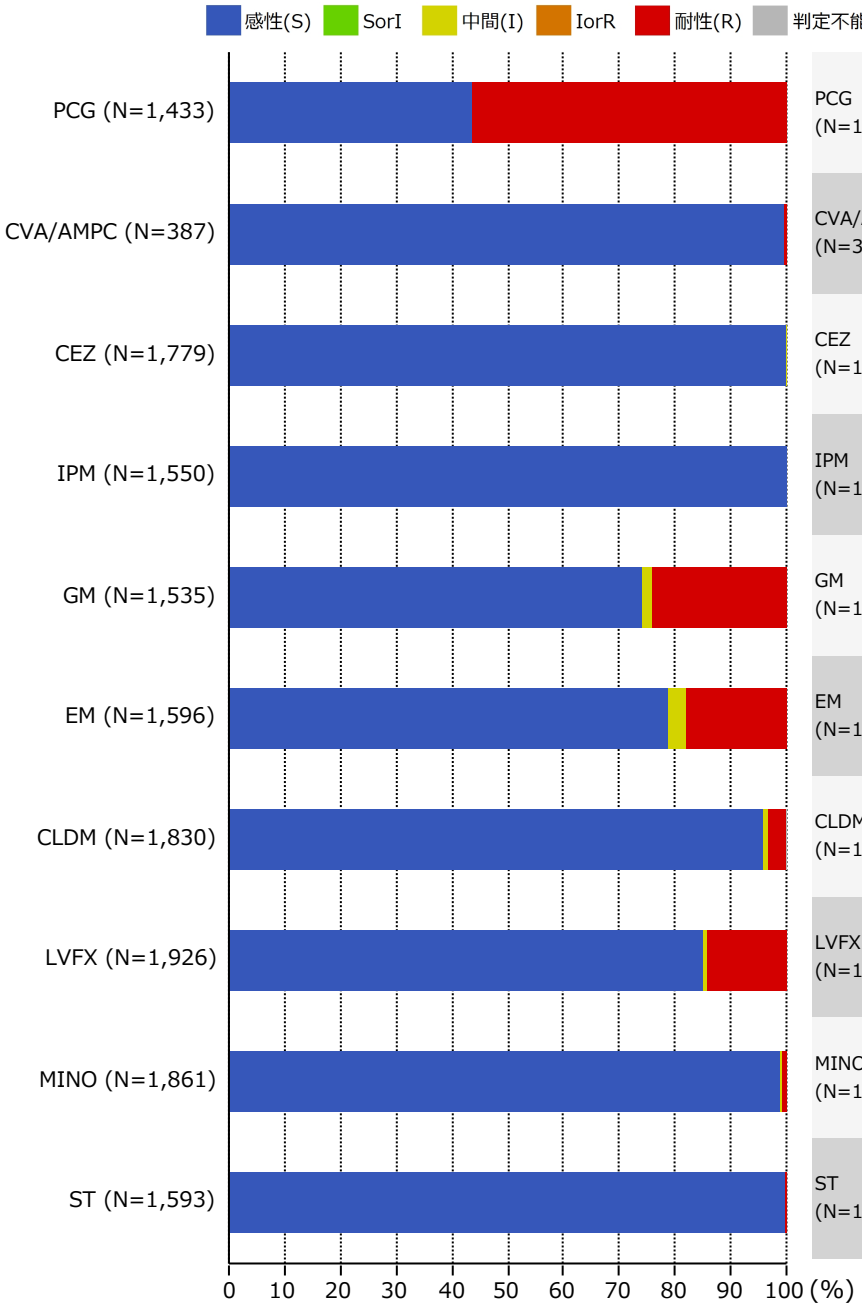
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,433)	624 (43.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	809 (56.5%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=387)	385 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,779)	1,778 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,550)	1,550 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=1,535)	1,135 (73.9%)	0 (0.0%)	28 (1.8%)	0 (0.0%)	372 (24.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,596)	1,257 (78.8%)	0 (0.0%)	49 (3.1%)	0 (0.0%)	290 (18.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,830)	1,751 (95.7%)	0 (0.0%)	16 (0.9%)	0 (0.0%)	61 (3.3%)	2 (0.1%)
LVFX (N=1,926)	1,637 (85.0%)	0 (0.0%)	11 (0.6%)	0 (0.0%)	278 (14.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,861)	1,840 (98.9%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	14 (0.8%)	0 (0.0%)
ST (N=1,593)	1,588 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)

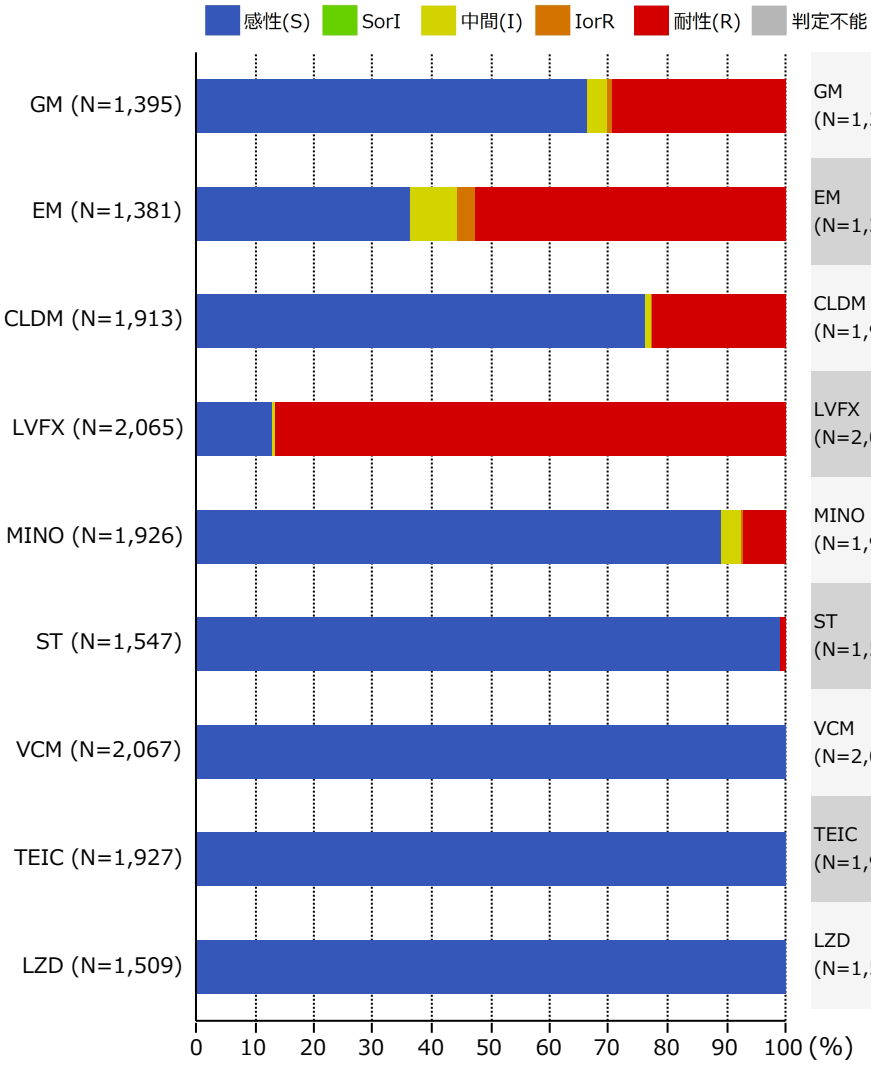
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

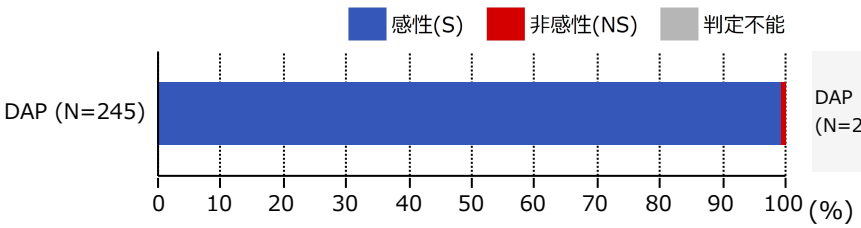
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,395)	924 (66.2%)	0 (0.0%)	47 (3.4%)	12 (0.9%)	412 (29.5%)	0 (0.0%)
EM (N=1,381)	503 (36.4%)	0 (0.0%)	109 (7.9%)	41 (3.0%)	728 (52.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,913)	1,454 (76.0%)	0 (0.0%)	21 (1.1%)	5 (0.3%)	433 (22.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,065)	267 (12.9%)	0 (0.0%)	11 (0.5%)	0 (0.0%)	1,787 (86.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,926)	1,713 (88.9%)	0 (0.0%)	68 (3.5%)	5 (0.3%)	140 (7.3%)	0 (0.0%)
ST (N=1,547)	1,532 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (1.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,067)	2,066 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,927)	1,927 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,509)	1,509 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=245)	243 (99.2%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)

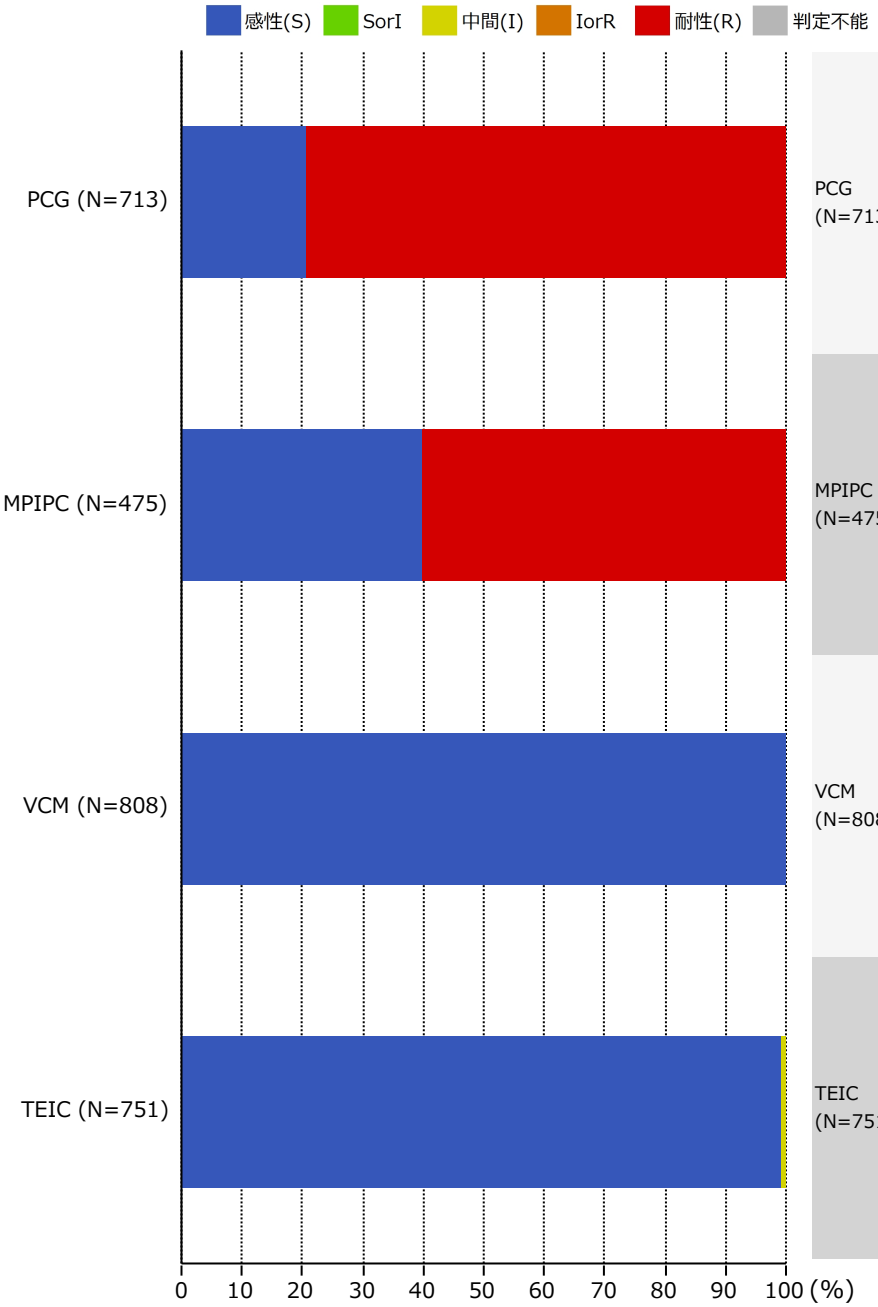
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

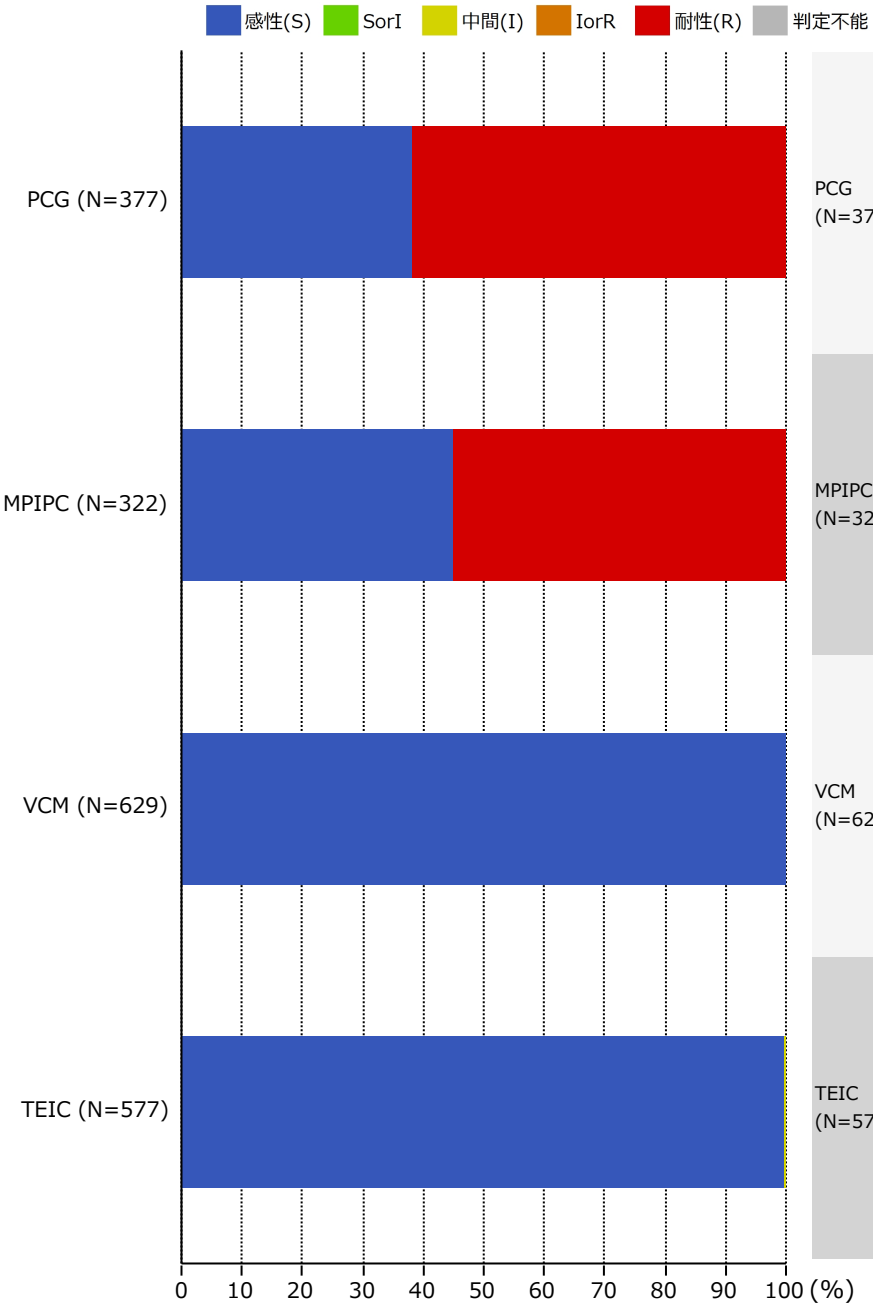


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=713)	147 (20.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	566 (79.4%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=475)	189 (39.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	286 (60.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=808)	808 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=751)	745 (99.2%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

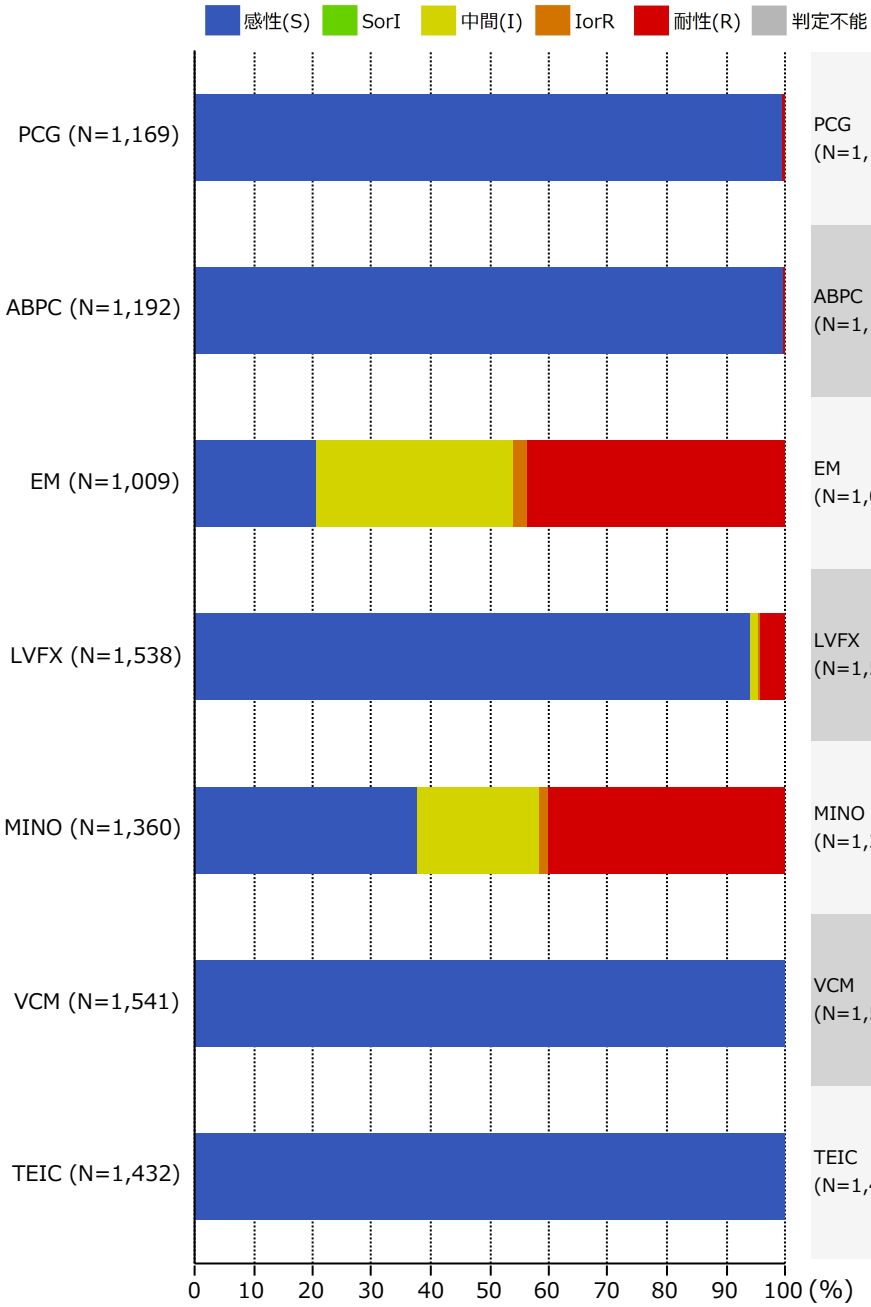


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=377)	144 (38.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	233 (61.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=322)	145 (45.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	177 (55.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=629)	629 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=577)	575 (99.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

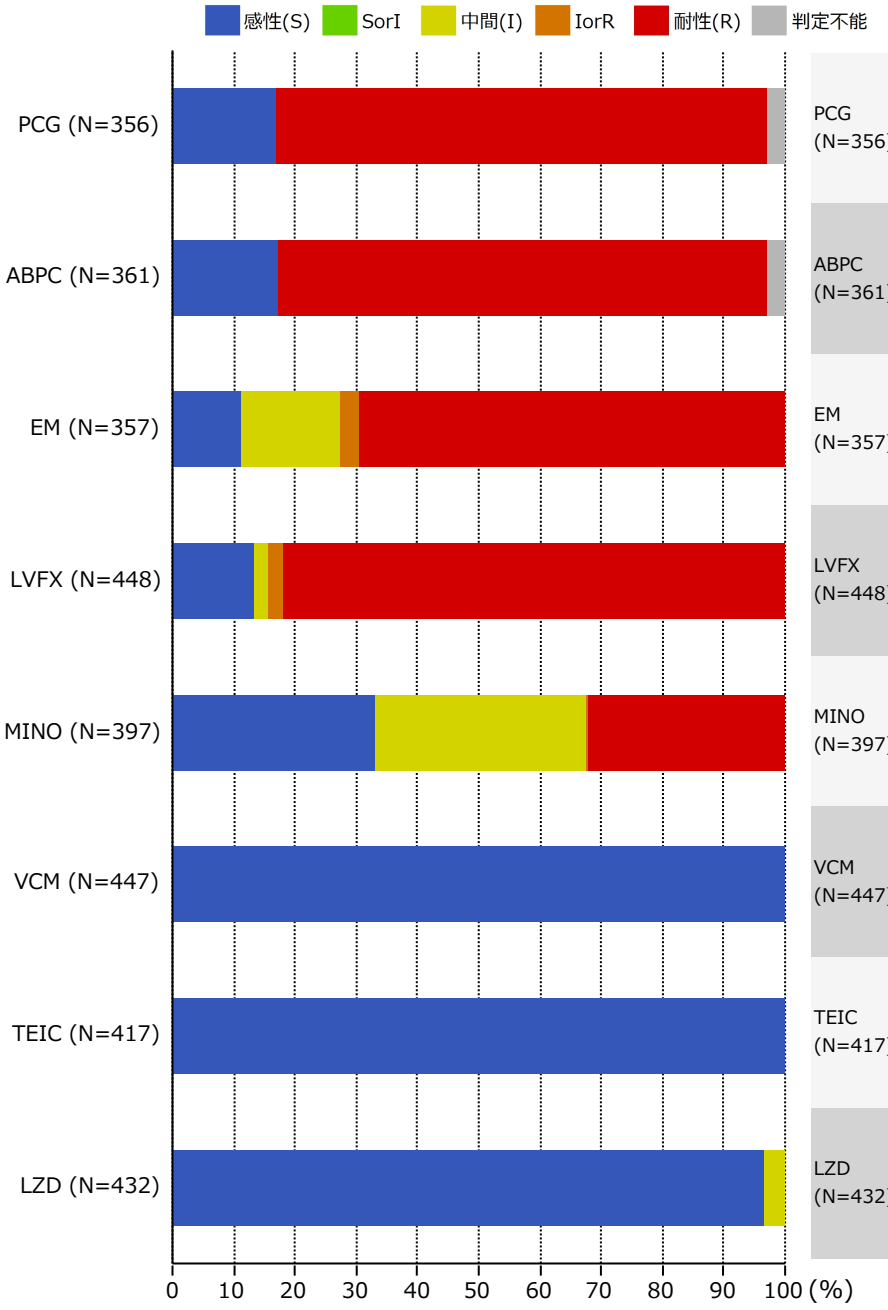


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,169)	1,163 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,192)	1,187 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)
EM (N=1,009)	208 (20.6%)	0 (0.0%)	336 (33.3%)	23 (2.3%)	442 (43.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,538)	1,448 (94.1%)	0 (0.0%)	20 (1.3%)	4 (0.3%)	66 (4.3%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,360)	513 (37.7%)	0 (0.0%)	280 (20.6%)	21 (1.5%)	546 (40.1%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,541)	1,541 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,432)	1,432 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=356)	60 (16.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	285 (80.1%)	11 (3.1%)
ABPC (N=361)	62 (17.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	288 (79.8%)	11 (3.0%)
EM (N=357)	40 (11.2%)	0 (0.0%)	58 (16.2%)	11 (3.1%)	248 (69.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=448)	60 (13.4%)	0 (0.0%)	10 (2.2%)	11 (2.5%)	367 (81.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=397)	132 (33.2%)	0 (0.0%)	136 (34.3%)	1 (0.3%)	128 (32.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=447)	447 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=417)	417 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=432)	417 (96.5%)	0 (0.0%)	15 (3.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

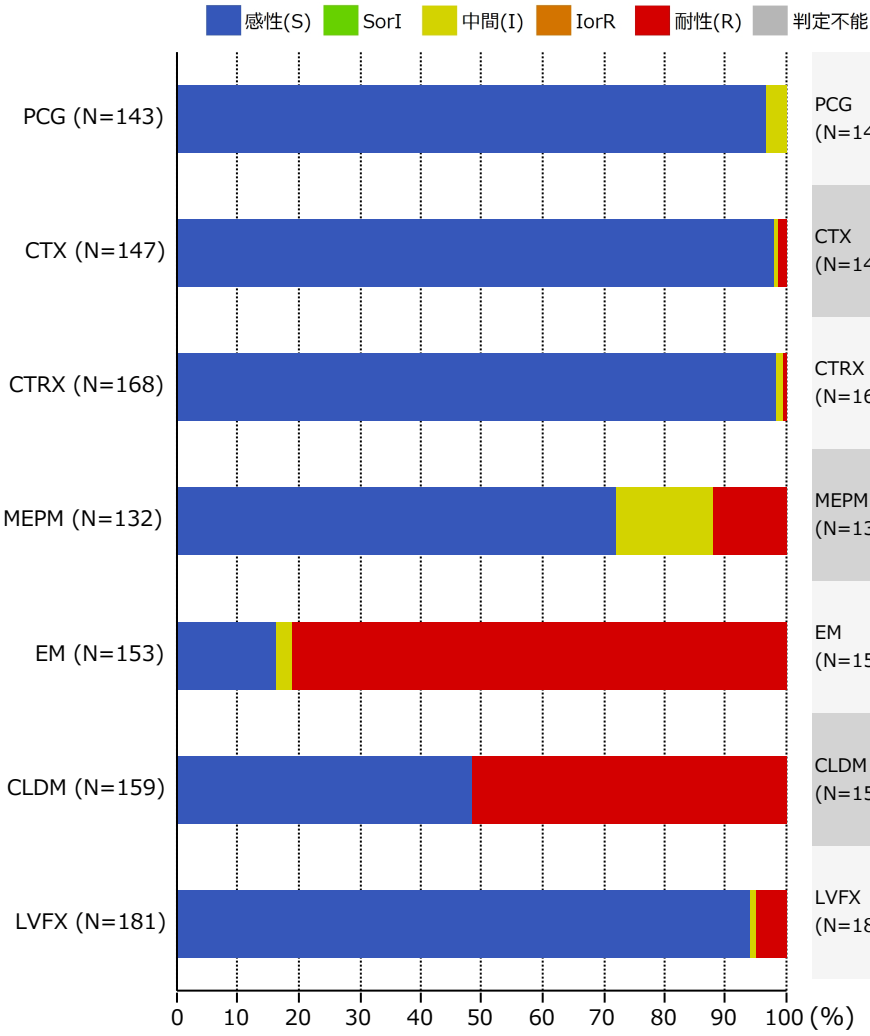
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

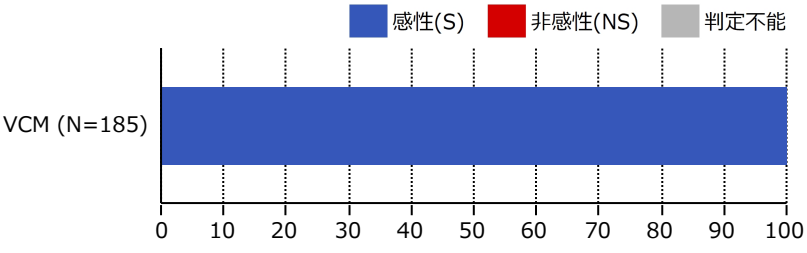
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=143)	138 (96.5%)	0 (0.0%)	5 (3.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=147)	144 (98.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=168)	165 (98.2%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=132)	95 (72.0%)	0 (0.0%)	21 (15.9%)	0 (0.0%)	16 (12.1%)	0 (0.0%)
EM (N=153)	25 (16.3%)	0 (0.0%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)	124 (81.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=159)	77 (48.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (51.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=181)	170 (93.9%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	9 (5.0%)	0 (0.0%)

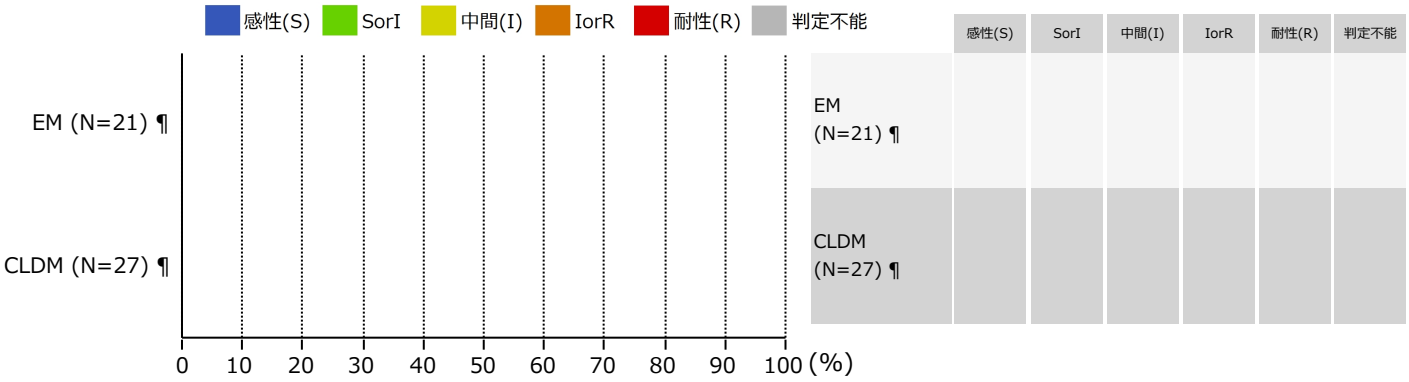


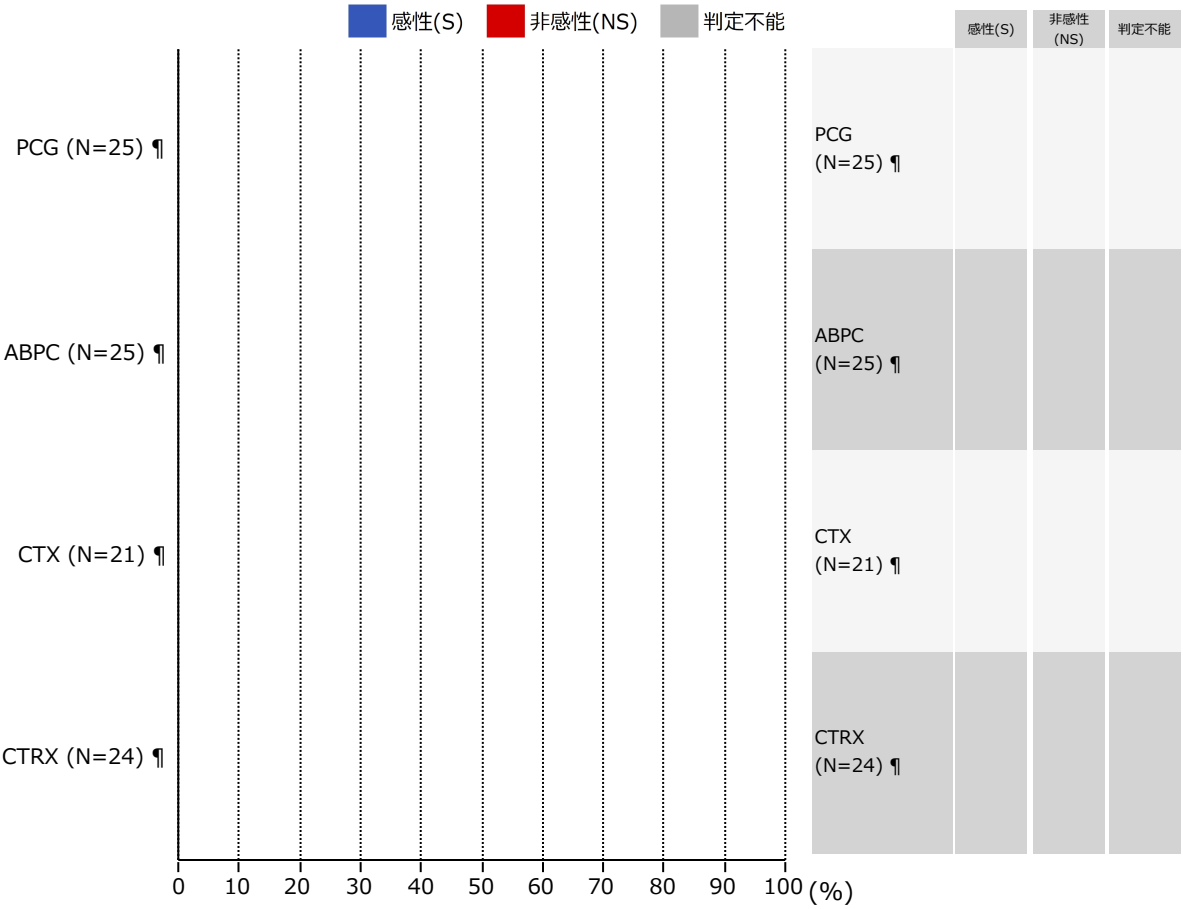
	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=185)	185 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †





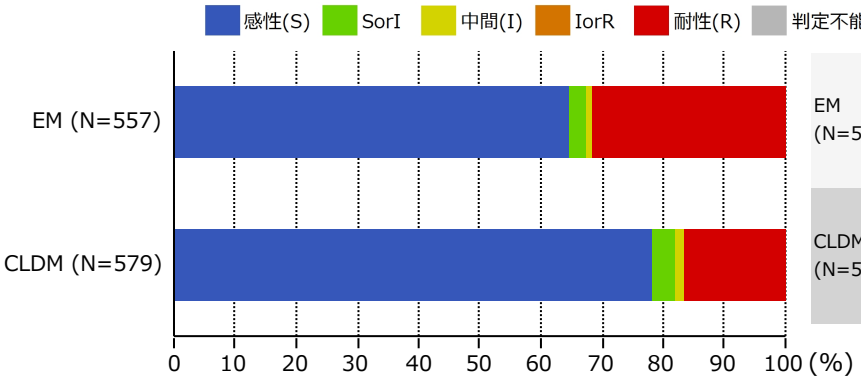
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

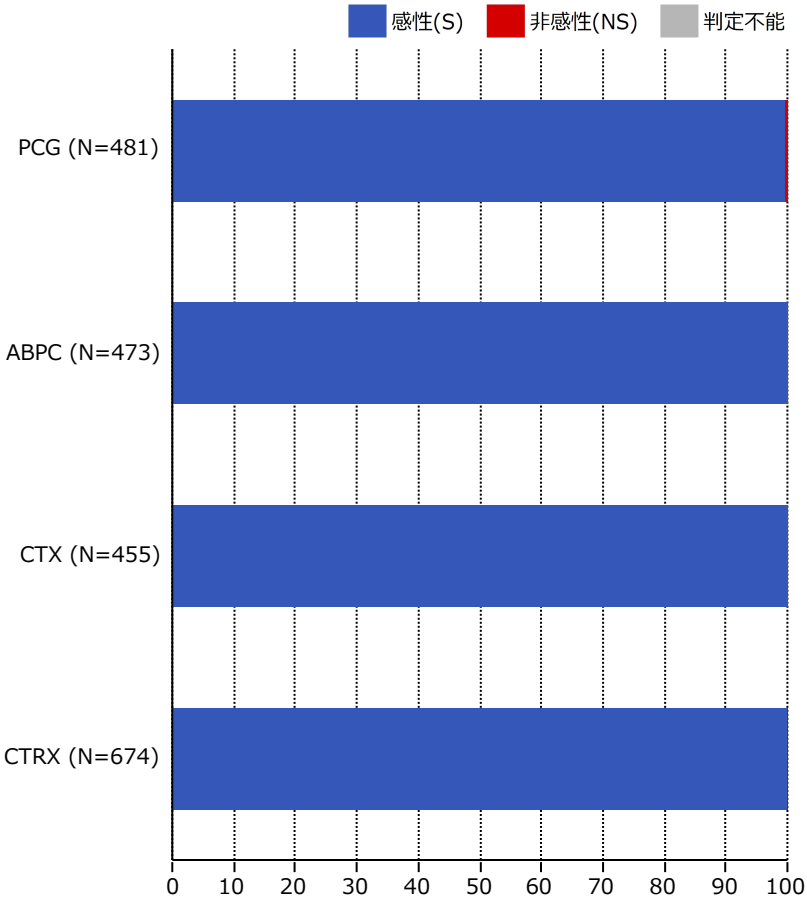
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=557)	360 (64.6%)	15 (2.7%)	6 (1.1%)	0 (0.0%)	176 (31.6%)	0 (0.0%)
CLDM (N=579)	452 (78.1%)	22 (3.8%)	9 (1.6%)	0 (0.0%)	96 (16.6%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=481)	479 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=473)	473 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=455)	455 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=674)	673 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

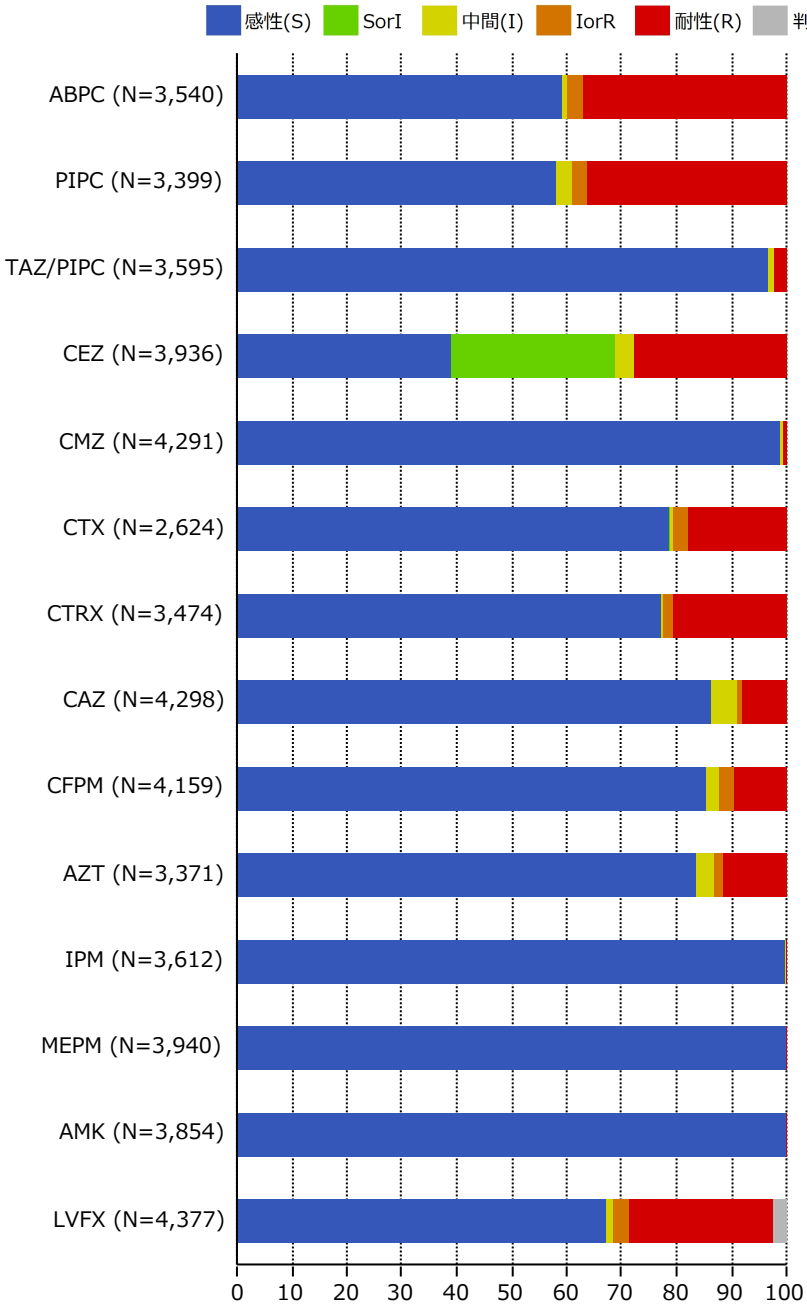
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,540)	2,096 (59.2%)	0 (0.0%)	27 (0.8%)	102 (2.9%)	1,315 (37.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,399)	1,977 (58.2%)	0 (0.0%)	94 (2.8%)	91 (2.7%)	1,237 (36.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,595)	3,471 (96.6%)	0 (0.0%)	39 (1.1%)	0 (0.0%)	85 (2.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,936)	1,537 (39.0%)	1,168 (29.7%)	136 (3.5%)	0 (0.0%)	1,095 (27.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,291)	4,238 (98.8%)	0 (0.0%)	23 (0.5%)	4 (0.1%)	26 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,624)	2,062 (78.6%)	4 (0.2%)	15 (0.6%)	70 (2.7%)	473 (18.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,474)	2,679 (77.1%)	0 (0.0%)	12 (0.3%)	68 (2.0%)	715 (20.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=4,298)	3,703 (86.2%)	0 (0.0%)	212 (4.9%)	37 (0.9%)	346 (8.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,159)	3,549 (85.3%)	0 (0.0%)	98 (2.4%)	108 (2.6%)	404 (9.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,371)	2,814 (83.5%)	0 (0.0%)	112 (3.3%)	50 (1.5%)	395 (11.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,612)	3,598 (99.6%)	0 (0.0%)	11 (0.3%)	1 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,940)	3,937 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,854)	3,849 (99.9%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,377)	2,936 (67.1%)	0 (0.0%)	56 (1.3%)	129 (2.9%)	1,145 (26.2%)	111 (2.5%)

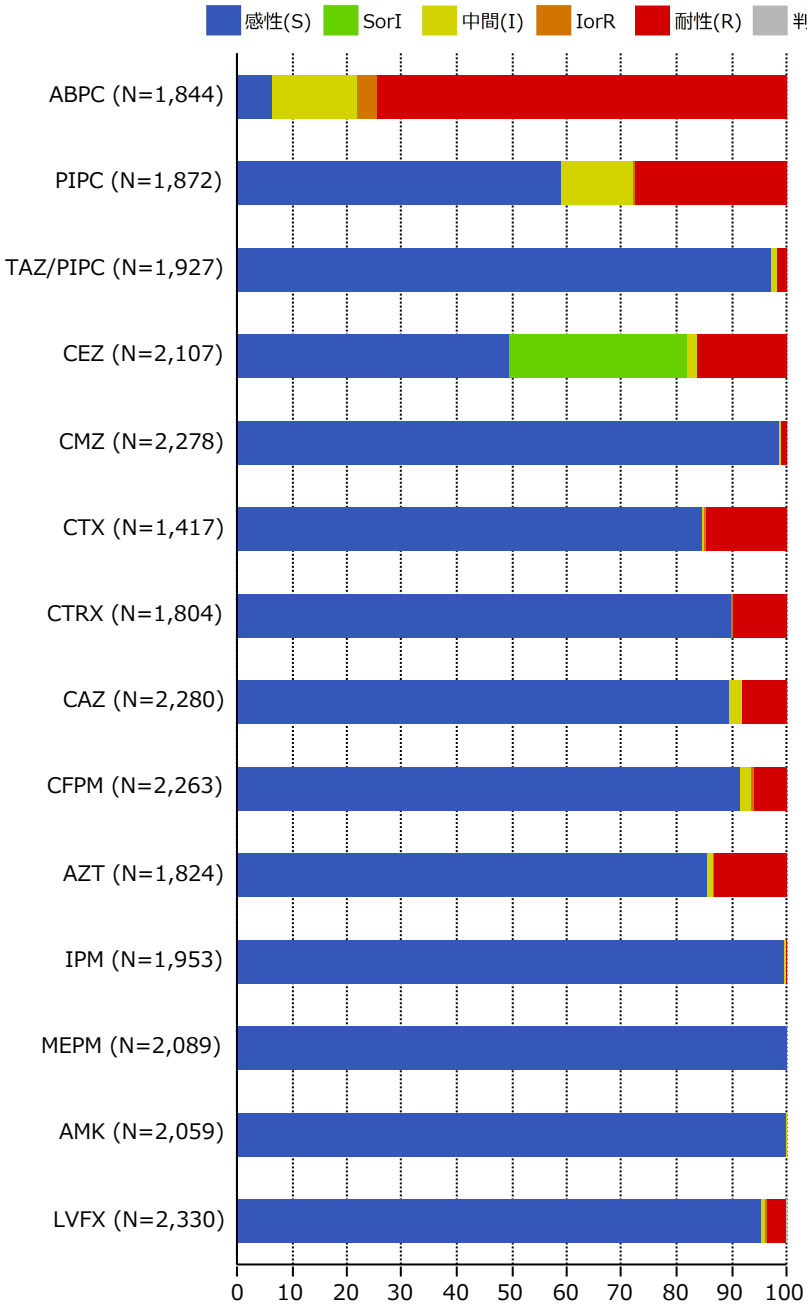
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,844)	118 (6.4%)	0 (0.0%)	286 (15.5%)	67 (3.6%)	1,373 (74.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,872)	1,105 (59.0%)	0 (0.0%)	243 (13.0%)	5 (0.3%)	519 (27.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,927)	1,871 (97.1%)	0 (0.0%)	21 (1.1%)	2 (0.1%)	33 (1.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,107)	1,044 (49.5%)	679 (32.2%)	41 (1.9%)	0 (0.0%)	343 (16.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=2,278)	2,246 (98.6%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	1 (0.0%)	22 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,417)	1,199 (84.6%)	0 (0.0%)	5 (0.4%)	3 (0.2%)	210 (14.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,804)	1,622 (89.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	3 (0.2%)	178 (9.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,280)	2,040 (89.5%)	0 (0.0%)	53 (2.3%)	2 (0.1%)	185 (8.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,263)	2,071 (91.5%)	0 (0.0%)	42 (1.9%)	14 (0.6%)	136 (6.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,824)	1,559 (85.5%)	0 (0.0%)	20 (1.1%)	2 (0.1%)	243 (13.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,953)	1,944 (99.5%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,089)	2,088 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,059)	2,055 (99.8%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,330)	2,218 (95.2%)	0 (0.0%)	22 (0.9%)	4 (0.2%)	82 (3.5%)	4 (0.2%)

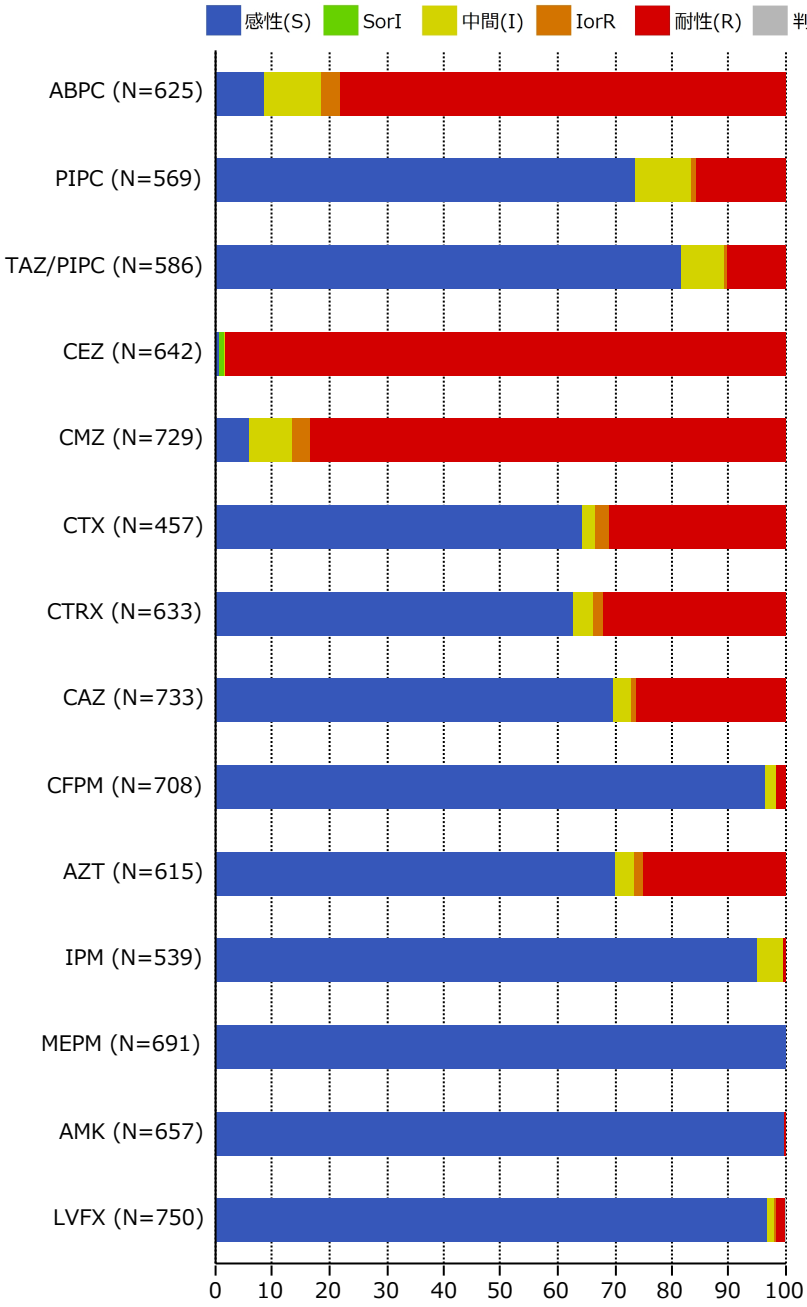
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

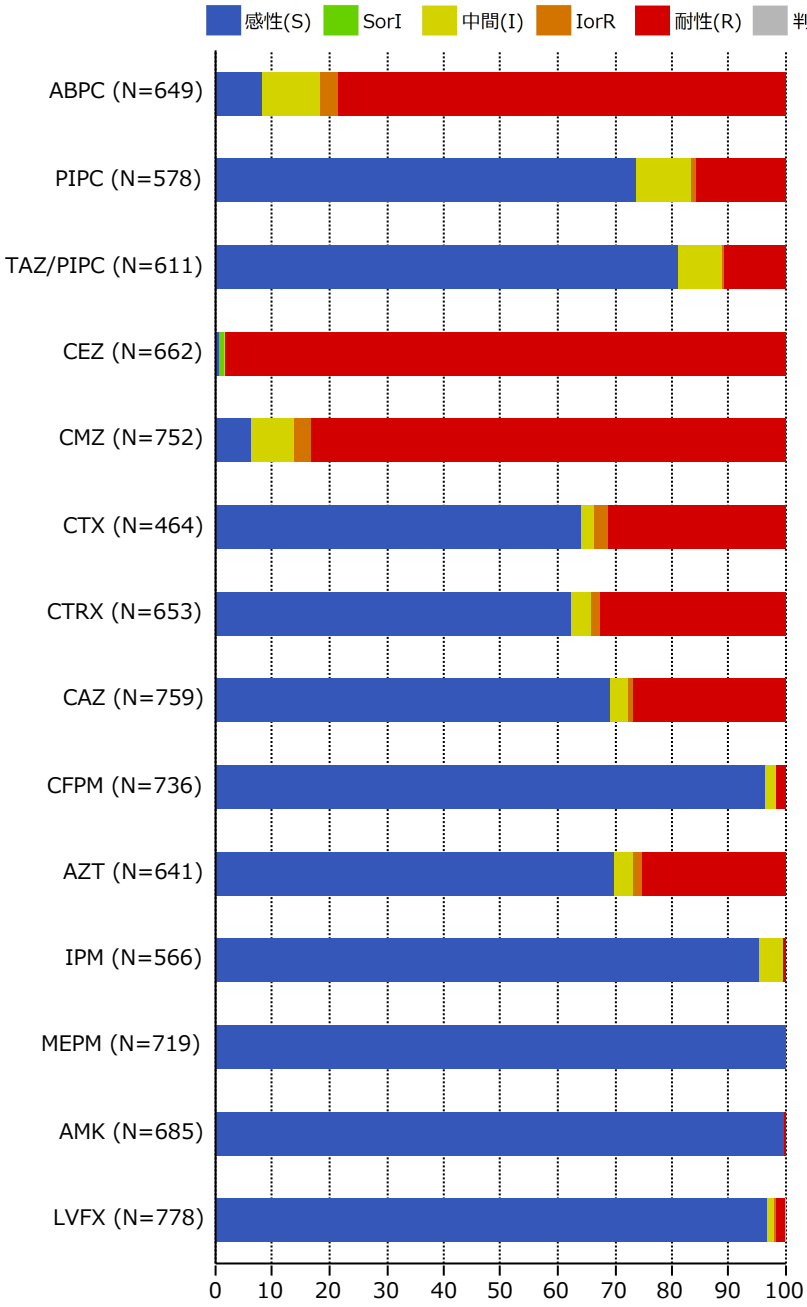


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=625)	53 (8.5%)	0 (0.0%)	63 (10.1%)	21 (3.4%)	488 (78.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=569)	419 (73.6%)	0 (0.0%)	55 (9.7%)	5 (0.9%)	90 (15.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=586)	478 (81.6%)	0 (0.0%)	44 (7.5%)	3 (0.5%)	61 (10.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=642)	4 (0.6%)	6 (0.9%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	630 (98.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=729)	43 (5.9%)	0 (0.0%)	55 (7.5%)	23 (3.2%)	608 (83.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=457)	294 (64.3%)	0 (0.0%)	10 (2.2%)	11 (2.4%)	142 (31.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=633)	397 (62.7%)	0 (0.0%)	22 (3.5%)	11 (1.7%)	203 (32.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=733)	511 (69.7%)	0 (0.0%)	22 (3.0%)	7 (1.0%)	193 (26.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=708)	681 (96.2%)	0 (0.0%)	13 (1.8%)	1 (0.1%)	13 (1.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=615)	431 (70.1%)	0 (0.0%)	20 (3.3%)	9 (1.5%)	155 (25.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=539)	512 (95.0%)	0 (0.0%)	24 (4.5%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=691)	690 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=657)	655 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=750)	726 (96.8%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)	2 (0.3%)	11 (1.5%)	2 (0.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

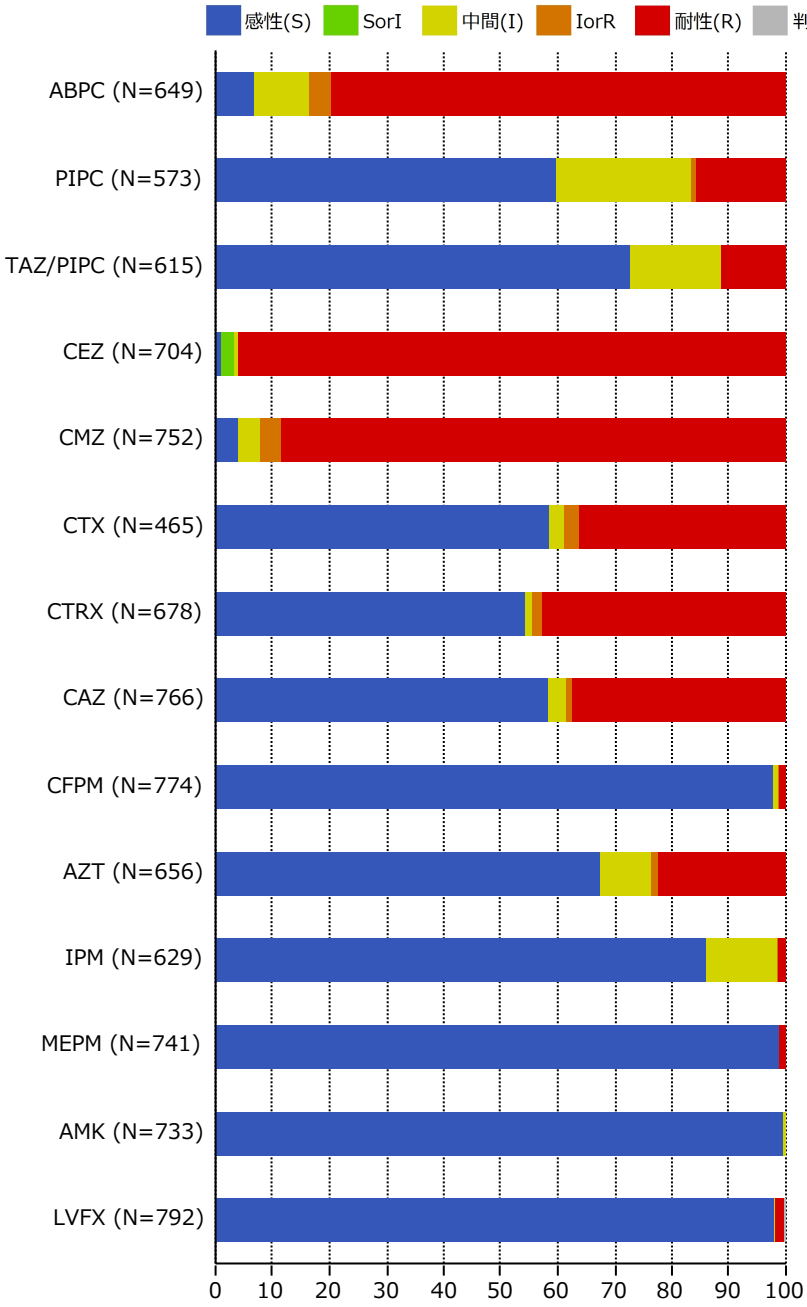


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=649)	54 (8.3%)	0 (0.0%)	65 (10.0%)	21 (3.2%)	509 (78.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=578)	426 (73.7%)	0 (0.0%)	55 (9.5%)	5 (0.9%)	92 (15.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=611)	495 (81.0%)	0 (0.0%)	47 (7.7%)	3 (0.5%)	66 (10.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=662)	4 (0.6%)	6 (0.9%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	650 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=752)	47 (6.3%)	0 (0.0%)	56 (7.4%)	23 (3.1%)	626 (83.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=464)	298 (64.2%)	0 (0.0%)	10 (2.2%)	11 (2.4%)	145 (31.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=653)	407 (62.3%)	0 (0.0%)	22 (3.4%)	11 (1.7%)	213 (32.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=759)	525 (69.2%)	0 (0.0%)	23 (3.0%)	7 (0.9%)	204 (26.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=736)	709 (96.3%)	0 (0.0%)	13 (1.8%)	1 (0.1%)	13 (1.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=641)	448 (69.9%)	0 (0.0%)	21 (3.3%)	9 (1.4%)	163 (25.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=566)	539 (95.2%)	0 (0.0%)	24 (4.2%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=719)	718 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=685)	682 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=778)	753 (96.8%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)	2 (0.3%)	12 (1.5%)	2 (0.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=649)	44 (6.8%)	0 (0.0%)	62 (9.6%)	25 (3.9%)	518 (79.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=573)	342 (59.7%)	0 (0.0%)	135 (23.6%)	5 (0.9%)	91 (15.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=615)	447 (72.7%)	0 (0.0%)	97 (15.8%)	0 (0.0%)	71 (11.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=704)	7 (1.0%)	16 (2.3%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	676 (96.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=752)	29 (3.9%)	0 (0.0%)	30 (4.0%)	28 (3.7%)	665 (88.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=465)	272 (58.5%)	0 (0.0%)	12 (2.6%)	12 (2.6%)	169 (36.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=678)	368 (54.3%)	0 (0.0%)	8 (1.2%)	12 (1.8%)	290 (42.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=766)	447 (58.4%)	0 (0.0%)	23 (3.0%)	9 (1.2%)	287 (37.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=774)	756 (97.7%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	1 (0.1%)	10 (1.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=656)	442 (67.4%)	0 (0.0%)	58 (8.8%)	9 (1.4%)	147 (22.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=629)	541 (86.0%)	0 (0.0%)	78 (12.4%)	1 (0.2%)	9 (1.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=741)	731 (98.7%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=733)	729 (99.5%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=792)	775 (97.9%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	12 (1.5%)	3 (0.4%)

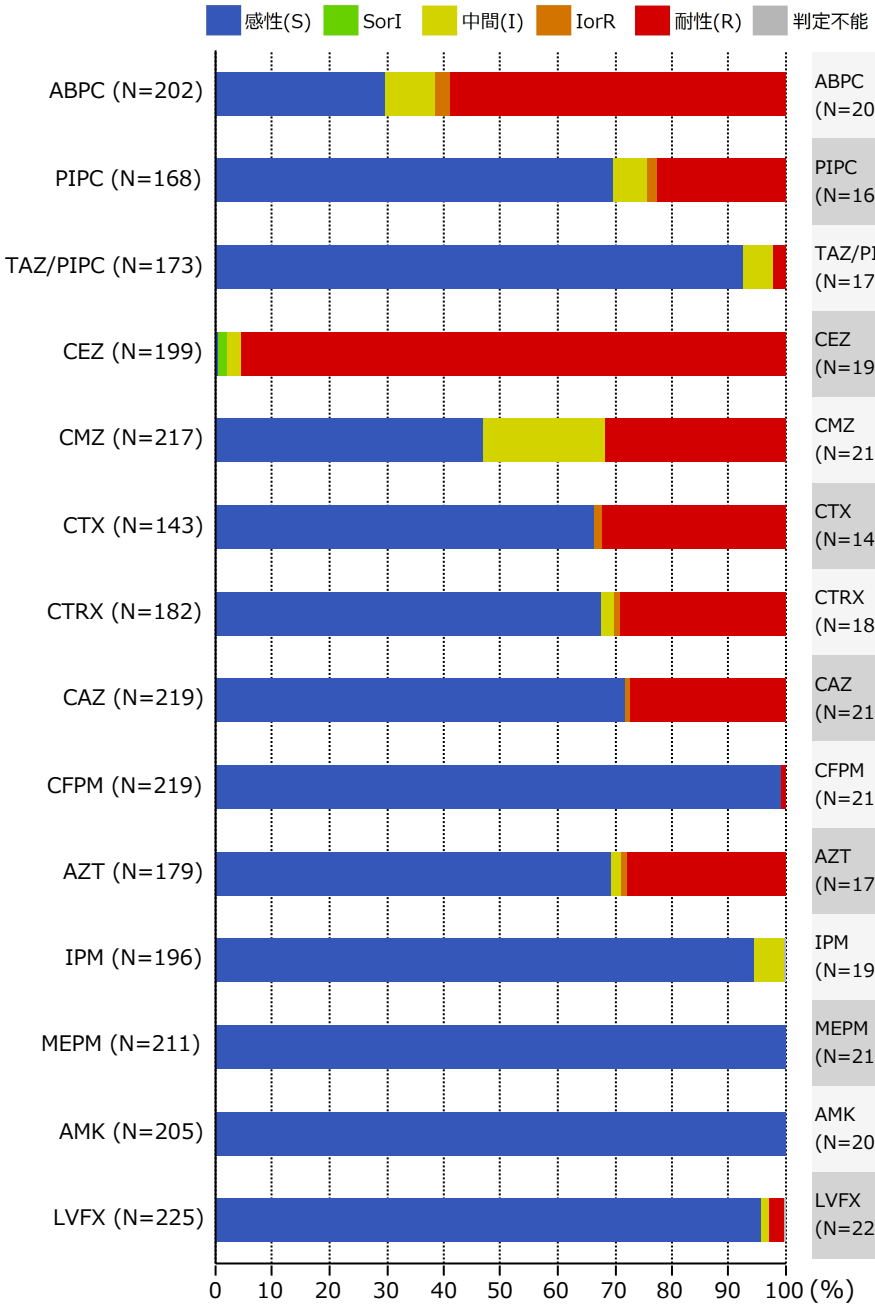
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

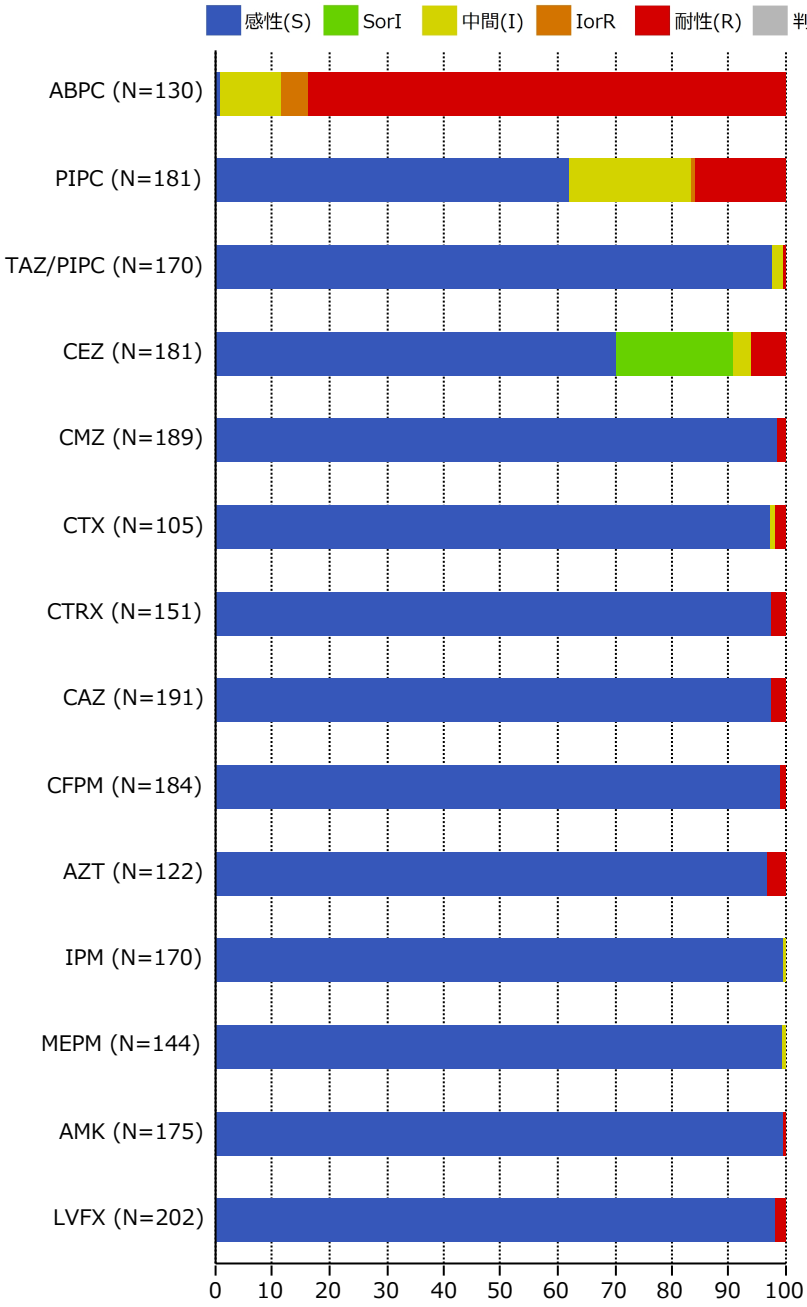


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=202)	60 (29.7%)	0 (0.0%)	18 (8.9%)	5 (2.5%)	119 (58.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=168)	117 (69.6%)	0 (0.0%)	10 (6.0%)	3 (1.8%)	38 (22.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=173)	160 (92.5%)	0 (0.0%)	9 (5.2%)	0 (0.0%)	4 (2.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=199)	1 (0.5%)	3 (1.5%)	5 (2.5%)	0 (0.0%)	190 (95.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=217)	102 (47.0%)	0 (0.0%)	46 (21.2%)	0 (0.0%)	69 (31.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=143)	95 (66.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	46 (32.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=182)	123 (67.6%)	0 (0.0%)	4 (2.2%)	2 (1.1%)	53 (29.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=219)	157 (71.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	60 (27.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=219)	217 (99.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=179)	124 (69.3%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	2 (1.1%)	50 (27.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=196)	185 (94.4%)	0 (0.0%)	10 (5.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)
MEPM (N=211)	211 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=205)	205 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=225)	215 (95.6%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	6 (2.7%)	1 (0.4%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

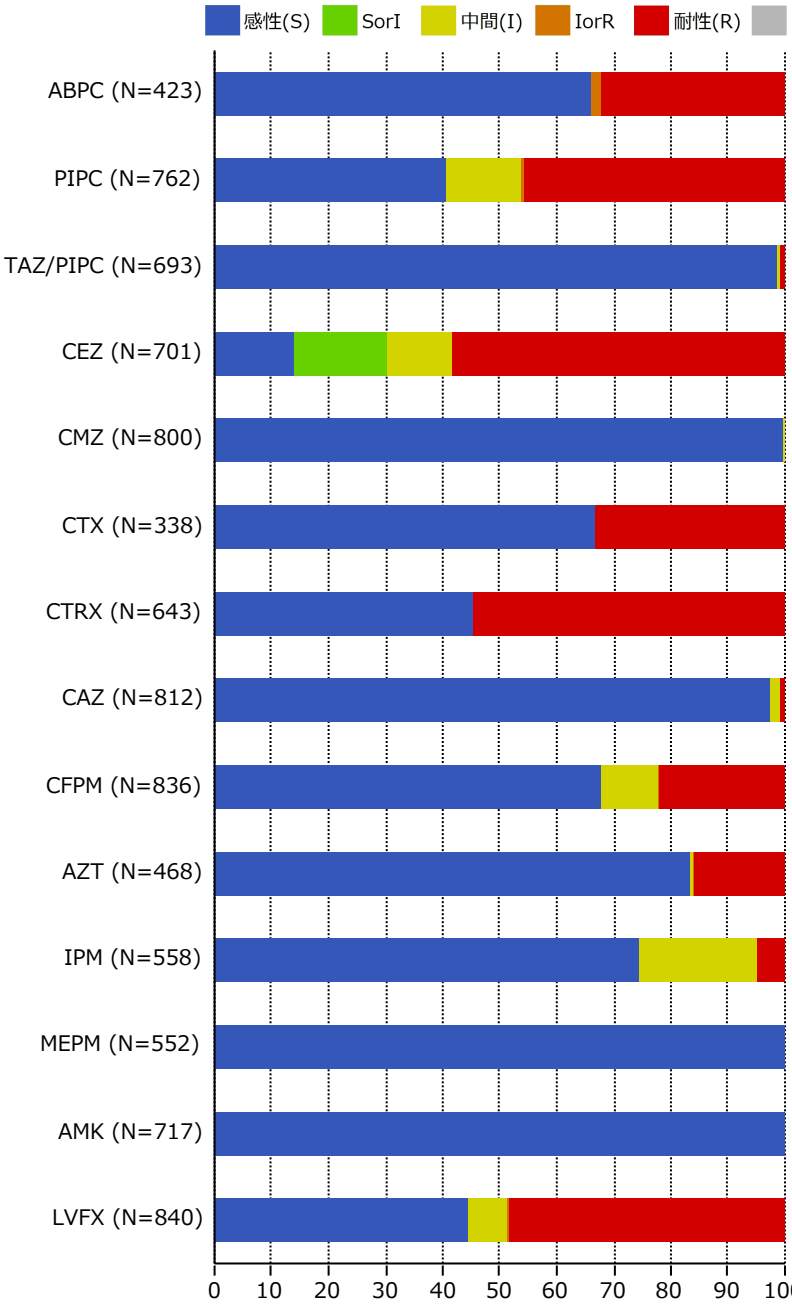


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=130)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	14 (10.8%)	6 (4.6%)	109 (83.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=181)	112 (61.9%)	0 (0.0%)	39 (21.5%)	1 (0.6%)	29 (16.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=170)	166 (97.6%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=181)	127 (70.2%)	37 (20.4%)	6 (3.3%)	0 (0.0%)	11 (6.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=189)	186 (98.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=105)	102 (97.1%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=151)	147 (97.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=191)	186 (97.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=184)	182 (98.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=122)	118 (96.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (3.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=170)	169 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=144)	143 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=175)	174 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=202)	198 (98.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (2.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

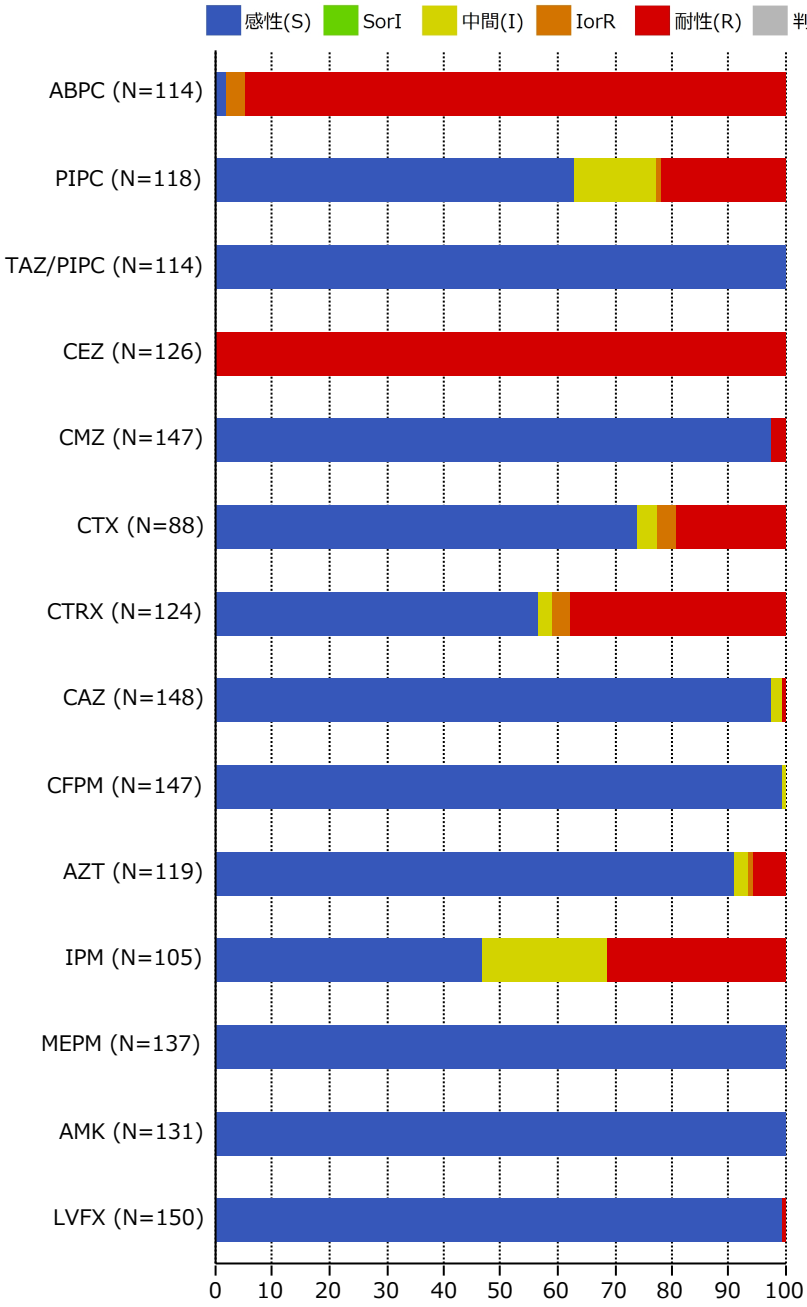


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=423)	279 (66.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (1.7%)	137 (32.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=762)	310 (40.7%)	0 (0.0%)	99 (13.0%)	3 (0.4%)	350 (45.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=693)	683 (98.6%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	6 (0.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=701)	98 (14.0%)	114 (16.3%)	79 (11.3%)	0 (0.0%)	410 (58.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=800)	797 (99.6%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=338)	225 (66.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	113 (33.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=643)	292 (45.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	351 (54.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=812)	790 (97.3%)	0 (0.0%)	15 (1.8%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=836)	565 (67.6%)	0 (0.0%)	84 (10.0%)	2 (0.2%)	185 (22.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=468)	390 (83.3%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	1 (0.2%)	75 (16.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=558)	415 (74.4%)	0 (0.0%)	115 (20.6%)	0 (0.0%)	28 (5.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=552)	552 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=717)	716 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=840)	373 (44.4%)	0 (0.0%)	58 (6.9%)	2 (0.2%)	406 (48.3%)	1 (0.1%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †

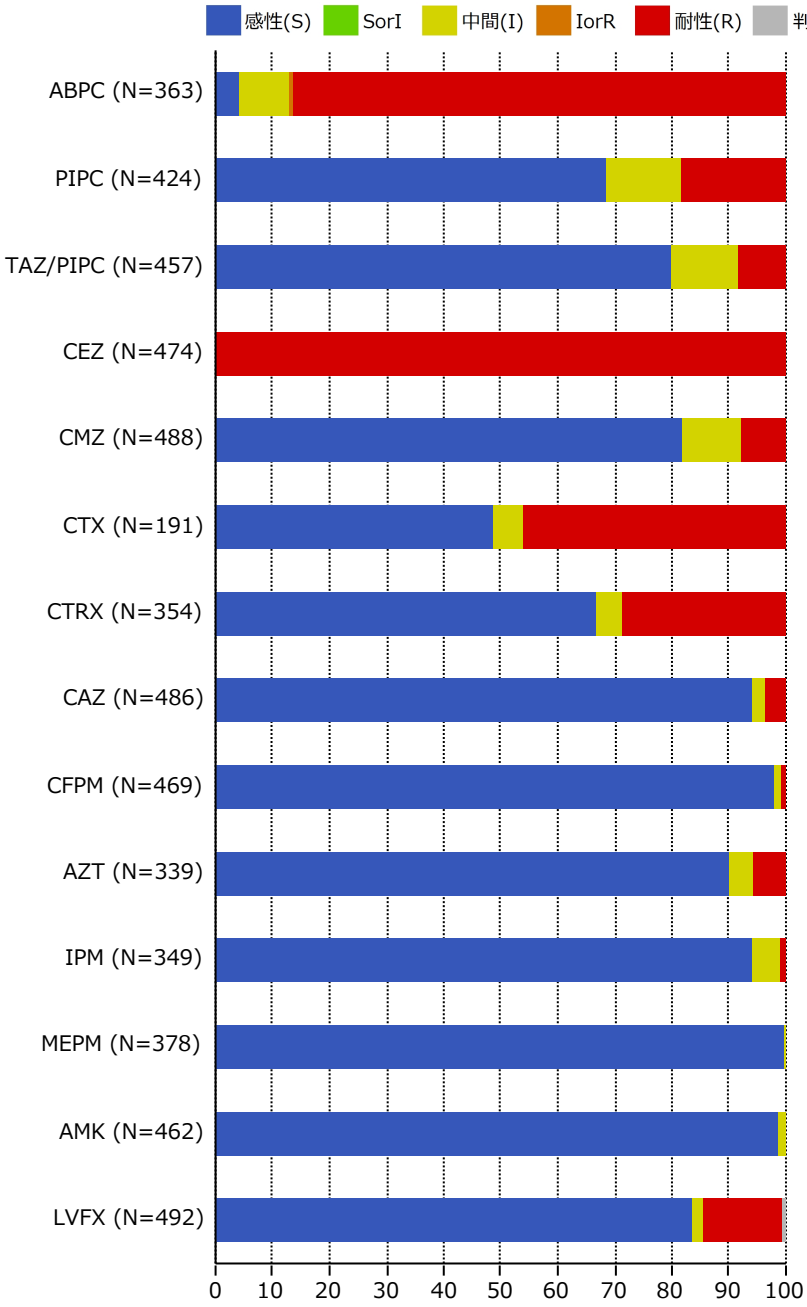


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=114)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (3.5%)	108 (94.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=118)	74 (62.7%)	0 (0.0%)	17 (14.4%)	1 (0.8%)	26 (22.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=114)	114 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=126)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	126 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=147)	143 (97.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (2.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=88)	65 (73.9%)	0 (0.0%)	3 (3.4%)	3 (3.4%)	17 (19.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=124)	70 (56.5%)	0 (0.0%)	3 (2.4%)	4 (3.2%)	47 (37.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=148)	144 (97.3%)	0 (0.0%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=147)	146 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=119)	108 (90.8%)	0 (0.0%)	3 (2.5%)	1 (0.8%)	7 (5.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=105)	49 (46.7%)	0 (0.0%)	23 (21.9%)	0 (0.0%)	33 (31.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=137)	137 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=131)	131 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=150)	149 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=363)	15 (4.1%)	0 (0.0%)	32 (8.8%)	3 (0.8%)	313 (86.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=424)	290 (68.4%)	0 (0.0%)	56 (13.2%)	0 (0.0%)	78 (18.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=457)	365 (79.9%)	0 (0.0%)	53 (11.6%)	0 (0.0%)	39 (8.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=474)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	474 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=488)	399 (81.8%)	0 (0.0%)	50 (10.2%)	0 (0.0%)	39 (8.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=191)	93 (48.7%)	0 (0.0%)	10 (5.2%)	0 (0.0%)	88 (46.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=354)	236 (66.7%)	0 (0.0%)	16 (4.5%)	0 (0.0%)	102 (28.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=486)	457 (94.0%)	0 (0.0%)	11 (2.3%)	0 (0.0%)	18 (3.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=469)	459 (97.9%)	0 (0.0%)	6 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=339)	305 (90.0%)	0 (0.0%)	14 (4.1%)	0 (0.0%)	20 (5.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=349)	328 (94.0%)	0 (0.0%)	17 (4.9%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=378)	377 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=462)	455 (98.5%)	0 (0.0%)	7 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=492)	411 (83.5%)	0 (0.0%)	9 (1.8%)	0 (0.0%)	68 (13.8%)	4 (0.8%)

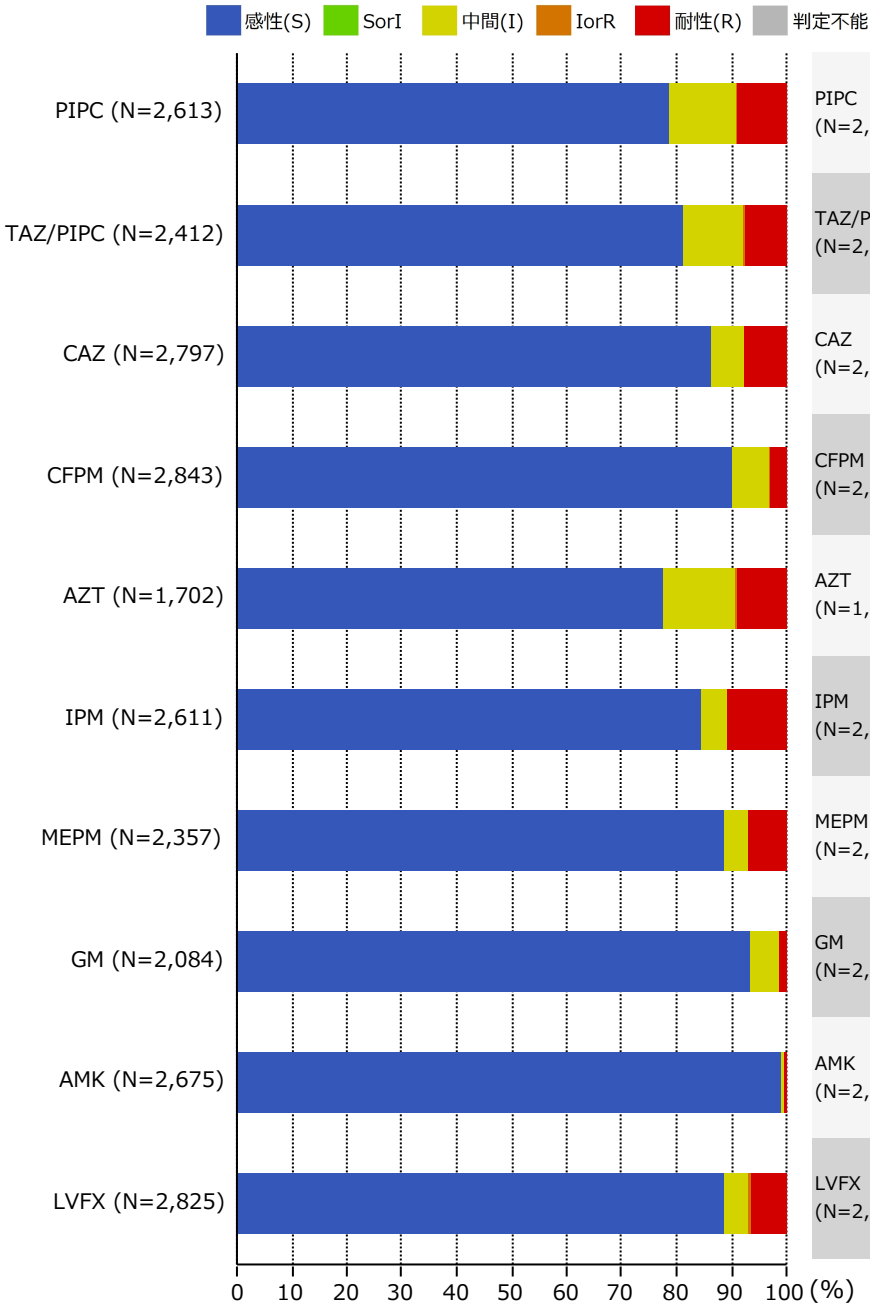
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=2,613)	2,049 (78.4%)	0 (0.0%)	319 (12.2%)	6 (0.2%)	239 (9.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,412)	1,957 (81.1%)	0 (0.0%)	266 (11.0%)	4 (0.2%)	185 (7.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,797)	2,411 (86.2%)	0 (0.0%)	168 (6.0%)	4 (0.1%)	214 (7.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,843)	2,558 (90.0%)	0 (0.0%)	195 (6.9%)	3 (0.1%)	87 (3.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,702)	1,318 (77.4%)	0 (0.0%)	224 (13.2%)	6 (0.4%)	154 (9.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,611)	2,204 (84.4%)	0 (0.0%)	123 (4.7%)	0 (0.0%)	284 (10.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,357)	2,085 (88.5%)	0 (0.0%)	106 (4.5%)	0 (0.0%)	166 (7.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,084)	1,941 (93.1%)	0 (0.0%)	113 (5.4%)	1 (0.0%)	29 (1.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,675)	2,648 (99.0%)	0 (0.0%)	13 (0.5%)	0 (0.0%)	14 (0.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,825)	2,501 (88.5%)	0 (0.0%)	128 (4.5%)	10 (0.4%)	186 (6.6%)	0 (0.0%)

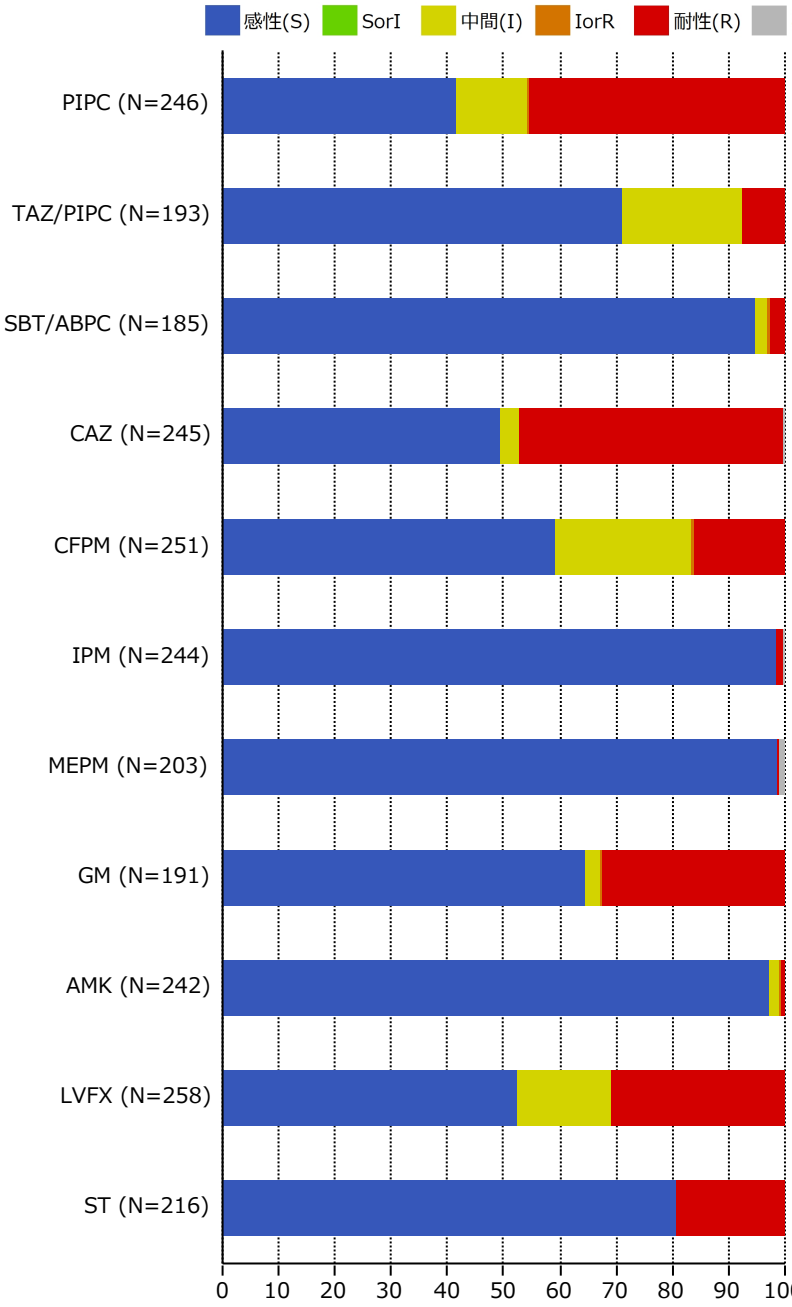
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=246)	102 (41.5%)	0 (0.0%)	31 (12.6%)	1 (0.4%)	112 (45.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=193)	137 (71.0%)	0 (0.0%)	41 (21.2%)	0 (0.0%)	15 (7.8%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=185)	175 (94.6%)	0 (0.0%)	4 (2.2%)	1 (0.5%)	5 (2.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=245)	121 (49.4%)	0 (0.0%)	8 (3.3%)	0 (0.0%)	115 (46.9%)	1 (0.4%)
CFPM (N=251)	148 (59.0%)	0 (0.0%)	61 (24.3%)	1 (0.4%)	41 (16.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=244)	240 (98.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	1 (0.4%)
MEPM (N=203)	200 (98.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	2 (1.0%)
GM (N=191)	123 (64.4%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	1 (0.5%)	62 (32.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=242)	235 (97.1%)	0 (0.0%)	4 (1.7%)	1 (0.4%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=258)	135 (52.3%)	0 (0.0%)	43 (16.7%)	0 (0.0%)	80 (31.0%)	0 (0.0%)
ST (N=216)	174 (80.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	42 (19.4%)	0 (0.0%)

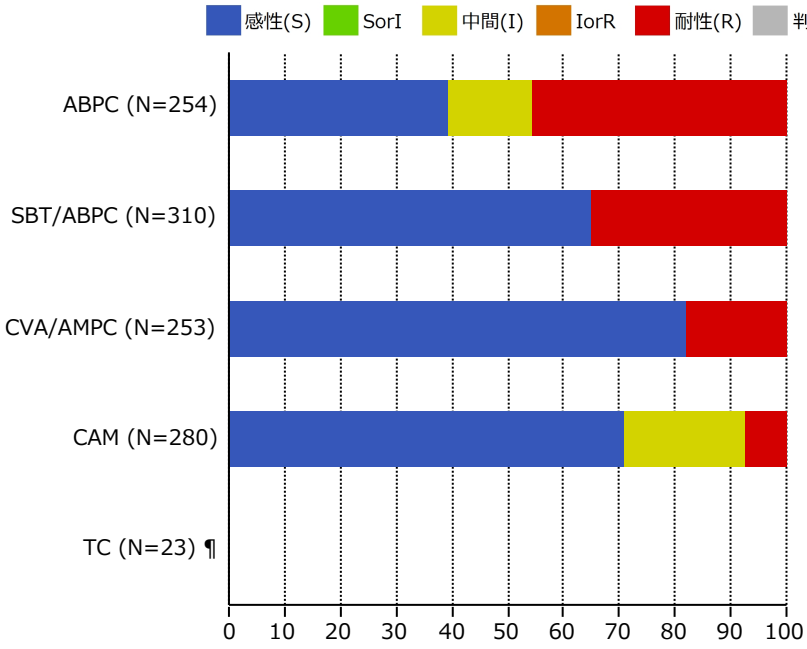
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

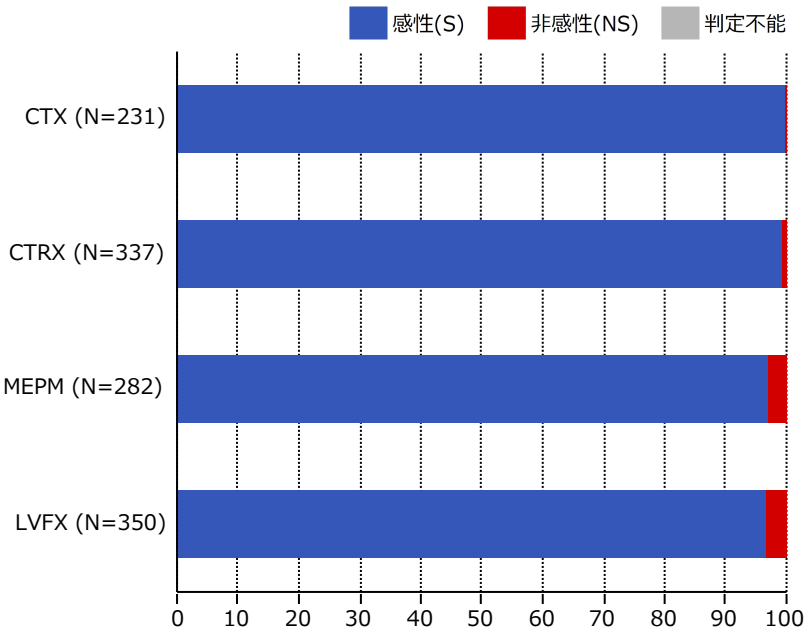
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=254)	100 (39.4%)	0 (0.0%)	38 (15.0%)	0 (0.0%)	116 (45.7%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=310)	201 (64.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	109 (35.2%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=253)	207 (81.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	46 (18.2%)	0 (0.0%)
CAM (N=280)	198 (70.7%)	0 (0.0%)	61 (21.8%)	0 (0.0%)	21 (7.5%)	0 (0.0%)
TC (N=23) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=231)	230 (99.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=337)	334 (99.1%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=282)	273 (96.8%)	9 (3.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=350)	338 (96.6%)	12 (3.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

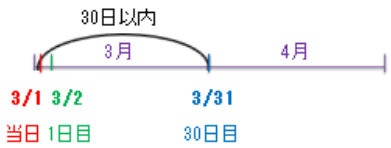
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

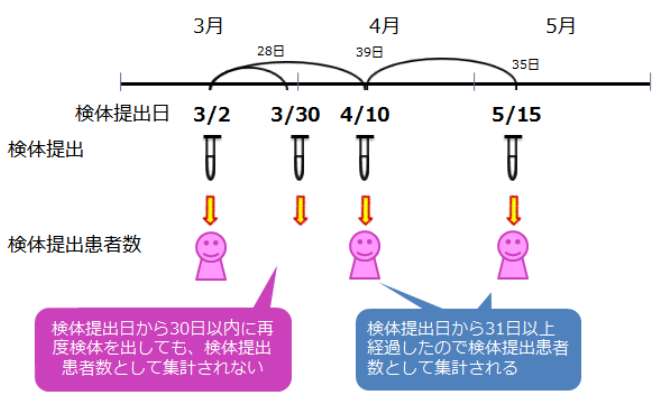
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

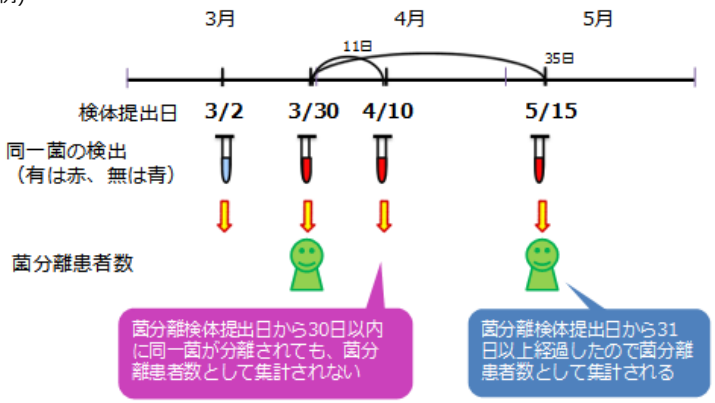
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

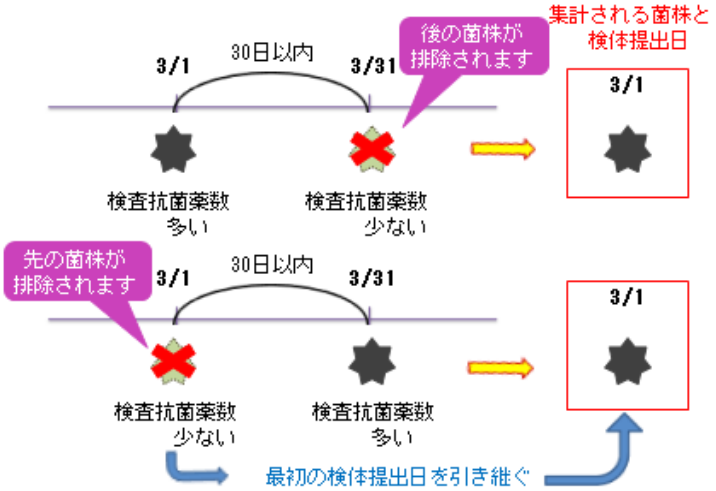
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

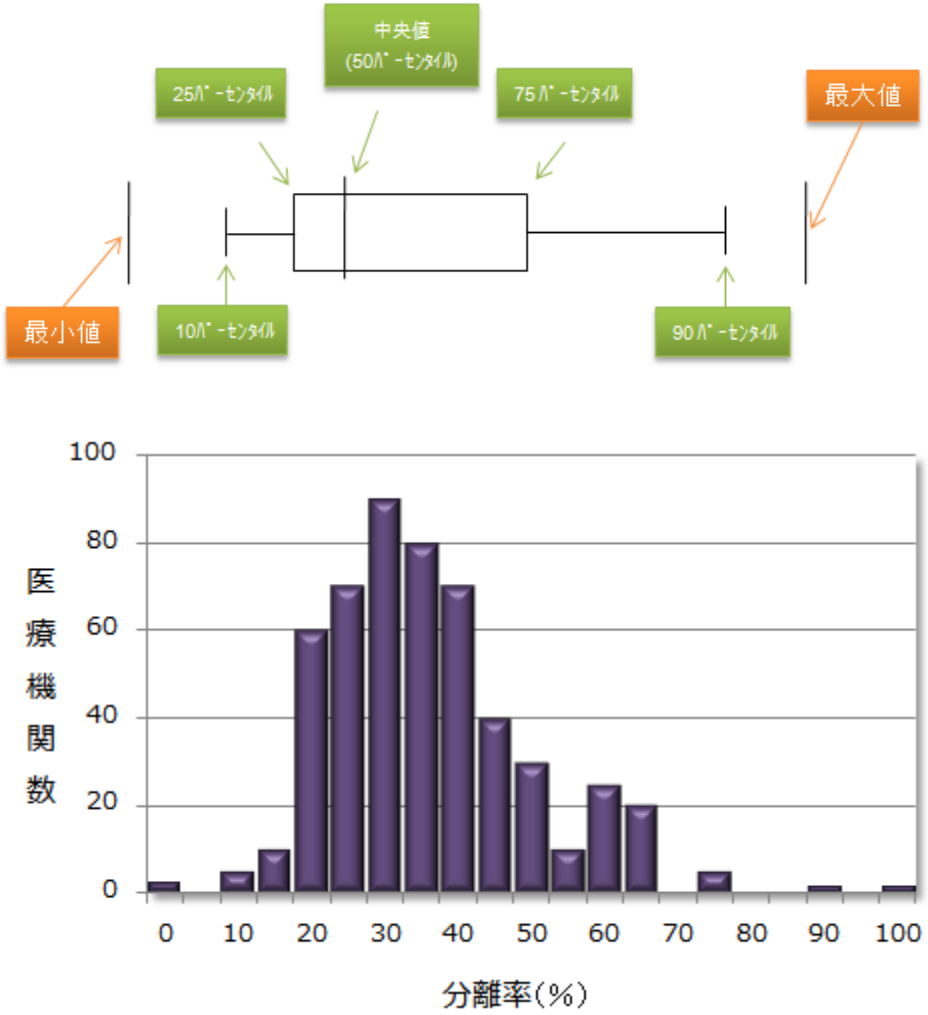
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

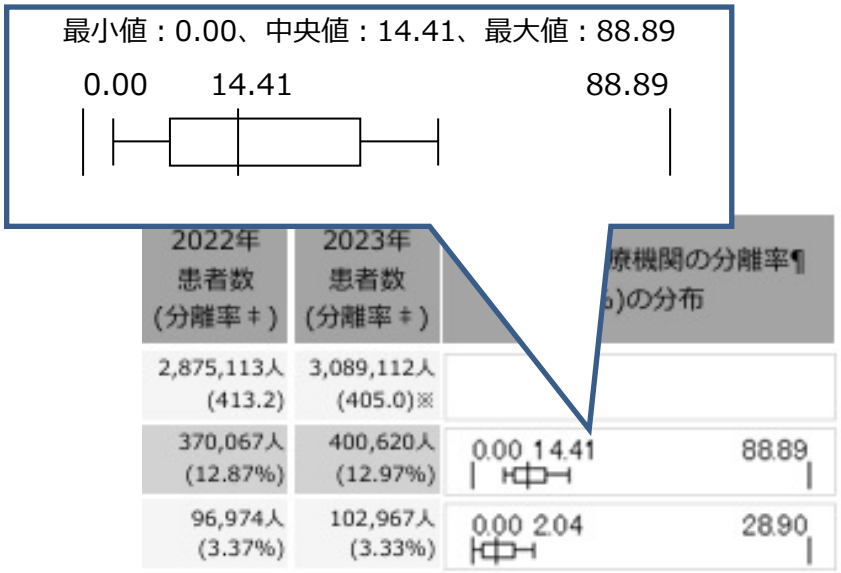
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

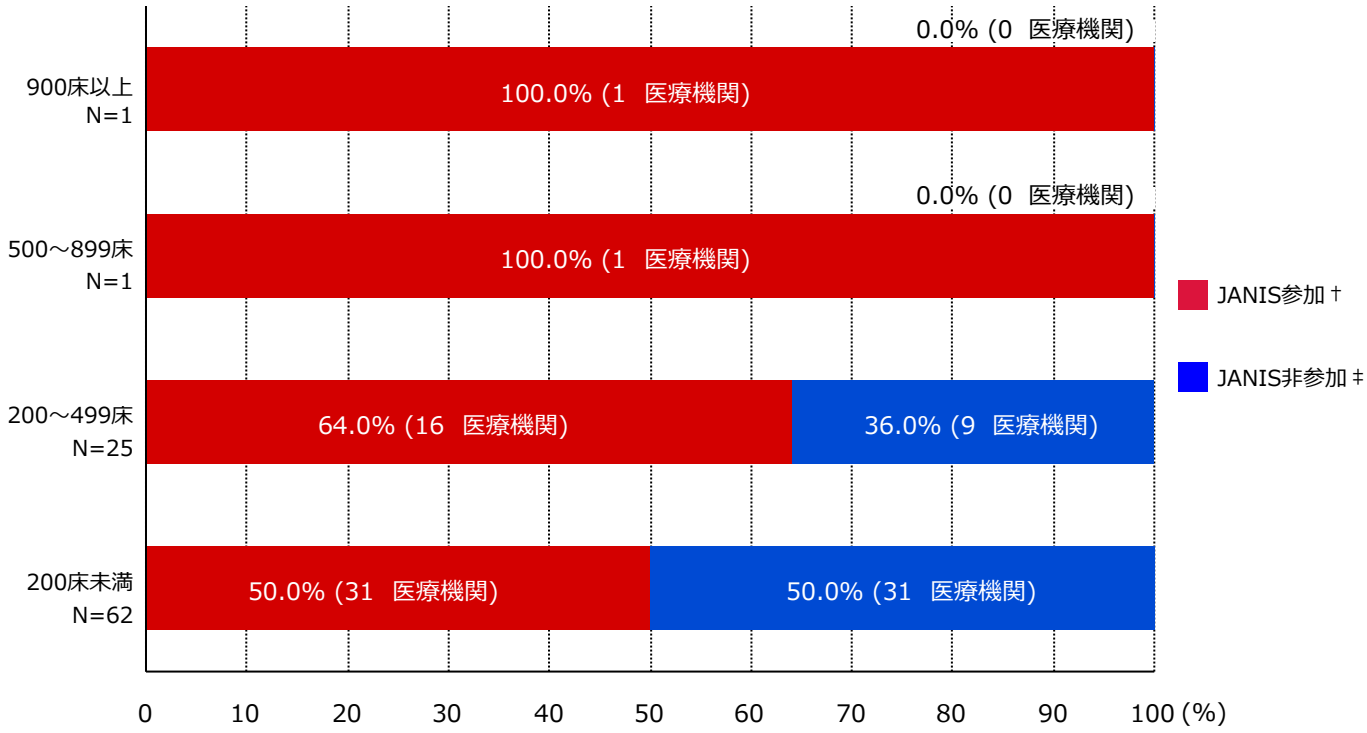
2.　公開情報の箱ひげ図



(岩手県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(49医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100.0%)
500～899床	1	1 (100.0%)
200～499床	25	16 (64.0%)
200床未満	62	31 (50.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	89	49 (55.1%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	49	19,932	13,430	11,671	8,361	20,446	16,223
尿検体	49	11,079	9,003	7,002	5,938	10,786	9,577
便検体	46	5,124	3,120	2,145	1,157	3,422	1,911
血液検体	48	19,804	8,334	2,848	1,595	3,189	1,857
髄液検体	16	459	342	19	18	21	19
その他	47	9,807	6,209	4,859	3,502	8,612	6,956
合計	49	66,205	40,438	28,544	20,571	46,476	36,543

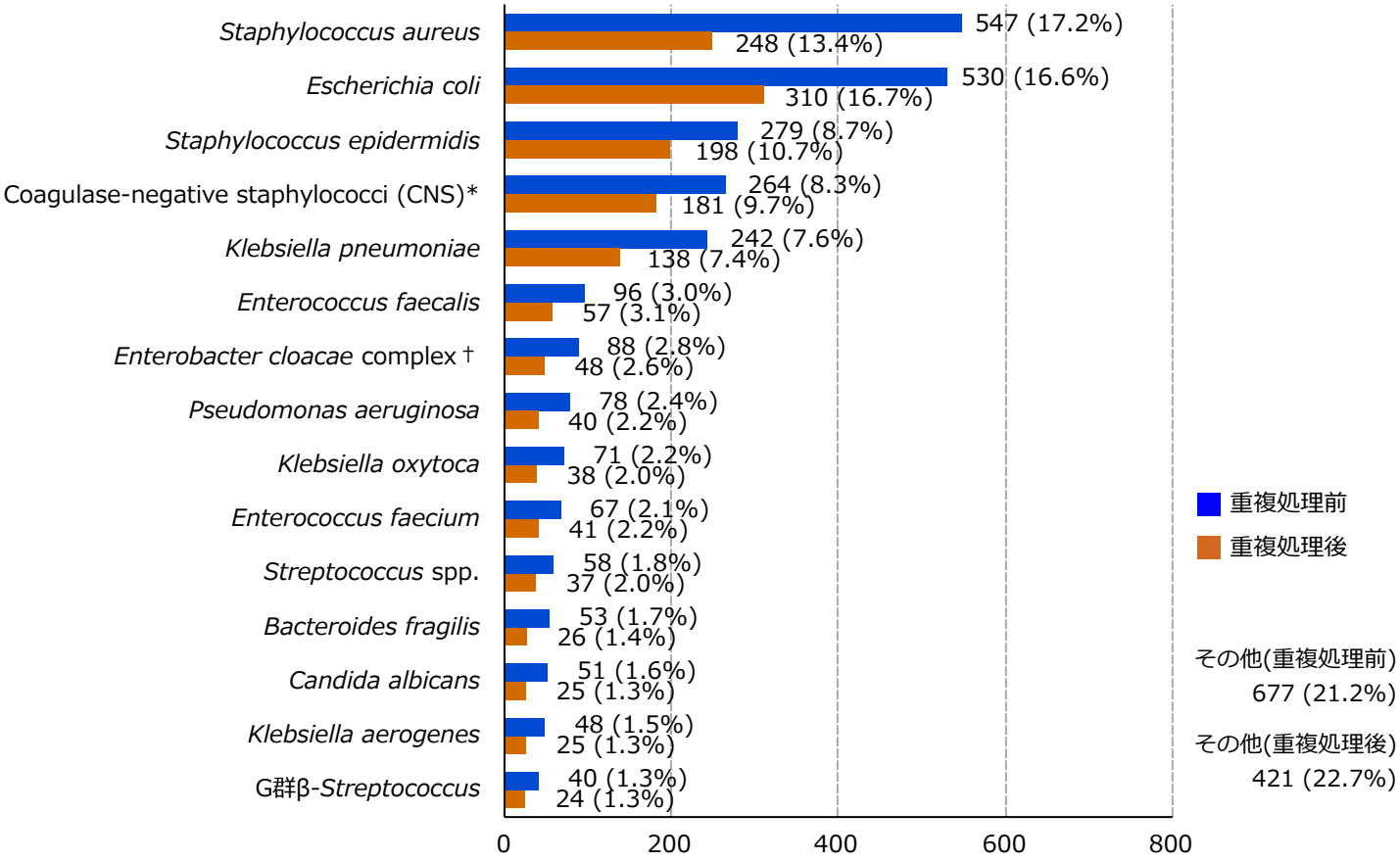
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



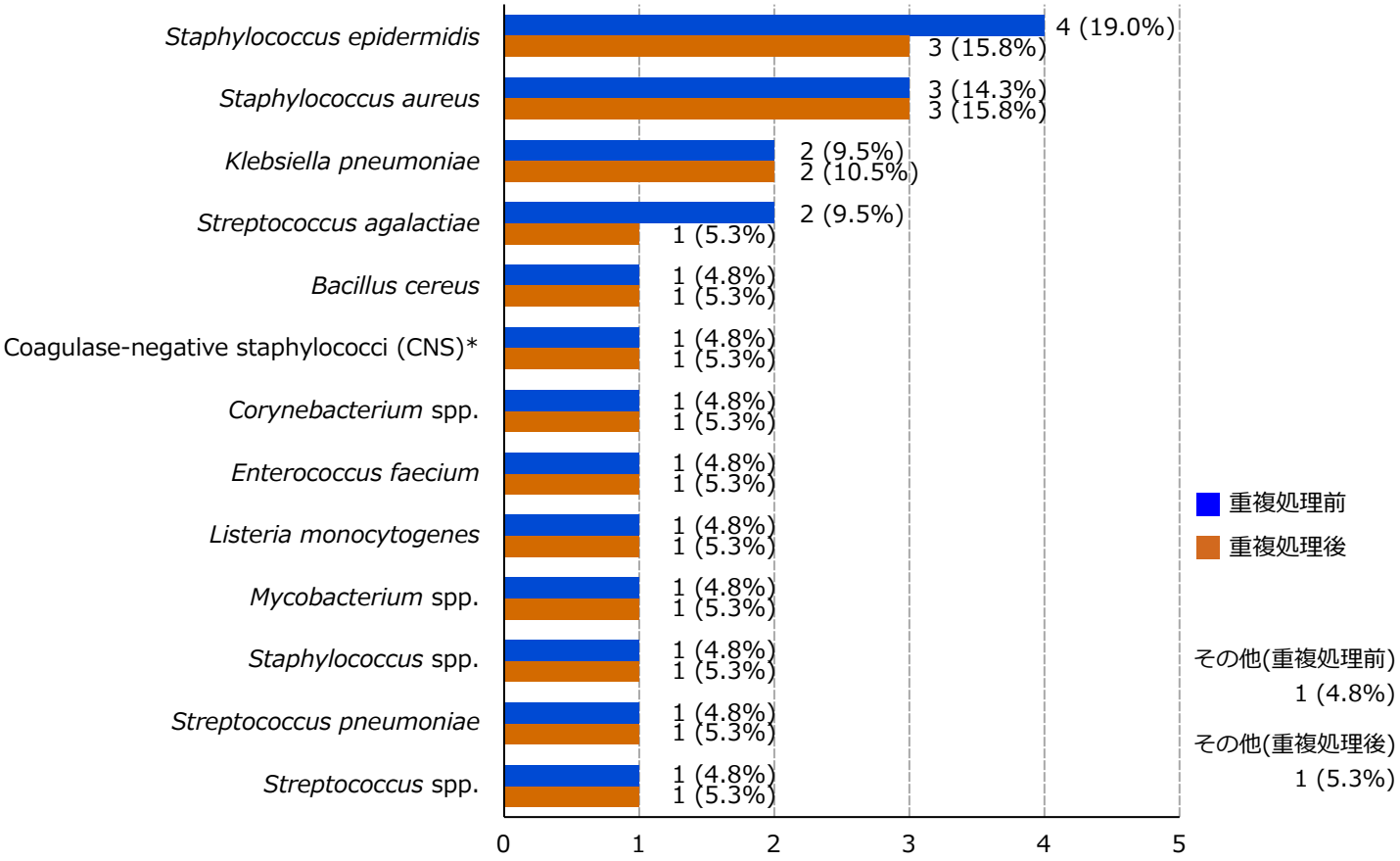
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

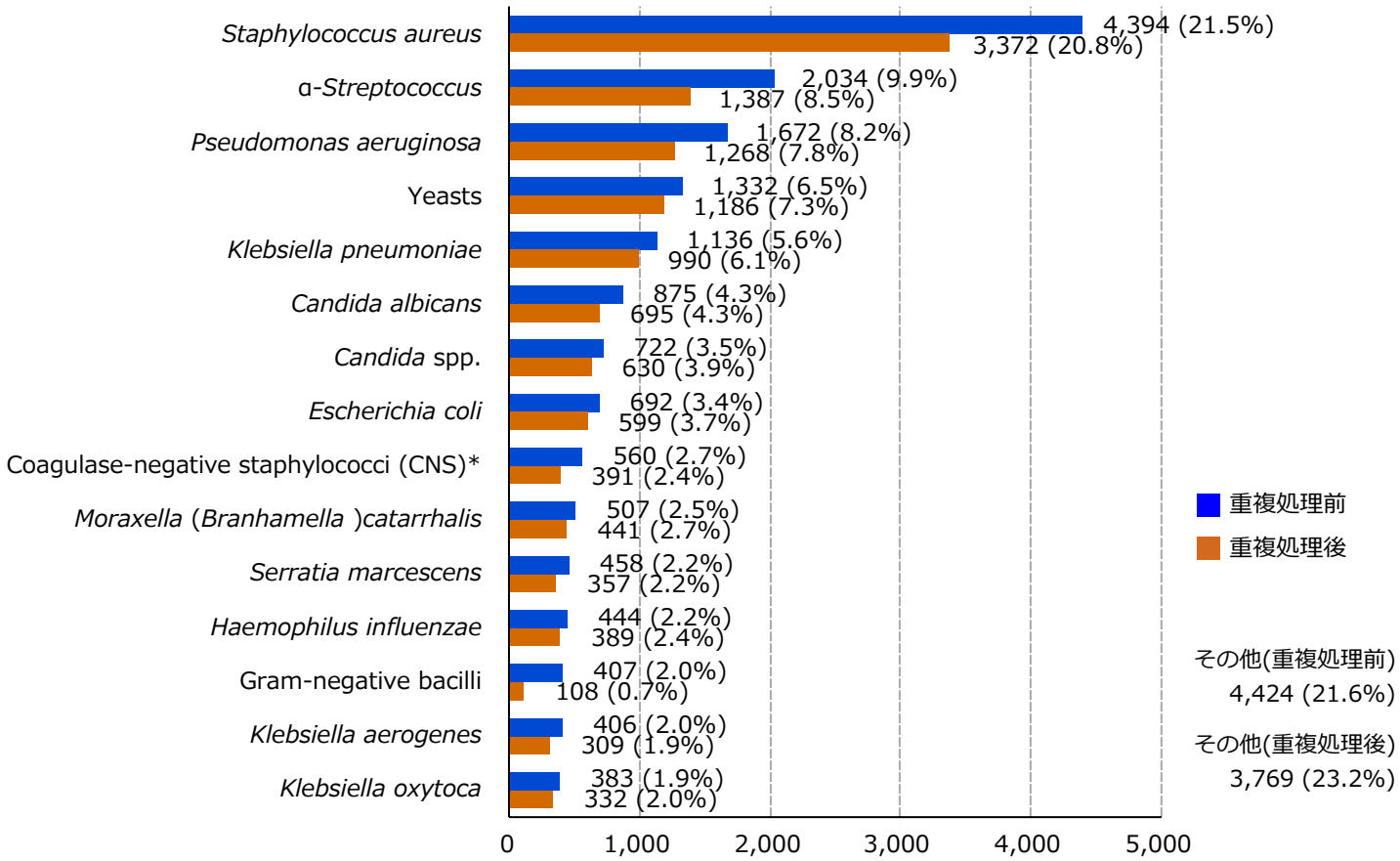
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

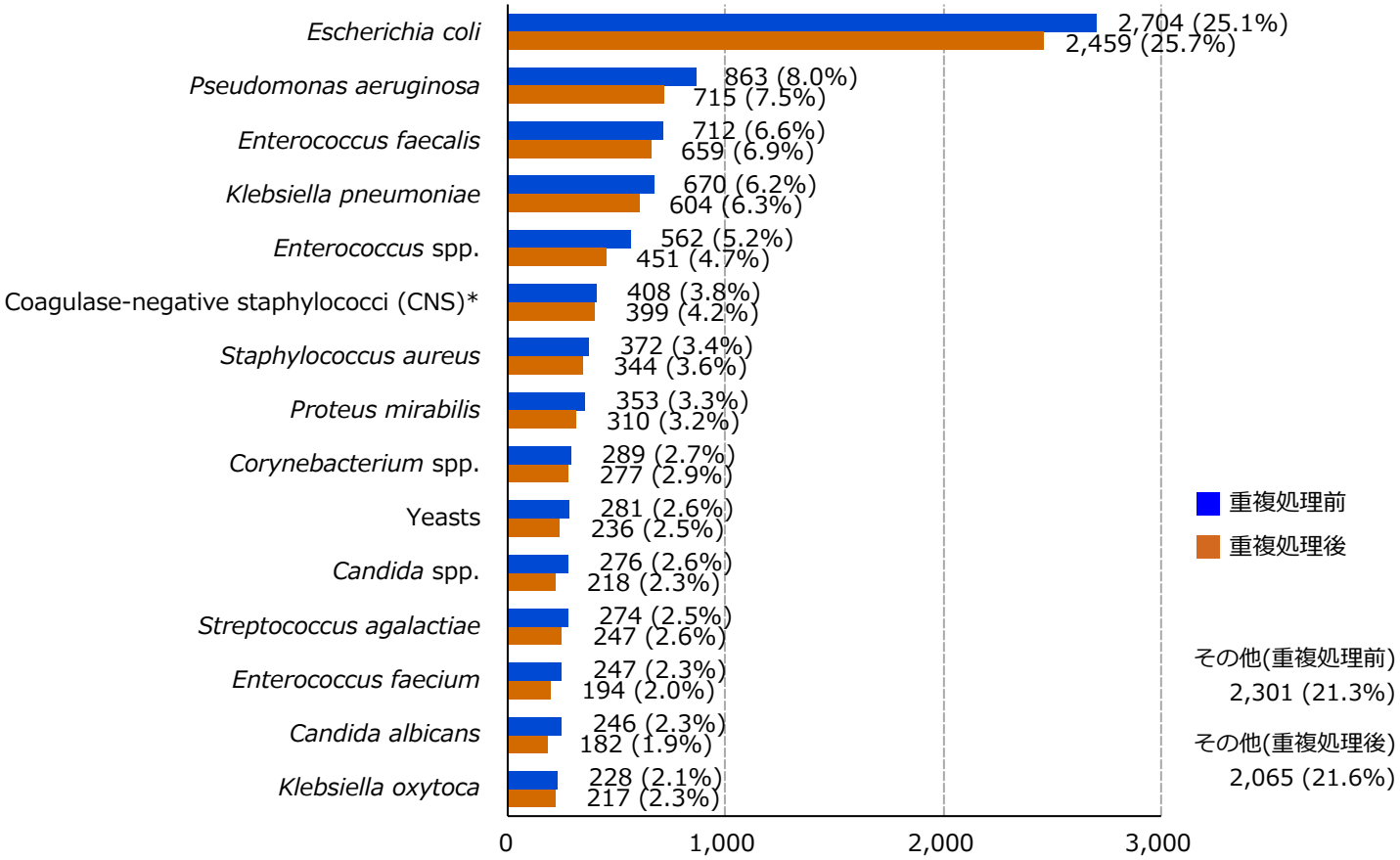
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	25,314人 (353.6)	25,152人 (347.0)	27,918人 (342.5)	26,741人 (301.7)	26,434人 (282.4)※	
S. aureus	3,818人 (15.08%)	3,943人 (15.68%)	4,210人 (15.08%)	4,496人 (16.81%)	4,462人 (16.88%)	6.25 19.07 38.59
S. epidermidis	487人 (1.92%)	467人 (1.86%)	486人 (1.74%)	438人 (1.64%)	459人 (1.74%)	0.00 0.31 3.24
S. pneumoniae	231人 (0.91%)	170人 (0.68%)	171人 (0.61%)	194人 (0.73%)	176人 (0.67%)	0.00 0.41 4.72
E. faecalis	1,149人 (4.54%)	1,182人 (4.70%)	1,161人 (4.16%)	1,127人 (4.21%)	1,114人 (4.21%)	0.00 4.00 8.64
E. faecium	319人 (1.26%)	405人 (1.61%)	361人 (1.29%)	381人 (1.42%)	374人 (1.41%)	0.00 0.00 4.98
E. coli	3,652人 (14.43%)	3,637人 (14.46%)	3,909人 (14.00%)	3,975人 (14.86%)	3,953人 (14.95%)	3.85 18.04 38.30
K. pneumoniae	1,408人 (5.56%)	1,521人 (6.05%)	1,758人 (6.30%)	1,939人 (7.25%)	1,842人 (6.97%)	0.00 7.78 21.61
E. cloacae complex	544人 (2.15%)	590人 (2.35%)	654人 (2.34%)	590人 (2.21%)	602人 (2.28%)	0.00 2.02 6.79
K. aerogenes	415人 (1.64%)	492人 (1.96%)	505人 (1.81%)	523人 (1.96%)	527人 (1.99%)	0.00 1.87 5.43
Enterobacterales	6,920人 (27.34%)	7,121人 (28.31%)	7,919人 (28.37%)	8,166人 (30.54%)	8,097人 (30.63%)	7.14 39.16 69.23
P. aeruginosa	1,710人 (6.76%)	1,731人 (6.88%)	2,016人 (7.22%)	2,203人 (8.24%)	2,167人 (8.20%)	2.67 8.45 51.92
Acinetobacter spp.	180人 (0.71%)	169人 (0.67%)	203人 (0.73%)	156人 (0.58%)	128人 (0.48%)	0.00 0.00 13.46

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	25,314人 (353.6)	25,152人 (347.0)	27,918人 (342.5)	26,741人 (301.7)	26,434人 (282.4)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,307人 (5.16%)	1,396人 (5.55%)	1,590人 (5.70%)	1,768人 (6.61%)	1,774人 (6.71%)	0.00 7.83 30.77
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	95人 (0.38%)	58人 (0.23%)	53人 (0.19%)	80人 (0.30%)	2人 (0.01%)	0.00 0.00 0.17
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	7人 (0.03%)	11人 (0.04%)	7人 (0.03%)	5人 (0.02%)	5人 (0.02%)	0.00 0.00 0.17
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	22人 (0.09%)	43人 (0.17%)	50人 (0.18%)	61人 (0.23%)	16人 (0.06%)	0.00 0.00 0.45
カルバペネム耐性緑膿菌	234人 (0.92%)	227人 (0.90%)	224人 (0.80%)	206人 (0.77%)	245人 (0.93%)	0.00 0.30 7.69
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	62人 (0.24%)	52人 (0.21%)	63人 (0.23%)	132人 (0.49%)	129人 (0.49%)	0.00 0.00 9.61
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	601人 (2.37%)	602人 (2.39%)	635人 (2.27%)	604人 (2.26%)	651人 (2.46%)	0.00 2.98 13.13
フルオロキノロン耐性大腸菌	956人 (3.78%)	965人 (3.84%)	1,053人 (3.77%)	1,148人 (4.29%)	1,158人 (4.38%)	0.00 4.35 19.19

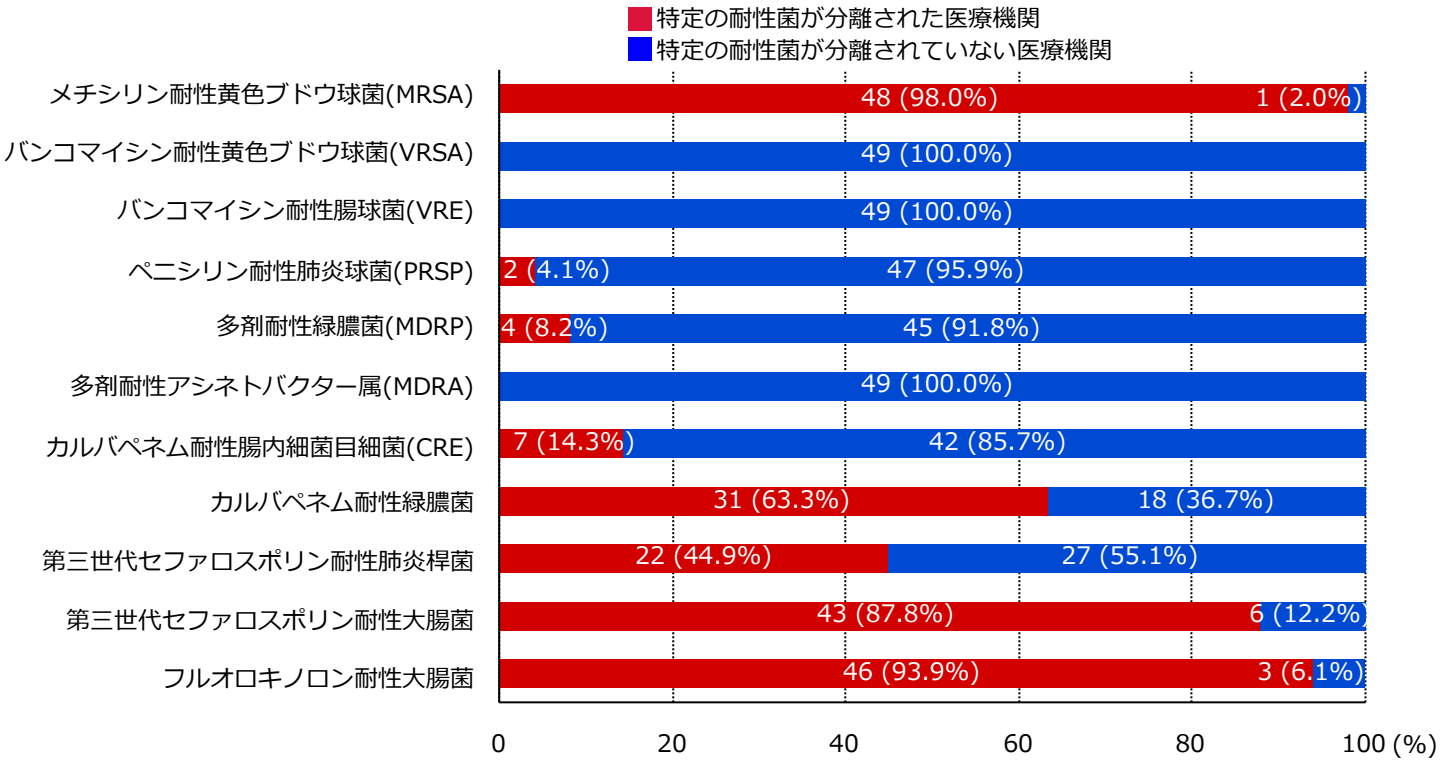
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=49)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	31	32	38	43	49
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	97.4%	97.7%	98.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0.0%	0.0%	2.6%	2.3%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	61.3%	50.0%	42.1%	46.5%	4.1%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	6.5%	6.3%	2.6%	7.0%	8.2%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	41.9%	25.0%	34.2%	39.5%	14.3%
カルバペネム耐性緑膿菌	71.0%	71.9%	55.3%	55.8%	63.3%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	54.8%	50.0%	44.7%	53.5%	44.9%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	96.8%	93.8%	94.7%	95.3%	87.8%
フルオロキノロン耐性大腸菌	100.0%	96.9%	97.4%	100.0%	93.9%

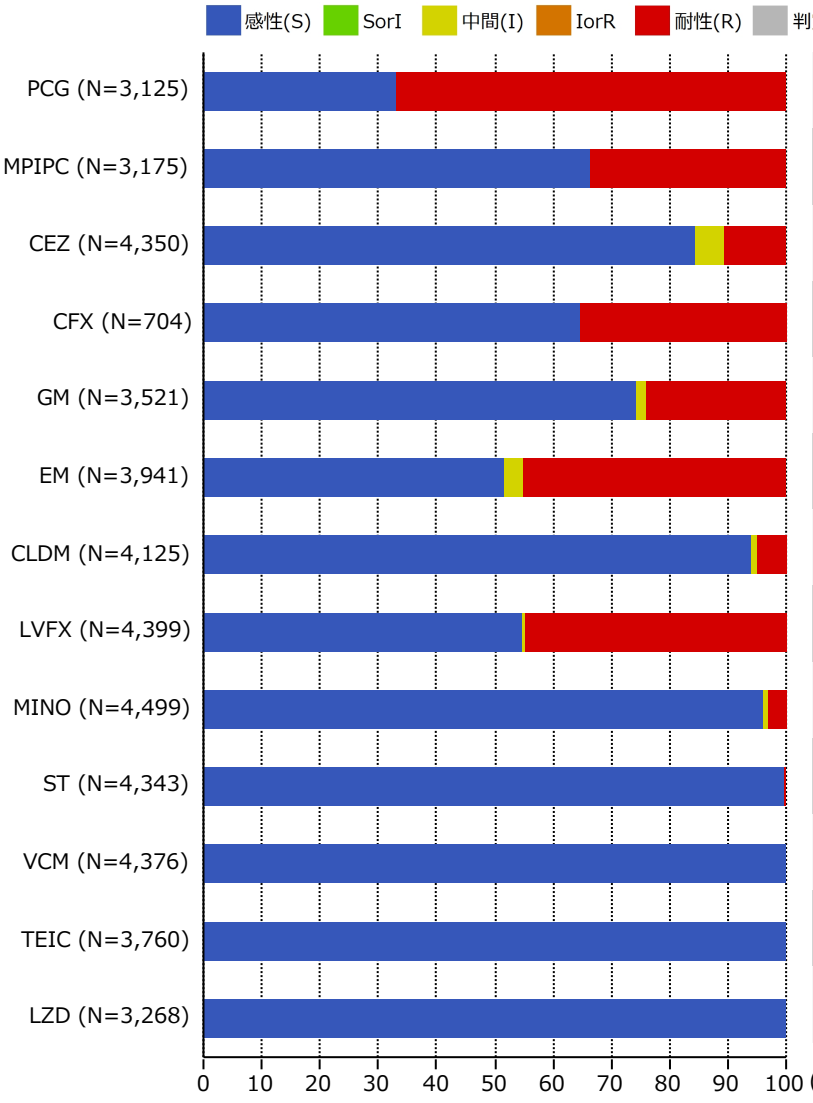
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

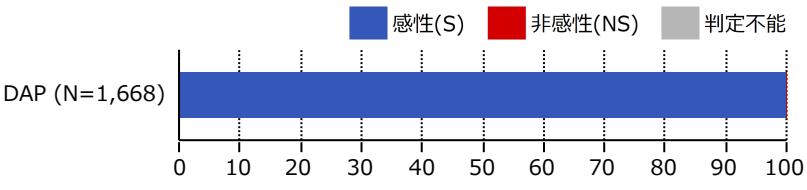
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,125)	1,033 (33.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,092 (66.9%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,175)	2,105 (66.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,070 (33.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=4,350)	3,668 (84.3%)	0 (0.0%)	218 (5.0%)	0 (0.0%)	464 (10.7%)	0 (0.0%)
CFX (N=704)	455 (64.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	249 (35.4%)	0 (0.0%)
GM (N=3,521)	2,616 (74.3%)	0 (0.0%)	60 (1.7%)	0 (0.0%)	845 (24.0%)	0 (0.0%)
EM (N=3,941)	2,036 (51.7%)	0 (0.0%)	124 (3.1%)	0 (0.0%)	1,781 (45.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=4,125)	3,875 (93.9%)	0 (0.0%)	42 (1.0%)	0 (0.0%)	208 (5.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,399)	2,411 (54.8%)	0 (0.0%)	18 (0.4%)	0 (0.0%)	1,970 (44.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,499)	4,319 (96.0%)	0 (0.0%)	42 (0.9%)	0 (0.0%)	138 (3.1%)	0 (0.0%)
ST (N=4,343)	4,330 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=4,376)	4,376 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,760)	3,760 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=3,268)	3,268 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,668)	1,664 (99.8%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)

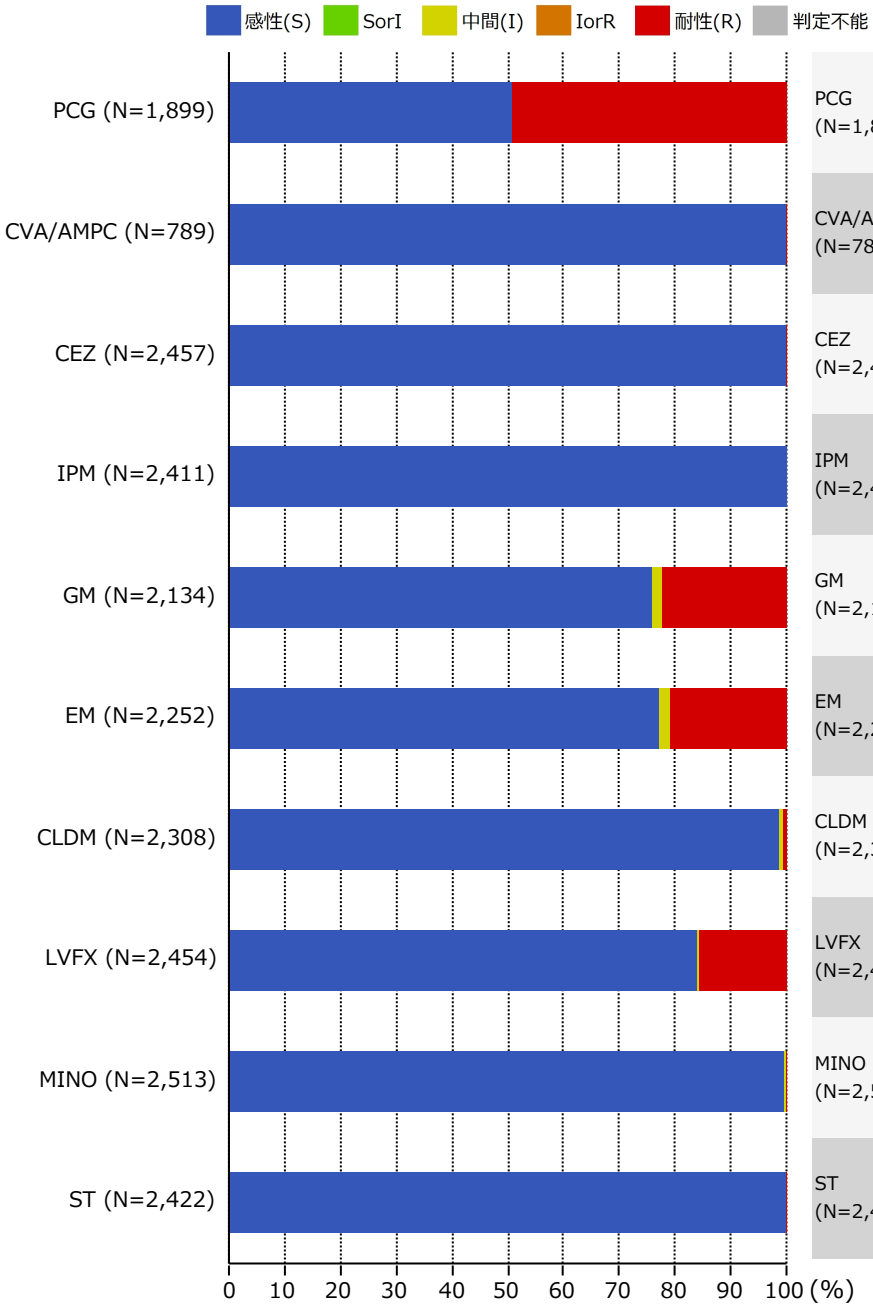
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,899)	960 (50.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	939 (49.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=789)	788 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,457)	2,455 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,411)	2,411 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,134)	1,619 (75.9%)	0 (0.0%)	38 (1.8%)	0 (0.0%)	477 (22.4%)	0 (0.0%)
EM (N=2,252)	1,736 (77.1%)	0 (0.0%)	46 (2.0%)	0 (0.0%)	470 (20.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,308)	2,276 (98.6%)	0 (0.0%)	16 (0.7%)	0 (0.0%)	16 (0.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,454)	2,055 (83.7%)	0 (0.0%)	13 (0.5%)	0 (0.0%)	386 (15.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,513)	2,498 (99.4%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
ST (N=2,422)	2,419 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)

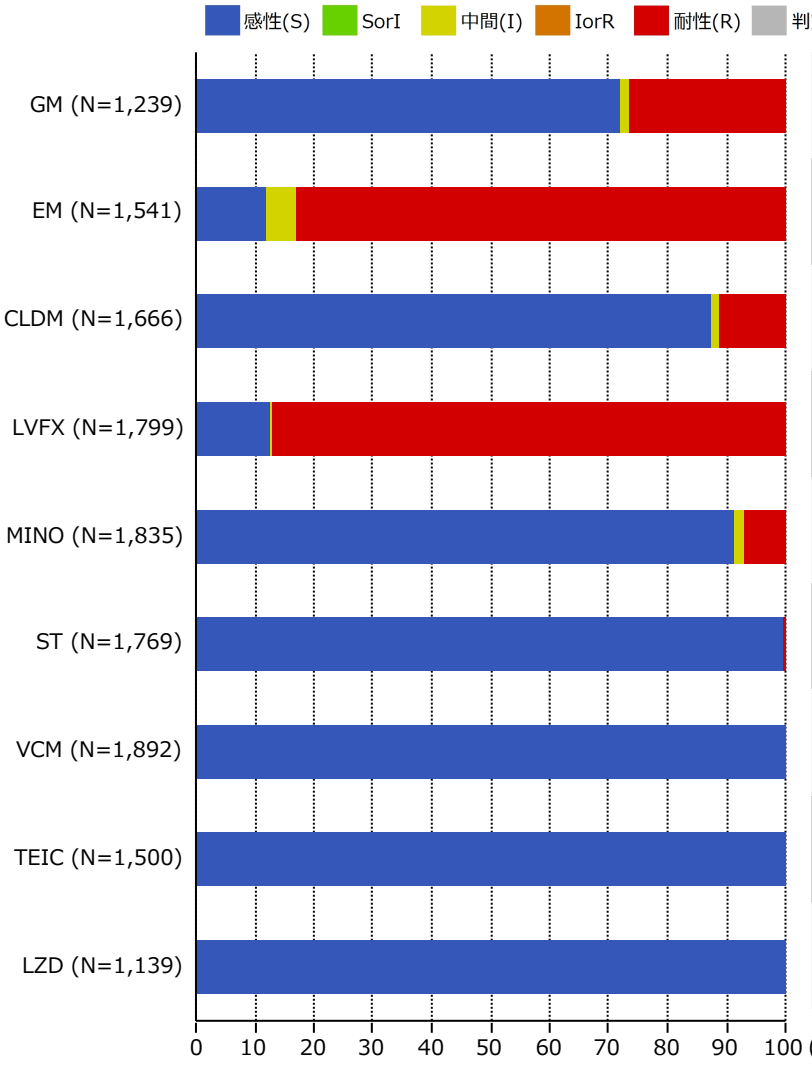
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

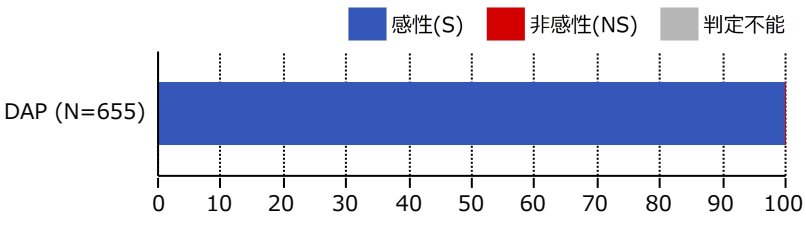
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,239)	890 (71.8%)	0 (0.0%)	20 (1.6%)	0 (0.0%)	329 (26.6%)	0 (0.0%)
EM (N=1,541)	184 (11.9%)	0 (0.0%)	77 (5.0%)	0 (0.0%)	1,280 (83.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,666)	1,453 (87.2%)	0 (0.0%)	24 (1.4%)	0 (0.0%)	189 (11.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,799)	226 (12.6%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	1,568 (87.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,835)	1,671 (91.1%)	0 (0.0%)	32 (1.7%)	0 (0.0%)	132 (7.2%)	0 (0.0%)
ST (N=1,769)	1,761 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,892)	1,892 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,500)	1,500 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,139)	1,139 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=655)	654 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

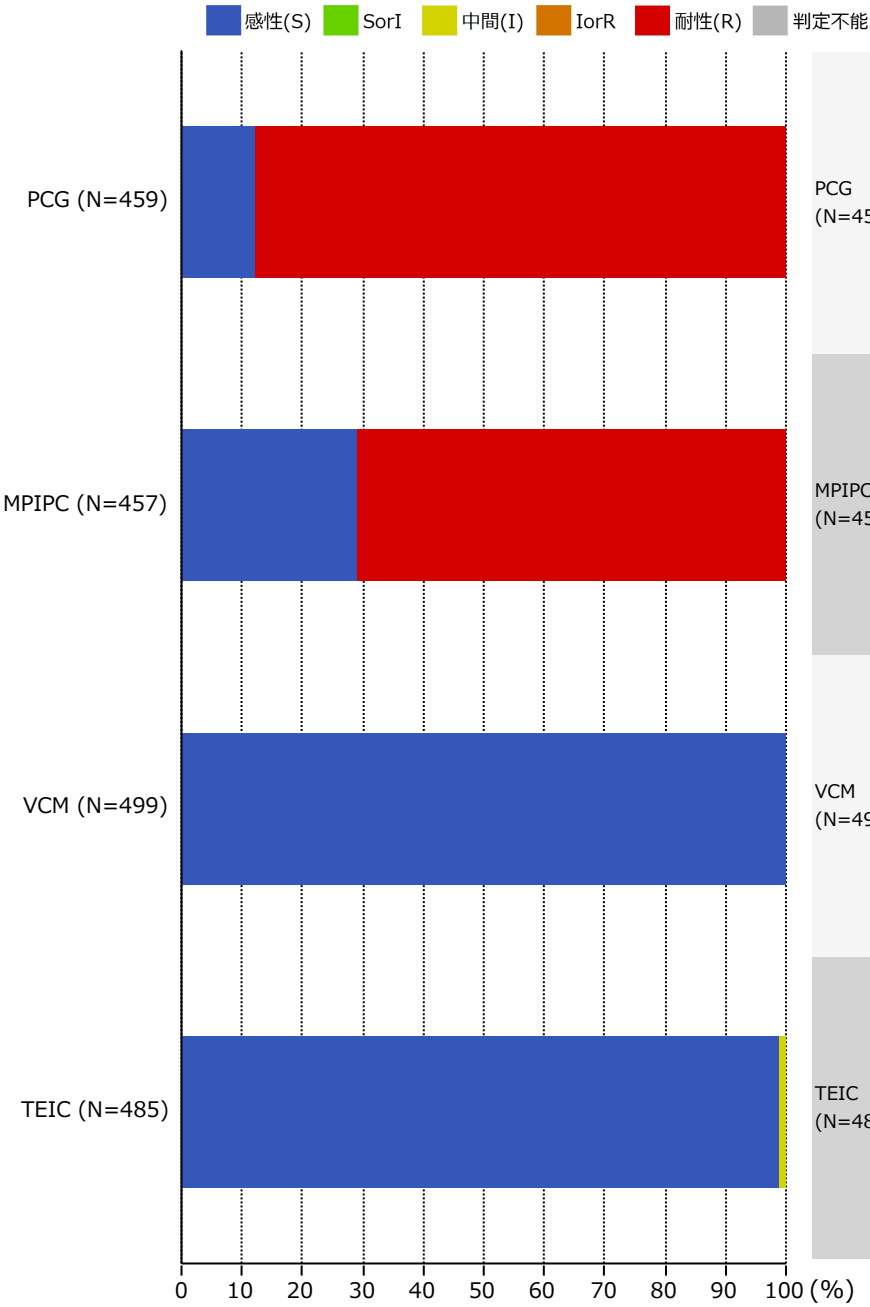
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=459)	56 (12.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	403 (87.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=457)	133 (29.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	324 (70.9%)	0 (0.0%)
VCM (N=499)	499 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=485)	479 (98.8%)	0 (0.0%)	6 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

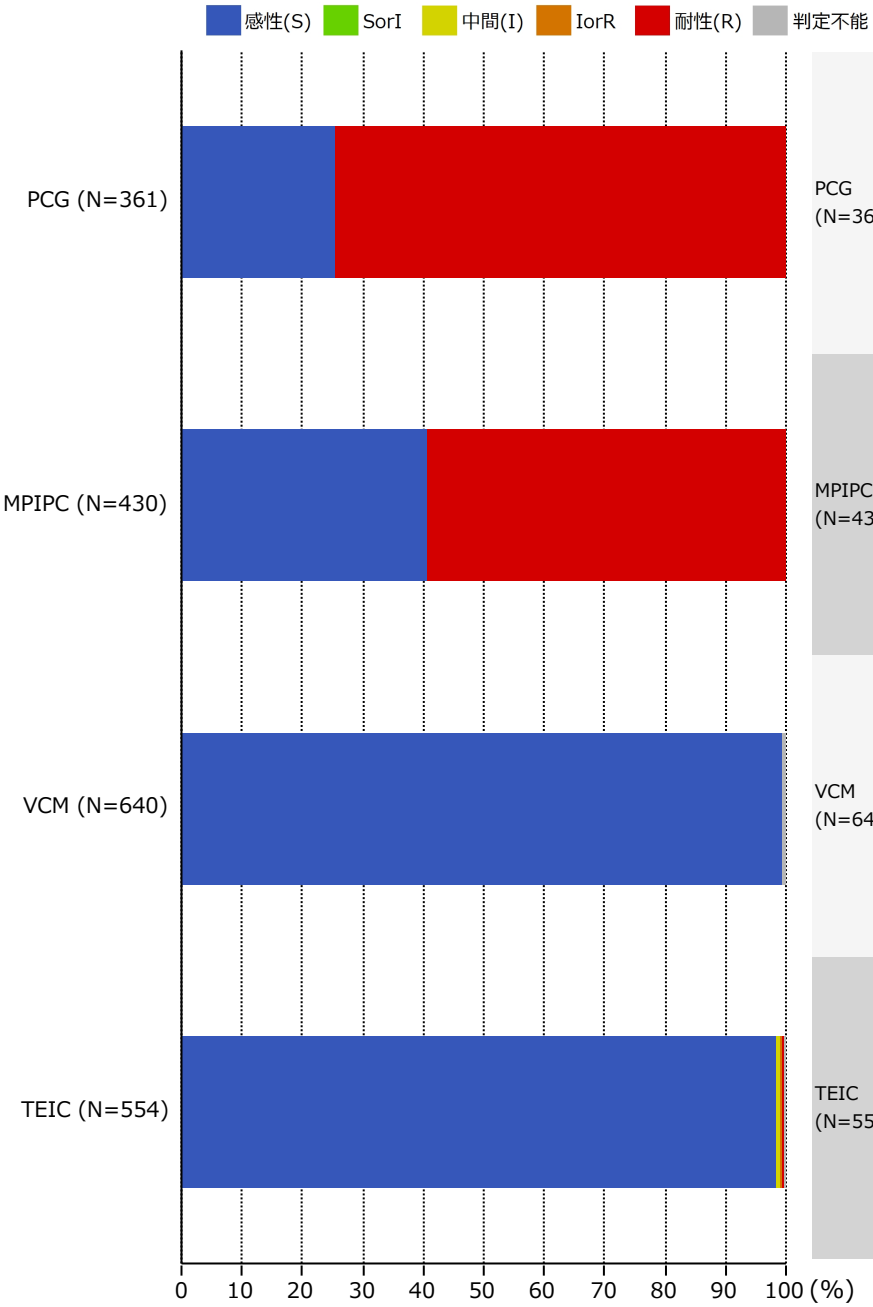
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

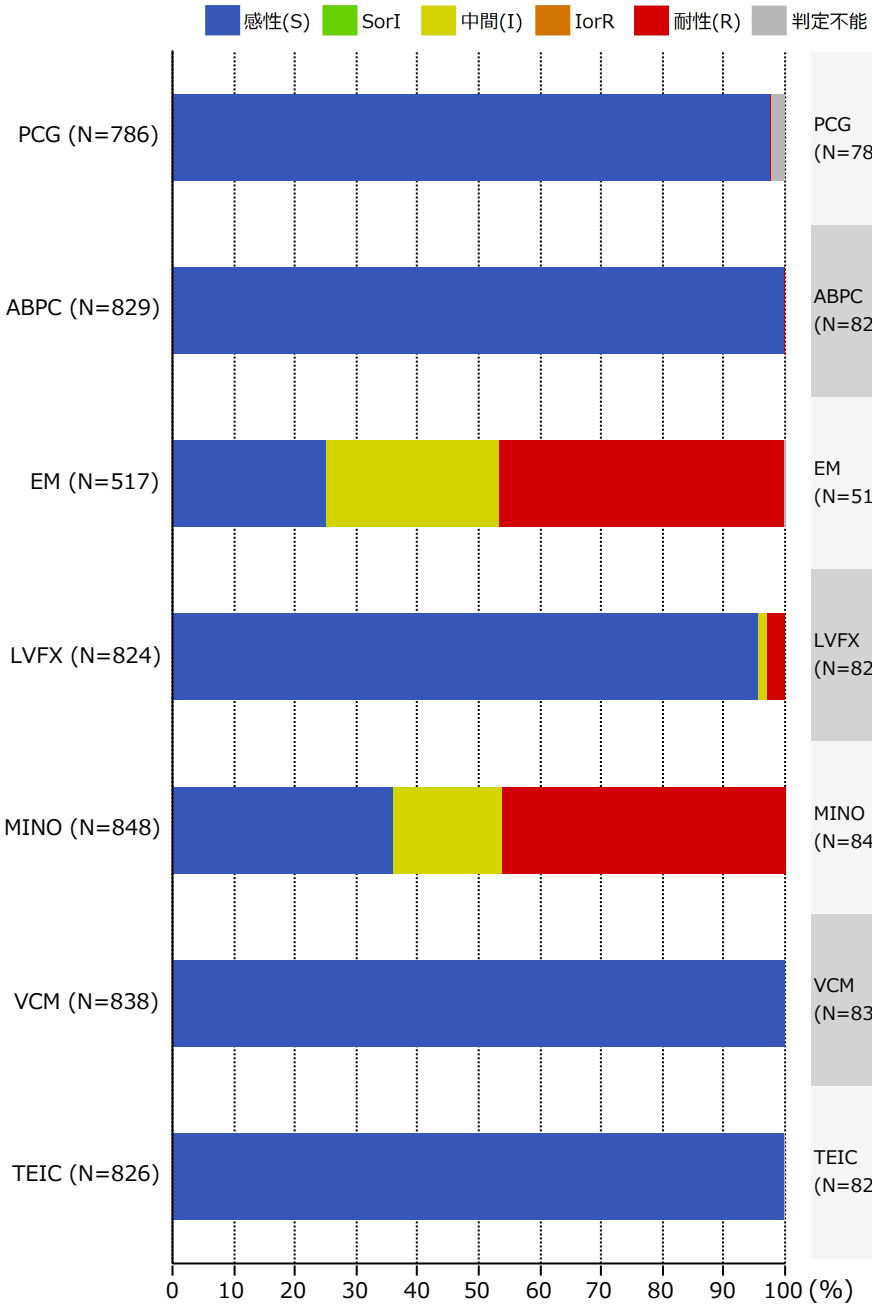


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=361)	92 (25.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	269 (74.5%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=430)	175 (40.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	255 (59.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=640)	636 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)
TEIC (N=554)	545 (98.4%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	1 (0.2%)	2 (0.4%)	2 (0.4%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=786)	766 (97.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	19 (2.4%)
ABPC (N=829)	828 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
EM (N=517)	130 (25.1%)	0 (0.0%)	146 (28.2%)	0 (0.0%)	240 (46.4%)	1 (0.2%)
LVFX (N=824)	787 (95.5%)	0 (0.0%)	12 (1.5%)	0 (0.0%)	24 (2.9%)	1 (0.1%)
MINO (N=848)	306 (36.1%)	0 (0.0%)	150 (17.7%)	0 (0.0%)	392 (46.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=838)	838 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=826)	825 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)

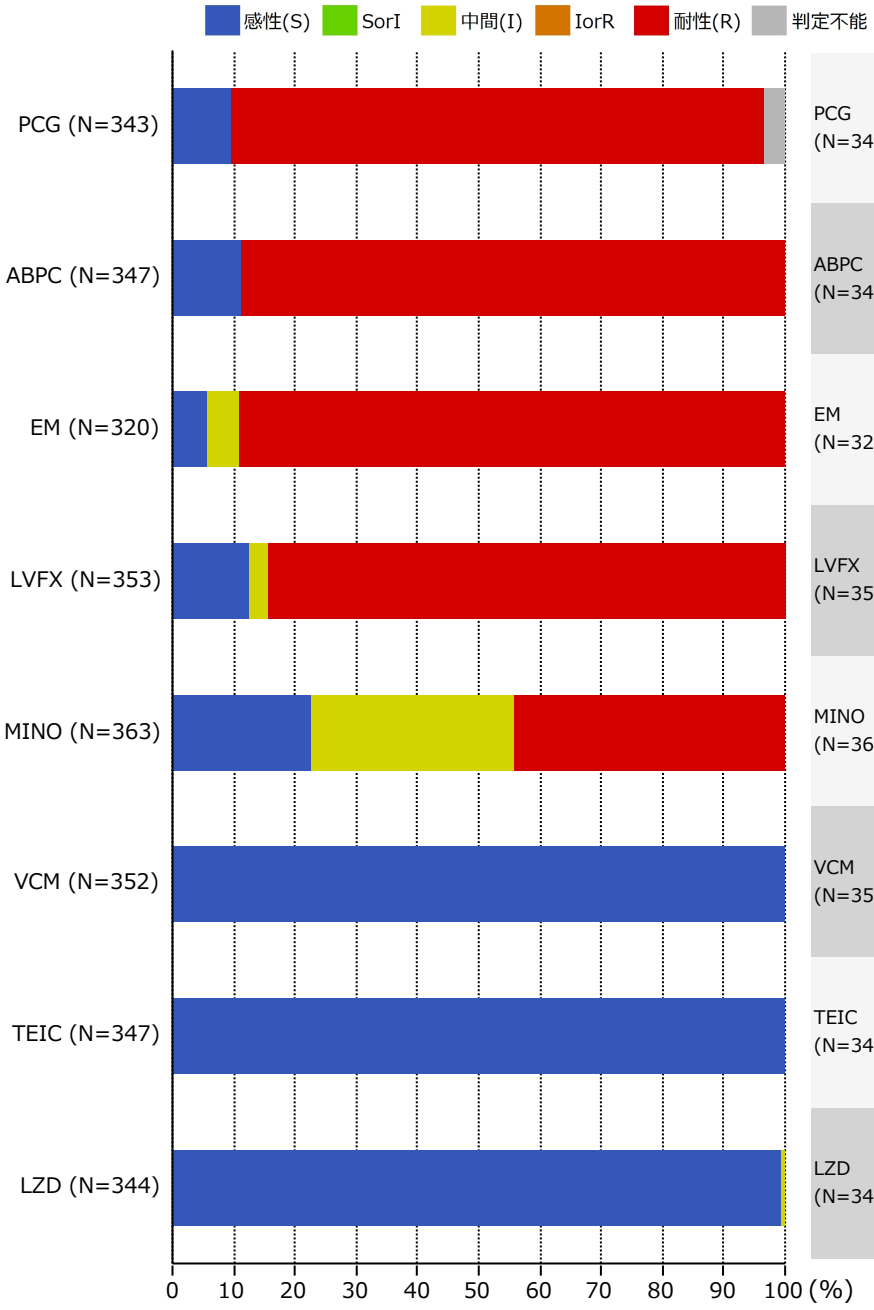
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

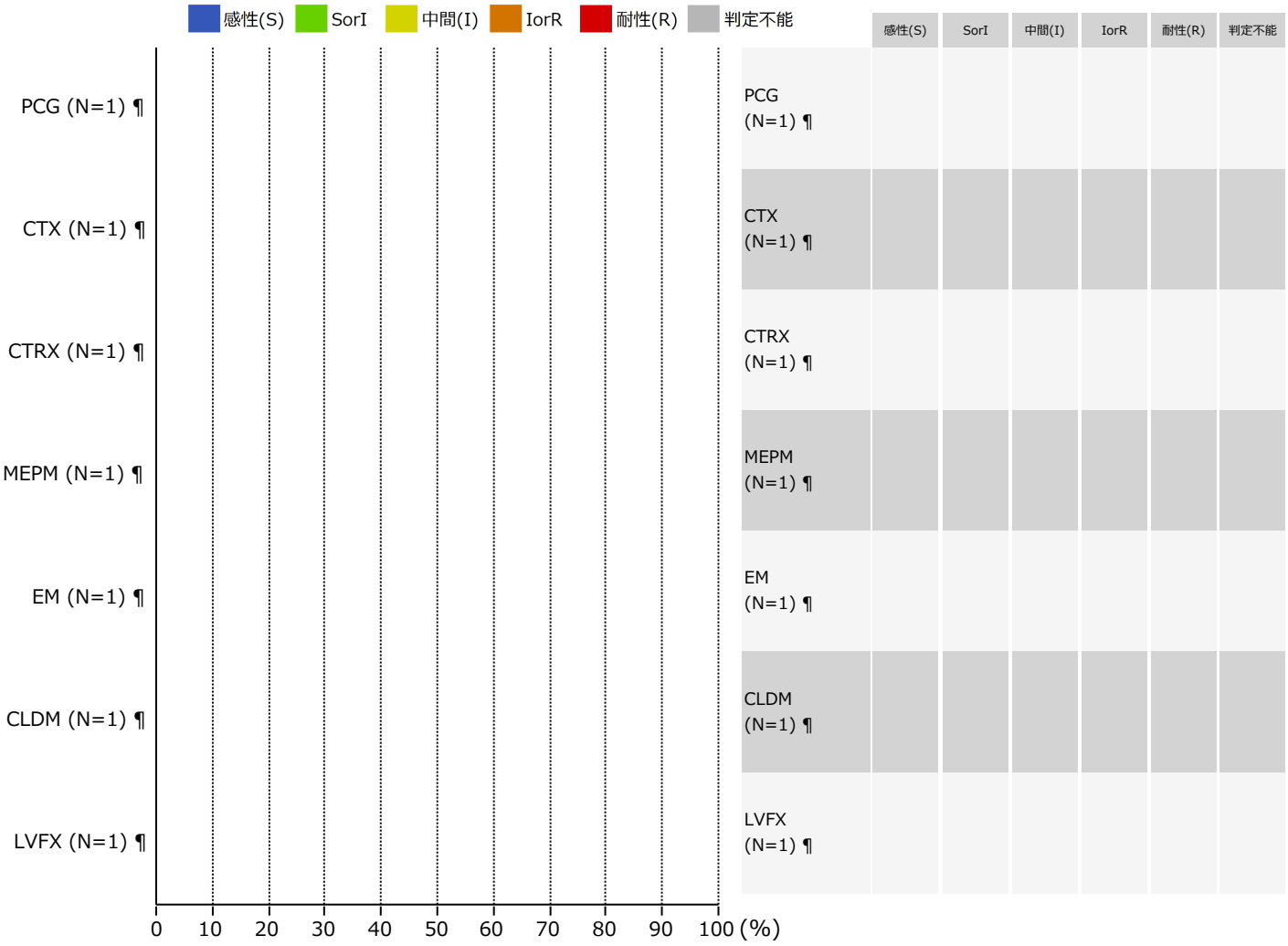


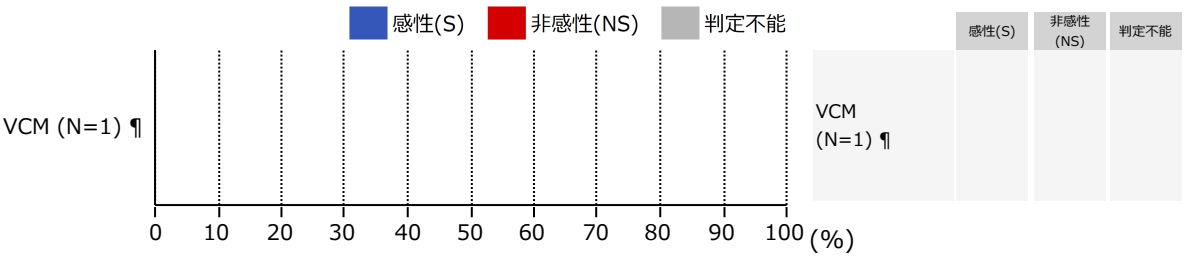
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=343)	33 (9.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	298 (86.9%)	12 (3.5%)
ABPC (N=347)	39 (11.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	308 (88.8%)	0 (0.0%)
EM (N=320)	18 (5.6%)	0 (0.0%)	17 (5.3%)	0 (0.0%)	285 (89.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=353)	44 (12.5%)	0 (0.0%)	11 (3.1%)	0 (0.0%)	298 (84.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=363)	82 (22.6%)	0 (0.0%)	120 (33.1%)	0 (0.0%)	161 (44.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=352)	352 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=347)	347 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=344)	342 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †





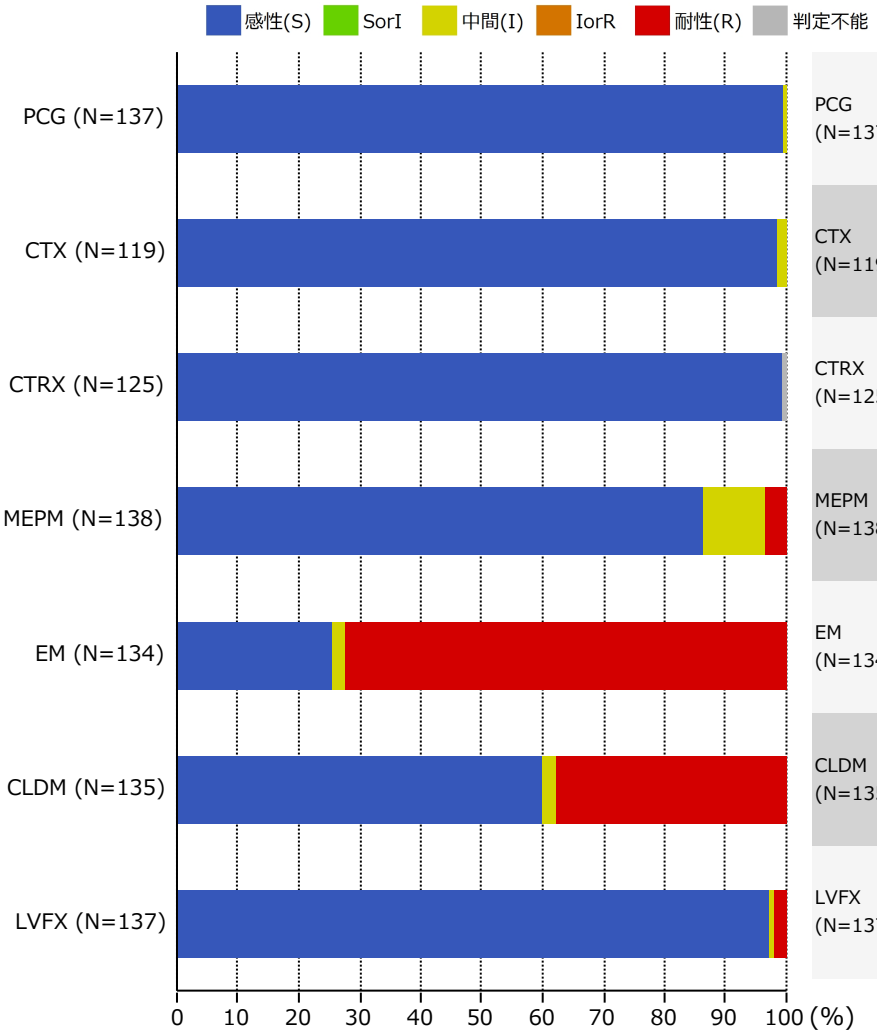
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

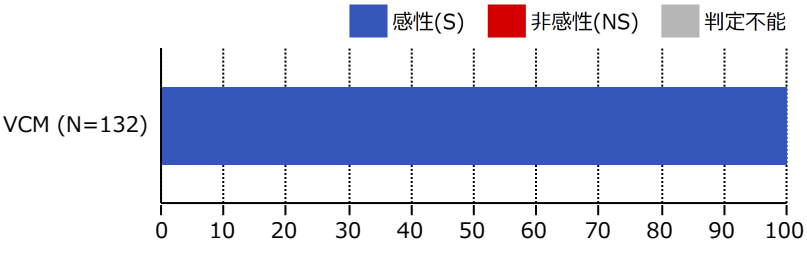
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=137)	136 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=119)	117 (98.3%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=125)	124 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)
MEPM (N=138)	119 (86.2%)	0 (0.0%)	14 (10.1%)	0 (0.0%)	5 (3.6%)	0 (0.0%)
EM (N=134)	34 (25.4%)	0 (0.0%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	97 (72.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=135)	81 (60.0%)	0 (0.0%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	51 (37.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=137)	133 (97.1%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=132)	132 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

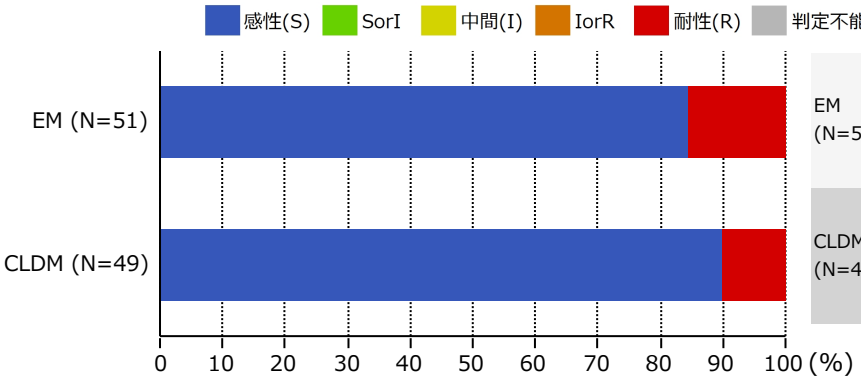
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

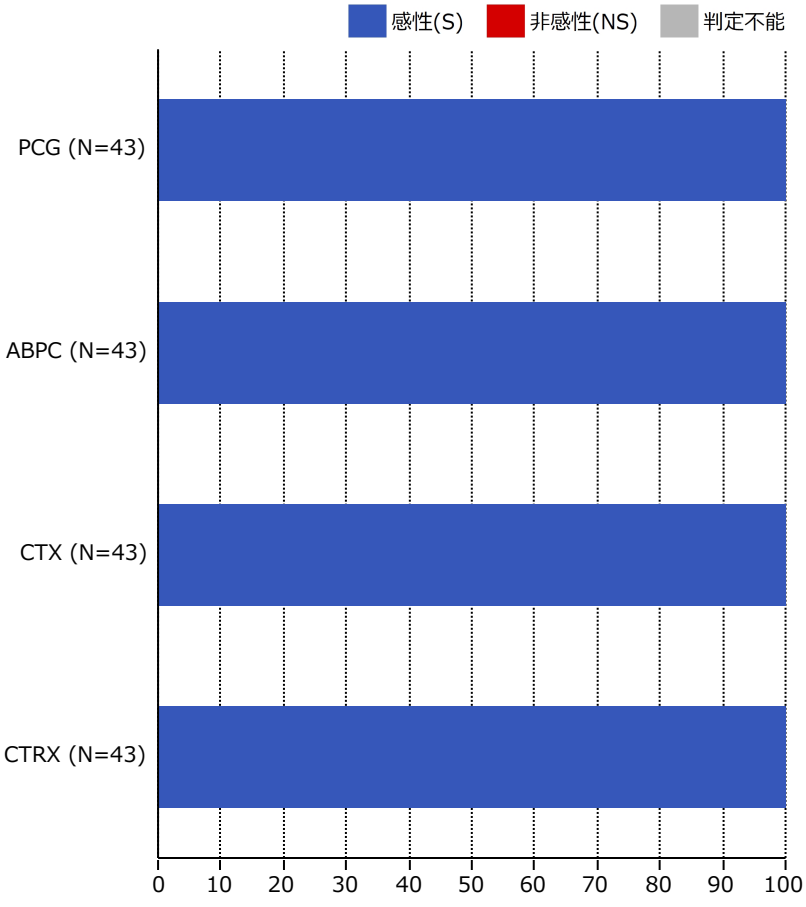
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=51)	43 (84.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (15.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=49)	44 (89.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (10.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=43)	43 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=43)	43 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=43)	43 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=43)	43 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

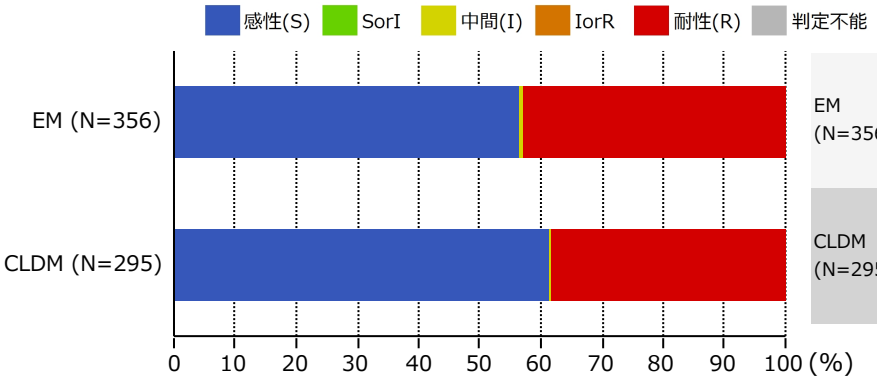
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

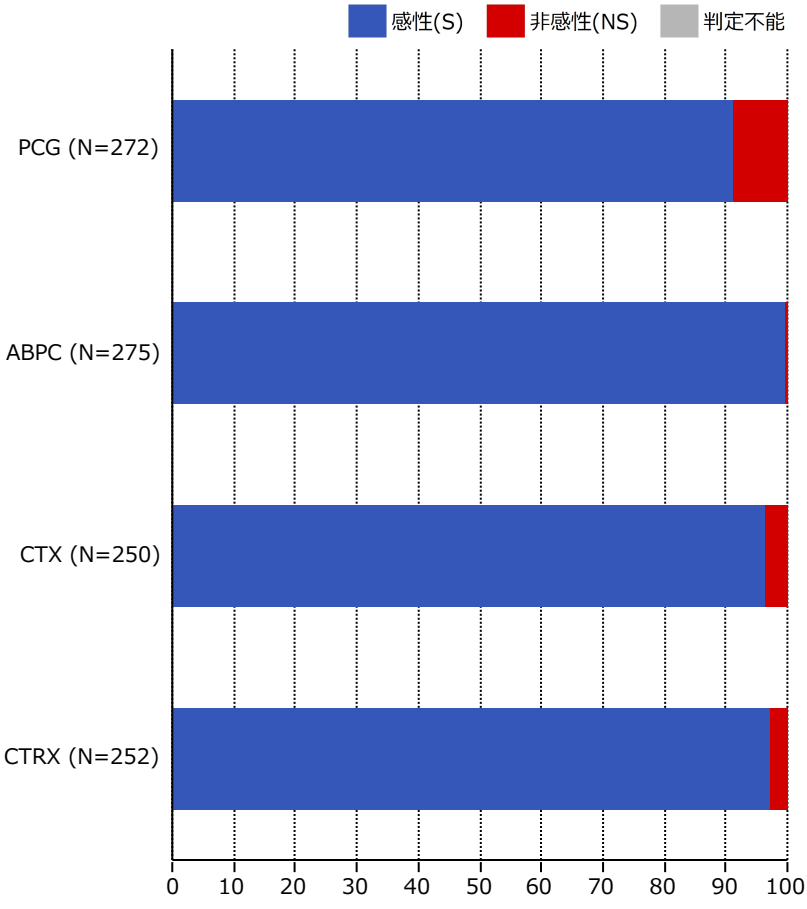
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=356)	201 (56.5%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	153 (43.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=295)	181 (61.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	113 (38.3%)	0 (0.0%)

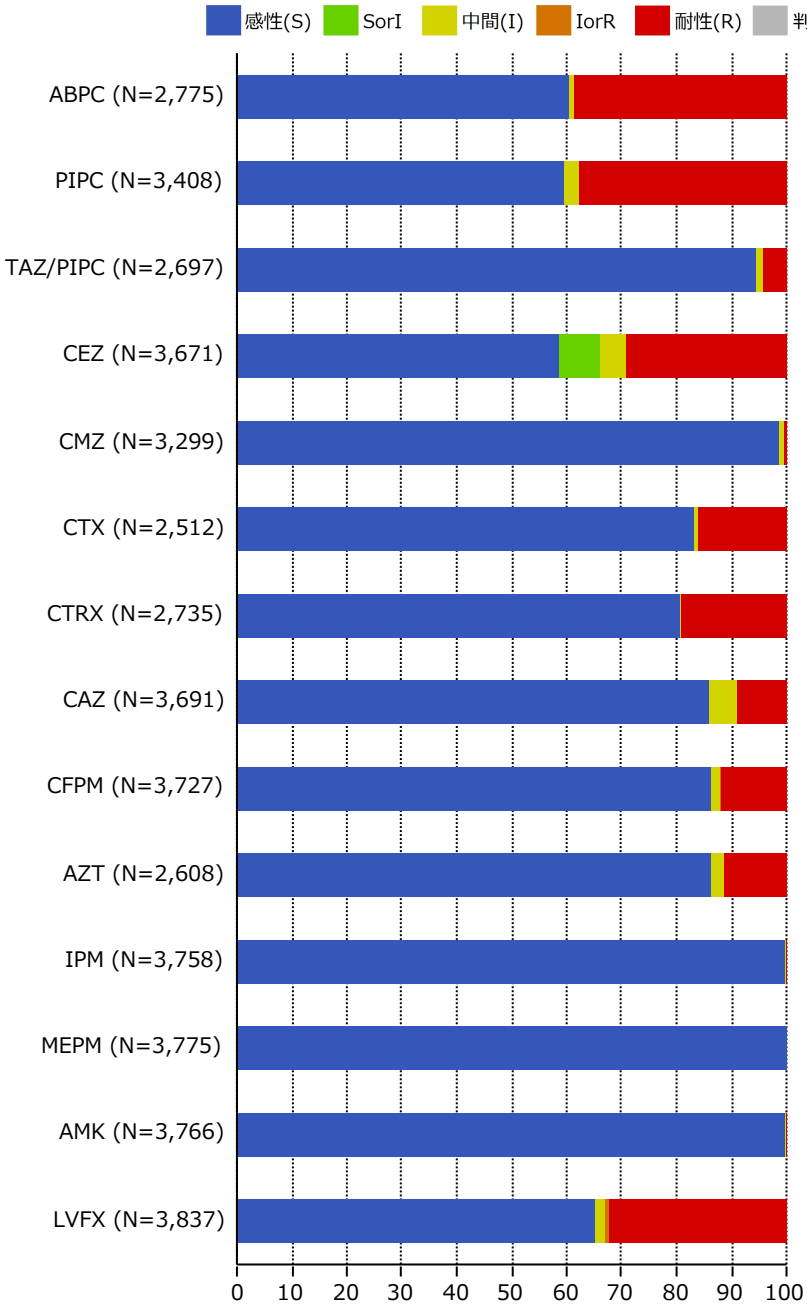


	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=272)	248 (91.2%)	24 (8.8%)	0 (0.0%)
ABPC (N=275)	274 (99.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=250)	241 (96.4%)	9 (3.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=252)	245 (97.2%)	7 (2.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,775)	1,680 (60.5%)	0 (0.0%)	21 (0.8%)	0 (0.0%)	1,074 (38.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,408)	2,030 (59.6%)	0 (0.0%)	89 (2.6%)	0 (0.0%)	1,289 (37.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,697)	2,543 (94.3%)	0 (0.0%)	37 (1.4%)	0 (0.0%)	117 (4.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,671)	2,154 (58.7%)	270 (7.4%)	168 (4.6%)	0 (0.0%)	1,078 (29.4%)	1 (0.0%)
CMZ (N=3,299)	3,251 (98.5%)	0 (0.0%)	27 (0.8%)	0 (0.0%)	21 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,512)	2,084 (83.0%)	0 (0.0%)	23 (0.9%)	0 (0.0%)	405 (16.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,735)	2,203 (80.5%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)	526 (19.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,691)	3,171 (85.9%)	0 (0.0%)	185 (5.0%)	0 (0.0%)	335 (9.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,727)	3,207 (86.0%)	0 (0.0%)	62 (1.7%)	9 (0.2%)	449 (12.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,608)	2,249 (86.2%)	0 (0.0%)	62 (2.4%)	0 (0.0%)	297 (11.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,758)	3,746 (99.7%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,775)	3,773 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,766)	3,755 (99.7%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,837)	2,497 (65.1%)	1 (0.0%)	68 (1.8%)	30 (0.8%)	1,241 (32.3%)	0 (0.0%)

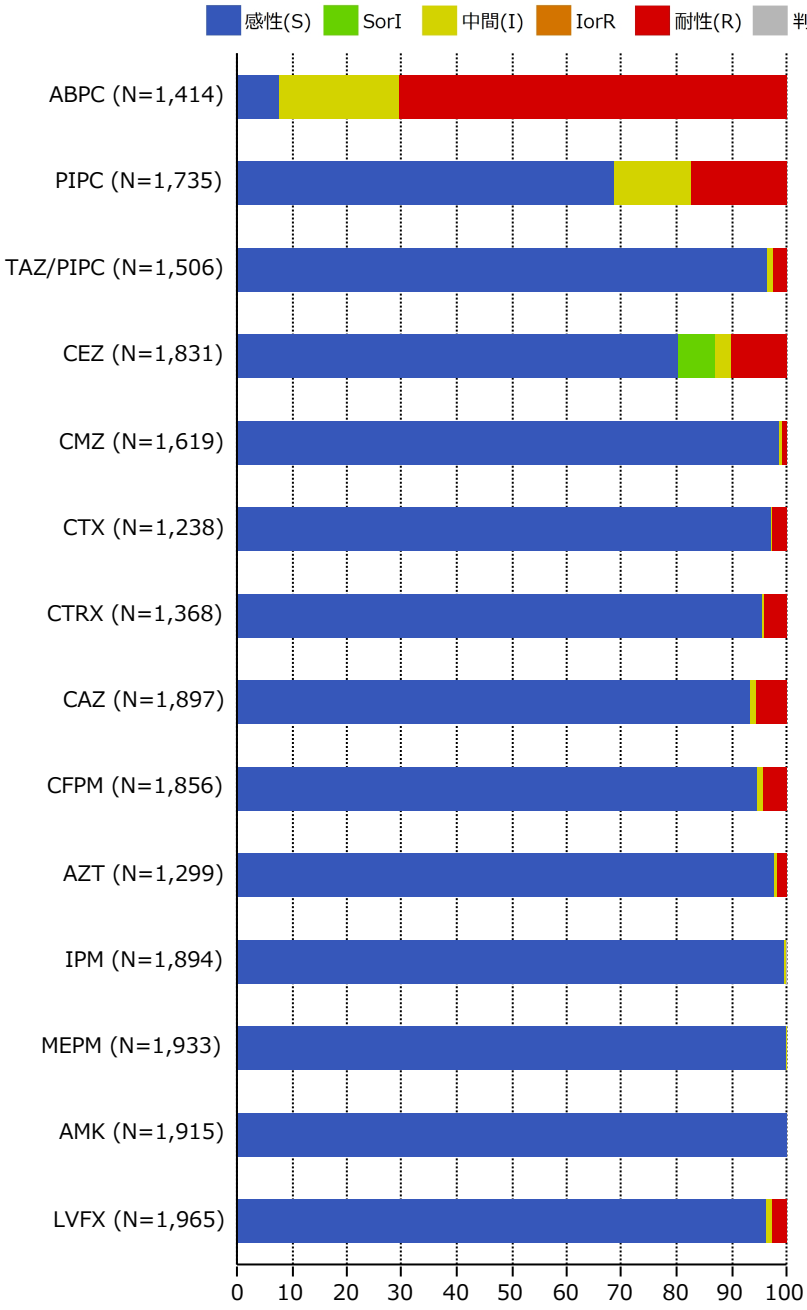
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,414)	110 (7.8%)	0 (0.0%)	307 (21.7%)	0 (0.0%)	997 (70.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,735)	1,189 (68.5%)	0 (0.0%)	244 (14.1%)	0 (0.0%)	302 (17.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,506)	1,450 (96.3%)	0 (0.0%)	17 (1.1%)	0 (0.0%)	39 (2.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,831)	1,467 (80.1%)	126 (6.9%)	51 (2.8%)	0 (0.0%)	187 (10.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,619)	1,595 (98.5%)	0 (0.0%)	10 (0.6%)	0 (0.0%)	14 (0.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,238)	1,202 (97.1%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	34 (2.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,368)	1,307 (95.5%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	0 (0.0%)	57 (4.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,897)	1,771 (93.4%)	0 (0.0%)	20 (1.1%)	0 (0.0%)	106 (5.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,856)	1,757 (94.7%)	0 (0.0%)	18 (1.0%)	2 (0.1%)	79 (4.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,299)	1,269 (97.7%)	0 (0.0%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)	24 (1.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,894)	1,885 (99.5%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)
MEPM (N=1,933)	1,932 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,915)	1,915 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,965)	1,888 (96.1%)	0 (0.0%)	22 (1.1%)	0 (0.0%)	55 (2.8%)	0 (0.0%)

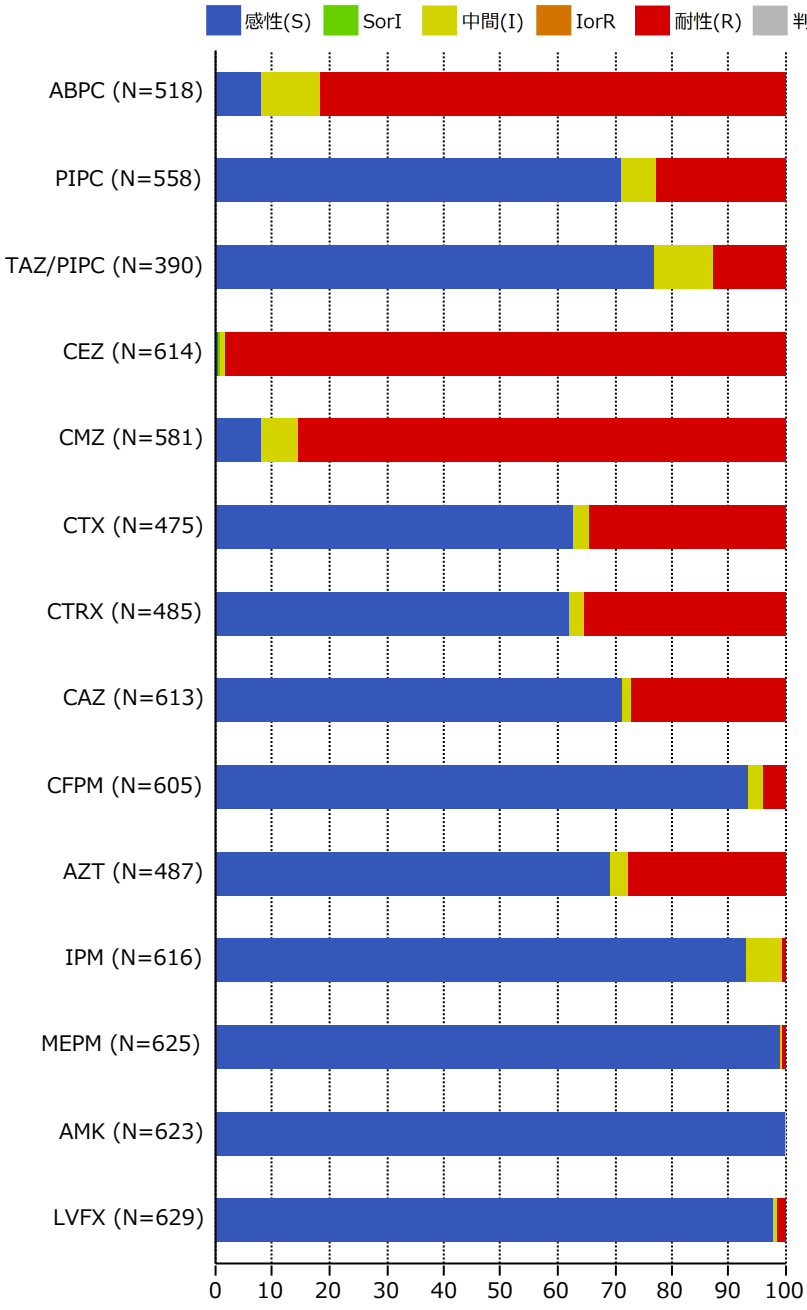
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=518)	42 (8.1%)	0 (0.0%)	53 (10.2%)	0 (0.0%)	423 (81.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=558)	397 (71.1%)	0 (0.0%)	34 (6.1%)	0 (0.0%)	127 (22.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=390)	300 (76.9%)	0 (0.0%)	40 (10.3%)	0 (0.0%)	50 (12.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=614)	3 (0.5%)	2 (0.3%)	6 (1.0%)	0 (0.0%)	603 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=581)	47 (8.1%)	0 (0.0%)	38 (6.5%)	0 (0.0%)	496 (85.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=475)	298 (62.7%)	0 (0.0%)	13 (2.7%)	0 (0.0%)	164 (34.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=485)	301 (62.1%)	0 (0.0%)	12 (2.5%)	0 (0.0%)	172 (35.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=613)	437 (71.3%)	0 (0.0%)	9 (1.5%)	0 (0.0%)	167 (27.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=605)	565 (93.4%)	0 (0.0%)	15 (2.5%)	0 (0.0%)	25 (4.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=487)	337 (69.2%)	0 (0.0%)	15 (3.1%)	0 (0.0%)	135 (27.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=616)	573 (93.0%)	0 (0.0%)	38 (6.2%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=625)	619 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	0 (0.0%)
AMK (N=623)	622 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=629)	614 (97.6%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	11 (1.7%)	0 (0.0%)

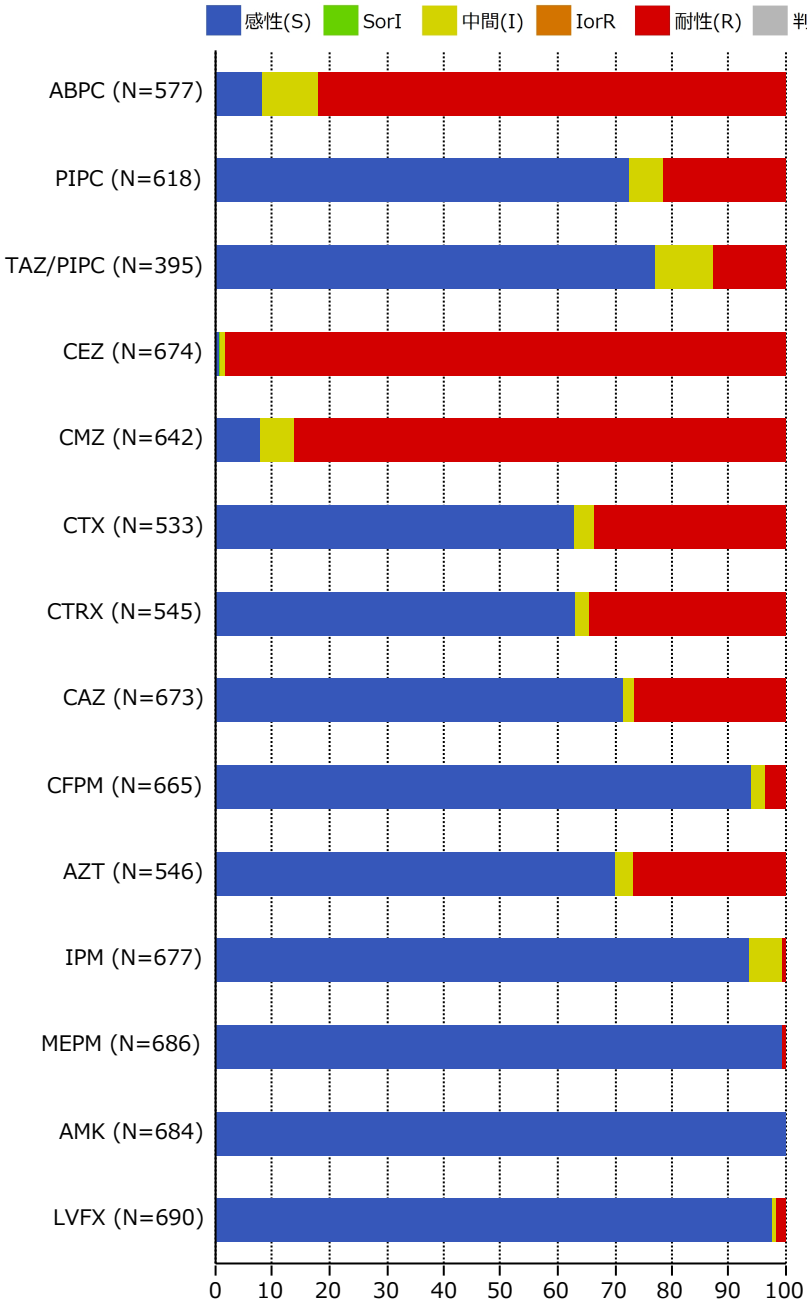
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †



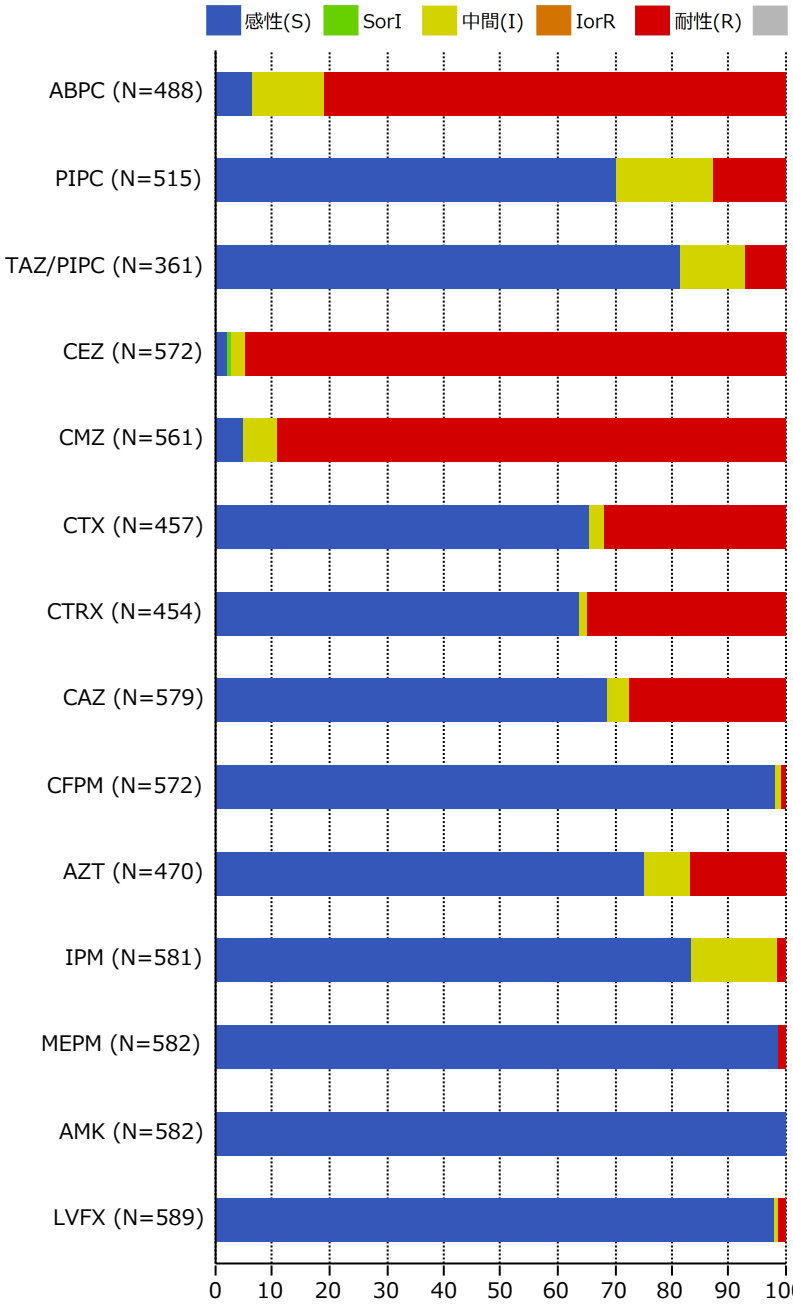
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=577)	47 (8.1%)	0 (0.0%)	57 (9.9%)	0 (0.0%)	473 (82.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=618)	448 (72.5%)	0 (0.0%)	36 (5.8%)	0 (0.0%)	134 (21.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=395)	304 (77.0%)	0 (0.0%)	40 (10.1%)	0 (0.0%)	51 (12.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=674)	4 (0.6%)	2 (0.3%)	6 (0.9%)	0 (0.0%)	662 (98.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=642)	50 (7.8%)	0 (0.0%)	39 (6.1%)	0 (0.0%)	553 (86.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=533)	335 (62.9%)	0 (0.0%)	18 (3.4%)	0 (0.0%)	180 (33.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=545)	344 (63.1%)	0 (0.0%)	13 (2.4%)	0 (0.0%)	188 (34.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=673)	481 (71.5%)	0 (0.0%)	12 (1.8%)	0 (0.0%)	180 (26.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=665)	625 (94.0%)	0 (0.0%)	15 (2.3%)	0 (0.0%)	25 (3.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=546)	382 (70.0%)	0 (0.0%)	17 (3.1%)	0 (0.0%)	147 (26.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=677)	633 (93.5%)	0 (0.0%)	39 (5.8%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=686)	680 (99.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=684)	683 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=690)	673 (97.5%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	12 (1.7%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=488)	31 (6.4%)	0 (0.0%)	62 (12.7%)	0 (0.0%)	395 (80.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=515)	361 (70.1%)	0 (0.0%)	88 (17.1%)	0 (0.0%)	66 (12.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=361)	294 (81.4%)	0 (0.0%)	41 (11.4%)	0 (0.0%)	26 (7.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=572)	12 (2.1%)	4 (0.7%)	14 (2.4%)	0 (0.0%)	542 (94.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=561)	27 (4.8%)	0 (0.0%)	34 (6.1%)	0 (0.0%)	500 (89.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=457)	299 (65.4%)	0 (0.0%)	12 (2.6%)	0 (0.0%)	146 (31.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=454)	289 (63.7%)	0 (0.0%)	6 (1.3%)	0 (0.0%)	159 (35.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=579)	397 (68.6%)	0 (0.0%)	22 (3.8%)	0 (0.0%)	160 (27.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=572)	561 (98.1%)	0 (0.0%)	6 (1.0%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=470)	353 (75.1%)	0 (0.0%)	37 (7.9%)	0 (0.0%)	80 (17.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=581)	484 (83.3%)	0 (0.0%)	87 (15.0%)	0 (0.0%)	10 (1.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=582)	573 (98.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (1.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=582)	582 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=589)	577 (98.0%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	8 (1.4%)	0 (0.0%)

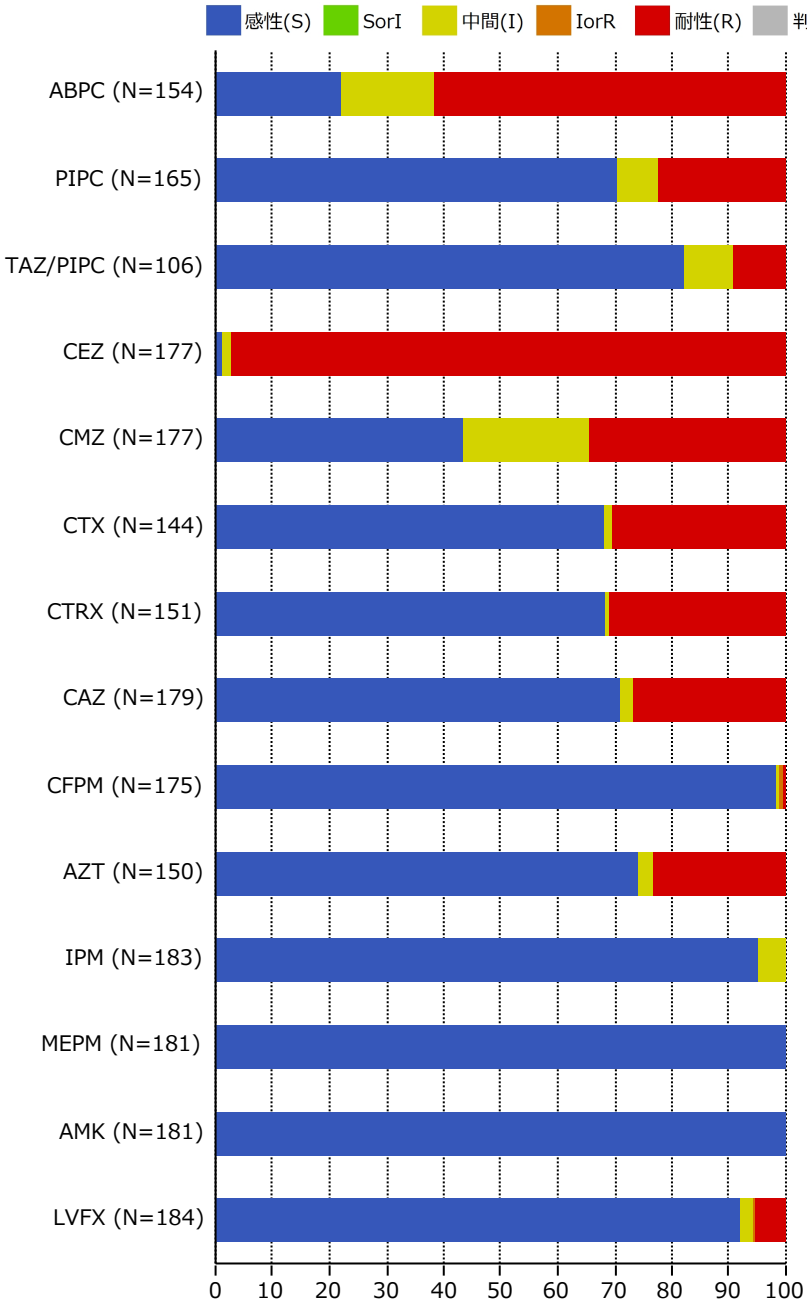
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

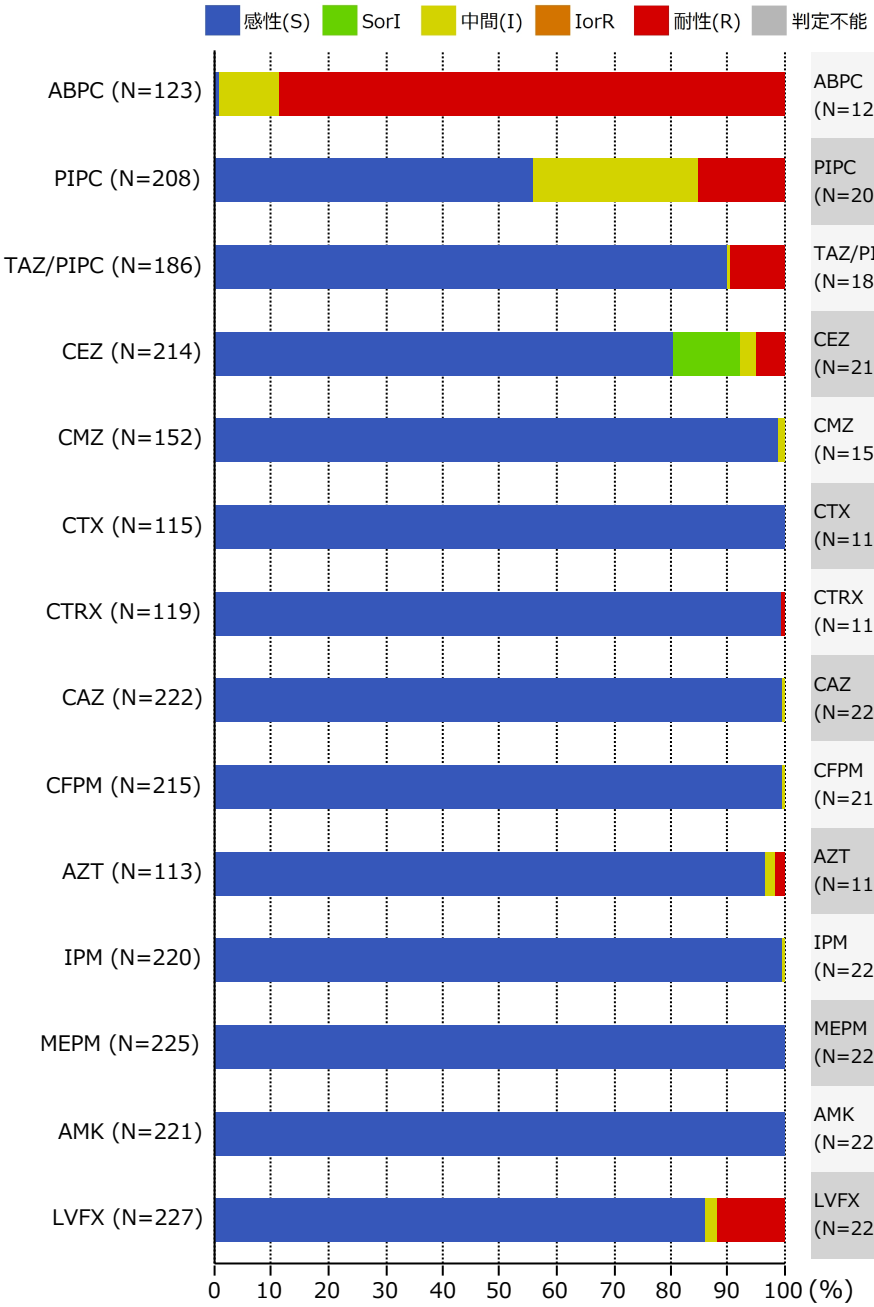


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=154)	34 (22.1%)	0 (0.0%)	25 (16.2%)	0 (0.0%)	95 (61.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=165)	116 (70.3%)	0 (0.0%)	12 (7.3%)	0 (0.0%)	37 (22.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=106)	87 (82.1%)	0 (0.0%)	9 (8.5%)	0 (0.0%)	10 (9.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=177)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	0 (0.0%)	172 (97.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=177)	77 (43.5%)	0 (0.0%)	39 (22.0%)	0 (0.0%)	61 (34.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=144)	98 (68.1%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	44 (30.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=151)	103 (68.2%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	47 (31.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=179)	127 (70.9%)	0 (0.0%)	4 (2.2%)	0 (0.0%)	48 (26.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=175)	172 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=150)	111 (74.0%)	0 (0.0%)	4 (2.7%)	0 (0.0%)	35 (23.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=183)	174 (95.1%)	0 (0.0%)	9 (4.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=181)	181 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=181)	181 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=184)	169 (91.8%)	0 (0.0%)	4 (2.2%)	1 (0.5%)	10 (5.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=123)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	13 (10.6%)	0 (0.0%)	109 (88.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=208)	116 (55.8%)	0 (0.0%)	60 (28.8%)	0 (0.0%)	32 (15.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=186)	167 (89.8%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	18 (9.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=214)	172 (80.4%)	25 (11.7%)	6 (2.8%)	0 (0.0%)	11 (5.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=152)	150 (98.7%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=115)	115 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=119)	118 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=222)	221 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=215)	214 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=113)	109 (96.5%)	0 (0.0%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=220)	219 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=225)	225 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=221)	221 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=227)	195 (85.9%)	0 (0.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	27 (11.9%)	0 (0.0%)

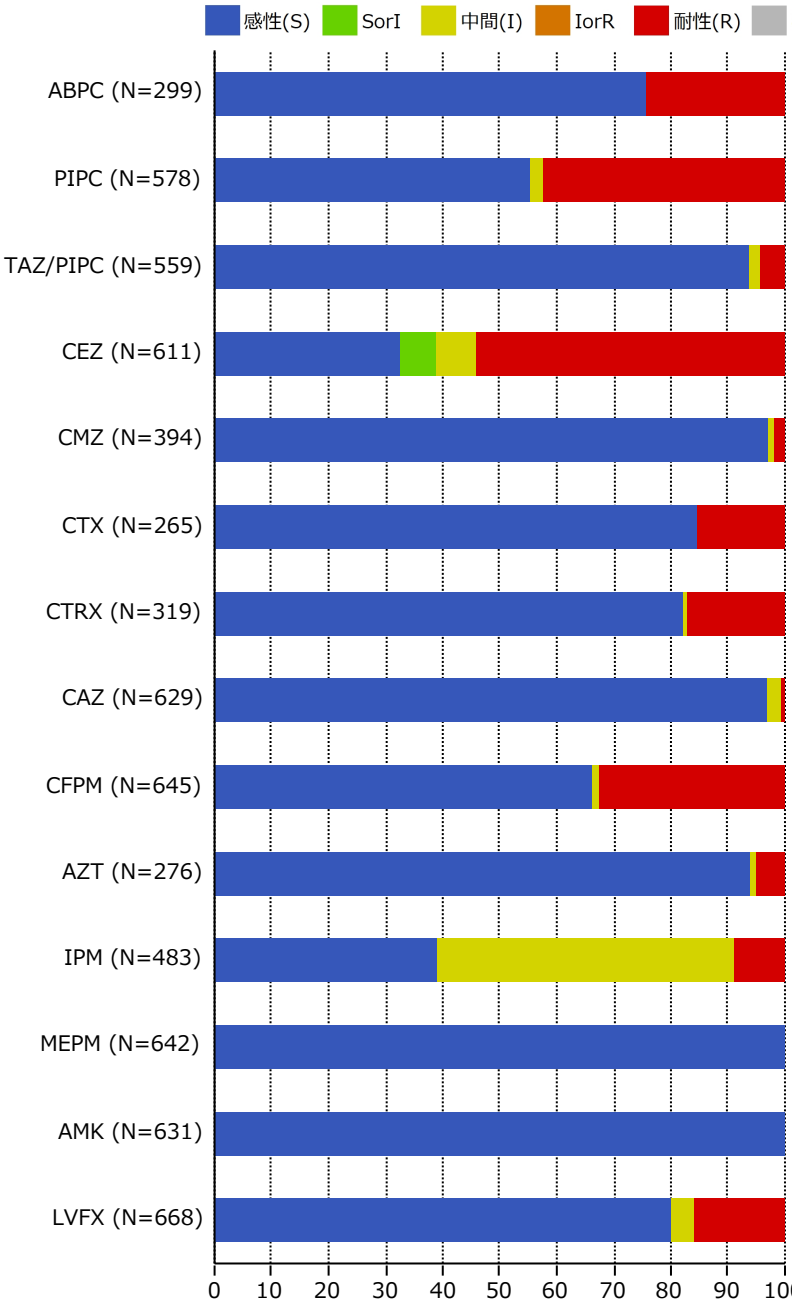
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

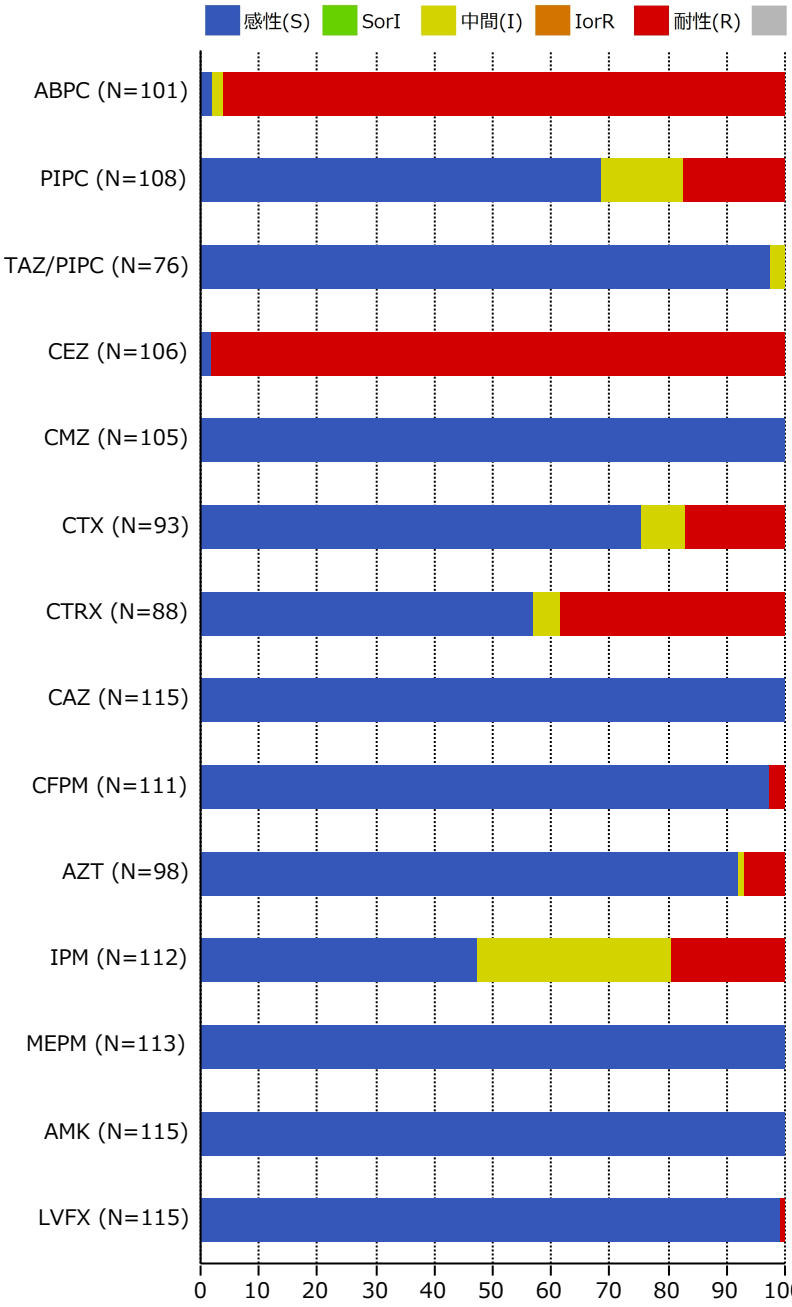


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=299)	226 (75.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	73 (24.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=578)	320 (55.4%)	0 (0.0%)	13 (2.2%)	0 (0.0%)	245 (42.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=559)	524 (93.7%)	0 (0.0%)	10 (1.8%)	0 (0.0%)	25 (4.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=611)	199 (32.6%)	39 (6.4%)	42 (6.9%)	0 (0.0%)	331 (54.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=394)	382 (97.0%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)	8 (2.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=265)	224 (84.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	41 (15.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=319)	262 (82.1%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	55 (17.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=629)	609 (96.8%)	0 (0.0%)	15 (2.4%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=645)	427 (66.2%)	0 (0.0%)	7 (1.1%)	0 (0.0%)	211 (32.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=276)	259 (93.8%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	14 (5.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=483)	189 (39.1%)	0 (0.0%)	251 (52.0%)	0 (0.0%)	43 (8.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=642)	642 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=631)	631 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=668)	534 (79.9%)	0 (0.0%)	27 (4.0%)	0 (0.0%)	107 (16.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=101)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	97 (96.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=108)	74 (68.5%)	0 (0.0%)	15 (13.9%)	0 (0.0%)	19 (17.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=76)	74 (97.4%)	0 (0.0%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=106)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	104 (98.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=105)	105 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=93)	70 (75.3%)	0 (0.0%)	7 (7.5%)	0 (0.0%)	16 (17.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=88)	50 (56.8%)	0 (0.0%)	4 (4.5%)	0 (0.0%)	34 (38.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=115)	115 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=111)	108 (97.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=98)	90 (91.8%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	7 (7.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=112)	53 (47.3%)	0 (0.0%)	37 (33.0%)	0 (0.0%)	22 (19.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=113)	113 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=115)	115 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=115)	114 (99.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)

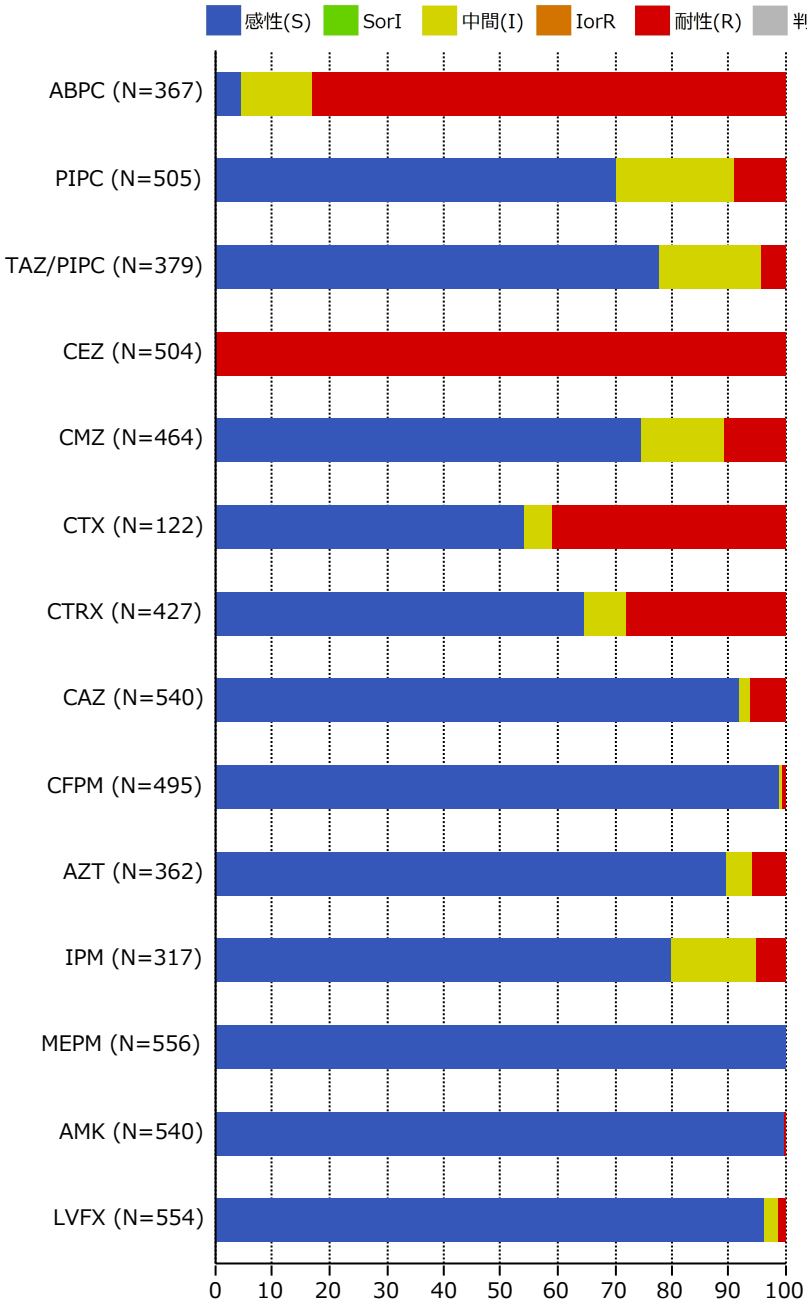
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=367)	17 (4.6%)	0 (0.0%)	45 (12.3%)	0 (0.0%)	305 (83.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=505)	354 (70.1%)	0 (0.0%)	105 (20.8%)	0 (0.0%)	46 (9.1%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=379)	295 (77.8%)	0 (0.0%)	67 (17.7%)	0 (0.0%)	17 (4.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=504)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	503 (99.8%)	0 (0.0%)
CMZ (N=464)	346 (74.6%)	0 (0.0%)	67 (14.4%)	0 (0.0%)	51 (11.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=122)	66 (54.1%)	0 (0.0%)	6 (4.9%)	0 (0.0%)	50 (41.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=427)	276 (64.6%)	0 (0.0%)	31 (7.3%)	0 (0.0%)	120 (28.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=540)	496 (91.9%)	0 (0.0%)	10 (1.9%)	0 (0.0%)	34 (6.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=495)	489 (98.8%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=362)	324 (89.5%)	0 (0.0%)	16 (4.4%)	0 (0.0%)	22 (6.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=317)	253 (79.8%)	0 (0.0%)	47 (14.8%)	0 (0.0%)	17 (5.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=556)	556 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=540)	538 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=554)	532 (96.0%)	0 (0.0%)	14 (2.5%)	0 (0.0%)	8 (1.4%)	0 (0.0%)

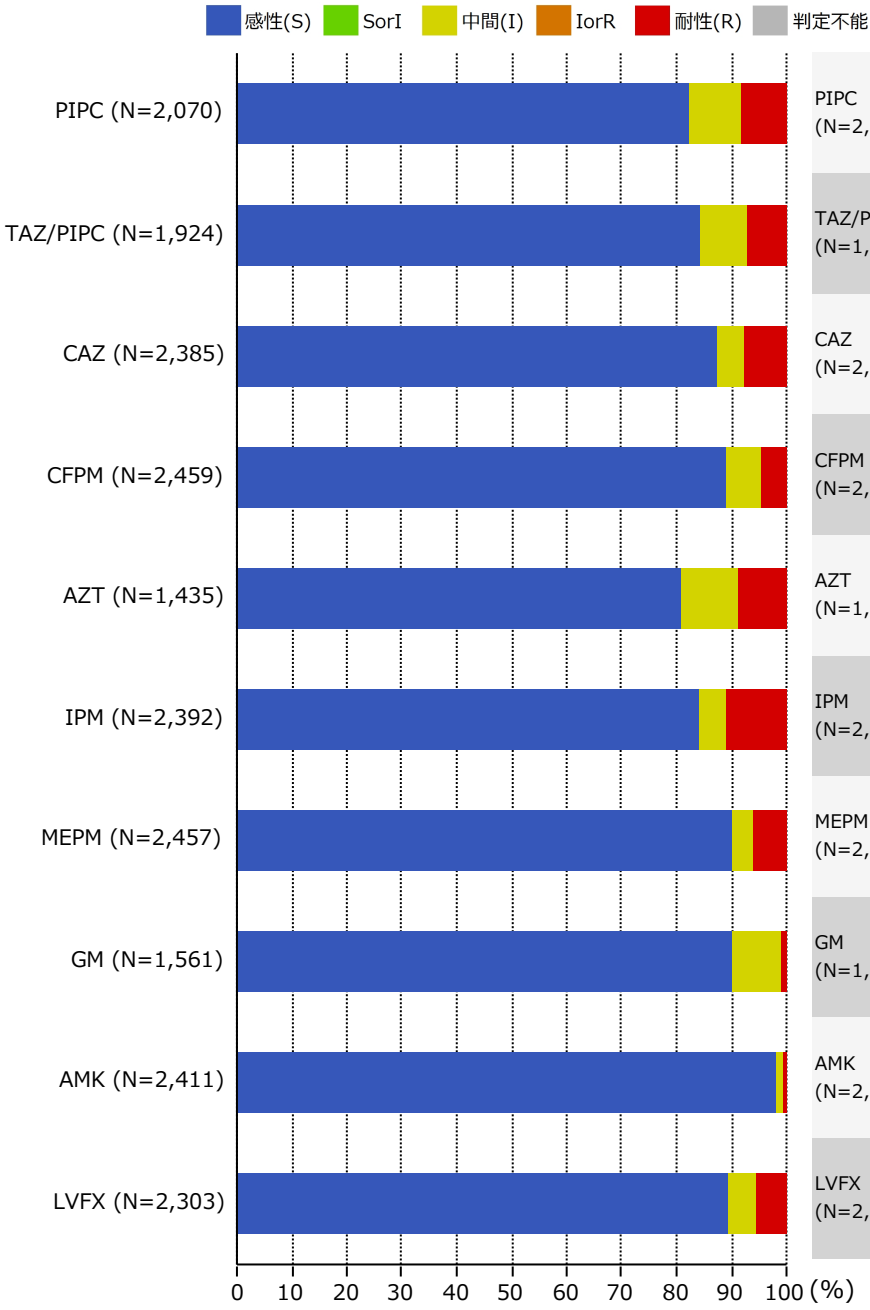
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=2,070)	1,703 (82.3%)	0 (0.0%)	196 (9.5%)	0 (0.0%)	171 (8.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,924)	1,619 (84.1%)	0 (0.0%)	166 (8.6%)	0 (0.0%)	139 (7.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,385)	2,084 (87.4%)	0 (0.0%)	116 (4.9%)	0 (0.0%)	185 (7.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,459)	2,185 (88.9%)	0 (0.0%)	158 (6.4%)	1 (0.0%)	115 (4.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,435)	1,158 (80.7%)	0 (0.0%)	150 (10.5%)	0 (0.0%)	127 (8.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,392)	2,008 (83.9%)	0 (0.0%)	117 (4.9%)	0 (0.0%)	266 (11.1%)	1 (0.0%)
MEPM (N=2,457)	2,208 (89.9%)	0 (0.0%)	98 (4.0%)	0 (0.0%)	151 (6.1%)	0 (0.0%)
GM (N=1,561)	1,405 (90.0%)	0 (0.0%)	141 (9.0%)	0 (0.0%)	15 (1.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,411)	2,363 (98.0%)	0 (0.0%)	33 (1.4%)	0 (0.0%)	15 (0.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,303)	2,057 (89.3%)	0 (0.0%)	114 (5.0%)	0 (0.0%)	131 (5.7%)	1 (0.0%)

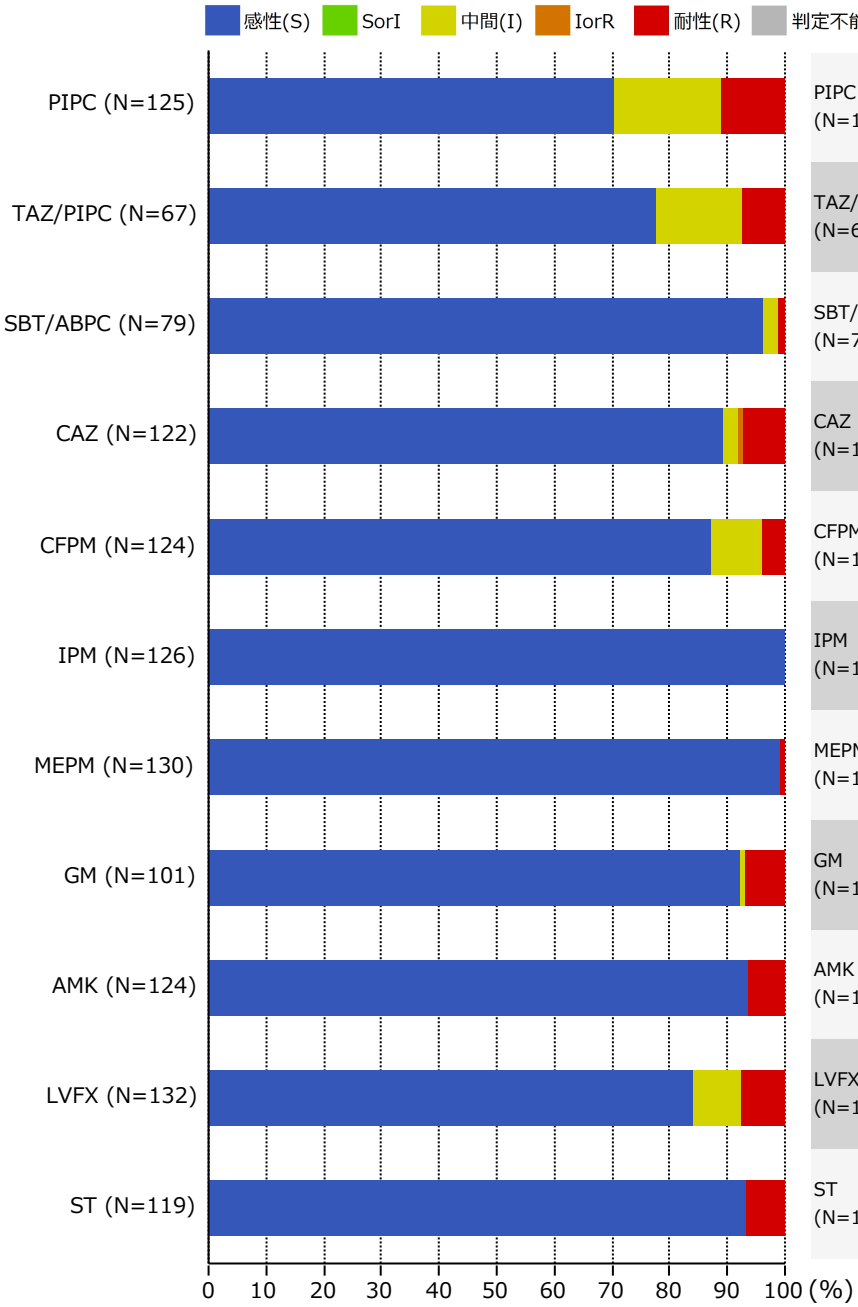
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=125)	88 (70.4%)	0 (0.0%)	23 (18.4%)	0 (0.0%)	14 (11.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=67)	52 (77.6%)	0 (0.0%)	10 (14.9%)	0 (0.0%)	5 (7.5%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=79)	76 (96.2%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=122)	109 (89.3%)	0 (0.0%)	3 (2.5%)	1 (0.8%)	9 (7.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=124)	108 (87.1%)	0 (0.0%)	11 (8.9%)	0 (0.0%)	5 (4.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=126)	126 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=130)	129 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
GM (N=101)	93 (92.1%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	7 (6.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=124)	116 (93.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (6.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=132)	111 (84.1%)	0 (0.0%)	11 (8.3%)	0 (0.0%)	10 (7.6%)	0 (0.0%)
ST (N=119)	111 (93.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (6.7%)	0 (0.0%)

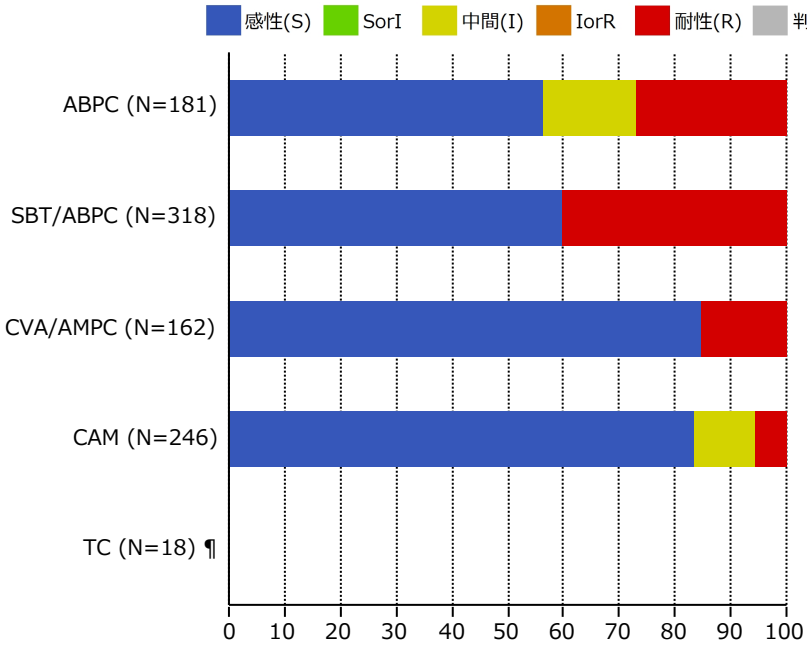
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

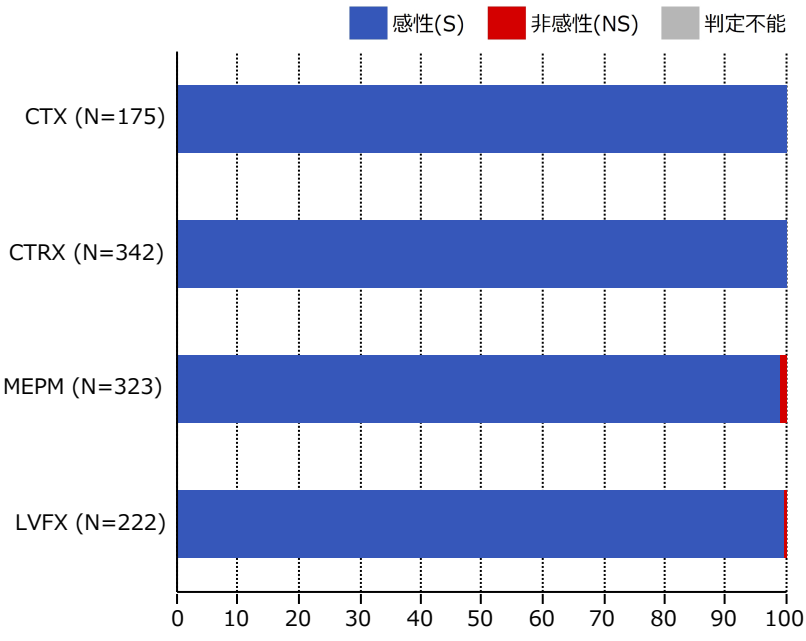
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=181)	102 (56.4%)	0 (0.0%)	30 (16.6%)	0 (0.0%)	49 (27.1%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=318)	190 (59.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	128 (40.3%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=162)	137 (84.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (15.4%)	0 (0.0%)
CAM (N=246)	205 (83.3%)	0 (0.0%)	27 (11.0%)	0 (0.0%)	14 (5.7%)	0 (0.0%)
TC (N=18) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=175)	175 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=342)	342 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=323)	319 (98.8%)	4 (1.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=222)	221 (99.5%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

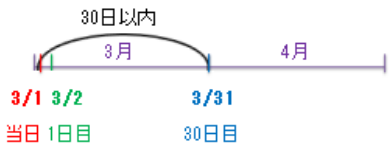
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

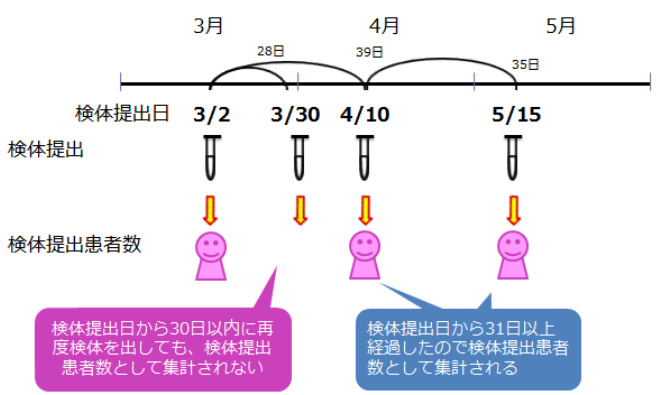
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

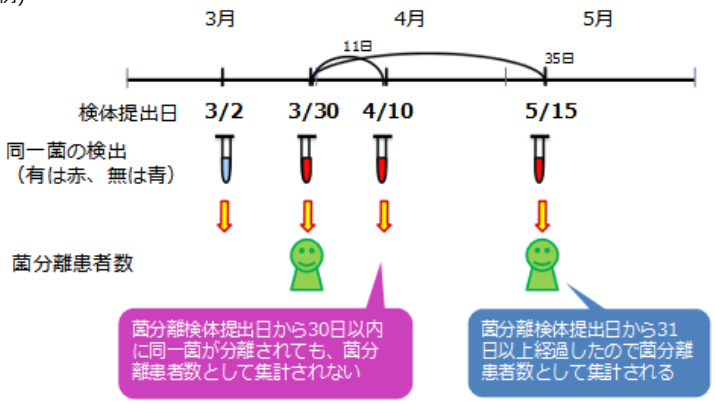
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

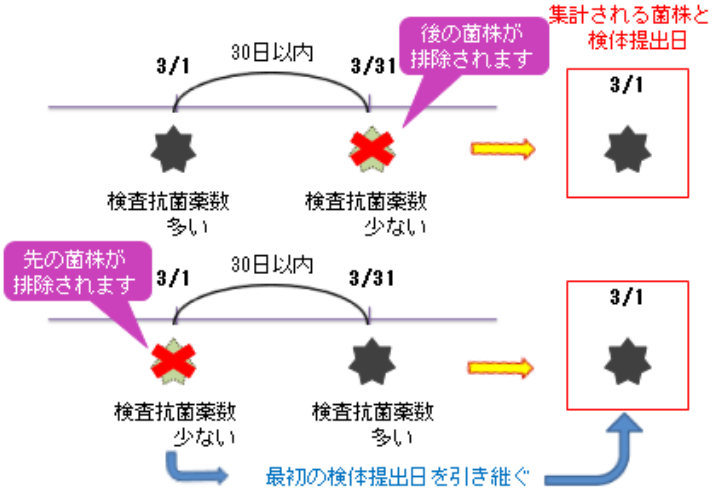
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

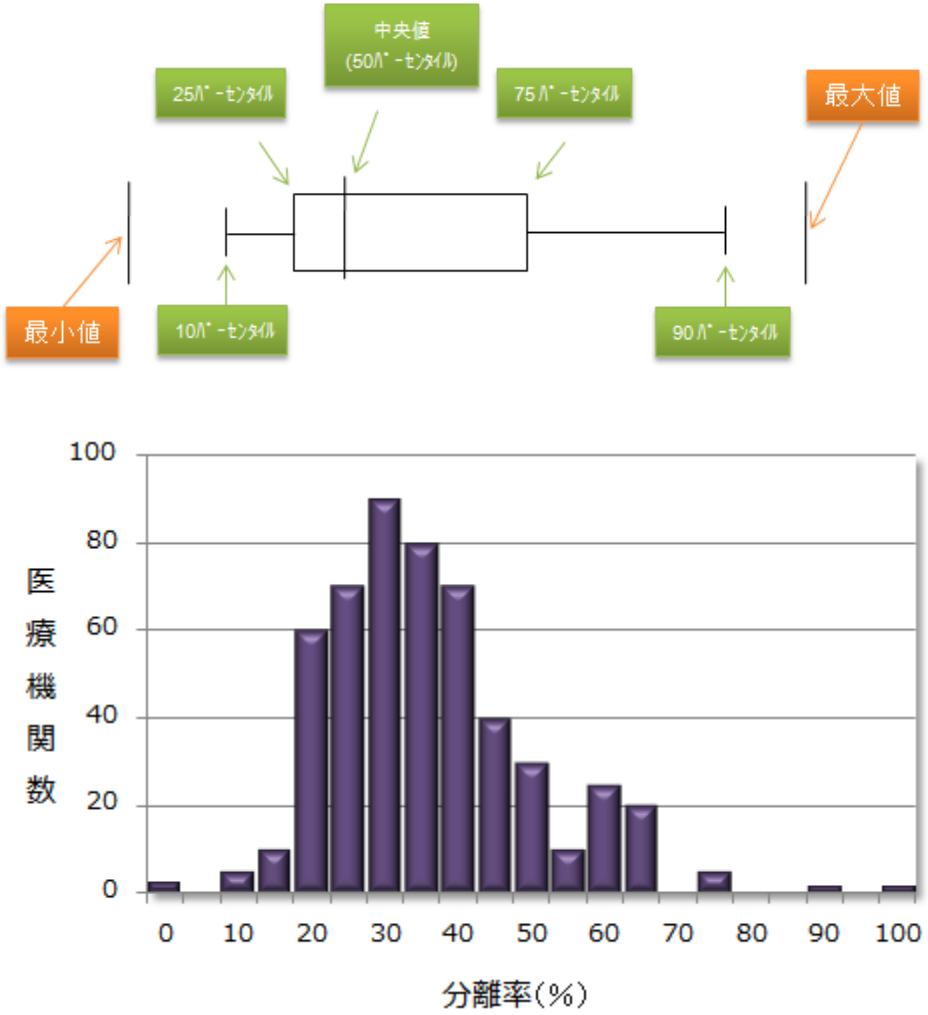
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

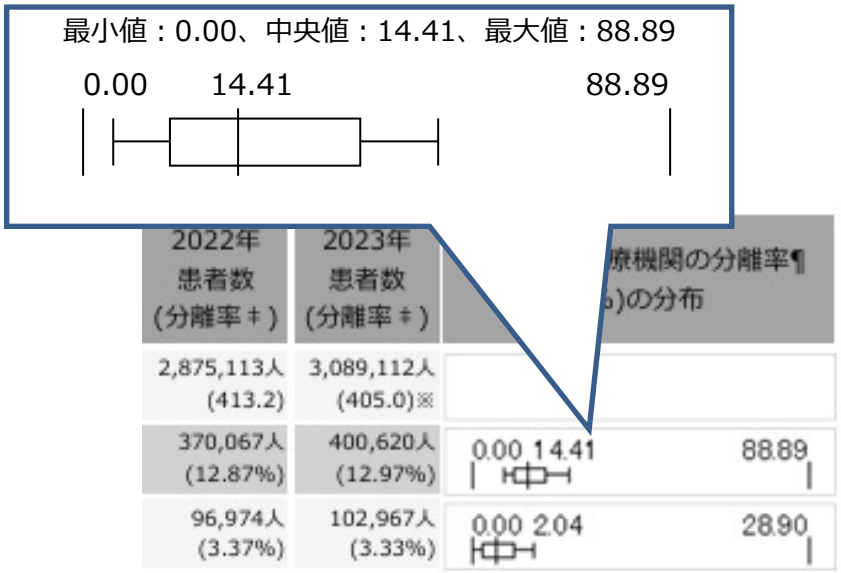
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

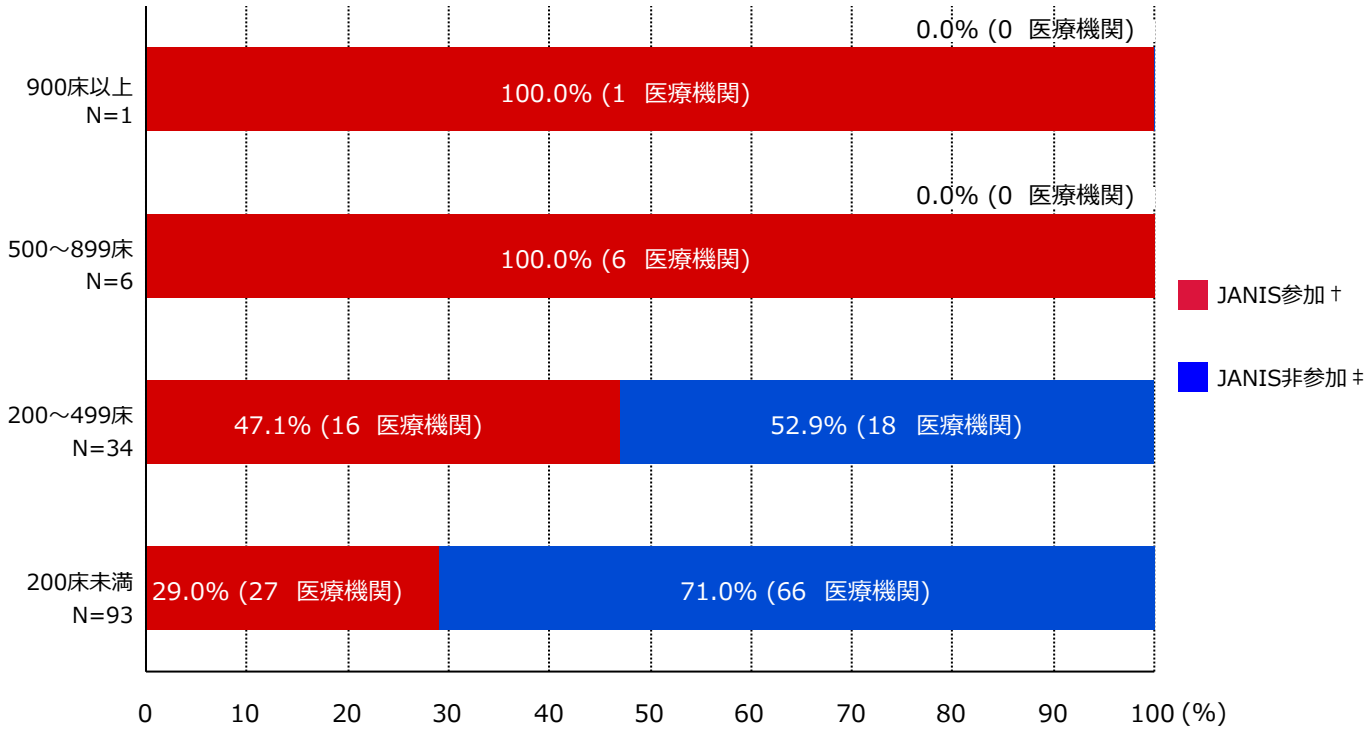
2.　公開情報の箱ひげ図



(宮城県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(50医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100.0%)
500～899床	6	6 (100.0%)
200～499床	34	16 (47.1%)
200床未満	93	27 (29.0%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	134	50 (37.3%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	50	35,332	23,661	22,024	15,938	50,958	41,173
尿検体	50	22,005	18,119	13,532	11,602	21,793	19,548
便検体	46	10,084	6,506	5,821	3,812	12,651	8,973
血液検体	49	46,803	19,320	6,488	3,565	7,283	4,212
髄液検体	21	1,144	836	52	45	55	50
その他	49	20,037	12,140	9,314	6,629	17,696	14,145
合計	50	135,405	80,582	57,231	41,591	110,436	88,101

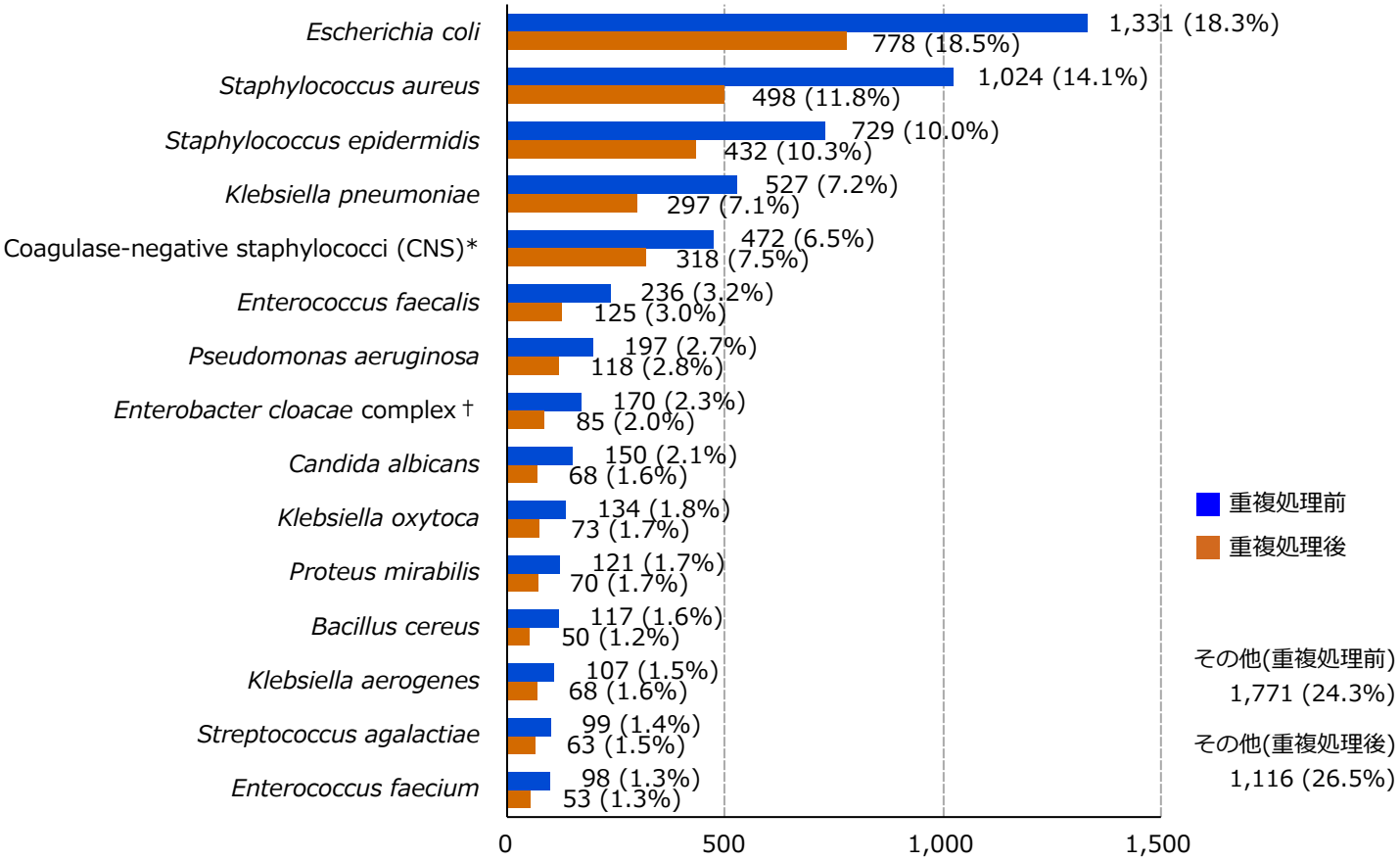
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

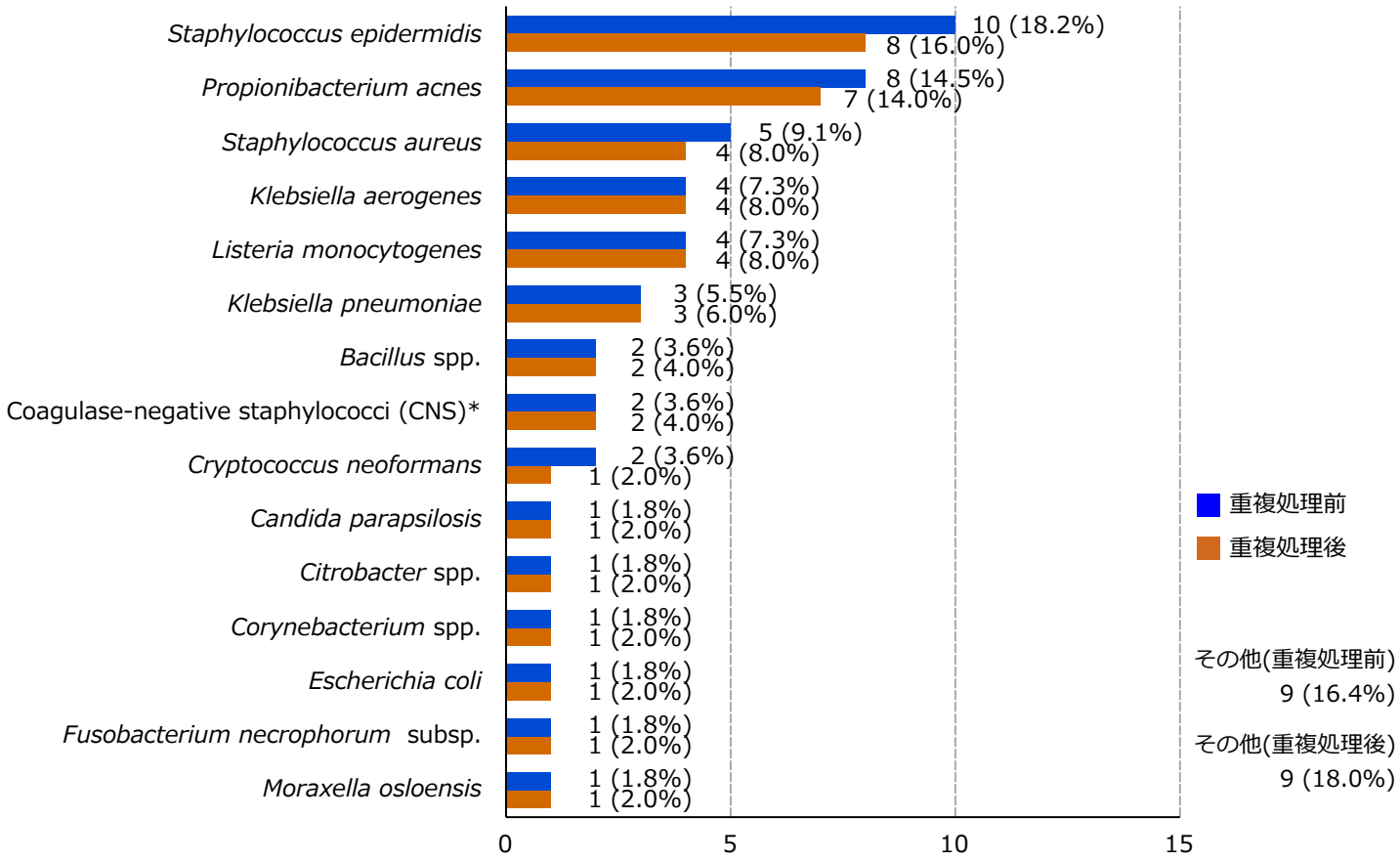
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



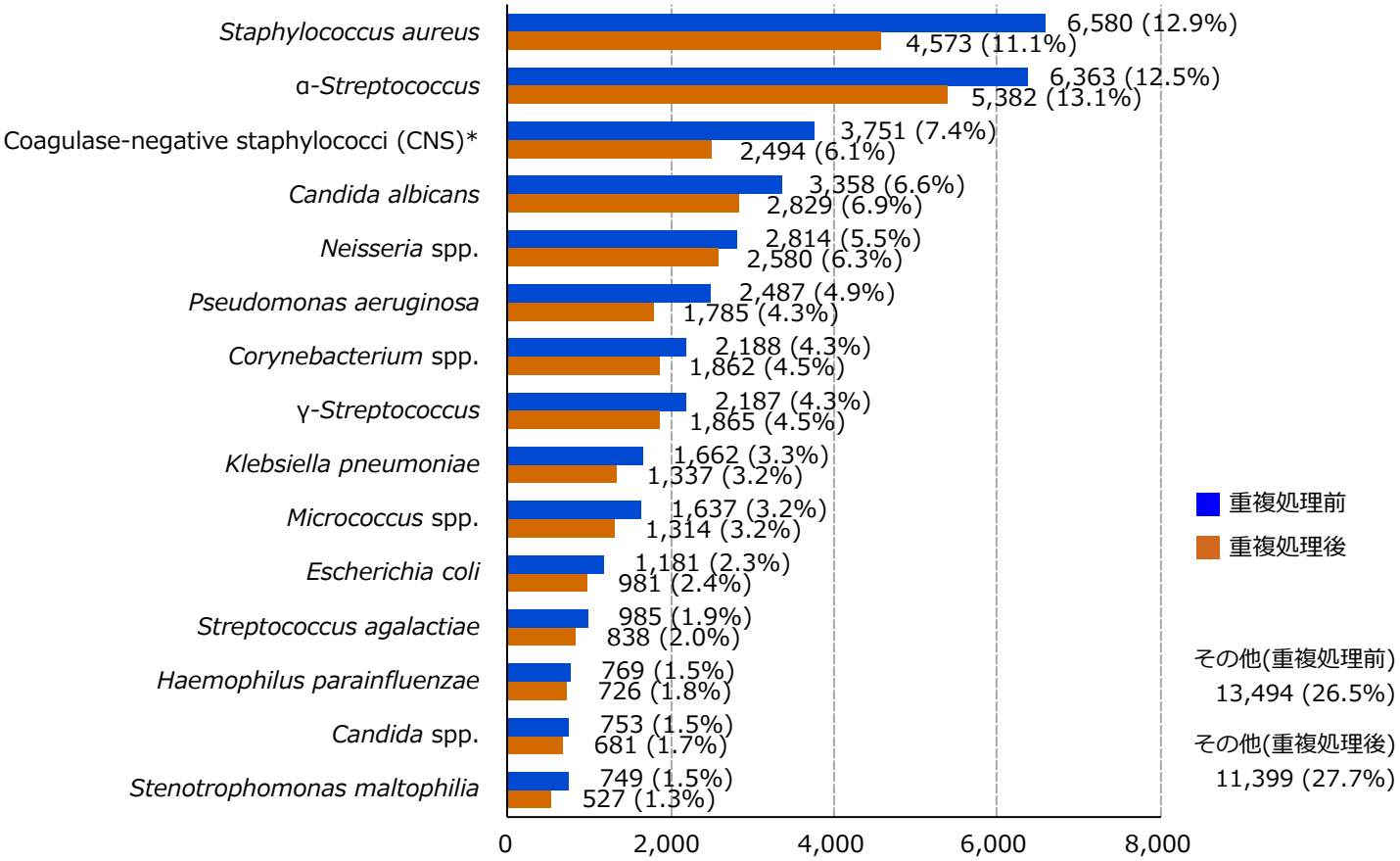
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

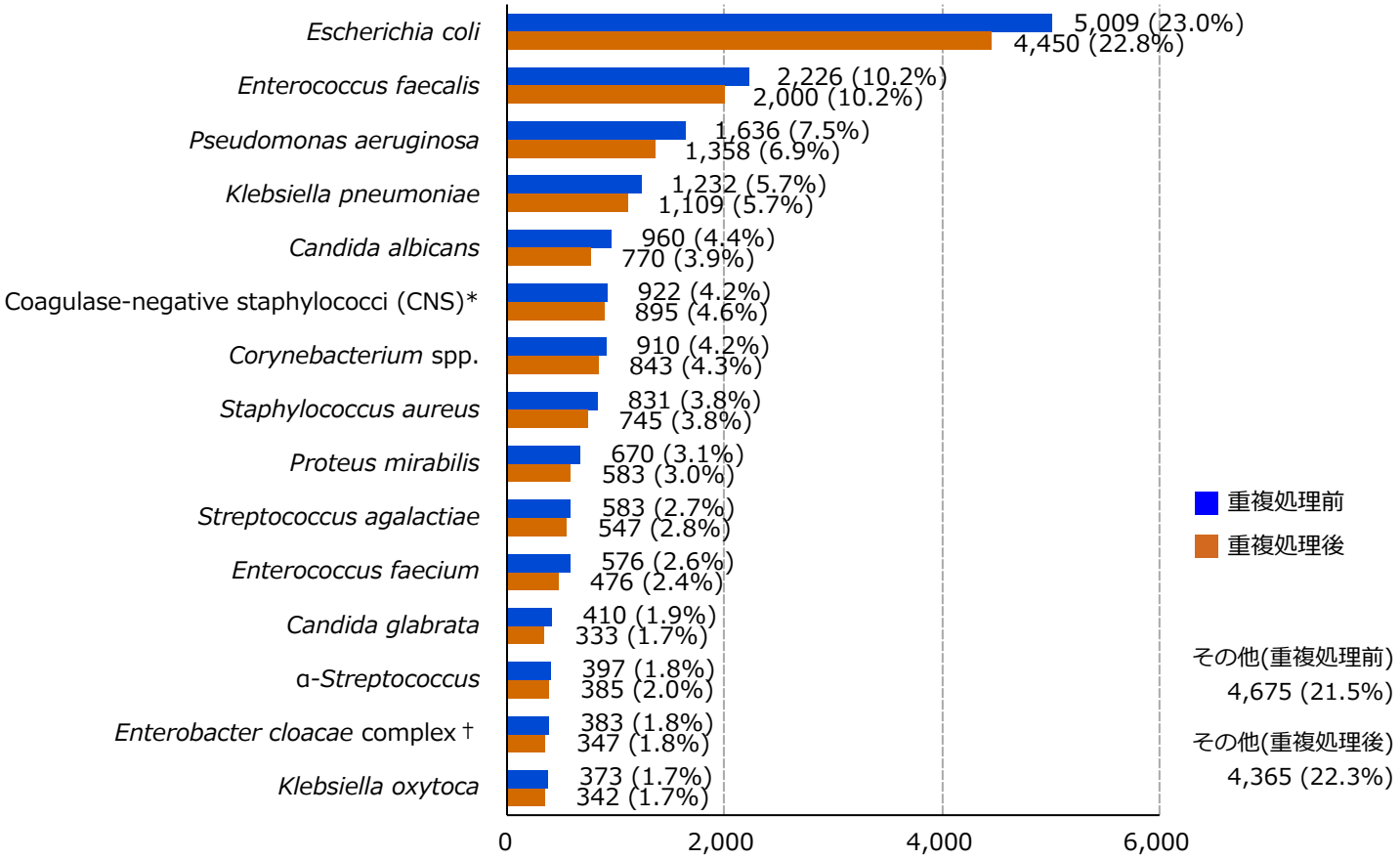
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



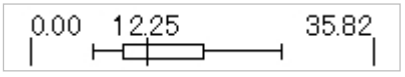
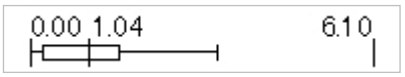
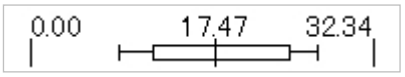
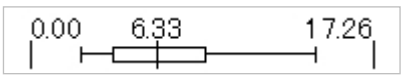
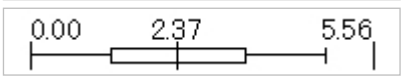
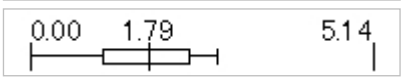
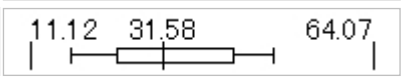
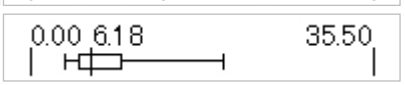
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	43,914人 (376.9)	44,191人 (379.8)	45,188人 (374.4)	48,359人 (383.6)	50,892人 (388.5)※	
S. aureus	5,681人 (12.94%)	5,993人 (13.56%)	5,955人 (13.18%)	6,483人 (13.41%)	6,592人 (12.95%)	
S. epidermidis	1,307人 (2.98%)	1,540人 (3.48%)	1,463人 (3.24%)	1,417人 (2.93%)	1,541人 (3.03%)	
S. pneumoniae	276人 (0.63%)	231人 (0.52%)	260人 (0.58%)	273人 (0.56%)	296人 (0.58%)	
E. faecalis	2,185人 (4.98%)	2,489人 (5.63%)	2,545人 (5.63%)	2,732人 (5.65%)	3,071人 (6.03%)	
E. faecium	584人 (1.33%)	733人 (1.66%)	675人 (1.49%)	770人 (1.59%)	857人 (1.68%)	
E. coli	6,983人 (15.90%)	6,752人 (15.28%)	6,872人 (15.21%)	7,491人 (15.49%)	8,040人 (15.80%)	
K. pneumoniae	2,531人 (5.76%)	2,729人 (6.18%)	2,978人 (6.59%)	3,295人 (6.81%)	3,412人 (6.70%)	
E. cloacae complex	1,099人 (2.50%)	1,193人 (2.70%)	1,309人 (2.90%)	1,337人 (2.76%)	1,404人 (2.76%)	
K. aerogenes	644人 (1.47%)	908人 (2.05%)	1,029人 (2.28%)	1,018人 (2.11%)	1,021人 (2.01%)	
Enterobacterales	12,377人 (28.18%)	12,642人 (28.61%)	13,251人 (29.32%)	14,424人 (29.83%)	15,154人 (29.78%)	
P. aeruginosa	2,478人 (5.64%)	2,511人 (5.68%)	2,791人 (6.18%)	3,383人 (7.00%)	3,513人 (6.90%)	
Acinetobacter spp.	299人 (0.68%)	330人 (0.75%)	369人 (0.82%)	389人 (0.80%)	336人 (0.66%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	43,914人 (376.9)	44,191人 (379.8)	45,188人 (374.4)	48,359人 (383.6)	50,892人 (388.5)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,352人 (5.36%)	2,409人 (5.45%)	2,442人 (5.40%)	2,933人 (6.07%)	2,904人 (5.71%)	0.00 5.71 28.01
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1人 (0.00%)	2人 (0.00%)	13人 (0.03%)	3人 (0.01%)	5人 (0.01%)	0.00 0.00 0.09
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	101人 (0.23%)	97人 (0.22%)	98人 (0.22%)	98人 (0.20%)	18人 (0.04%)	0.00 0.00 3.77
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	15人 (0.03%)	5人 (0.01%)	5人 (0.01%)	2人 (0.00%)	4人 (0.01%)	0.00 0.00 0.30
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	231人 (0.53%)	295人 (0.67%)	275人 (0.61%)	252人 (0.52%)	35人 (0.07%)	0.00 0.00 0.34
カルバペネム耐性緑膿菌	223人 (0.51%)	214人 (0.48%)	191人 (0.42%)	227人 (0.47%)	276人 (0.54%)	0.00 0.36 9.09
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	77人 (0.18%)	86人 (0.19%)	103人 (0.23%)	174人 (0.36%)	145人 (0.28%)	0.00 0.05 3.23
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	1,186人 (2.70%)	1,146人 (2.59%)	1,160人 (2.57%)	1,329人 (2.75%)	1,533人 (3.01%)	0.00 2.85 15.84
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,827人 (4.16%)	1,823人 (4.13%)	1,661人 (3.68%)	1,623人 (3.36%)	1,688人 (3.32%)	0.00 3.48 19.94

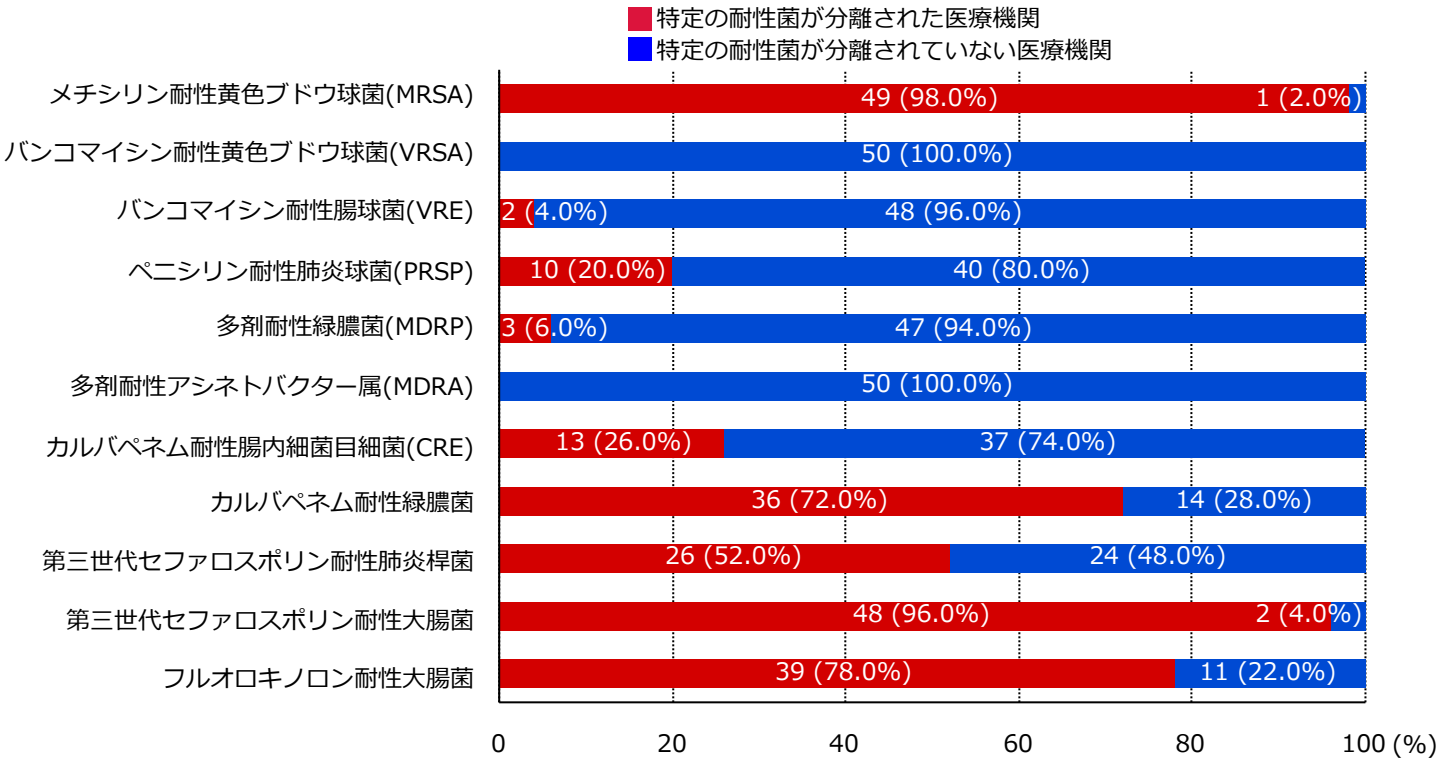
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=50)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	38	38	43	44	50
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	97.7%	95.5%	98.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	2.6%	2.6%	7.0%	6.8%	4.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	60.5%	55.3%	58.1%	47.7%	20.0%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	18.4%	7.9%	11.6%	4.5%	6.0%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	52.6%	52.6%	46.5%	47.7%	26.0%
カルバペネム耐性緑膿菌	71.1%	81.6%	72.1%	72.7%	72.0%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	55.3%	55.3%	58.1%	61.4%	52.0%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	97.4%	92.1%	95.3%	93.2%	96.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	100.0%	97.4%	93.0%	81.8%	78.0%

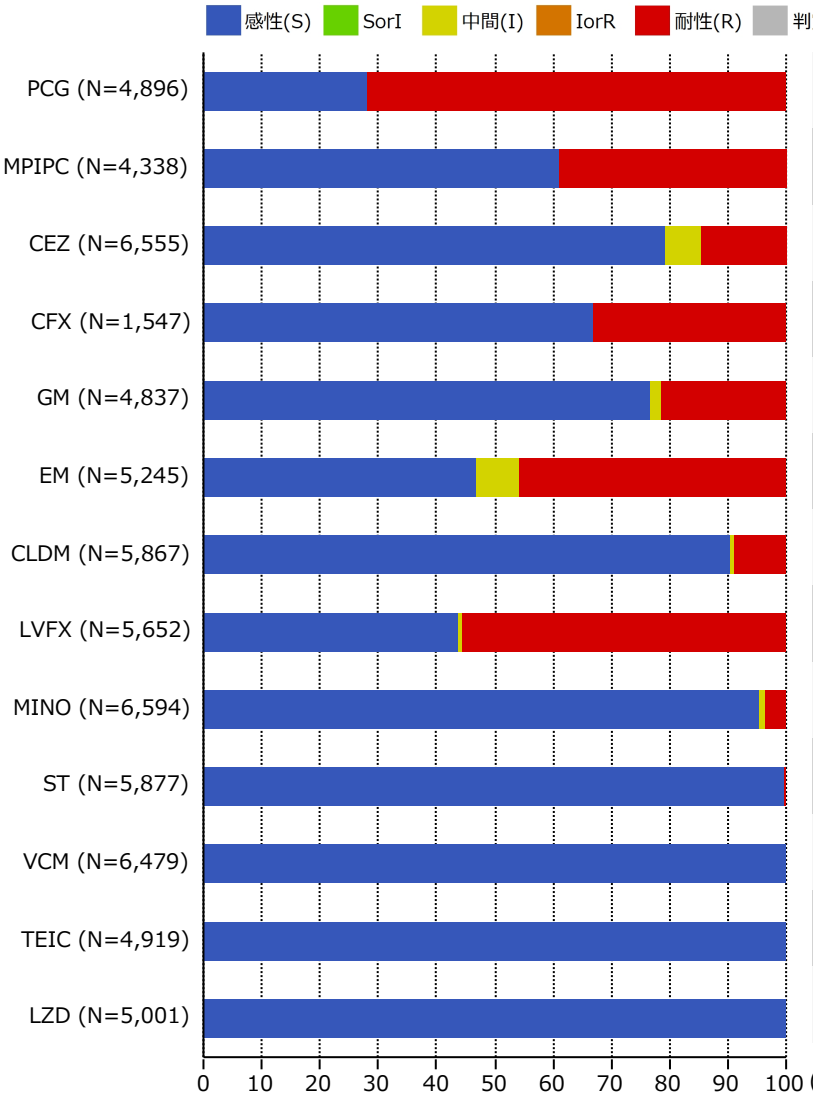
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

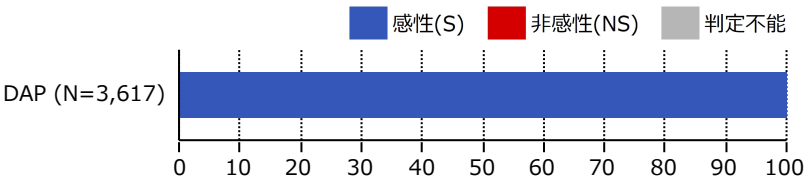
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=4,896)	1,383 (28.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,513 (71.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=4,338)	2,645 (61.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,693 (39.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,555)	5,194 (79.2%)	0 (0.0%)	402 (6.1%)	0 (0.0%)	959 (14.6%)	0 (0.0%)
CFX (N=1,547)	1,033 (66.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	514 (33.2%)	0 (0.0%)
GM (N=4,837)	3,712 (76.7%)	0 (0.0%)	87 (1.8%)	0 (0.0%)	1,038 (21.5%)	0 (0.0%)
EM (N=5,245)	2,460 (46.9%)	0 (0.0%)	382 (7.3%)	0 (0.0%)	2,403 (45.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=5,867)	5,294 (90.2%)	1 (0.0%)	44 (0.7%)	0 (0.0%)	528 (9.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,652)	2,475 (43.8%)	0 (0.0%)	29 (0.5%)	0 (0.0%)	3,148 (55.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=6,594)	6,288 (95.4%)	0 (0.0%)	69 (1.0%)	0 (0.0%)	237 (3.6%)	0 (0.0%)
ST (N=5,877)	5,853 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	24 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=6,479)	6,479 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=4,919)	4,918 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=5,001)	5,000 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=3,617)	3,616 (100%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)

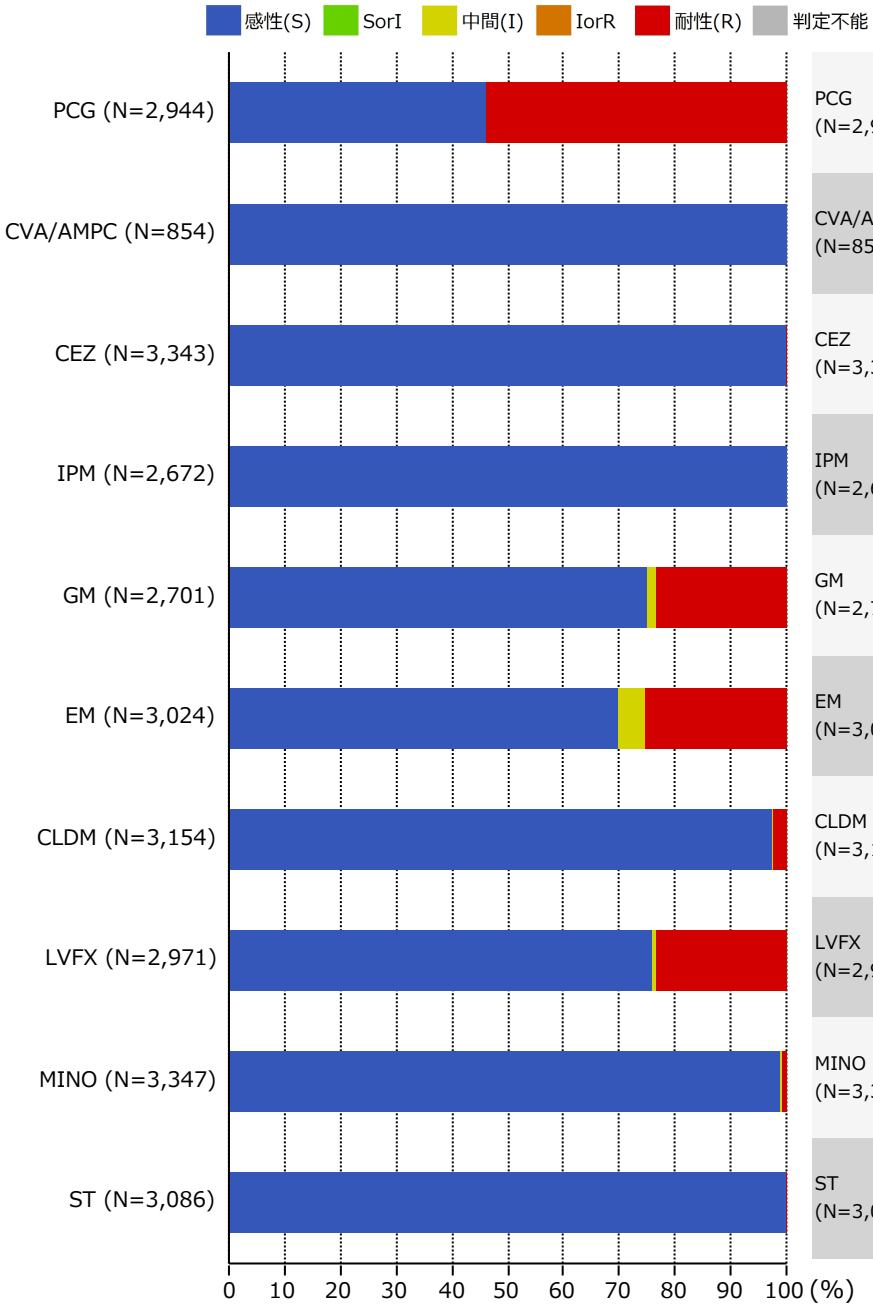
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,944)	1,356 (46.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,588 (53.9%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=854)	854 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,343)	3,341 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,672)	2,671 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,701)	2,021 (74.8%)	0 (0.0%)	47 (1.7%)	0 (0.0%)	633 (23.4%)	0 (0.0%)
EM (N=3,024)	2,109 (69.7%)	0 (0.0%)	146 (4.8%)	0 (0.0%)	769 (25.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,154)	3,067 (97.2%)	1 (0.0%)	11 (0.3%)	0 (0.0%)	75 (2.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,971)	2,248 (75.7%)	0 (0.0%)	25 (0.8%)	0 (0.0%)	698 (23.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,347)	3,307 (98.8%)	0 (0.0%)	13 (0.4%)	0 (0.0%)	27 (0.8%)	0 (0.0%)
ST (N=3,086)	3,081 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)

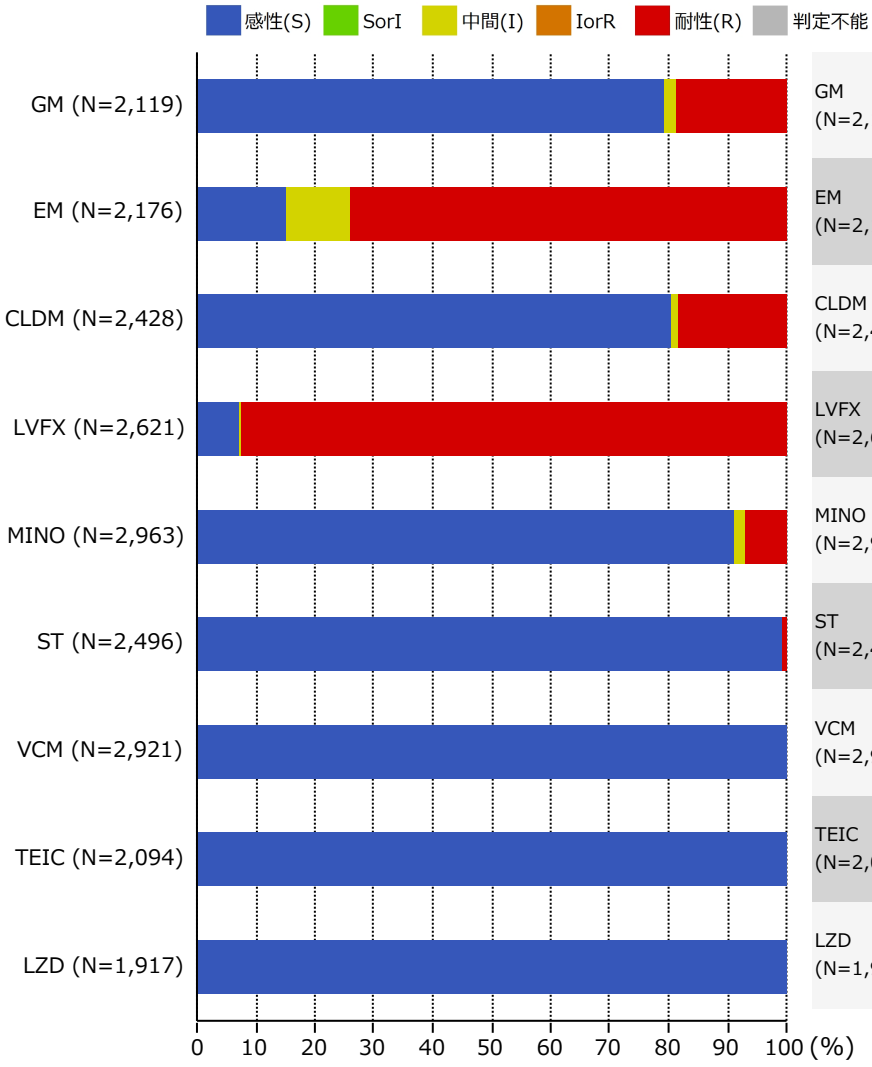
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

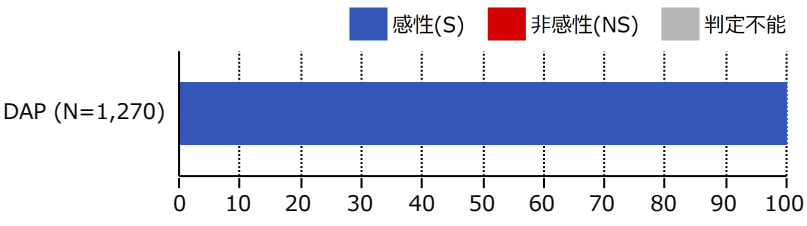
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,119)	1,678 (79.2%)	0 (0.0%)	41 (1.9%)	0 (0.0%)	400 (18.9%)	0 (0.0%)
EM (N=2,176)	329 (15.1%)	0 (0.0%)	236 (10.8%)	0 (0.0%)	1,611 (74.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,428)	1,950 (80.3%)	0 (0.0%)	30 (1.2%)	0 (0.0%)	448 (18.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,621)	188 (7.2%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	2,429 (92.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,963)	2,698 (91.1%)	0 (0.0%)	56 (1.9%)	0 (0.0%)	209 (7.1%)	0 (0.0%)
ST (N=2,496)	2,477 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,921)	2,921 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,094)	2,094 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,917)	1,917 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,270)	1,270 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

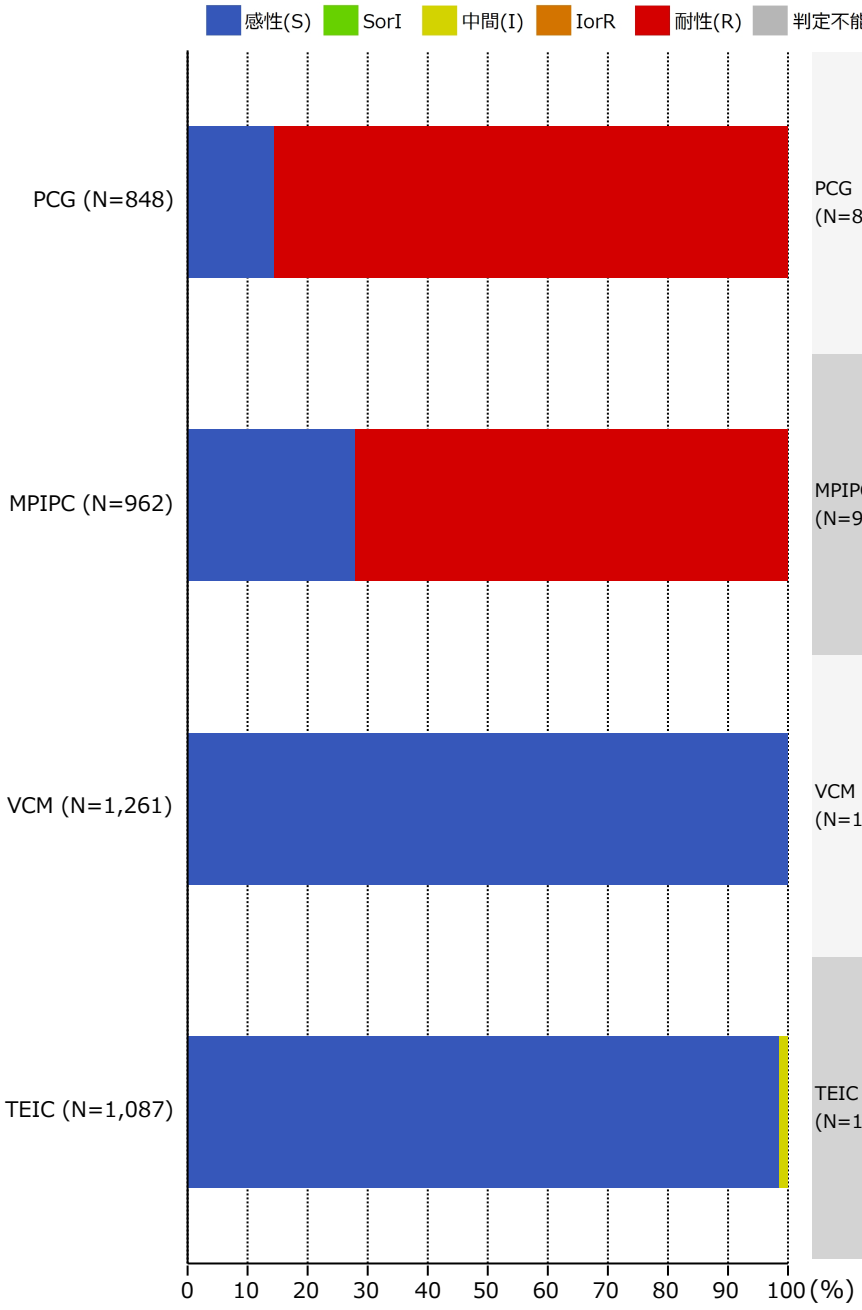
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

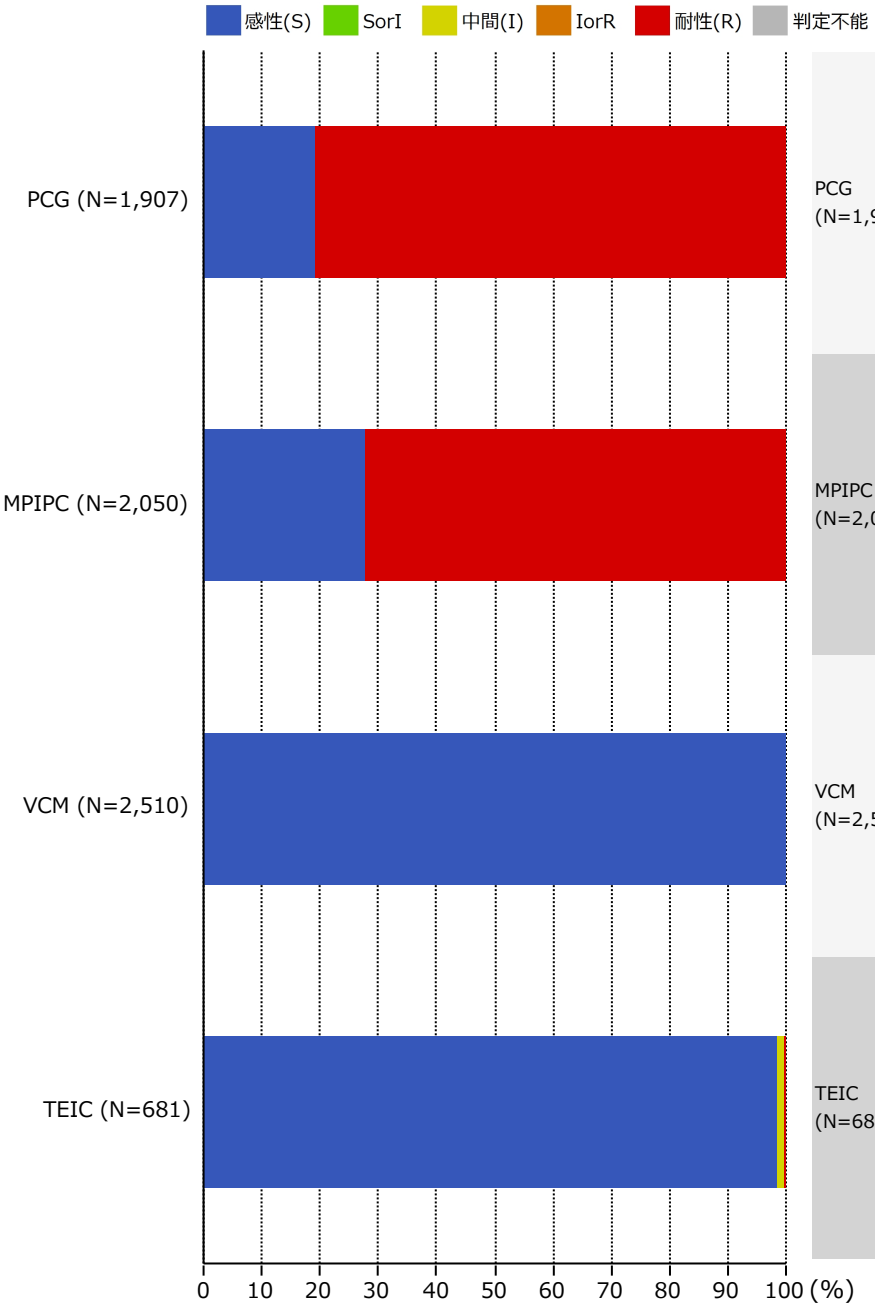


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=848)	122 (14.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	726 (85.6%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=962)	269 (28.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	693 (72.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,261)	1,261 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,087)	1,071 (98.5%)	0 (0.0%)	15 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

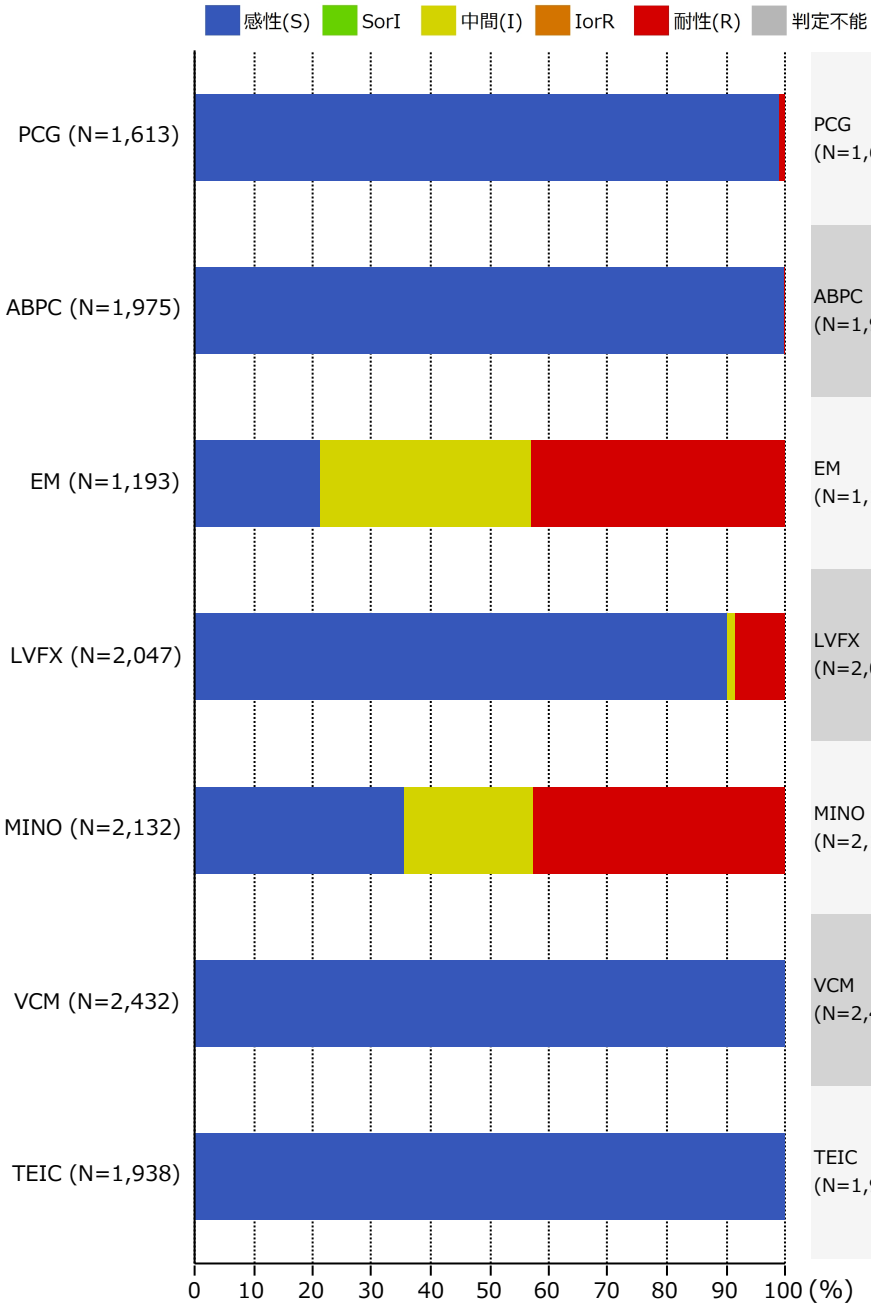


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,907)	366 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,541 (80.8%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,050)	570 (27.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,480 (72.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,510)	2,510 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=681)	670 (98.4%)	0 (0.0%)	9 (1.3%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

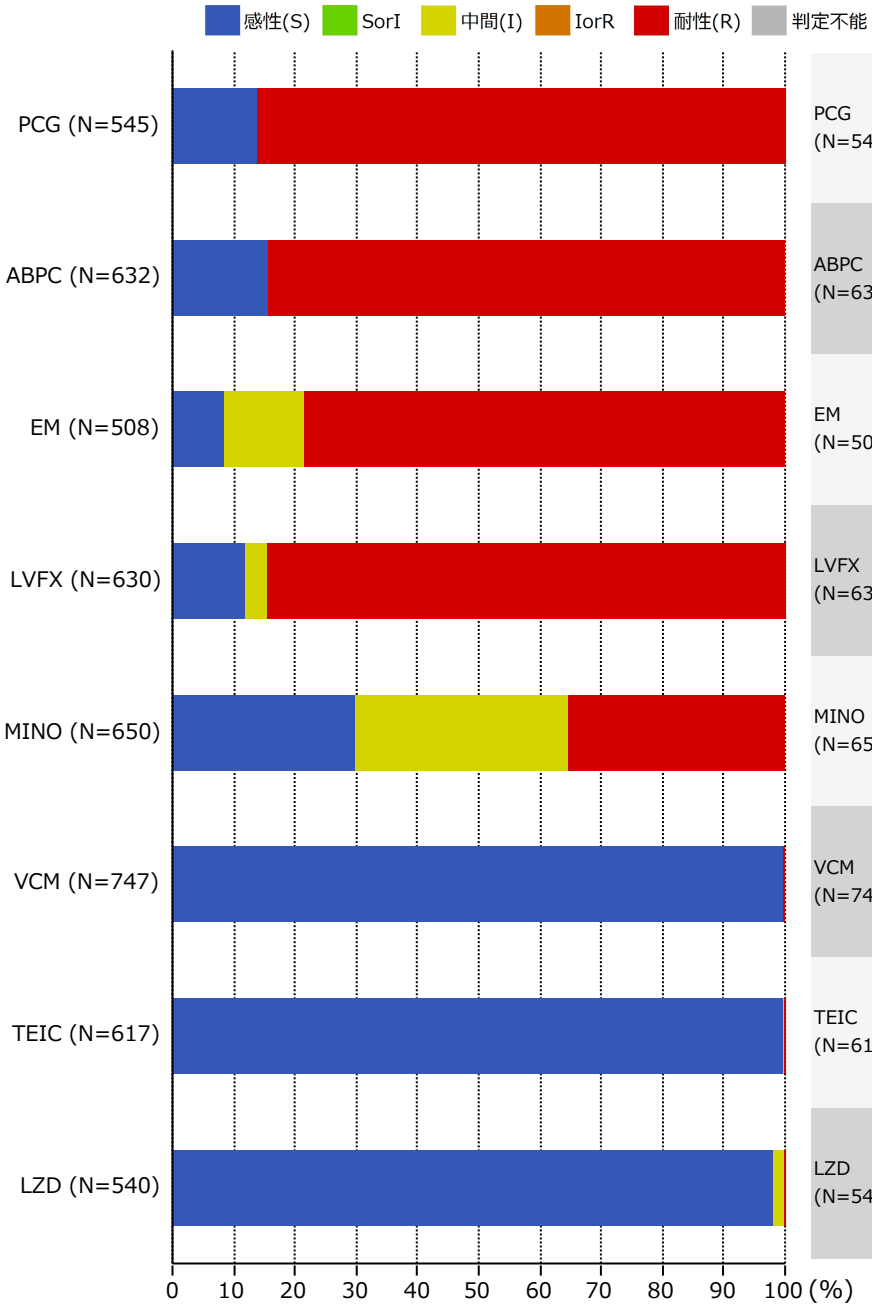


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,613)	1,597 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (1.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,975)	1,972 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,193)	254 (21.3%)	0 (0.0%)	425 (35.6%)	0 (0.0%)	514 (43.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,047)	1,843 (90.0%)	0 (0.0%)	28 (1.4%)	1 (0.0%)	175 (8.5%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,132)	756 (35.5%)	0 (0.0%)	464 (21.8%)	0 (0.0%)	912 (42.8%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,432)	2,432 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,938)	1,938 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=545)	75 (13.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	470 (86.2%)	0 (0.0%)
ABPC (N=632)	99 (15.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	533 (84.3%)	0 (0.0%)
EM (N=508)	43 (8.5%)	0 (0.0%)	66 (13.0%)	0 (0.0%)	399 (78.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=630)	75 (11.9%)	0 (0.0%)	22 (3.5%)	0 (0.0%)	533 (84.6%)	0 (0.0%)
MINO (N=650)	194 (29.8%)	0 (0.0%)	225 (34.6%)	0 (0.0%)	231 (35.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=747)	744 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
TEIC (N=617)	615 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LZD (N=540)	530 (98.1%)	0 (0.0%)	9 (1.7%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

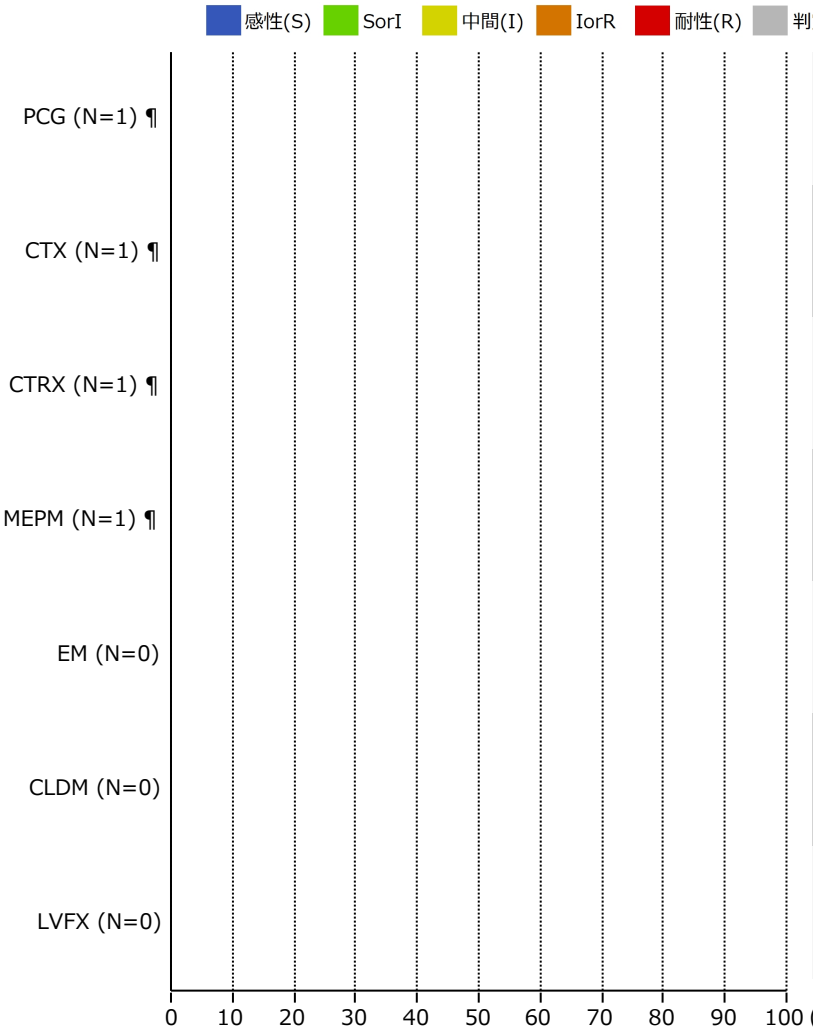
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

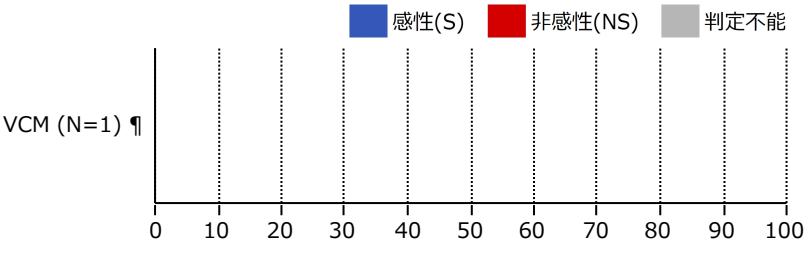
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1) ¶						
CTX (N=1) ¶						
CTRX (N=1) ¶						
MEPM (N=1) ¶						
EM (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=0)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=1) ¶			

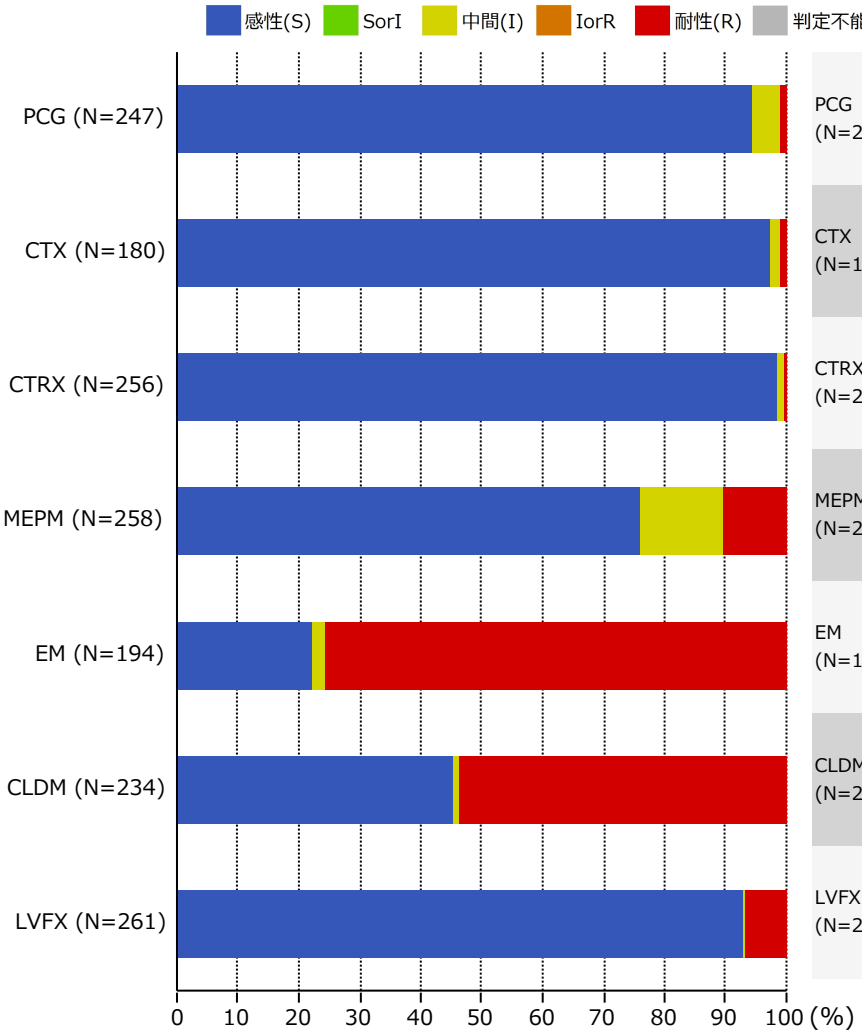
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

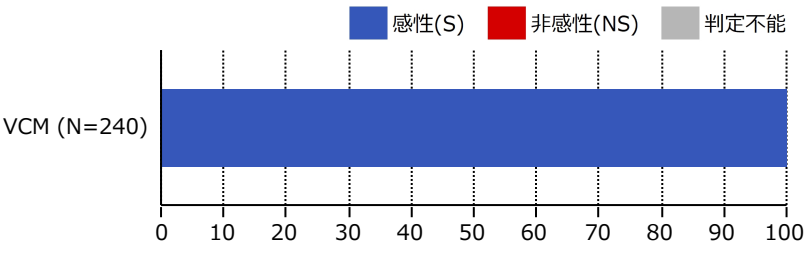
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=247)	233 (94.3%)	0 (0.0%)	11 (4.5%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=180)	175 (97.2%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=256)	252 (98.4%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=258)	196 (76.0%)	0 (0.0%)	35 (13.6%)	0 (0.0%)	27 (10.5%)	0 (0.0%)
EM (N=194)	43 (22.2%)	0 (0.0%)	4 (2.1%)	0 (0.0%)	147 (75.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=234)	106 (45.3%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	126 (53.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=261)	242 (92.7%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	18 (6.9%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=240)	240 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

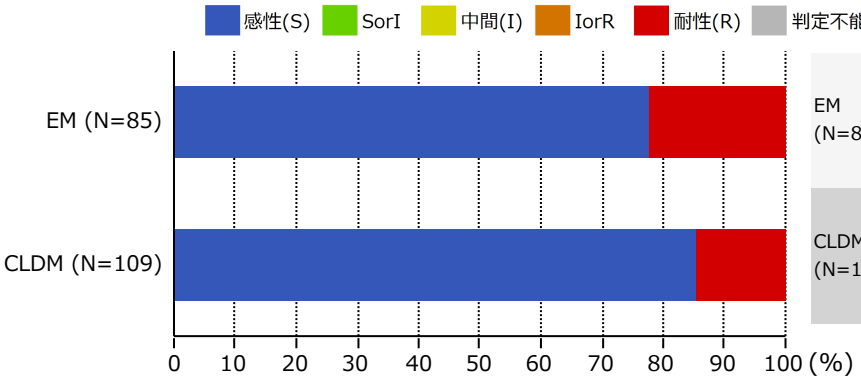
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

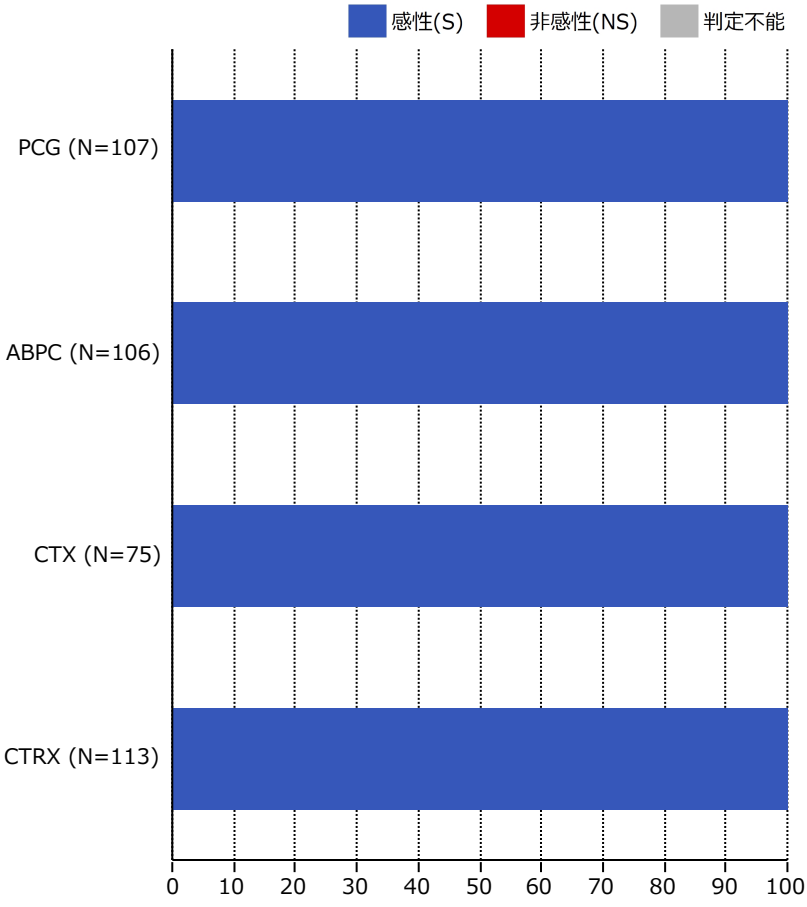
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=85)	66 (77.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (22.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=109)	93 (85.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (14.7%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=107)	107 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=106)	106 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=75)	75 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=113)	113 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

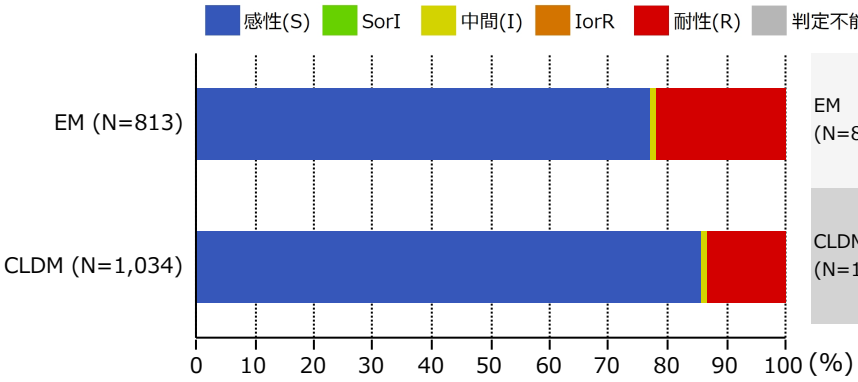
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

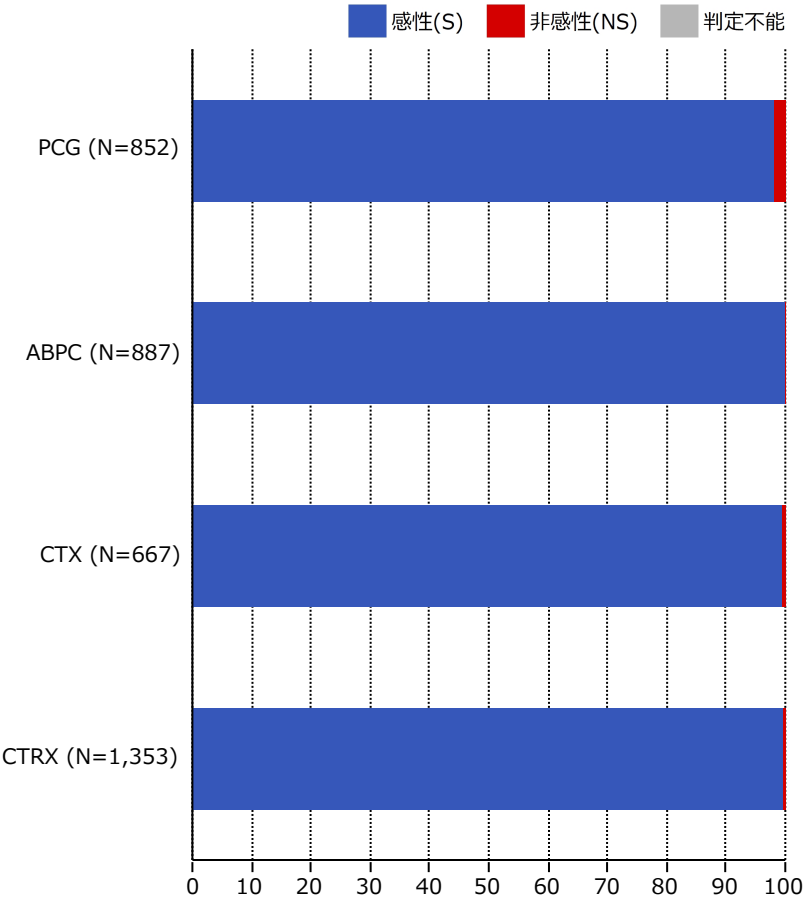
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=813)	625 (76.9%)	1 (0.1%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)	180 (22.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,034)	884 (85.5%)	0 (0.0%)	11 (1.1%)	0 (0.0%)	139 (13.4%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=852)	836 (98.1%)	16 (1.9%)	0 (0.0%)
ABPC (N=887)	886 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=667)	663 (99.4%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,353)	1,348 (99.6%)	5 (0.4%)	0 (0.0%)

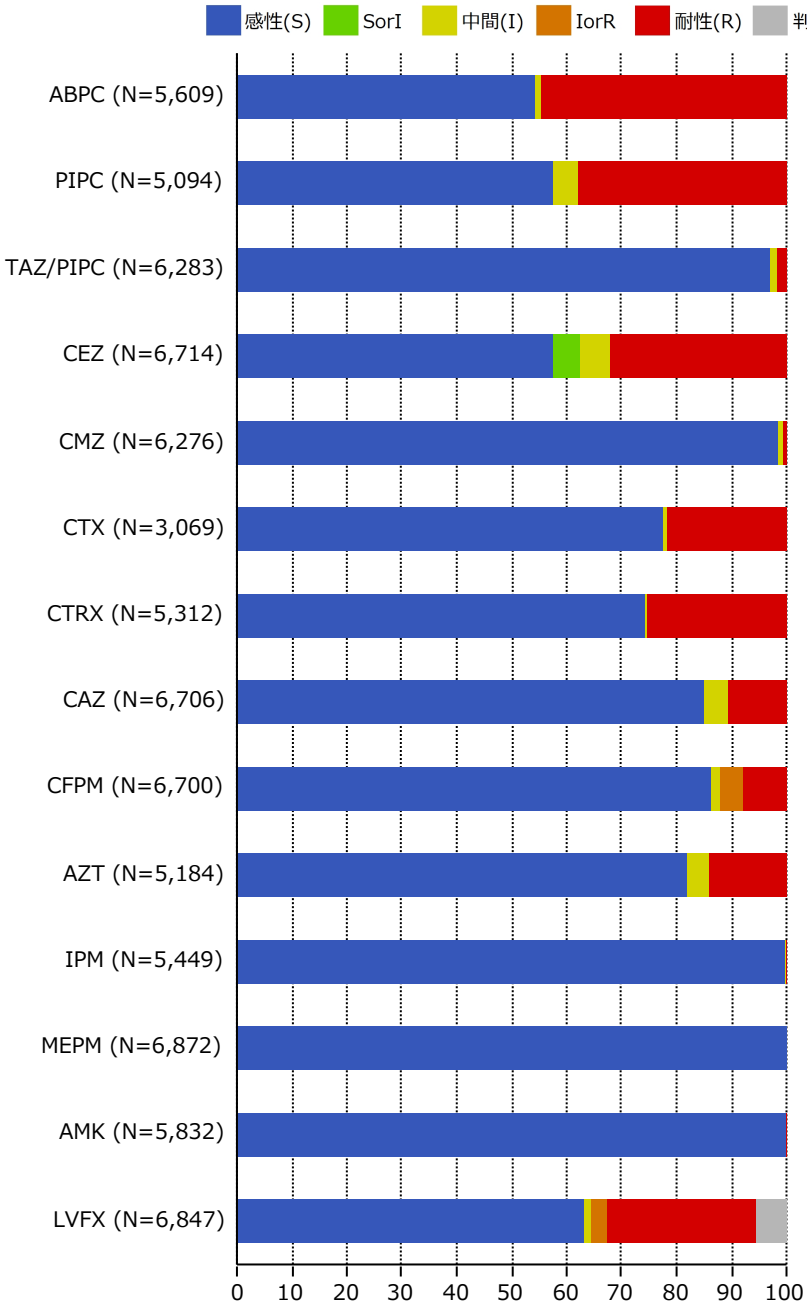
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †

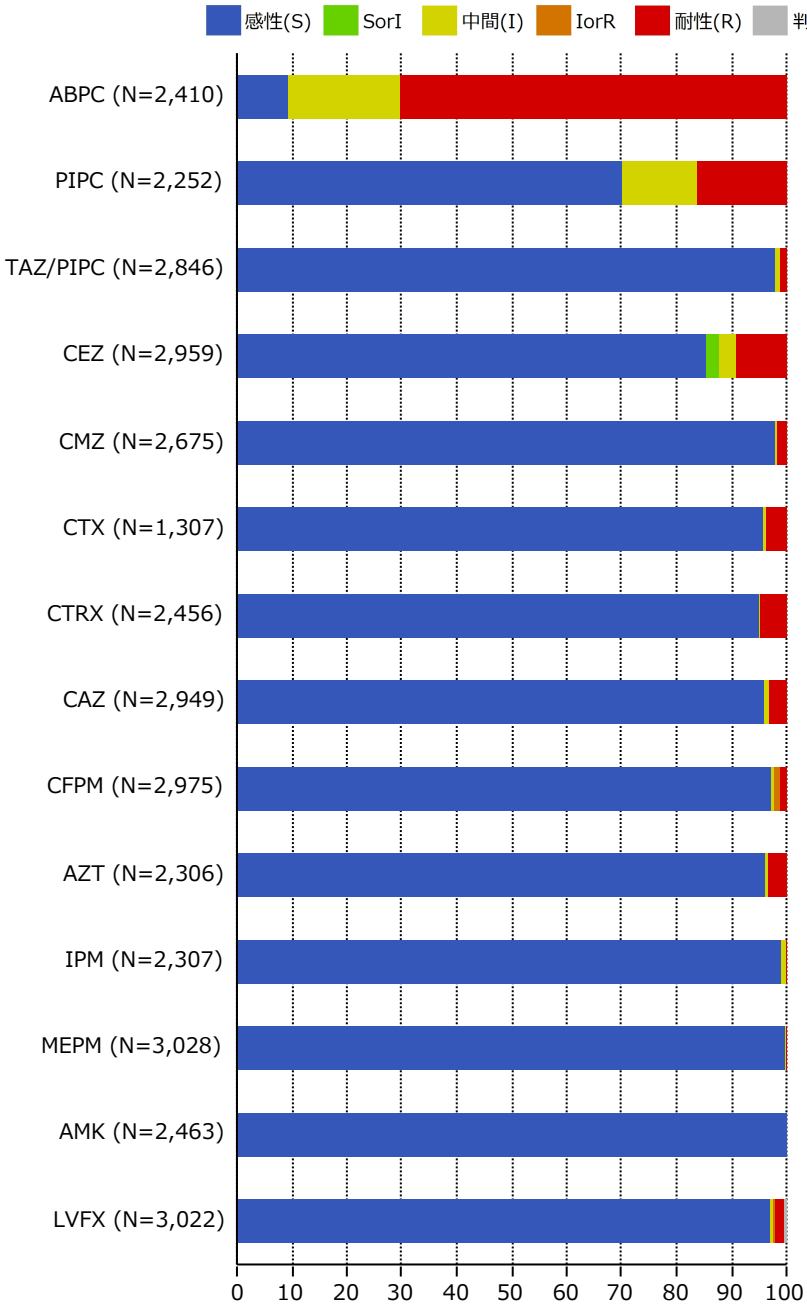


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=5,609)	3,043 (54.3%)	0 (0.0%)	56 (1.0%)	0 (0.0%)	2,510 (44.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=5,094)	2,934 (57.6%)	0 (0.0%)	231 (4.5%)	0 (0.0%)	1,929 (37.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=6,283)	6,090 (96.9%)	0 (0.0%)	71 (1.1%)	0 (0.0%)	122 (1.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,714)	3,864 (57.6%)	322 (4.8%)	367 (5.5%)	0 (0.0%)	2,161 (32.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=6,276)	6,176 (98.4%)	0 (0.0%)	59 (0.9%)	0 (0.0%)	41 (0.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=3,069)	2,379 (77.5%)	0 (0.0%)	22 (0.7%)	0 (0.0%)	668 (21.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=5,312)	3,942 (74.2%)	0 (0.0%)	17 (0.3%)	0 (0.0%)	1,353 (25.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=6,706)	5,691 (84.9%)	0 (0.0%)	302 (4.5%)	0 (0.0%)	713 (10.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=6,700)	5,774 (86.2%)	0 (0.0%)	117 (1.7%)	269 (4.0%)	540 (8.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=5,184)	4,240 (81.8%)	0 (0.0%)	210 (4.1%)	0 (0.0%)	734 (14.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=5,449)	5,425 (99.6%)	0 (0.0%)	16 (0.3%)	0 (0.0%)	8 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=6,872)	6,868 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=5,832)	5,824 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=6,847)	4,331 (63.3%)	0 (0.0%)	74 (1.1%)	191 (2.8%)	1,858 (27.1%)	393 (5.7%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †

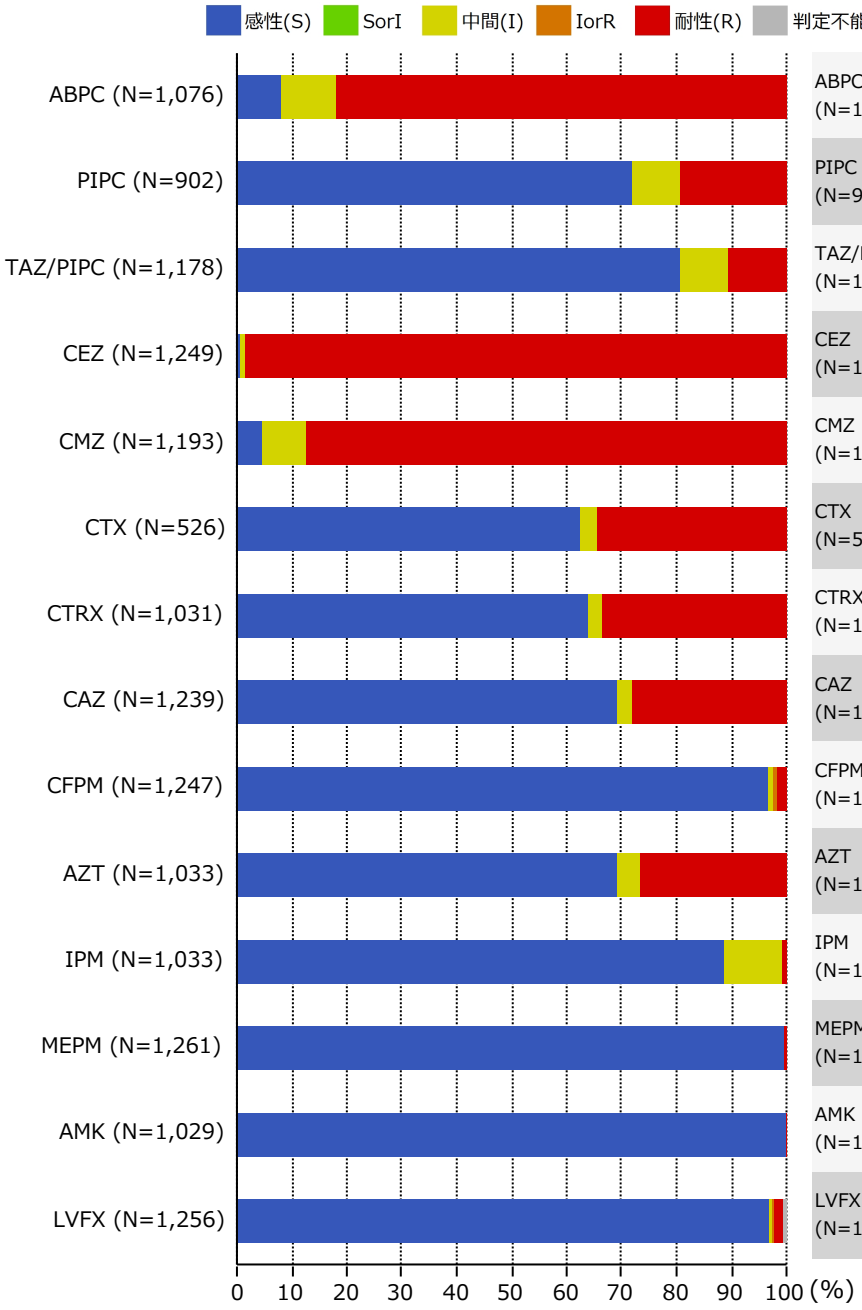


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,410)	226 (9.4%)	0 (0.0%)	488 (20.2%)	0 (0.0%)	1,696 (70.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,252)	1,574 (69.9%)	0 (0.0%)	308 (13.7%)	0 (0.0%)	370 (16.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,846)	2,784 (97.8%)	0 (0.0%)	27 (0.9%)	0 (0.0%)	35 (1.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,959)	2,519 (85.1%)	70 (2.4%)	96 (3.2%)	0 (0.0%)	273 (9.2%)	1 (0.0%)
CMZ (N=2,675)	2,615 (97.8%)	0 (0.0%)	12 (0.4%)	0 (0.0%)	48 (1.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,307)	1,249 (95.6%)	0 (0.0%)	8 (0.6%)	0 (0.0%)	50 (3.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,456)	2,330 (94.9%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)	120 (4.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,949)	2,824 (95.8%)	0 (0.0%)	29 (1.0%)	0 (0.0%)	95 (3.2%)	1 (0.0%)
CFPM (N=2,975)	2,889 (97.1%)	0 (0.0%)	17 (0.6%)	30 (1.0%)	38 (1.3%)	1 (0.0%)
AZT (N=2,306)	2,213 (96.0%)	0 (0.0%)	17 (0.7%)	0 (0.0%)	76 (3.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,307)	2,284 (99.0%)	0 (0.0%)	19 (0.8%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,028)	3,020 (99.7%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,463)	2,463 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,022)	2,931 (97.0%)	0 (0.0%)	20 (0.7%)	8 (0.3%)	49 (1.6%)	14 (0.5%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

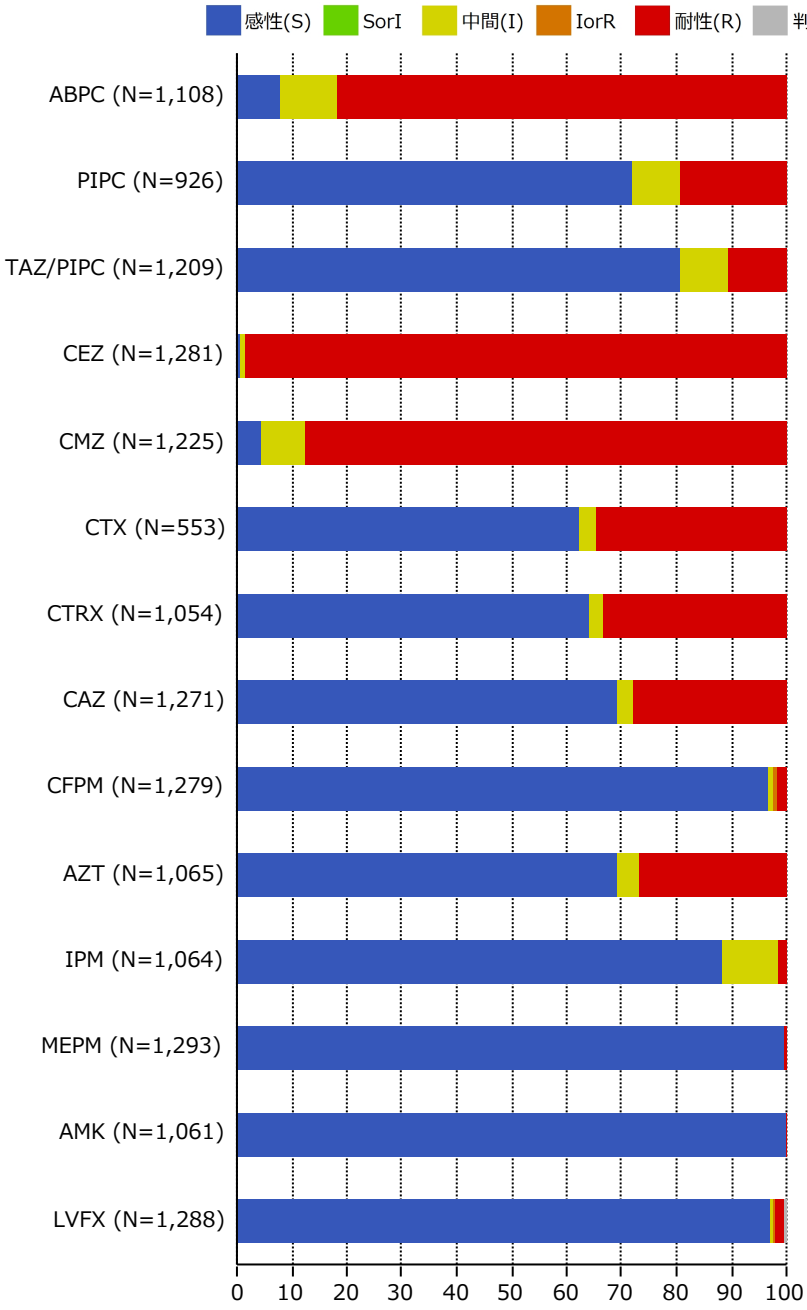


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,076)	86 (8.0%)	0 (0.0%)	109 (10.1%)	0 (0.0%)	881 (81.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=902)	648 (71.8%)	0 (0.0%)	79 (8.8%)	0 (0.0%)	175 (19.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,178)	950 (80.6%)	0 (0.0%)	102 (8.7%)	0 (0.0%)	126 (10.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,249)	6 (0.5%)	1 (0.1%)	11 (0.9%)	0 (0.0%)	1,231 (98.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,193)	54 (4.5%)	0 (0.0%)	95 (8.0%)	0 (0.0%)	1,044 (87.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=526)	328 (62.4%)	0 (0.0%)	16 (3.0%)	0 (0.0%)	182 (34.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,031)	659 (63.9%)	0 (0.0%)	25 (2.4%)	0 (0.0%)	347 (33.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,239)	856 (69.1%)	0 (0.0%)	35 (2.8%)	0 (0.0%)	348 (28.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,247)	1,204 (96.6%)	0 (0.0%)	11 (0.9%)	9 (0.7%)	23 (1.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,033)	714 (69.1%)	0 (0.0%)	42 (4.1%)	0 (0.0%)	277 (26.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,033)	916 (88.7%)	0 (0.0%)	107 (10.4%)	0 (0.0%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,261)	1,255 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,029)	1,027 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,256)	1,215 (96.7%)	0 (0.0%)	9 (0.7%)	3 (0.2%)	22 (1.8%)	7 (0.6%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

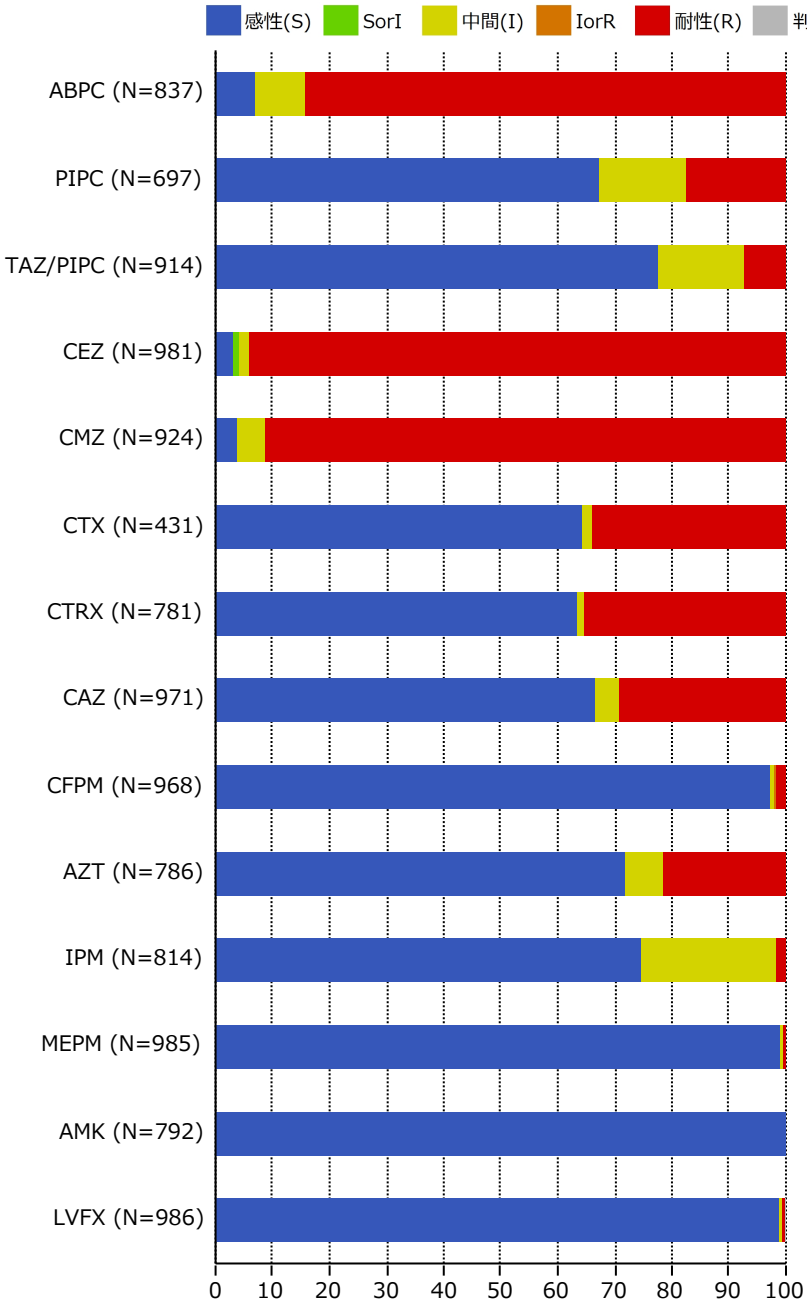


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,108)	88 (7.9%)	0 (0.0%)	114 (10.3%)	0 (0.0%)	906 (81.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=926)	665 (71.8%)	0 (0.0%)	81 (8.7%)	0 (0.0%)	180 (19.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,209)	974 (80.6%)	0 (0.0%)	106 (8.8%)	0 (0.0%)	129 (10.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,281)	6 (0.5%)	1 (0.1%)	11 (0.9%)	0 (0.0%)	1,263 (98.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,225)	55 (4.5%)	0 (0.0%)	97 (7.9%)	0 (0.0%)	1,073 (87.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=553)	345 (62.4%)	0 (0.0%)	16 (2.9%)	0 (0.0%)	192 (34.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,054)	676 (64.1%)	0 (0.0%)	25 (2.4%)	0 (0.0%)	353 (33.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,271)	879 (69.2%)	0 (0.0%)	35 (2.8%)	0 (0.0%)	357 (28.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,279)	1,236 (96.6%)	0 (0.0%)	11 (0.9%)	9 (0.7%)	23 (1.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,065)	735 (69.0%)	0 (0.0%)	44 (4.1%)	0 (0.0%)	286 (26.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,064)	938 (88.2%)	0 (0.0%)	110 (10.3%)	0 (0.0%)	16 (1.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,293)	1,285 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,061)	1,059 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,288)	1,247 (96.8%)	0 (0.0%)	9 (0.7%)	3 (0.2%)	22 (1.7%)	7 (0.5%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

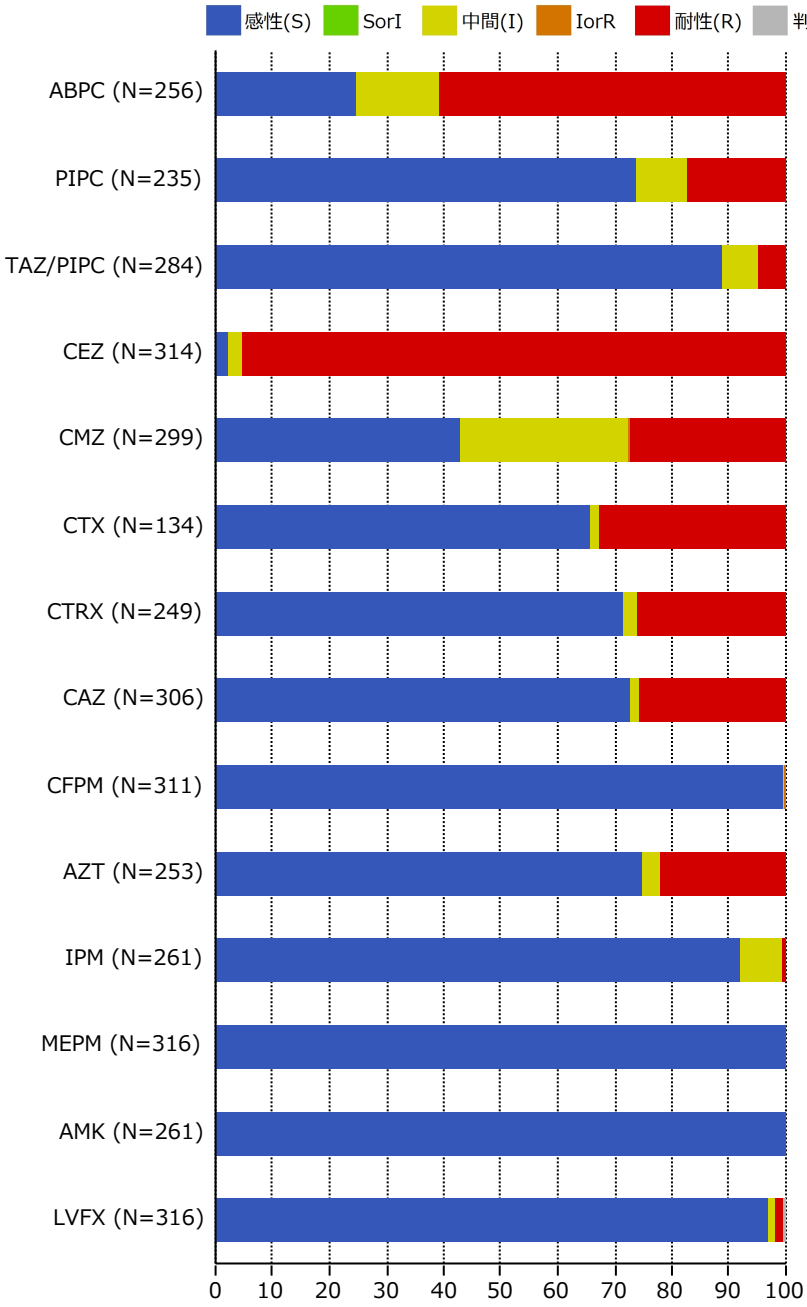


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=837)	59 (7.0%)	0 (0.0%)	74 (8.8%)	0 (0.0%)	704 (84.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=697)	468 (67.1%)	0 (0.0%)	106 (15.2%)	0 (0.0%)	123 (17.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=914)	708 (77.5%)	0 (0.0%)	138 (15.1%)	0 (0.0%)	68 (7.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=981)	29 (3.0%)	12 (1.2%)	17 (1.7%)	0 (0.0%)	923 (94.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=924)	35 (3.8%)	0 (0.0%)	46 (5.0%)	0 (0.0%)	843 (91.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=431)	277 (64.3%)	0 (0.0%)	7 (1.6%)	0 (0.0%)	147 (34.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=781)	495 (63.4%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)	0 (0.0%)	277 (35.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=971)	646 (66.5%)	0 (0.0%)	41 (4.2%)	0 (0.0%)	284 (29.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=968)	940 (97.1%)	0 (0.0%)	7 (0.7%)	5 (0.5%)	16 (1.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=786)	564 (71.8%)	0 (0.0%)	52 (6.6%)	0 (0.0%)	170 (21.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=814)	607 (74.6%)	0 (0.0%)	192 (23.6%)	0 (0.0%)	15 (1.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=985)	975 (99.0%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=792)	791 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=986)	974 (98.8%)	0 (0.0%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	3 (0.3%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

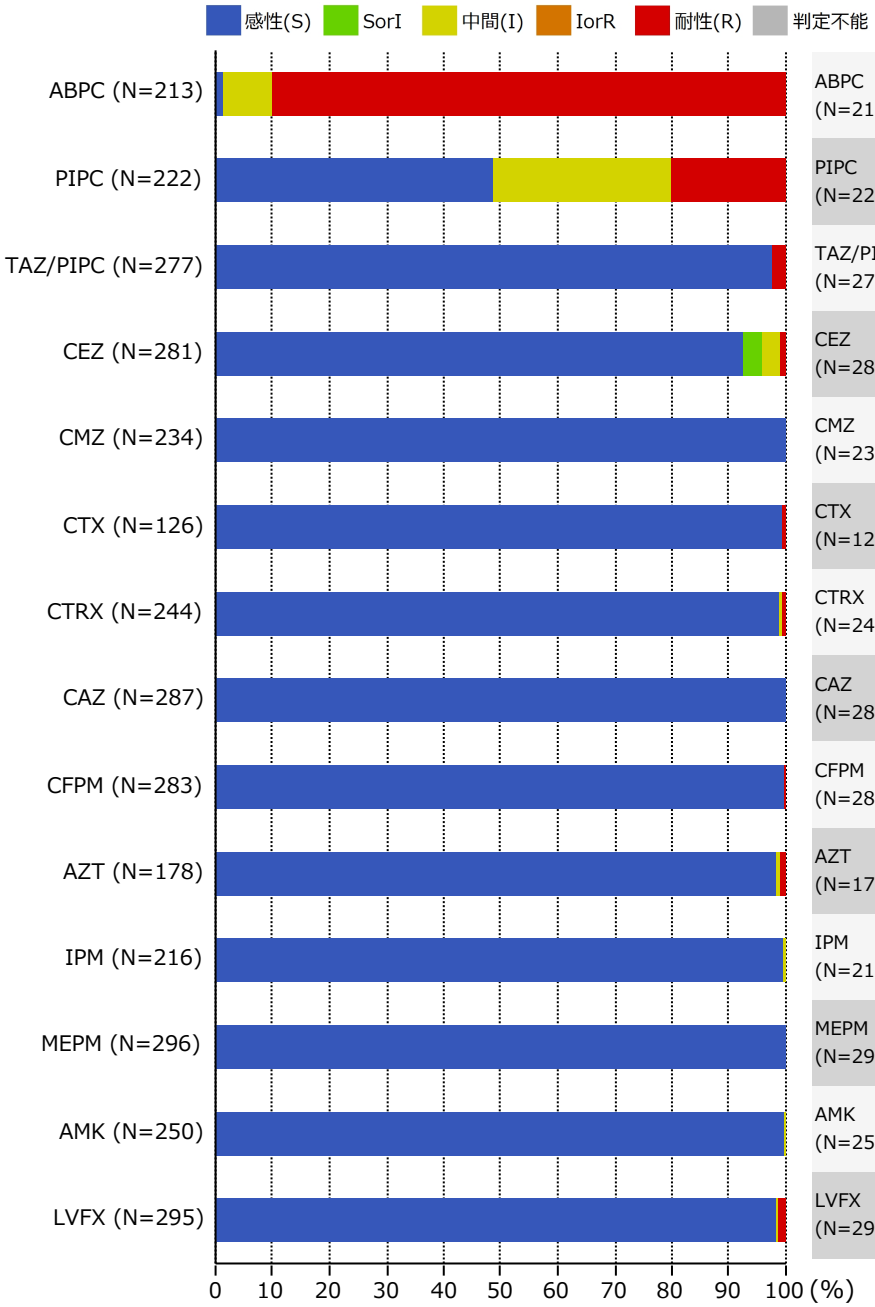


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=256)	63 (24.6%)	0 (0.0%)	37 (14.5%)	0 (0.0%)	156 (60.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=235)	173 (73.6%)	0 (0.0%)	21 (8.9%)	0 (0.0%)	41 (17.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=284)	252 (88.7%)	0 (0.0%)	18 (6.3%)	0 (0.0%)	14 (4.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=314)	7 (2.2%)	0 (0.0%)	8 (2.5%)	0 (0.0%)	299 (95.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=299)	128 (42.8%)	0 (0.0%)	88 (29.4%)	1 (0.3%)	82 (27.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=134)	88 (65.7%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	44 (32.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=249)	178 (71.5%)	0 (0.0%)	6 (2.4%)	0 (0.0%)	65 (26.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=306)	222 (72.5%)	0 (0.0%)	5 (1.6%)	0 (0.0%)	79 (25.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=311)	309 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=253)	189 (74.7%)	0 (0.0%)	8 (3.2%)	0 (0.0%)	56 (22.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=261)	240 (92.0%)	0 (0.0%)	19 (7.3%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=316)	316 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=261)	261 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=316)	306 (96.8%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	2 (0.6%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

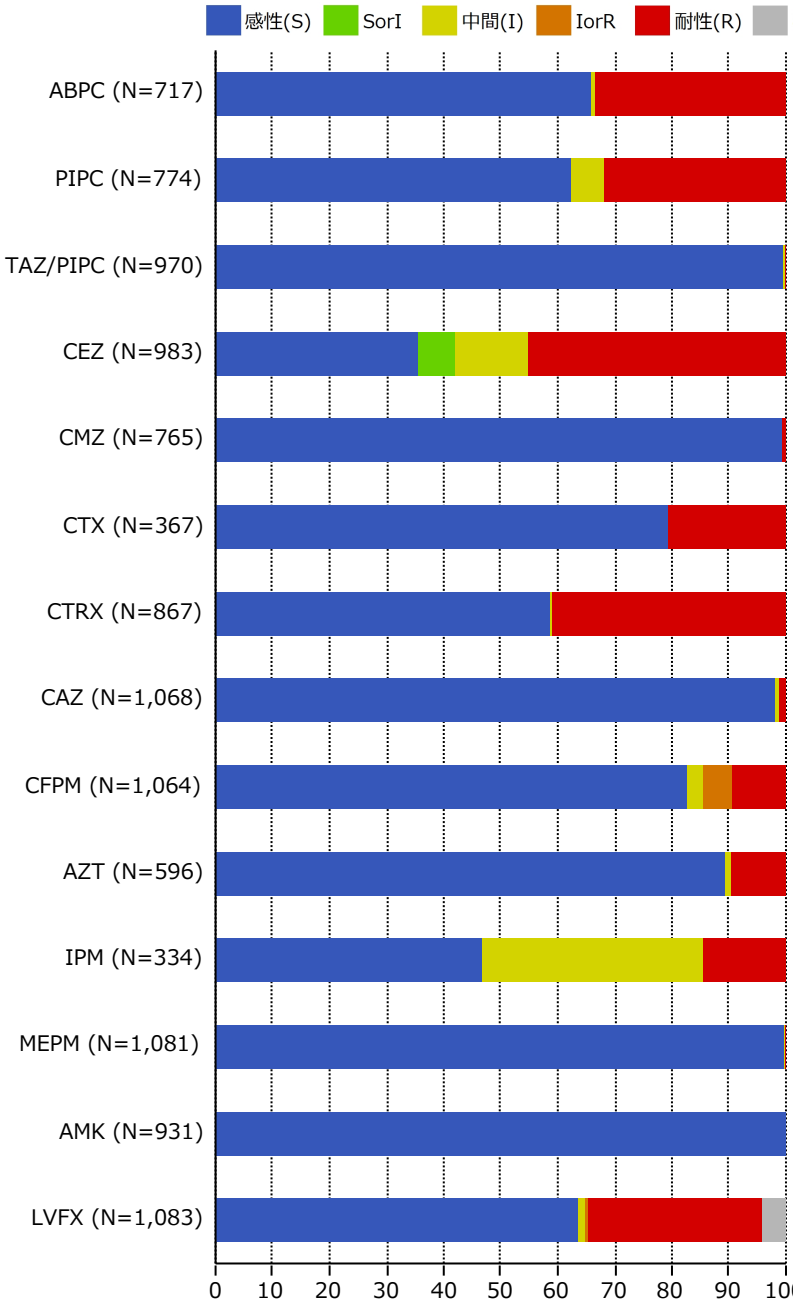


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=213)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	18 (8.5%)	0 (0.0%)	192 (90.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=222)	108 (48.6%)	0 (0.0%)	69 (31.1%)	0 (0.0%)	45 (20.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=277)	270 (97.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (2.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=281)	260 (92.5%)	9 (3.2%)	9 (3.2%)	0 (0.0%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=234)	234 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=126)	125 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=244)	241 (98.8%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=287)	287 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=283)	282 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=178)	175 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=216)	215 (99.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=296)	296 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=250)	249 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=295)	290 (98.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=717)	472 (65.8%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	240 (33.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=774)	483 (62.4%)	0 (0.0%)	44 (5.7%)	0 (0.0%)	247 (31.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=970)	965 (99.5%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=983)	349 (35.5%)	64 (6.5%)	125 (12.7%)	0 (0.0%)	445 (45.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=765)	760 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=367)	291 (79.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	76 (20.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=867)	508 (58.6%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	356 (41.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,068)	1,046 (97.9%)	0 (0.0%)	8 (0.7%)	0 (0.0%)	14 (1.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,064)	880 (82.7%)	0 (0.0%)	29 (2.7%)	54 (5.1%)	101 (9.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=596)	532 (89.3%)	0 (0.0%)	6 (1.0%)	0 (0.0%)	58 (9.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=334)	156 (46.7%)	0 (0.0%)	129 (38.6%)	0 (0.0%)	49 (14.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,081)	1,078 (99.7%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=931)	930 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,083)	689 (63.6%)	0 (0.0%)	13 (1.2%)	5 (0.5%)	331 (30.6%)	45 (4.2%)

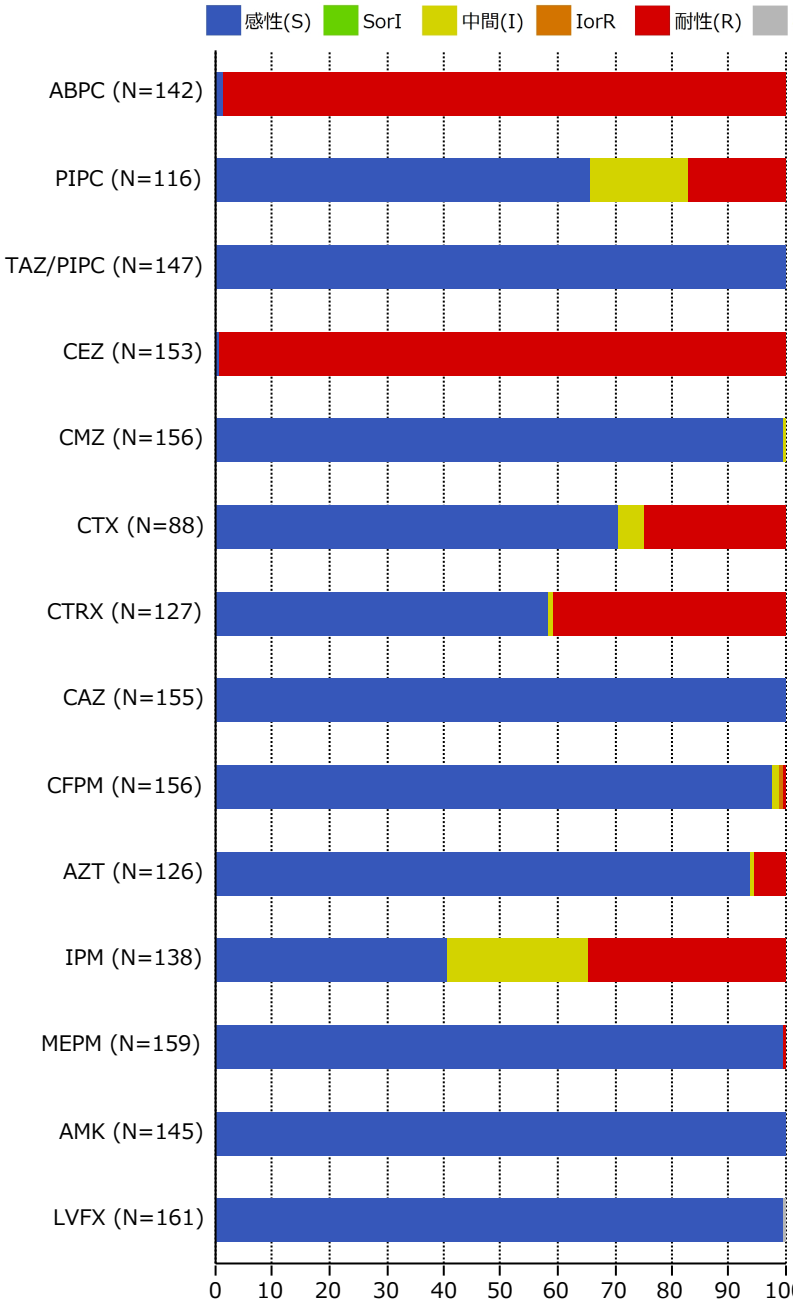
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=142)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	140 (98.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=116)	76 (65.5%)	0 (0.0%)	20 (17.2%)	0 (0.0%)	20 (17.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=147)	147 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=153)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	152 (99.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=156)	155 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=88)	62 (70.5%)	0 (0.0%)	4 (4.5%)	0 (0.0%)	22 (25.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=127)	74 (58.3%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	52 (40.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=155)	155 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=156)	152 (97.4%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=126)	118 (93.7%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	7 (5.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=138)	56 (40.6%)	0 (0.0%)	34 (24.6%)	0 (0.0%)	48 (34.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=159)	158 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=145)	145 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=161)	160 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)

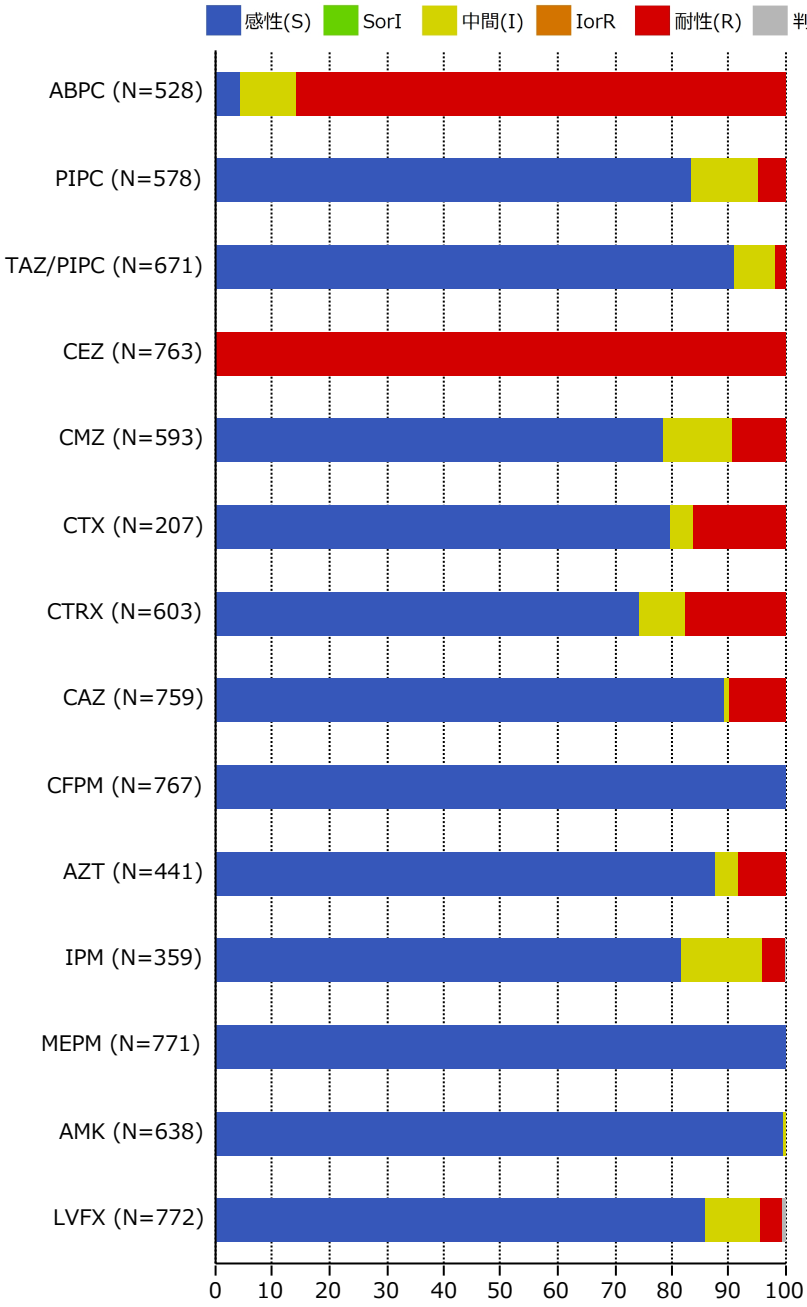
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=528)	22 (4.2%)	0 (0.0%)	53 (10.0%)	0 (0.0%)	453 (85.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=578)	482 (83.4%)	0 (0.0%)	67 (11.6%)	0 (0.0%)	29 (5.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=671)	609 (90.8%)	0 (0.0%)	49 (7.3%)	0 (0.0%)	13 (1.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=763)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	762 (99.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=593)	465 (78.4%)	0 (0.0%)	71 (12.0%)	0 (0.0%)	57 (9.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=207)	165 (79.7%)	0 (0.0%)	8 (3.9%)	0 (0.0%)	34 (16.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=603)	447 (74.1%)	0 (0.0%)	49 (8.1%)	0 (0.0%)	107 (17.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=759)	676 (89.1%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)	76 (10.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=767)	767 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=441)	386 (87.5%)	0 (0.0%)	18 (4.1%)	0 (0.0%)	37 (8.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=359)	293 (81.6%)	0 (0.0%)	51 (14.2%)	0 (0.0%)	14 (3.9%)	1 (0.3%)
MEPM (N=771)	770 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=638)	635 (99.5%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=772)	663 (85.9%)	0 (0.0%)	73 (9.5%)	0 (0.0%)	30 (3.9%)	6 (0.8%)

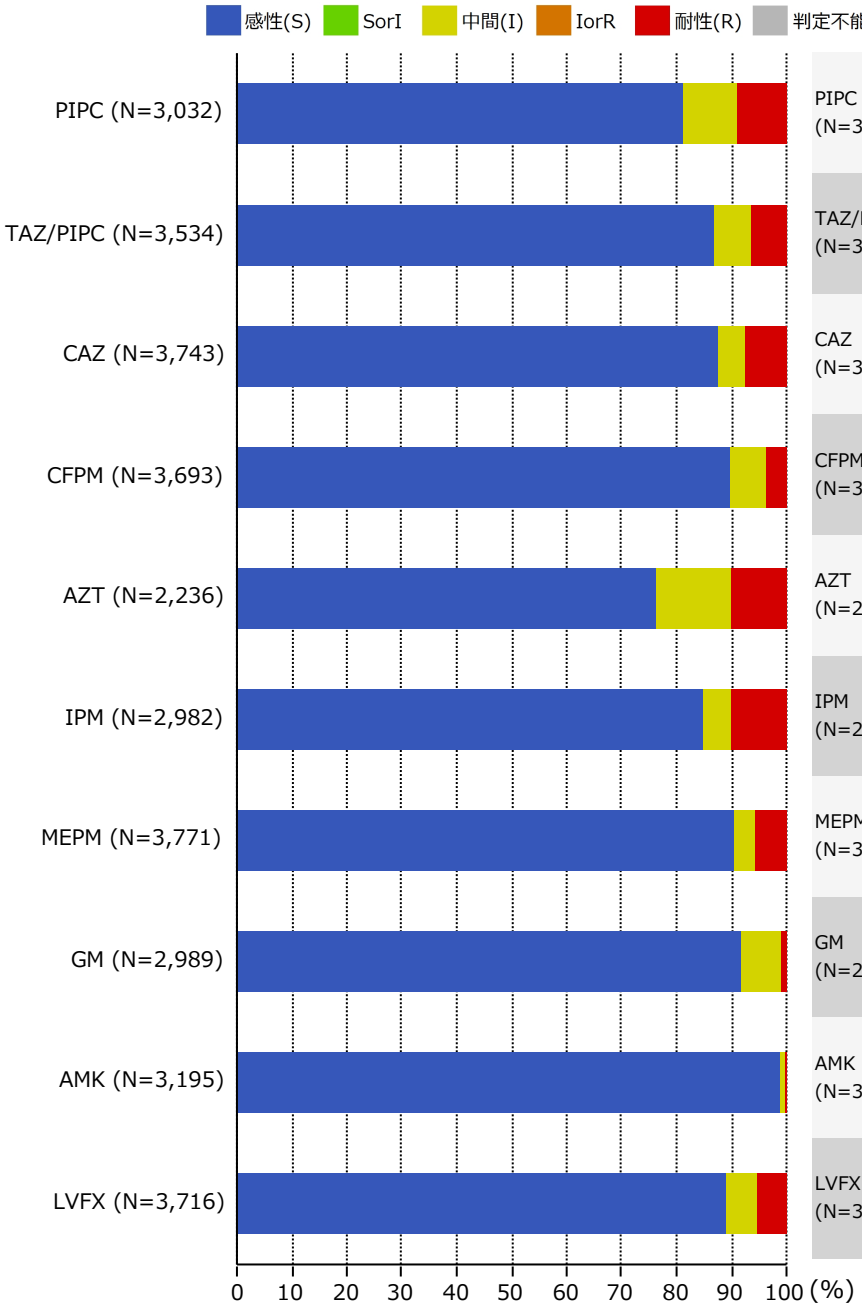
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=3,032)	2,459 (81.1%)	0 (0.0%)	300 (9.9%)	0 (0.0%)	273 (9.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,534)	3,061 (86.6%)	0 (0.0%)	242 (6.8%)	0 (0.0%)	231 (6.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,743)	3,270 (87.4%)	0 (0.0%)	191 (5.1%)	0 (0.0%)	282 (7.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,693)	3,311 (89.7%)	0 (0.0%)	247 (6.7%)	0 (0.0%)	135 (3.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,236)	1,700 (76.0%)	0 (0.0%)	309 (13.8%)	1 (0.0%)	226 (10.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,982)	2,525 (84.7%)	0 (0.0%)	155 (5.2%)	2 (0.1%)	300 (10.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,771)	3,409 (90.4%)	0 (0.0%)	143 (3.8%)	1 (0.0%)	218 (5.8%)	0 (0.0%)
GM (N=2,989)	2,741 (91.7%)	0 (0.0%)	219 (7.3%)	0 (0.0%)	29 (1.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,195)	3,156 (98.8%)	0 (0.0%)	30 (0.9%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,716)	3,308 (89.0%)	0 (0.0%)	204 (5.5%)	5 (0.1%)	199 (5.4%)	0 (0.0%)

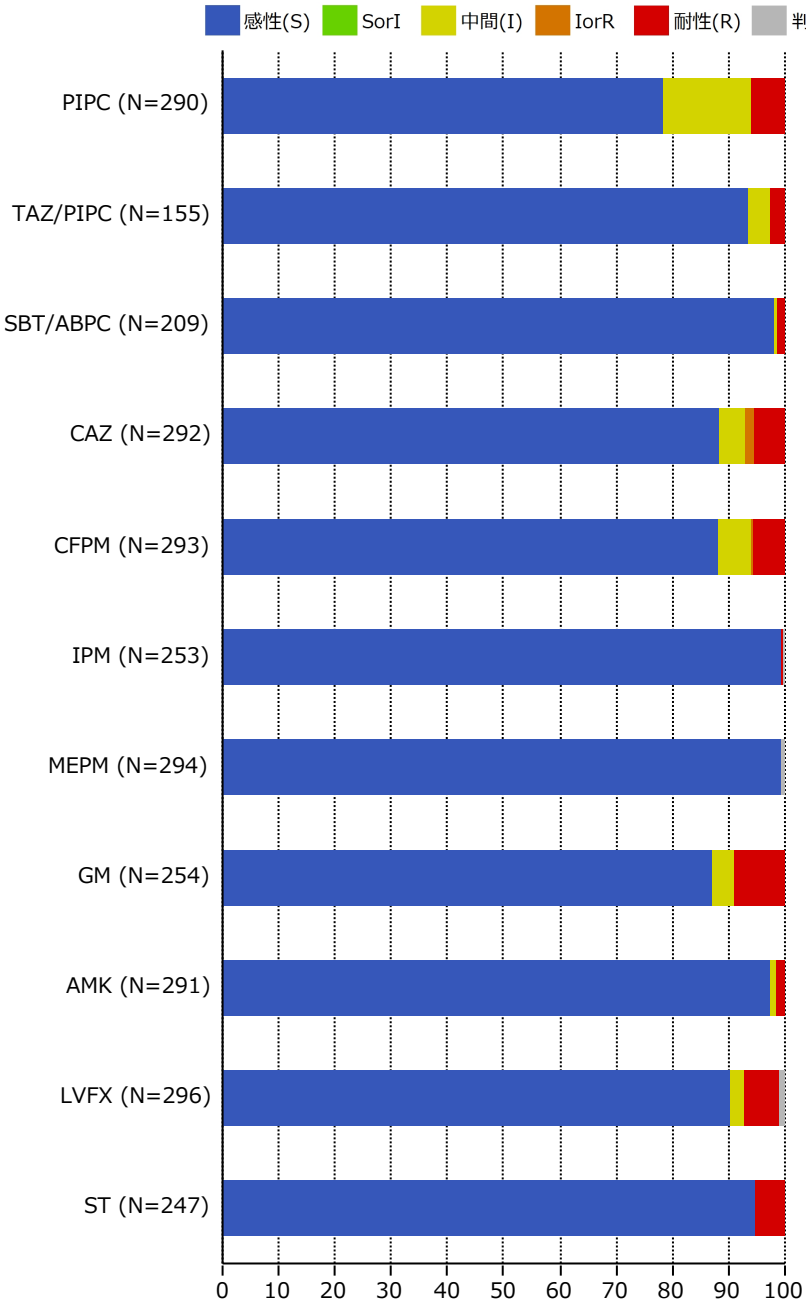
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=290)	227 (78.3%)	0 (0.0%)	45 (15.5%)	0 (0.0%)	18 (6.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=155)	145 (93.5%)	0 (0.0%)	6 (3.9%)	0 (0.0%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=209)	205 (98.1%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=292)	258 (88.4%)	0 (0.0%)	13 (4.5%)	5 (1.7%)	16 (5.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=293)	258 (88.1%)	0 (0.0%)	17 (5.8%)	1 (0.3%)	17 (5.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=253)	251 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)
MEPM (N=294)	292 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)
GM (N=254)	221 (87.0%)	0 (0.0%)	10 (3.9%)	0 (0.0%)	23 (9.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=291)	283 (97.3%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)	5 (1.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=296)	267 (90.2%)	0 (0.0%)	7 (2.4%)	0 (0.0%)	19 (6.4%)	3 (1.0%)
ST (N=247)	234 (94.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (5.3%)	0 (0.0%)

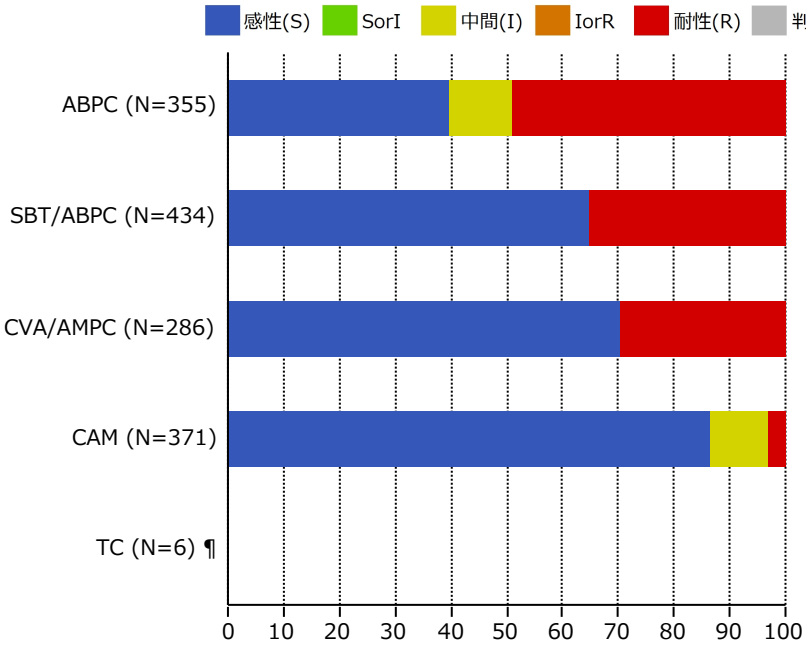
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

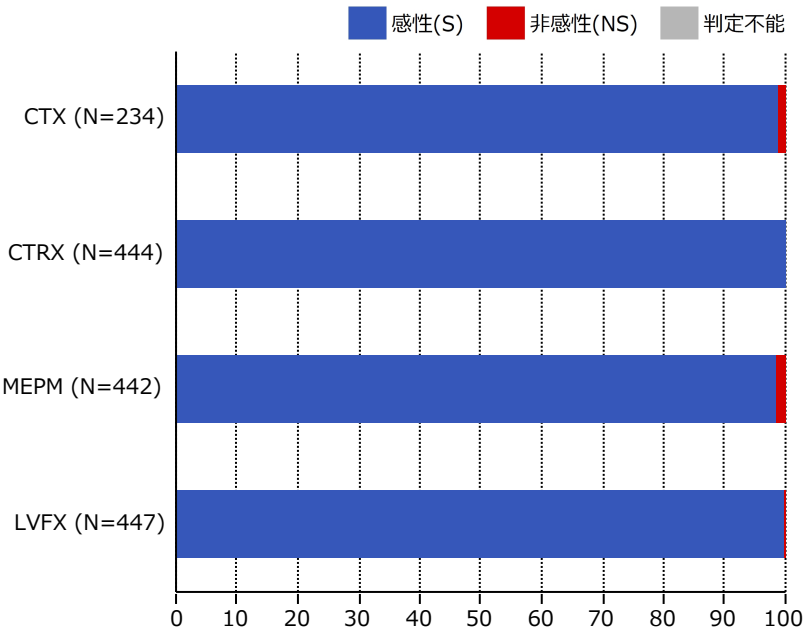
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=355)	141 (39.7%)	0 (0.0%)	40 (11.3%)	0 (0.0%)	174 (49.0%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=434)	281 (64.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	153 (35.3%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=286)	201 (70.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	85 (29.7%)	0 (0.0%)
CAM (N=371)	320 (86.3%)	0 (0.0%)	39 (10.5%)	0 (0.0%)	12 (3.2%)	0 (0.0%)
TC (N=6) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=234)	231 (98.7%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=444)	444 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=442)	435 (98.4%)	7 (1.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=447)	445 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

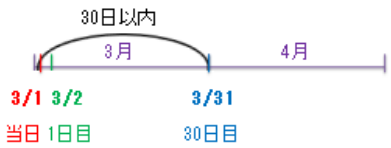
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

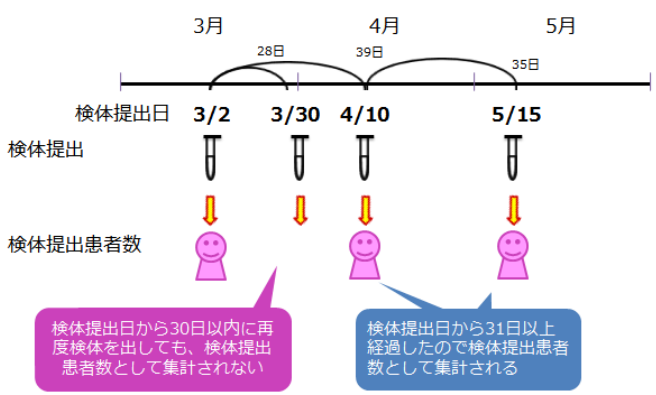
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

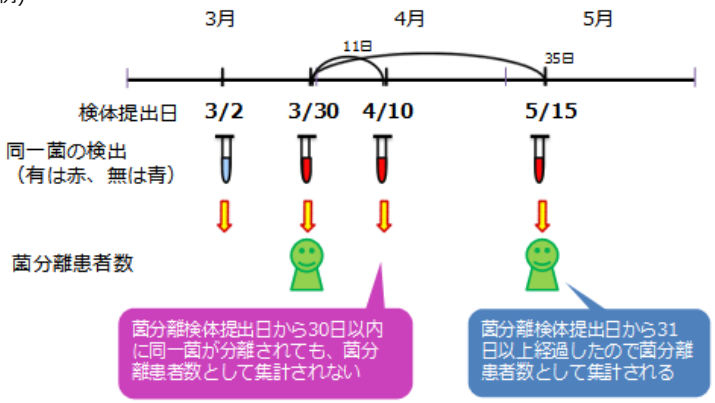
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

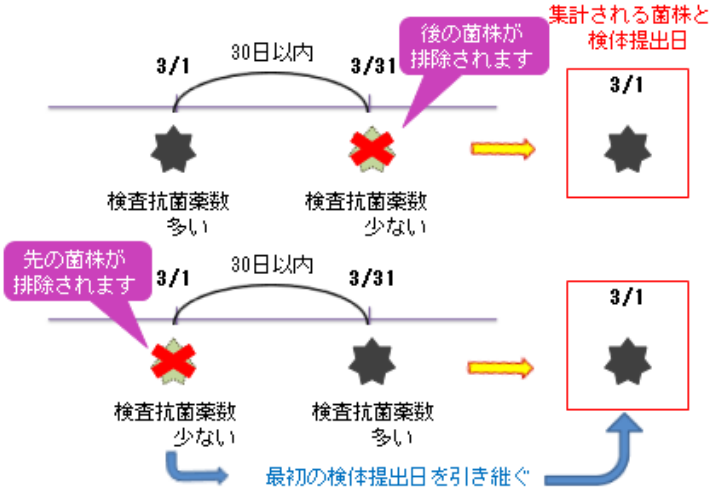
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

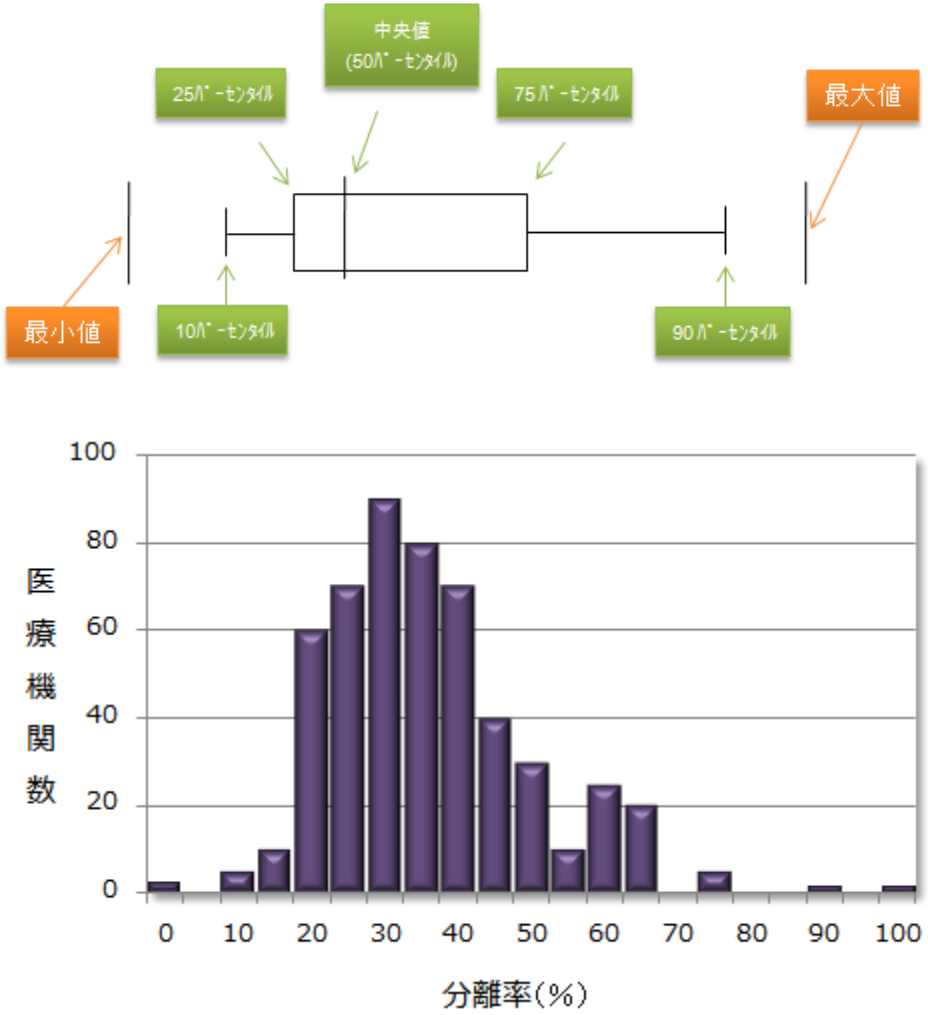
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

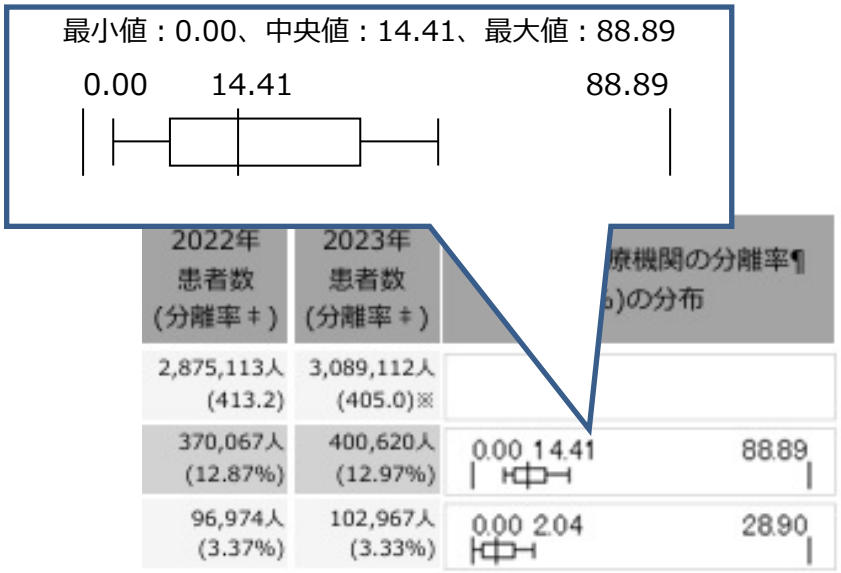
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

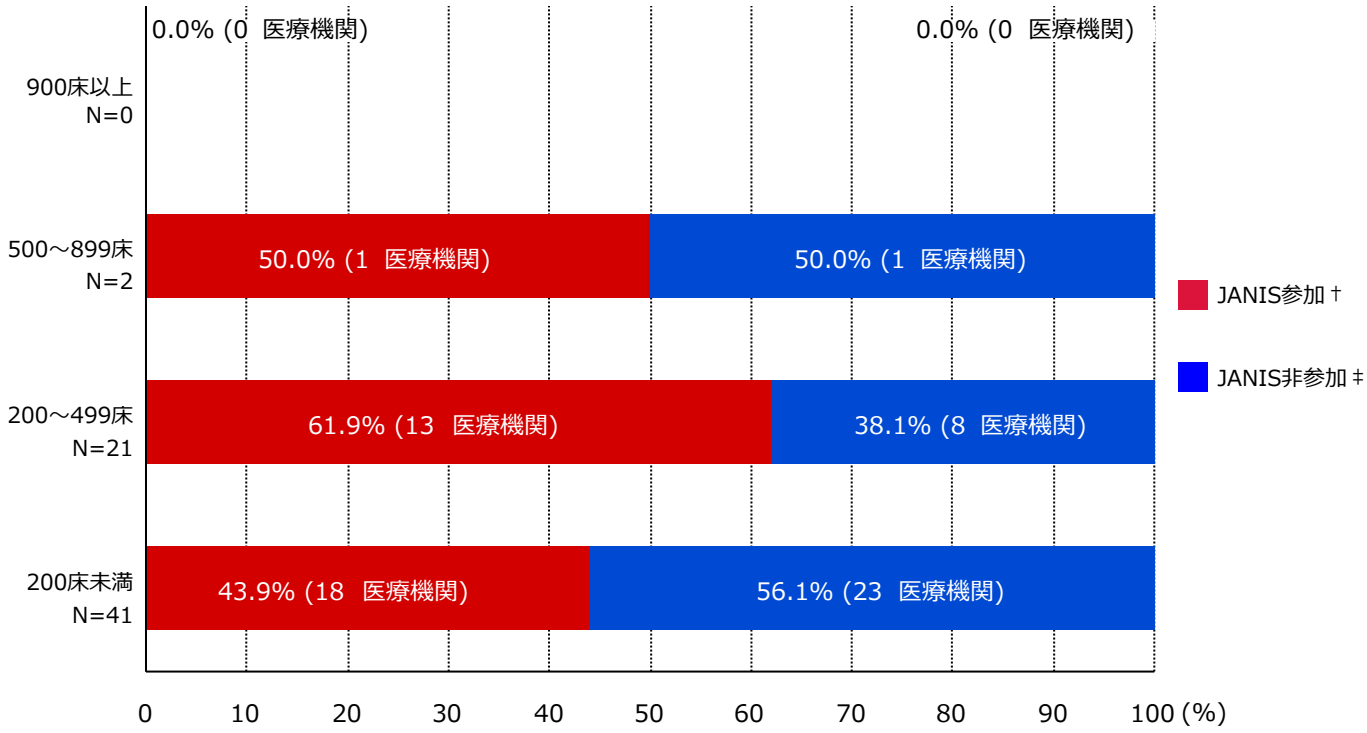


(秋田県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(32医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	2	1 (50.0%)
200～499床	21	13 (61.9%)
200床未満	41	18 (43.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	64	32 (50.0%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

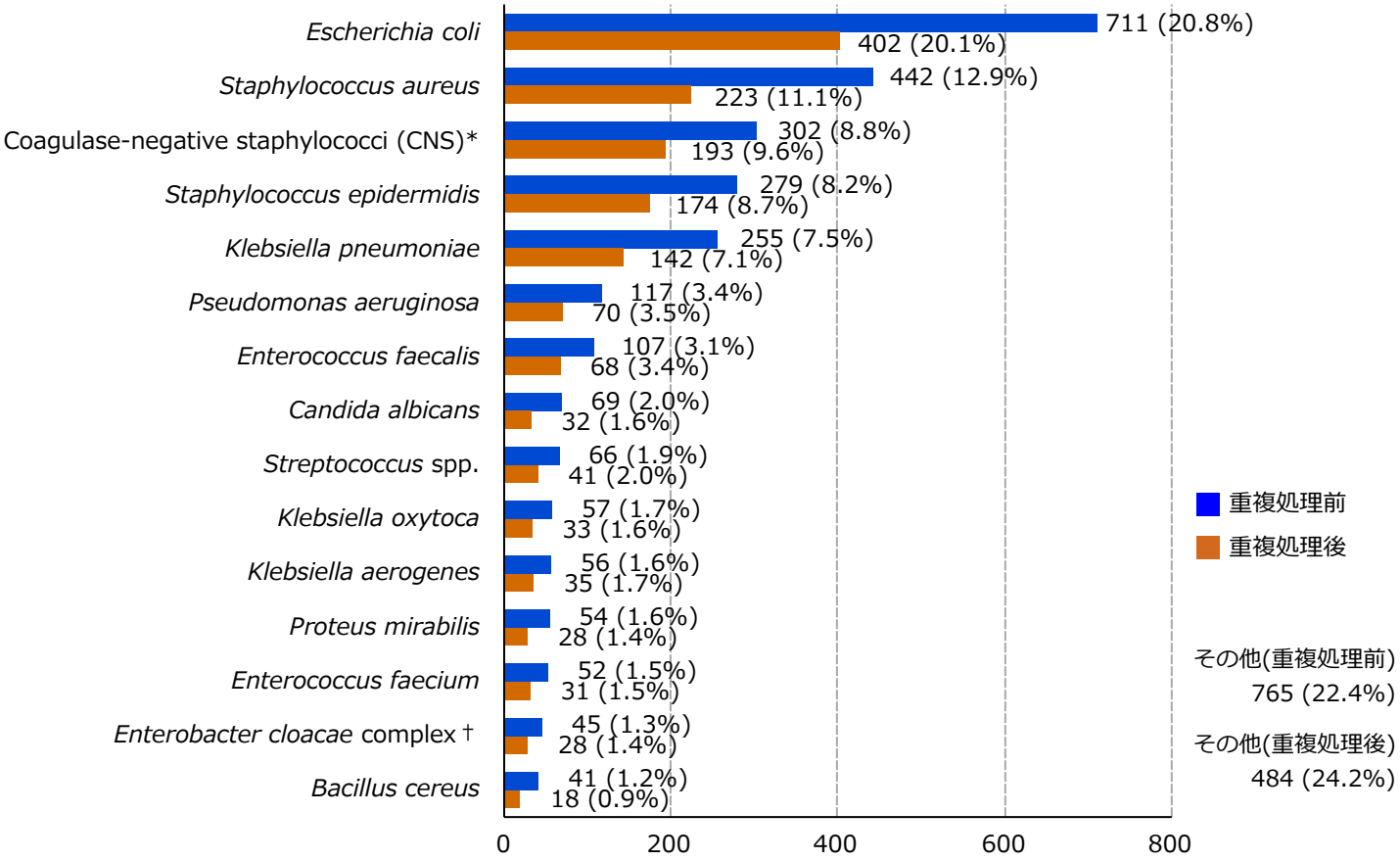
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	32	16,905	12,050	12,521	9,252	24,877	19,695
尿検体	32	10,271	8,605	7,195	6,218	11,726	10,594
便検体	30	2,978	2,456	1,661	1,290	2,808	2,175
血液検体	32	21,038	9,093	3,013	1,738	3,418	2,002
髄液検体	20	390	268	25	19	28	22
その他	32	10,635	7,159	5,705	4,225	10,705	8,684
合計	32	62,217	39,631	30,120	22,742	53,562	43,172

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

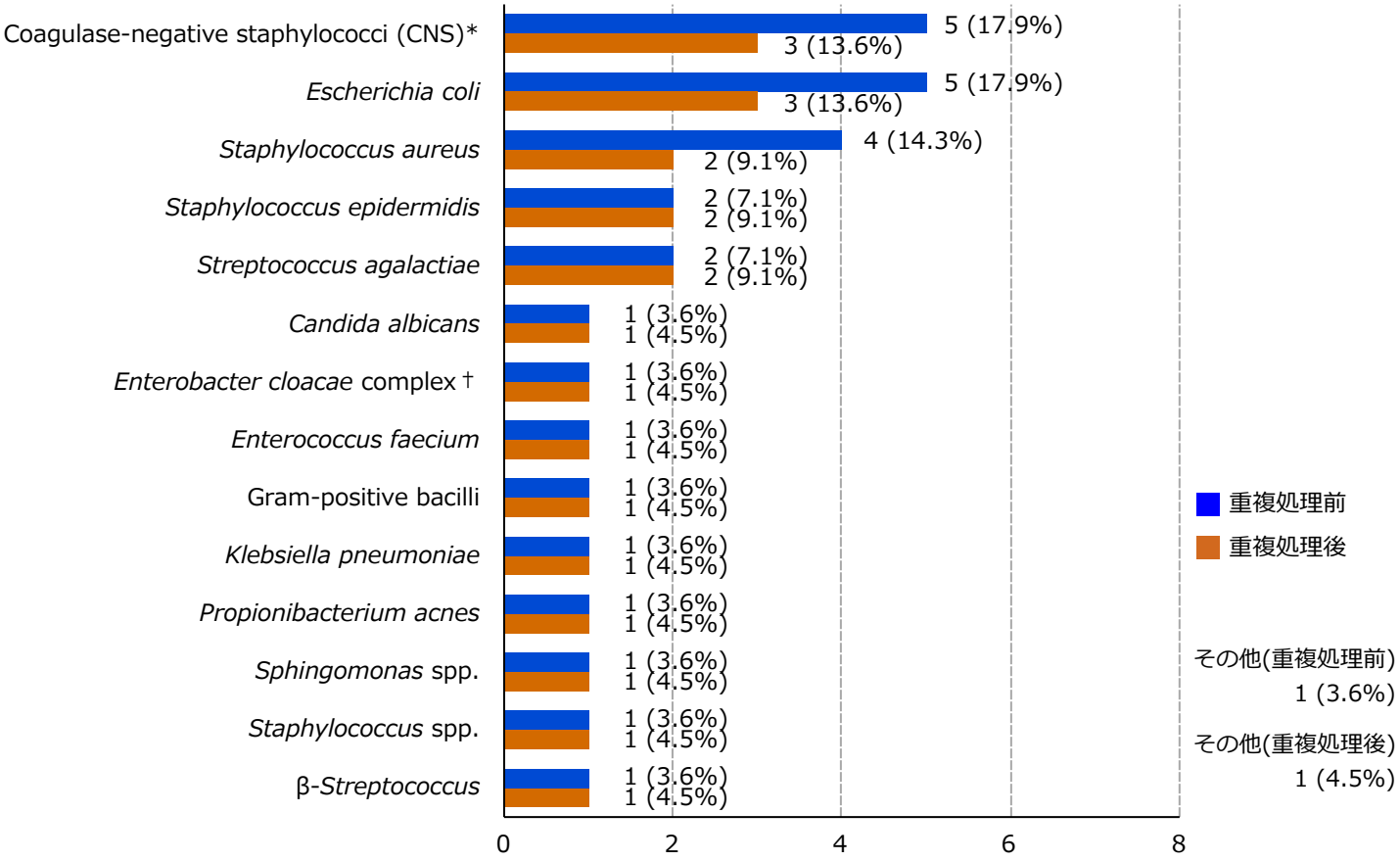
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

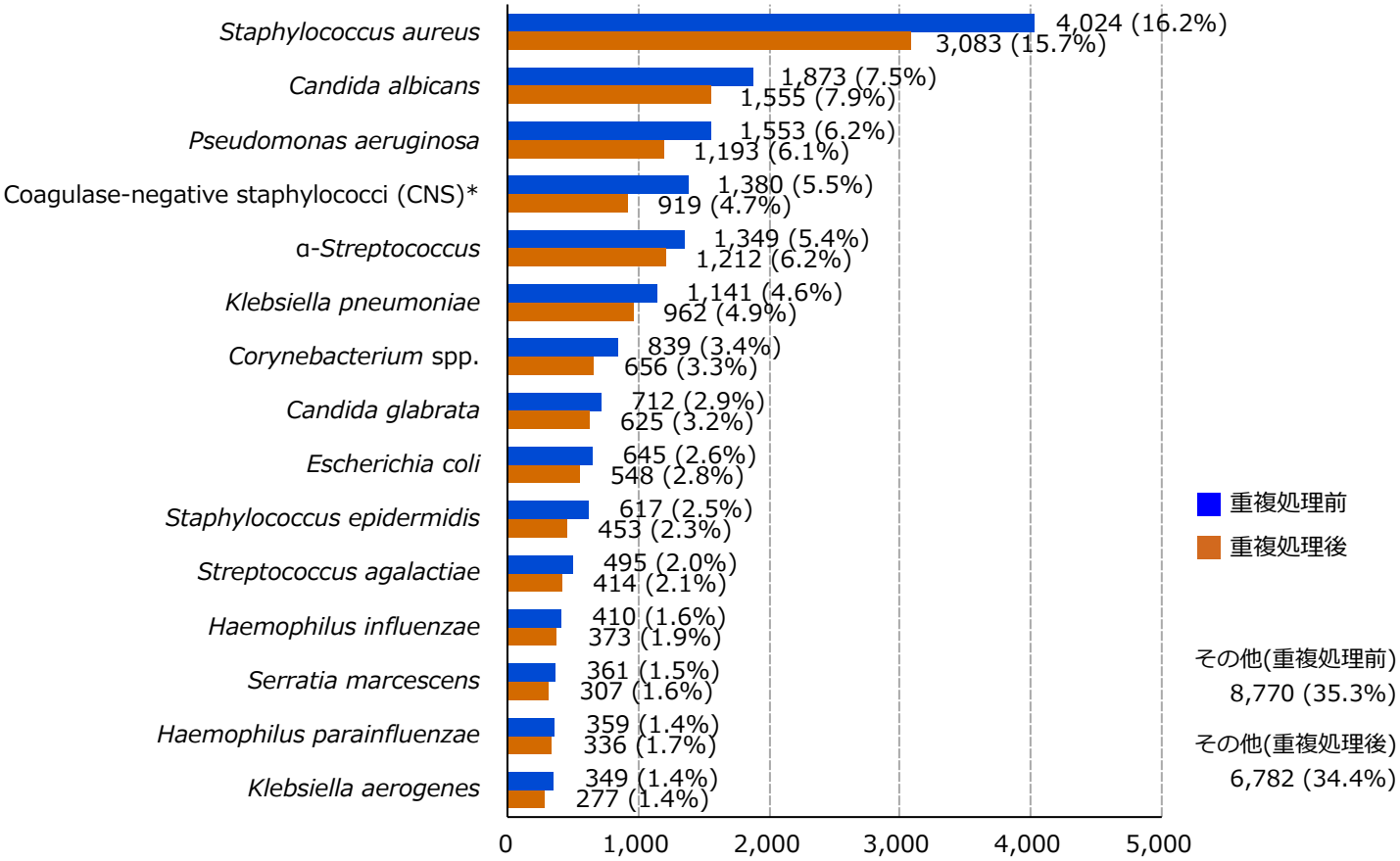
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

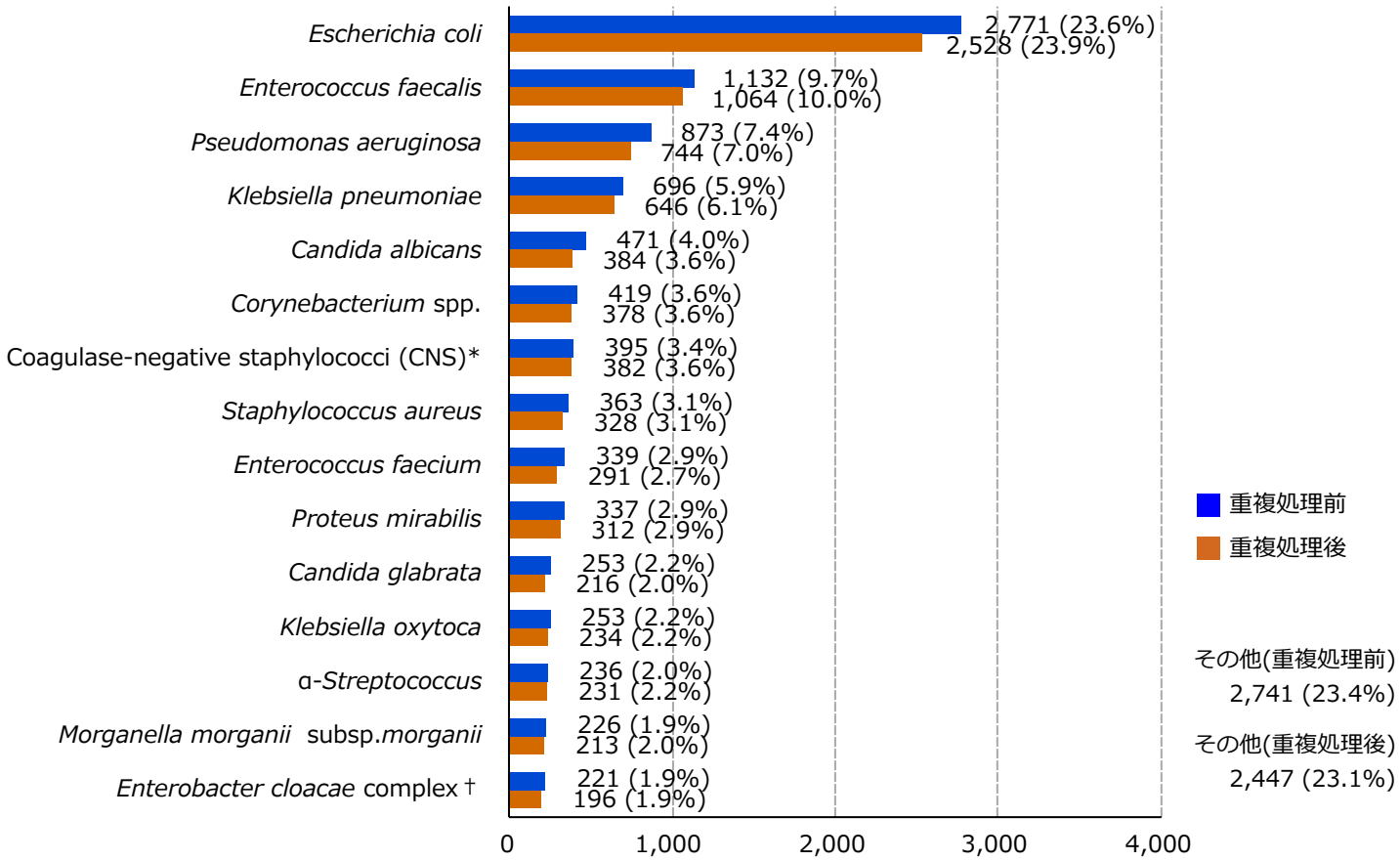
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	25,527人 (326.6)	23,470人 (302.1)	25,251人 (311.1)	25,957人 (310.9)	26,227人 (336.5)※	
S. aureus	4,075人 (15.96%)	3,690人 (15.72%)	3,851人 (15.25%)	3,964人 (15.27%)	4,064人 (15.50%)	7.00 15.89 55.74
S. epidermidis	1,216人 (4.76%)	1,057人 (4.50%)	1,085人 (4.30%)	1,083人 (4.17%)	1,020人 (3.89%)	0.00 1.06 17.42
S. pneumoniae	245人 (0.96%)	183人 (0.78%)	193人 (0.76%)	198人 (0.76%)	168人 (0.64%)	0.00 0.43 1.32
E. faecalis	1,889人 (7.40%)	1,550人 (6.60%)	1,704人 (6.75%)	1,718人 (6.62%)	1,774人 (6.76%)	0.00 6.02 24.71
E. faecium	452人 (1.77%)	379人 (1.61%)	432人 (1.71%)	471人 (1.81%)	560人 (2.14%)	0.00 1.69 5.14
E. coli	4,386人 (17.18%)	3,831人 (16.32%)	4,017人 (15.91%)	4,216人 (16.24%)	4,218人 (16.08%)	4.92 17.17 28.24
K. pneumoniae	1,910人 (7.48%)	1,818人 (7.75%)	2,009人 (7.96%)	2,100人 (8.09%)	2,025人 (7.72%)	0.87 8.59 20.18
E. cloacae complex	653人 (2.56%)	568人 (2.42%)	663人 (2.63%)	730人 (2.81%)	753人 (2.87%)	0.00 2.67 5.04
K. aerogenes	494人 (1.94%)	444人 (1.89%)	512人 (2.03%)	576人 (2.22%)	567人 (2.16%)	0.40 1.56 4.34
Enterobacterales	8,492人 (33.27%)	7,464人 (31.80%)	8,142人 (32.24%)	8,492人 (32.72%)	8,424人 (32.12%)	8.16 34.19 62.35
P. aeruginosa	2,310人 (9.05%)	1,816人 (7.74%)	2,013人 (7.97%)	2,065人 (7.96%)	2,155人 (8.22%)	2.62 7.59 48.70
Acinetobacter spp.	223人 (0.87%)	189人 (0.81%)	225人 (0.89%)	226人 (0.87%)	228人 (0.87%)	0.00 0.40 11.48

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	25,527人 (326.6)	23,470人 (302.1)	25,251人 (311.1)	25,957人 (310.9)	26,227人 (336.5)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,164人 (8.48%)	1,869人 (7.96%)	1,916人 (7.59%)	1,870人 (7.20%)	1,934人 (7.37%)	2.62 8.10 45.90
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0人 (0.00%)	3人 (0.01%)	2人 (0.01%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	96人 (0.38%)	63人 (0.27%)	94人 (0.37%)	76人 (0.29%)	12人 (0.05%)	0.00 0.00 0.93
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	4人 (0.02%)	3人 (0.01%)	2人 (0.01%)	1人 (0.00%)	6人 (0.02%)	0.00 0.00 1.64
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	117人 (0.46%)	79人 (0.34%)	113人 (0.45%)	104人 (0.40%)	14人 (0.05%)	0.00 0.00 0.58
カルバペネム耐性緑膿菌	280人 (1.10%)	165人 (0.70%)	195人 (0.77%)	173人 (0.67%)	226人 (0.86%)	0.00 0.68 17.21
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	95人 (0.37%)	89人 (0.38%)	89人 (0.35%)	107人 (0.41%)	137人 (0.52%)	0.00 0.35 7.38
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	904人 (3.54%)	704人 (3.00%)	711人 (2.82%)	727人 (2.80%)	717人 (2.73%)	0.00 2.76 17.65
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,255人 (4.92%)	1,049人 (4.47%)	1,108人 (4.39%)	1,136人 (4.38%)	1,129人 (4.30%)	0.00 4.56 17.65

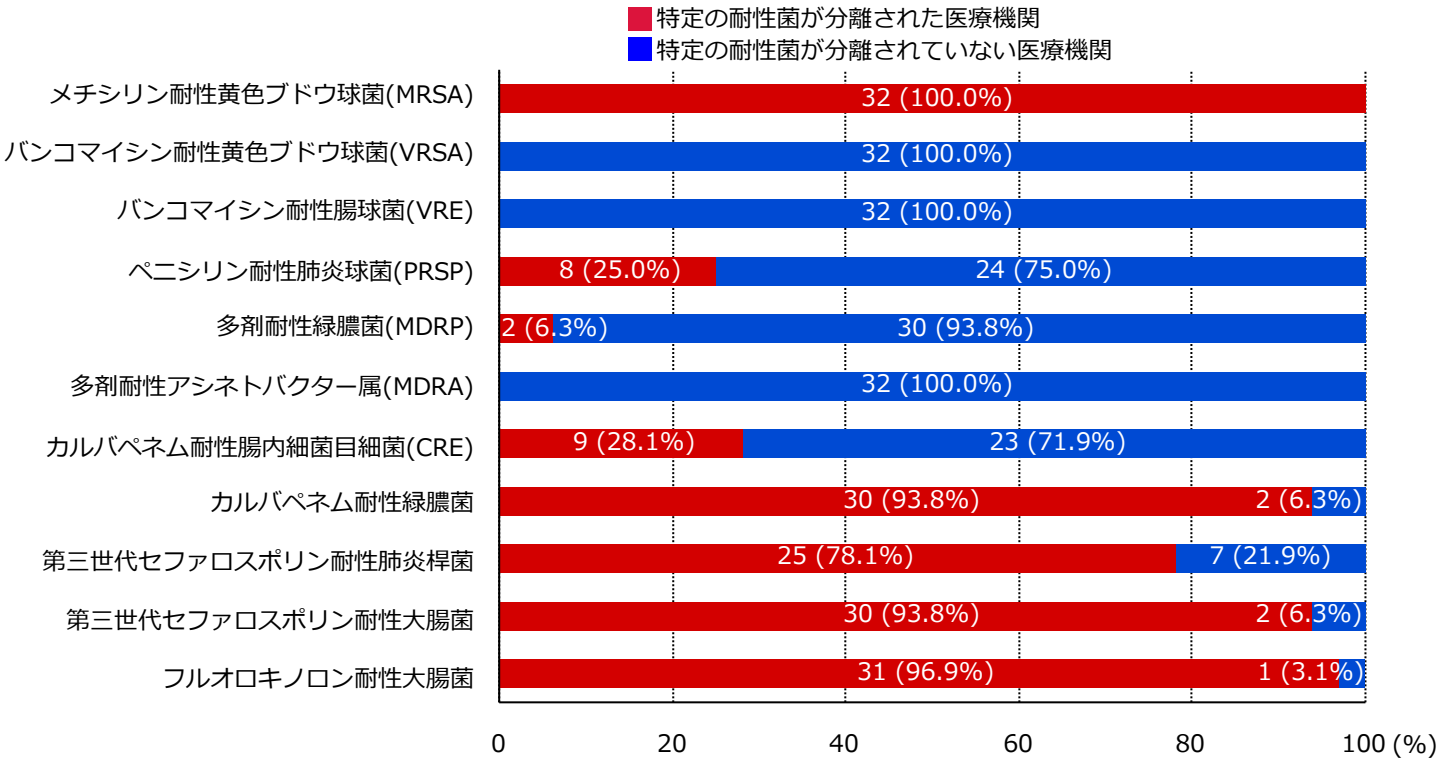
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=32)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	27	27	30	32	32
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	96.7%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	0.0%	7.4%	6.7%	3.1%	0.0%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	63.0%	66.7%	70.0%	65.6%	25.0%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	14.8%	11.1%	6.7%	3.1%	6.3%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	51.9%	55.6%	63.3%	53.1%	28.1%
カルバペネム耐性緑膿菌	85.2%	88.9%	86.7%	78.1%	93.8%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	59.3%	77.8%	66.7%	75.0%	78.1%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	92.6%	96.3%	90.0%	90.6%	93.8%
フルオロキノロン耐性大腸菌	100.0%	100.0%	96.7%	90.6%	96.9%

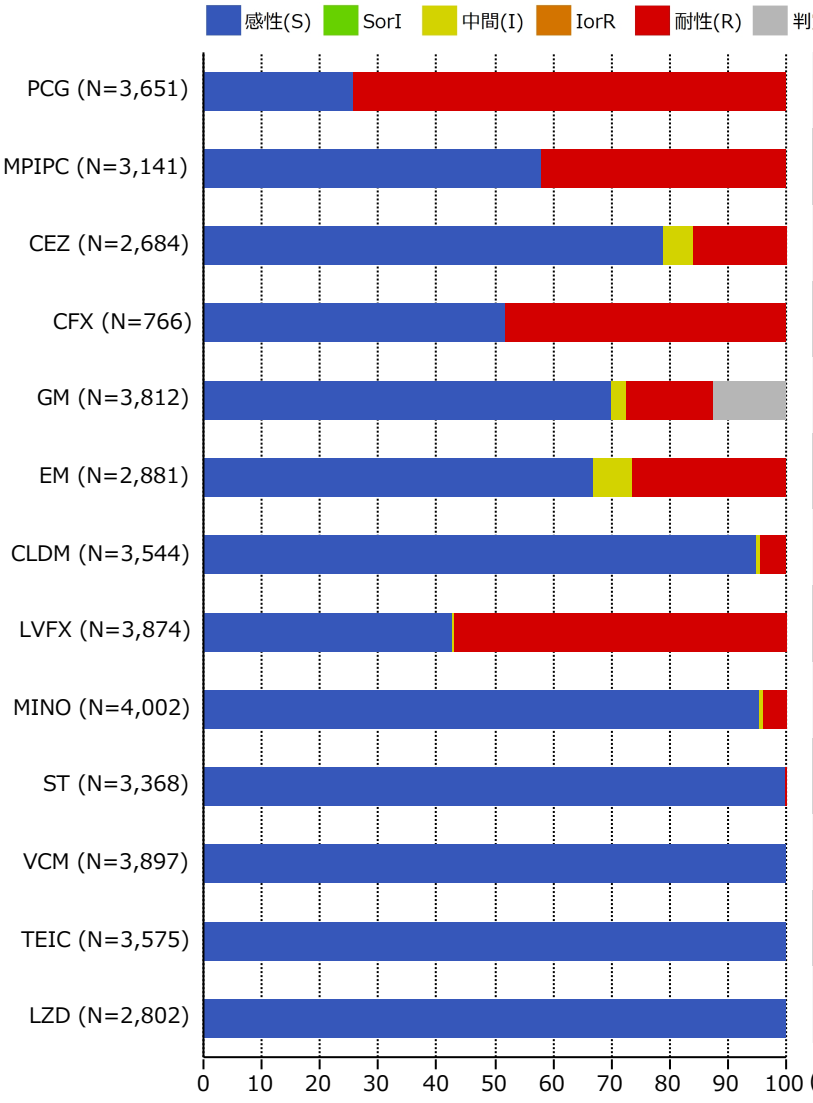
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

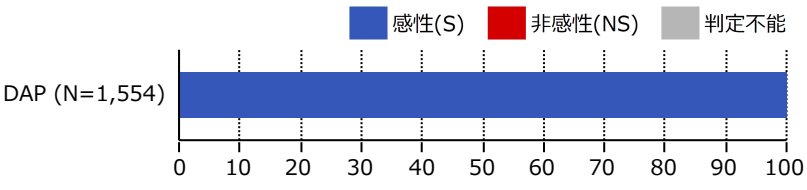
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=3,651)	942 (25.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,709 (74.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=3,141)	1,820 (57.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,321 (42.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,684)	2,115 (78.8%)	0 (0.0%)	139 (5.2%)	0 (0.0%)	430 (16.0%)	0 (0.0%)
CFX (N=766)	397 (51.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	369 (48.2%)	0 (0.0%)
GM (N=3,812)	2,667 (70.0%)	1 (0.0%)	94 (2.5%)	0 (0.0%)	574 (15.1%)	476 (12.5%)
EM (N=2,881)	1,924 (66.8%)	0 (0.0%)	193 (6.7%)	0 (0.0%)	764 (26.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,544)	3,360 (94.8%)	0 (0.0%)	21 (0.6%)	0 (0.0%)	163 (4.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,874)	1,658 (42.8%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	2,209 (57.0%)	0 (0.0%)
MINO (N=4,002)	3,817 (95.4%)	0 (0.0%)	23 (0.6%)	0 (0.0%)	162 (4.0%)	0 (0.0%)
ST (N=3,368)	3,360 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (0.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=3,897)	3,897 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=3,575)	3,575 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,802)	2,802 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,554)	1,553 (99.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

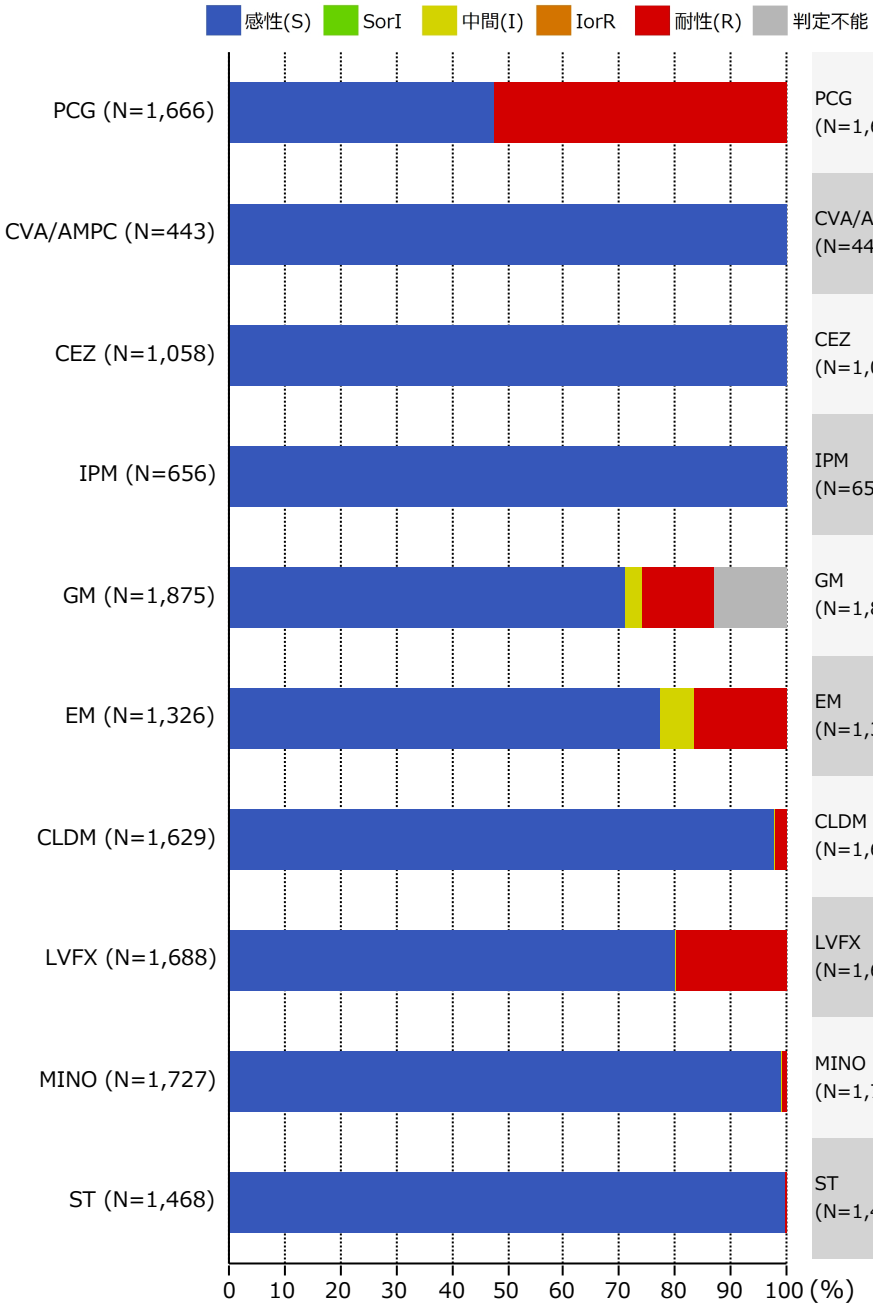
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,666)	792 (47.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	874 (52.5%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=443)	443 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,058)	1,058 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=656)	656 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=1,875)	1,331 (71.0%)	1 (0.1%)	57 (3.0%)	0 (0.0%)	243 (13.0%)	243 (13.0%)
EM (N=1,326)	1,025 (77.3%)	0 (0.0%)	79 (6.0%)	0 (0.0%)	222 (16.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,629)	1,589 (97.5%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	36 (2.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,688)	1,349 (79.9%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	336 (19.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,727)	1,710 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	15 (0.9%)	0 (0.0%)
ST (N=1,468)	1,463 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)

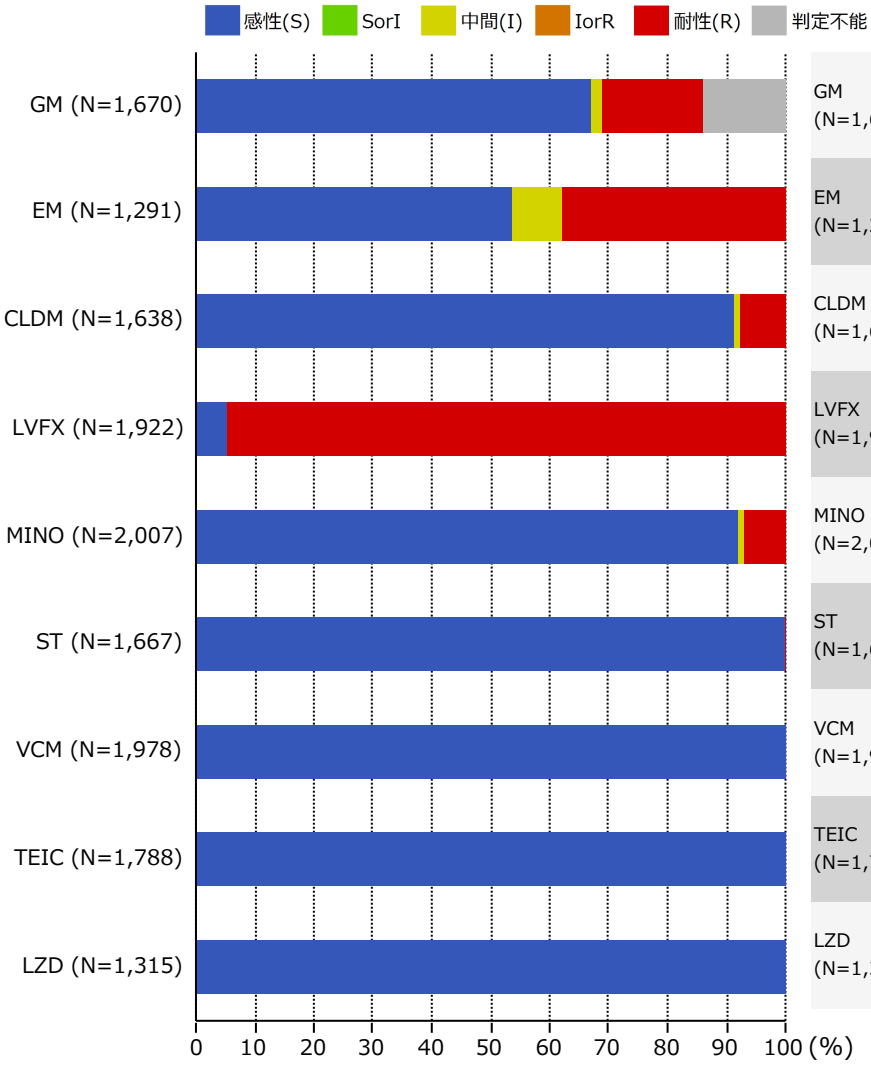
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

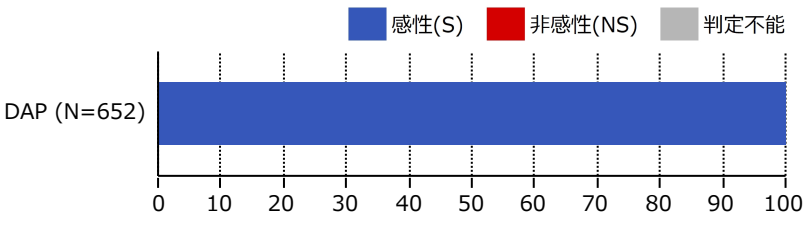
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,670)	1,117 (66.9%)	0 (0.0%)	32 (1.9%)	0 (0.0%)	288 (17.2%)	233 (14.0%)
EM (N=1,291)	691 (53.5%)	0 (0.0%)	109 (8.4%)	0 (0.0%)	491 (38.0%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,638)	1,495 (91.3%)	0 (0.0%)	16 (1.0%)	0 (0.0%)	127 (7.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,922)	100 (5.2%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1,820 (94.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,007)	1,842 (91.8%)	0 (0.0%)	20 (1.0%)	0 (0.0%)	145 (7.2%)	0 (0.0%)
ST (N=1,667)	1,664 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,978)	1,978 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,788)	1,788 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,315)	1,315 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=652)	652 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

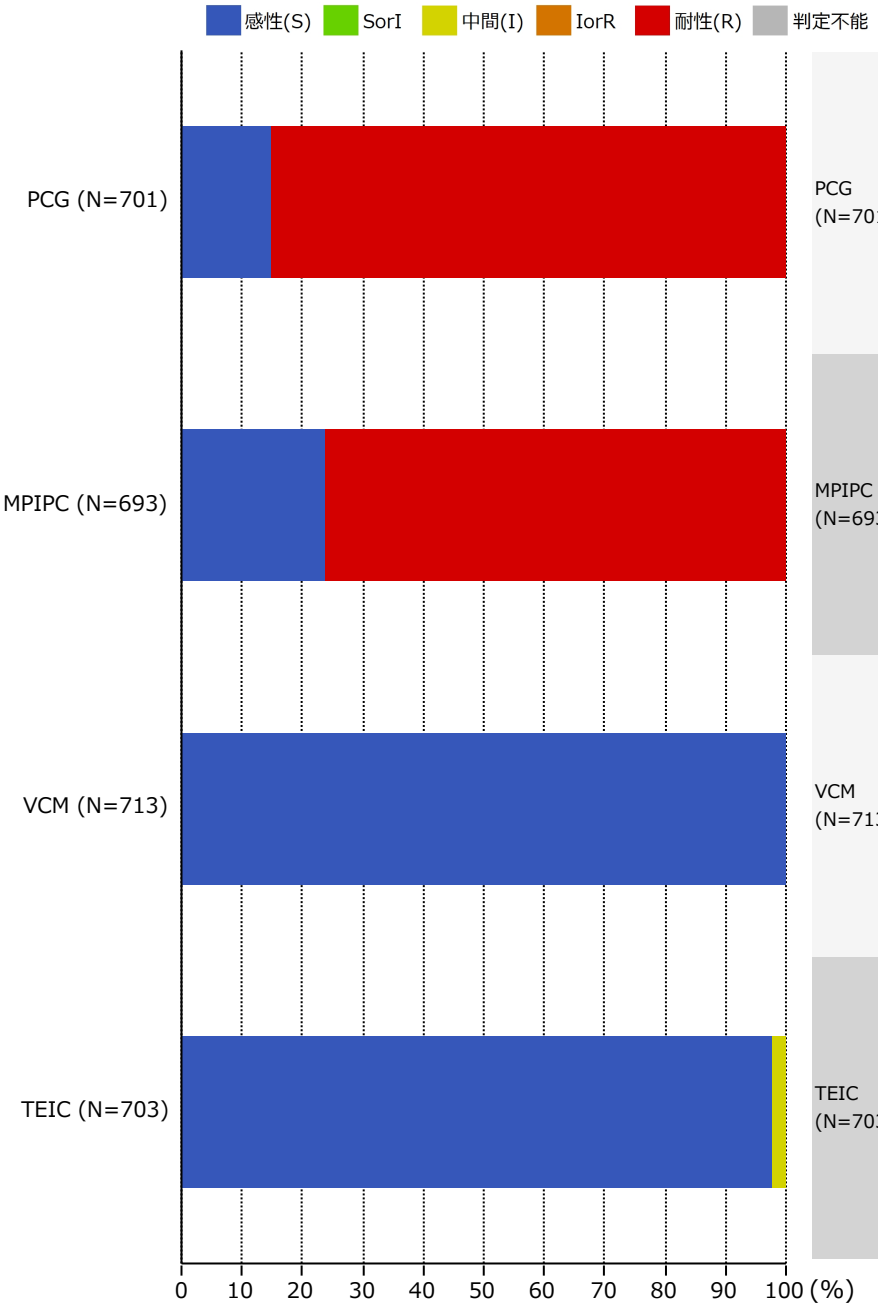
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

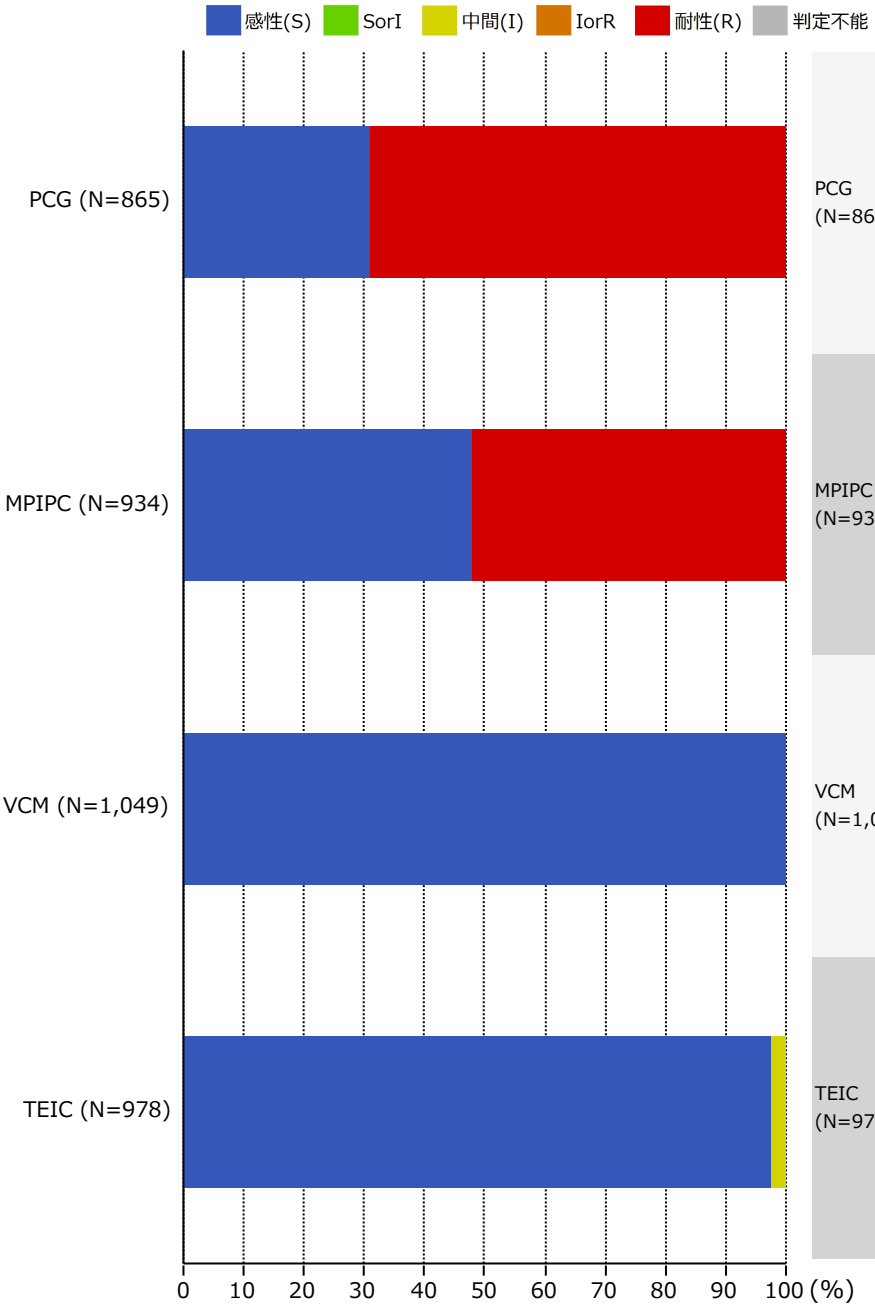


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=701)	104 (14.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	597 (85.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=693)	165 (23.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	528 (76.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=713)	713 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=703)	686 (97.6%)	0 (0.0%)	17 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

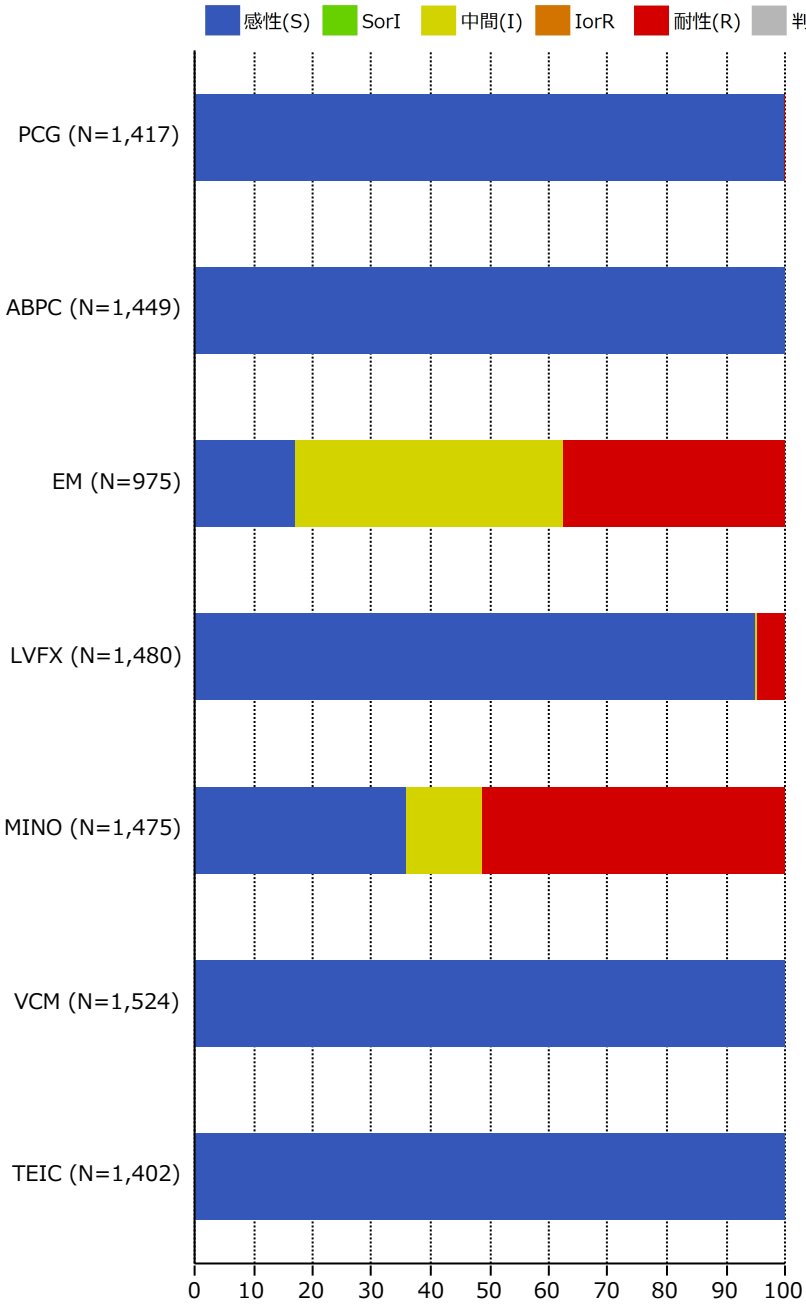


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=865)	268 (31.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	597 (69.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=934)	448 (48.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	486 (52.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,049)	1,049 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=978)	954 (97.5%)	0 (0.0%)	23 (2.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

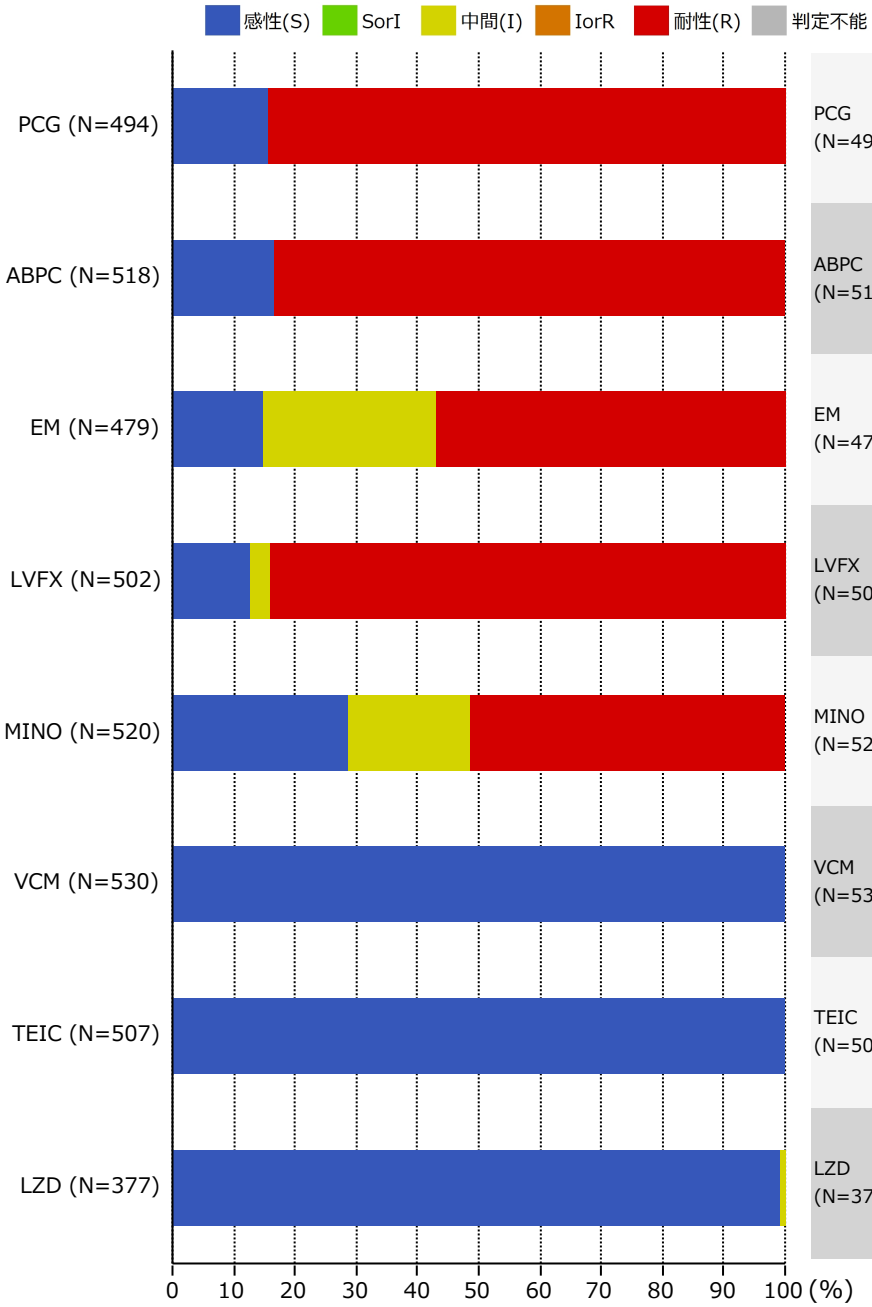


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,417)	1,414 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,449)	1,448 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
EM (N=975)	166 (17.0%)	0 (0.0%)	442 (45.3%)	0 (0.0%)	367 (37.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,480)	1,404 (94.9%)	0 (0.0%)	7 (0.5%)	0 (0.0%)	69 (4.7%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,475)	529 (35.9%)	0 (0.0%)	189 (12.8%)	0 (0.0%)	757 (51.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,524)	1,524 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,402)	1,402 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=494)	77 (15.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	417 (84.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=518)	86 (16.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	432 (83.4%)	0 (0.0%)
EM (N=479)	71 (14.8%)	0 (0.0%)	135 (28.2%)	0 (0.0%)	273 (57.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=502)	64 (12.7%)	0 (0.0%)	16 (3.2%)	0 (0.0%)	422 (84.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=520)	149 (28.7%)	0 (0.0%)	103 (19.8%)	0 (0.0%)	268 (51.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=530)	530 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=507)	507 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=377)	374 (99.2%)	0 (0.0%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †

報告はありませんでした

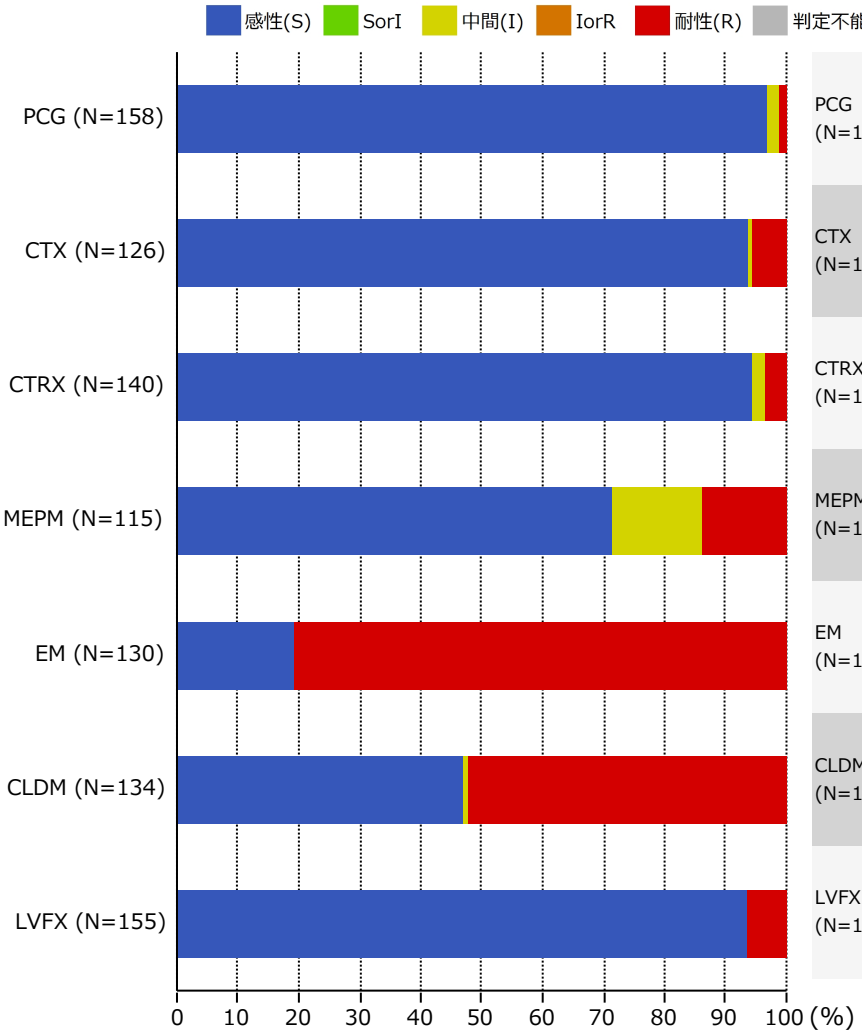
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

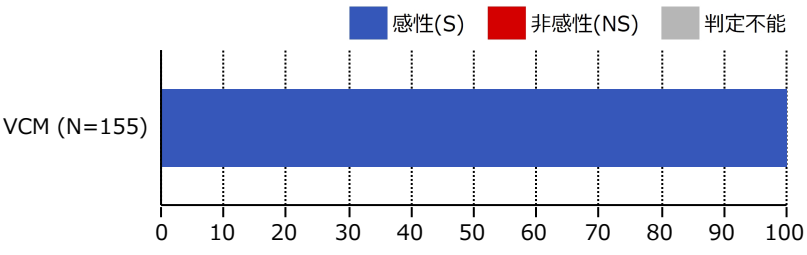
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=158)	153 (96.8%)	0 (0.0%)	3 (1.9%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=126)	118 (93.7%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	7 (5.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=140)	132 (94.3%)	0 (0.0%)	3 (2.1%)	0 (0.0%)	5 (3.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=115)	82 (71.3%)	0 (0.0%)	17 (14.8%)	0 (0.0%)	16 (13.9%)	0 (0.0%)
EM (N=130)	25 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	105 (80.8%)	0 (0.0%)
CLDM (N=134)	63 (47.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	70 (52.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=155)	145 (93.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (6.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=155)	155 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

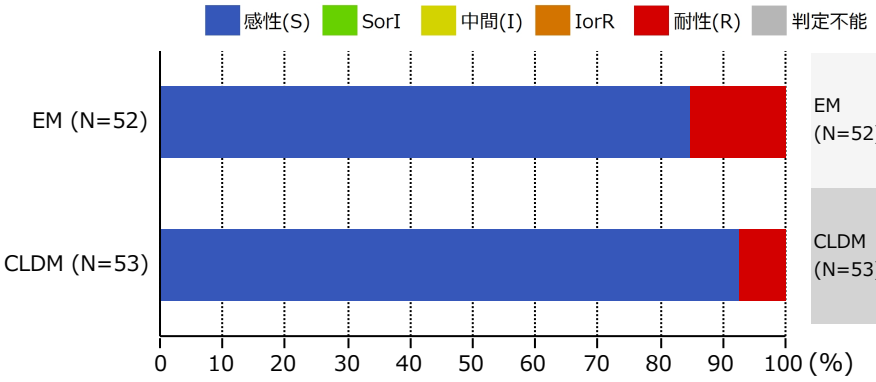
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

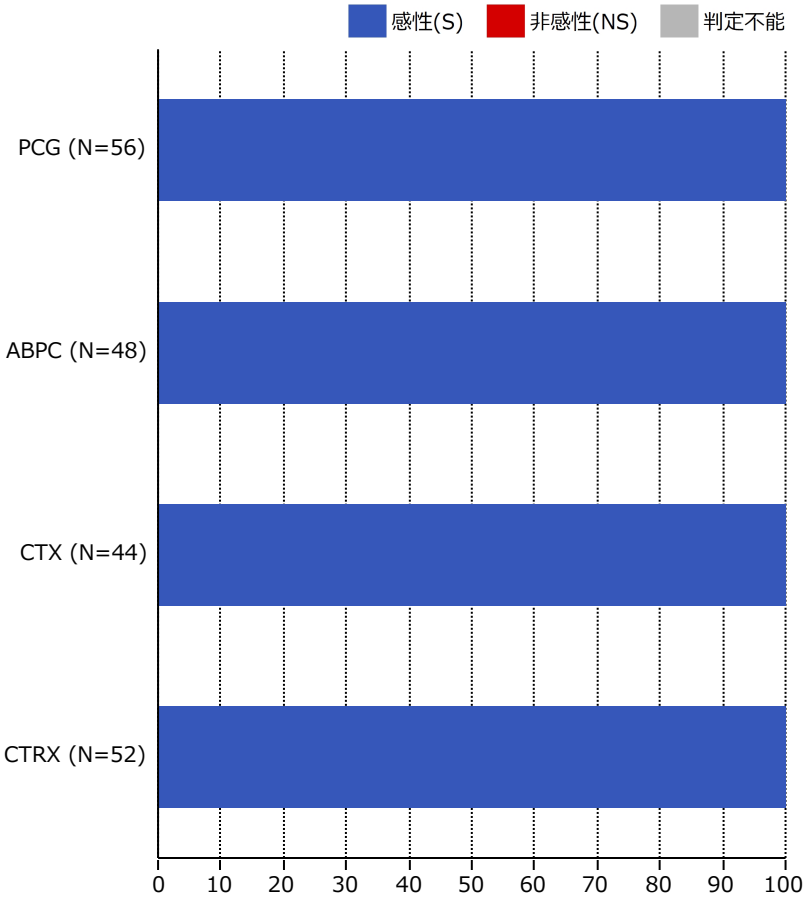
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=52)	44 (84.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (15.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=53)	49 (92.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (7.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=56)	56 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=48)	48 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=44)	44 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=52)	52 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

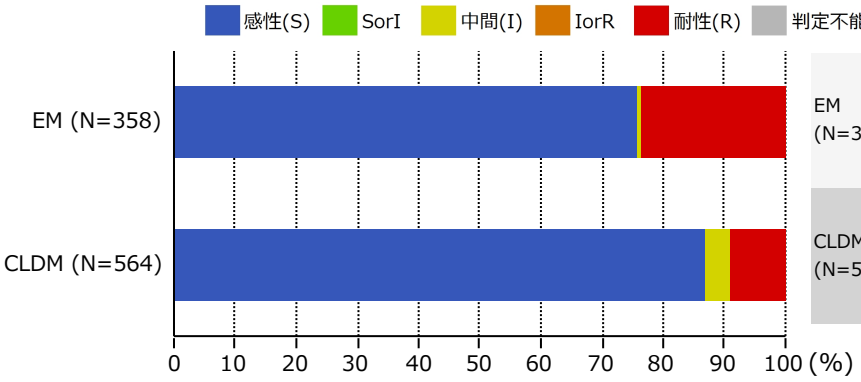
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

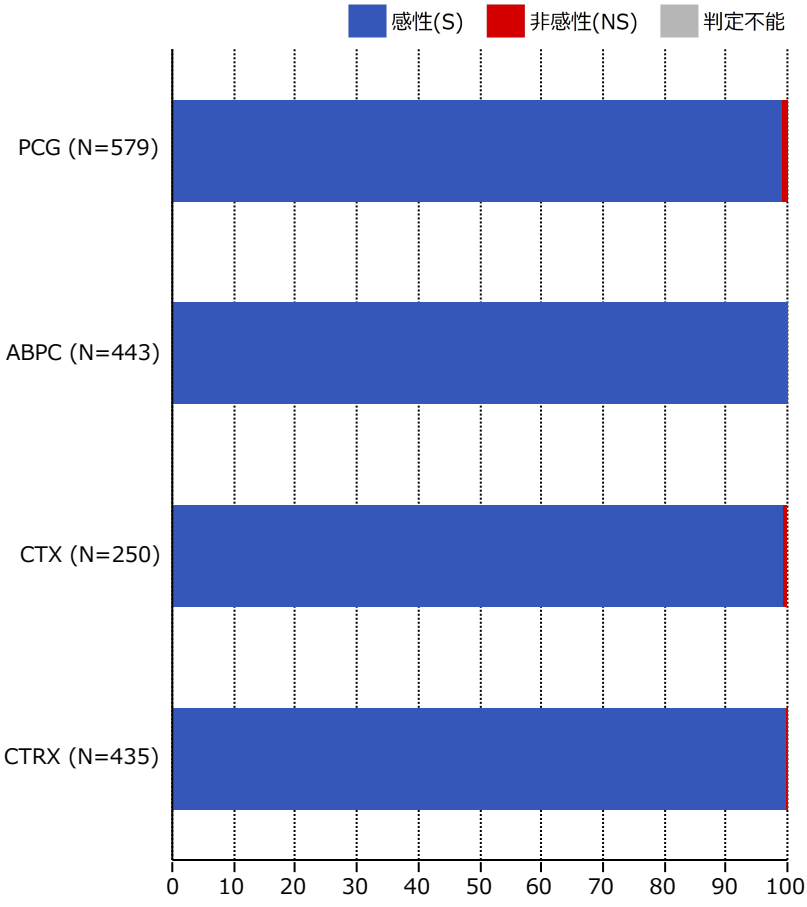
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=358)	271 (75.7%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	85 (23.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=564)	489 (86.7%)	0 (0.0%)	23 (4.1%)	0 (0.0%)	52 (9.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=579)	574 (99.1%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)
ABPC (N=443)	443 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=250)	248 (99.2%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=435)	434 (99.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

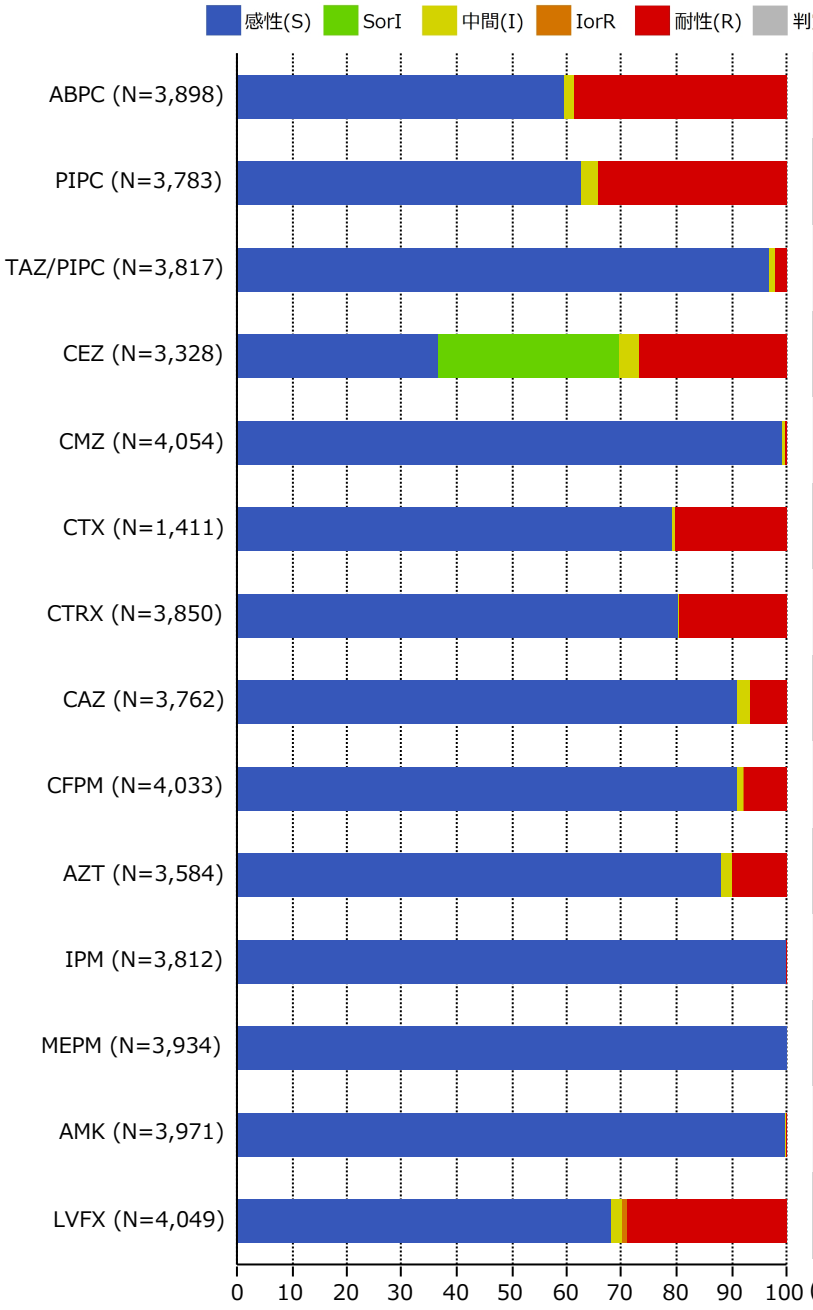
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



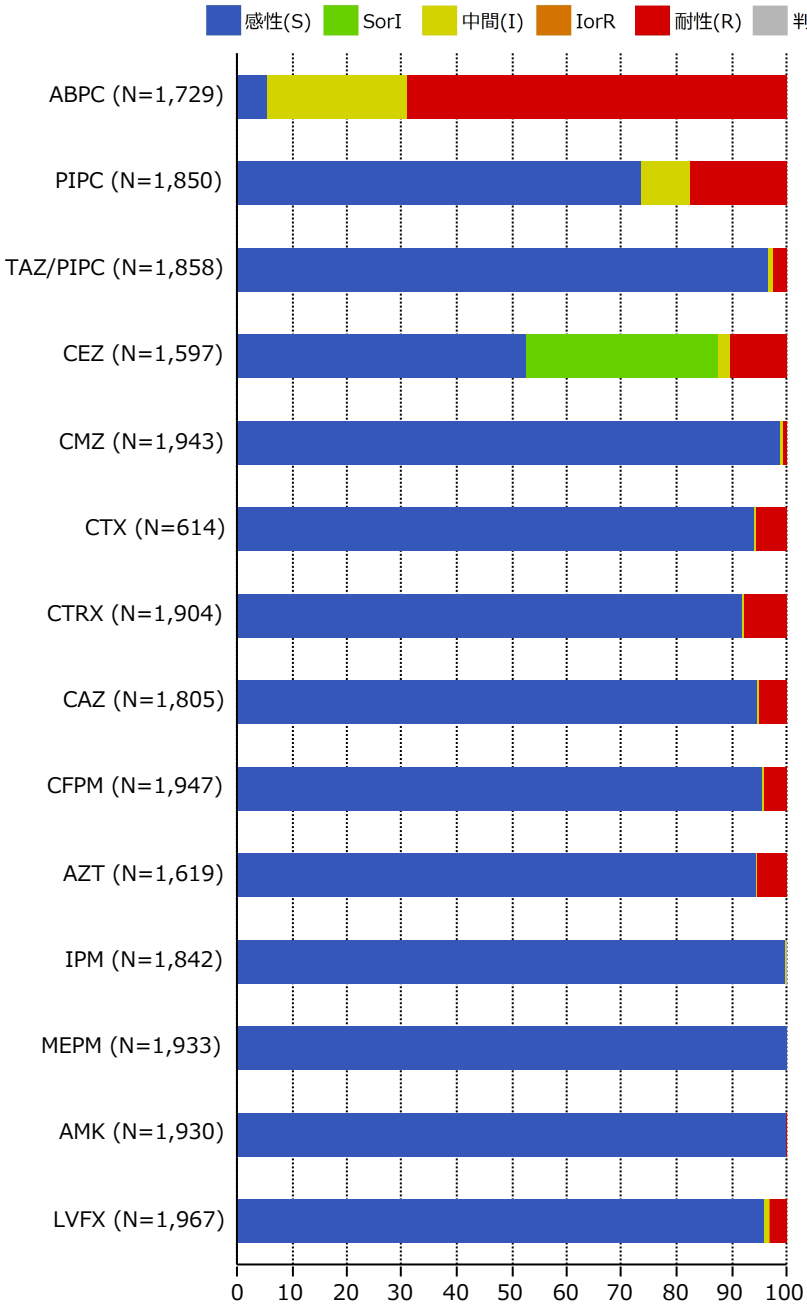
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,898)	2,317 (59.4%)	0 (0.0%)	71 (1.8%)	0 (0.0%)	1,509 (38.7%)	1 (0.0%)
PIPC (N=3,783)	2,373 (62.7%)	0 (0.0%)	108 (2.9%)	0 (0.0%)	1,302 (34.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,817)	3,692 (96.7%)	0 (0.0%)	44 (1.2%)	0 (0.0%)	81 (2.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,328)	1,217 (36.6%)	1,096 (32.9%)	119 (3.6%)	0 (0.0%)	896 (26.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=4,054)	4,017 (99.1%)	0 (0.0%)	23 (0.6%)	0 (0.0%)	14 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,411)	1,115 (79.0%)	1 (0.1%)	8 (0.6%)	0 (0.0%)	287 (20.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=3,850)	3,083 (80.1%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	0 (0.0%)	760 (19.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,762)	3,421 (90.9%)	0 (0.0%)	90 (2.4%)	0 (0.0%)	251 (6.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=4,033)	3,665 (90.9%)	0 (0.0%)	45 (1.1%)	11 (0.3%)	312 (7.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=3,584)	3,154 (88.0%)	0 (0.0%)	73 (2.0%)	0 (0.0%)	357 (10.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,812)	3,803 (99.8%)	1 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,934)	3,933 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,971)	3,960 (99.7%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=4,049)	2,751 (67.9%)	0 (0.0%)	83 (2.0%)	35 (0.9%)	1,180 (29.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

JANIS

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,729)	96 (5.6%)	0 (0.0%)	438 (25.3%)	0 (0.0%)	1,195 (69.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,850)	1,357 (73.4%)	0 (0.0%)	167 (9.0%)	0 (0.0%)	326 (17.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,858)	1,792 (96.4%)	0 (0.0%)	19 (1.0%)	0 (0.0%)	47 (2.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,597)	840 (52.6%)	557 (34.9%)	34 (2.1%)	0 (0.0%)	166 (10.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,943)	1,920 (98.8%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	14 (0.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=614)	577 (94.0%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	34 (5.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,904)	1,751 (92.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	148 (7.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,805)	1,706 (94.5%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	90 (5.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,947)	1,860 (95.5%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)	79 (4.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,619)	1,528 (94.4%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	87 (5.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,842)	1,834 (99.6%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)
MEPM (N=1,933)	1,933 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,930)	1,929 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,967)	1,888 (96.0%)	0 (0.0%)	17 (0.9%)	1 (0.1%)	61 (3.1%)	0 (0.0%)

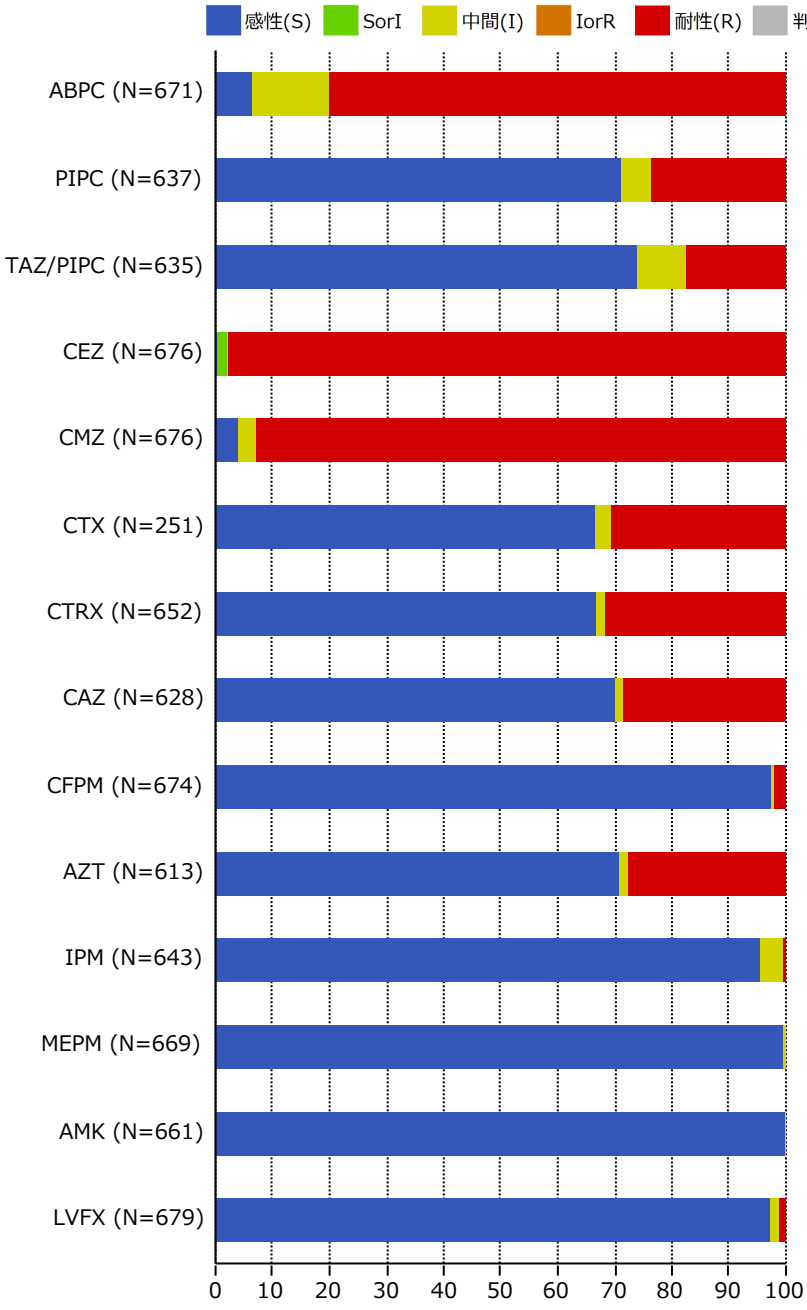
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

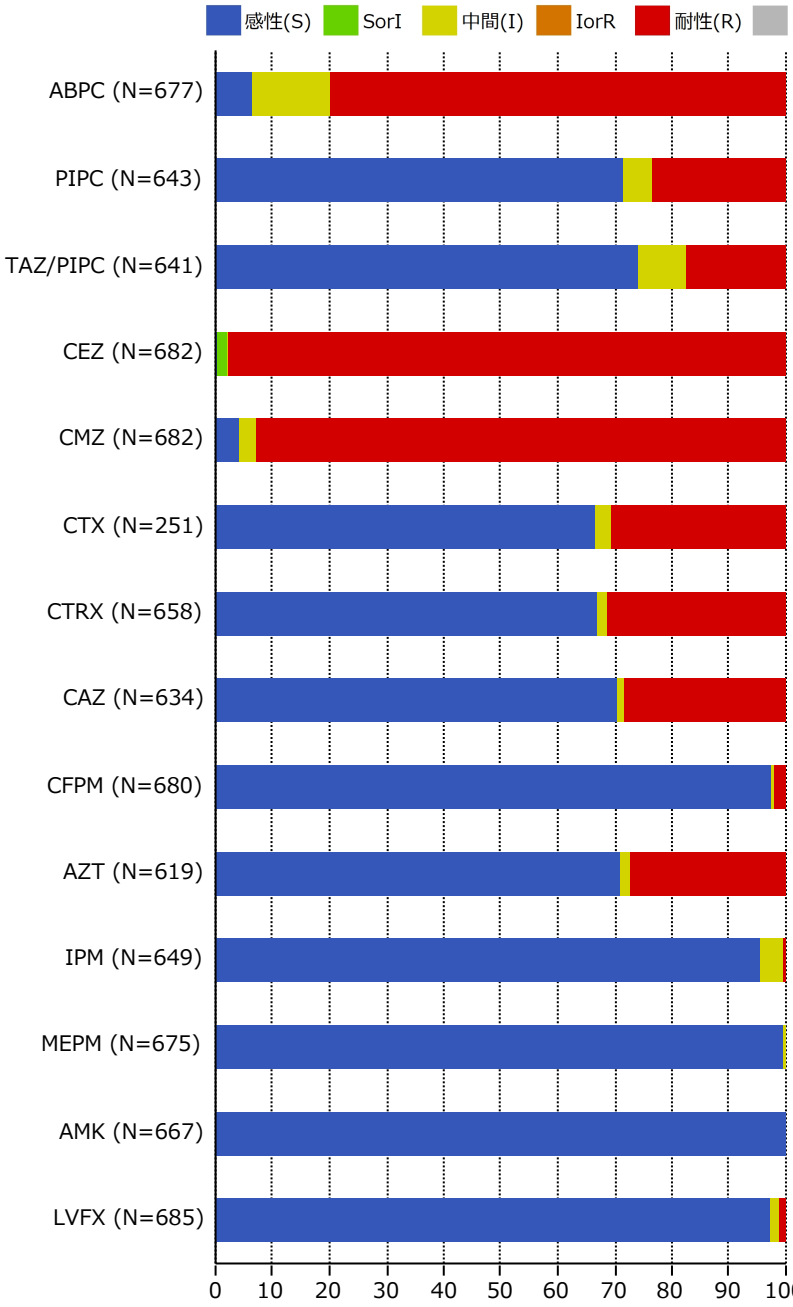


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=671)	43 (6.4%)	0 (0.0%)	91 (13.6%)	0 (0.0%)	537 (80.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=637)	453 (71.1%)	0 (0.0%)	33 (5.2%)	0 (0.0%)	151 (23.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=635)	469 (73.9%)	0 (0.0%)	54 (8.5%)	0 (0.0%)	112 (17.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=676)	3 (0.4%)	11 (1.6%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	660 (97.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=676)	28 (4.1%)	0 (0.0%)	20 (3.0%)	0 (0.0%)	628 (92.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=251)	167 (66.5%)	0 (0.0%)	7 (2.8%)	0 (0.0%)	77 (30.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=652)	434 (66.6%)	0 (0.0%)	11 (1.7%)	0 (0.0%)	207 (31.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=628)	440 (70.1%)	0 (0.0%)	8 (1.3%)	0 (0.0%)	180 (28.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=674)	656 (97.3%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	14 (2.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=613)	433 (70.6%)	0 (0.0%)	10 (1.6%)	0 (0.0%)	170 (27.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=643)	614 (95.5%)	0 (0.0%)	25 (3.9%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=669)	665 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=661)	660 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=679)	660 (97.2%)	0 (0.0%)	10 (1.5%)	0 (0.0%)	9 (1.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=677)	44 (6.5%)	0 (0.0%)	93 (13.7%)	0 (0.0%)	540 (79.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=643)	459 (71.4%)	0 (0.0%)	33 (5.1%)	0 (0.0%)	151 (23.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=641)	475 (74.1%)	0 (0.0%)	54 (8.4%)	0 (0.0%)	112 (17.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=682)	3 (0.4%)	11 (1.6%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	666 (97.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=682)	28 (4.1%)	0 (0.0%)	21 (3.1%)	0 (0.0%)	633 (92.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=251)	167 (66.5%)	0 (0.0%)	7 (2.8%)	0 (0.0%)	77 (30.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=658)	440 (66.9%)	0 (0.0%)	11 (1.7%)	0 (0.0%)	207 (31.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=634)	446 (70.3%)	0 (0.0%)	8 (1.3%)	0 (0.0%)	180 (28.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=680)	662 (97.4%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	14 (2.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=619)	439 (70.9%)	0 (0.0%)	10 (1.6%)	0 (0.0%)	170 (27.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=649)	620 (95.5%)	0 (0.0%)	25 (3.9%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=675)	671 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=667)	666 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=685)	666 (97.2%)	0 (0.0%)	10 (1.5%)	0 (0.0%)	9 (1.3%)	0 (0.0%)

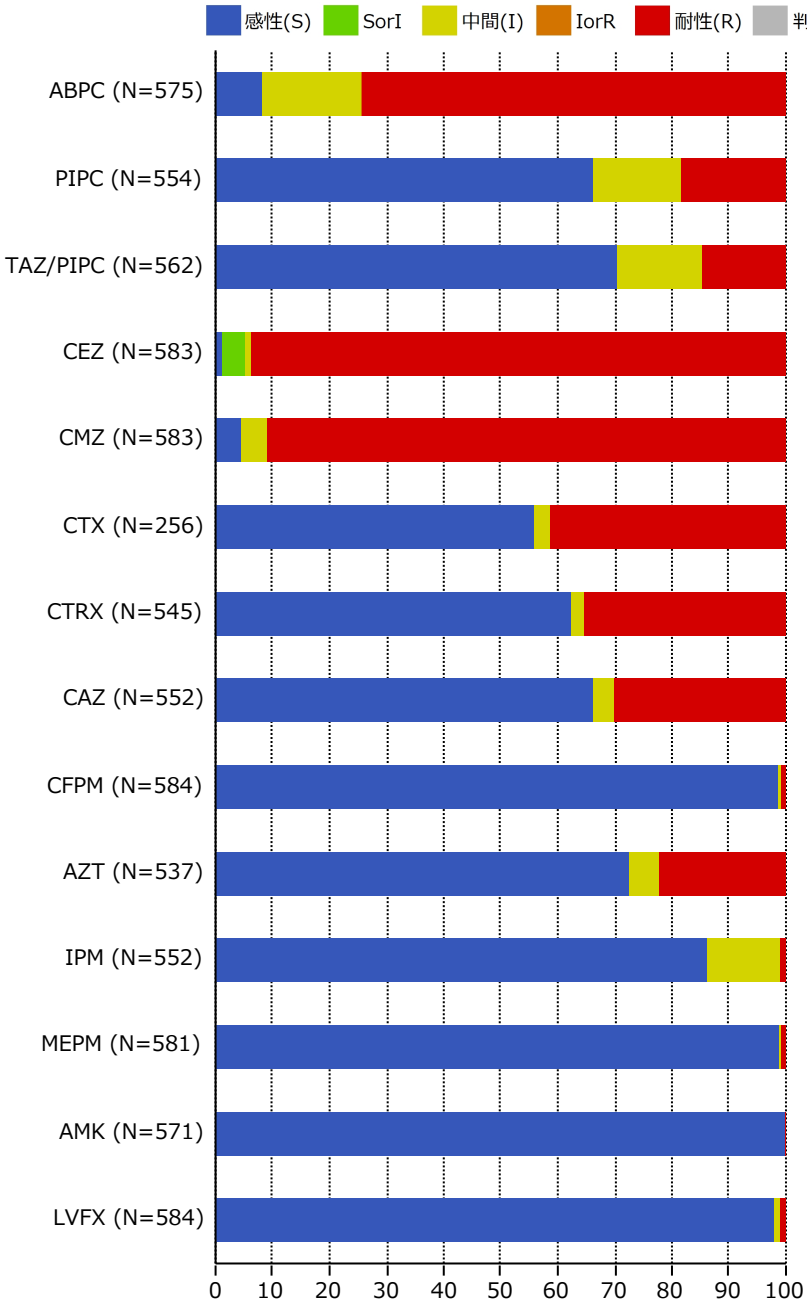
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †

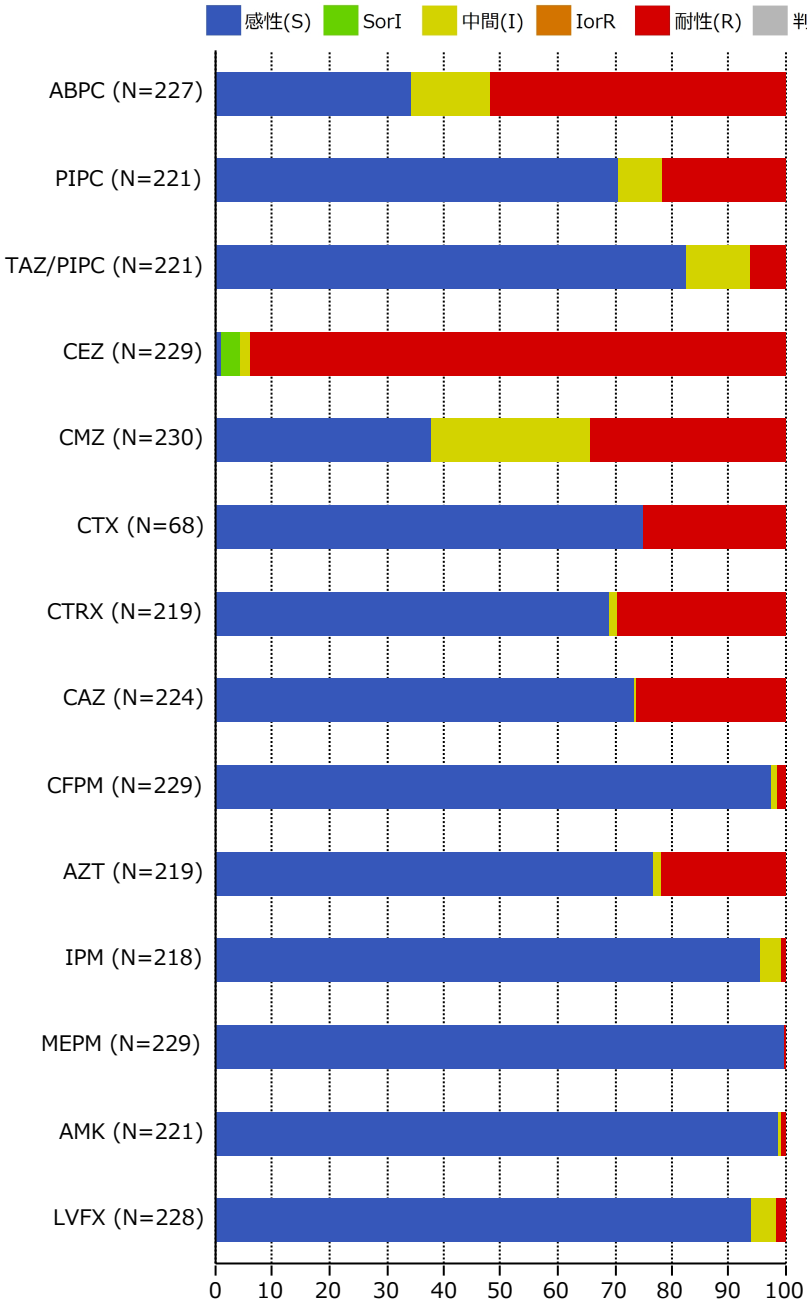


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=575)	48 (8.3%)	0 (0.0%)	99 (17.2%)	1 (0.2%)	427 (74.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=554)	366 (66.1%)	0 (0.0%)	86 (15.5%)	0 (0.0%)	102 (18.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=562)	396 (70.5%)	0 (0.0%)	83 (14.8%)	0 (0.0%)	83 (14.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=583)	7 (1.2%)	23 (3.9%)	7 (1.2%)	0 (0.0%)	546 (93.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=583)	26 (4.5%)	0 (0.0%)	27 (4.6%)	0 (0.0%)	530 (90.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=256)	143 (55.9%)	0 (0.0%)	7 (2.7%)	0 (0.0%)	106 (41.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=545)	340 (62.4%)	0 (0.0%)	12 (2.2%)	0 (0.0%)	193 (35.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=552)	365 (66.1%)	0 (0.0%)	21 (3.8%)	0 (0.0%)	166 (30.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=584)	576 (98.6%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=537)	389 (72.4%)	0 (0.0%)	29 (5.4%)	0 (0.0%)	119 (22.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=552)	476 (86.2%)	0 (0.0%)	70 (12.7%)	0 (0.0%)	6 (1.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=581)	574 (98.8%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)
AMK (N=571)	570 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=584)	572 (97.9%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)	7 (1.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †

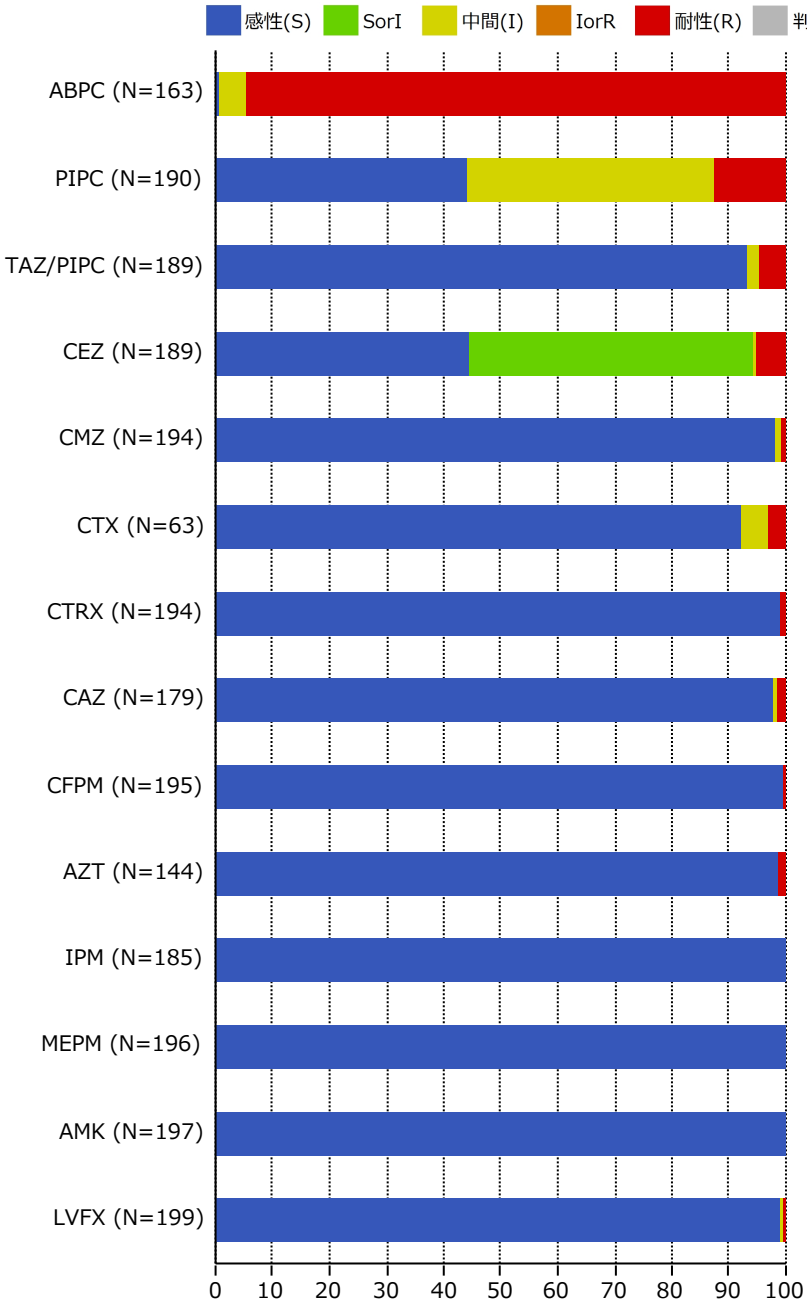


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=227)	78 (34.4%)	0 (0.0%)	31 (13.7%)	0 (0.0%)	118 (52.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=221)	156 (70.6%)	0 (0.0%)	17 (7.7%)	0 (0.0%)	48 (21.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=221)	182 (82.4%)	0 (0.0%)	25 (11.3%)	0 (0.0%)	14 (6.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=229)	2 (0.9%)	8 (3.5%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)	215 (93.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=230)	87 (37.8%)	0 (0.0%)	64 (27.8%)	0 (0.0%)	79 (34.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=68)	51 (75.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (25.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=219)	151 (68.9%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	65 (29.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=224)	164 (73.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	59 (26.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=229)	223 (97.4%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=219)	168 (76.7%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	48 (21.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=218)	208 (95.4%)	0 (0.0%)	8 (3.7%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=229)	228 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=221)	218 (98.6%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=228)	214 (93.9%)	0 (0.0%)	10 (4.4%)	0 (0.0%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

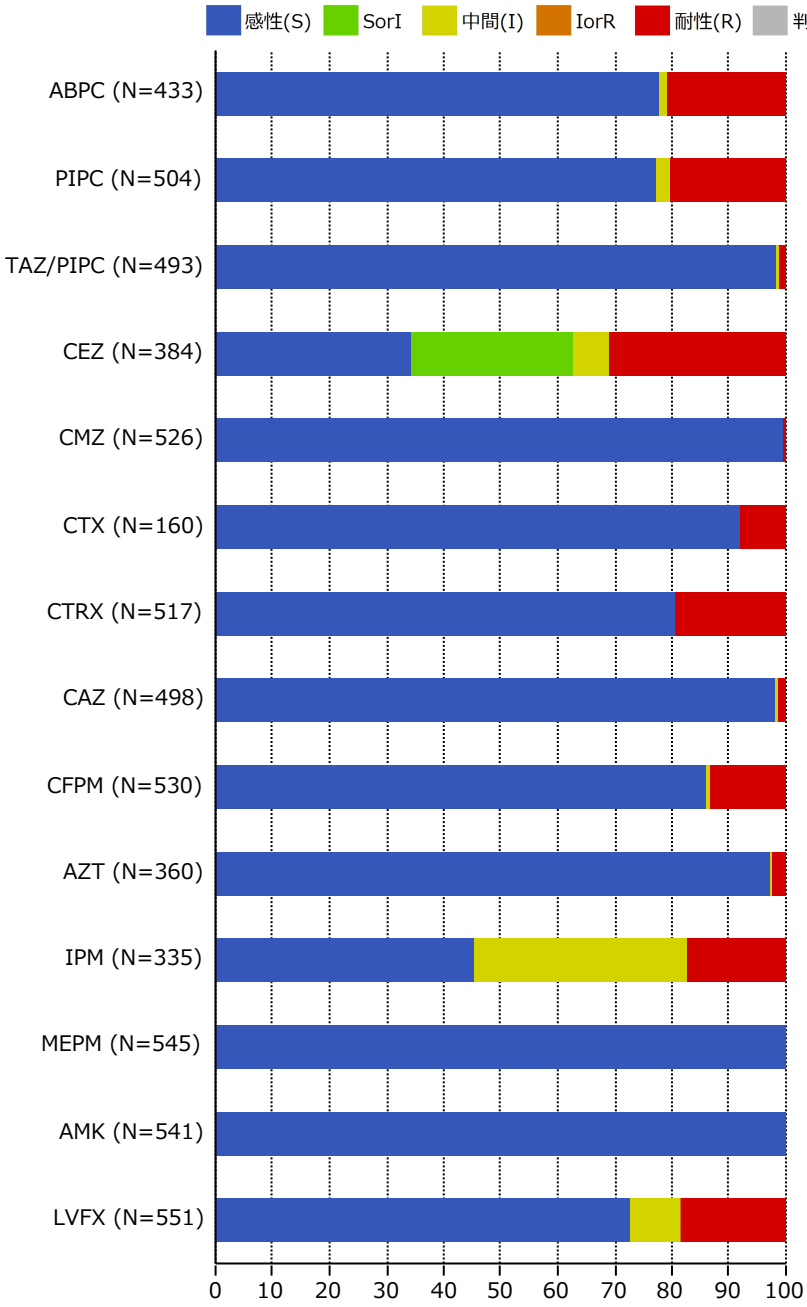


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=163)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	8 (4.9%)	0 (0.0%)	154 (94.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=190)	84 (44.2%)	0 (0.0%)	82 (43.2%)	0 (0.0%)	24 (12.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=189)	176 (93.1%)	0 (0.0%)	4 (2.1%)	0 (0.0%)	9 (4.8%)	0 (0.0%)
CEZ (N=189)	84 (44.4%)	94 (49.7%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	10 (5.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=194)	190 (97.9%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=63)	58 (92.1%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=194)	192 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=179)	175 (97.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=195)	194 (99.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=144)	142 (98.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=185)	185 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=196)	196 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=197)	197 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=199)	197 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=433)	337 (77.8%)	0 (0.0%)	6 (1.4%)	0 (0.0%)	90 (20.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=504)	389 (77.2%)	0 (0.0%)	12 (2.4%)	0 (0.0%)	103 (20.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=493)	484 (98.2%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	6 (1.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=384)	132 (34.4%)	109 (28.4%)	24 (6.3%)	0 (0.0%)	119 (31.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=526)	523 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=160)	147 (91.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (8.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=517)	416 (80.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	101 (19.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=498)	488 (98.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	7 (1.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=530)	456 (86.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	71 (13.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=360)	350 (97.2%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	9 (2.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=335)	152 (45.4%)	0 (0.0%)	125 (37.3%)	0 (0.0%)	58 (17.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=545)	545 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=541)	541 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=551)	400 (72.6%)	0 (0.0%)	48 (8.7%)	1 (0.2%)	102 (18.5%)	0 (0.0%)

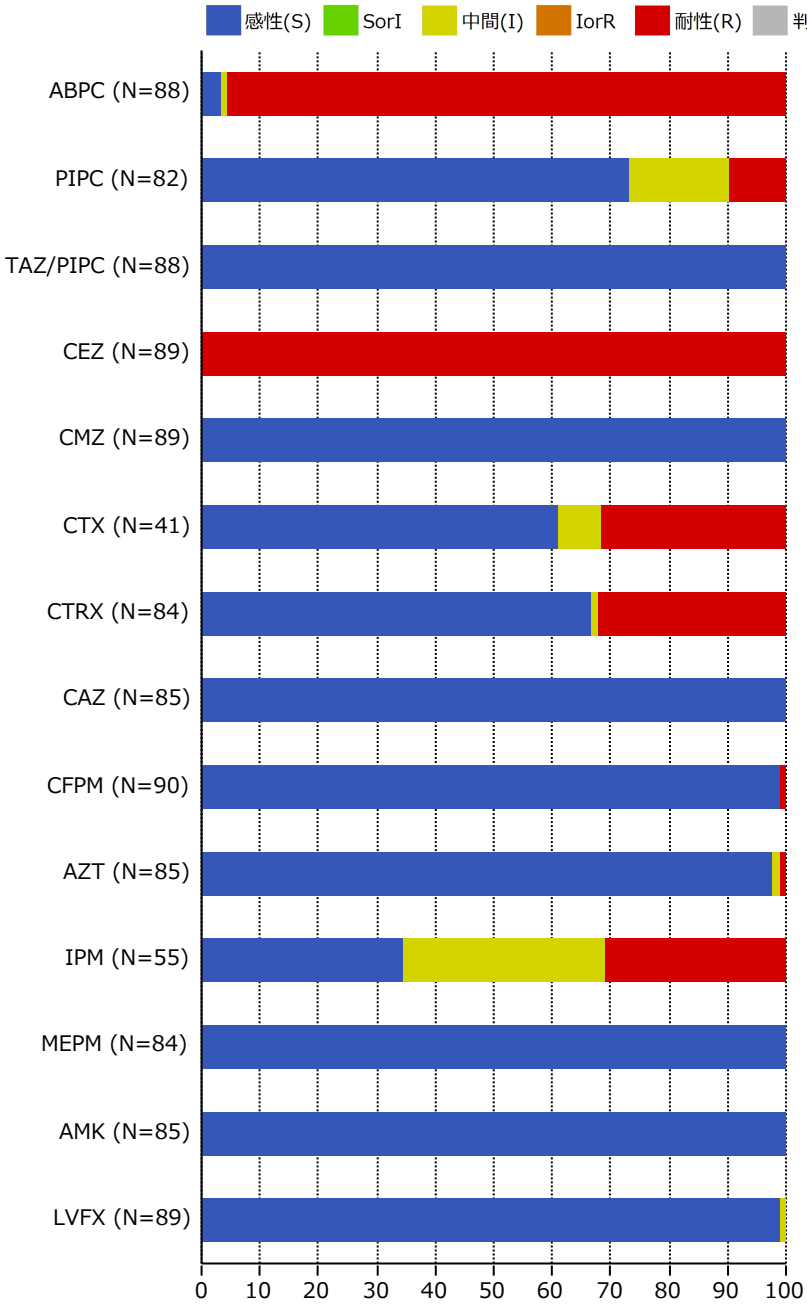
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=88)	3 (3.4%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	84 (95.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=82)	60 (73.2%)	0 (0.0%)	14 (17.1%)	0 (0.0%)	8 (9.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=88)	88 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=89)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	89 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=89)	89 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=41)	25 (61.0%)	0 (0.0%)	3 (7.3%)	0 (0.0%)	13 (31.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=84)	56 (66.7%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	27 (32.1%)	0 (0.0%)
CAZ (N=85)	85 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=90)	89 (98.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=85)	83 (97.6%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (1.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=55)	19 (34.5%)	0 (0.0%)	19 (34.5%)	0 (0.0%)	17 (30.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=84)	84 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=85)	85 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=89)	88 (98.9%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

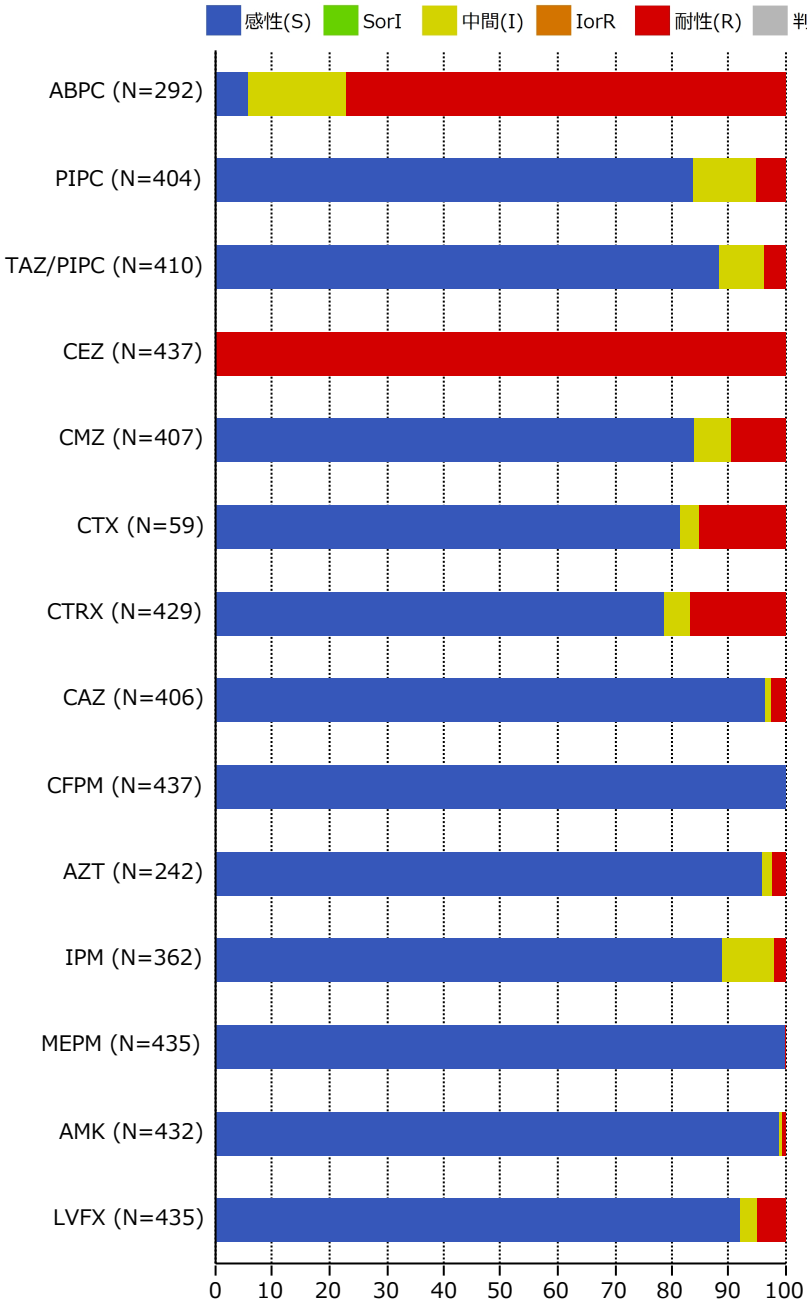
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=292)	17 (5.8%)	0 (0.0%)	50 (17.1%)	0 (0.0%)	225 (77.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=404)	338 (83.7%)	0 (0.0%)	44 (10.9%)	0 (0.0%)	22 (5.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=410)	362 (88.3%)	0 (0.0%)	32 (7.8%)	0 (0.0%)	16 (3.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=437)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	437 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=407)	341 (83.8%)	0 (0.0%)	27 (6.6%)	0 (0.0%)	39 (9.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=59)	48 (81.4%)	0 (0.0%)	2 (3.4%)	0 (0.0%)	9 (15.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=429)	337 (78.6%)	0 (0.0%)	19 (4.4%)	0 (0.0%)	73 (17.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=406)	391 (96.3%)	0 (0.0%)	4 (1.0%)	0 (0.0%)	11 (2.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=437)	437 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=242)	232 (95.9%)	0 (0.0%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)	6 (2.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=362)	321 (88.7%)	0 (0.0%)	33 (9.1%)	0 (0.0%)	8 (2.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=435)	434 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=432)	427 (98.8%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=435)	400 (92.0%)	0 (0.0%)	13 (3.0%)	0 (0.0%)	22 (5.1%)	0 (0.0%)

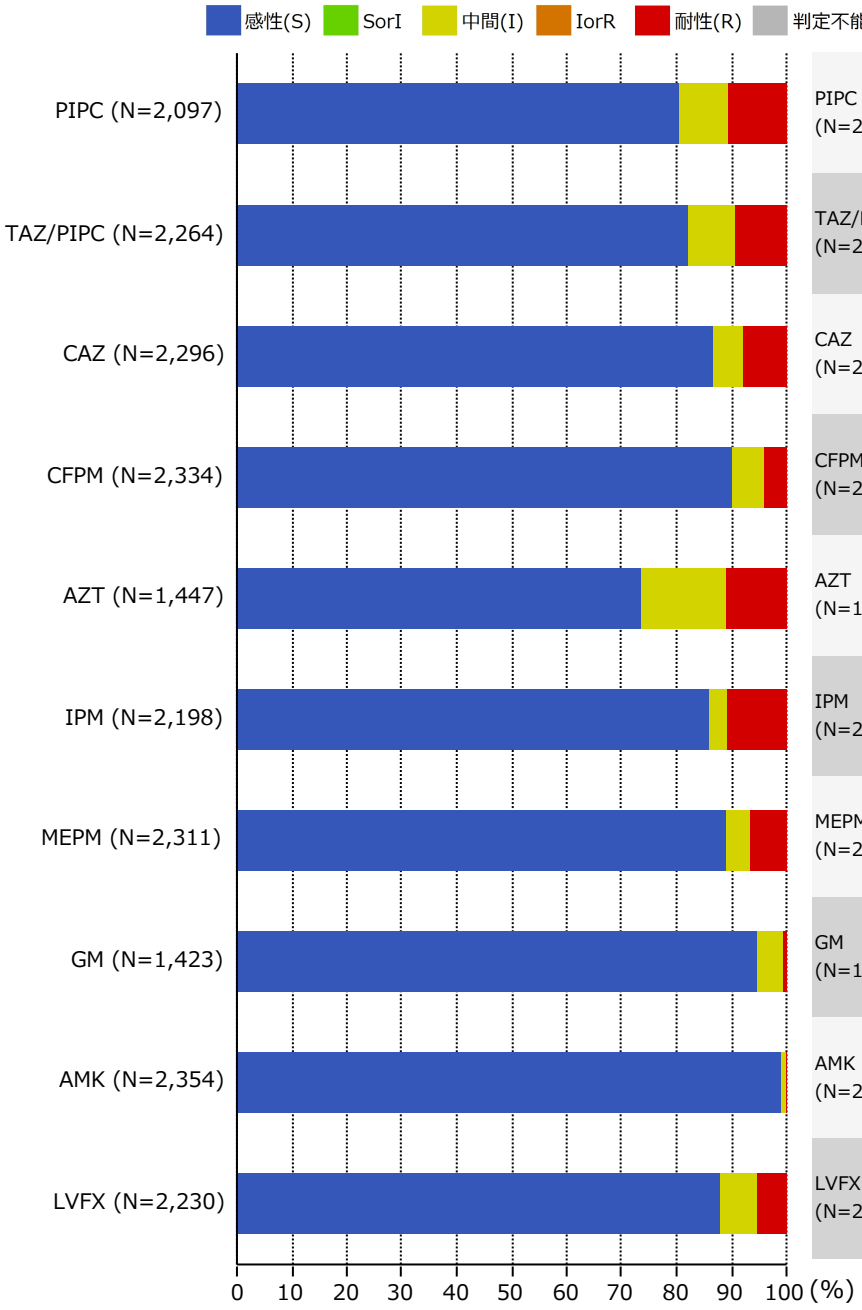
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=2,097)	1,684 (80.3%)	0 (0.0%)	190 (9.1%)	0 (0.0%)	223 (10.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,264)	1,855 (81.9%)	0 (0.0%)	198 (8.7%)	0 (0.0%)	211 (9.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=2,296)	1,987 (86.5%)	0 (0.0%)	127 (5.5%)	0 (0.0%)	182 (7.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,334)	2,100 (90.0%)	0 (0.0%)	139 (6.0%)	0 (0.0%)	95 (4.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,447)	1,064 (73.5%)	0 (0.0%)	223 (15.4%)	0 (0.0%)	160 (11.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,198)	1,889 (85.9%)	0 (0.0%)	70 (3.2%)	0 (0.0%)	239 (10.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=2,311)	2,056 (89.0%)	0 (0.0%)	100 (4.3%)	0 (0.0%)	155 (6.7%)	0 (0.0%)
GM (N=1,423)	1,345 (94.5%)	0 (0.0%)	66 (4.6%)	0 (0.0%)	12 (0.8%)	0 (0.0%)
AMK (N=2,354)	2,327 (98.9%)	0 (0.0%)	24 (1.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,230)	1,960 (87.9%)	0 (0.0%)	150 (6.7%)	0 (0.0%)	120 (5.4%)	0 (0.0%)

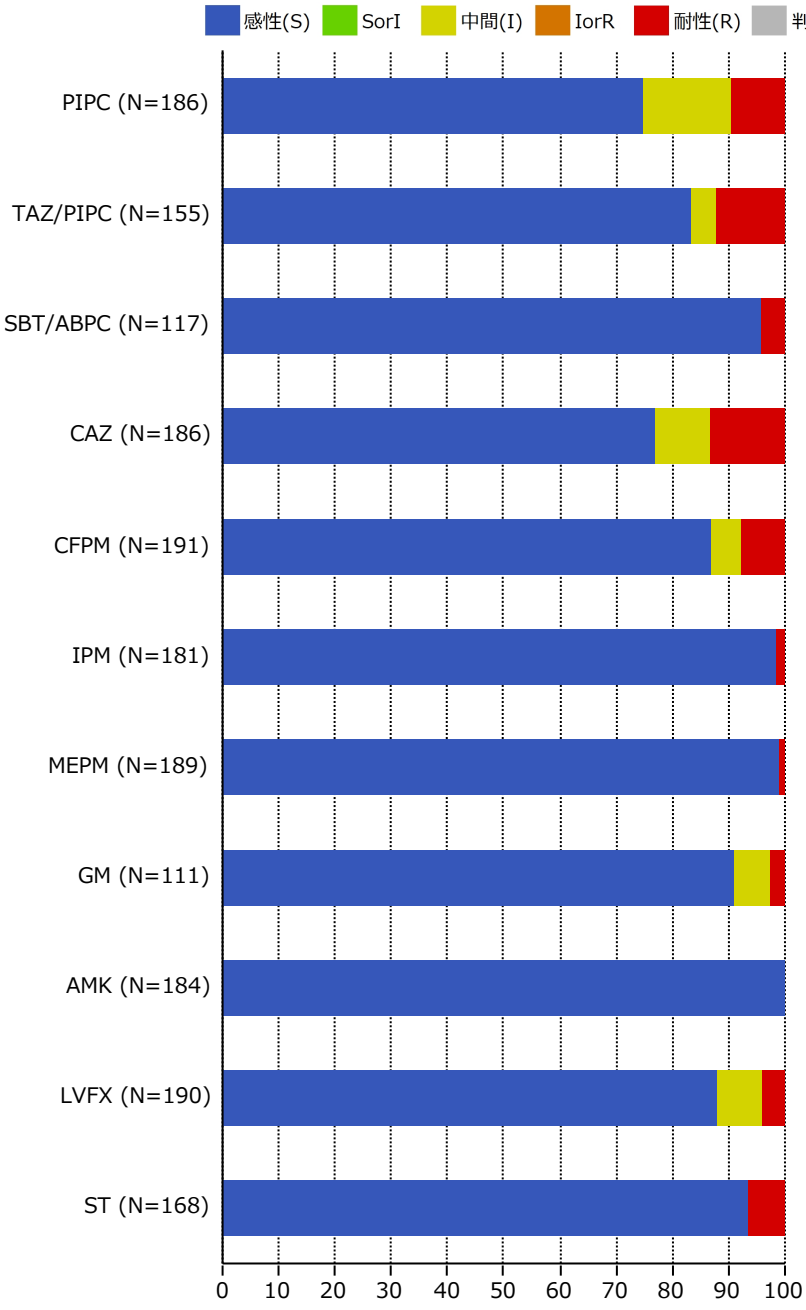
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=186)	139 (74.7%)	0 (0.0%)	29 (15.6%)	0 (0.0%)	18 (9.7%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=155)	129 (83.2%)	0 (0.0%)	7 (4.5%)	0 (0.0%)	19 (12.3%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=117)	112 (95.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (4.3%)	0 (0.0%)
CAZ (N=186)	143 (76.9%)	0 (0.0%)	18 (9.7%)	0 (0.0%)	25 (13.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=191)	166 (86.9%)	0 (0.0%)	10 (5.2%)	0 (0.0%)	15 (7.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=181)	178 (98.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=189)	187 (98.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)
GM (N=111)	101 (91.0%)	0 (0.0%)	7 (6.3%)	0 (0.0%)	3 (2.7%)	0 (0.0%)
AMK (N=184)	184 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=190)	167 (87.9%)	0 (0.0%)	15 (7.9%)	0 (0.0%)	8 (4.2%)	0 (0.0%)
ST (N=168)	157 (93.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (6.5%)	0 (0.0%)

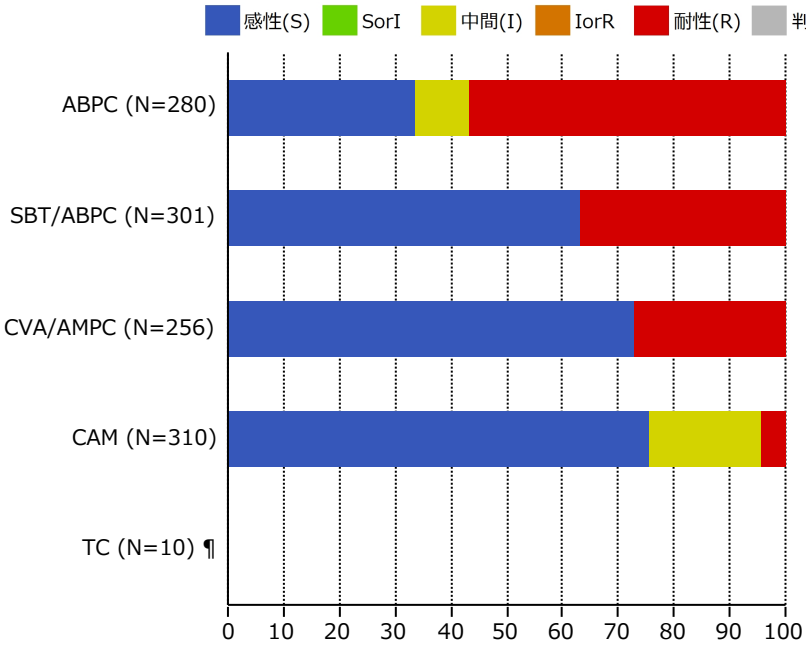
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

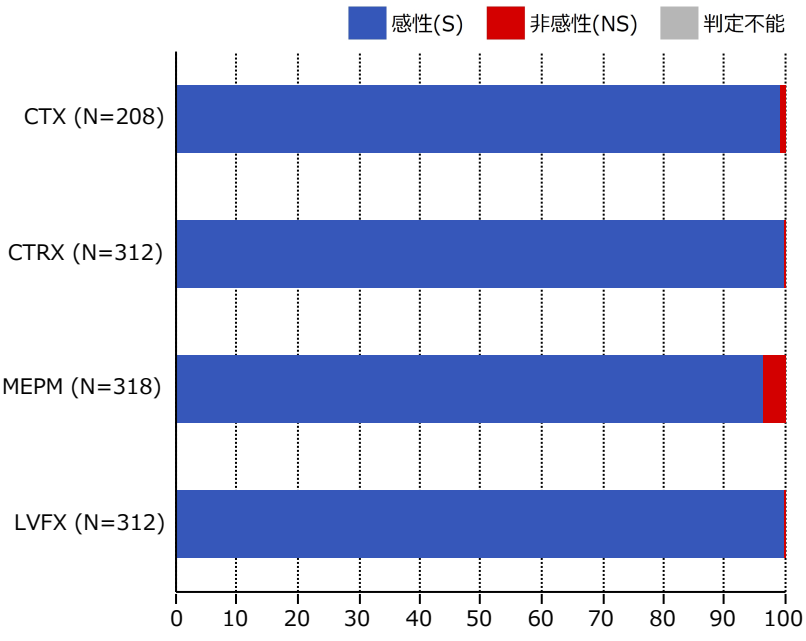
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=280)	94 (33.6%)	0 (0.0%)	27 (9.6%)	0 (0.0%)	159 (56.8%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=301)	190 (63.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	111 (36.9%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=256)	186 (72.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	70 (27.3%)	0 (0.0%)
CAM (N=310)	234 (75.5%)	0 (0.0%)	62 (20.0%)	0 (0.0%)	14 (4.5%)	0 (0.0%)
TC (N=10) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=208)	206 (99.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=312)	311 (99.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=318)	306 (96.2%)	12 (3.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=312)	311 (99.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

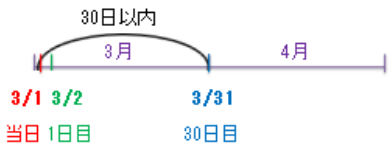
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

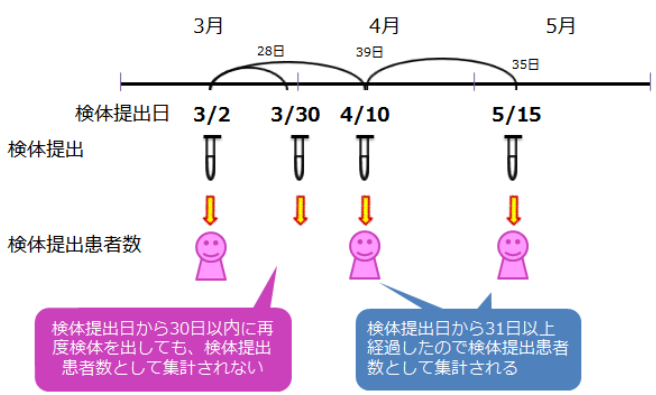
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

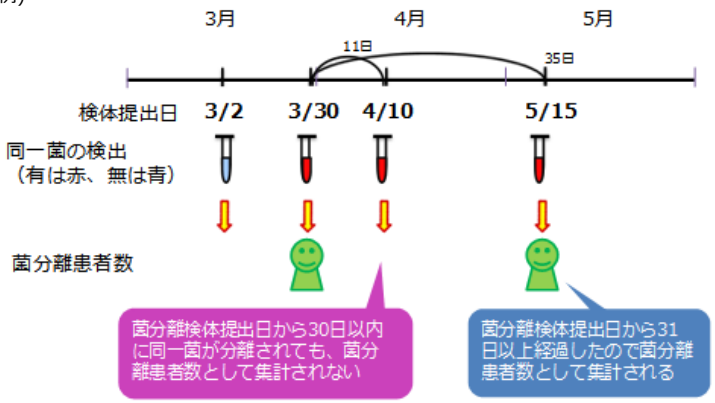
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

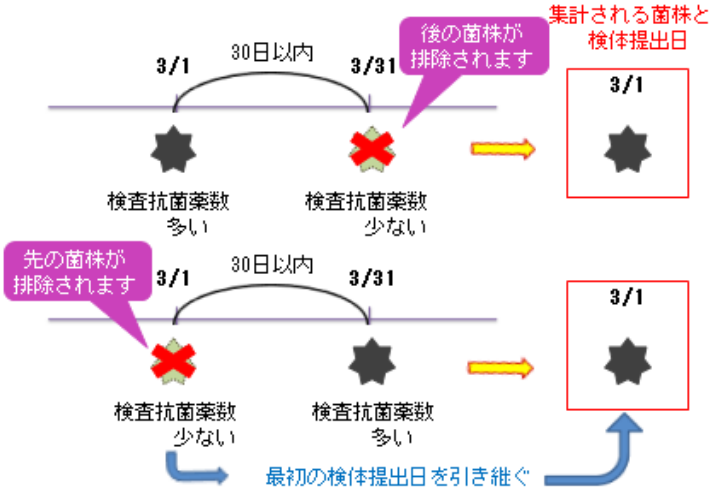
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

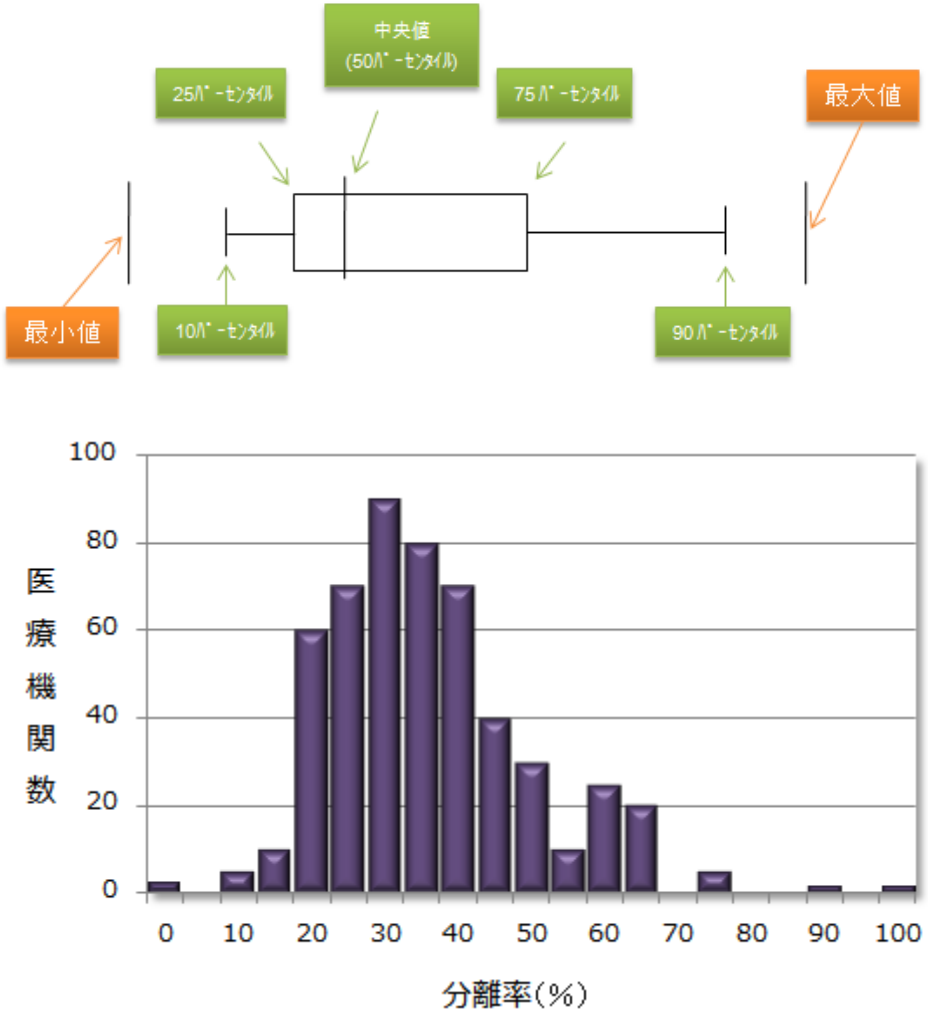
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

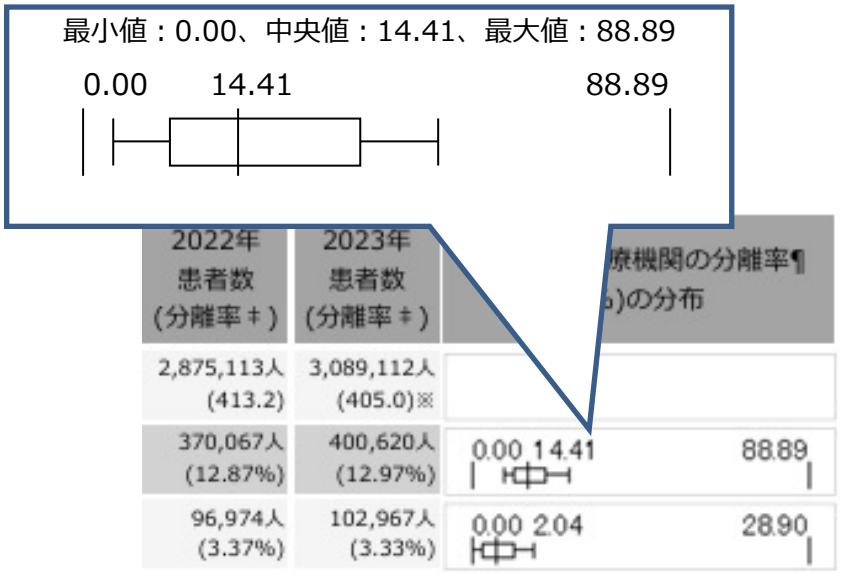
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

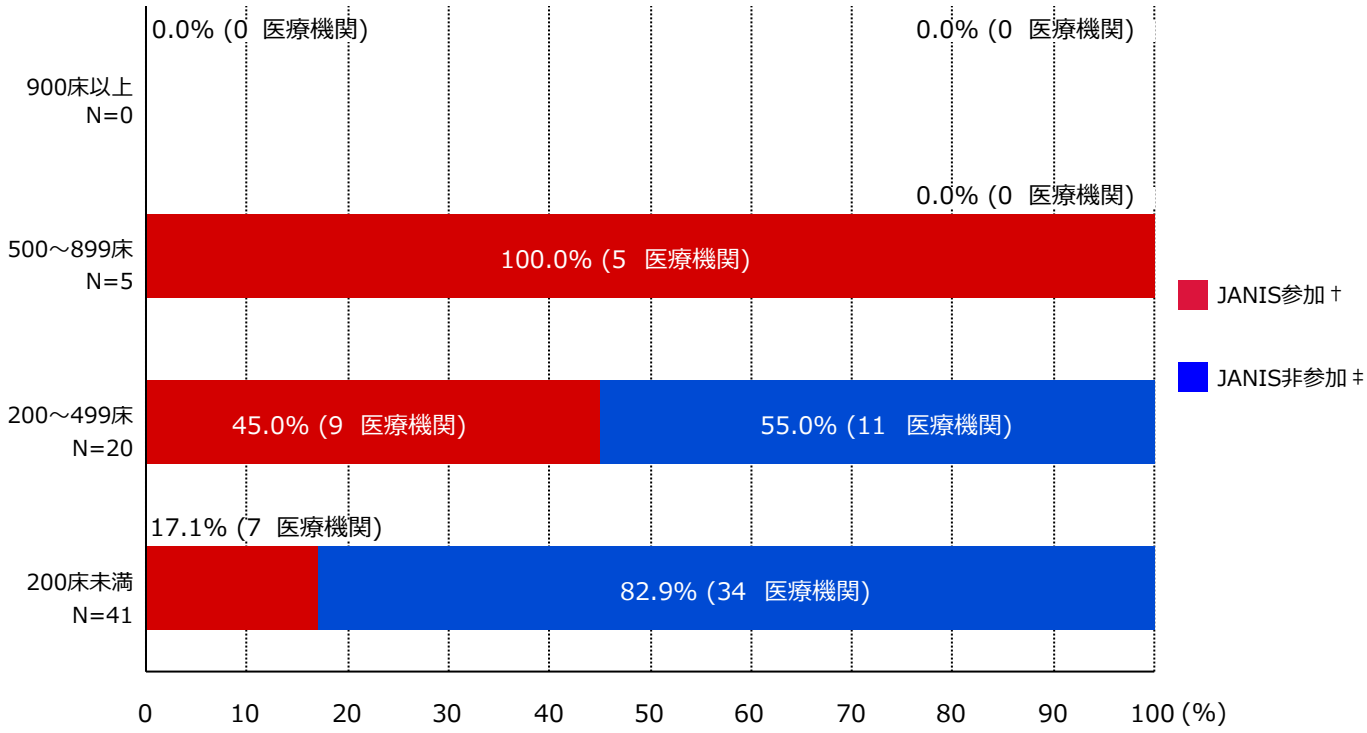
2.　公開情報の箱ひげ図



(山形県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(21医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (0.0%)
500～899床	5	5 (100.0%)
200～499床	20	9 (45.0%)
200床未満	41	7 (17.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	66	21 (31.8%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

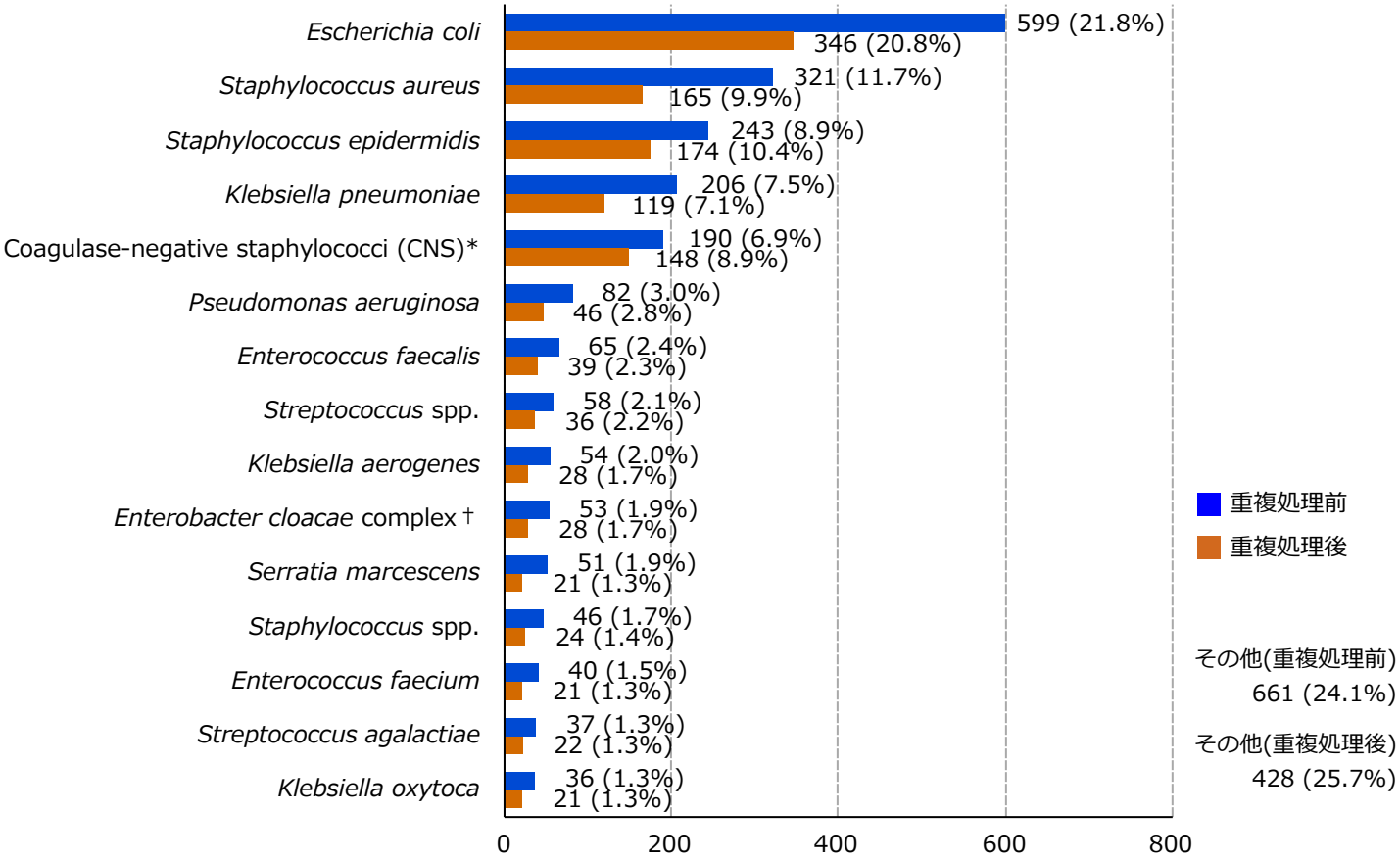
検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	21	16,219	11,069	11,762	8,482	20,309	16,428
尿検体	21	8,754	7,103	6,114	5,219	9,995	9,022
便検体	21	3,660	3,077	1,528	1,398	2,296	2,165
血液検体	21	16,407	7,899	2,390	1,370	2,742	1,666
髄液検体	11	479	388	20	19	26	25
その他	20	10,098	6,228	4,703	3,397	9,036	7,196
合計	21	55,617	35,764	26,517	19,885	44,404	36,502

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

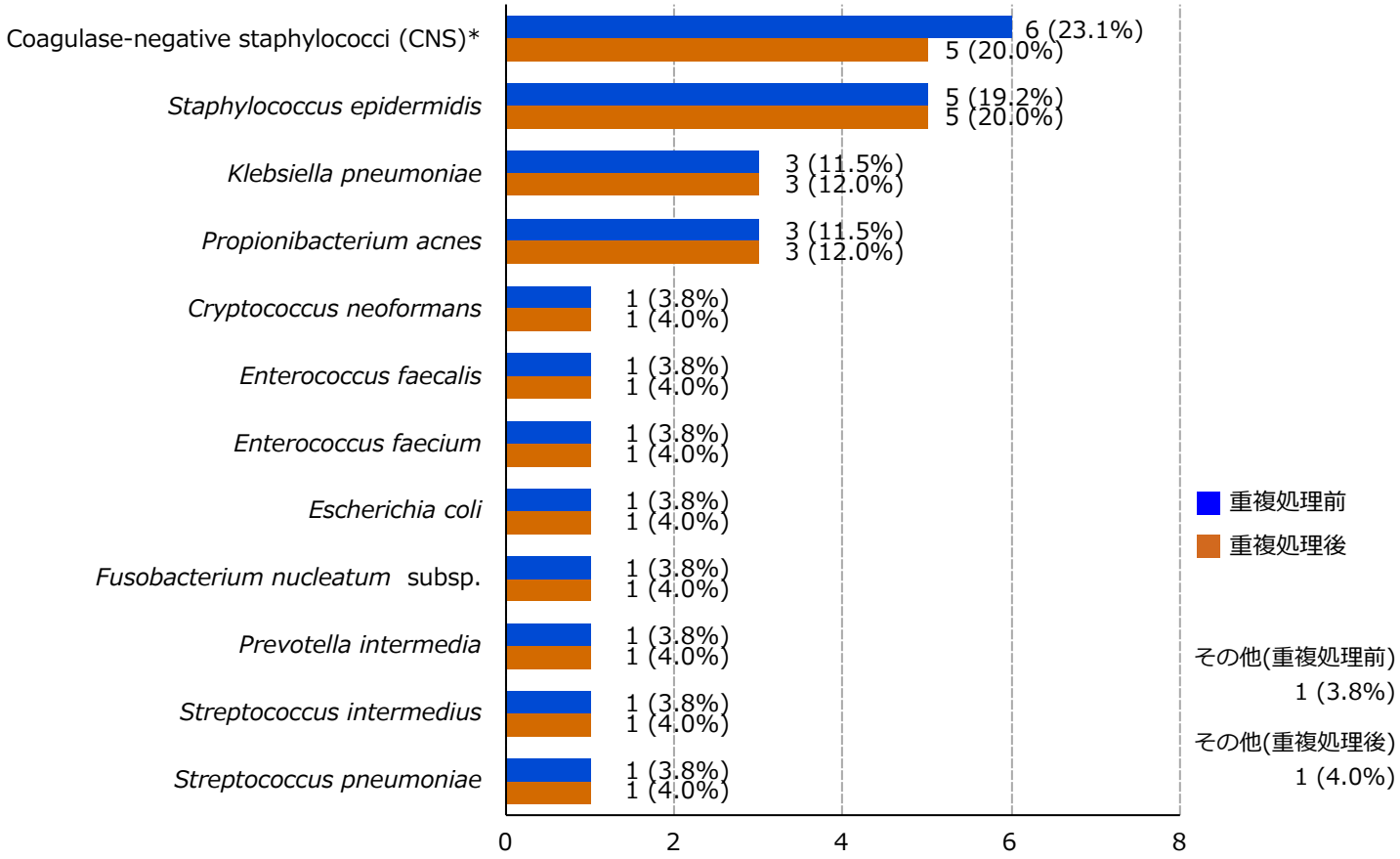
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

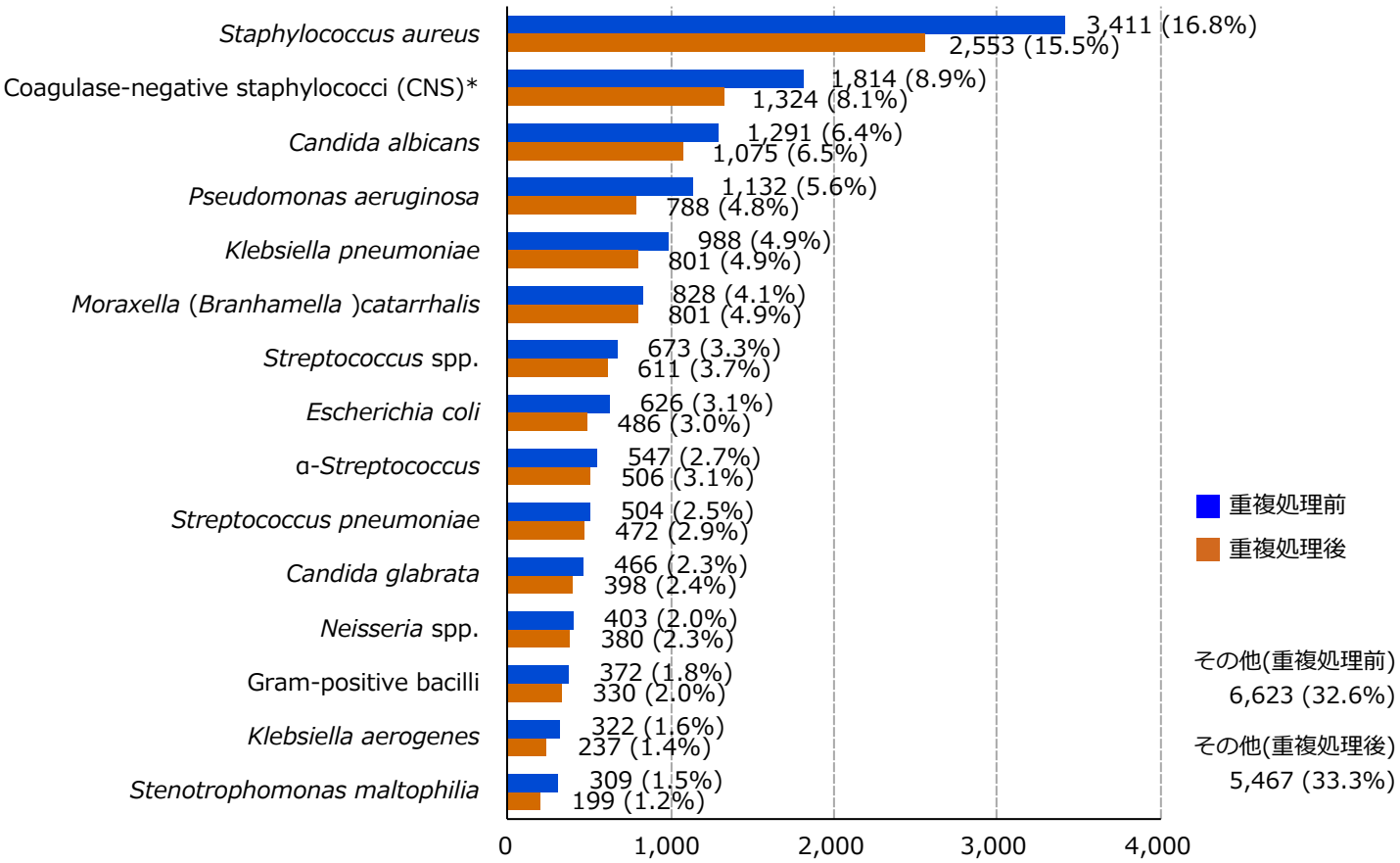
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

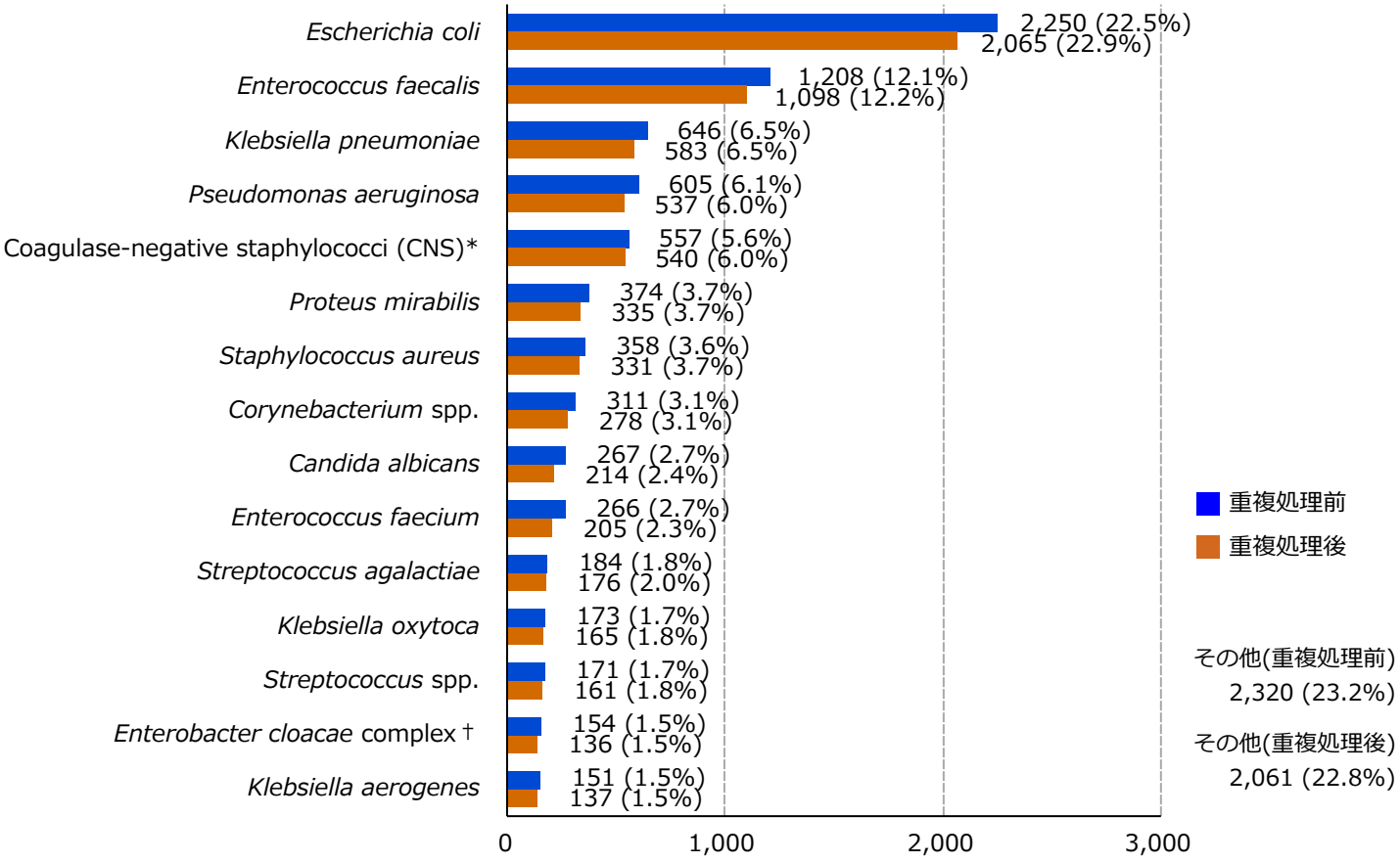
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	25,083人 (414.7)	24,768人 (409.5)	25,084人 (376.2)	23,860人 (361.1)	23,685人 (352.6)※	
S. aureus	2,880人 (11.48%)	2,795人 (11.28%)	3,364人 (13.41%)	3,449人 (14.46%)	3,378人 (14.26%)	5.80 14.58 32.59
S. epidermidis	565人 (2.25%)	570人 (2.30%)	615人 (2.45%)	549人 (2.30%)	521人 (2.20%)	0.00 1.64 6.70
S. pneumoniae	438人 (1.75%)	297人 (1.20%)	421人 (1.68%)	374人 (1.57%)	478人 (2.02%)	0.00 0.60 10.75
E. faecalis	1,290人 (5.14%)	1,330人 (5.37%)	1,692人 (6.75%)	1,699人 (7.12%)	1,741人 (7.35%)	0.00 5.28 24.62
E. faecium	619人 (2.47%)	567人 (2.29%)	481人 (1.92%)	477人 (2.00%)	431人 (1.82%)	0.00 1.40 6.63
E. coli	2,985人 (11.90%)	2,885人 (11.65%)	3,344人 (13.33%)	3,466人 (14.53%)	3,487人 (14.72%)	7.66 17.23 29.69
K. pneumoniae	1,306人 (5.21%)	1,453人 (5.87%)	1,756人 (7.00%)	1,756人 (7.36%)	1,772人 (7.48%)	3.57 7.46 21.89
E. cloacae complex	415人 (1.65%)	408人 (1.65%)	483人 (1.93%)	435人 (1.82%)	528人 (2.23%)	0.00 1.87 4.39
K. aerogenes	423人 (1.69%)	414人 (1.67%)	487人 (1.94%)	456人 (1.91%)	506人 (2.14%)	0.71 2.31 4.86
Enterobacterales	5,911人 (23.57%)	5,853人 (23.63%)	6,819人 (27.18%)	6,862人 (28.76%)	6,942人 (29.31%)	18.09 31.70 58.03
P. aeruginosa	1,077人 (4.29%)	1,078人 (4.35%)	1,506人 (6.00%)	1,597人 (6.69%)	1,504人 (6.35%)	2.99 5.29 25.80
Acinetobacter spp.	182人 (0.73%)	171人 (0.69%)	221人 (0.88%)	169人 (0.71%)	146人 (0.62%)	0.00 0.68 1.42

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	25,083人 (414.7)	24,768人 (409.5)	25,084人 (376.2)	23,860人 (361.1)	23,685人 (352.6)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	1,065人 (4.25%)	894人 (3.61%)	1,188人 (4.74%)	1,138人 (4.77%)	1,168人 (4.93%)	1.65 3.97 21.66
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	144人 (0.57%)	103人 (0.42%)	54人 (0.22%)	17人 (0.07%)	4人 (0.02%)	0.00 0.00 0.23
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	166人 (0.66%)	118人 (0.48%)	151人 (0.60%)	108人 (0.45%)	5人 (0.02%)	0.00 0.00 0.09
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	5人 (0.02%)	5人 (0.02%)	1人 (0.00%)	0.00 0.00 0.03
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	160人 (0.64%)	184人 (0.74%)	212人 (0.85%)	204人 (0.85%)	7人 (0.03%)	0.00 0.00 0.47
カルバペネム耐性緑膿菌	108人 (0.43%)	155人 (0.63%)	152人 (0.61%)	139人 (0.58%)	149人 (0.63%)	0.00 0.45 6.15
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	119人 (0.47%)	204人 (0.82%)	228人 (0.91%)	174人 (0.73%)	158人 (0.67%)	0.00 0.23 6.51
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	544人 (2.17%)	506人 (2.04%)	516人 (2.06%)	608人 (2.55%)	623人 (2.63%)	0.89 2.00 12.66
フルオロキノロン耐性大腸菌	825人 (3.29%)	774人 (3.13%)	855人 (3.41%)	861人 (3.61%)	869人 (3.67%)	0.00 3.51 15.57

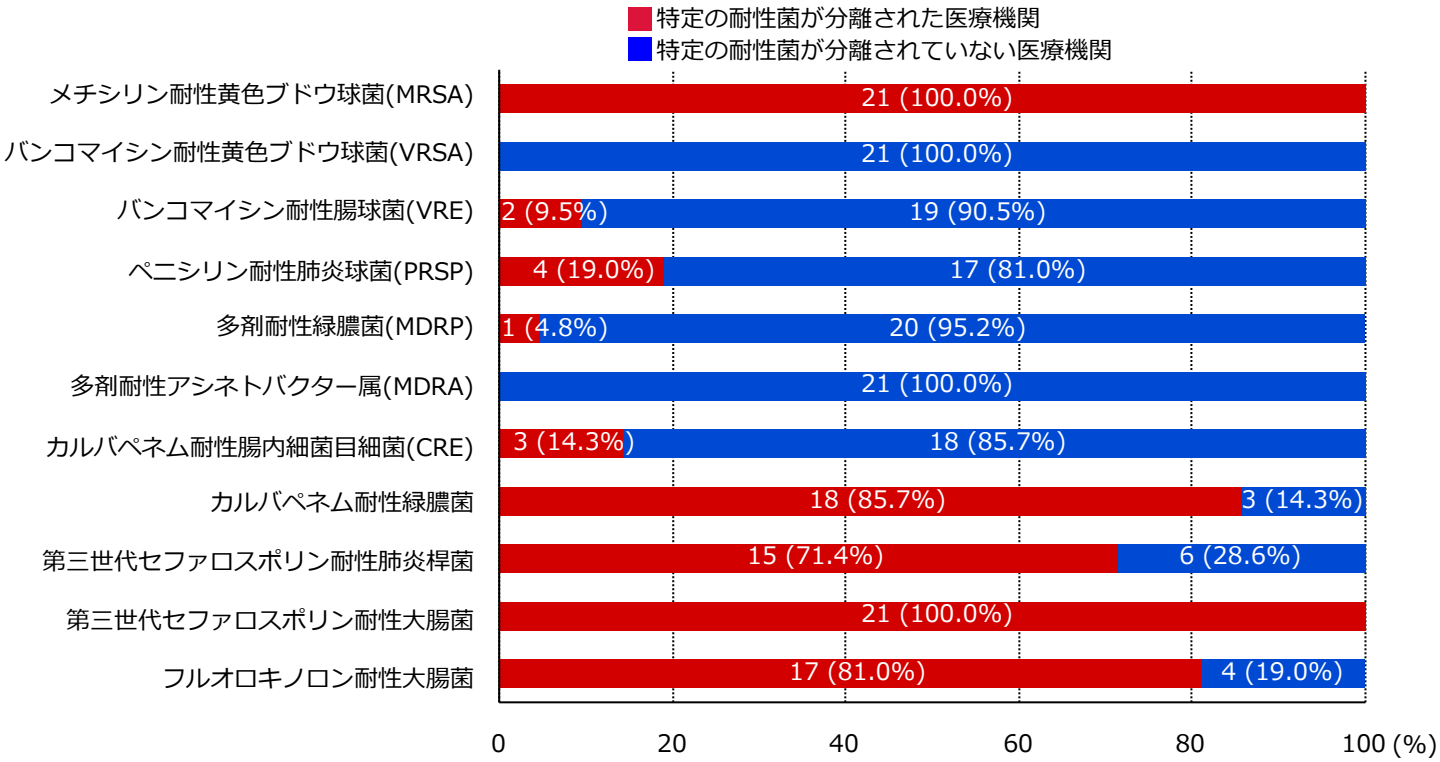
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=21)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	15	15	18	18	21
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	20.0%	13.3%	27.8%	27.8%	9.5%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	73.3%	73.3%	66.7%	66.7%	19.0%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	0.0%	0.0%	5.6%	16.7%	4.8%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	60.0%	73.3%	61.1%	55.6%	14.3%
カルバペネム耐性緑膿菌	86.7%	93.3%	83.3%	88.9%	85.7%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	86.7%	86.7%	94.4%	83.3%	71.4%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
フルオロキノロン耐性大腸菌	93.3%	93.3%	88.9%	83.3%	81.0%

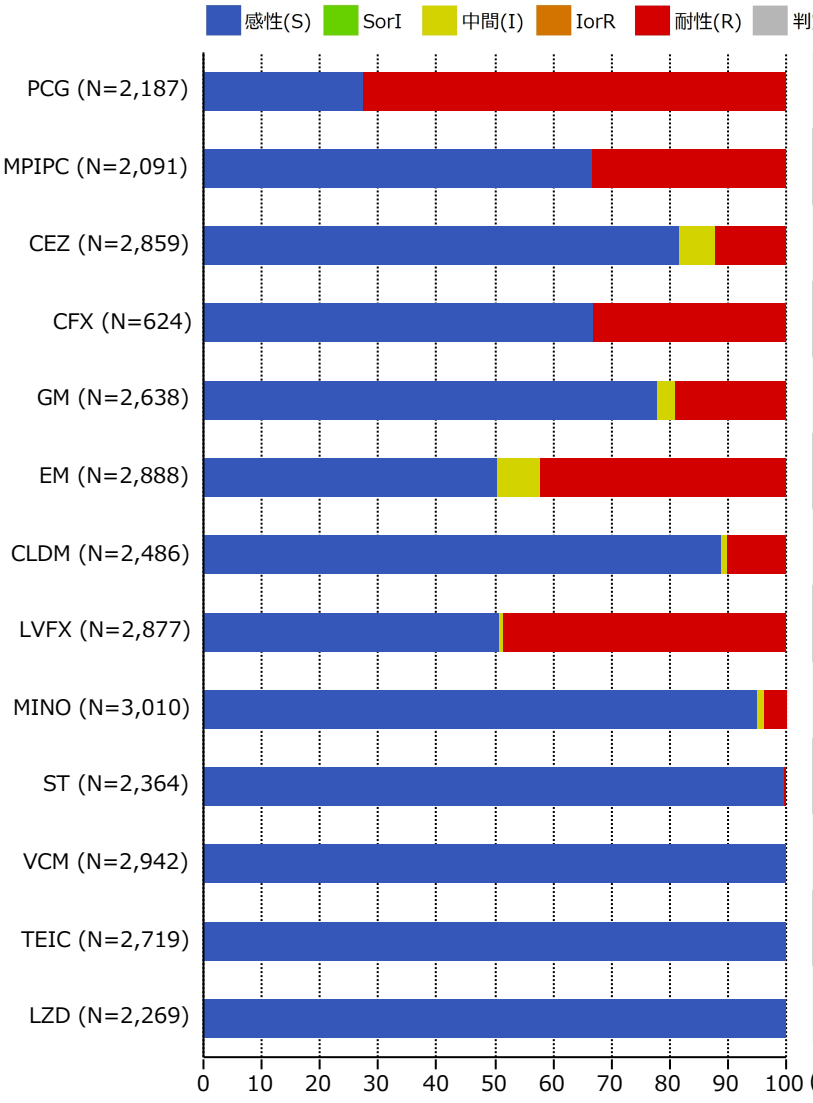
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

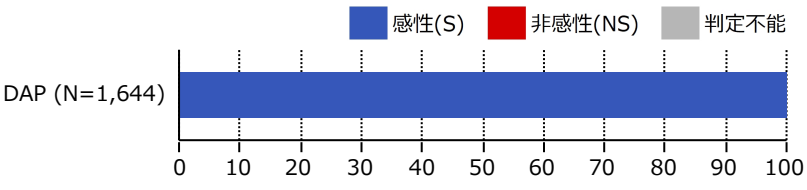
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,187)	602 (27.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,585 (72.5%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=2,091)	1,392 (66.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	699 (33.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,859)	2,333 (81.6%)	0 (0.0%)	173 (6.1%)	0 (0.0%)	353 (12.3%)	0 (0.0%)
CFX (N=624)	417 (66.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	207 (33.2%)	0 (0.0%)
GM (N=2,638)	2,051 (77.7%)	0 (0.0%)	82 (3.1%)	0 (0.0%)	505 (19.1%)	0 (0.0%)
EM (N=2,888)	1,459 (50.5%)	0 (0.0%)	210 (7.3%)	0 (0.0%)	1,219 (42.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,486)	2,209 (88.9%)	0 (0.0%)	26 (1.0%)	0 (0.0%)	251 (10.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,877)	1,463 (50.9%)	0 (0.0%)	16 (0.6%)	0 (0.0%)	1,398 (48.6%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,010)	2,860 (95.0%)	0 (0.0%)	36 (1.2%)	0 (0.0%)	114 (3.8%)	0 (0.0%)
ST (N=2,364)	2,354 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,942)	2,942 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,719)	2,719 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=2,269)	2,269 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,644)	1,644 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

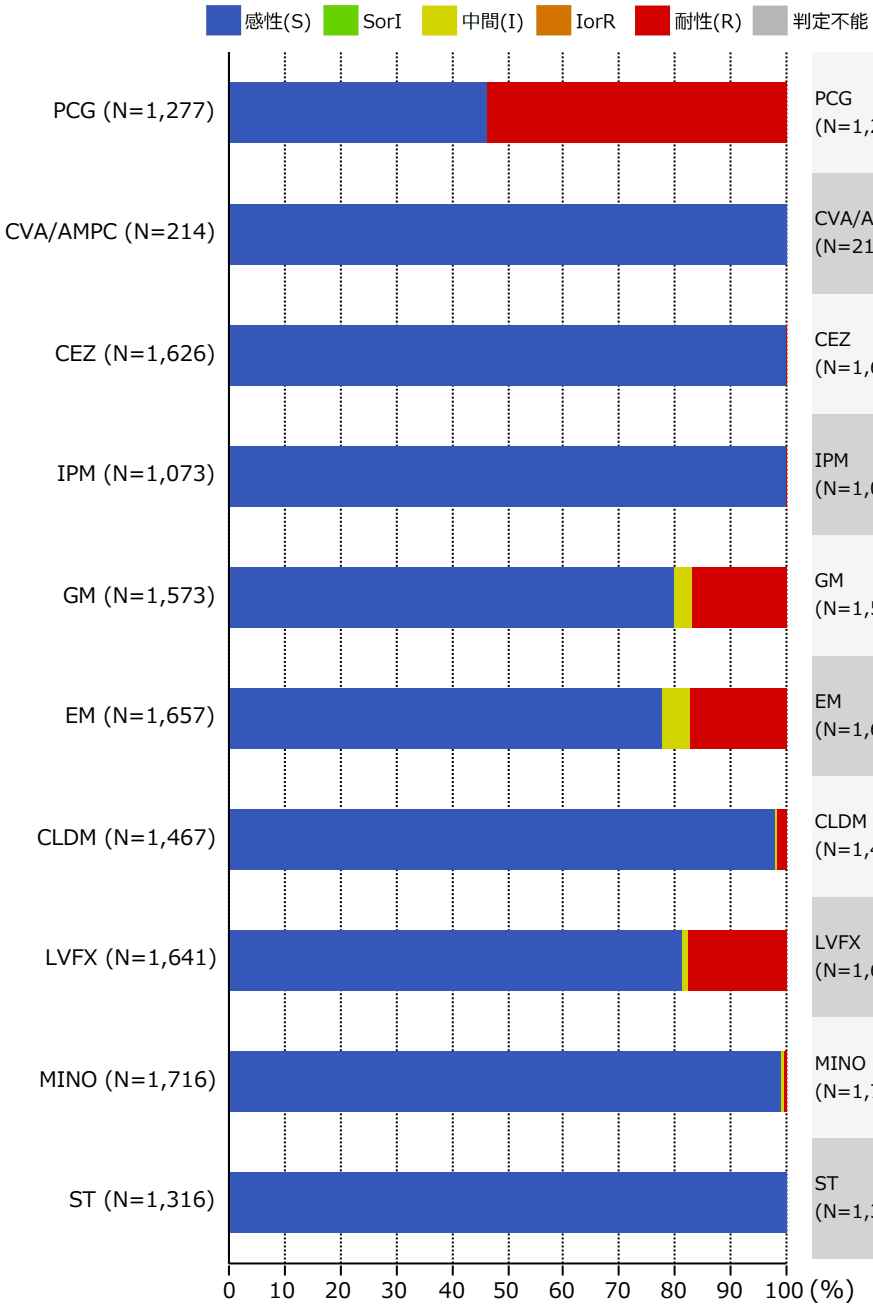
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,277)	591 (46.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	686 (53.7%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=214)	214 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,626)	1,623 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,073)	1,071 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)
GM (N=1,573)	1,254 (79.7%)	0 (0.0%)	52 (3.3%)	0 (0.0%)	267 (17.0%)	0 (0.0%)
EM (N=1,657)	1,285 (77.5%)	0 (0.0%)	83 (5.0%)	0 (0.0%)	289 (17.4%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,467)	1,434 (97.8%)	0 (0.0%)	8 (0.5%)	0 (0.0%)	25 (1.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,641)	1,333 (81.2%)	0 (0.0%)	16 (1.0%)	0 (0.0%)	292 (17.8%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,716)	1,699 (99.0%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	10 (0.6%)	0 (0.0%)
ST (N=1,316)	1,316 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

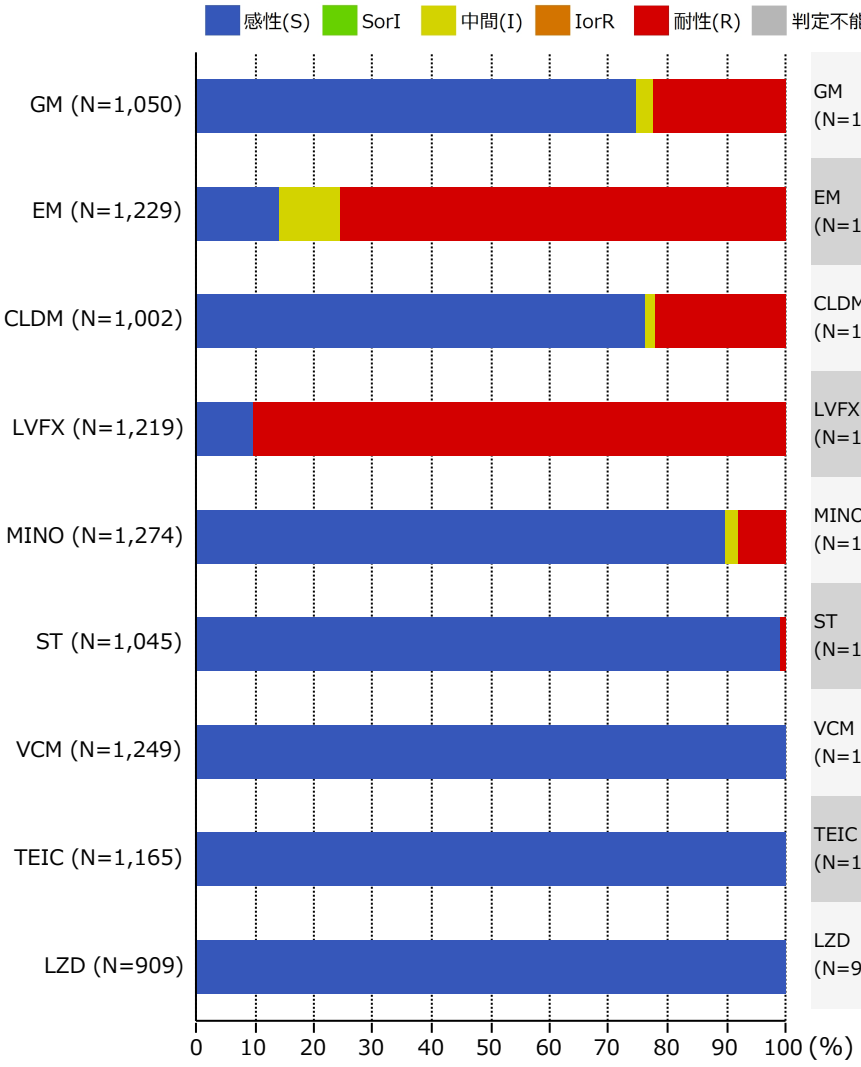
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

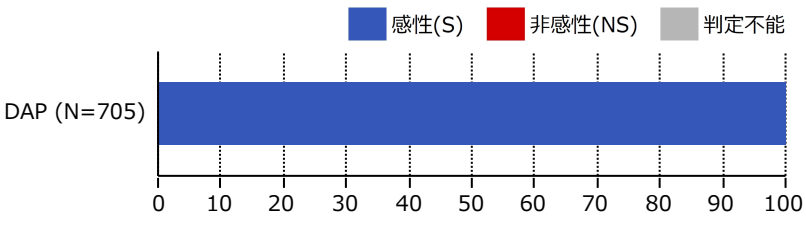
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=1,050)	783 (74.6%)	0 (0.0%)	30 (2.9%)	0 (0.0%)	237 (22.6%)	0 (0.0%)
EM (N=1,229)	173 (14.1%)	0 (0.0%)	127 (10.3%)	0 (0.0%)	929 (75.6%)	0 (0.0%)
CLDM (N=1,002)	763 (76.1%)	0 (0.0%)	18 (1.8%)	0 (0.0%)	221 (22.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,219)	117 (9.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,102 (90.4%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,274)	1,142 (89.6%)	0 (0.0%)	29 (2.3%)	0 (0.0%)	103 (8.1%)	0 (0.0%)
ST (N=1,045)	1,035 (99.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (1.0%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,249)	1,249 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,165)	1,165 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=909)	909 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=705)	705 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

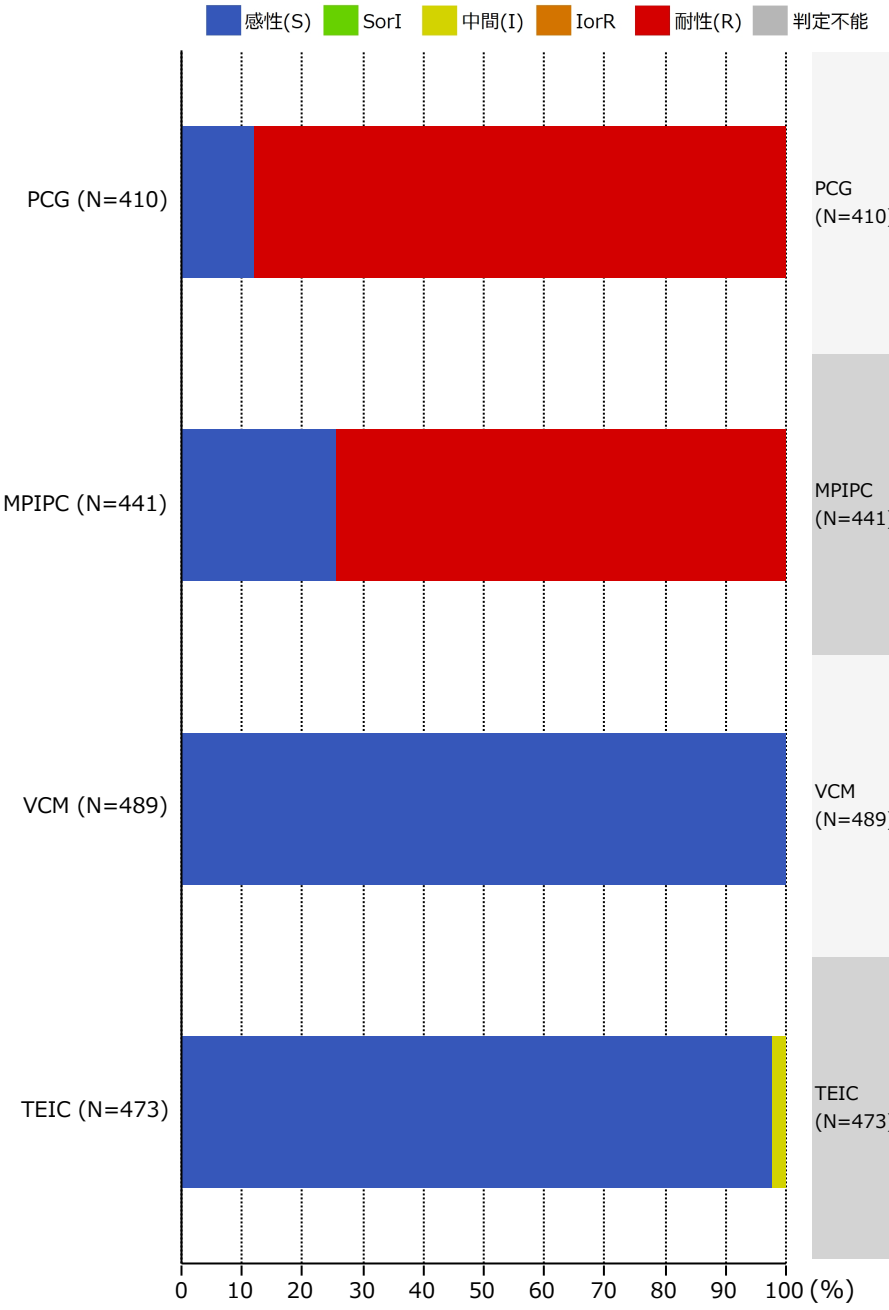
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

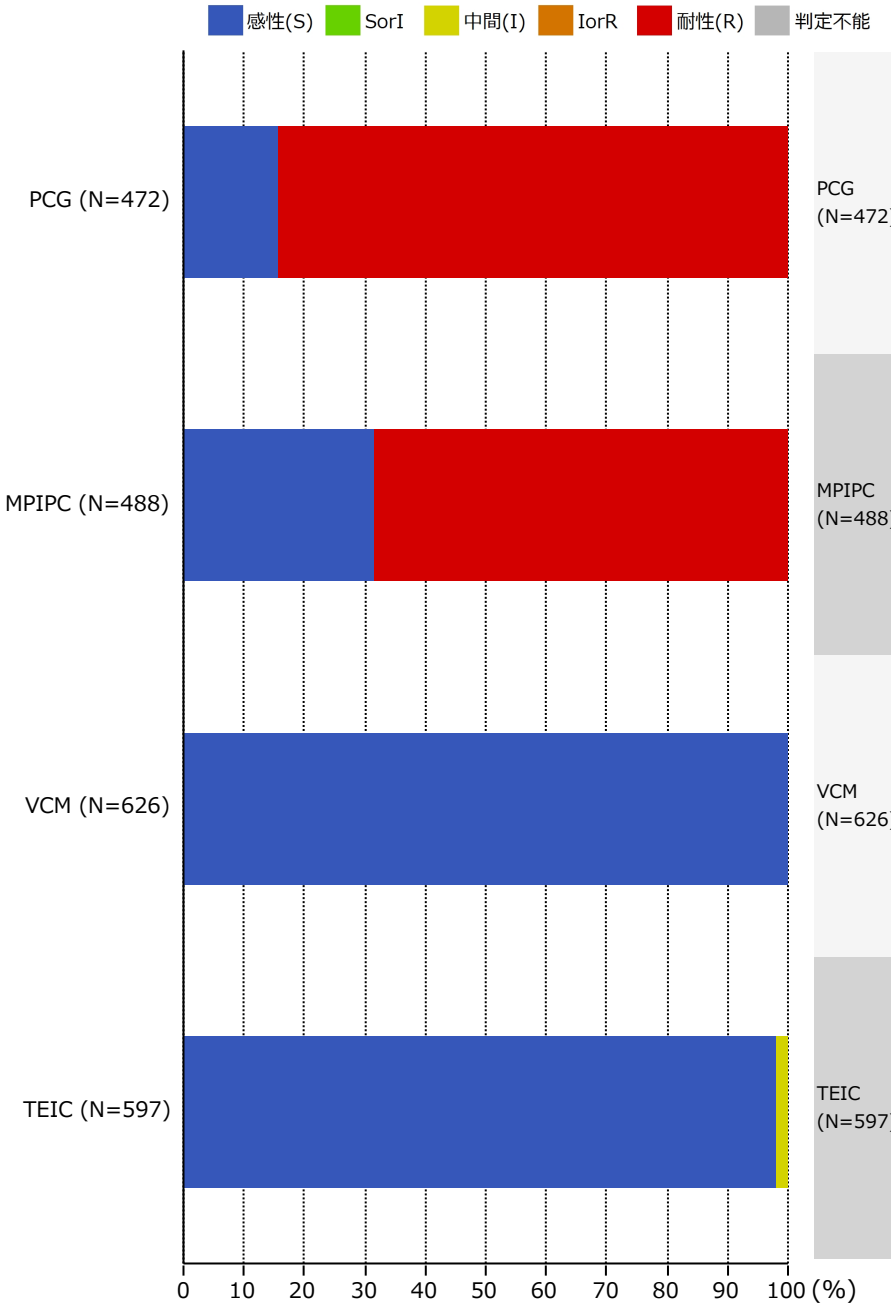


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=410)	49 (12.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	361 (88.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=441)	113 (25.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	328 (74.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=489)	489 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=473)	462 (97.7%)	0 (0.0%)	11 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

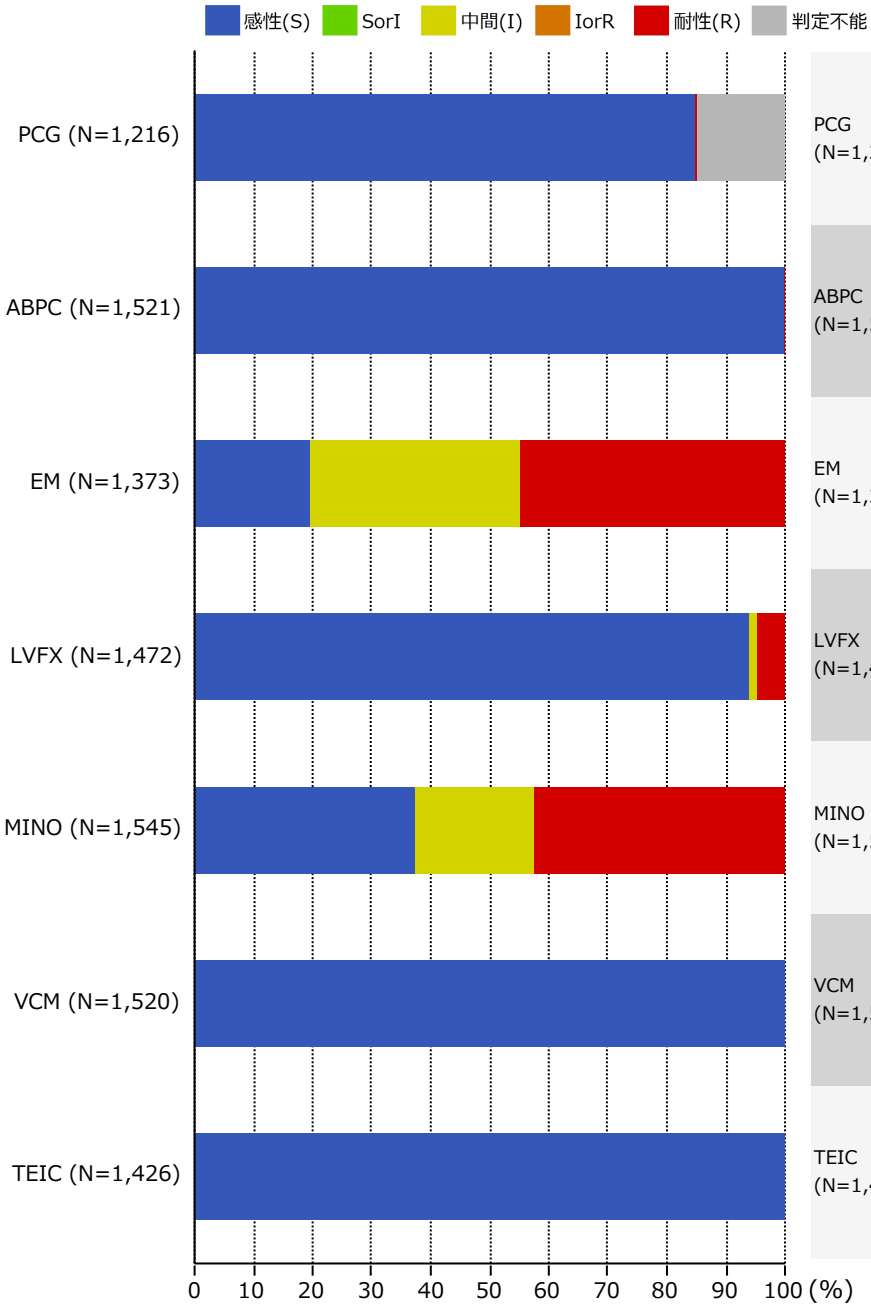


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=472)	74 (15.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	398 (84.3%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=488)	154 (31.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	334 (68.4%)	0 (0.0%)
VCM (N=626)	626 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=597)	585 (98.0%)	0 (0.0%)	12 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †

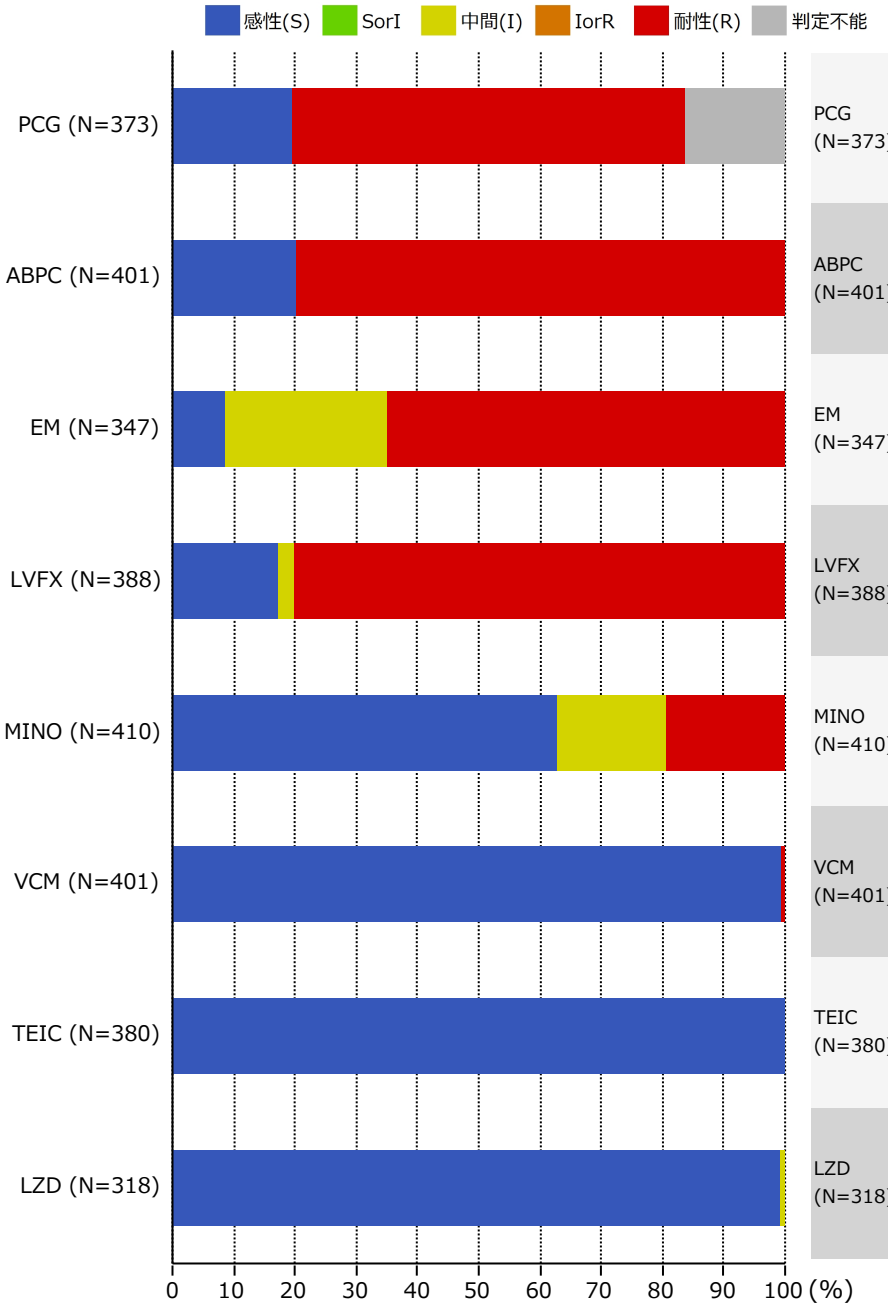


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,216)	1,031 (84.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	182 (15.0%)
ABPC (N=1,521)	1,518 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,373)	270 (19.7%)	0 (0.0%)	487 (35.5%)	0 (0.0%)	616 (44.9%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,472)	1,382 (93.9%)	0 (0.0%)	18 (1.2%)	0 (0.0%)	72 (4.9%)	0 (0.0%)
MINO (N=1,545)	579 (37.5%)	0 (0.0%)	309 (20.0%)	0 (0.0%)	657 (42.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,520)	1,520 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,426)	1,426 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †

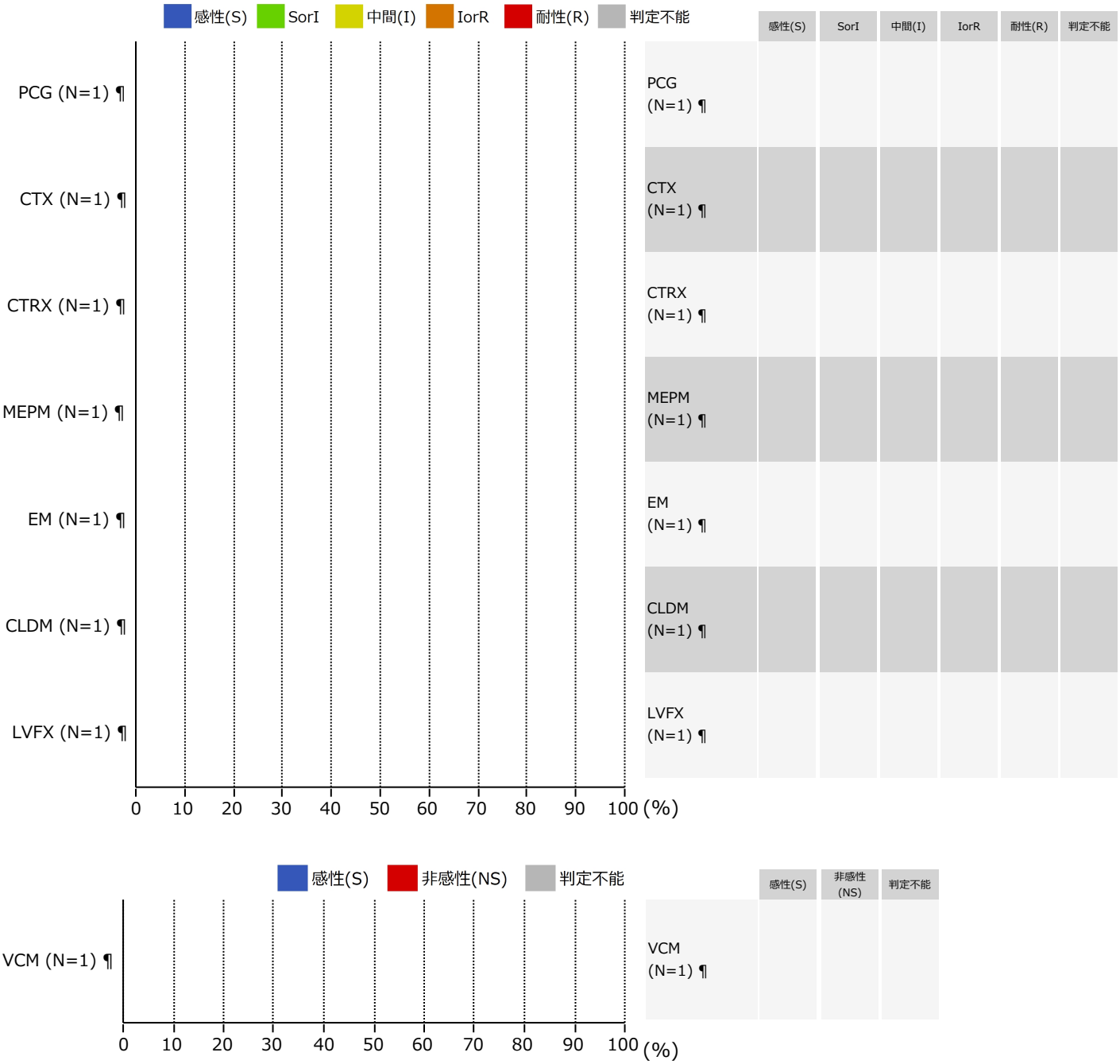


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=373)	73 (19.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	239 (64.1%)	61 (16.4%)
ABPC (N=401)	81 (20.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	320 (79.8%)	0 (0.0%)
EM (N=347)	30 (8.6%)	0 (0.0%)	92 (26.5%)	0 (0.0%)	225 (64.8%)	0 (0.0%)
LVFX (N=388)	67 (17.3%)	0 (0.0%)	10 (2.6%)	0 (0.0%)	311 (80.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=410)	257 (62.7%)	0 (0.0%)	73 (17.8%)	0 (0.0%)	80 (19.5%)	0 (0.0%)
VCM (N=401)	398 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)
TEIC (N=380)	380 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=318)	315 (99.1%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †



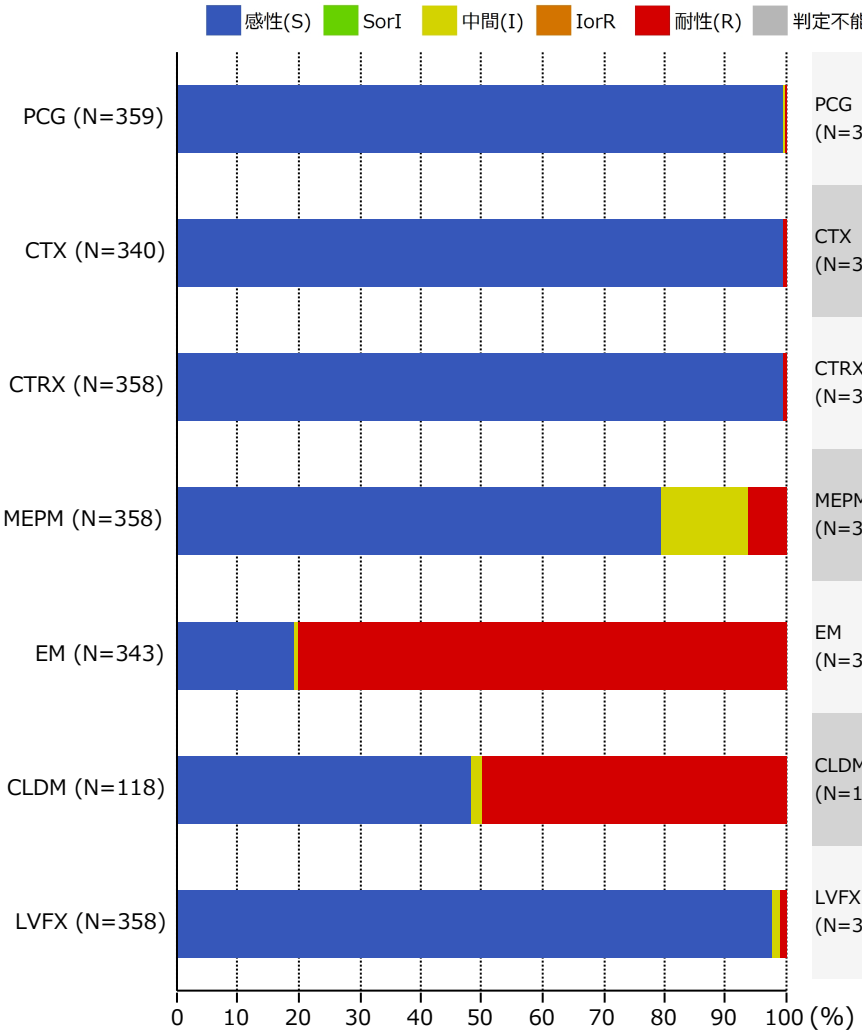
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

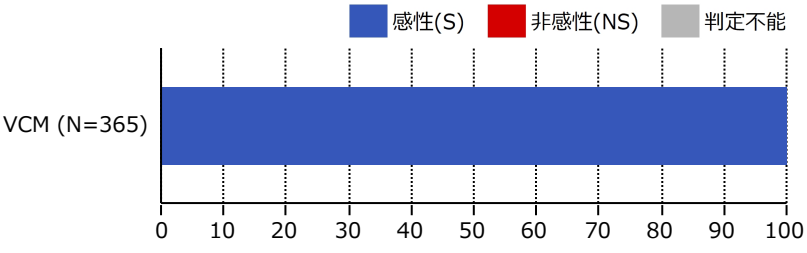
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=359)	357 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=340)	338 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=358)	356 (99.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=358)	284 (79.3%)	0 (0.0%)	51 (14.2%)	0 (0.0%)	23 (6.4%)	0 (0.0%)
EM (N=343)	66 (19.2%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	275 (80.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=118)	57 (48.3%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	59 (50.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=358)	349 (97.5%)	0 (0.0%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=365)	365 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

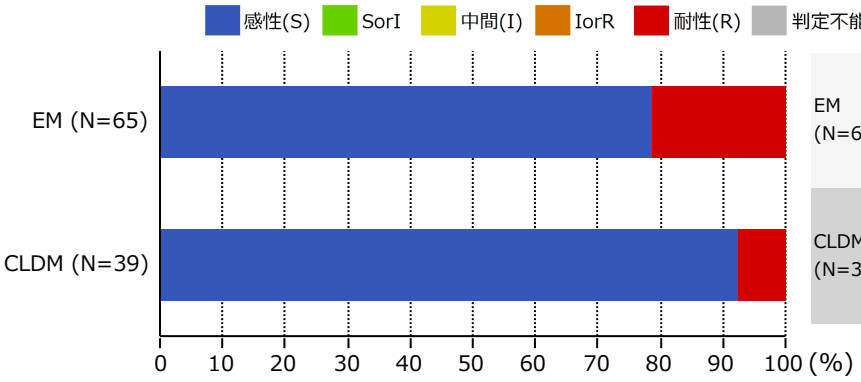
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

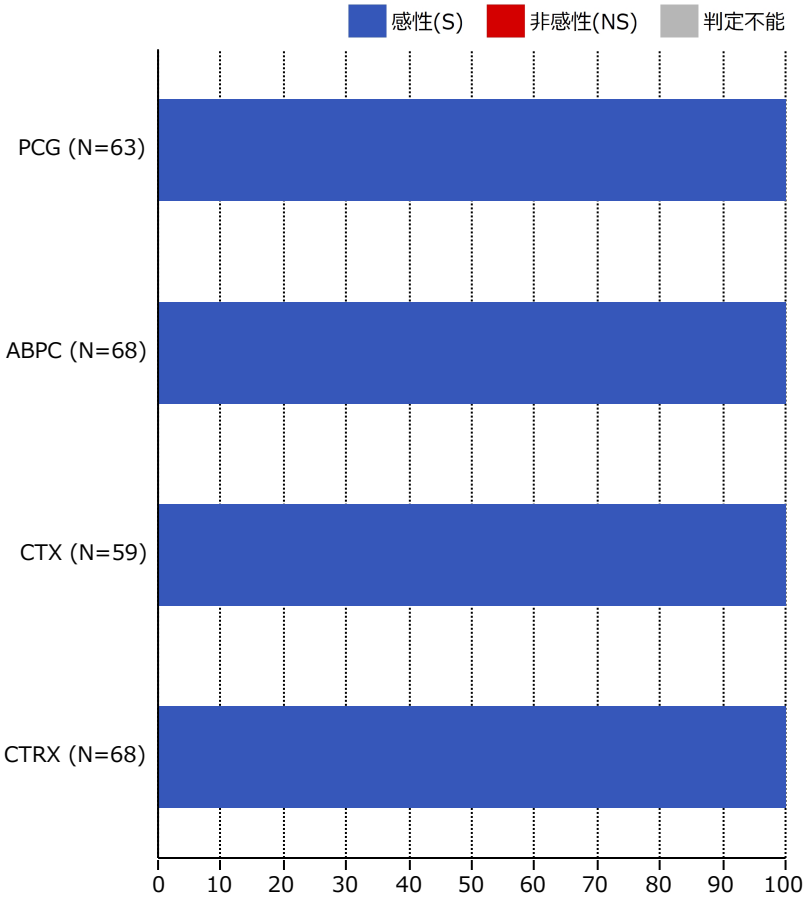
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=65)	51 (78.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (21.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=39)	36 (92.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (7.7%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=63)	63 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=68)	68 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=59)	59 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=68)	68 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

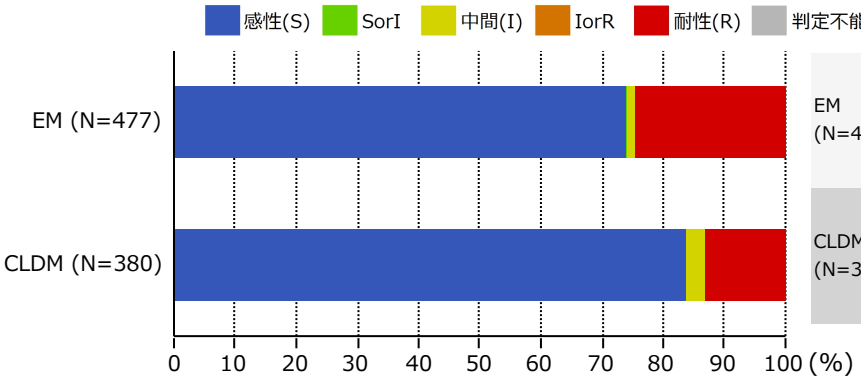
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

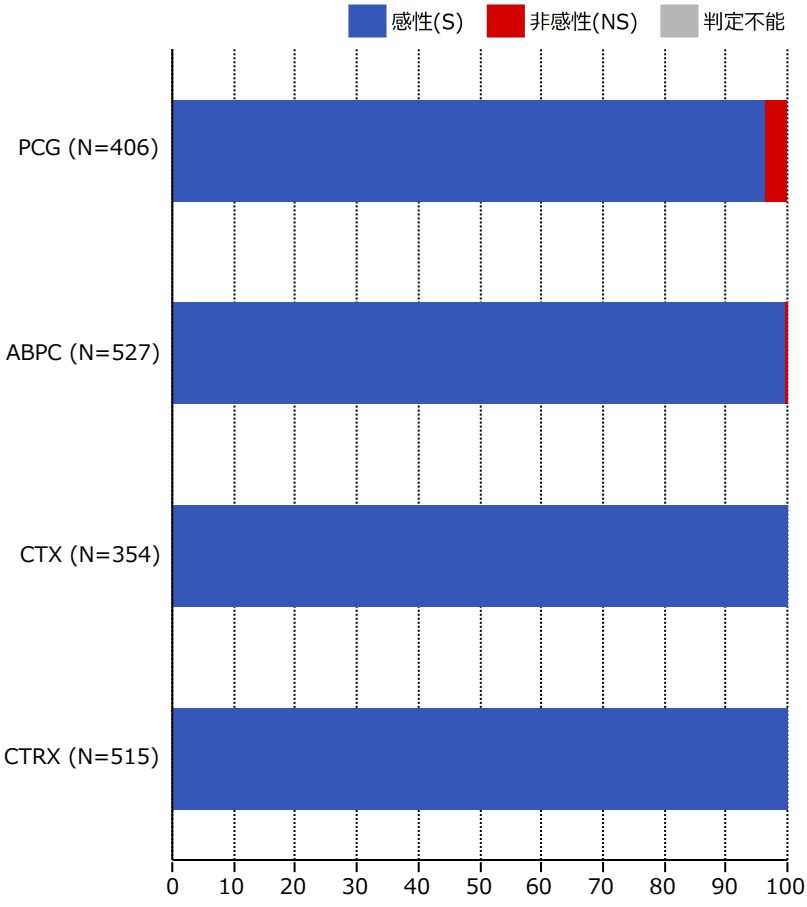
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=477)	352 (73.8%)	1 (0.2%)	6 (1.3%)	0 (0.0%)	118 (24.7%)	0 (0.0%)
CLDM (N=380)	318 (83.7%)	0 (0.0%)	12 (3.2%)	0 (0.0%)	50 (13.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=406)	391 (96.3%)	15 (3.7%)	0 (0.0%)
ABPC (N=527)	525 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=354)	354 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=515)	515 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

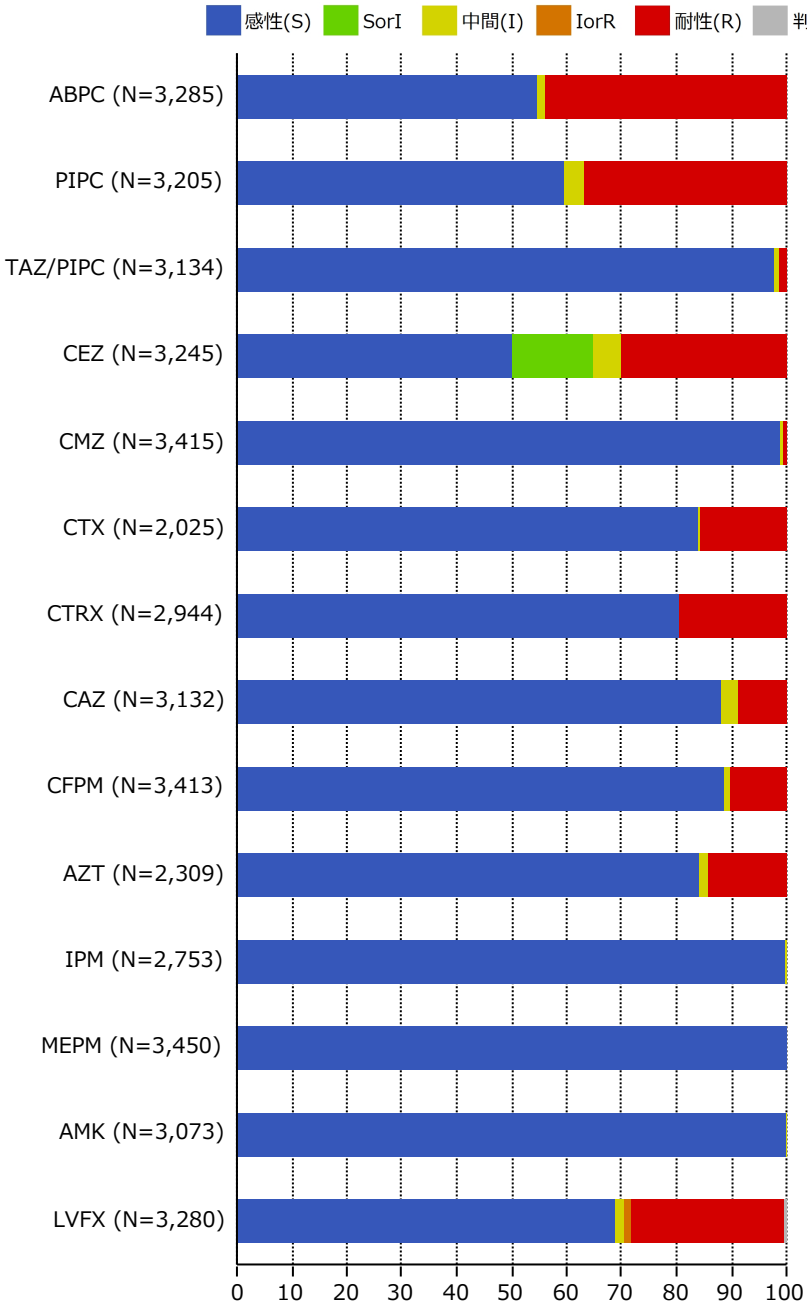
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=3,285)	1,795 (54.6%)	0 (0.0%)	47 (1.4%)	0 (0.0%)	1,443 (43.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=3,205)	1,910 (59.6%)	0 (0.0%)	115 (3.6%)	0 (0.0%)	1,180 (36.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=3,134)	3,059 (97.6%)	0 (0.0%)	30 (1.0%)	0 (0.0%)	45 (1.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,245)	1,624 (50.0%)	474 (14.6%)	170 (5.2%)	0 (0.0%)	977 (30.1%)	0 (0.0%)
CMZ (N=3,415)	3,375 (98.8%)	0 (0.0%)	17 (0.5%)	0 (0.0%)	23 (0.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,025)	1,697 (83.8%)	0 (0.0%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)	320 (15.8%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,944)	2,363 (80.3%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	577 (19.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,132)	2,756 (88.0%)	0 (0.0%)	98 (3.1%)	0 (0.0%)	278 (8.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,413)	3,024 (88.6%)	0 (0.0%)	35 (1.0%)	2 (0.1%)	352 (10.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,309)	1,937 (83.9%)	0 (0.0%)	39 (1.7%)	0 (0.0%)	333 (14.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,753)	2,745 (99.7%)	0 (0.0%)	7 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,450)	3,449 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,073)	3,069 (99.9%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,280)	2,257 (68.8%)	0 (0.0%)	51 (1.6%)	41 (1.3%)	915 (27.9%)	16 (0.5%)

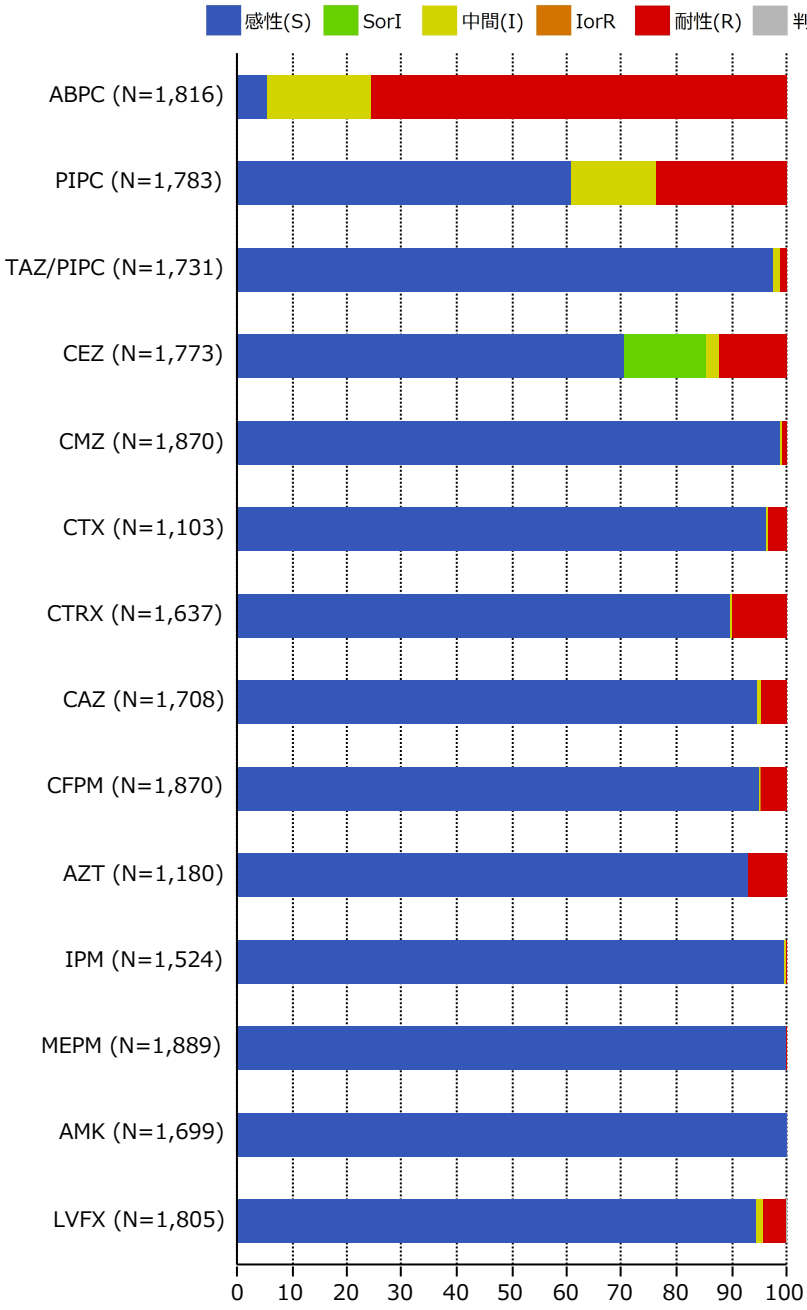
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=1,816)	100 (5.5%)	0 (0.0%)	343 (18.9%)	0 (0.0%)	1,373 (75.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=1,783)	1,084 (60.8%)	0 (0.0%)	273 (15.3%)	0 (0.0%)	426 (23.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,731)	1,687 (97.5%)	0 (0.0%)	24 (1.4%)	0 (0.0%)	20 (1.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,773)	1,248 (70.4%)	263 (14.8%)	42 (2.4%)	0 (0.0%)	220 (12.4%)	0 (0.0%)
CMZ (N=1,870)	1,847 (98.8%)	0 (0.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	19 (1.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,103)	1,061 (96.2%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	38 (3.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=1,637)	1,467 (89.6%)	0 (0.0%)	6 (0.4%)	0 (0.0%)	164 (10.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,708)	1,615 (94.6%)	0 (0.0%)	13 (0.8%)	0 (0.0%)	80 (4.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,870)	1,775 (94.9%)	0 (0.0%)	6 (0.3%)	1 (0.1%)	88 (4.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,180)	1,096 (92.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	83 (7.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,524)	1,516 (99.5%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,889)	1,887 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,699)	1,699 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,805)	1,704 (94.4%)	0 (0.0%)	22 (1.2%)	0 (0.0%)	78 (4.3%)	1 (0.1%)

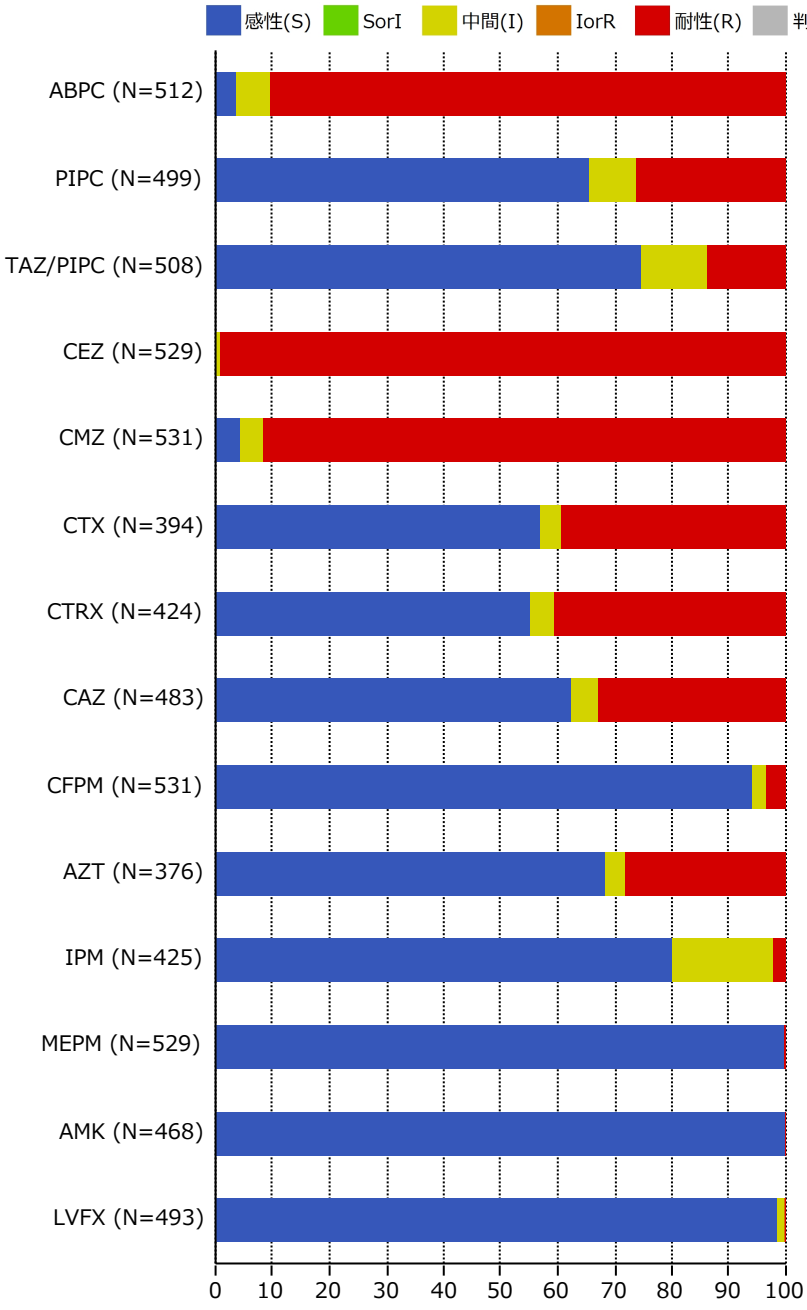
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †

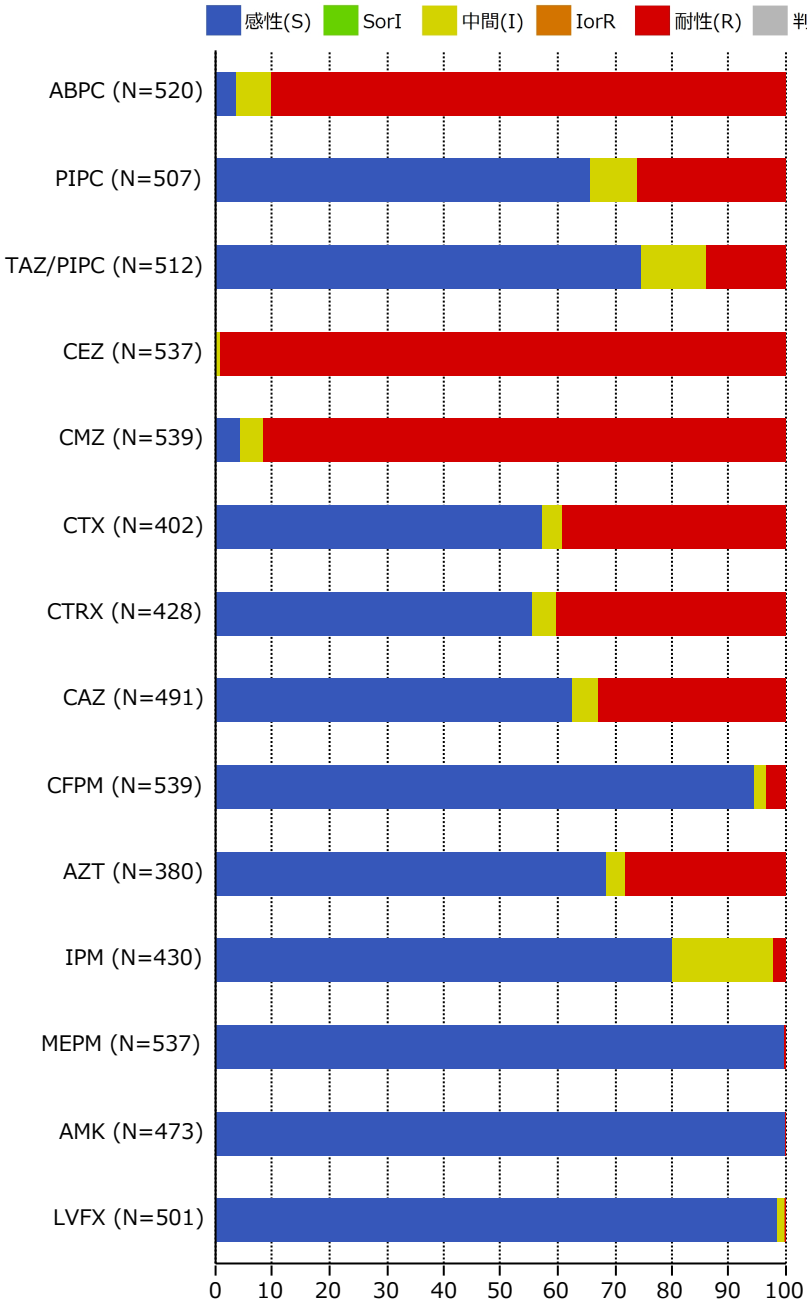


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=512)	19 (3.7%)	0 (0.0%)	30 (5.9%)	0 (0.0%)	463 (90.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=499)	327 (65.5%)	0 (0.0%)	41 (8.2%)	0 (0.0%)	131 (26.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=508)	379 (74.6%)	0 (0.0%)	58 (11.4%)	0 (0.0%)	71 (14.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=529)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	525 (99.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=531)	23 (4.3%)	0 (0.0%)	22 (4.1%)	0 (0.0%)	486 (91.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=394)	224 (56.9%)	0 (0.0%)	14 (3.6%)	0 (0.0%)	156 (39.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=424)	234 (55.2%)	0 (0.0%)	18 (4.2%)	0 (0.0%)	172 (40.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=483)	301 (62.3%)	0 (0.0%)	22 (4.6%)	0 (0.0%)	160 (33.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=531)	500 (94.2%)	0 (0.0%)	12 (2.3%)	0 (0.0%)	19 (3.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=376)	257 (68.4%)	0 (0.0%)	13 (3.5%)	0 (0.0%)	106 (28.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=425)	340 (80.0%)	0 (0.0%)	75 (17.6%)	0 (0.0%)	10 (2.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=529)	527 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=468)	467 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=493)	485 (98.4%)	0 (0.0%)	6 (1.2%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †

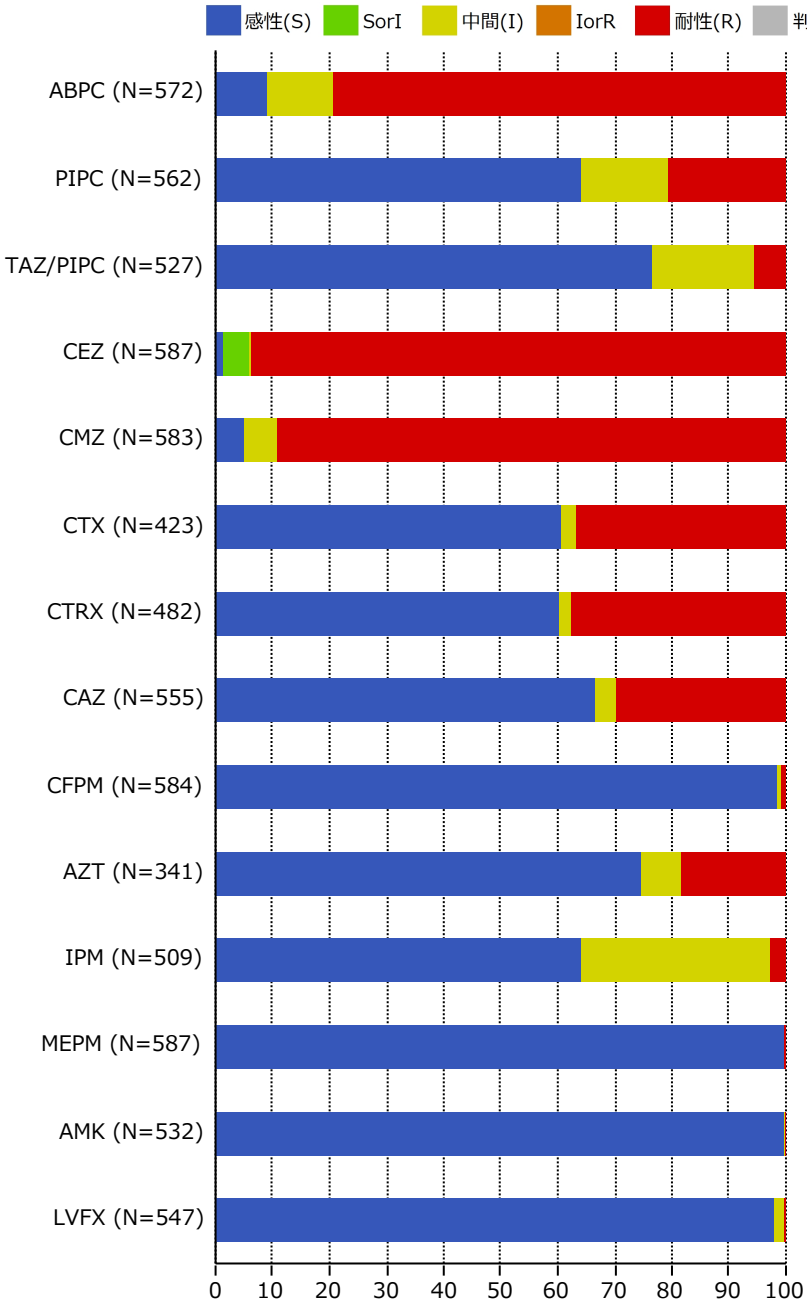


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=520)	19 (3.7%)	0 (0.0%)	32 (6.2%)	0 (0.0%)	469 (90.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=507)	333 (65.7%)	0 (0.0%)	41 (8.1%)	0 (0.0%)	133 (26.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=512)	382 (74.6%)	0 (0.0%)	58 (11.3%)	0 (0.0%)	72 (14.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=537)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	533 (99.3%)	0 (0.0%)
CMZ (N=539)	23 (4.3%)	0 (0.0%)	22 (4.1%)	0 (0.0%)	494 (91.7%)	0 (0.0%)
CTX (N=402)	230 (57.2%)	0 (0.0%)	14 (3.5%)	0 (0.0%)	158 (39.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=428)	237 (55.4%)	0 (0.0%)	18 (4.2%)	0 (0.0%)	173 (40.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=491)	307 (62.5%)	0 (0.0%)	22 (4.5%)	0 (0.0%)	162 (33.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=539)	508 (94.2%)	0 (0.0%)	12 (2.2%)	0 (0.0%)	19 (3.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=380)	260 (68.4%)	0 (0.0%)	13 (3.4%)	0 (0.0%)	107 (28.2%)	0 (0.0%)
IPM (N=430)	344 (80.0%)	0 (0.0%)	76 (17.7%)	0 (0.0%)	10 (2.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=537)	535 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=473)	472 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=501)	493 (98.4%)	0 (0.0%)	6 (1.2%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=572)	52 (9.1%)	0 (0.0%)	66 (11.5%)	0 (0.0%)	454 (79.4%)	0 (0.0%)
PIPC (N=562)	360 (64.1%)	0 (0.0%)	85 (15.1%)	0 (0.0%)	117 (20.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=527)	403 (76.5%)	0 (0.0%)	94 (17.8%)	0 (0.0%)	30 (5.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=587)	8 (1.4%)	26 (4.4%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	550 (93.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=583)	29 (5.0%)	0 (0.0%)	34 (5.8%)	0 (0.0%)	520 (89.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=423)	256 (60.5%)	0 (0.0%)	11 (2.6%)	0 (0.0%)	156 (36.9%)	0 (0.0%)
CTRX (N=482)	290 (60.2%)	0 (0.0%)	10 (2.1%)	0 (0.0%)	182 (37.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=555)	369 (66.5%)	0 (0.0%)	20 (3.6%)	0 (0.0%)	166 (29.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=584)	575 (98.5%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=341)	254 (74.5%)	0 (0.0%)	24 (7.0%)	0 (0.0%)	63 (18.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=509)	326 (64.0%)	0 (0.0%)	168 (33.0%)	0 (0.0%)	15 (2.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=587)	585 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
AMK (N=532)	530 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
LVFX (N=547)	535 (97.8%)	0 (0.0%)	10 (1.8%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)

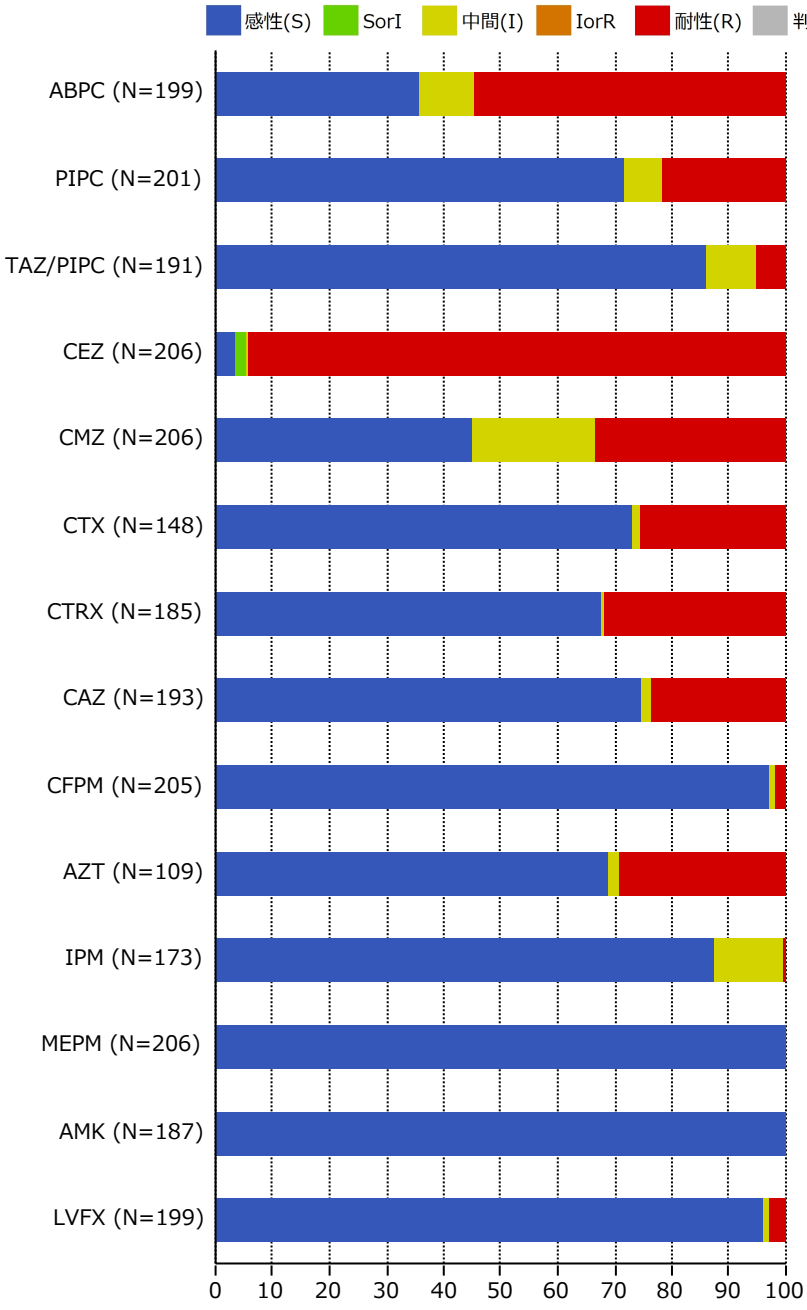
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=199)	71 (35.7%)	0 (0.0%)	19 (9.5%)	0 (0.0%)	109 (54.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=201)	144 (71.6%)	0 (0.0%)	13 (6.5%)	0 (0.0%)	44 (21.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=191)	164 (85.9%)	0 (0.0%)	17 (8.9%)	0 (0.0%)	10 (5.2%)	0 (0.0%)
CEZ (N=206)	7 (3.4%)	4 (1.9%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	194 (94.2%)	0 (0.0%)
CMZ (N=206)	93 (45.1%)	0 (0.0%)	44 (21.4%)	0 (0.0%)	69 (33.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=148)	108 (73.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	38 (25.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=185)	125 (67.6%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	59 (31.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=193)	144 (74.6%)	0 (0.0%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	46 (23.8%)	0 (0.0%)
CFPM (N=205)	199 (97.1%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	4 (2.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=109)	75 (68.8%)	0 (0.0%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	32 (29.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=173)	151 (87.3%)	0 (0.0%)	21 (12.1%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
MEPM (N=206)	206 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=187)	187 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=199)	191 (96.0%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	6 (3.0%)	0 (0.0%)

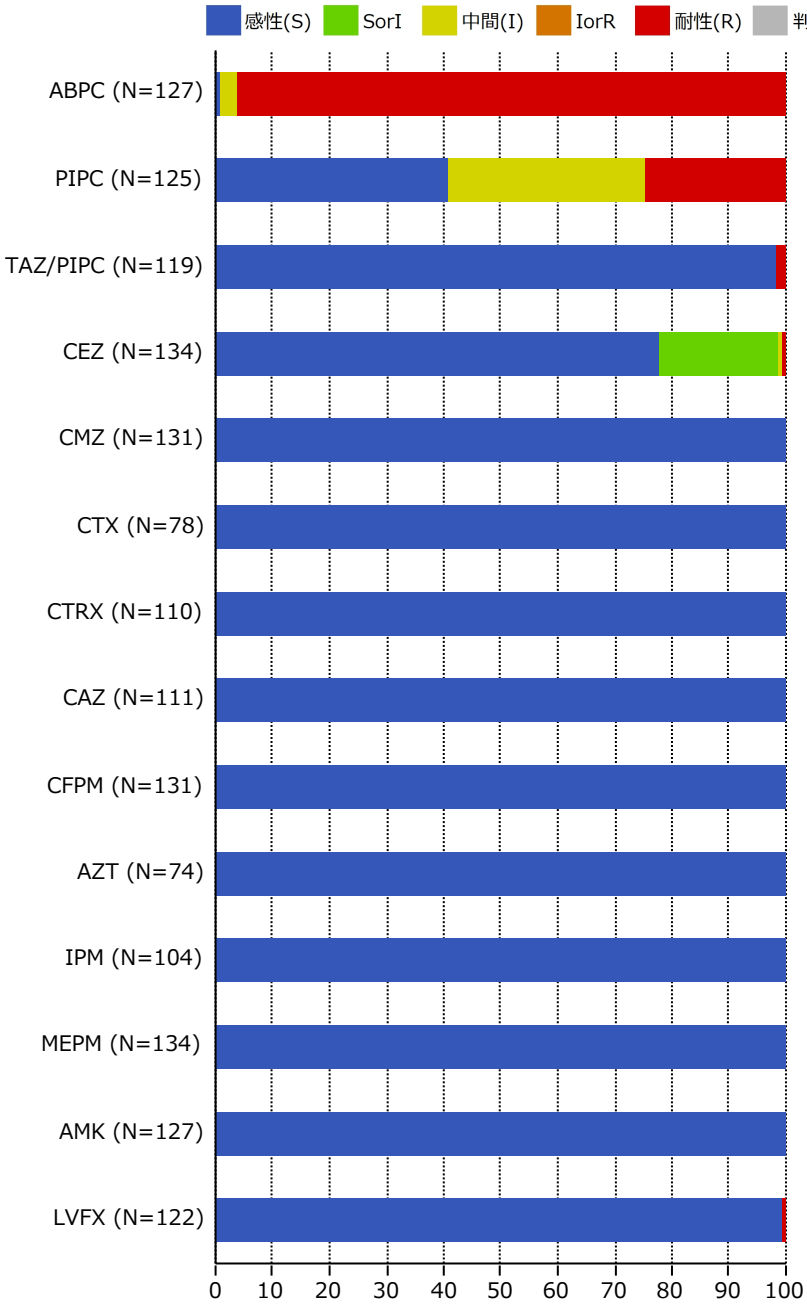
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

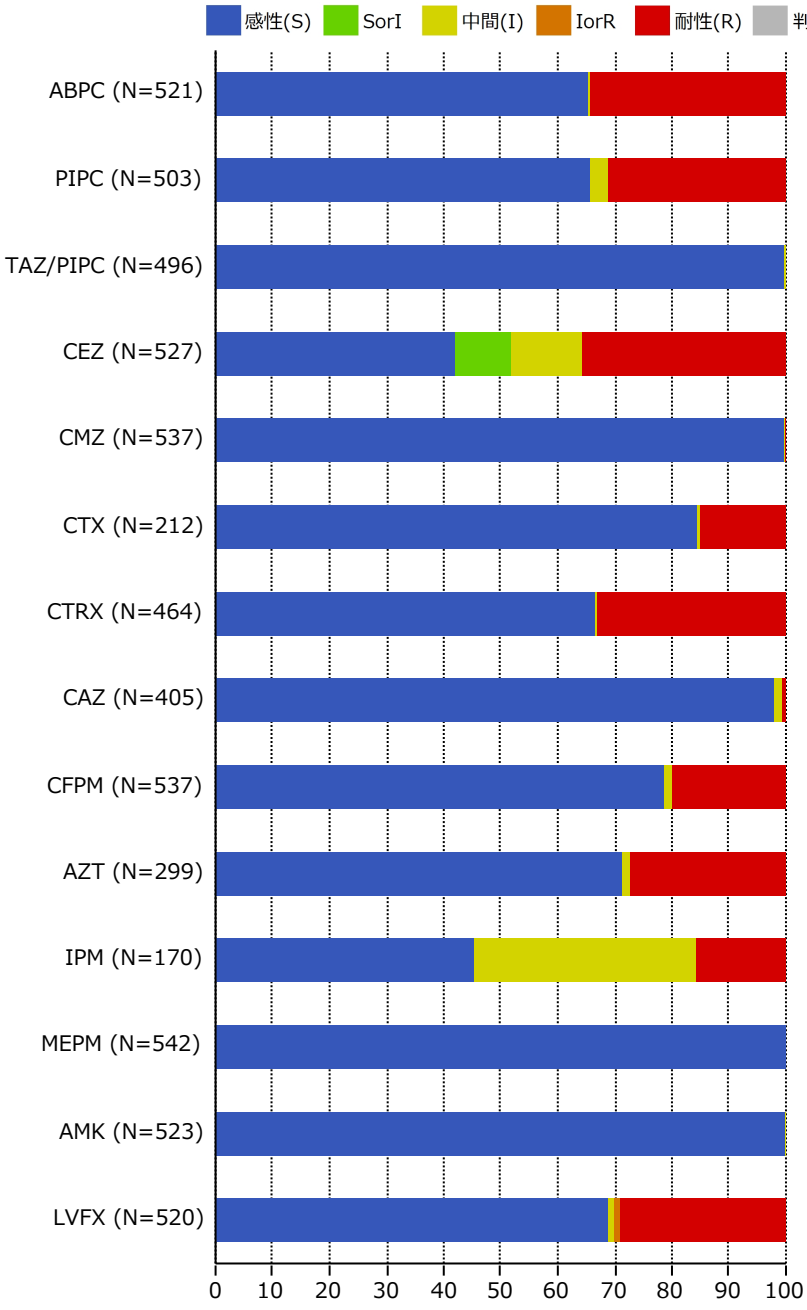


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=127)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	4 (3.1%)	0 (0.0%)	122 (96.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=125)	51 (40.8%)	0 (0.0%)	43 (34.4%)	0 (0.0%)	31 (24.8%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=119)	117 (98.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)
CEZ (N=134)	104 (77.6%)	28 (20.9%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
CMZ (N=131)	131 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=78)	78 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=110)	110 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=111)	111 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=131)	131 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=74)	74 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=104)	104 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=134)	134 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=127)	127 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=122)	121 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †

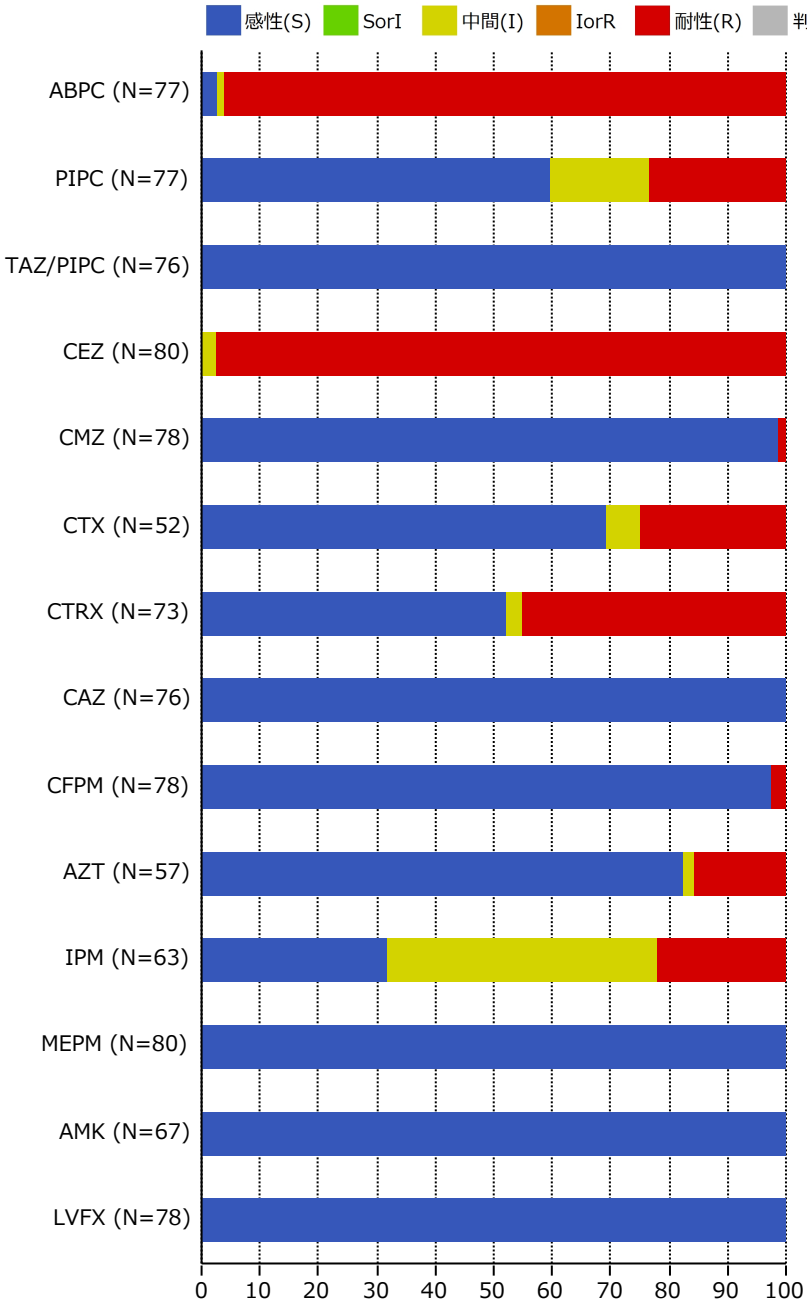


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=521)	340 (65.3%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	180 (34.5%)	0 (0.0%)
PIPC (N=503)	330 (65.6%)	0 (0.0%)	16 (3.2%)	0 (0.0%)	157 (31.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=496)	494 (99.6%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=527)	222 (42.1%)	51 (9.7%)	65 (12.3%)	0 (0.0%)	189 (35.9%)	0 (0.0%)
CMZ (N=537)	535 (99.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=212)	179 (84.4%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	32 (15.1%)	0 (0.0%)
CTRX (N=464)	309 (66.6%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	154 (33.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=405)	396 (97.8%)	0 (0.0%)	6 (1.5%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)
CFPM (N=537)	422 (78.6%)	0 (0.0%)	7 (1.3%)	0 (0.0%)	108 (20.1%)	0 (0.0%)
AZT (N=299)	213 (71.2%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)	82 (27.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=170)	77 (45.3%)	0 (0.0%)	66 (38.8%)	0 (0.0%)	27 (15.9%)	0 (0.0%)
MEPM (N=542)	542 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=523)	522 (99.8%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=520)	358 (68.8%)	0 (0.0%)	5 (1.0%)	5 (1.0%)	152 (29.2%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=77)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	74 (96.1%)	0 (0.0%)
PIPC (N=77)	46 (59.7%)	0 (0.0%)	13 (16.9%)	0 (0.0%)	18 (23.4%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=76)	76 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=80)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	78 (97.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=78)	77 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=52)	36 (69.2%)	0 (0.0%)	3 (5.8%)	0 (0.0%)	13 (25.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=73)	38 (52.1%)	0 (0.0%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	33 (45.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=76)	76 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=78)	76 (97.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=57)	47 (82.5%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	9 (15.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=63)	20 (31.7%)	0 (0.0%)	29 (46.0%)	0 (0.0%)	14 (22.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=80)	80 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=67)	67 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=78)	78 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

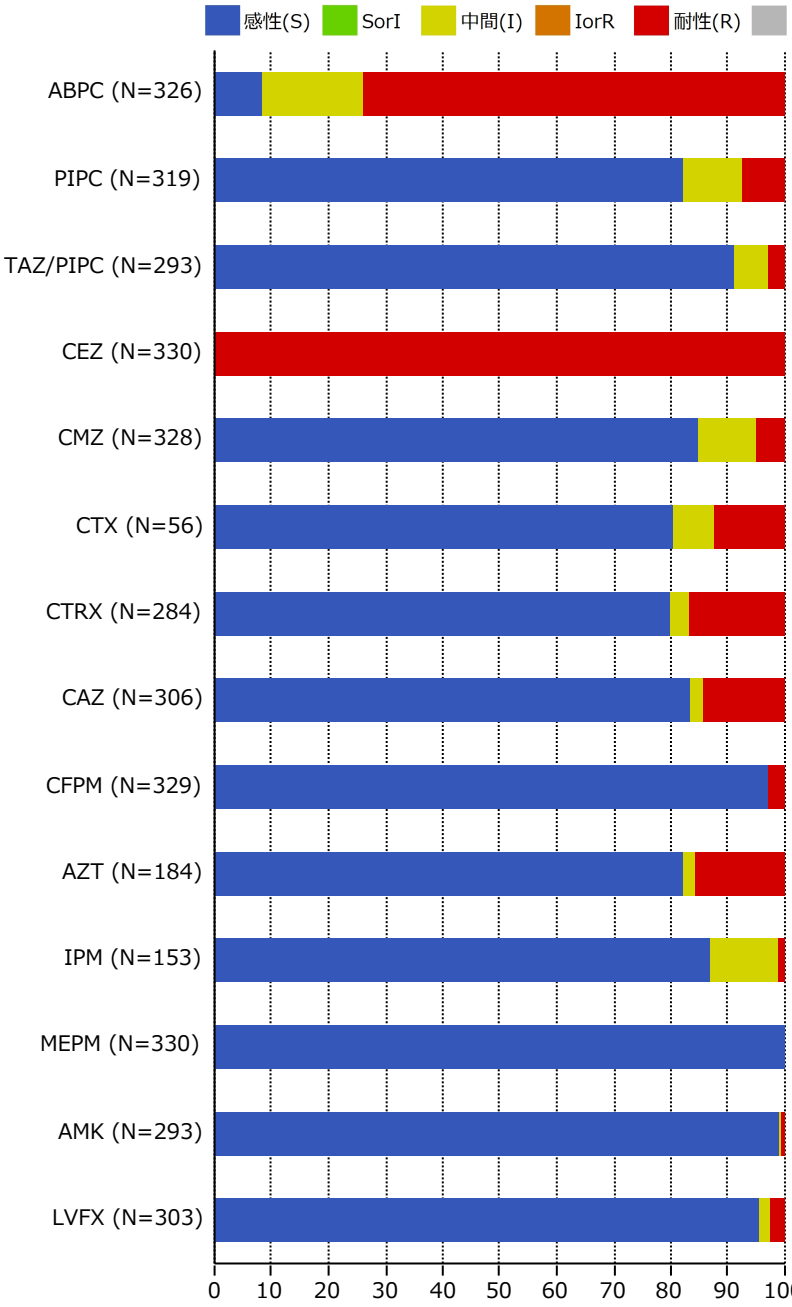
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †

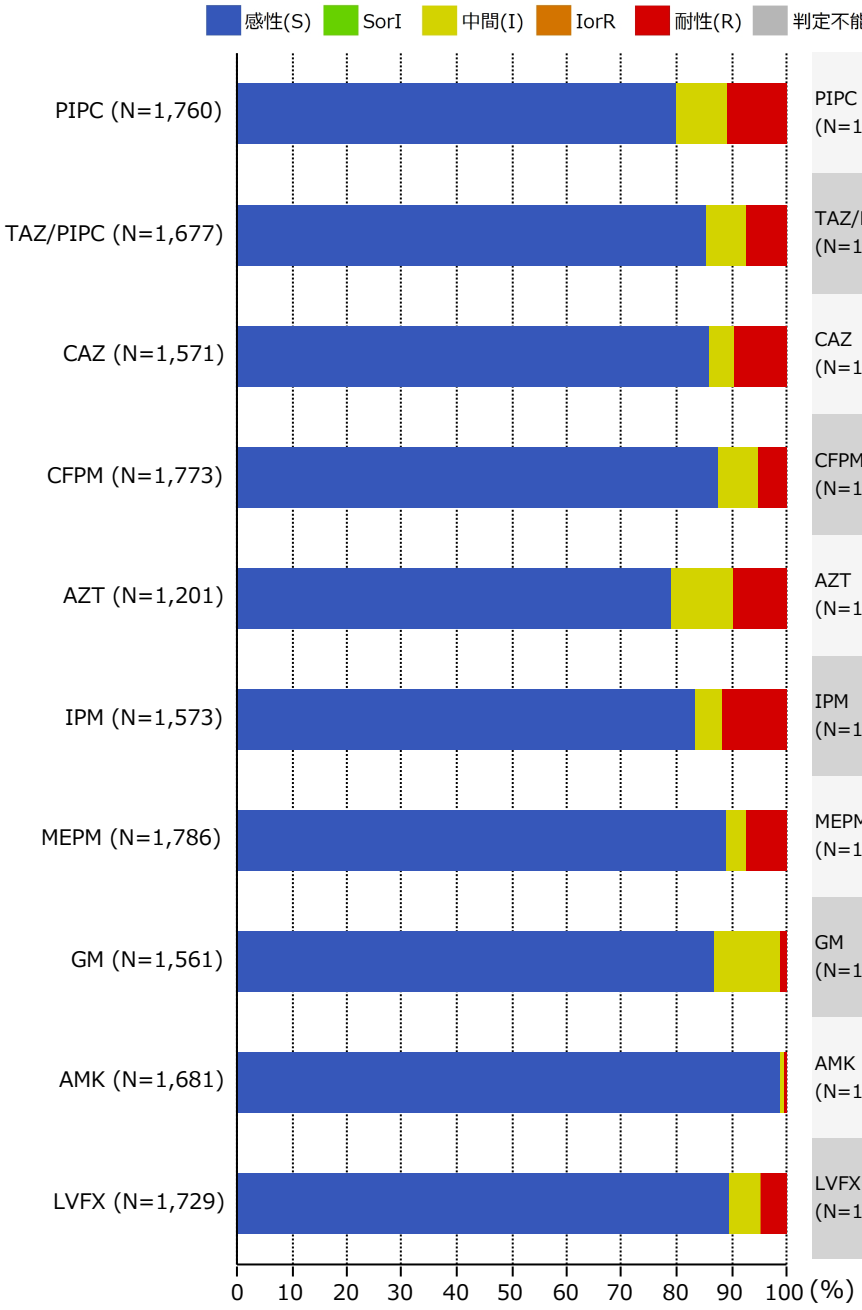


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=326)	27 (8.3%)	0 (0.0%)	58 (17.8%)	0 (0.0%)	241 (73.9%)	0 (0.0%)
PIPC (N=319)	262 (82.1%)	0 (0.0%)	33 (10.3%)	0 (0.0%)	24 (7.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=293)	267 (91.1%)	0 (0.0%)	17 (5.8%)	0 (0.0%)	9 (3.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=330)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	330 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=328)	278 (84.8%)	0 (0.0%)	33 (10.1%)	0 (0.0%)	17 (5.2%)	0 (0.0%)
CTX (N=56)	45 (80.4%)	0 (0.0%)	4 (7.1%)	0 (0.0%)	7 (12.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=284)	227 (79.9%)	0 (0.0%)	9 (3.2%)	0 (0.0%)	48 (16.9%)	0 (0.0%)
CAZ (N=306)	255 (83.3%)	0 (0.0%)	7 (2.3%)	0 (0.0%)	44 (14.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=329)	319 (97.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (3.0%)	0 (0.0%)
AZT (N=184)	151 (82.1%)	0 (0.0%)	4 (2.2%)	0 (0.0%)	29 (15.8%)	0 (0.0%)
IPM (N=153)	133 (86.9%)	0 (0.0%)	18 (11.8%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=330)	330 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=293)	290 (99.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)
LVFX (N=303)	289 (95.4%)	0 (0.0%)	6 (2.0%)	0 (0.0%)	8 (2.6%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=1,760)	1,404 (79.8%)	0 (0.0%)	164 (9.3%)	0 (0.0%)	192 (10.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=1,677)	1,430 (85.3%)	0 (0.0%)	122 (7.3%)	0 (0.0%)	125 (7.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,571)	1,348 (85.8%)	0 (0.0%)	72 (4.6%)	0 (0.0%)	151 (9.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=1,773)	1,552 (87.5%)	0 (0.0%)	129 (7.3%)	0 (0.0%)	92 (5.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=1,201)	948 (78.9%)	0 (0.0%)	137 (11.4%)	0 (0.0%)	116 (9.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,573)	1,310 (83.3%)	0 (0.0%)	77 (4.9%)	0 (0.0%)	186 (11.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,786)	1,590 (89.0%)	0 (0.0%)	64 (3.6%)	0 (0.0%)	132 (7.4%)	0 (0.0%)
GM (N=1,561)	1,354 (86.7%)	0 (0.0%)	189 (12.1%)	0 (0.0%)	18 (1.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,681)	1,660 (98.8%)	0 (0.0%)	12 (0.7%)	0 (0.0%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)
LVFX (N=1,729)	1,548 (89.5%)	0 (0.0%)	99 (5.7%)	1 (0.1%)	81 (4.7%)	0 (0.0%)

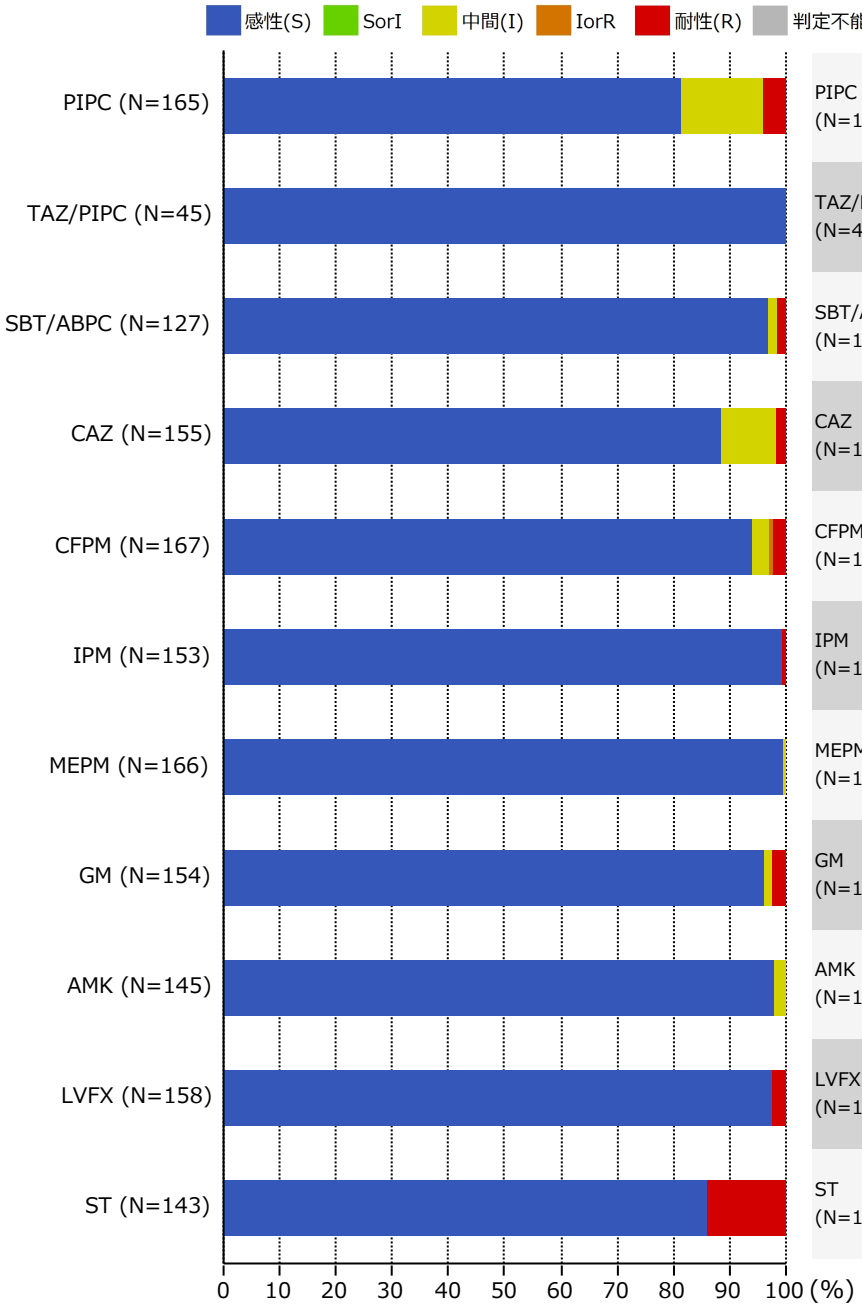
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=165)	134 (81.2%)	0 (0.0%)	24 (14.5%)	0 (0.0%)	7 (4.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=45)	45 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=127)	123 (96.9%)	0 (0.0%)	2 (1.6%)	0 (0.0%)	2 (1.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=155)	137 (88.4%)	0 (0.0%)	15 (9.7%)	0 (0.0%)	3 (1.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=167)	157 (94.0%)	0 (0.0%)	5 (3.0%)	1 (0.6%)	4 (2.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=153)	152 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=166)	165 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=154)	148 (96.1%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=145)	142 (97.9%)	0 (0.0%)	3 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=158)	154 (97.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (2.5%)	0 (0.0%)
ST (N=143)	123 (86.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (14.0%)	0 (0.0%)

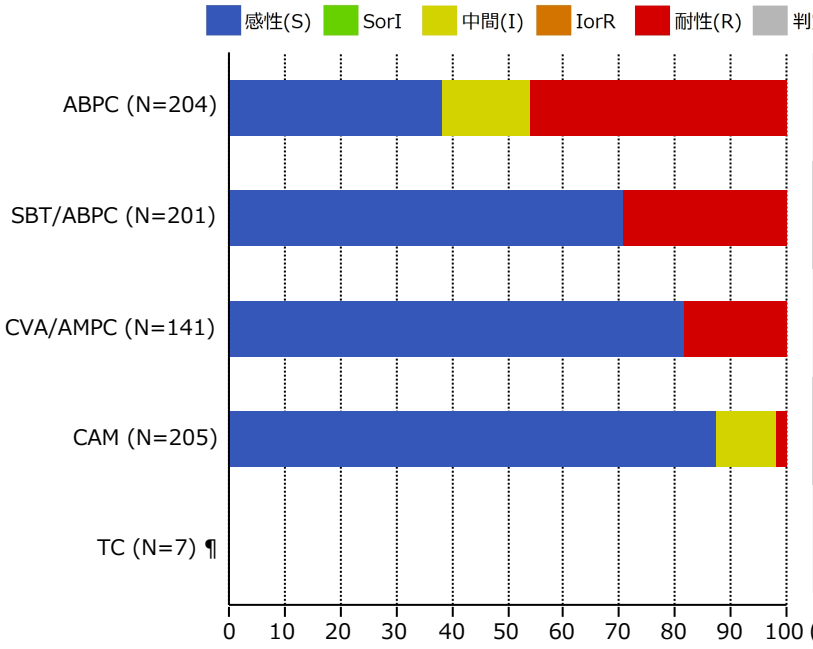
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

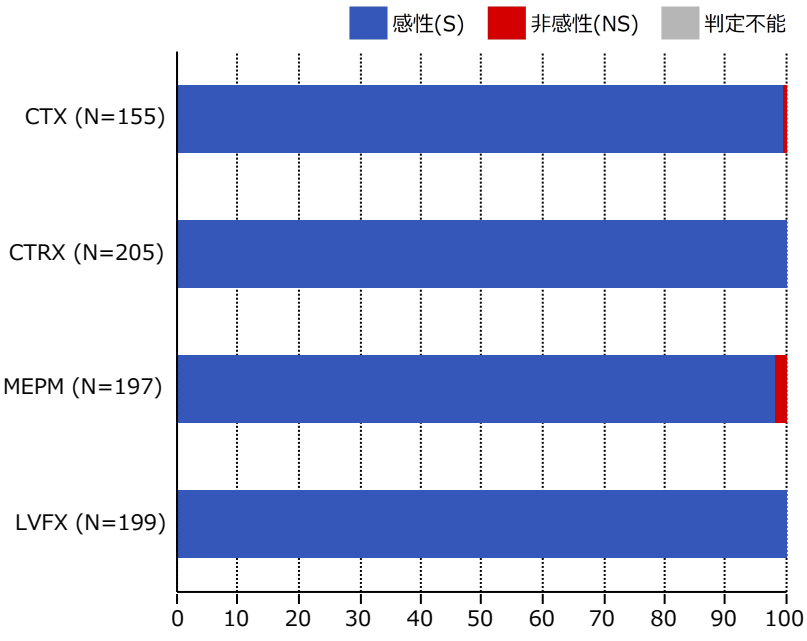
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=204)	78 (38.2%)	0 (0.0%)	32 (15.7%)	0 (0.0%)	94 (46.1%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=201)	142 (70.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	59 (29.4%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=141)	115 (81.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	26 (18.4%)	0 (0.0%)
CAM (N=205)	179 (87.3%)	0 (0.0%)	22 (10.7%)	0 (0.0%)	4 (2.0%)	0 (0.0%)
TC (N=7) ¶						



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=155)	154 (99.4%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=205)	205 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=197)	193 (98.0%)	4 (2.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=199)	199 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

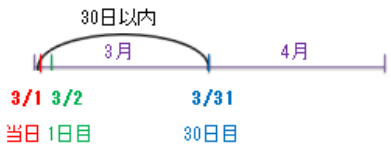
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

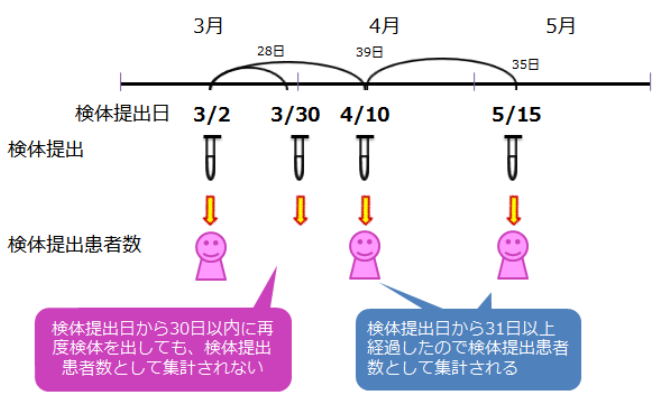
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

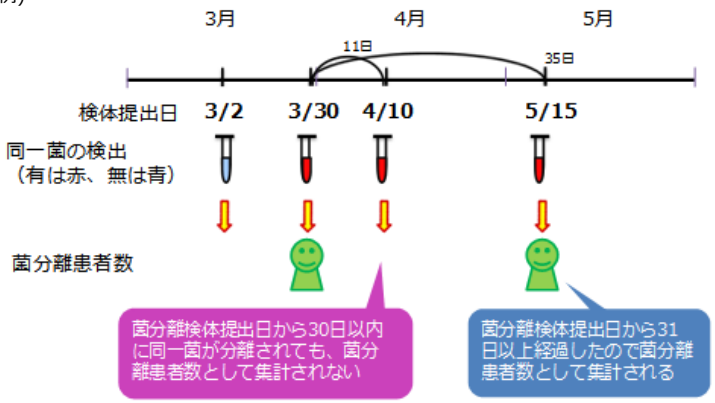
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

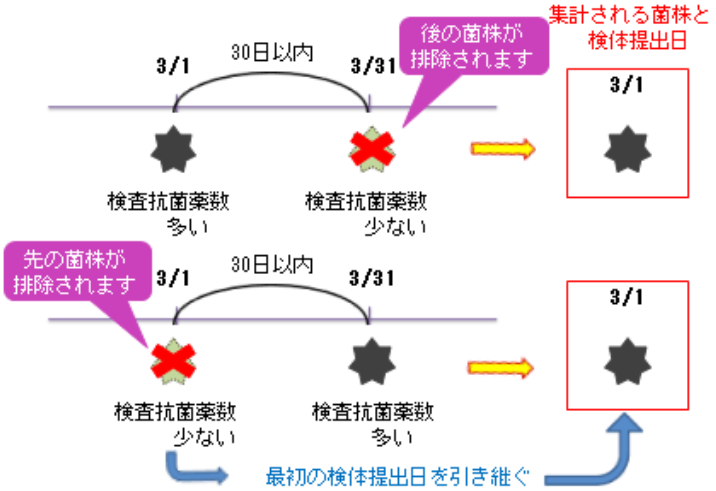
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

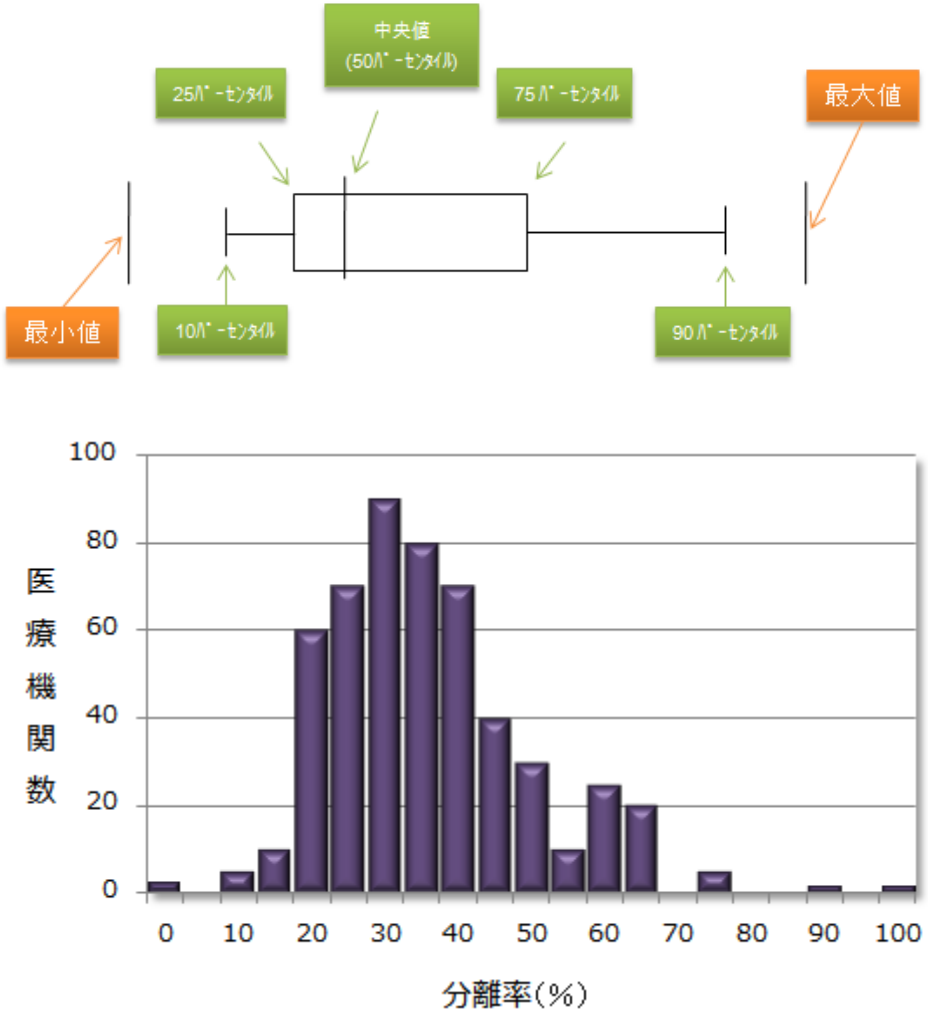
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

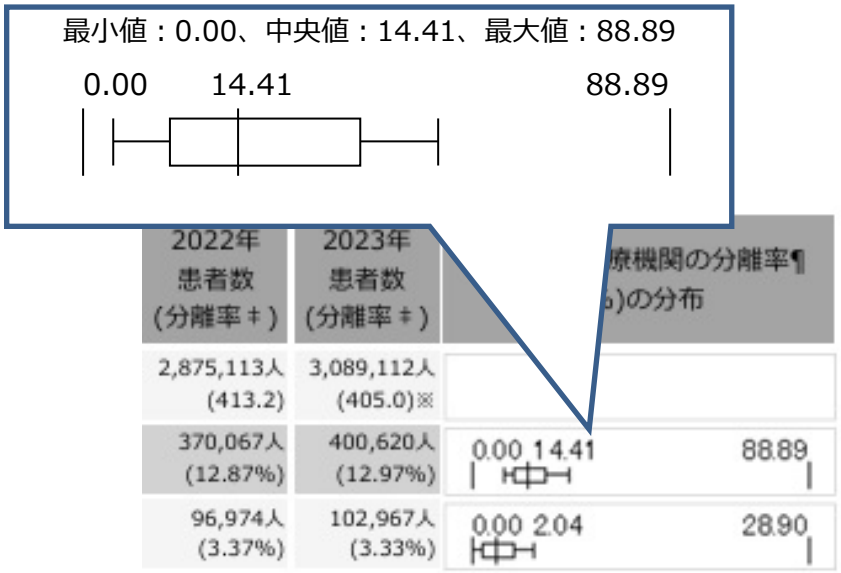
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

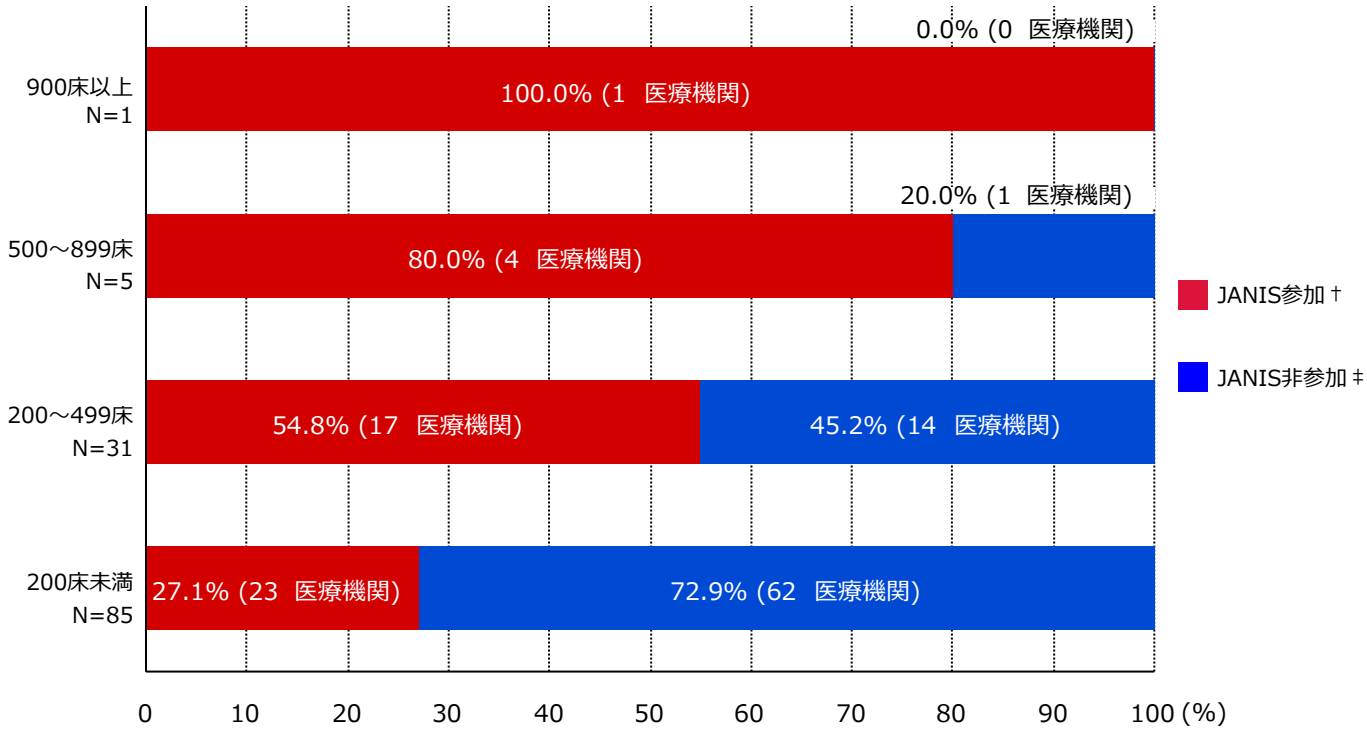
2.　公開情報の箱ひげ図



(福島県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

1. データ提出医療機関*数(45医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

病床数	2024年 都道府県別医療機関数¶	2025年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100.0%)
500～899床	5	4 (80.0%)
200～499床	31	17 (54.8%)
200床未満	85	23 (27.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	122	45 (36.9%)

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

(福島県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

検査材料分類	集計対象医療機関数	検体数		陽性検体数		分離菌数	
		重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後	重複処理前	重複処理後
呼吸器系検体	45	28,272	19,050	18,294	13,309	37,979	30,648
尿検体	45	16,855	13,381	10,595	8,731	16,943	14,806
便検体	45	4,909	4,071	2,005	1,722	3,201	2,814
血液検体	45	35,336	14,714	5,215	2,916	5,950	3,619
髄液検体	28	1,022	733	50	34	56	39
その他	45	18,663	11,341	7,988	5,628	13,849	11,072
合計	45	105,057	63,290	44,147	32,340	77,978	62,998

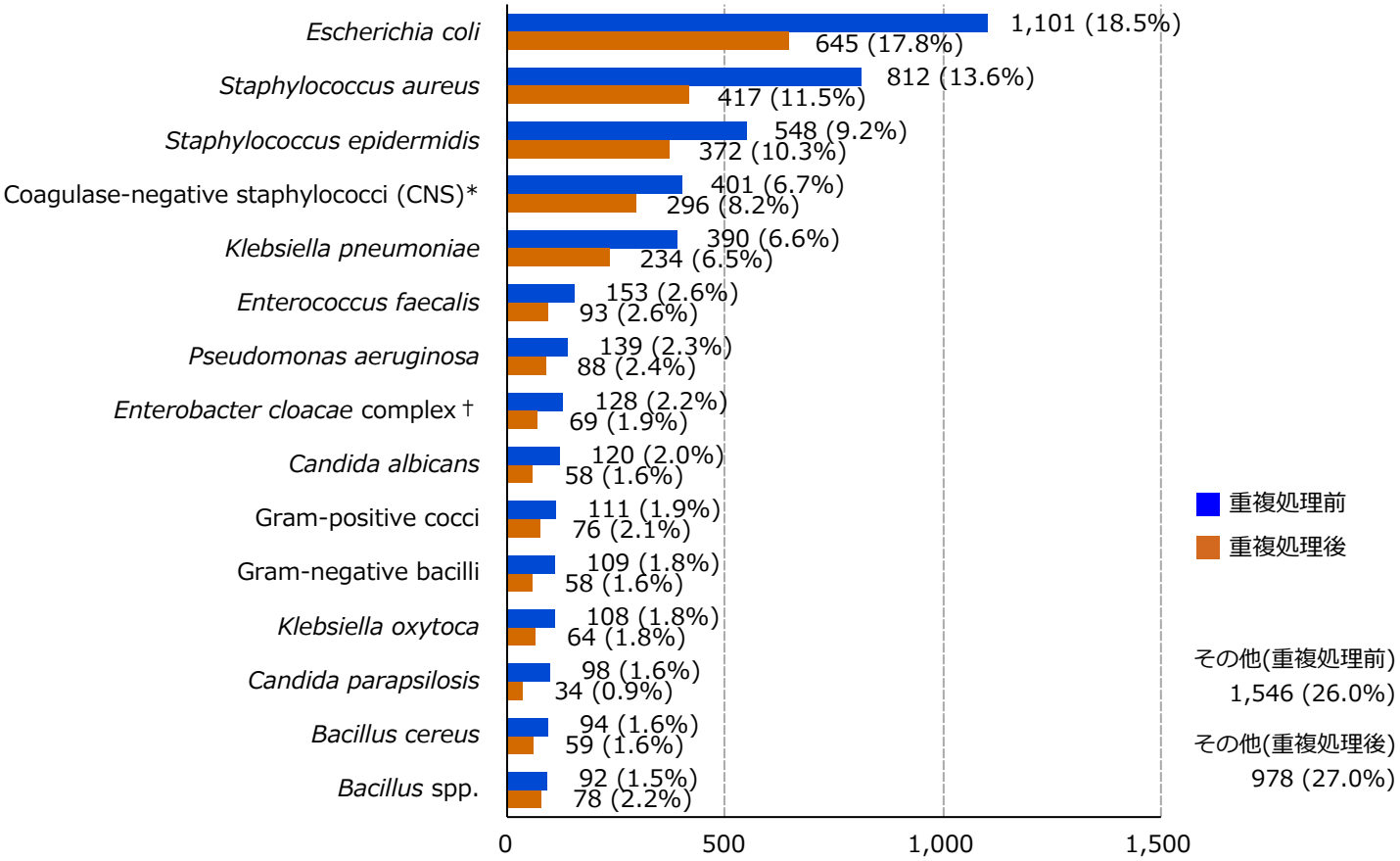
入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌



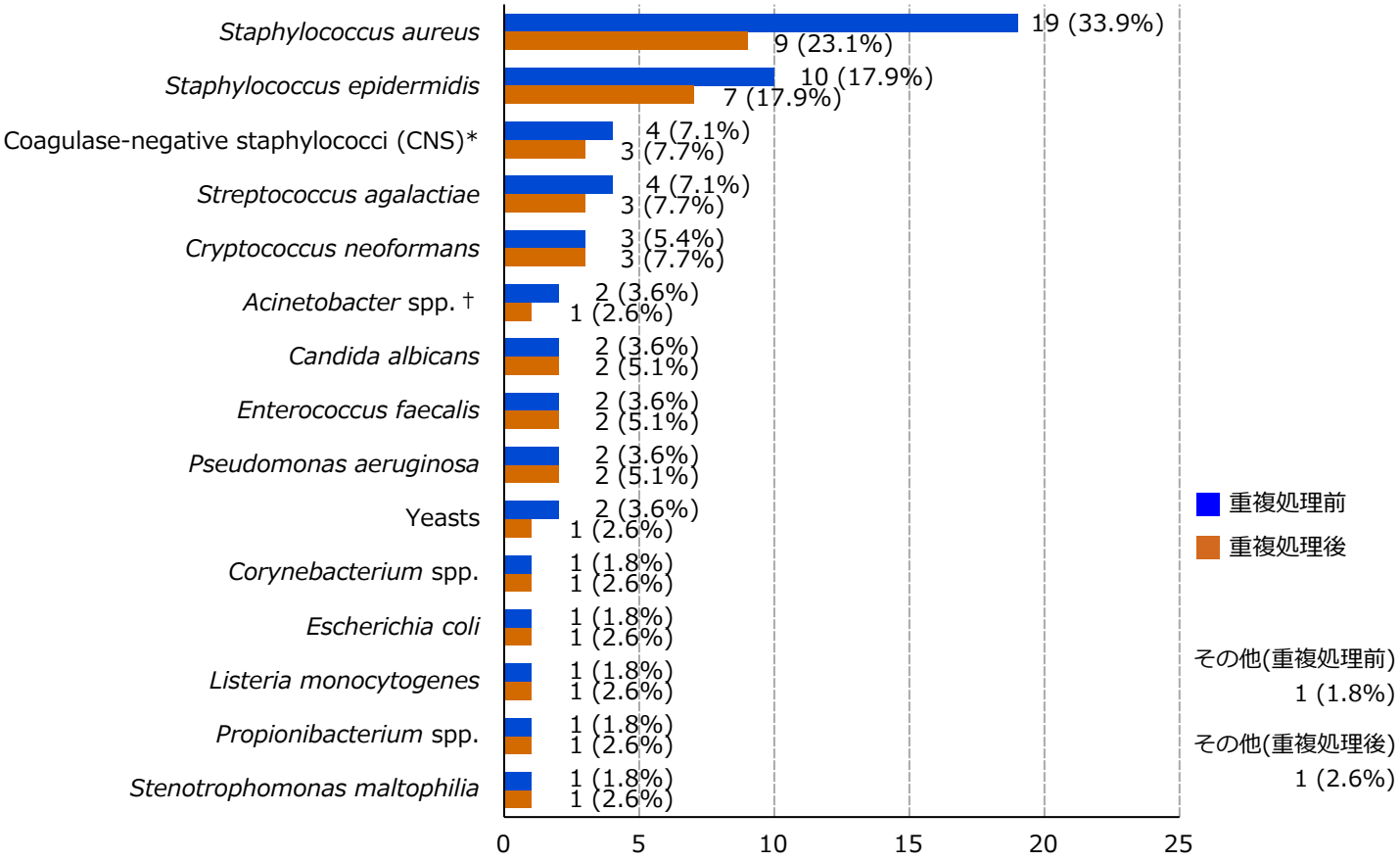
*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

髄液検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：4400～4403と報告された菌

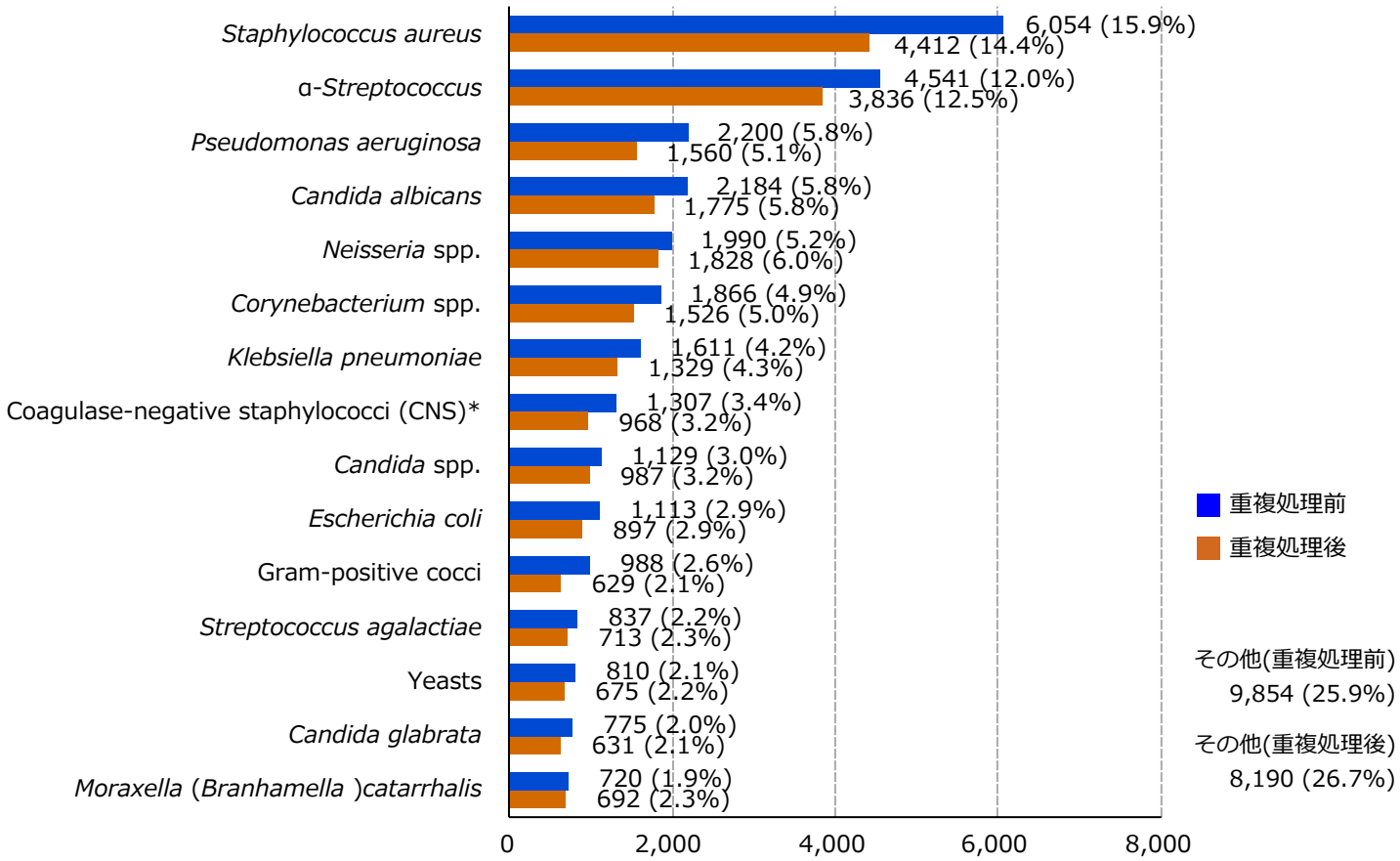
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

呼吸器系検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

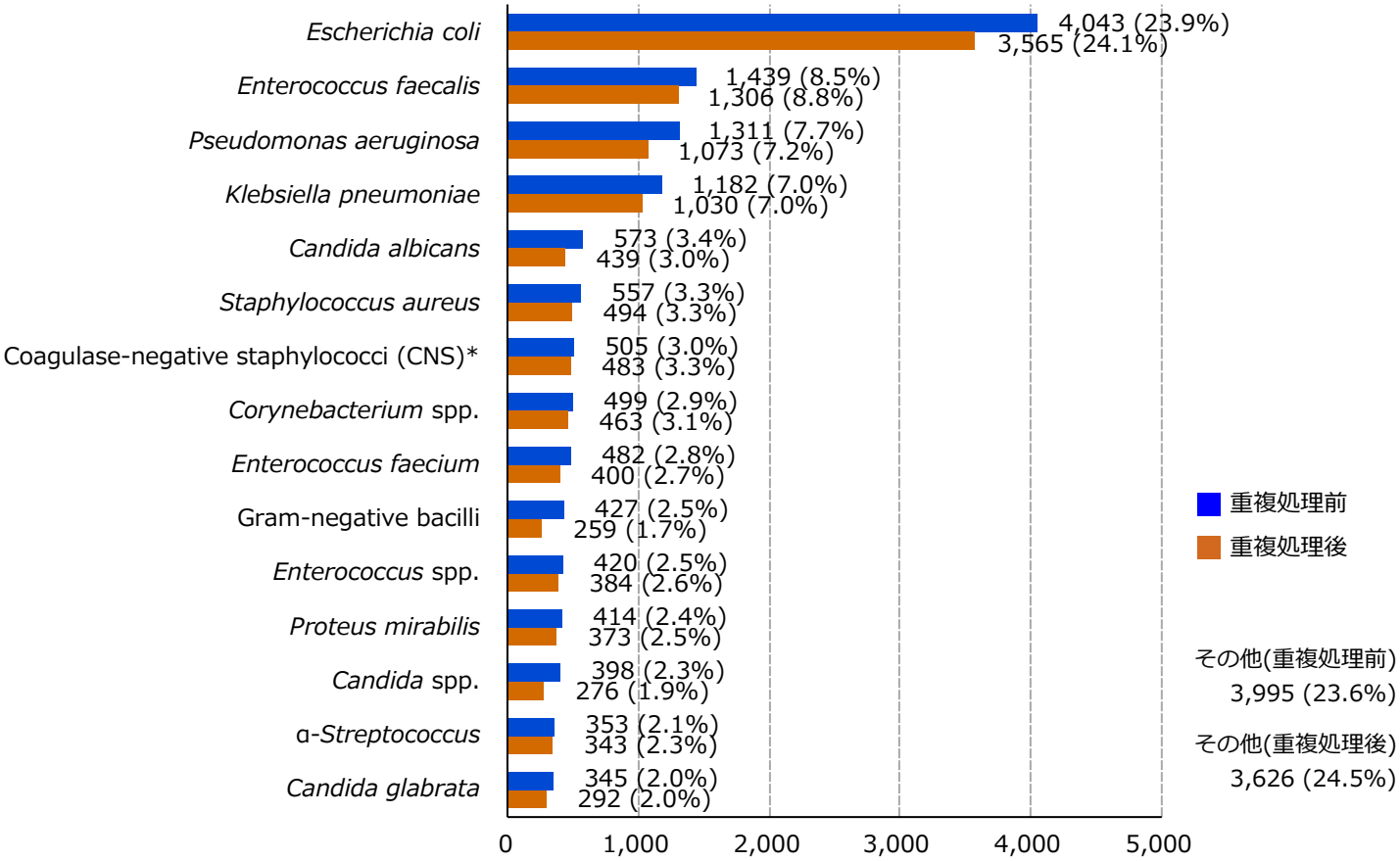
入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

3. 検査材料別分離菌数割合

尿検体分離菌



*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

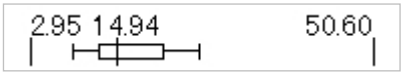
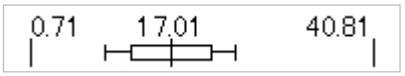
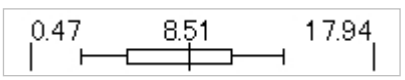
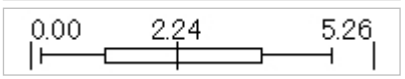
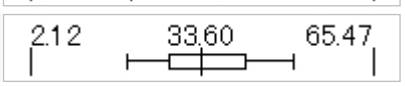
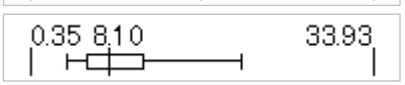
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	34,250人 (329.7)	39,423人 (347.0)	37,741人 (312.1)	37,716人 (307.9)	39,992人 (313.5)※	
S. aureus	4,915人 (14.35%)	5,397人 (13.69%)	5,790人 (15.34%)	5,765人 (15.29%)	6,044人 (15.11%)	
S. epidermidis	1,048人 (3.06%)	1,157人 (2.93%)	1,225人 (3.25%)	1,277人 (3.39%)	1,378人 (3.45%)	
S. pneumoniae	408人 (1.19%)	285人 (0.72%)	369人 (0.98%)	393人 (1.04%)	390人 (0.98%)	
E. faecalis	1,875人 (5.47%)	2,102人 (5.33%)	2,106人 (5.58%)	2,067人 (5.48%)	2,153人 (5.38%)	
E. faecium	569人 (1.66%)	710人 (1.80%)	753人 (2.00%)	622人 (1.65%)	754人 (1.89%)	
E. coli	4,660人 (13.61%)	5,225人 (13.25%)	5,629人 (14.91%)	5,620人 (14.90%)	6,123人 (15.31%)	
K. pneumoniae	2,156人 (6.29%)	2,276人 (5.77%)	2,657人 (7.04%)	2,796人 (7.41%)	3,016人 (7.54%)	
E. cloacae complex	628人 (1.83%)	738人 (1.87%)	926人 (2.45%)	932人 (2.47%)	1,021人 (2.55%)	
K. aerogenes	473人 (1.38%)	613人 (1.55%)	640人 (1.70%)	711人 (1.89%)	792人 (1.98%)	
Enterobacterales	8,890人 (25.96%)	9,799人 (24.86%)	10,791人 (28.59%)	10,959人 (29.06%)	11,933人 (29.84%)	
P. aeruginosa	2,115人 (6.18%)	2,407人 (6.11%)	2,466人 (6.53%)	2,618人 (6.94%)	2,978人 (7.45%)	
Acinetobacter spp.	193人 (0.56%)	185人 (0.47%)	259人 (0.69%)	270人 (0.72%)	274人 (0.69%)	

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

	2021年 患者数 (分離率‡)	2022年 患者数 (分離率‡)	2023年 患者数 (分離率‡)	2024年 患者数 (分離率‡)	2025年 患者数 (分離率‡)	集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布
検体提出患者数 (100床あたり)	34,250人 (329.7)	39,423人 (347.0)	37,741人 (312.1)	37,716人 (307.9)	39,992人 (313.5)※	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	2,364人 (6.90%)	2,617人 (6.64%)	2,622人 (6.95%)	2,491人 (6.60%)	2,610人 (6.53%)	1.30 7.05 41.67
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0.00 0.00 0.09
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	156人 (0.46%)	114人 (0.29%)	152人 (0.40%)	144人 (0.38%)	9人 (0.02%)	0.00 0.00 0.27
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	7人 (0.02%)	9人 (0.02%)	6人 (0.02%)	4人 (0.01%)	5人 (0.01%)	0.00 0.00 0.45
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	1人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0人 (0.00%)	0.00
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	150人 (0.44%)	175人 (0.44%)	165人 (0.44%)	174人 (0.46%)	42人 (0.11%)	0.00 0.00 0.99
カルバペネム耐性緑膿菌	216人 (0.63%)	309人 (0.78%)	215人 (0.57%)	226人 (0.60%)	319人 (0.80%)	0.00 0.61 4.37
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	344人 (1.00%)	333人 (0.84%)	235人 (0.62%)	255人 (0.68%)	323人 (0.81%)	0.00 0.35 6.41
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	902人 (2.63%)	1,176人 (2.98%)	1,169人 (3.10%)	1,077人 (2.86%)	1,159人 (2.90%)	0.00 3.02 11.57
フルオロキノロン耐性大腸菌	1,445人 (4.22%)	1,778人 (4.51%)	1,806人 (4.79%)	1,581人 (4.19%)	1,767人 (4.42%)	0.00 4.86 19.28

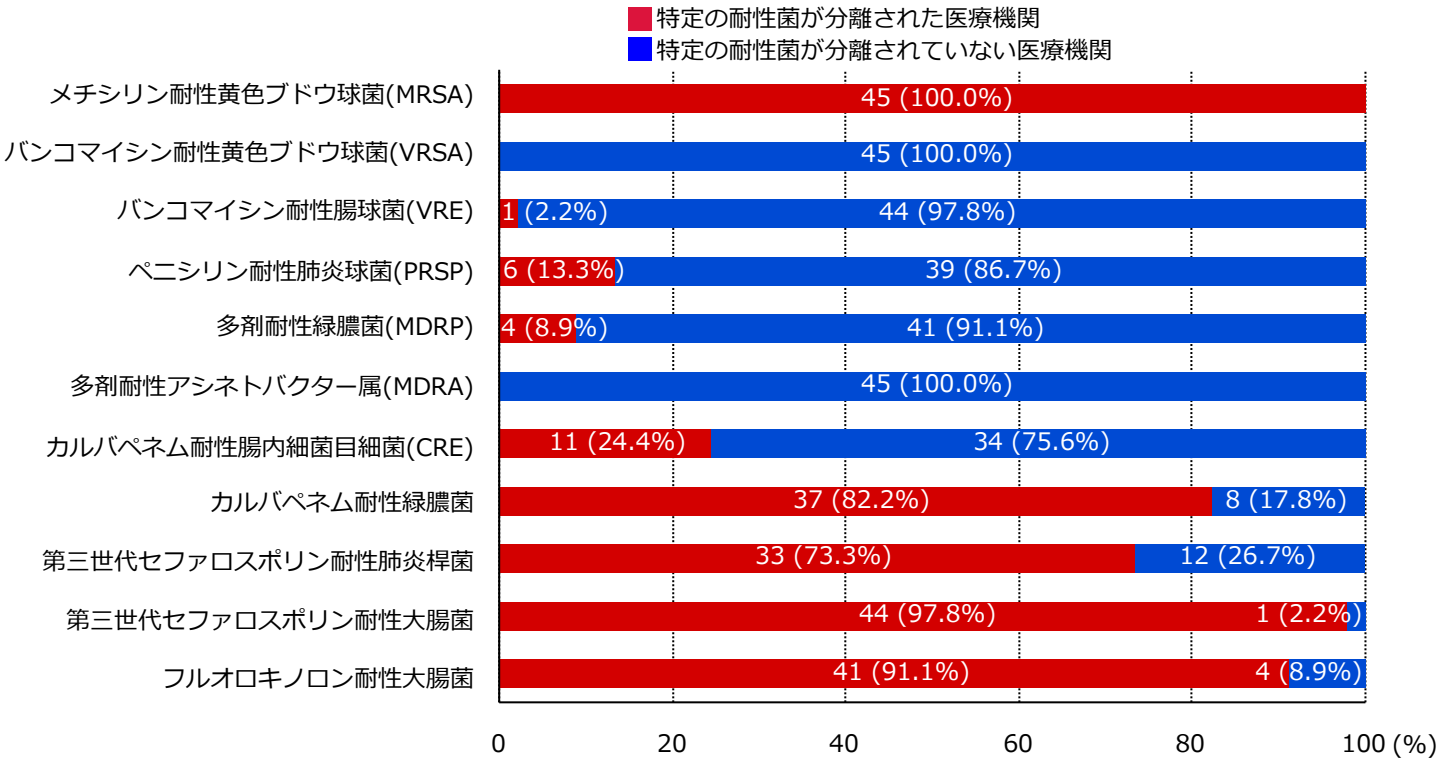
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=45)



特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
集計対象医療機関数	29	33	38	40	45
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)	3.4%	3.0%	2.6%	2.5%	2.2%
ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)	65.5%	54.5%	57.9%	57.5%	13.3%
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	17.2%	24.2%	10.5%	10.0%	8.9%
多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	58.6%	51.5%	39.5%	40.0%	24.4%
カルバペネム耐性緑膿菌	89.7%	81.8%	71.1%	82.5%	82.2%
第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌	79.3%	78.8%	65.8%	77.5%	73.3%
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	96.6%	100.0%	92.1%	97.5%	97.8%
フルオロキノロン耐性大腸菌	93.1%	97.0%	94.7%	87.5%	91.1%

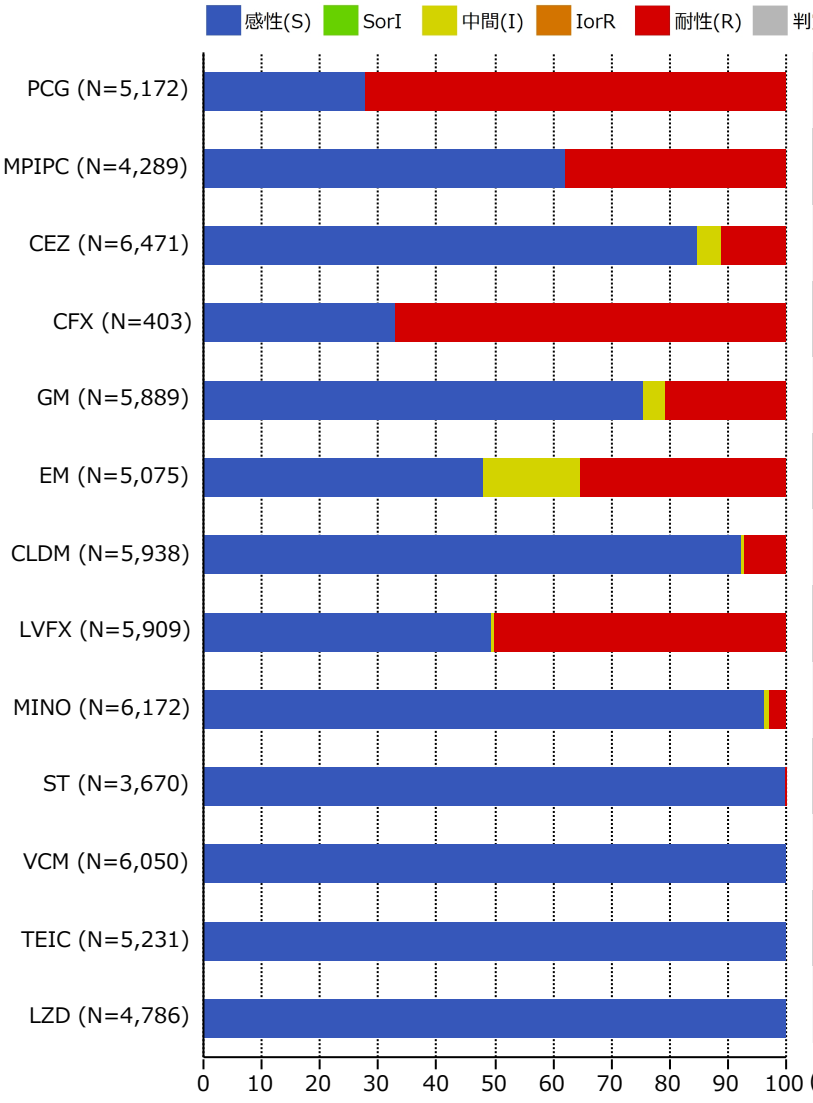
耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

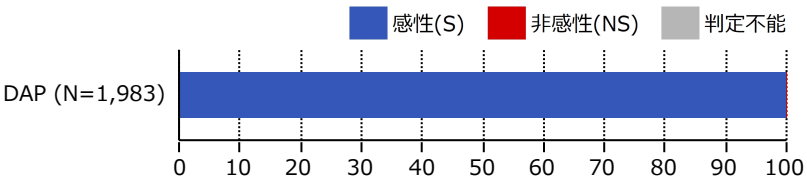
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (ALL) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=5,172)	1,438 (27.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,734 (72.2%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=4,289)	2,664 (62.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,625 (37.9%)	0 (0.0%)
CEZ (N=6,471)	5,481 (84.7%)	0 (0.0%)	261 (4.0%)	0 (0.0%)	729 (11.3%)	0 (0.0%)
CFX (N=403)	133 (33.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	270 (67.0%)	0 (0.0%)
GM (N=5,889)	4,439 (75.4%)	0 (0.0%)	220 (3.7%)	0 (0.0%)	1,230 (20.9%)	0 (0.0%)
EM (N=5,075)	2,439 (48.1%)	0 (0.0%)	836 (16.5%)	0 (0.0%)	1,800 (35.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=5,938)	5,471 (92.1%)	0 (0.0%)	32 (0.5%)	0 (0.0%)	435 (7.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,909)	2,921 (49.4%)	0 (0.0%)	26 (0.4%)	0 (0.0%)	2,962 (50.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=6,172)	5,934 (96.1%)	0 (0.0%)	52 (0.8%)	0 (0.0%)	186 (3.0%)	0 (0.0%)
ST (N=3,670)	3,664 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (0.2%)	0 (0.0%)
VCM (N=6,050)	6,050 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=5,231)	5,231 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=4,786)	4,786 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=1,983)	1,980 (99.8%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)

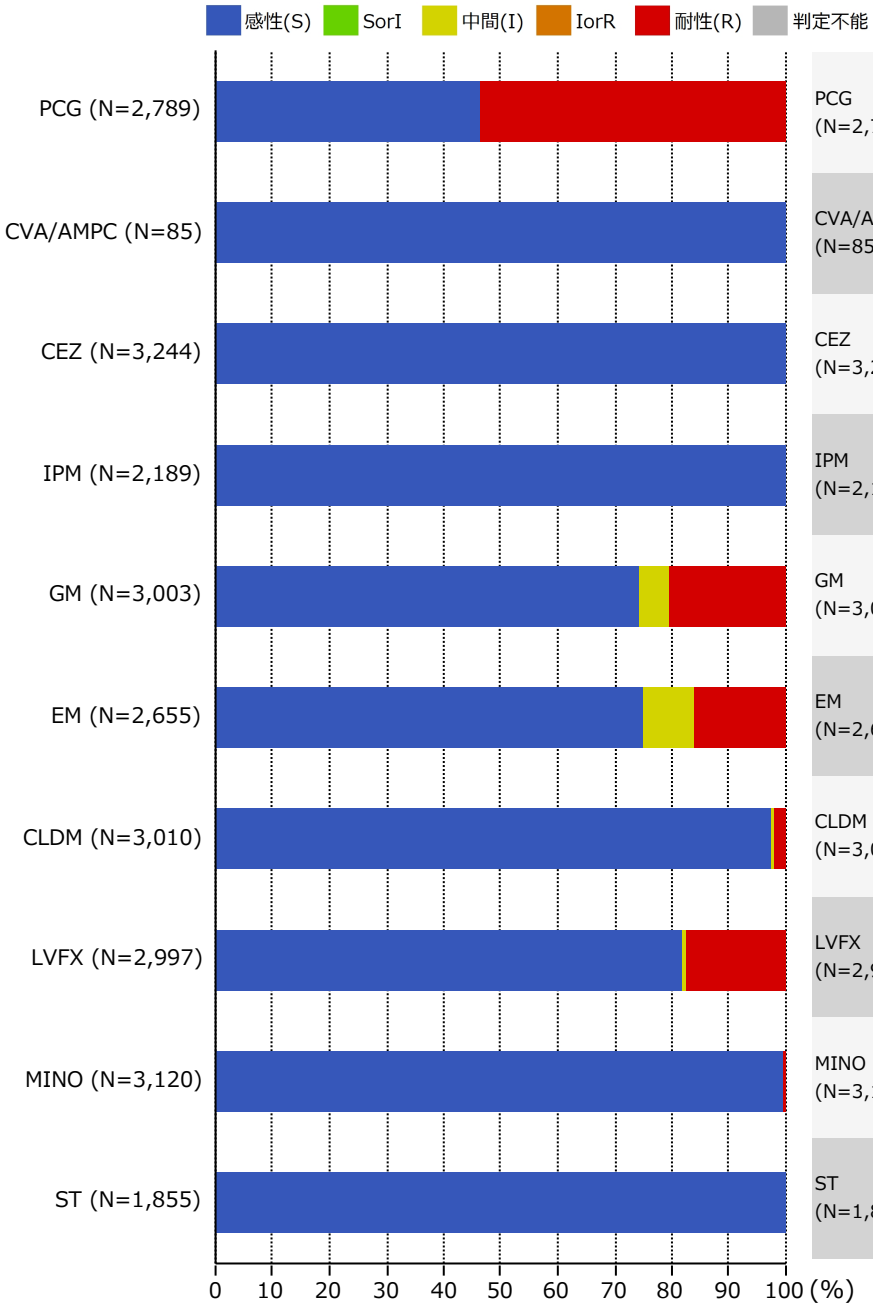
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MSSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=2,789)	1,297 (46.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,492 (53.5%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=85)	85 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=3,244)	3,244 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
IPM (N=2,189)	2,188 (100%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
GM (N=3,003)	2,228 (74.2%)	0 (0.0%)	155 (5.2%)	0 (0.0%)	620 (20.6%)	0 (0.0%)
EM (N=2,655)	1,987 (74.8%)	0 (0.0%)	240 (9.0%)	0 (0.0%)	428 (16.1%)	0 (0.0%)
CLDM (N=3,010)	2,931 (97.4%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	0 (0.0%)	64 (2.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,997)	2,451 (81.8%)	0 (0.0%)	20 (0.7%)	0 (0.0%)	526 (17.6%)	0 (0.0%)
MINO (N=3,120)	3,100 (99.4%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	0 (0.0%)
ST (N=1,855)	1,854 (99.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

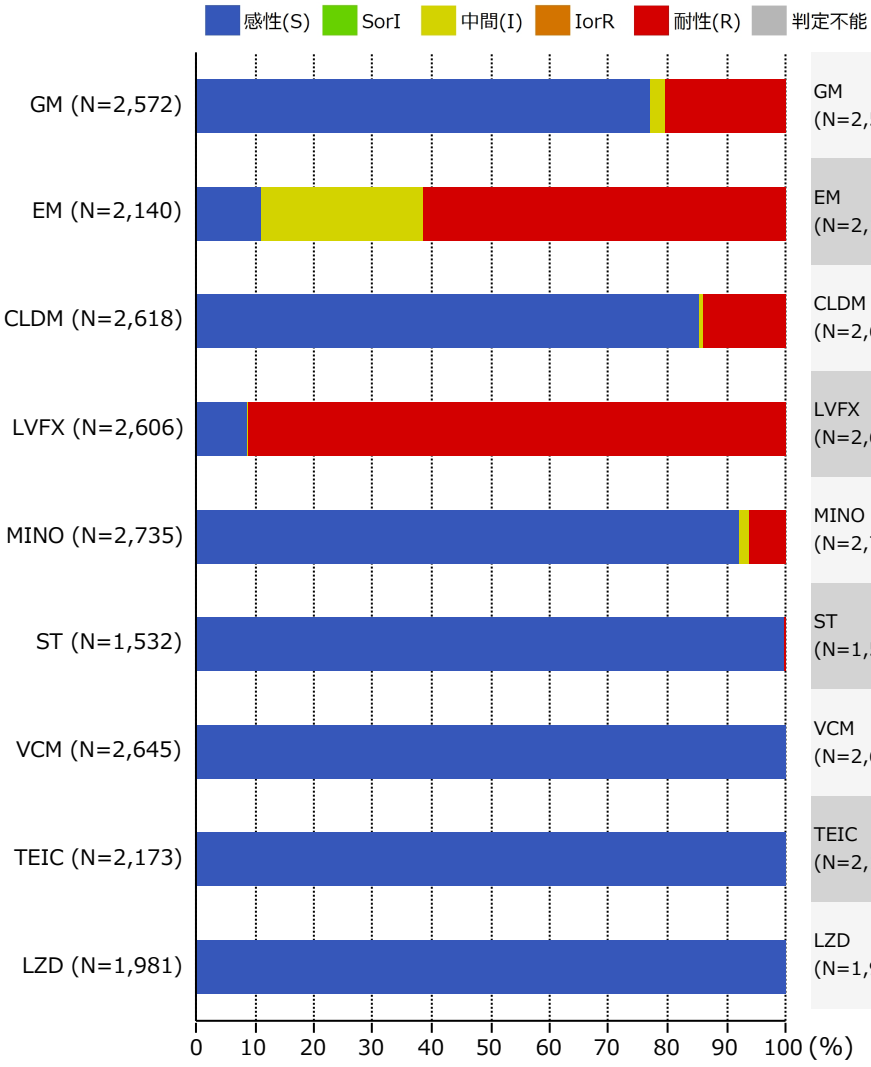
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

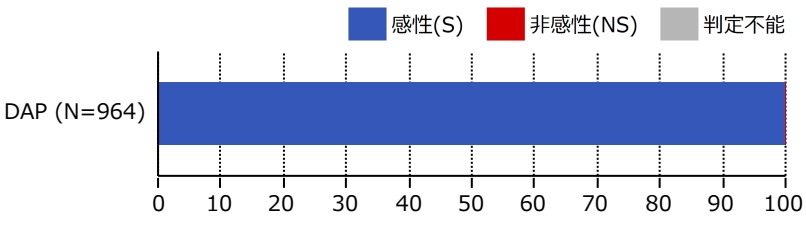
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus aureus (MRSA) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
GM (N=2,572)	1,981 (77.0%)	0 (0.0%)	62 (2.4%)	0 (0.0%)	529 (20.6%)	0 (0.0%)
EM (N=2,140)	237 (11.1%)	0 (0.0%)	586 (27.4%)	0 (0.0%)	1,317 (61.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=2,618)	2,234 (85.3%)	0 (0.0%)	16 (0.6%)	0 (0.0%)	368 (14.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,606)	226 (8.7%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	2,377 (91.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,735)	2,518 (92.1%)	0 (0.0%)	48 (1.8%)	0 (0.0%)	169 (6.2%)	0 (0.0%)
ST (N=1,532)	1,527 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,645)	2,645 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=2,173)	2,173 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=1,981)	1,981 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
DAP (N=964)	962 (99.8%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)

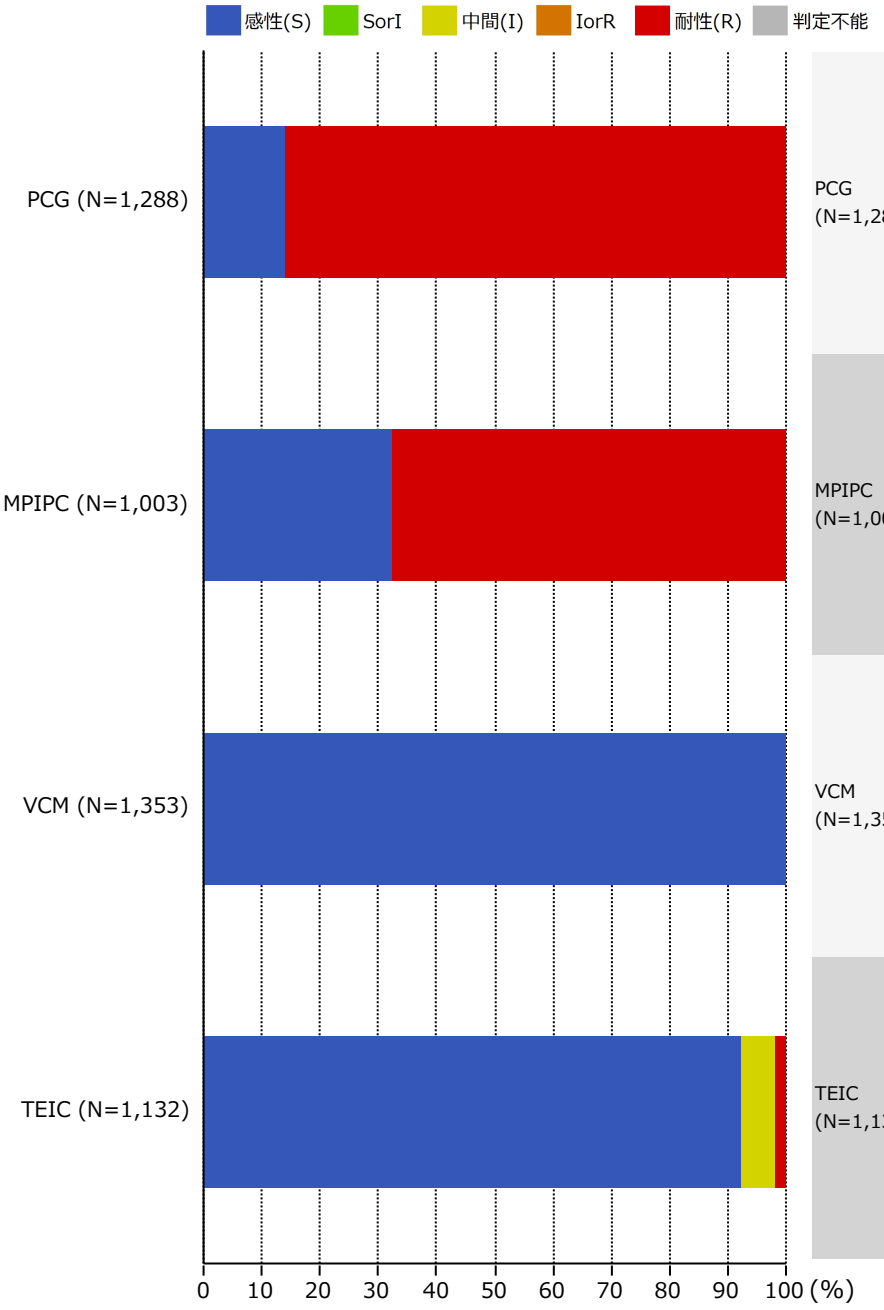
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Staphylococcus epidermidis †

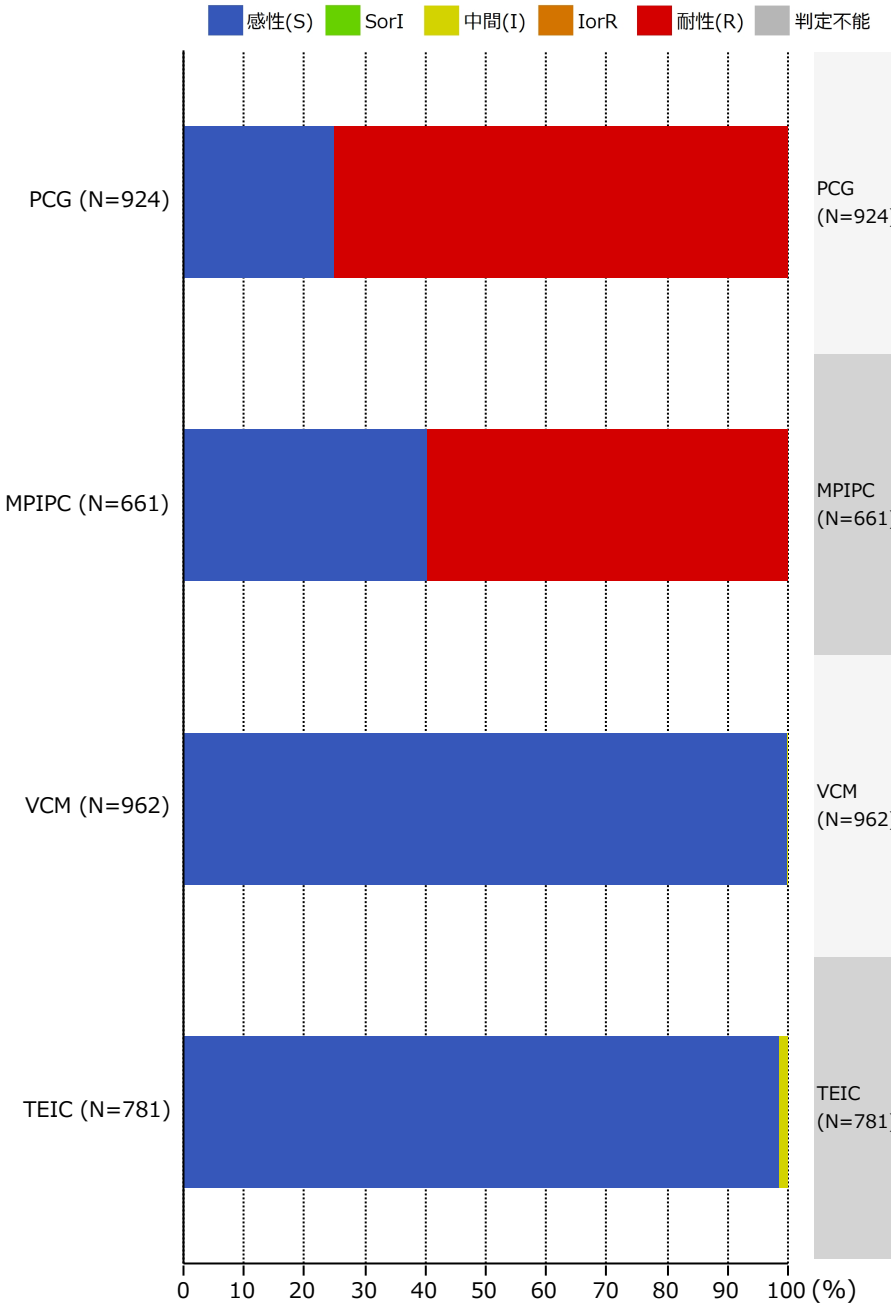


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,288)	182 (14.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,106 (85.9%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=1,003)	325 (32.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	678 (67.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=1,353)	1,353 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,132)	1,044 (92.2%)	0 (0.0%)	67 (5.9%)	0 (0.0%)	21 (1.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Coagulase-negative staphylococci (CNS) †



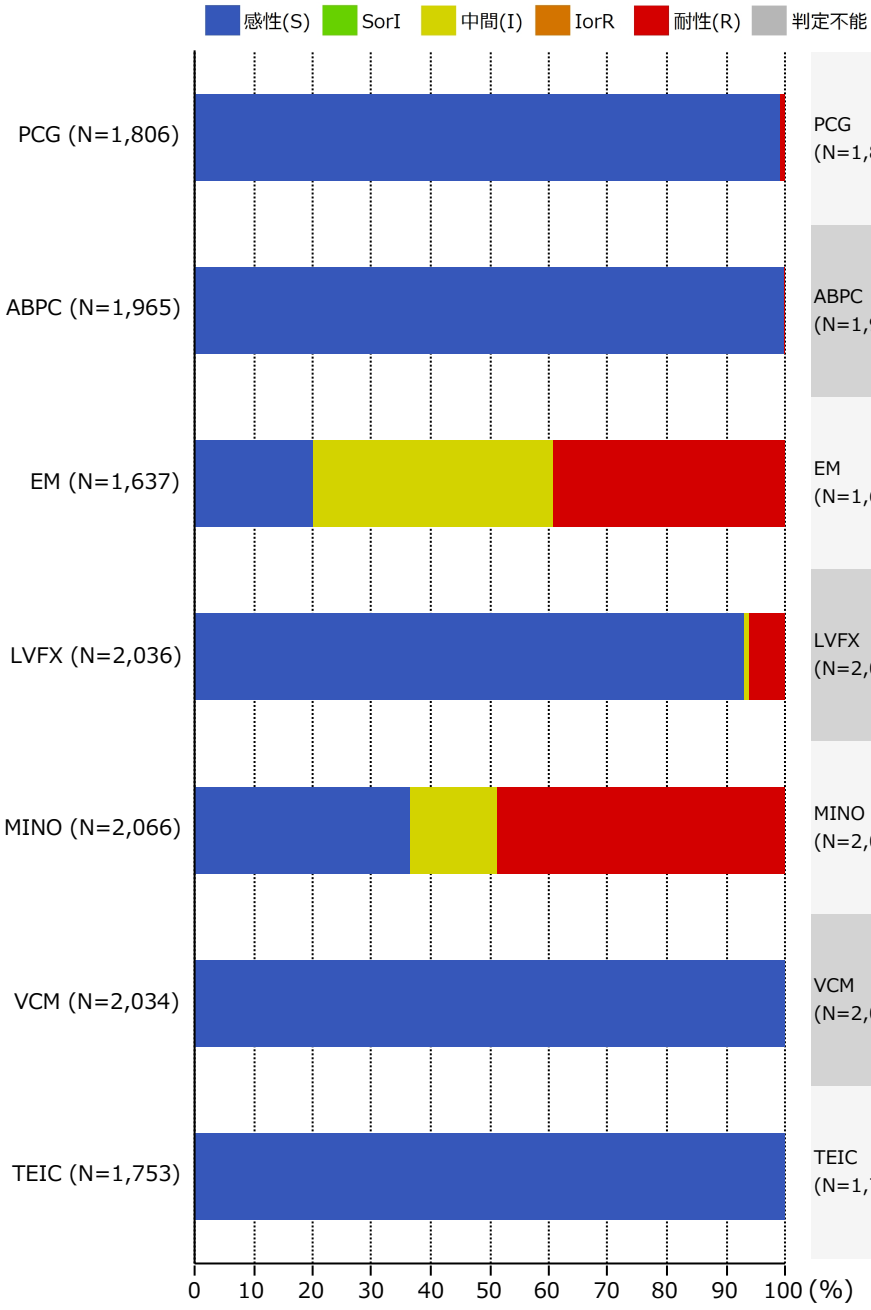
	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=924)	231 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	693 (75.0%)	0 (0.0%)
MPIPC (N=661)	267 (40.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	394 (59.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=962)	961 (99.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=781)	769 (98.5%)	0 (0.0%)	11 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

JANIS

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecalis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1,806)	1,792 (99.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.8%)	0 (0.0%)
ABPC (N=1,965)	1,962 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)
EM (N=1,637)	331 (20.2%)	0 (0.0%)	663 (40.5%)	0 (0.0%)	643 (39.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,036)	1,894 (93.0%)	0 (0.0%)	15 (0.7%)	0 (0.0%)	127 (6.2%)	0 (0.0%)
MINO (N=2,066)	755 (36.5%)	0 (0.0%)	304 (14.7%)	0 (0.0%)	1,007 (48.7%)	0 (0.0%)
VCM (N=2,034)	2,034 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=1,753)	1,753 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

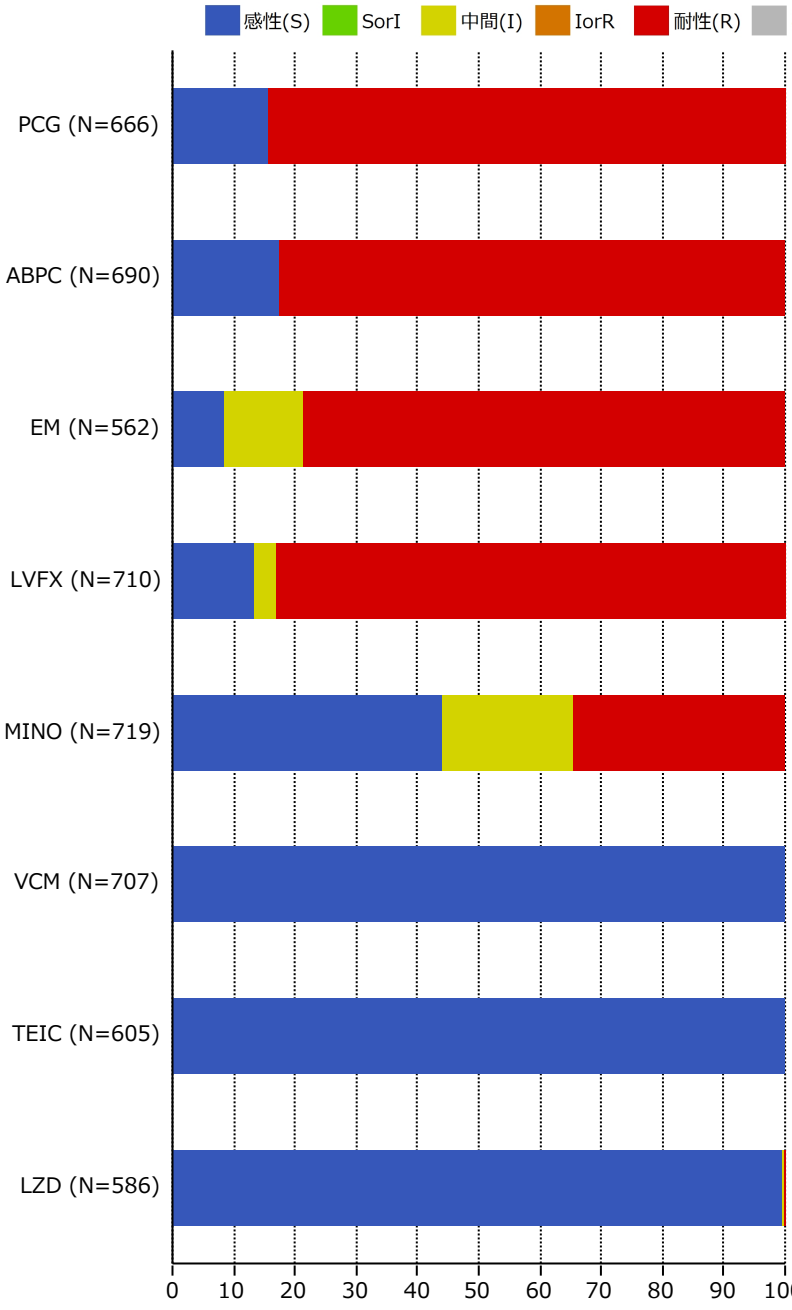
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterococcus faecium †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=666)	104 (15.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	562 (84.4%)	0 (0.0%)
ABPC (N=690)	120 (17.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	570 (82.6%)	0 (0.0%)
EM (N=562)	48 (8.5%)	0 (0.0%)	72 (12.8%)	0 (0.0%)	442 (78.6%)	0 (0.0%)
LVFX (N=710)	95 (13.4%)	0 (0.0%)	25 (3.5%)	0 (0.0%)	590 (83.1%)	0 (0.0%)
MINO (N=719)	317 (44.1%)	0 (0.0%)	153 (21.3%)	0 (0.0%)	249 (34.6%)	0 (0.0%)
VCM (N=707)	707 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
TEIC (N=605)	605 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LZD (N=586)	583 (99.5%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)

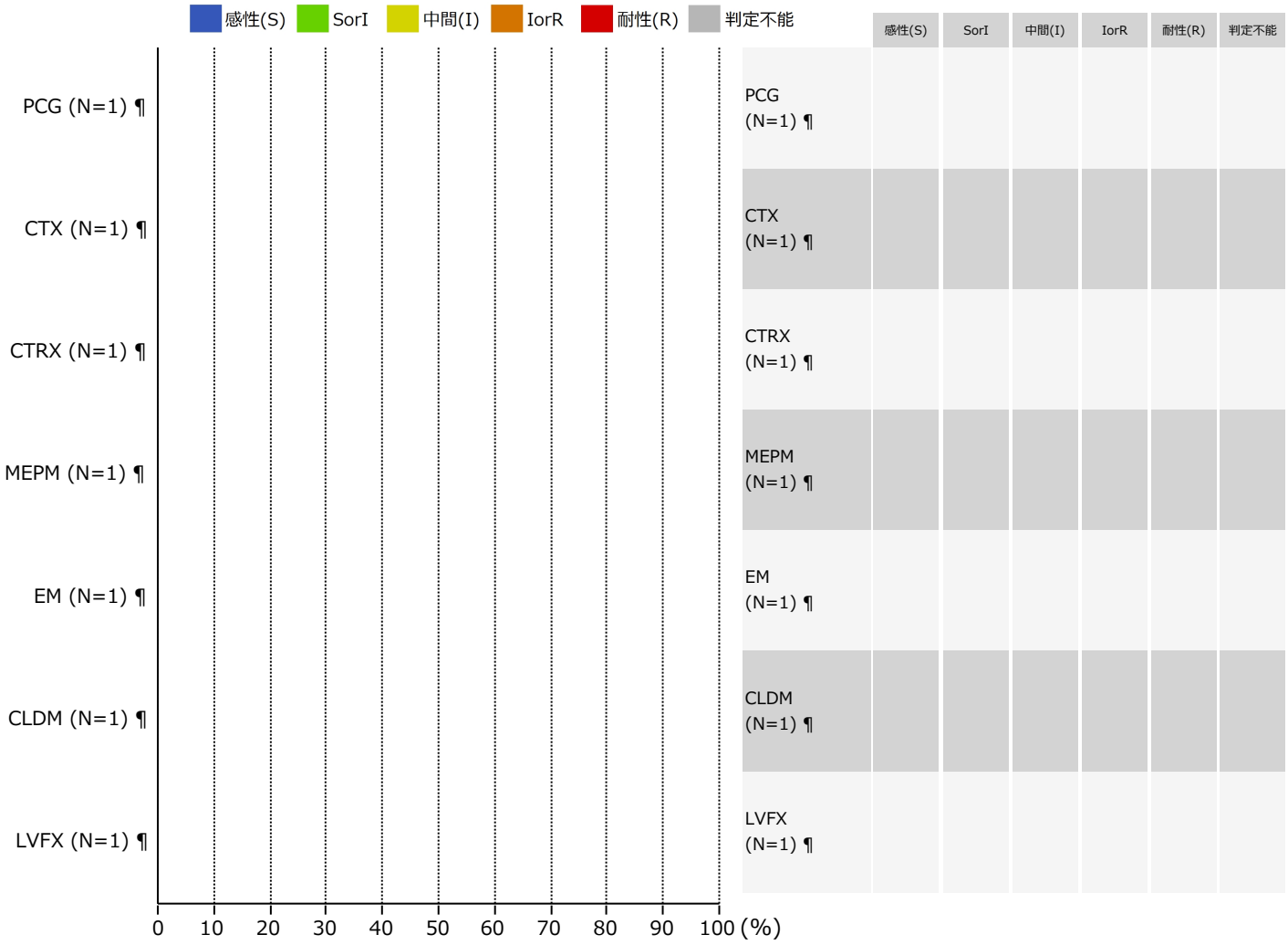
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

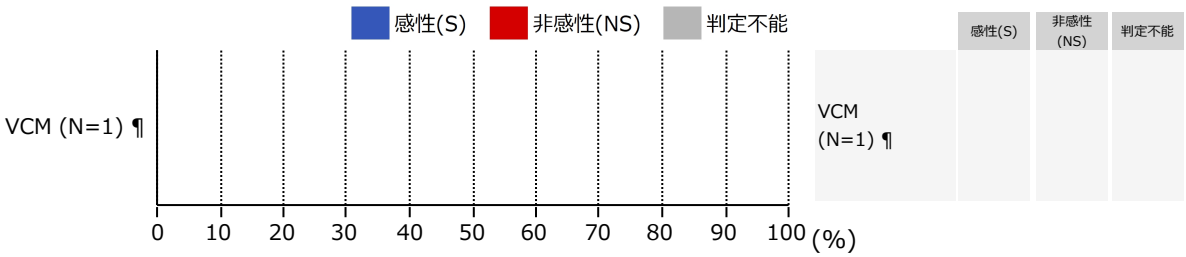
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体) †





	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=1) ¶						
CTX (N=1) ¶						
CTRX (N=1) ¶						
MEPM (N=1) ¶						
EM (N=1) ¶						
CLDM (N=1) ¶						
LVFX (N=1) ¶						

	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=1) ¶			

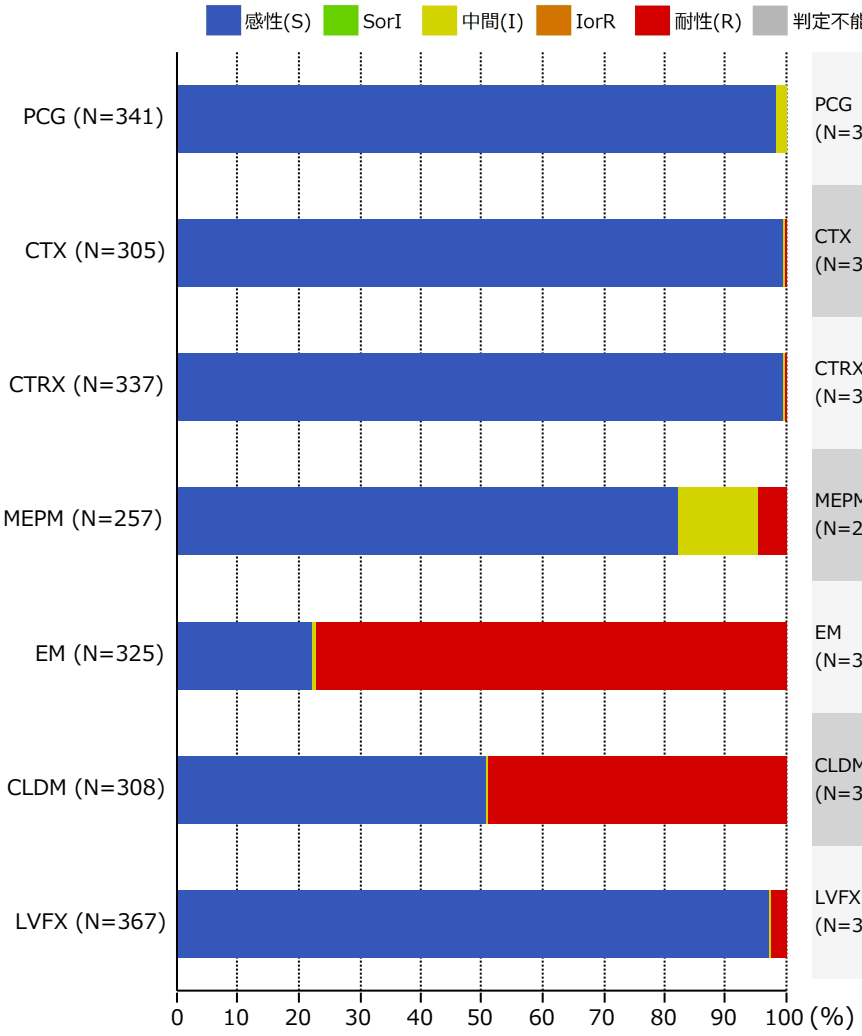
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

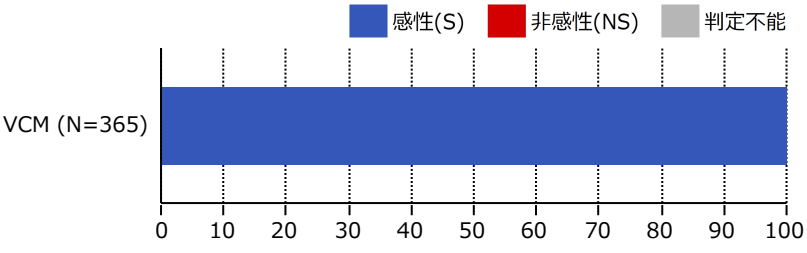
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pneumoniae(髄液検体以外) †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PCG (N=341)	335 (98.2%)	0 (0.0%)	6 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=305)	303 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=337)	335 (99.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=257)	211 (82.1%)	0 (0.0%)	34 (13.2%)	0 (0.0%)	12 (4.7%)	0 (0.0%)
EM (N=325)	72 (22.2%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	251 (77.2%)	0 (0.0%)
CLDM (N=308)	156 (50.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	151 (49.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=367)	356 (97.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	9 (2.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
VCM (N=365)	365 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

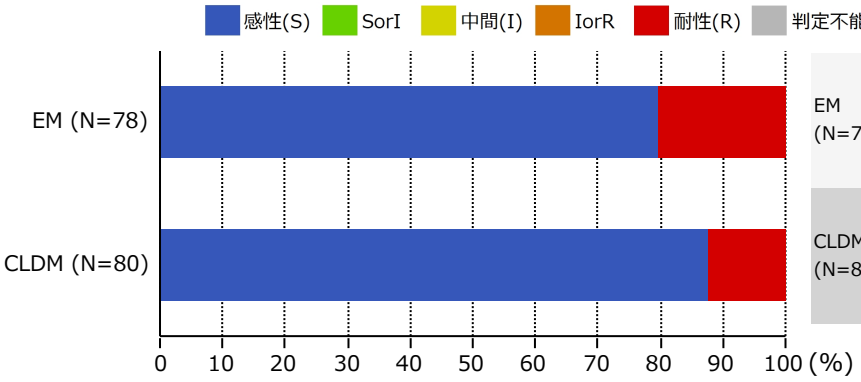
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

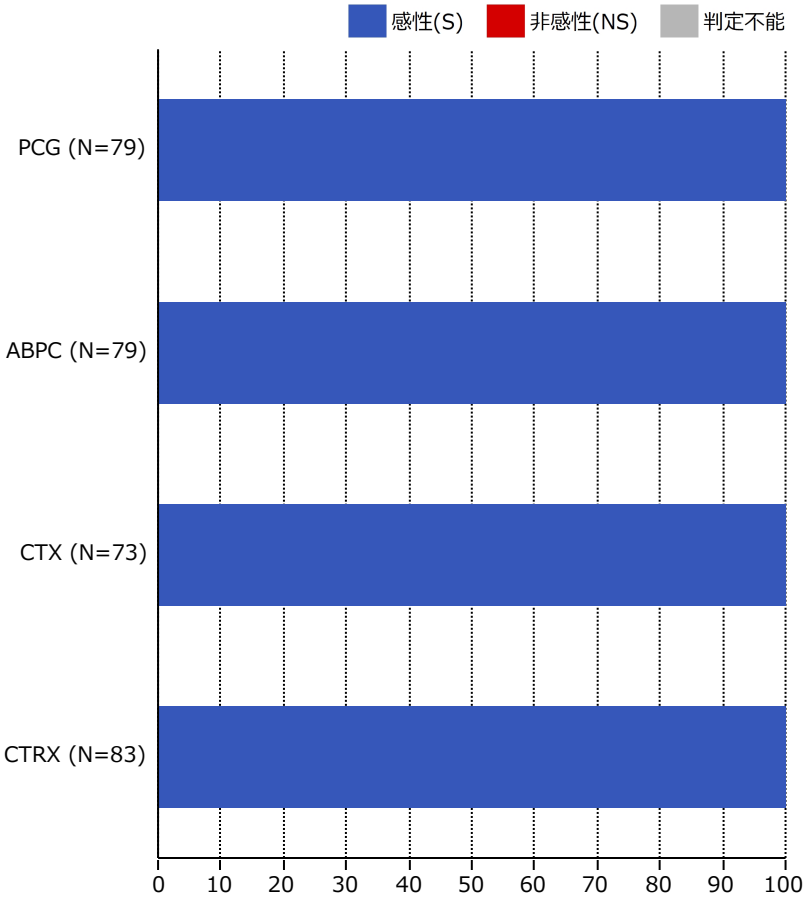
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus pyogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=78)	62 (79.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (20.5%)	0 (0.0%)
CLDM (N=80)	70 (87.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (12.5%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=79)	79 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
ABPC (N=79)	79 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=73)	73 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=83)	83 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

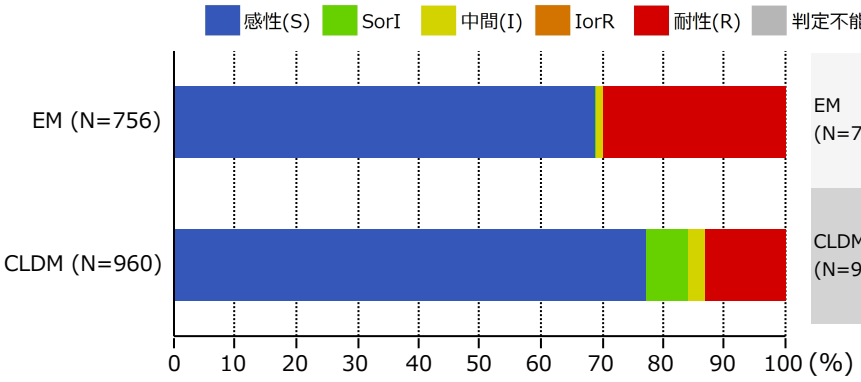
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

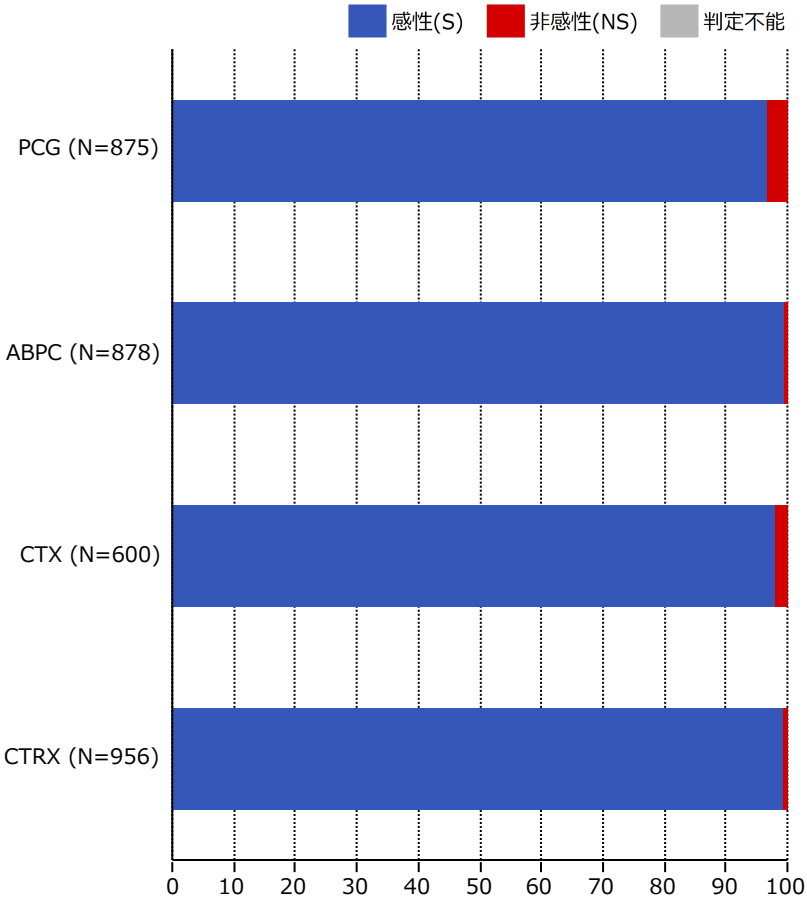
Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Streptococcus agalactiae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
EM (N=756)	520 (68.8%)	2 (0.3%)	8 (1.1%)	0 (0.0%)	226 (29.9%)	0 (0.0%)
CLDM (N=960)	740 (77.1%)	66 (6.9%)	27 (2.8%)	0 (0.0%)	127 (13.2%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
PCG (N=875)	846 (96.7%)	29 (3.3%)	0 (0.0%)
ABPC (N=878)	873 (99.4%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)
CTX (N=600)	588 (98.0%)	12 (2.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=956)	949 (99.3%)	7 (0.7%)	0 (0.0%)

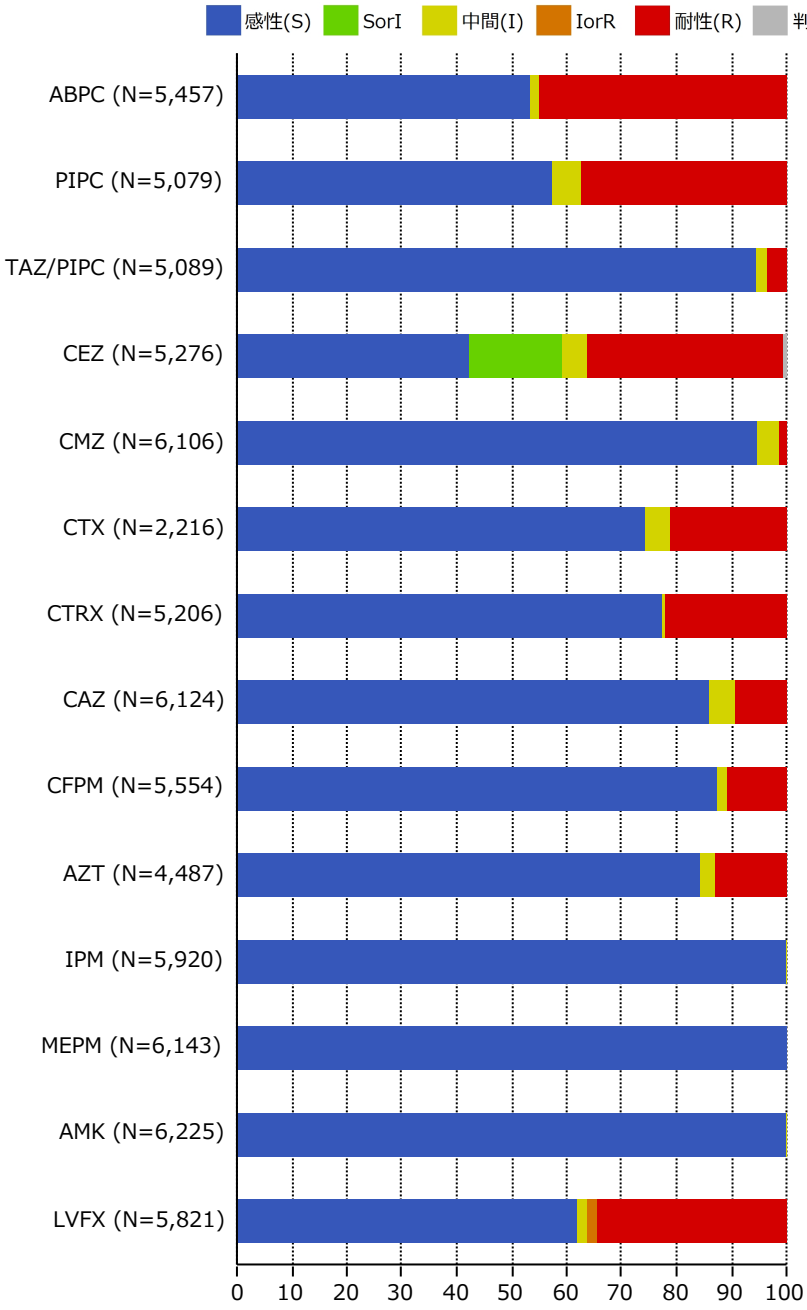
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Escherichia coli †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=5,457)	2,910 (53.3%)	0 (0.0%)	83 (1.5%)	0 (0.0%)	2,464 (45.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=5,079)	2,913 (57.4%)	0 (0.0%)	262 (5.2%)	0 (0.0%)	1,904 (37.5%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=5,089)	4,799 (94.3%)	0 (0.0%)	105 (2.1%)	0 (0.0%)	185 (3.6%)	0 (0.0%)
CEZ (N=5,276)	2,228 (42.2%)	890 (16.9%)	243 (4.6%)	0 (0.0%)	1,872 (35.5%)	43 (0.8%)
CMZ (N=6,106)	5,774 (94.6%)	0 (0.0%)	238 (3.9%)	0 (0.0%)	94 (1.5%)	0 (0.0%)
CTX (N=2,216)	1,644 (74.2%)	0 (0.0%)	101 (4.6%)	0 (0.0%)	471 (21.3%)	0 (0.0%)
CTRX (N=5,206)	4,022 (77.3%)	0 (0.0%)	28 (0.5%)	0 (0.0%)	1,156 (22.2%)	0 (0.0%)
CAZ (N=6,124)	5,254 (85.8%)	0 (0.0%)	300 (4.9%)	0 (0.0%)	570 (9.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=5,554)	4,850 (87.3%)	0 (0.0%)	106 (1.9%)	0 (0.0%)	598 (10.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=4,487)	3,777 (84.2%)	0 (0.0%)	121 (2.7%)	0 (0.0%)	589 (13.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=5,920)	5,915 (99.9%)	0 (0.0%)	5 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=6,143)	6,140 (100%)	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=6,225)	6,218 (99.9%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=5,821)	3,606 (61.9%)	0 (0.0%)	103 (1.8%)	104 (1.8%)	2,008 (34.5%)	0 (0.0%)

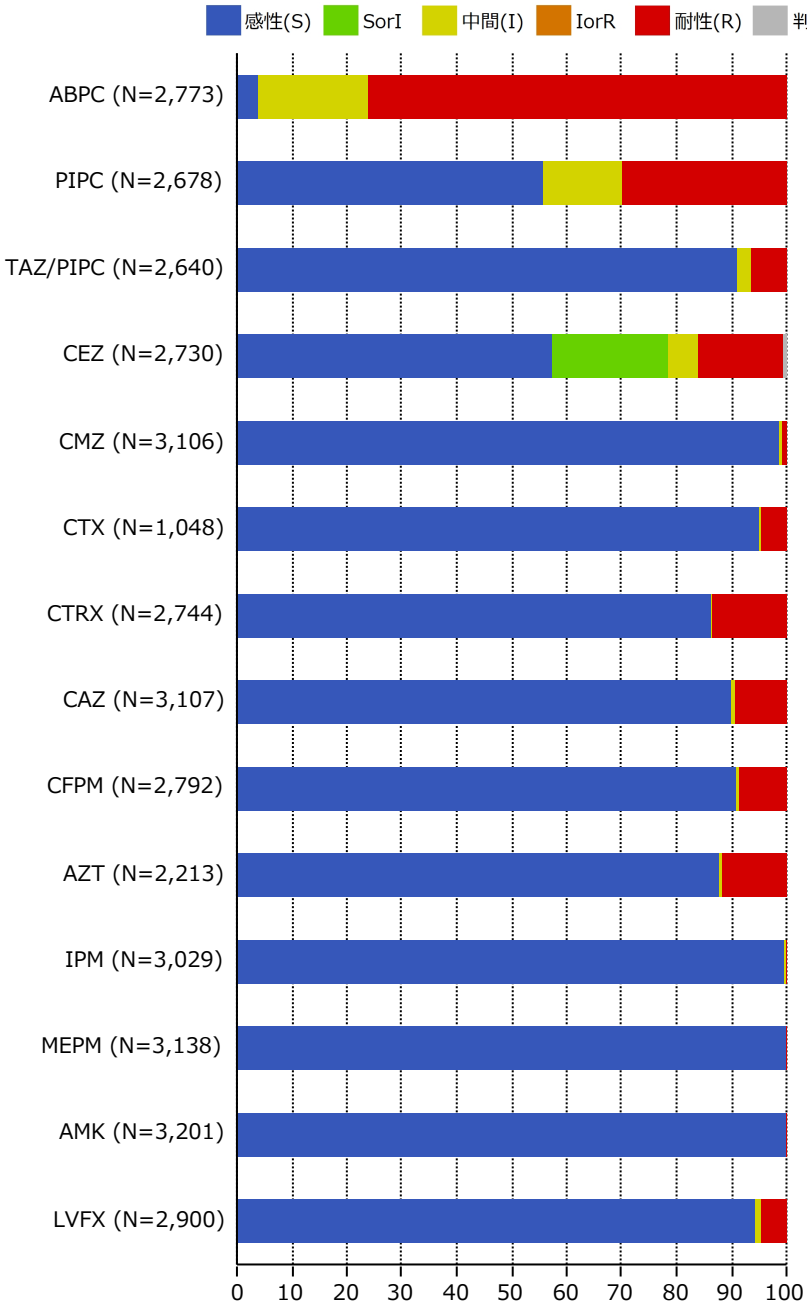
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella pneumoniae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=2,773)	104 (3.8%)	0 (0.0%)	557 (20.1%)	0 (0.0%)	2,112 (76.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=2,678)	1,493 (55.8%)	0 (0.0%)	382 (14.3%)	0 (0.0%)	803 (30.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,640)	2,401 (90.9%)	0 (0.0%)	71 (2.7%)	0 (0.0%)	168 (6.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=2,730)	1,565 (57.3%)	575 (21.1%)	147 (5.4%)	0 (0.0%)	426 (15.6%)	17 (0.6%)
CMZ (N=3,106)	3,062 (98.6%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	0 (0.0%)	29 (0.9%)	0 (0.0%)
CTX (N=1,048)	995 (94.9%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	49 (4.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=2,744)	2,364 (86.2%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)	371 (13.5%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,107)	2,789 (89.8%)	0 (0.0%)	28 (0.9%)	0 (0.0%)	290 (9.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=2,792)	2,535 (90.8%)	0 (0.0%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)	247 (8.8%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,213)	1,939 (87.6%)	0 (0.0%)	15 (0.7%)	0 (0.0%)	259 (11.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,029)	3,011 (99.4%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,138)	3,132 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,201)	3,195 (99.8%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	0 (0.0%)
LVFX (N=2,900)	2,728 (94.1%)	0 (0.0%)	32 (1.1%)	1 (0.0%)	139 (4.8%)	0 (0.0%)

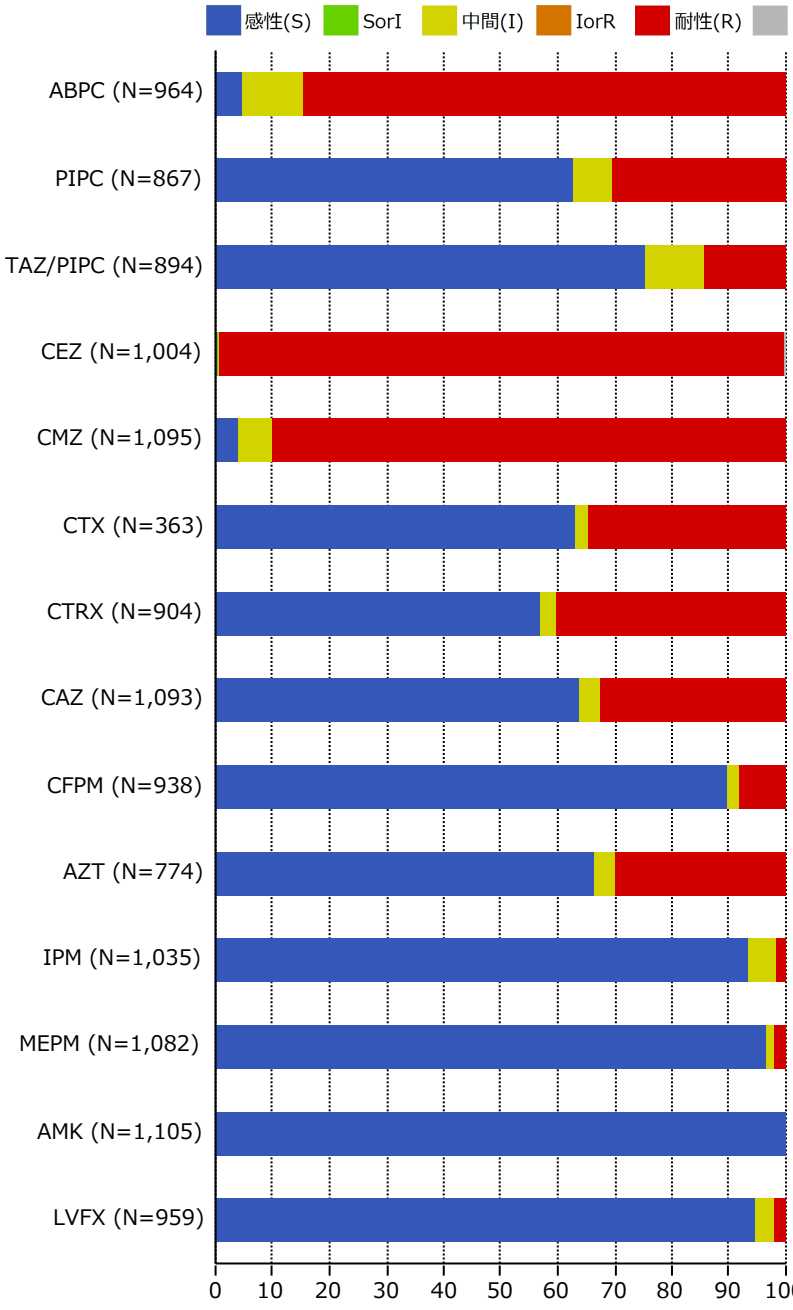
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=964)	44 (4.6%)	0 (0.0%)	104 (10.8%)	0 (0.0%)	816 (84.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=867)	544 (62.7%)	0 (0.0%)	58 (6.7%)	0 (0.0%)	265 (30.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=894)	672 (75.2%)	0 (0.0%)	94 (10.5%)	0 (0.0%)	128 (14.3%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,004)	2 (0.2%)	3 (0.3%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	994 (99.0%)	3 (0.3%)
CMZ (N=1,095)	45 (4.1%)	0 (0.0%)	64 (5.8%)	0 (0.0%)	986 (90.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=363)	229 (63.1%)	0 (0.0%)	8 (2.2%)	0 (0.0%)	126 (34.7%)	0 (0.0%)
CTRX (N=904)	515 (57.0%)	0 (0.0%)	24 (2.7%)	0 (0.0%)	365 (40.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,093)	698 (63.9%)	0 (0.0%)	39 (3.6%)	0 (0.0%)	356 (32.6%)	0 (0.0%)
CFPM (N=938)	840 (89.6%)	0 (0.0%)	20 (2.1%)	0 (0.0%)	78 (8.3%)	0 (0.0%)
AZT (N=774)	513 (66.3%)	0 (0.0%)	28 (3.6%)	0 (0.0%)	233 (30.1%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,035)	966 (93.3%)	0 (0.0%)	50 (4.8%)	0 (0.0%)	19 (1.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,082)	1,043 (96.4%)	0 (0.0%)	16 (1.5%)	0 (0.0%)	23 (2.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,105)	1,105 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=959)	906 (94.5%)	0 (0.0%)	33 (3.4%)	0 (0.0%)	20 (2.1%)	0 (0.0%)

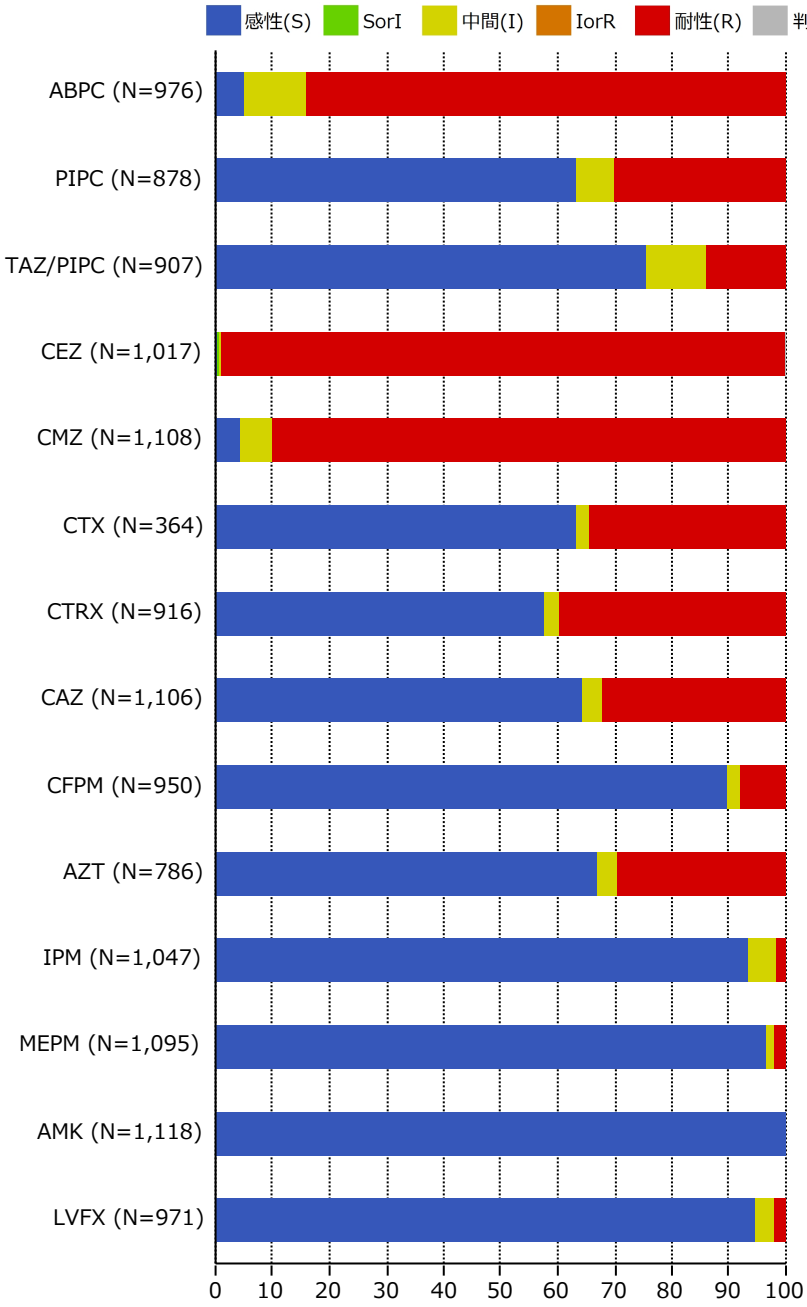
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Enterobacter cloacae complex †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=976)	49 (5.0%)	0 (0.0%)	107 (11.0%)	0 (0.0%)	820 (84.0%)	0 (0.0%)
PIPC (N=878)	555 (63.2%)	0 (0.0%)	58 (6.6%)	0 (0.0%)	265 (30.2%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=907)	685 (75.5%)	0 (0.0%)	94 (10.4%)	0 (0.0%)	128 (14.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=1,017)	2 (0.2%)	5 (0.5%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	1,005 (98.8%)	3 (0.3%)
CMZ (N=1,108)	47 (4.2%)	0 (0.0%)	64 (5.8%)	0 (0.0%)	997 (90.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=364)	230 (63.2%)	0 (0.0%)	8 (2.2%)	0 (0.0%)	126 (34.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=916)	527 (57.5%)	0 (0.0%)	24 (2.6%)	0 (0.0%)	365 (39.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=1,106)	711 (64.3%)	0 (0.0%)	39 (3.5%)	0 (0.0%)	356 (32.2%)	0 (0.0%)
CFPM (N=950)	852 (89.7%)	0 (0.0%)	20 (2.1%)	0 (0.0%)	78 (8.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=786)	525 (66.8%)	0 (0.0%)	28 (3.6%)	0 (0.0%)	233 (29.6%)	0 (0.0%)
IPM (N=1,047)	978 (93.4%)	0 (0.0%)	50 (4.8%)	0 (0.0%)	19 (1.8%)	0 (0.0%)
MEPM (N=1,095)	1,056 (96.4%)	0 (0.0%)	16 (1.5%)	0 (0.0%)	23 (2.1%)	0 (0.0%)
AMK (N=1,118)	1,118 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=971)	918 (94.5%)	0 (0.0%)	33 (3.4%)	0 (0.0%)	20 (2.1%)	0 (0.0%)

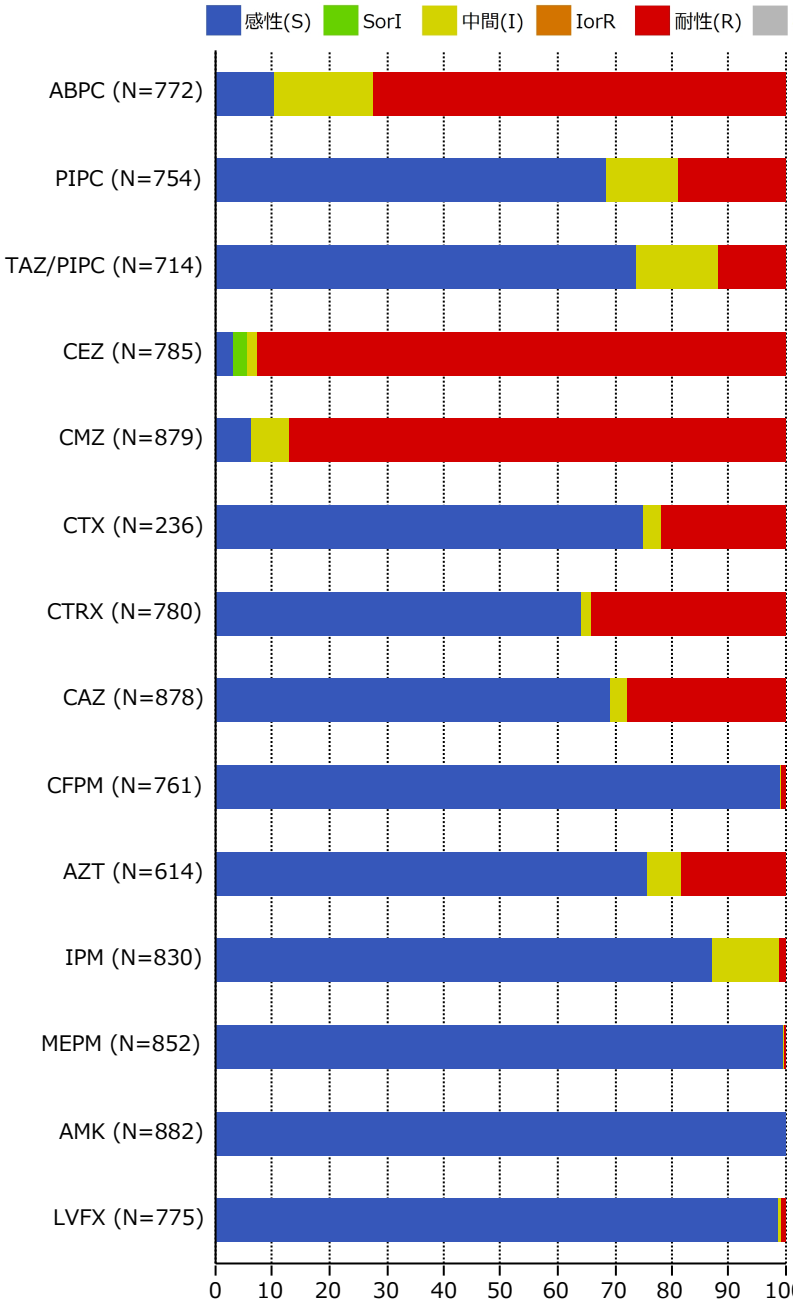
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Klebsiella aerogenes †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=772)	80 (10.4%)	0 (0.0%)	134 (17.4%)	0 (0.0%)	558 (72.3%)	0 (0.0%)
PIPC (N=754)	516 (68.4%)	0 (0.0%)	95 (12.6%)	0 (0.0%)	143 (19.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=714)	526 (73.7%)	0 (0.0%)	102 (14.3%)	0 (0.0%)	86 (12.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=785)	24 (3.1%)	19 (2.4%)	15 (1.9%)	0 (0.0%)	727 (92.6%)	0 (0.0%)
CMZ (N=879)	55 (6.3%)	0 (0.0%)	59 (6.7%)	0 (0.0%)	765 (87.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=236)	177 (75.0%)	0 (0.0%)	7 (3.0%)	0 (0.0%)	52 (22.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=780)	499 (64.0%)	0 (0.0%)	13 (1.7%)	0 (0.0%)	267 (34.2%)	1 (0.1%)
CAZ (N=878)	607 (69.1%)	0 (0.0%)	26 (3.0%)	0 (0.0%)	245 (27.9%)	0 (0.0%)
CFPM (N=761)	753 (98.9%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=614)	465 (75.7%)	0 (0.0%)	36 (5.9%)	0 (0.0%)	113 (18.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=830)	722 (87.0%)	0 (0.0%)	98 (11.8%)	0 (0.0%)	10 (1.2%)	0 (0.0%)
MEPM (N=852)	847 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)
AMK (N=882)	882 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=775)	763 (98.5%)	0 (0.0%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)

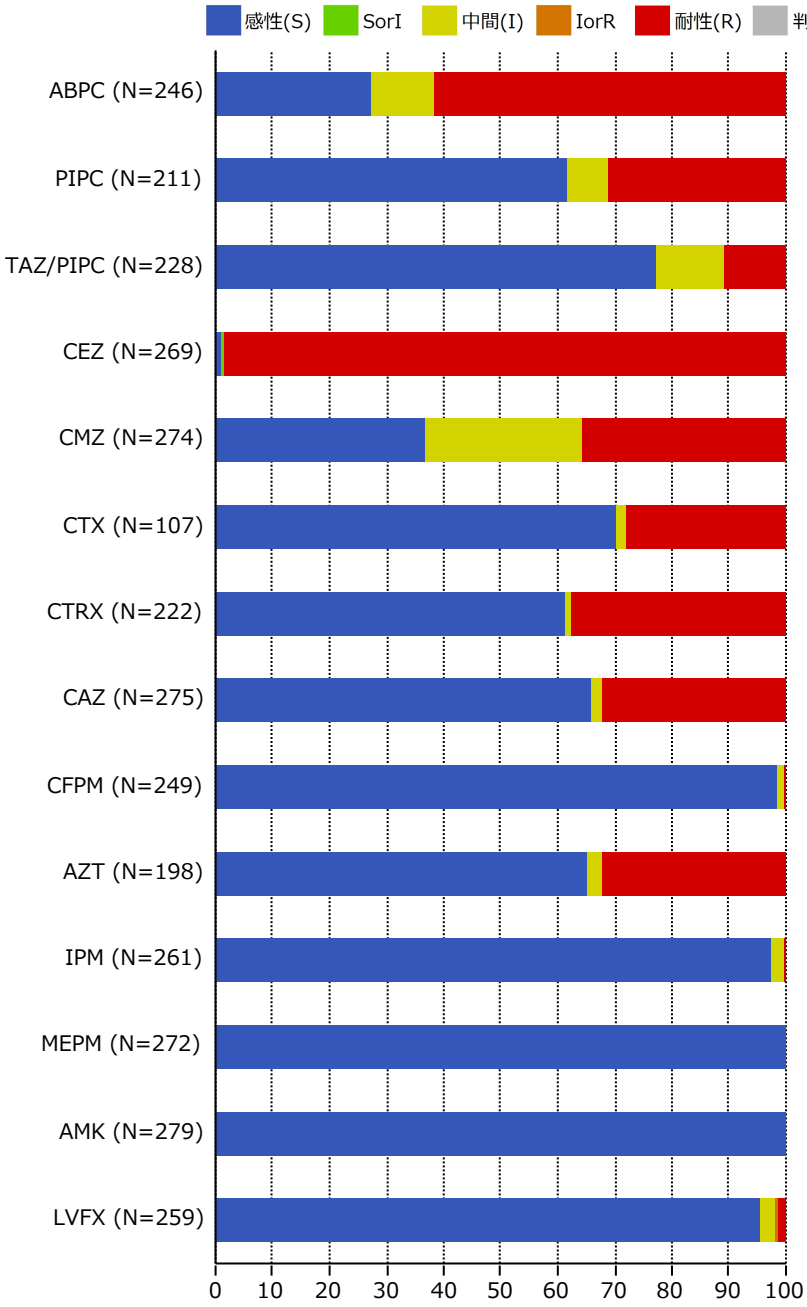
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter freundii †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=246)	67 (27.2%)	0 (0.0%)	27 (11.0%)	0 (0.0%)	152 (61.8%)	0 (0.0%)
PIPC (N=211)	130 (61.6%)	0 (0.0%)	15 (7.1%)	0 (0.0%)	66 (31.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=228)	176 (77.2%)	0 (0.0%)	27 (11.8%)	0 (0.0%)	25 (11.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=269)	3 (1.1%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	265 (98.5%)	0 (0.0%)
CMZ (N=274)	101 (36.9%)	0 (0.0%)	75 (27.4%)	0 (0.0%)	98 (35.8%)	0 (0.0%)
CTX (N=107)	75 (70.1%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	30 (28.0%)	0 (0.0%)
CTRX (N=222)	136 (61.3%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	84 (37.8%)	0 (0.0%)
CAZ (N=275)	181 (65.8%)	0 (0.0%)	5 (1.8%)	0 (0.0%)	89 (32.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=249)	245 (98.4%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
AZT (N=198)	129 (65.2%)	0 (0.0%)	5 (2.5%)	0 (0.0%)	64 (32.3%)	0 (0.0%)
IPM (N=261)	254 (97.3%)	0 (0.0%)	6 (2.3%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=272)	272 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=279)	279 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=259)	247 (95.4%)	0 (0.0%)	7 (2.7%)	1 (0.4%)	4 (1.5%)	0 (0.0%)

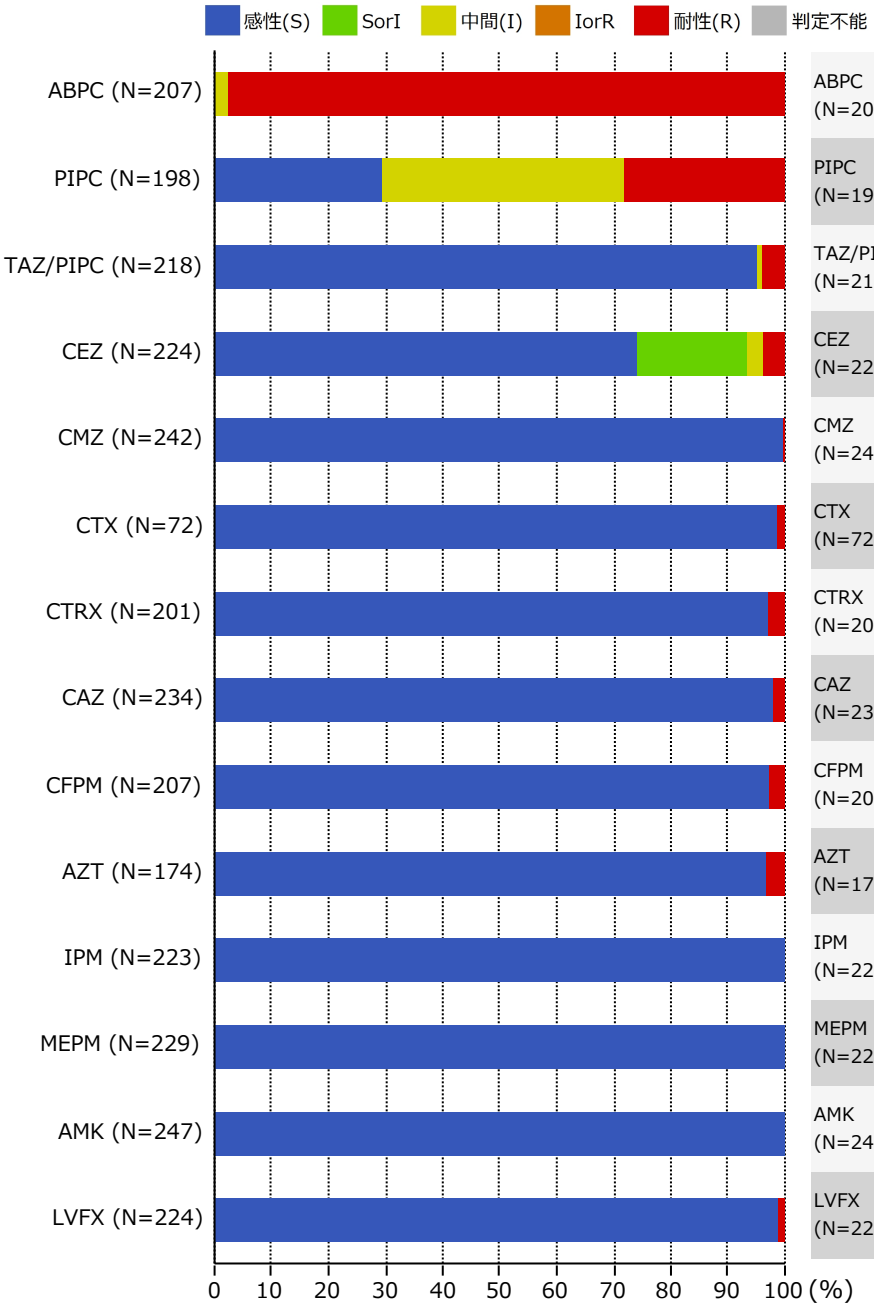
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Citrobacter koseri †

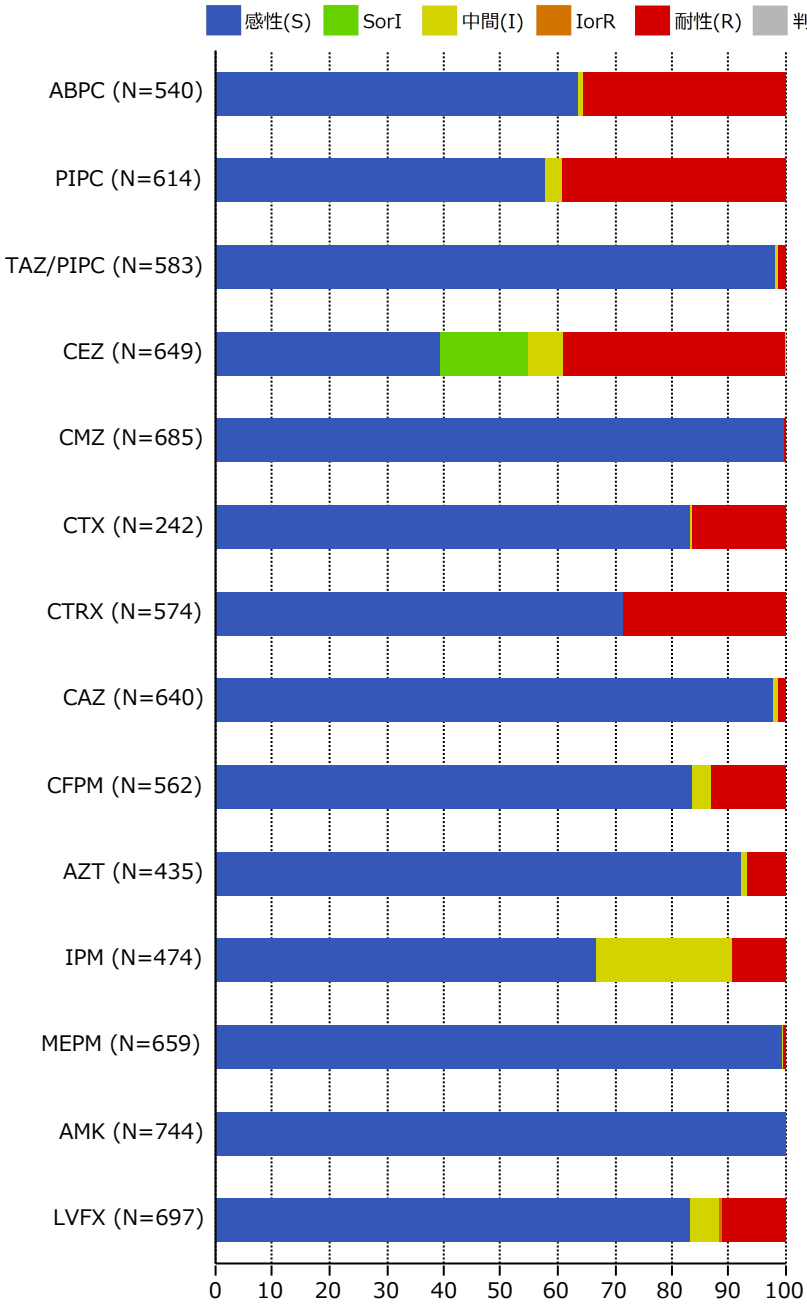


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=207)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.4%)	0 (0.0%)	202 (97.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=198)	58 (29.3%)	0 (0.0%)	84 (42.4%)	0 (0.0%)	56 (28.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=218)	207 (95.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	9 (4.1%)	0 (0.0%)
CEZ (N=224)	166 (74.1%)	43 (19.2%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)	9 (4.0%)	0 (0.0%)
CMZ (N=242)	241 (99.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
CTX (N=72)	71 (98.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)
CTRX (N=201)	195 (97.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (3.0%)	0 (0.0%)
CAZ (N=234)	229 (97.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.1%)	0 (0.0%)
CFPM (N=207)	201 (97.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (2.9%)	0 (0.0%)
AZT (N=174)	168 (96.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (3.4%)	0 (0.0%)
IPM (N=223)	223 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=229)	229 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=247)	247 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=224)	221 (98.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus mirabilis †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=540)	344 (63.7%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	0 (0.0%)	192 (35.6%)	0 (0.0%)
PIPC (N=614)	355 (57.8%)	0 (0.0%)	18 (2.9%)	0 (0.0%)	241 (39.3%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=583)	572 (98.1%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	8 (1.4%)	0 (0.0%)
CEZ (N=649)	256 (39.4%)	100 (15.4%)	39 (6.0%)	0 (0.0%)	252 (38.8%)	2 (0.3%)
CMZ (N=685)	683 (99.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
CTX (N=242)	201 (83.1%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	40 (16.5%)	0 (0.0%)
CTRX (N=574)	410 (71.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	164 (28.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=640)	625 (97.7%)	0 (0.0%)	6 (0.9%)	0 (0.0%)	9 (1.4%)	0 (0.0%)
CFPM (N=562)	469 (83.5%)	0 (0.0%)	19 (3.4%)	0 (0.0%)	74 (13.2%)	0 (0.0%)
AZT (N=435)	400 (92.0%)	0 (0.0%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	30 (6.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=474)	316 (66.7%)	0 (0.0%)	113 (23.8%)	0 (0.0%)	45 (9.5%)	0 (0.0%)
MEPM (N=659)	654 (99.2%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=744)	744 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=697)	579 (83.1%)	0 (0.0%)	36 (5.2%)	3 (0.4%)	79 (11.3%)	0 (0.0%)

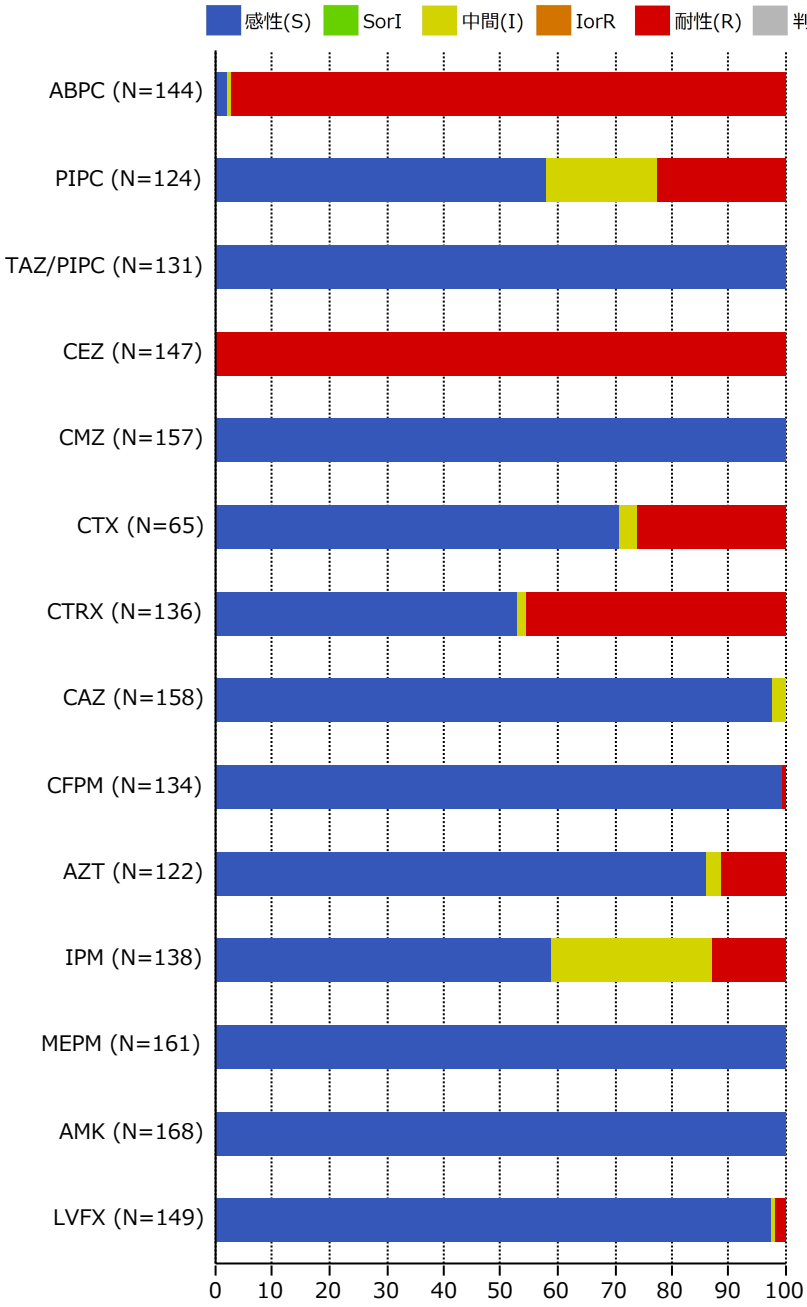
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Proteus vulgaris †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=144)	3 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	140 (97.2%)	0 (0.0%)
PIPC (N=124)	72 (58.1%)	0 (0.0%)	24 (19.4%)	0 (0.0%)	28 (22.6%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=131)	131 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CEZ (N=147)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	147 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=157)	157 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CTX (N=65)	46 (70.8%)	0 (0.0%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	17 (26.2%)	0 (0.0%)
CTRX (N=136)	72 (52.9%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	62 (45.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=158)	154 (97.5%)	0 (0.0%)	4 (2.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
CFPM (N=134)	133 (99.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)
AZT (N=122)	105 (86.1%)	0 (0.0%)	3 (2.5%)	0 (0.0%)	14 (11.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=138)	81 (58.7%)	0 (0.0%)	39 (28.3%)	0 (0.0%)	18 (13.0%)	0 (0.0%)
MEPM (N=161)	161 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
AMK (N=168)	168 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=149)	145 (97.3%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)

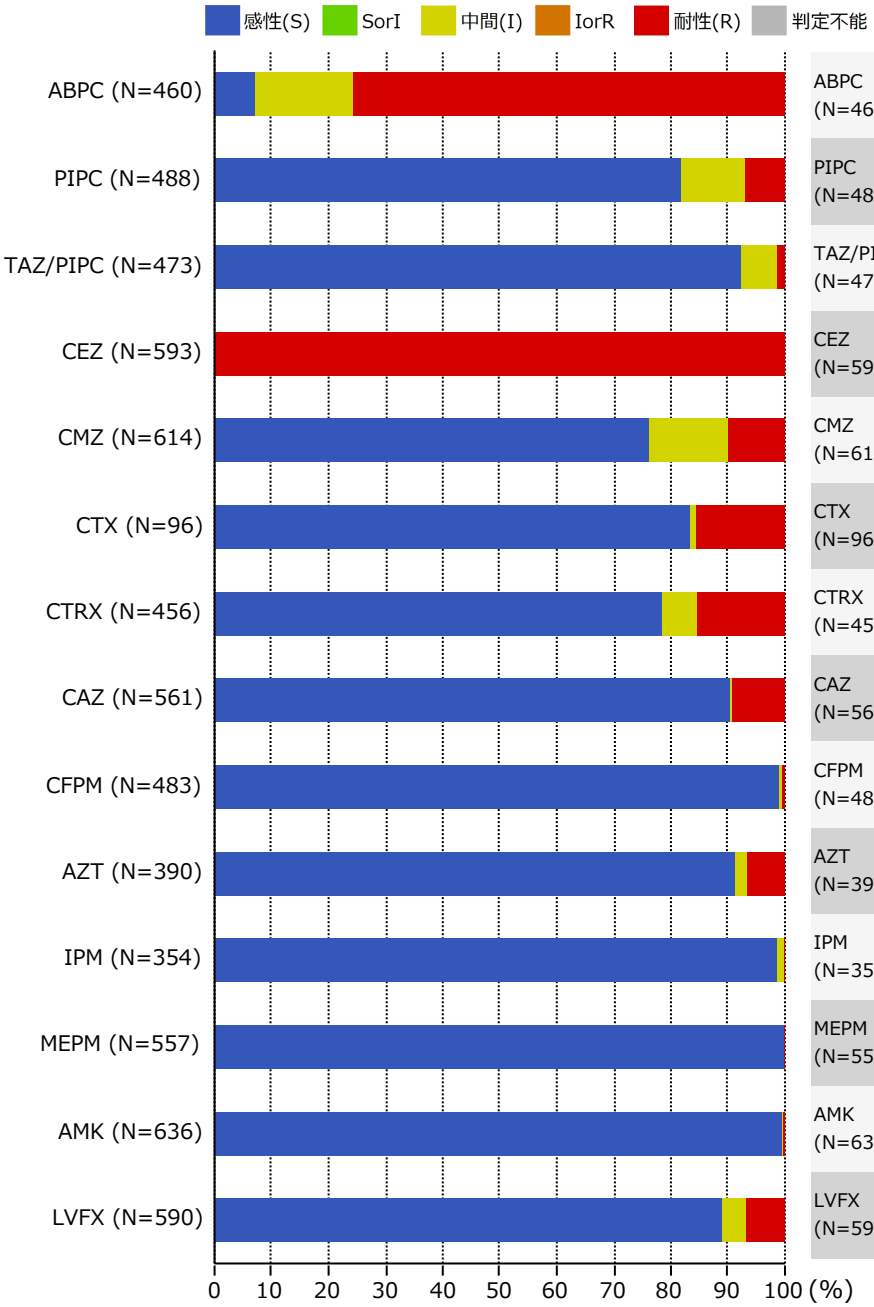
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Serratia marcescens †

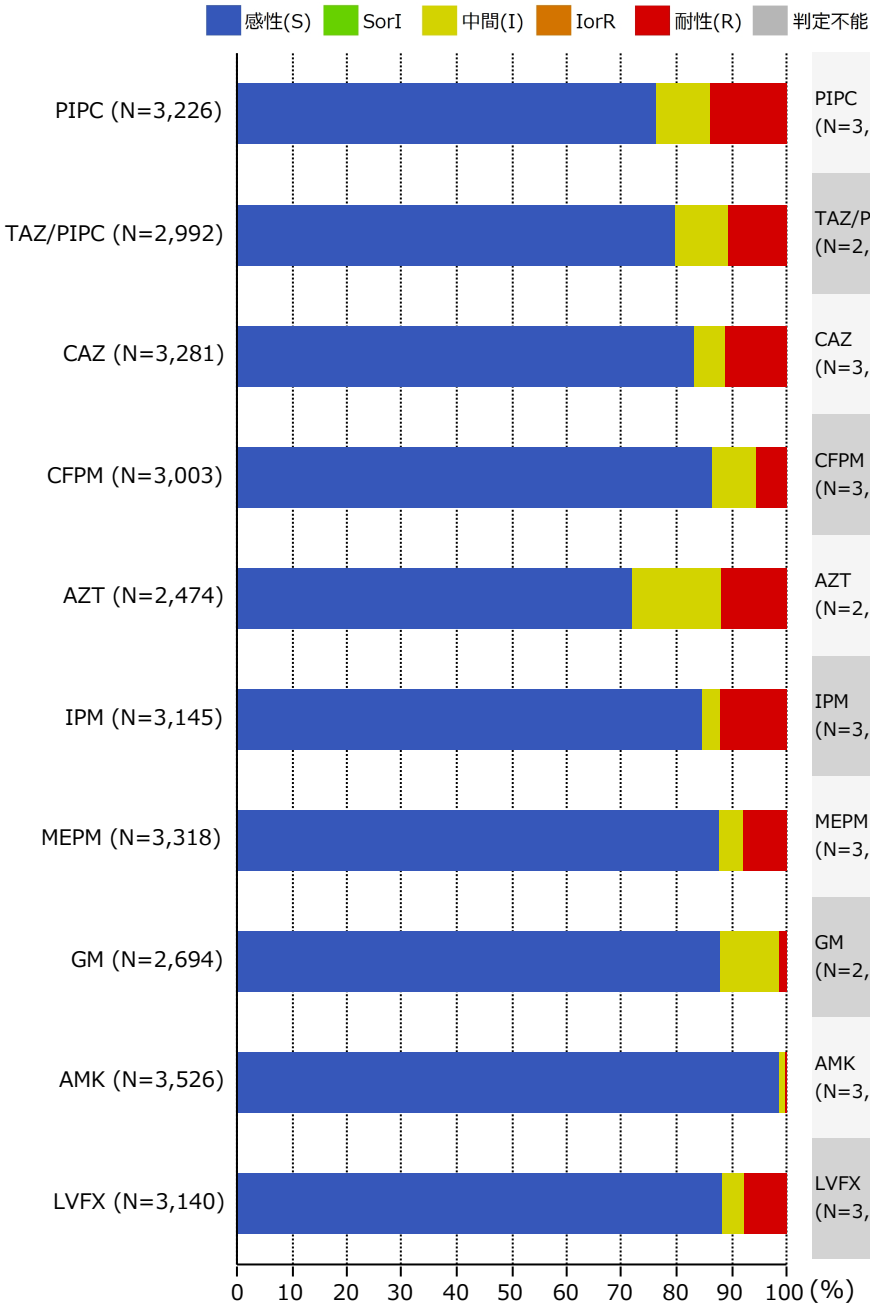


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=460)	33 (7.2%)	0 (0.0%)	79 (17.2%)	0 (0.0%)	348 (75.7%)	0 (0.0%)
PIPC (N=488)	399 (81.8%)	0 (0.0%)	55 (11.3%)	0 (0.0%)	34 (7.0%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=473)	436 (92.2%)	0 (0.0%)	30 (6.3%)	0 (0.0%)	7 (1.5%)	0 (0.0%)
CEZ (N=593)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	593 (100%)	0 (0.0%)
CMZ (N=614)	467 (76.1%)	0 (0.0%)	85 (13.8%)	0 (0.0%)	62 (10.1%)	0 (0.0%)
CTX (N=96)	80 (83.3%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	15 (15.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=456)	358 (78.5%)	0 (0.0%)	28 (6.1%)	0 (0.0%)	70 (15.4%)	0 (0.0%)
CAZ (N=561)	507 (90.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	52 (9.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=483)	478 (99.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)
AZT (N=390)	356 (91.3%)	0 (0.0%)	8 (2.1%)	0 (0.0%)	26 (6.7%)	0 (0.0%)
IPM (N=354)	349 (98.6%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)
MEPM (N=557)	556 (99.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)
AMK (N=636)	632 (99.4%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
LVFX (N=590)	525 (89.0%)	0 (0.0%)	24 (4.1%)	0 (0.0%)	41 (6.9%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Pseudomonas aeruginosa †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=3,226)	2,459 (76.2%)	0 (0.0%)	319 (9.9%)	0 (0.0%)	448 (13.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=2,992)	2,386 (79.7%)	0 (0.0%)	287 (9.6%)	0 (0.0%)	319 (10.7%)	0 (0.0%)
CAZ (N=3,281)	2,722 (83.0%)	0 (0.0%)	188 (5.7%)	0 (0.0%)	371 (11.3%)	0 (0.0%)
CFPM (N=3,003)	2,592 (86.3%)	0 (0.0%)	247 (8.2%)	0 (0.0%)	164 (5.5%)	0 (0.0%)
AZT (N=2,474)	1,775 (71.7%)	0 (0.0%)	404 (16.3%)	0 (0.0%)	295 (11.9%)	0 (0.0%)
IPM (N=3,145)	2,657 (84.5%)	0 (0.0%)	107 (3.4%)	1 (0.0%)	380 (12.1%)	0 (0.0%)
MEPM (N=3,318)	2,908 (87.6%)	0 (0.0%)	142 (4.3%)	1 (0.0%)	267 (8.0%)	0 (0.0%)
GM (N=2,694)	2,368 (87.9%)	0 (0.0%)	286 (10.6%)	0 (0.0%)	40 (1.5%)	0 (0.0%)
AMK (N=3,526)	3,476 (98.6%)	0 (0.0%)	37 (1.0%)	0 (0.0%)	13 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=3,140)	2,767 (88.1%)	0 (0.0%)	127 (4.0%)	0 (0.0%)	246 (7.8%)	0 (0.0%)

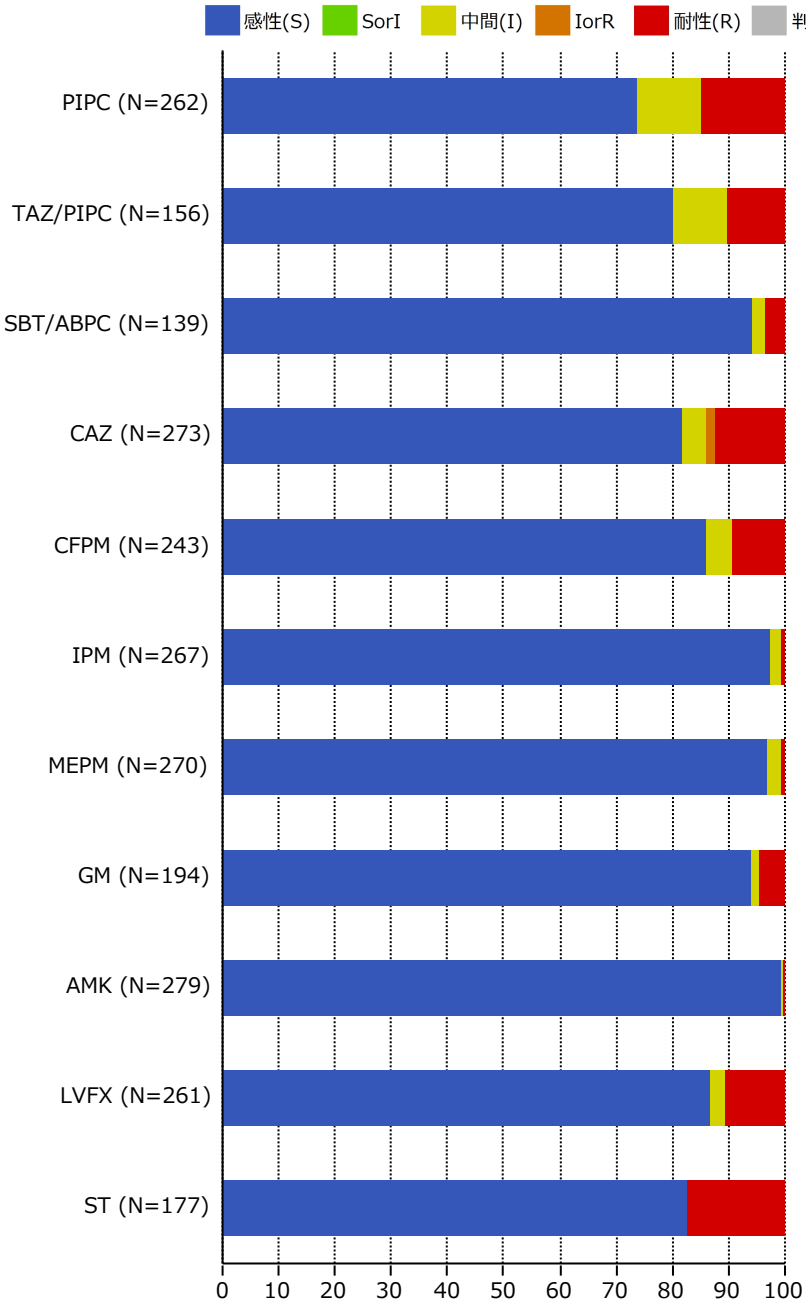
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Acinetobacter spp. †

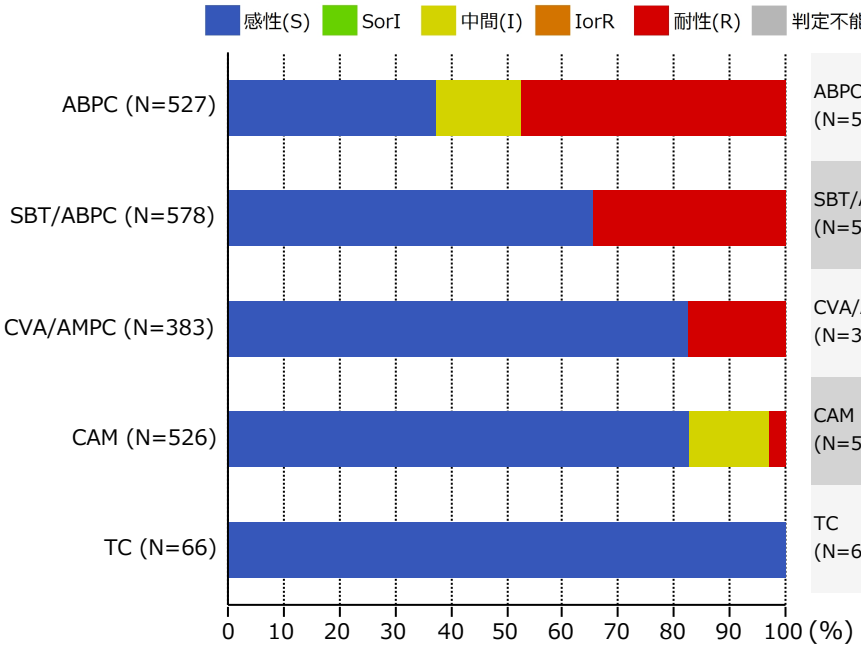


	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
PIPC (N=262)	193 (73.7%)	0 (0.0%)	30 (11.5%)	0 (0.0%)	39 (14.9%)	0 (0.0%)
TAZ/PIPC (N=156)	125 (80.1%)	0 (0.0%)	15 (9.6%)	0 (0.0%)	16 (10.3%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=139)	131 (94.2%)	0 (0.0%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	5 (3.6%)	0 (0.0%)
CAZ (N=273)	223 (81.7%)	0 (0.0%)	12 (4.4%)	4 (1.5%)	34 (12.5%)	0 (0.0%)
CFPM (N=243)	209 (86.0%)	0 (0.0%)	11 (4.5%)	0 (0.0%)	23 (9.5%)	0 (0.0%)
IPM (N=267)	260 (97.4%)	0 (0.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)
MEPM (N=270)	261 (96.7%)	0 (0.0%)	7 (2.6%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)
GM (N=194)	182 (93.8%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	9 (4.6%)	0 (0.0%)
AMK (N=279)	277 (99.3%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
LVFX (N=261)	226 (86.6%)	0 (0.0%)	7 (2.7%)	0 (0.0%)	28 (10.7%)	0 (0.0%)
ST (N=177)	146 (82.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	31 (17.5%)	0 (0.0%)

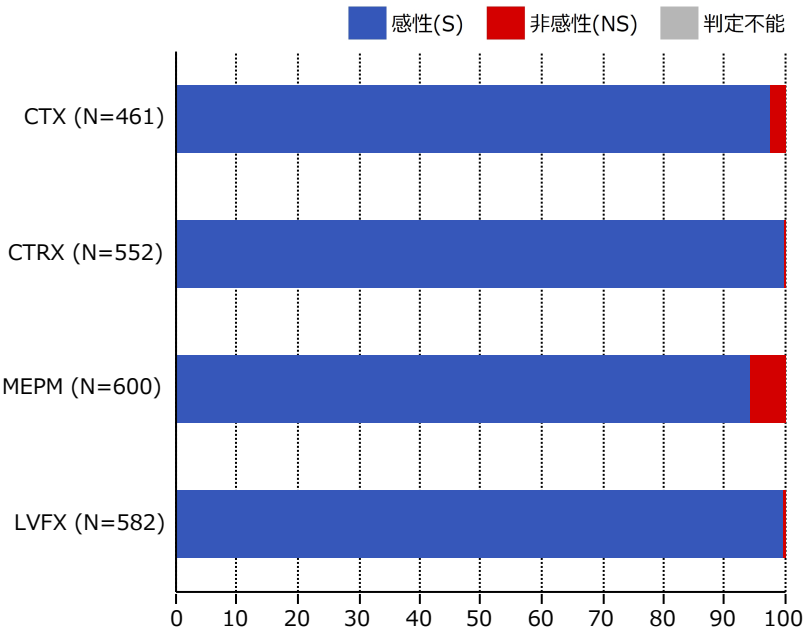
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

7. 主要菌の抗菌薬感受性*

Haemophilus influenzae †



	感性(S)	SorI	中間(I)	IorR	耐性(R)	判定不能
ABPC (N=527)	197 (37.4%)	0 (0.0%)	80 (15.2%)	0 (0.0%)	250 (47.4%)	0 (0.0%)
SBT/ABPC (N=578)	378 (65.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	200 (34.6%)	0 (0.0%)
CVA/AMPC (N=383)	316 (82.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	67 (17.5%)	0 (0.0%)
CAM (N=526)	434 (82.5%)	0 (0.0%)	76 (14.4%)	0 (0.0%)	16 (3.0%)	0 (0.0%)
TC (N=66)	66 (100%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)



	感性(S)	非感性(NS)	判定不能
CTX (N=461)	449 (97.4%)	12 (2.6%)	0 (0.0%)
CTRX (N=552)	550 (99.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)
MEPM (N=600)	564 (94.0%)	36 (6.0%)	0 (0.0%)
LVFX (N=582)	579 (99.5%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

菌名	菌名コード Ver.6.1
Staphylococcus aureus	1301,1303-1306
Staphylococcus epidermidis	1312
Streptococcus pneumoniae	1131
Enterococcus faecalis	1201,1202
Enterococcus faecium	1205,1206
Escherichia coli	2001-2007
Klebsiella pneumoniae	2351
Enterobacter cloacae complex＊	2151,2155,2157-2161
Klebsiella aerogenes	2152
Enterobacterales	2000-2691,3150-3151
Pseudomonas aeruginosa	4001
Acinetobacter spp.	4400-4403

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

菌名 †	概要	微量液体希釈法の判定基準	菌名コード Ver.6.1
MRSA	MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus* または選択培地で MRSA と確認された菌	MPIPC ≧4μg/mL CFX ≧8μg/mL	1301,1303
VRSA	VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus*	VCM ≧16μg/mL	1301,1303-1306
VRE	下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp. ・VCM が微量液体希釈法で耐性 ・選択培地で VRE と確認された菌 注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く	VCM ≧16μg/mL	1201,1202,1205, 1206,1209,1210, 1213-1217
PRSP	PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae* 注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す 401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水） 405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水）	無菌検体 PCG ≧0.125μg/mL 無菌検体以外 PCG ≧4μg/mL	1131
MDRP	下記全てに該当する *P. aeruginosa* 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧8μg/mL MEPM ≧8μg/mL 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧2μg/mL LVFX ≧4μg/mL	4001
MDRA	下記全てに該当する *Acinetobacter* spp. 1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性 2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性 3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性	1.IPM ≧16μg/mL、 MEPM ≧16μg/mL ‡ 2.AMK ≧32μg/mL 3.CPFX ≧4μg /mL LVFX ≧8μg/mL ‡	4400-4403
CRE	MEPM が耐性の腸内細菌目細菌	1.MEPM ≧2μg/mL	2000-2691,3150-3151
カルバペネム耐性緑膿菌	IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa*	IPM・MEPM ≧8μg/mL	4001
第三世代セファロスポリン 耐性肺炎桿菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2351
第三世代セファロスポリン 耐性大腸菌	CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli*	CTX・CTRX≧4μg/mL ‡ CAZ ≧16μg/mL ‡	2001-2007
フルオロキノロン 耐性大腸菌	フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli*	NFLX ≧16μg/mL ‡ OFLX ≧8μg/mL ‡ LVFX ≧8μg/mL ‡ LFLX ≧8μg/mL ‡ CPFX ≧4μg/mL ‡	2001-2007

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

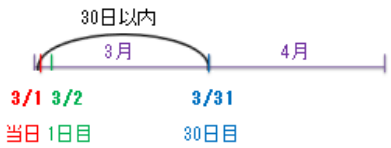
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

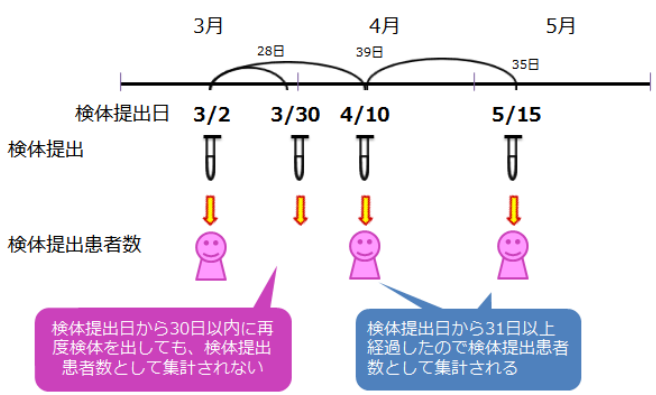
例)



2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

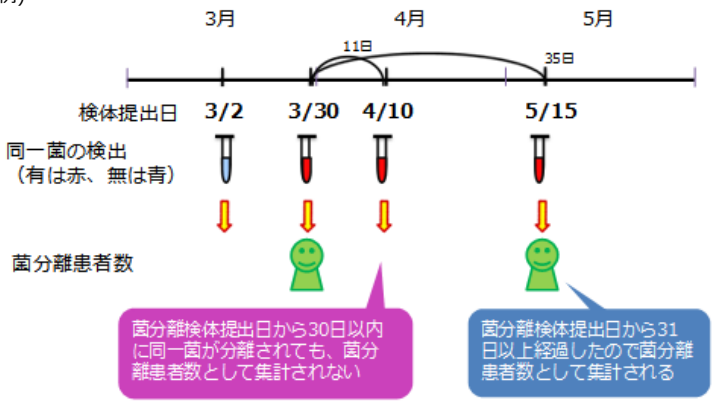
例)



3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)



4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

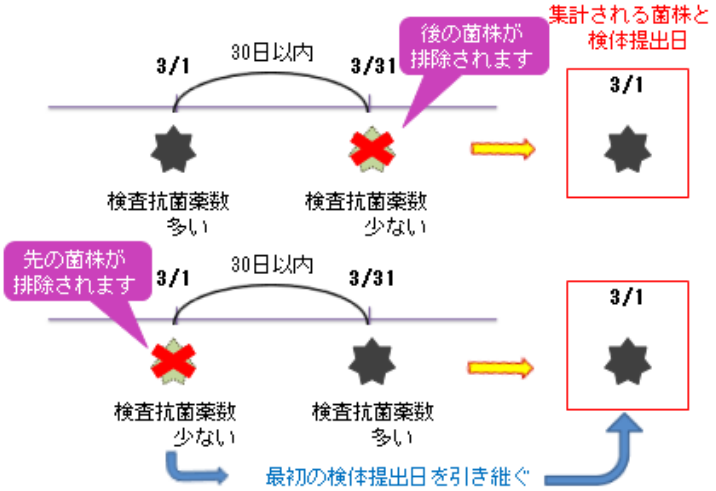
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

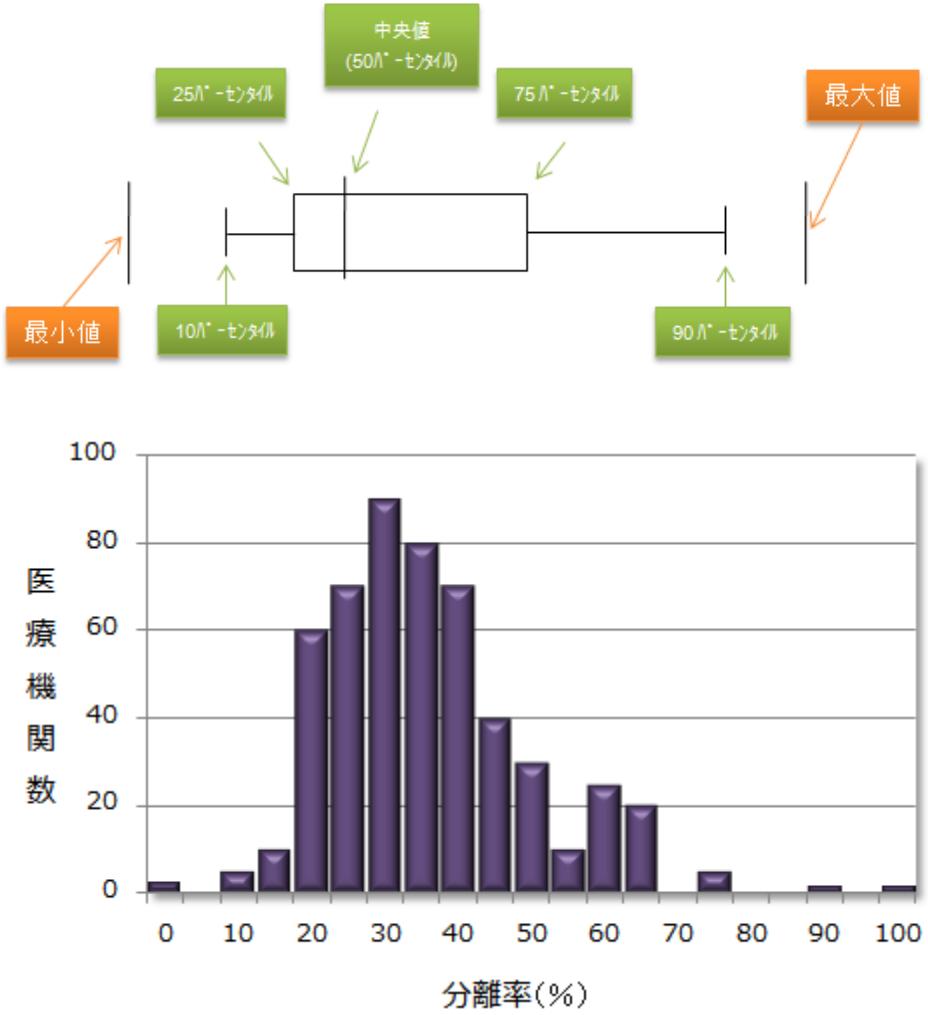
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。



※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

